

難治性がん疼痛治療に関する 医療機関対象質問紙調査

がん患者の療養生活の最終段階における
体系的な苦痛緩和法の構築に関する研究（ 19EA1011 ）

班長 里見絵理子

分担 松本禎久

研究協力者 上原優子 小杉寿文 曾根美雪 中村直樹

水嶋章郎 宮下光令 森田達也 山口拓洋

難治性がん疼痛に関する施設対象全国質問紙調査

【対象】

拠点病院 全402施設

拠点病院以外の病院 1000施設

内訳

地域がん診療病院 45施設

ランダムに抽出された 955施設

(人口比に基づいて都道府県ごとの施設数を決め、リスト化した8123施設から除外対象を除き抽出)

在宅療養支援診療所 1000施設

(人口比に基づいて都道府県ごとの施設数を決め、リスト化した14822施設から除外対象を除き抽出)

拠点病院以外の病院・在宅療養支援診療所の除外基準

- ①50床未満の病院
- ②精神科、小児科、産科を主とする入院診療を行っている病院
- ③以下の「診療科や診療体系を表す言葉」が病院名称に含まれる病院
脳神経・卒中・てんかん・循環器・血管・心臓・整形外科・手の外科・脊椎・
関節・リウマチ・リハビリ（リハビリテーション）・眼科・健診・検診・
美容・救急・ハート）。

※ただし、除外とする「診療科や診療体系を表す言葉」以外も名称に含まれる病院についてはホームページ等で確認のうえ除外とするかを個々に決定し、「ハート」については複数の意味を含むため、ホームページ等で確認のうえ除外とするかを個々に決定した。

難治性がん疼痛に関する施設対象全国調査

有効回答数	がん診療連携拠点病院（全施設対象）	199※/402施設 (49.5%)
	がん診療連携拠点病院以外の病院（抽出）	198※/1000施設 (19.8%)
	在宅療養支援診療所（抽出）	196※/1000施設 (19.6%)
方法	質問紙調査 (施設背景・がん疼痛治療の臨床の実際や連携に関する質問)	
実施時期	2021年1～4月 2021年4～5月	送付～回収 集計

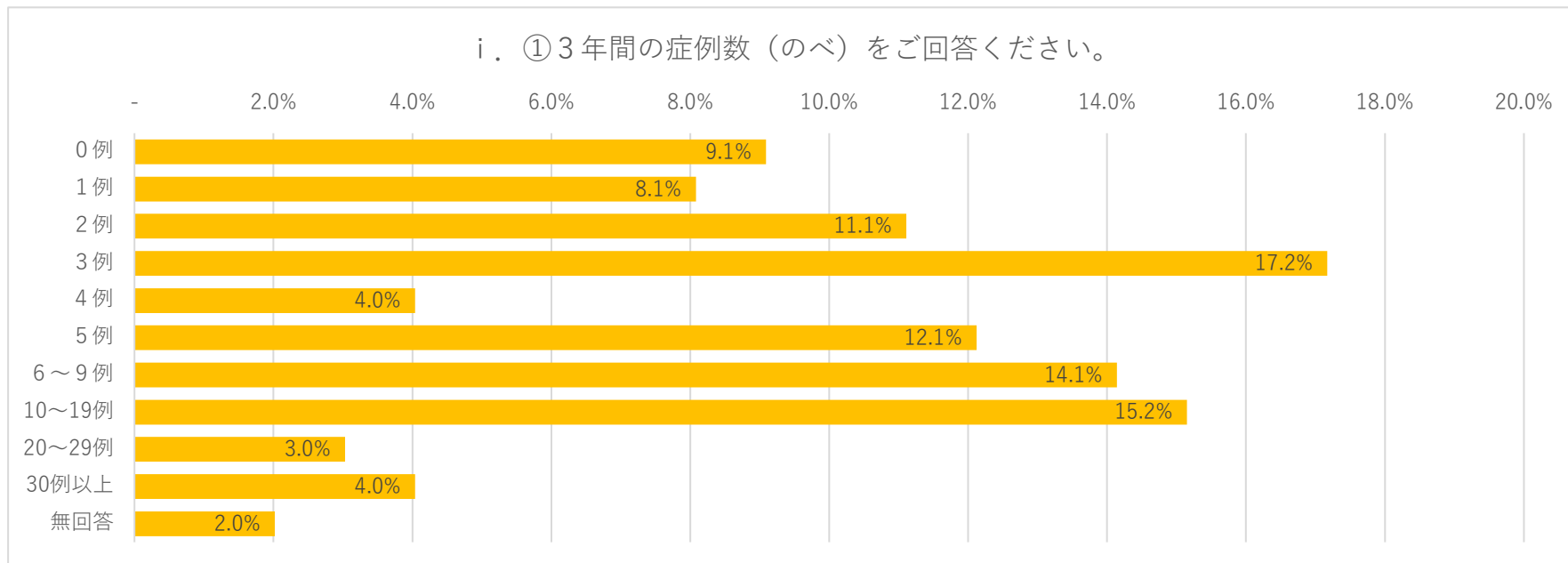
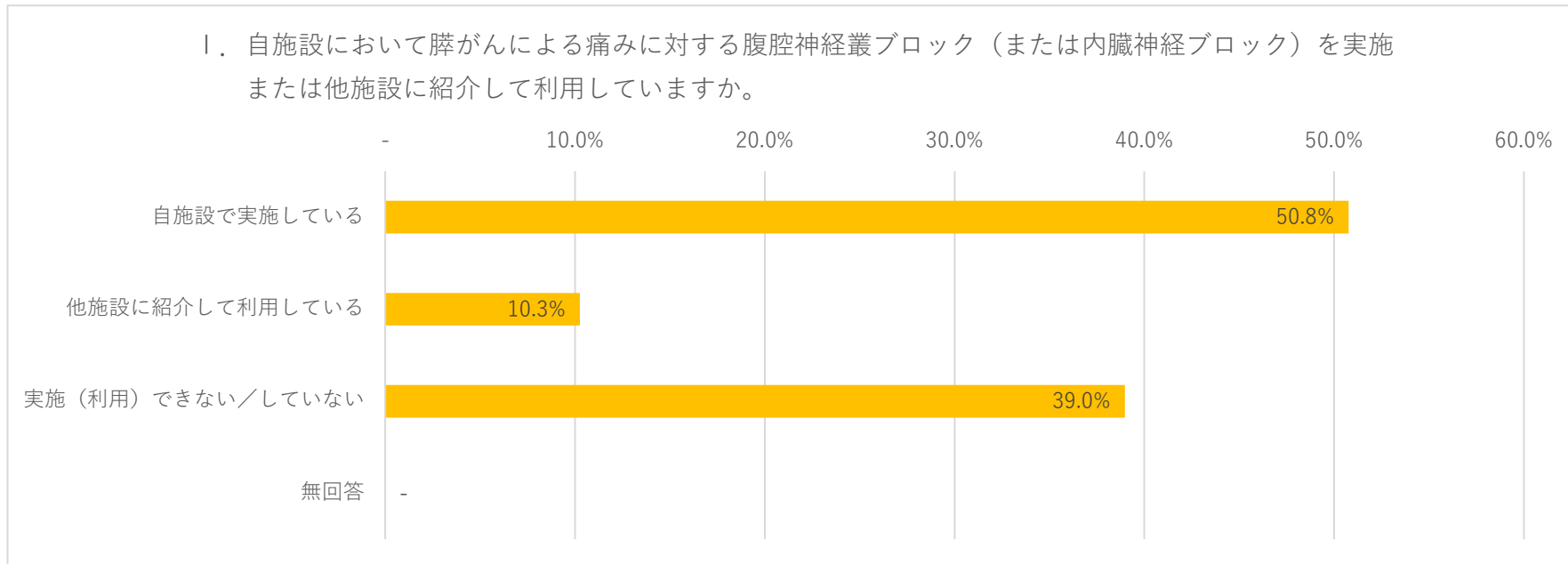
※ 各質問領域ごとに回答数が異なるため、
各対象グループの最大回答数

目次

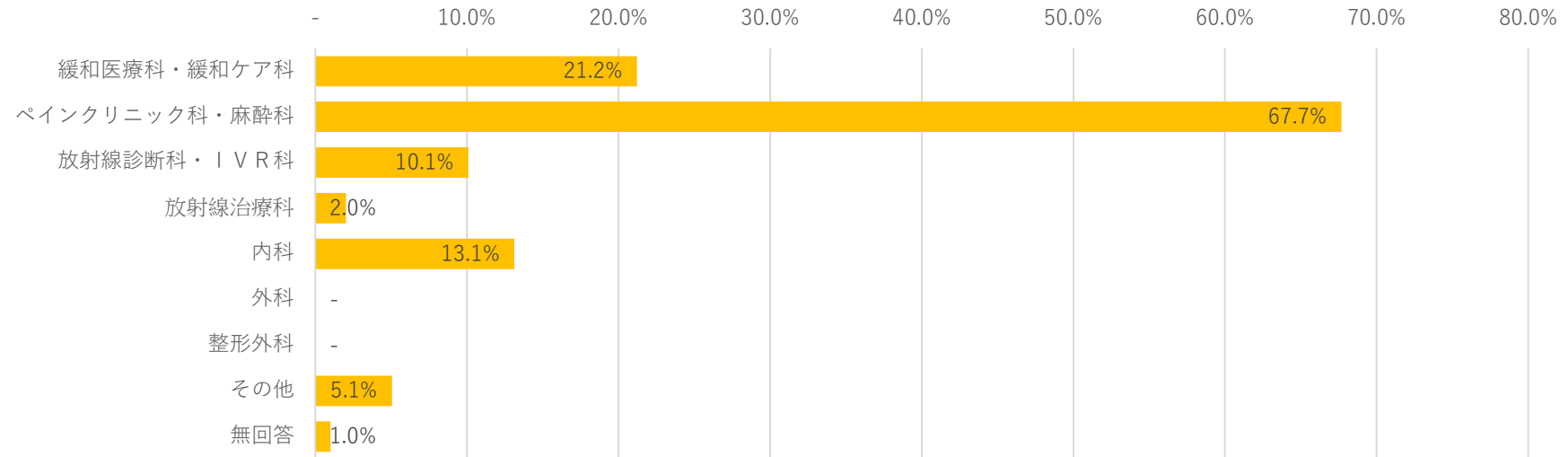
- がん診療連携拠点病院
- がん診療連携拠点病院以外の病院
- 在宅療養支援診療所

がん診療連携拠点病院

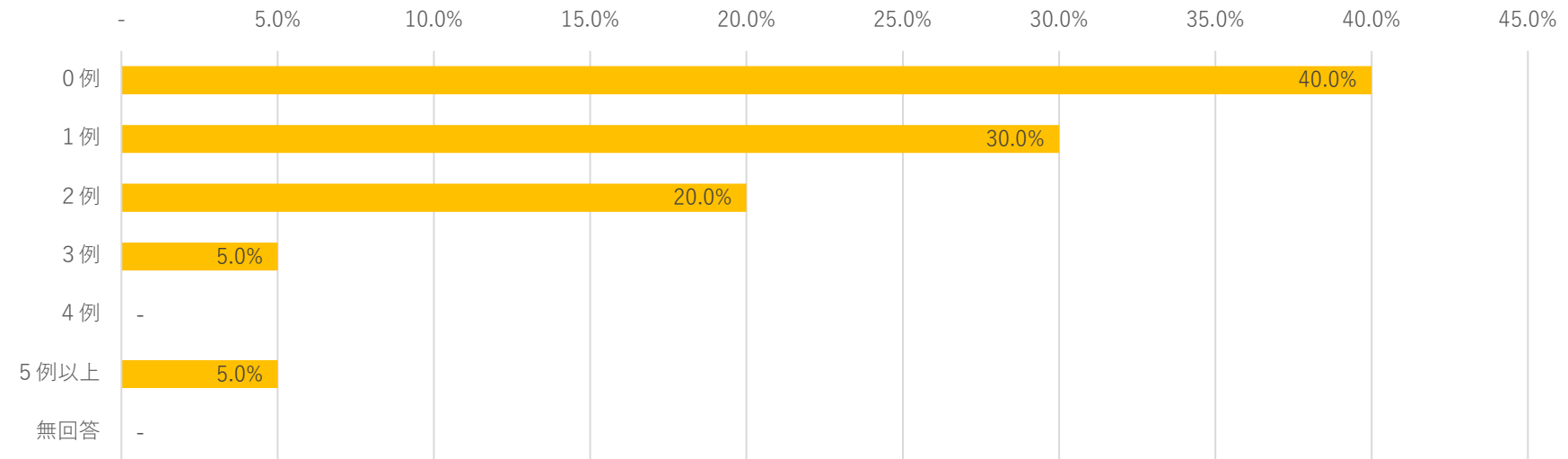
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院



i. ②実施しているのはどの診療科ですか。下記よりお選びください（複数回答可）。

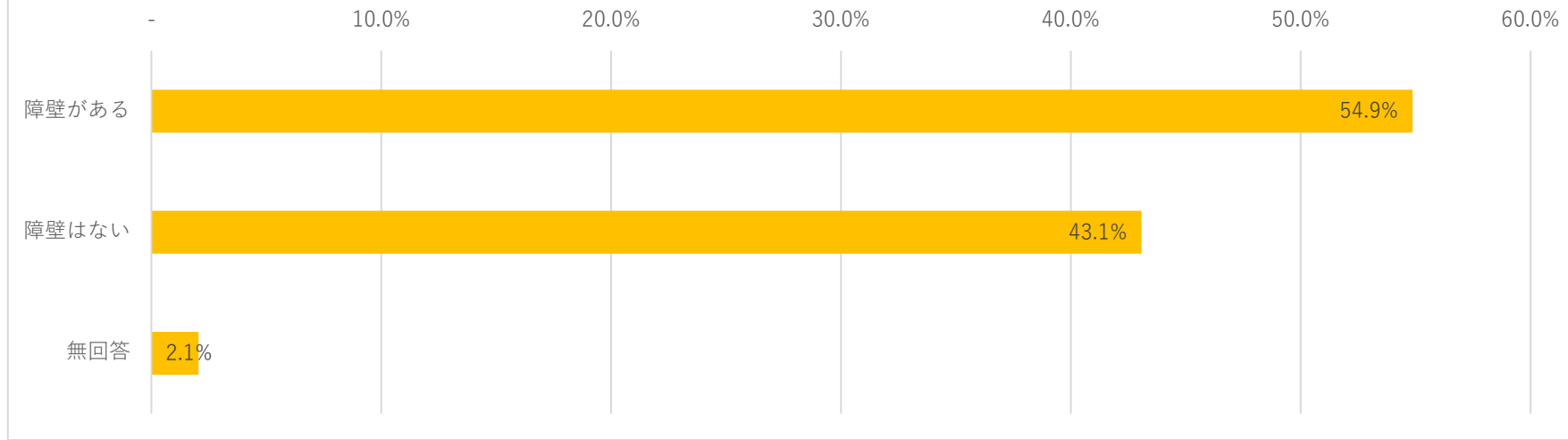


ii. ①3年間の症例数（のべ）をご回答ください。



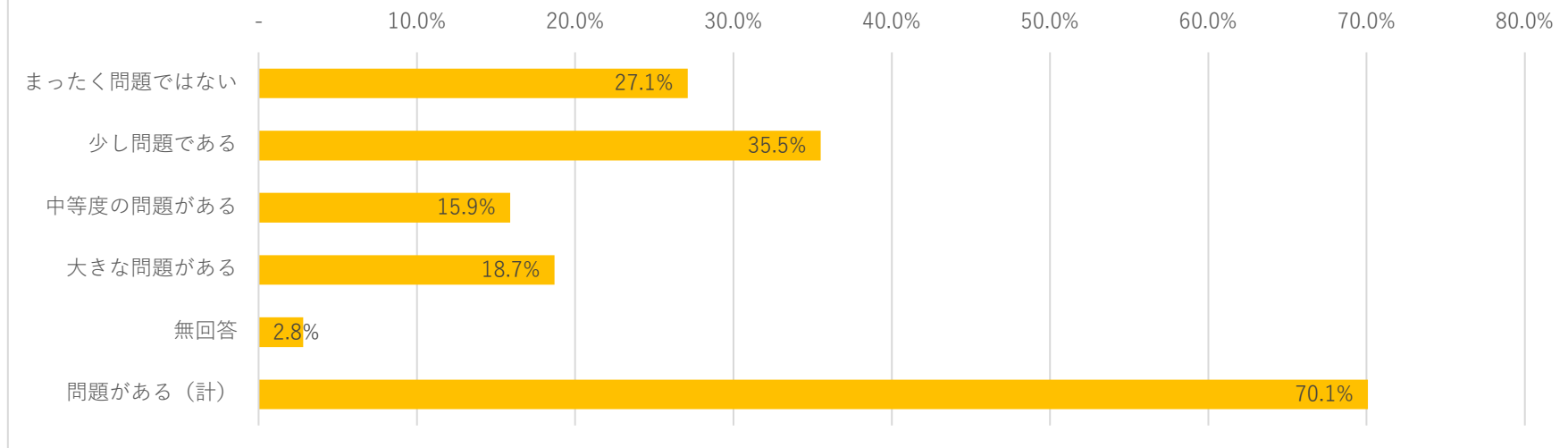
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

II. 膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック（または内臓神経ブロック）について、実施（利用）の障壁はありますか。



III. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

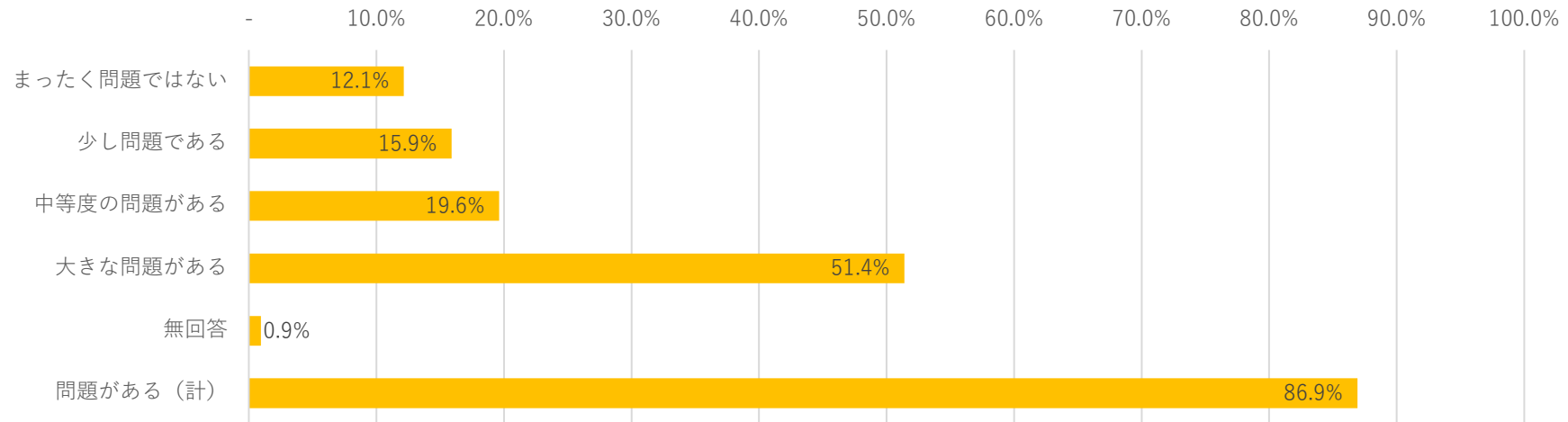
1) 適応を判断できる医療者がいない



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

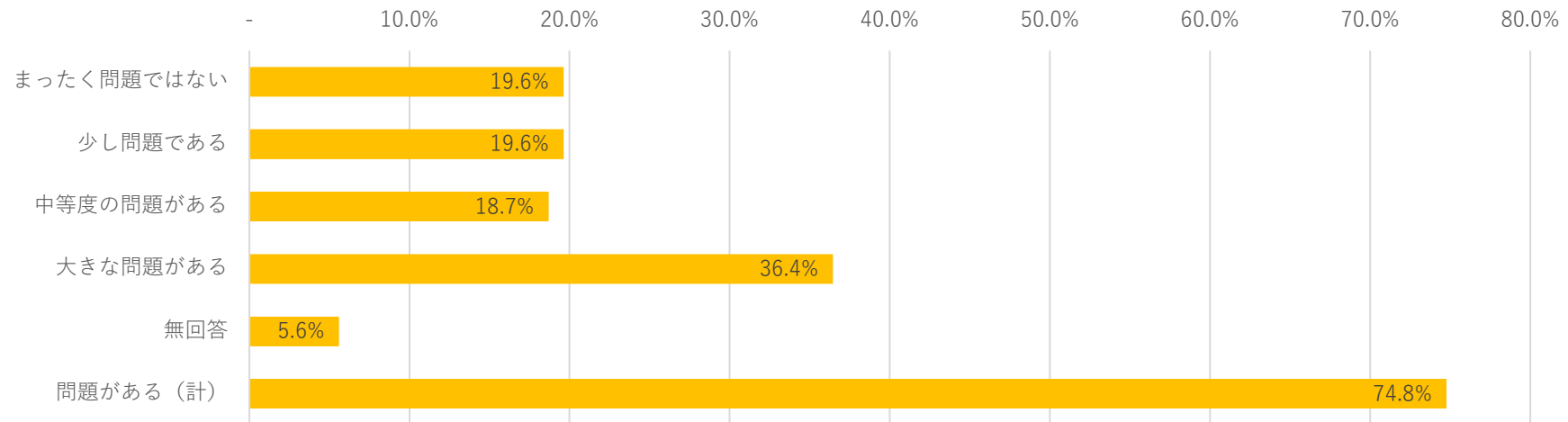
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

2) 技術的に実施できる医師がいない／少ない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

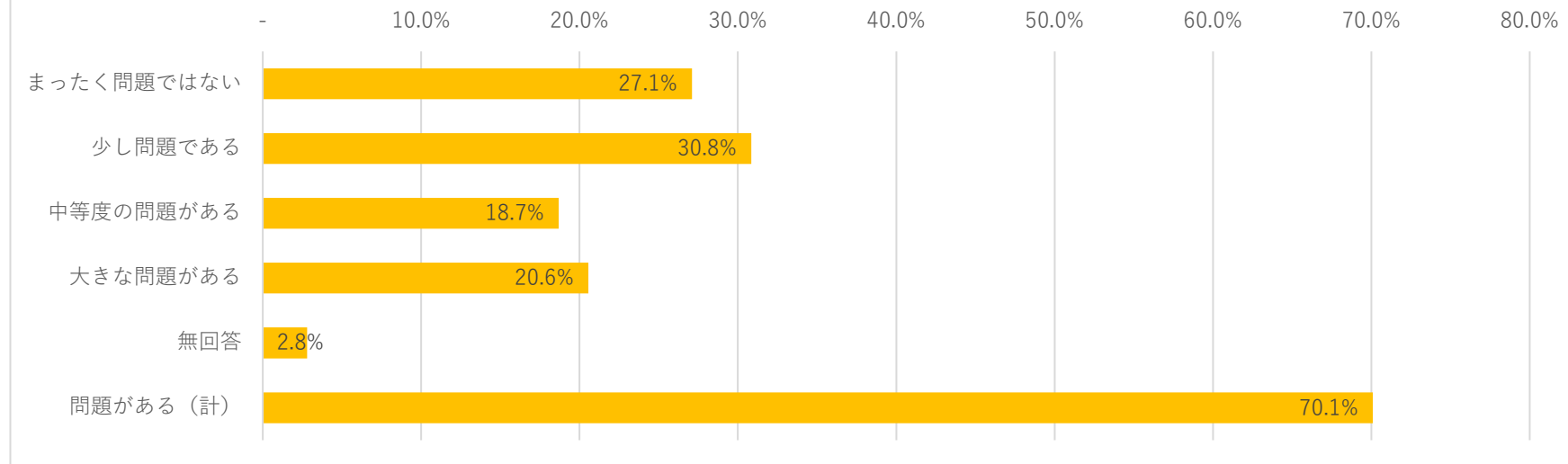
3) 技術的に実施できる医師はいるが、勤務状況のために実施できない（他の業務が多忙など）



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

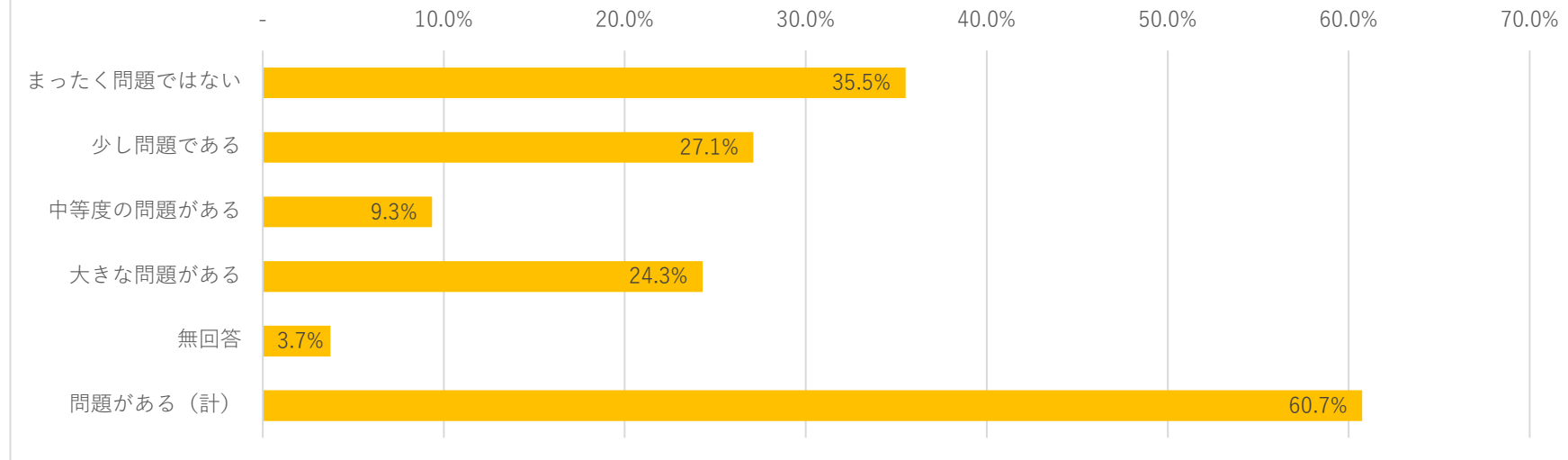
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

4) 実施（利用）後のフォローアップができない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

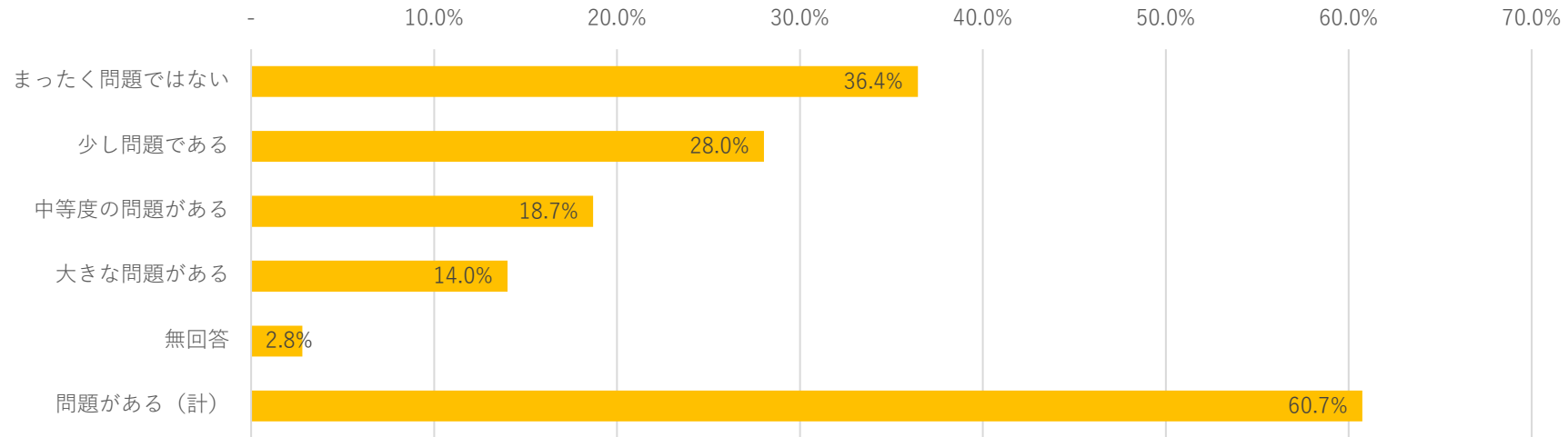
5) 実施するための機器、設備、薬品がない／使用できない



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

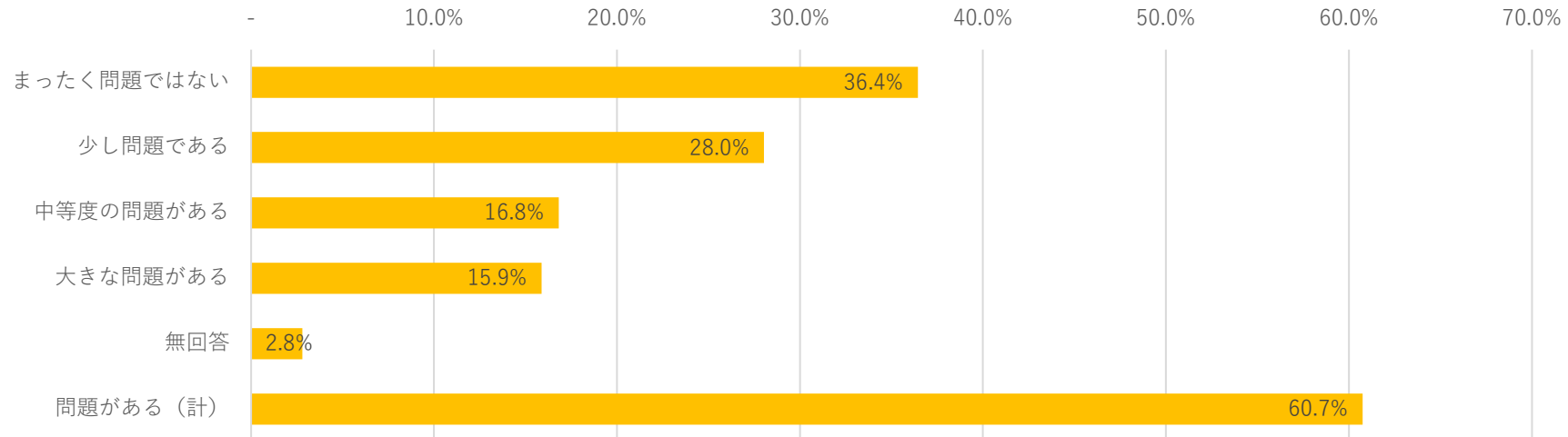
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

6) 自施設から紹介できる地域において、実施可能な施設がない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

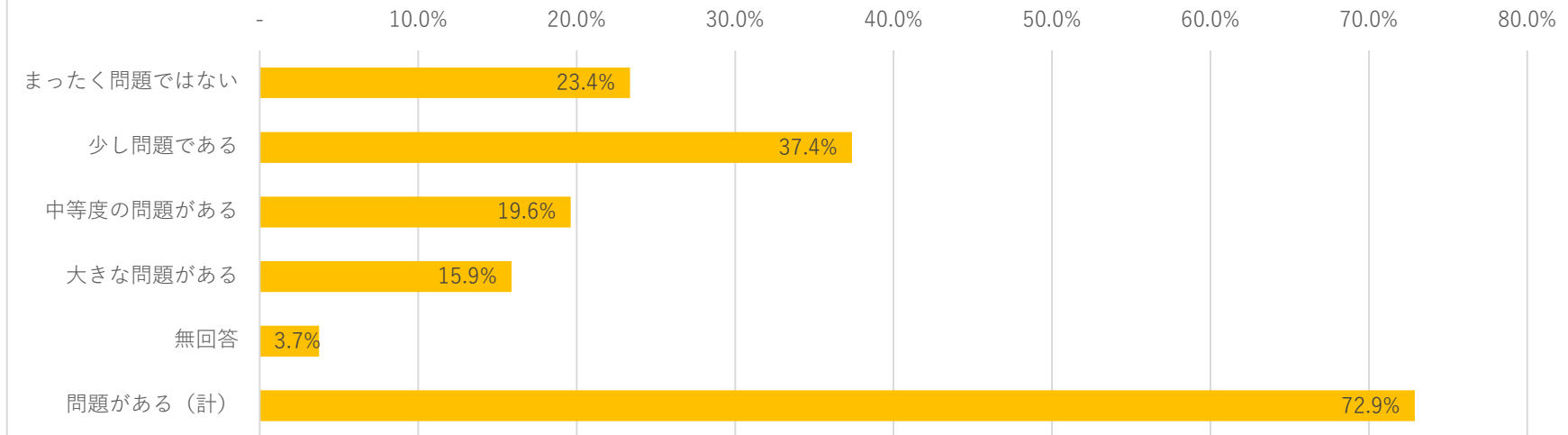
7) 自施設から紹介できる地域において、実施可能な施設についての情報が得られず利用ができない



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

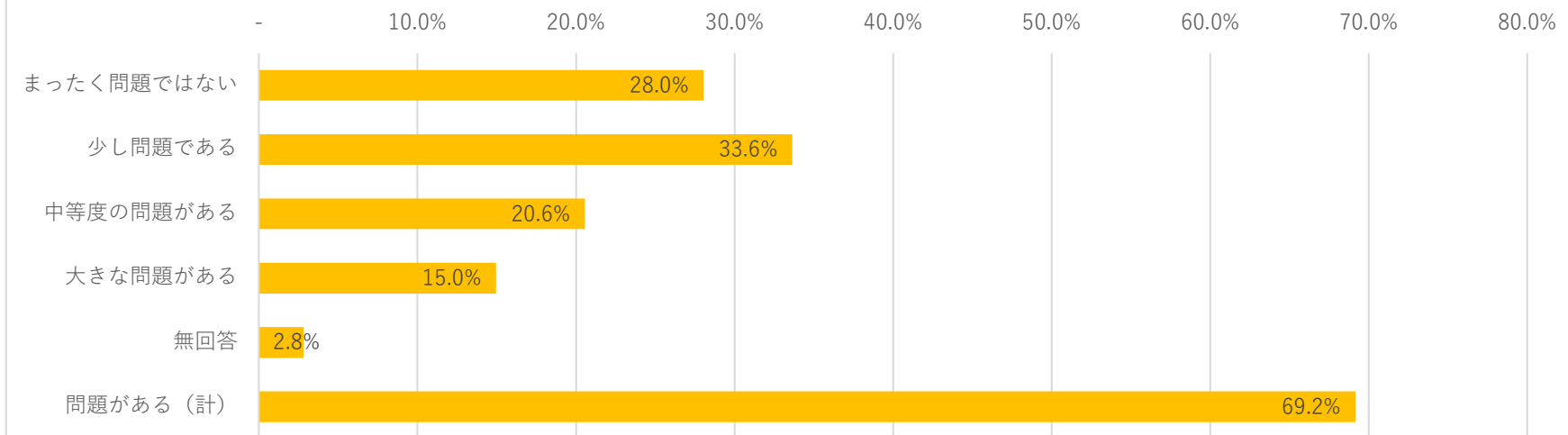
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

8) 他施設または自施設内から、対象となる患者の紹介がない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

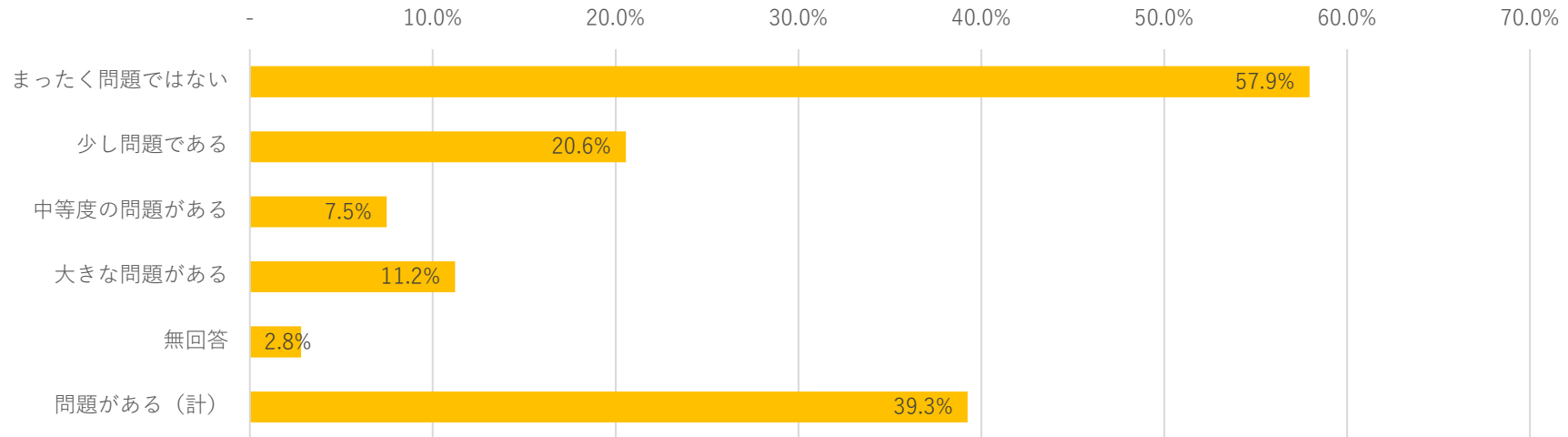
9) 合併症が生じた時に対応ができない



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

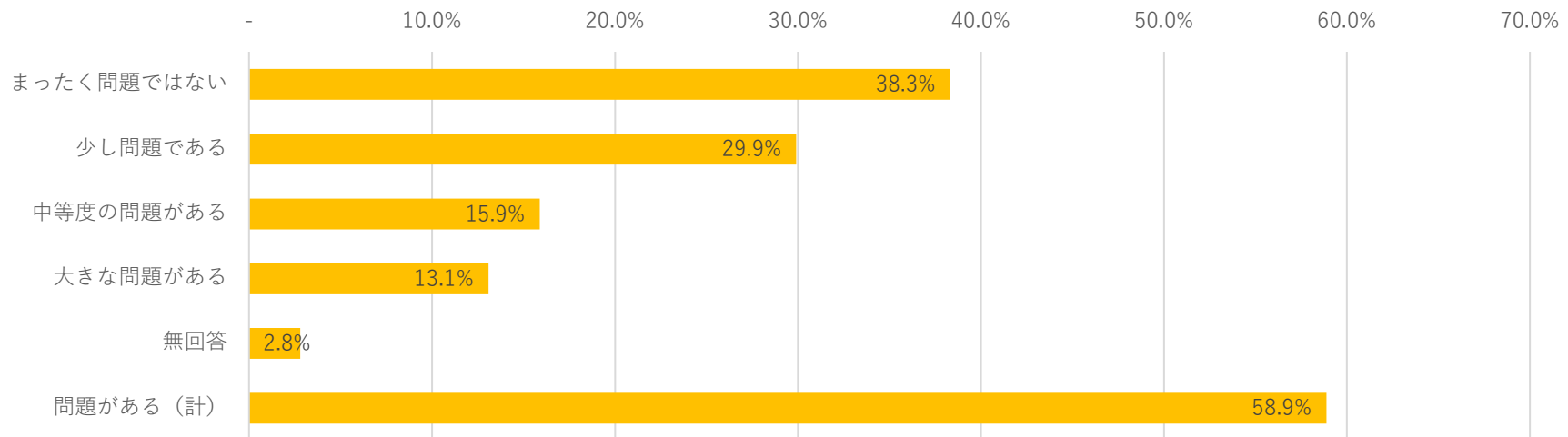
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

1 0) 施設で実施することを承認されない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

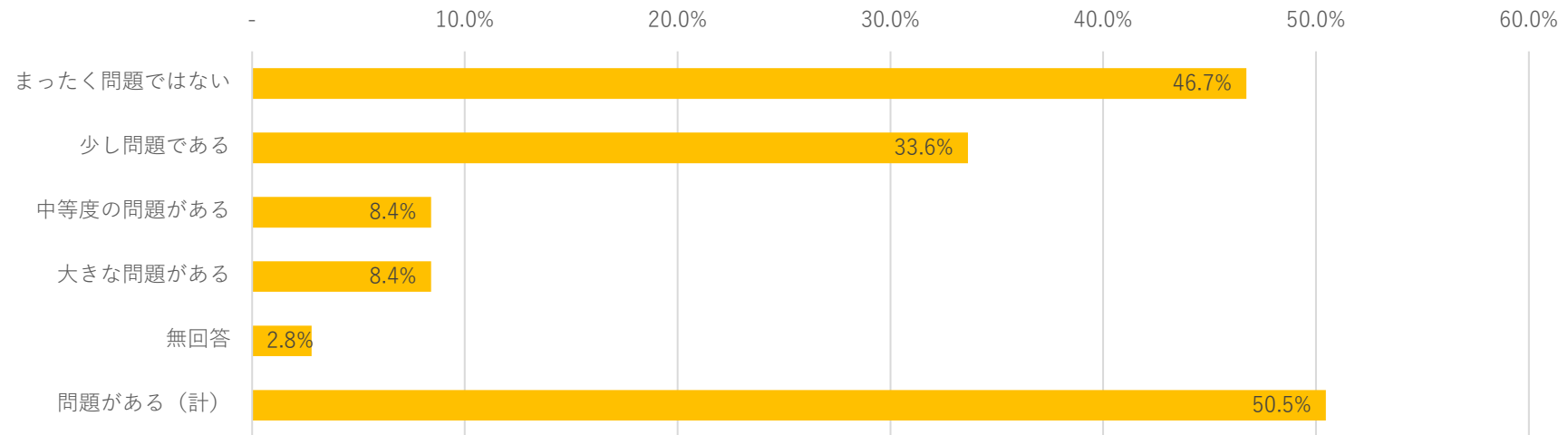
1 1) 関連科の協力が得られない



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

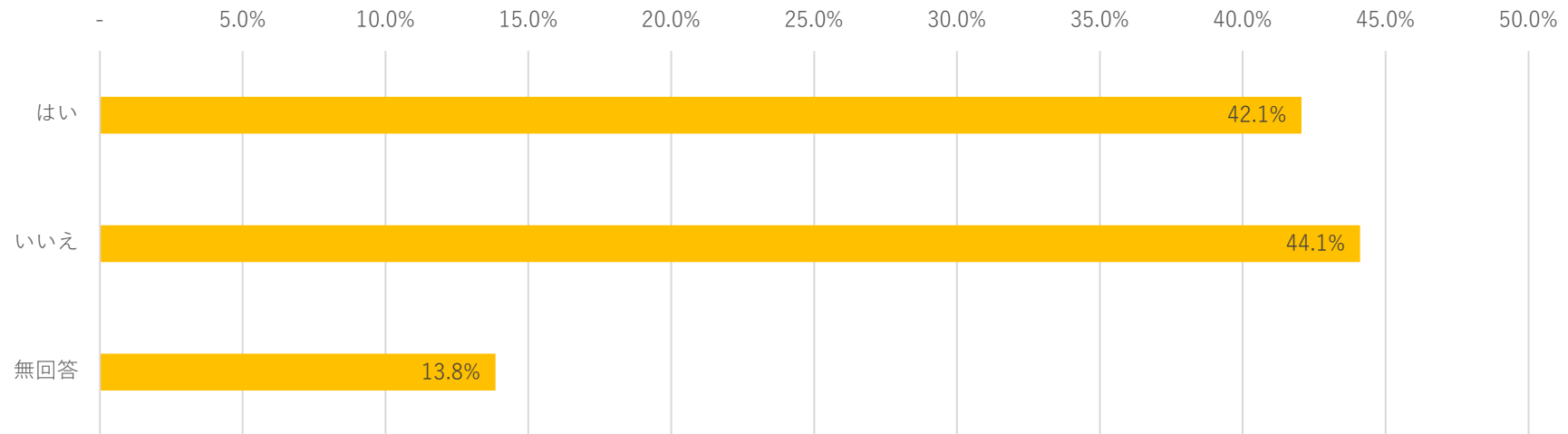
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

1 2) 実施するにあたり採算が取れない

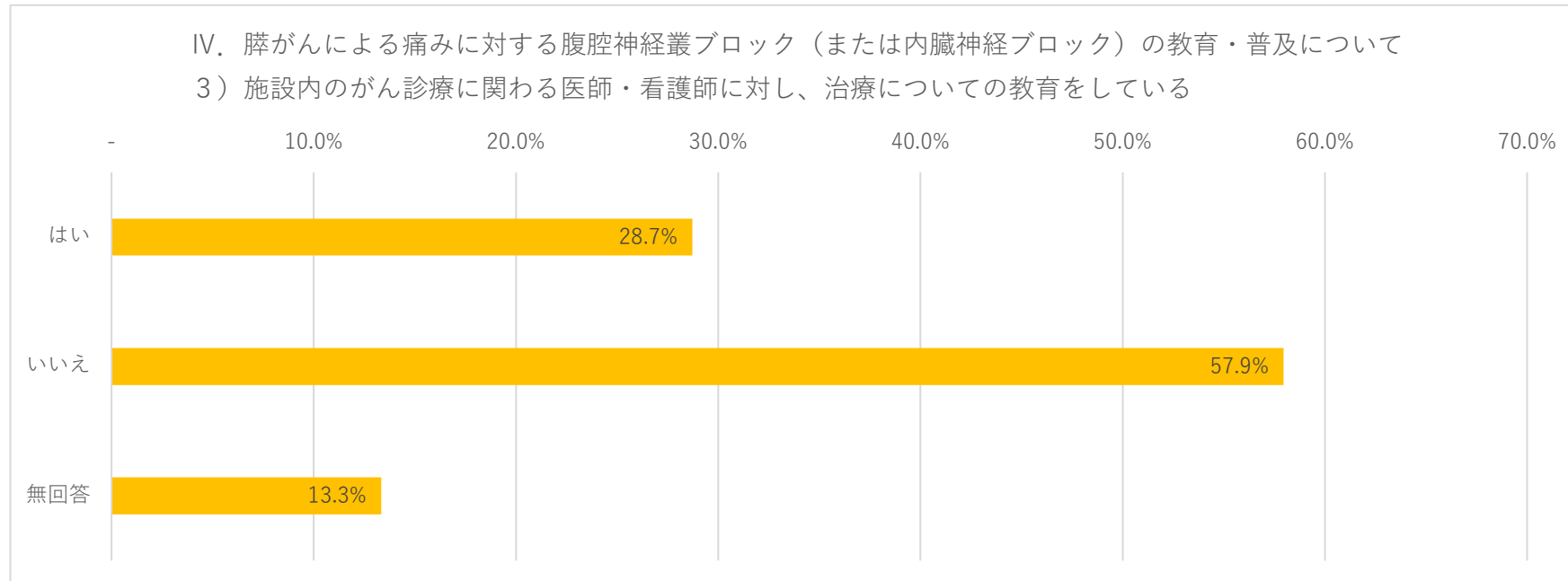
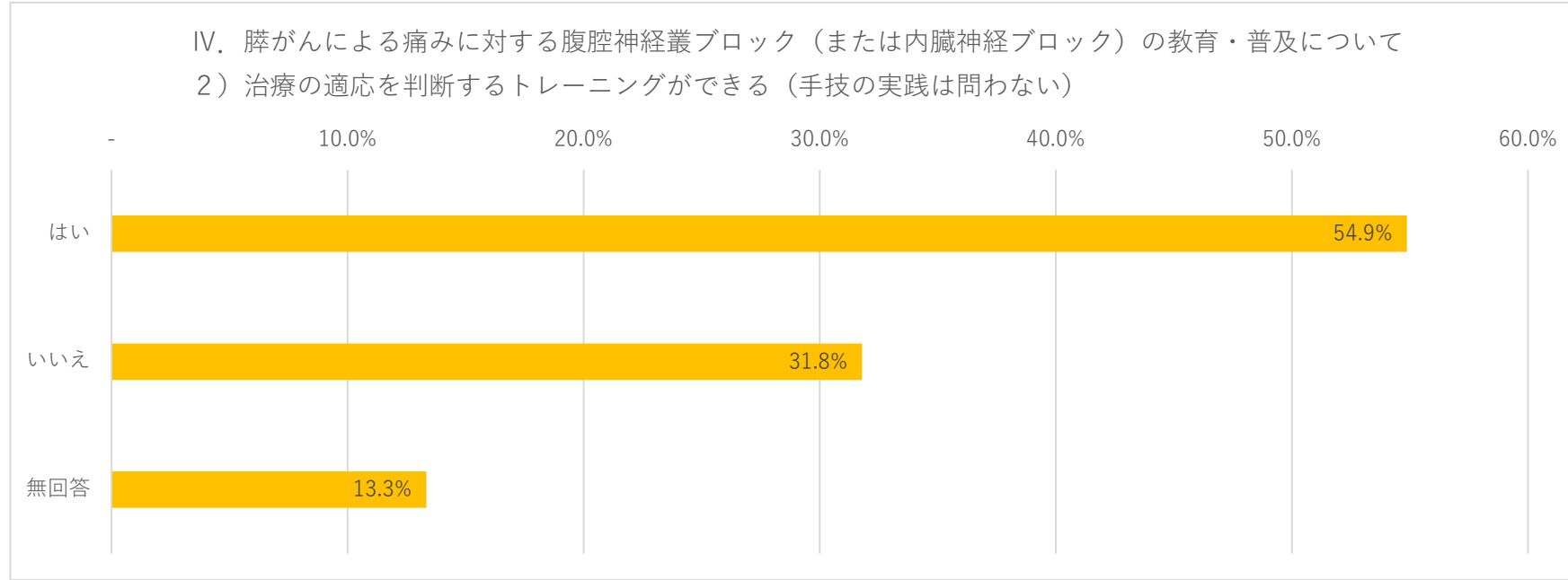


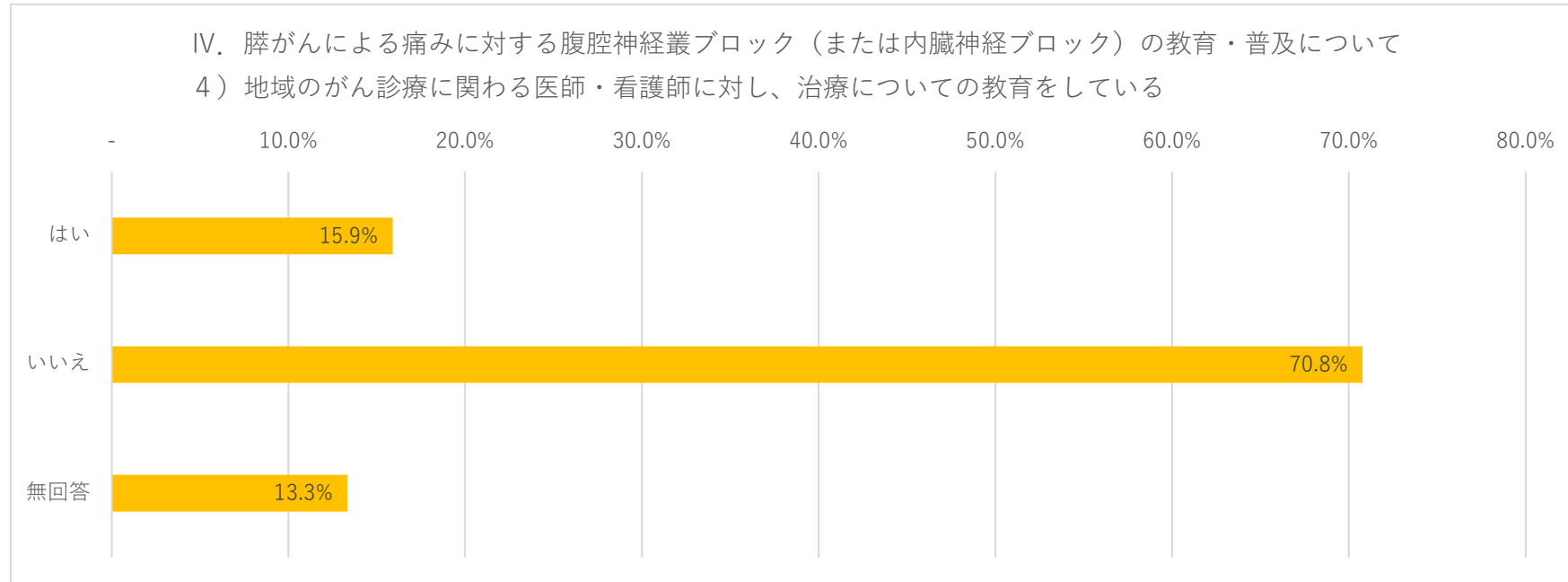
Ⅳ. 膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック（または内臓神経ブロック）の教育・普及について

1) 手技について、実践・トレーニング（研修）ができる

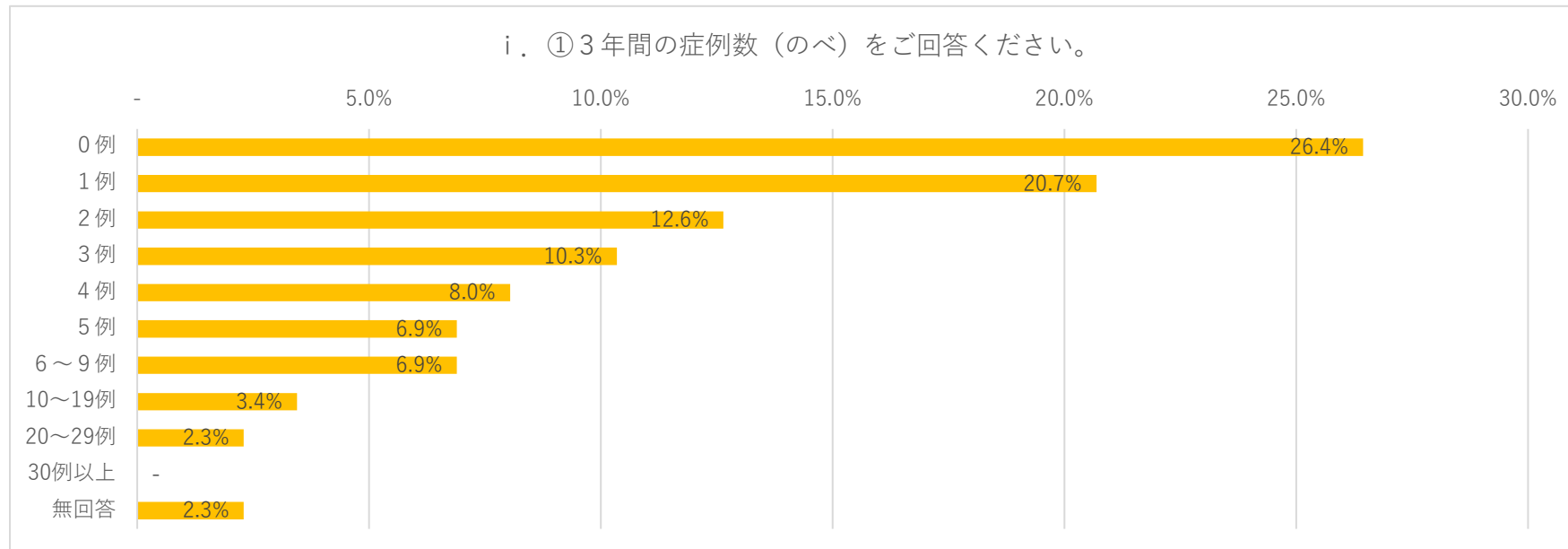
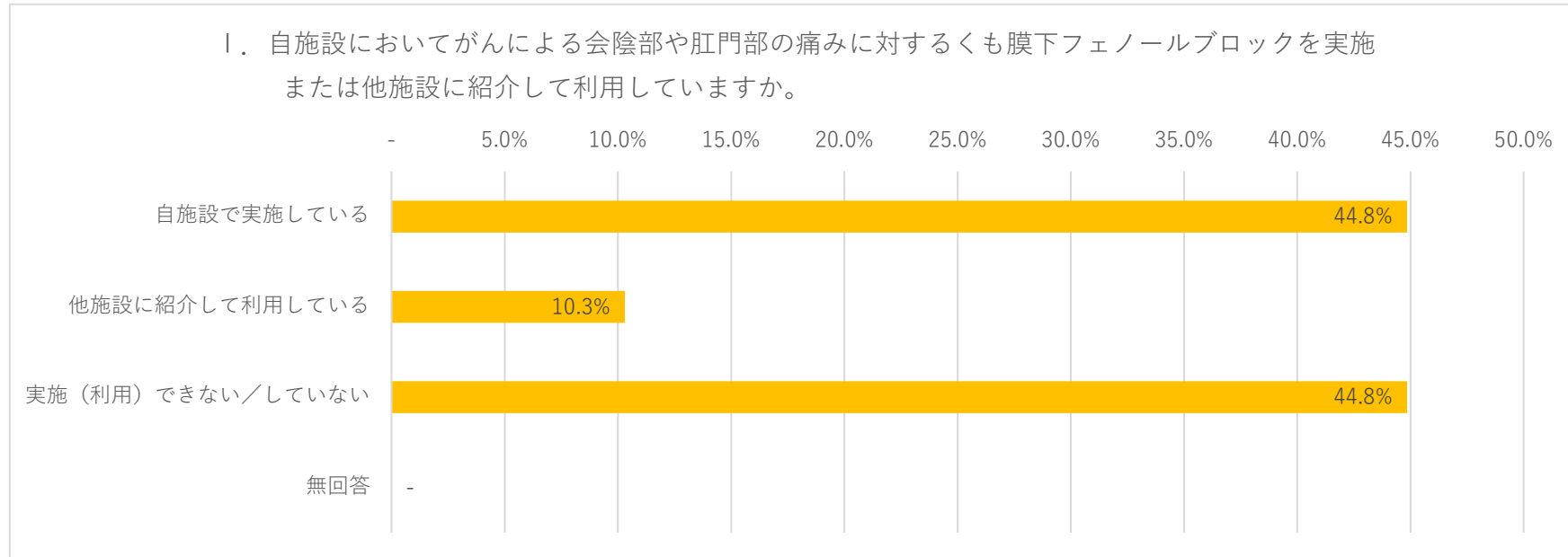


膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院

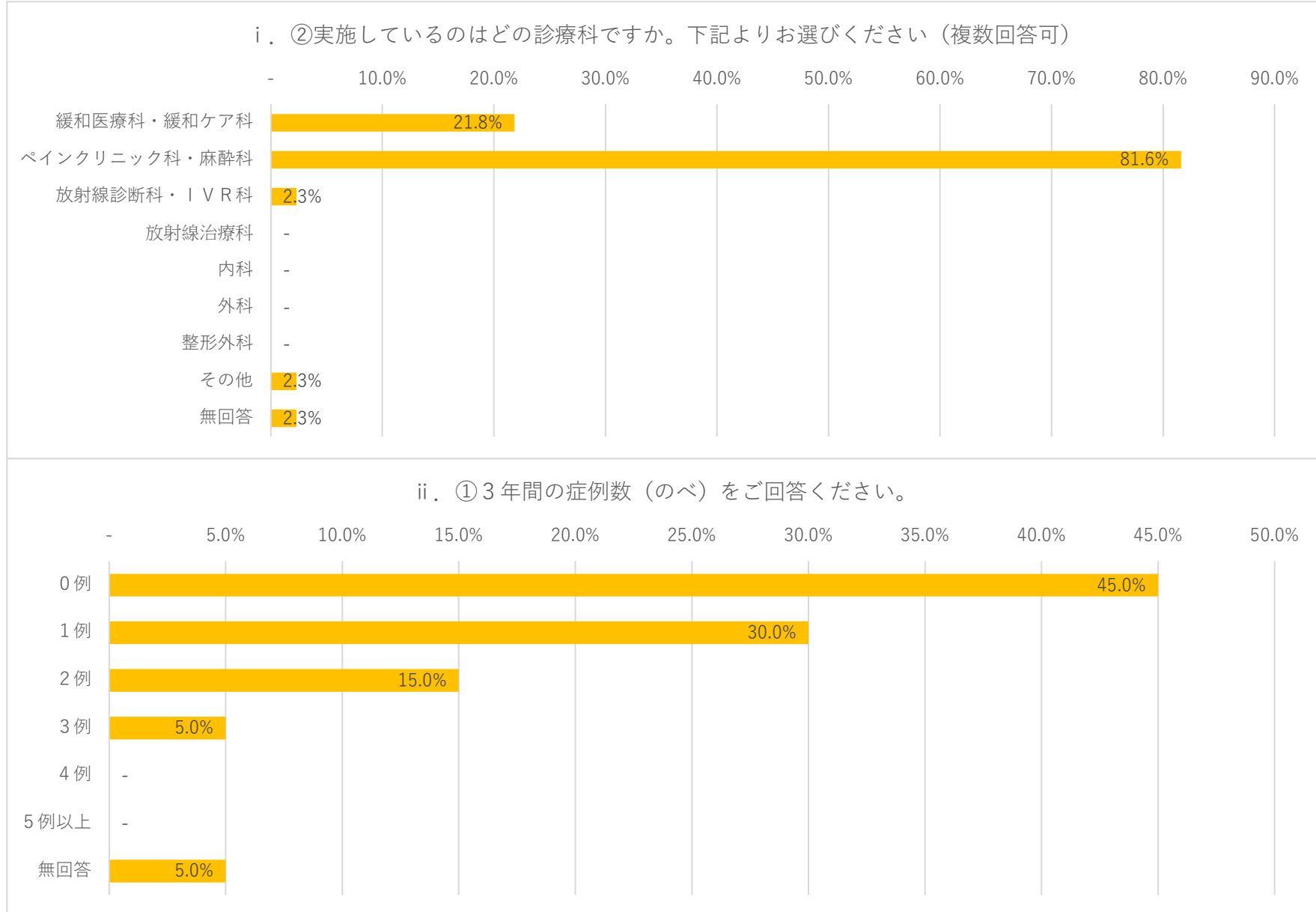




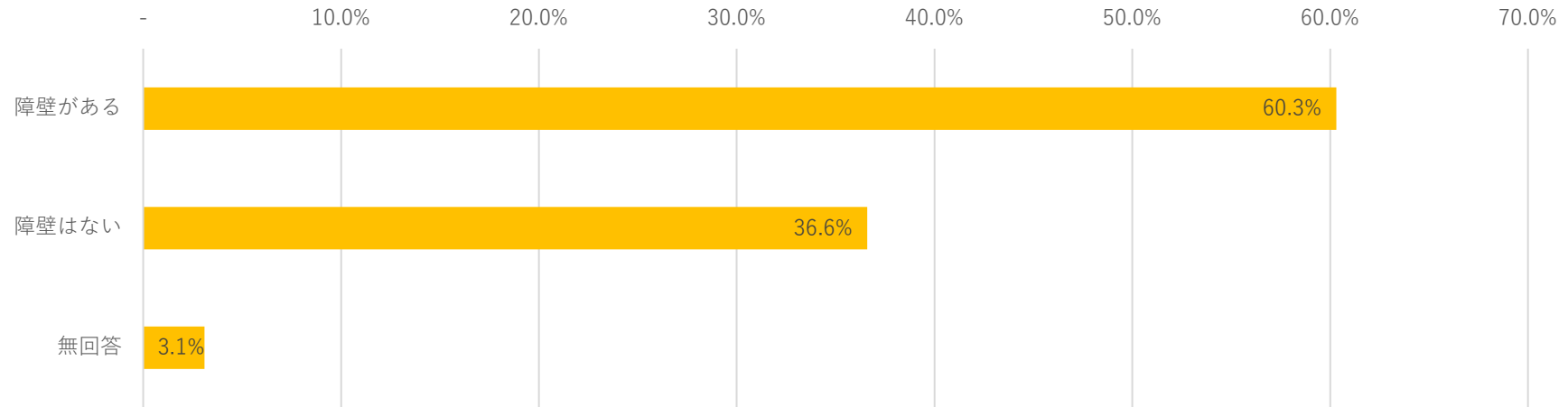
会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院



会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院

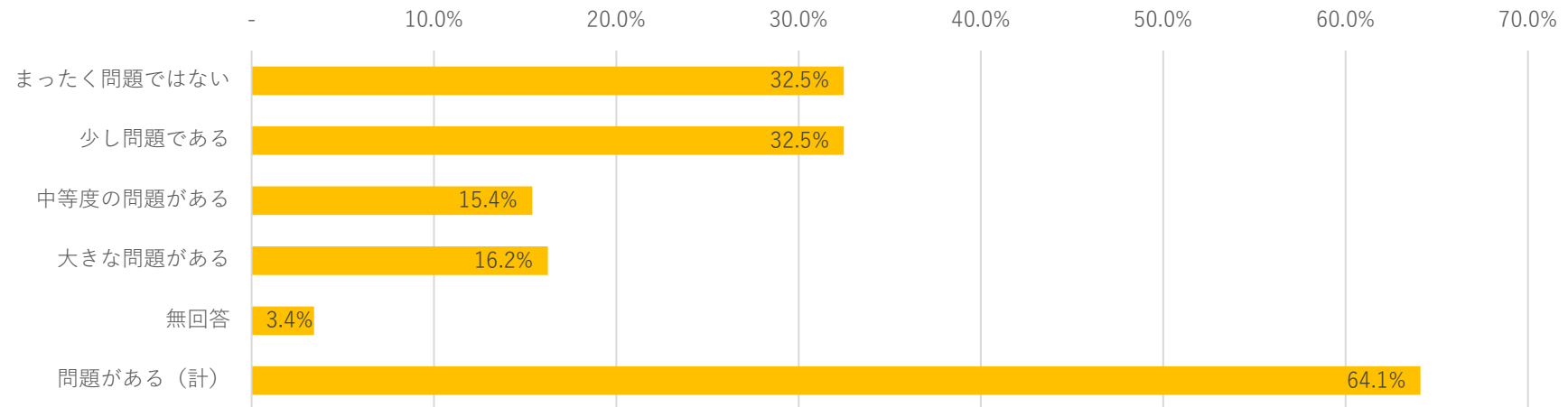


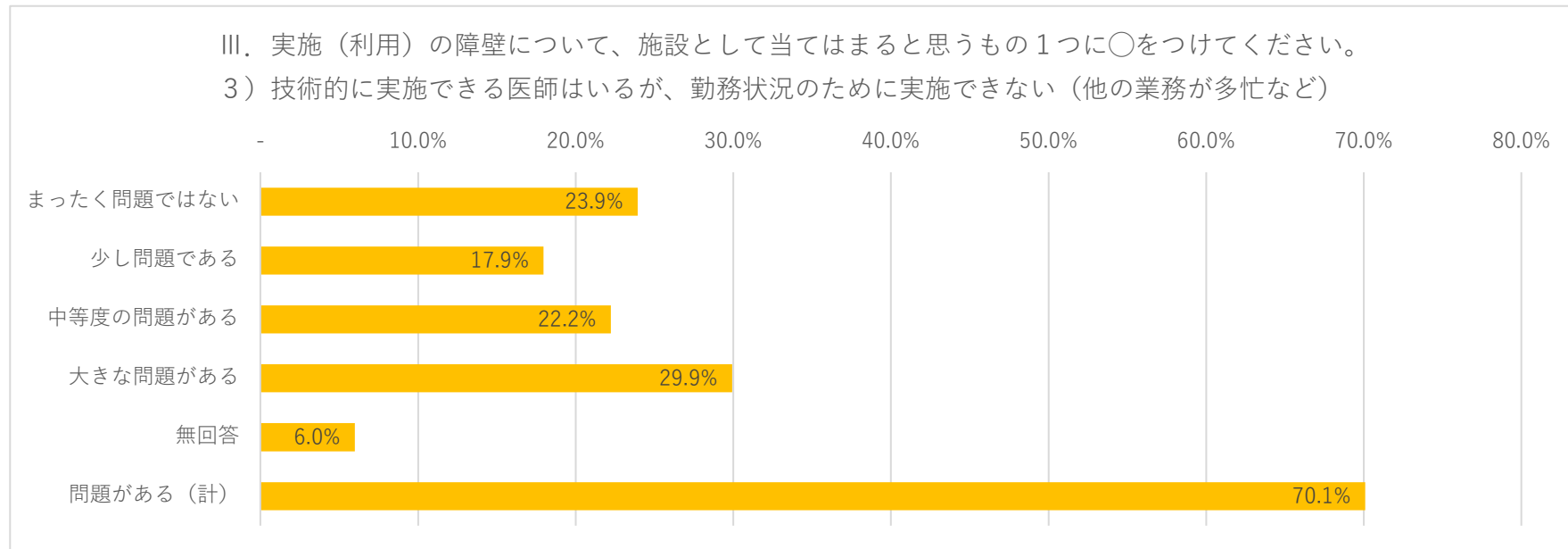
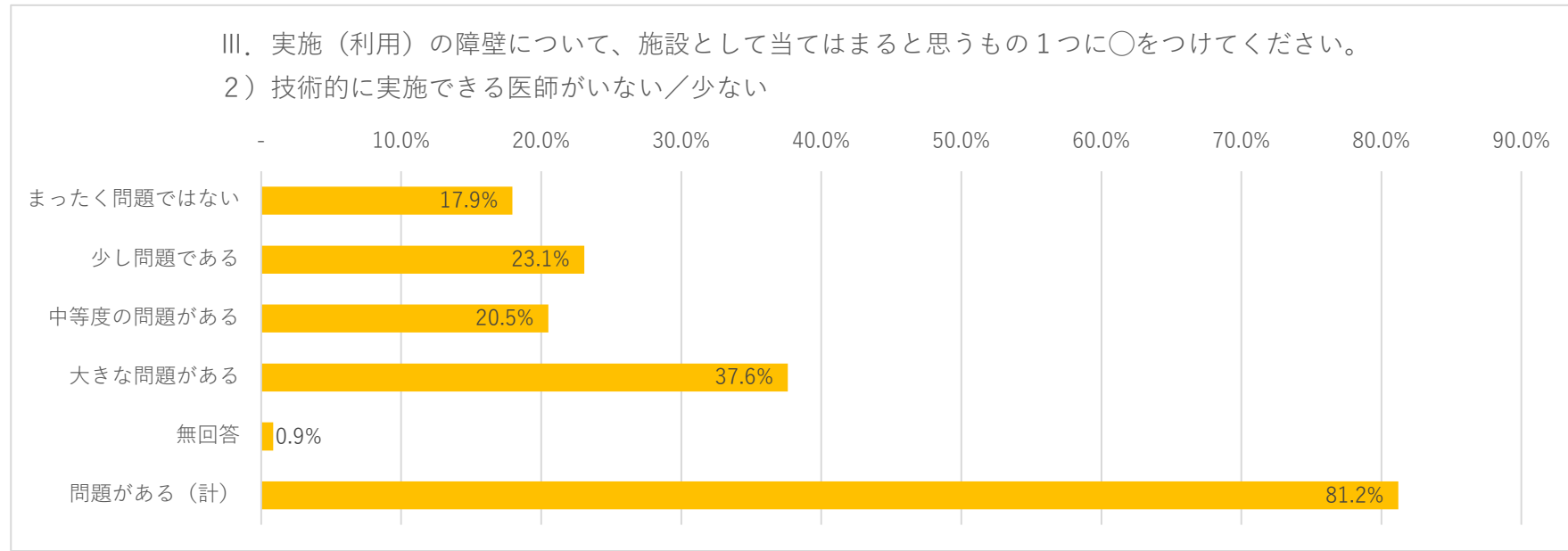
II. がんによる会陰部や肛門部の痛みに対するくも膜下フェノールブロックについて、実施（利用）の障壁はありますか。

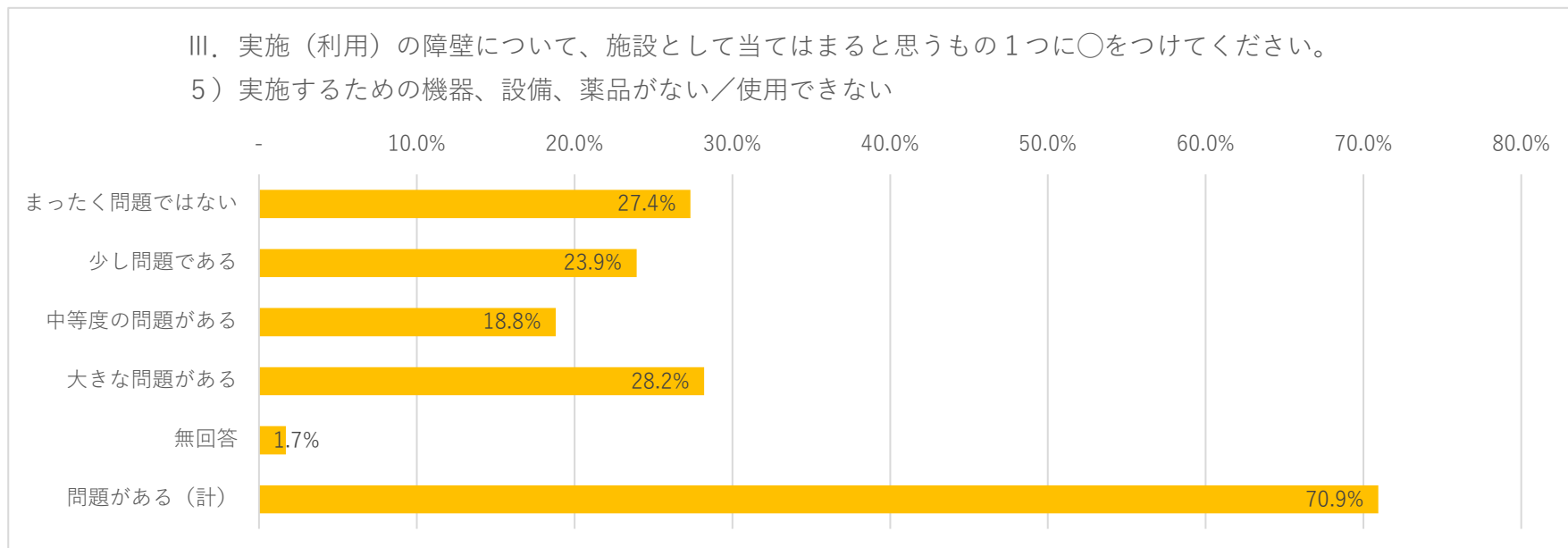
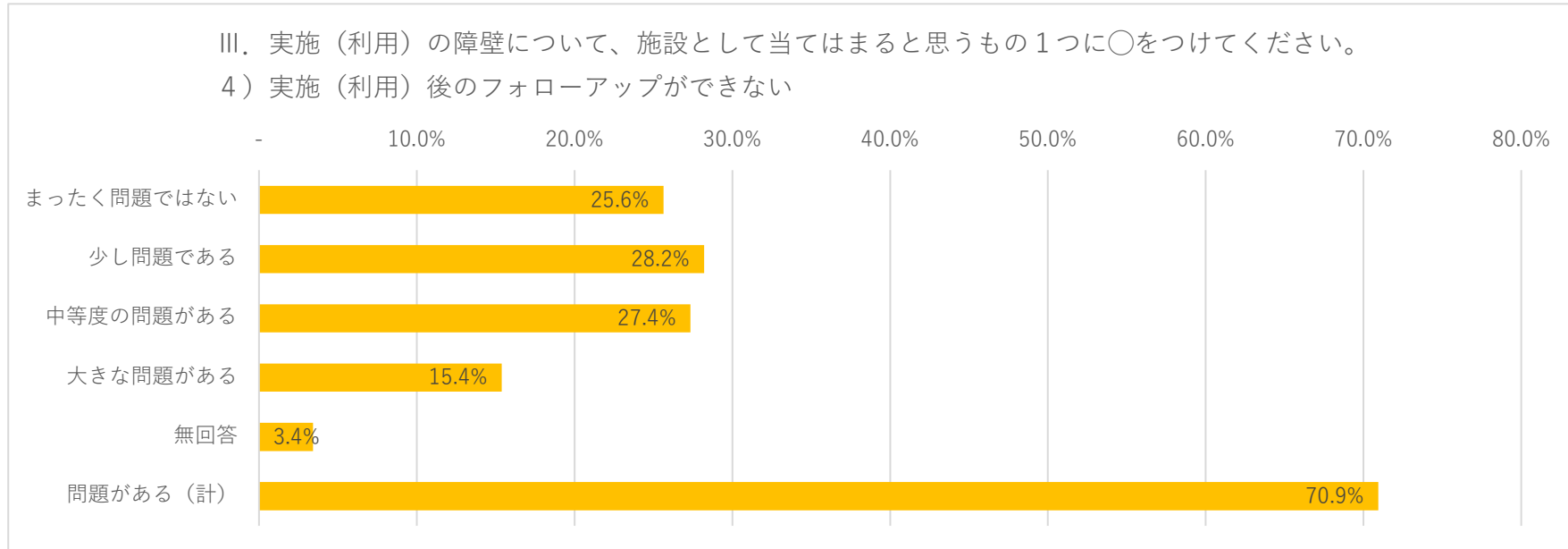


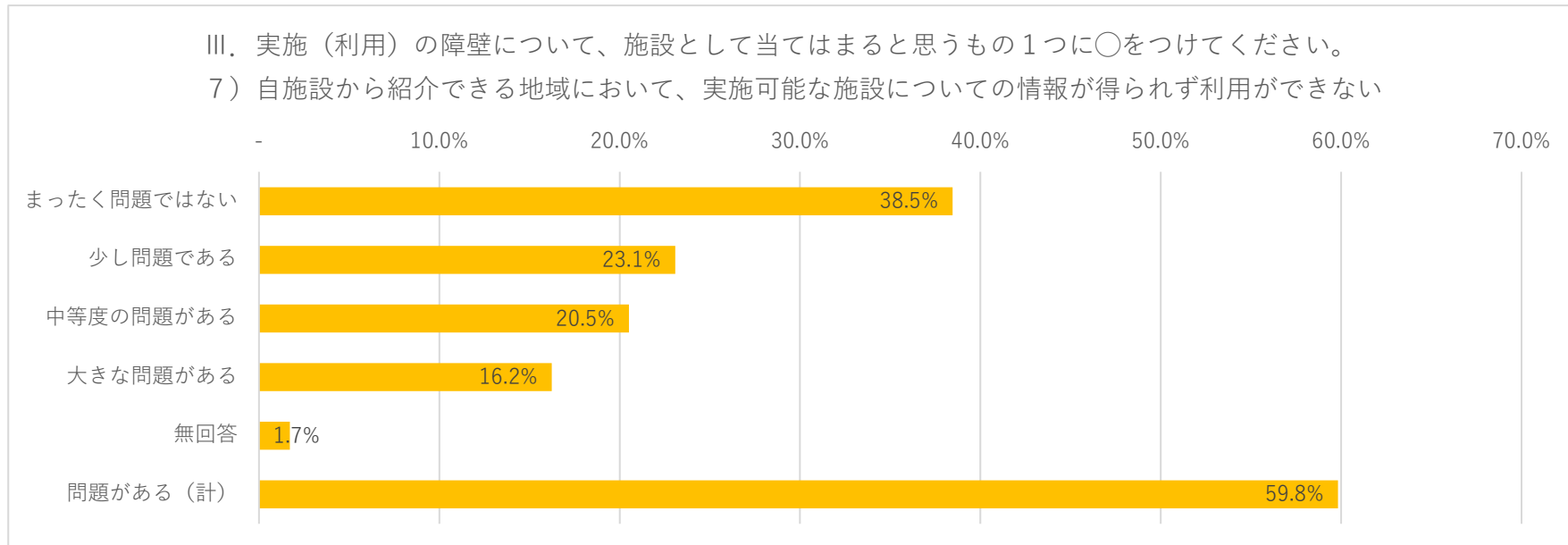
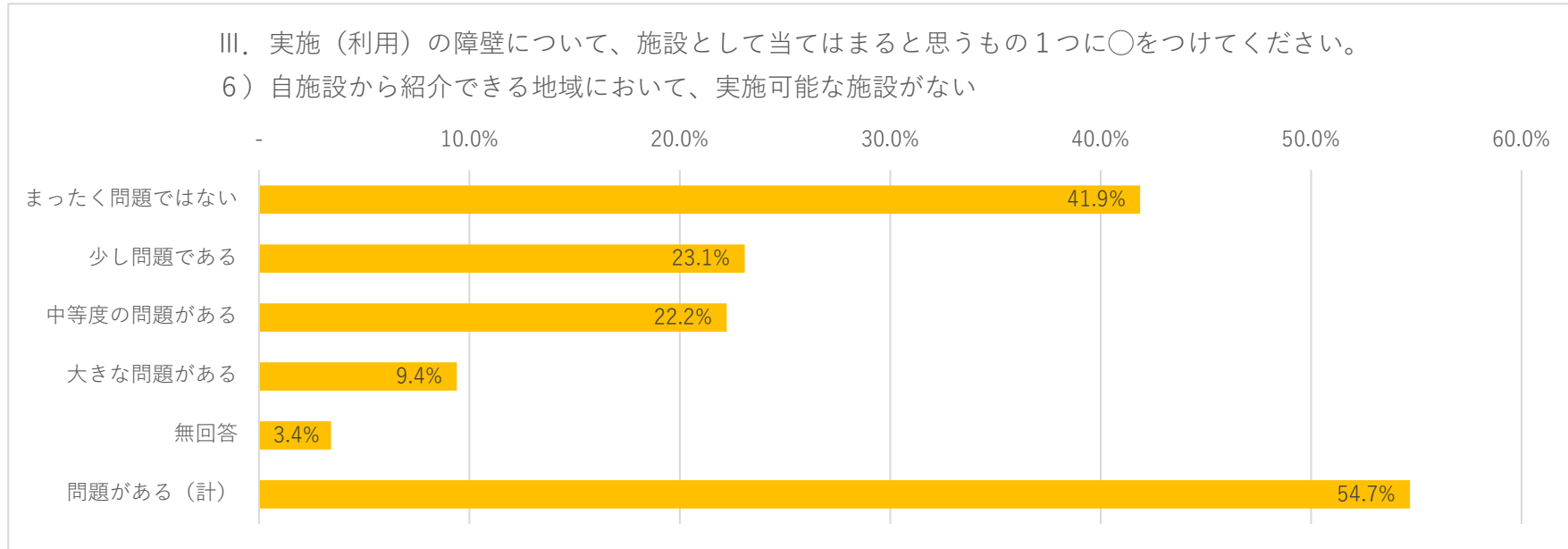
III. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

1) 適応を判断できる医療者がいない



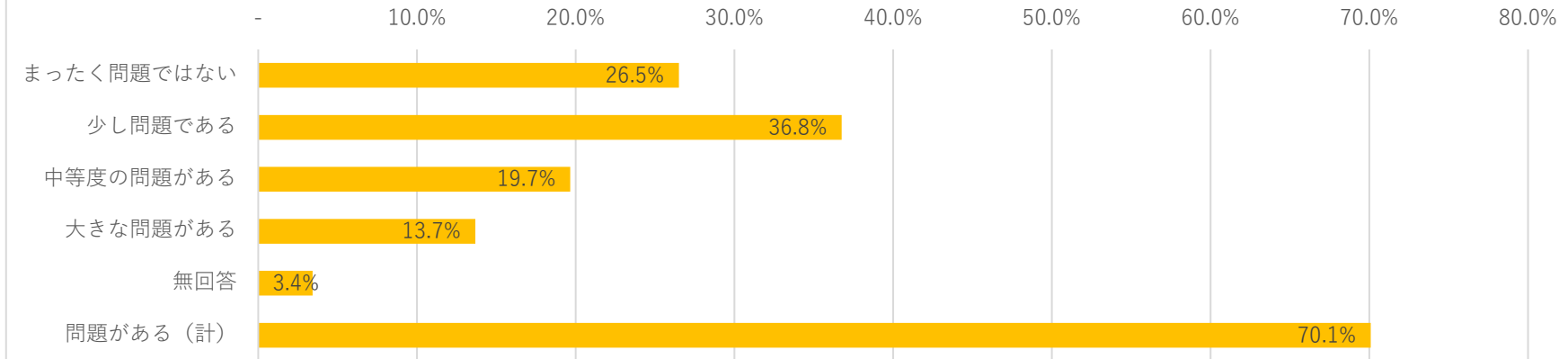






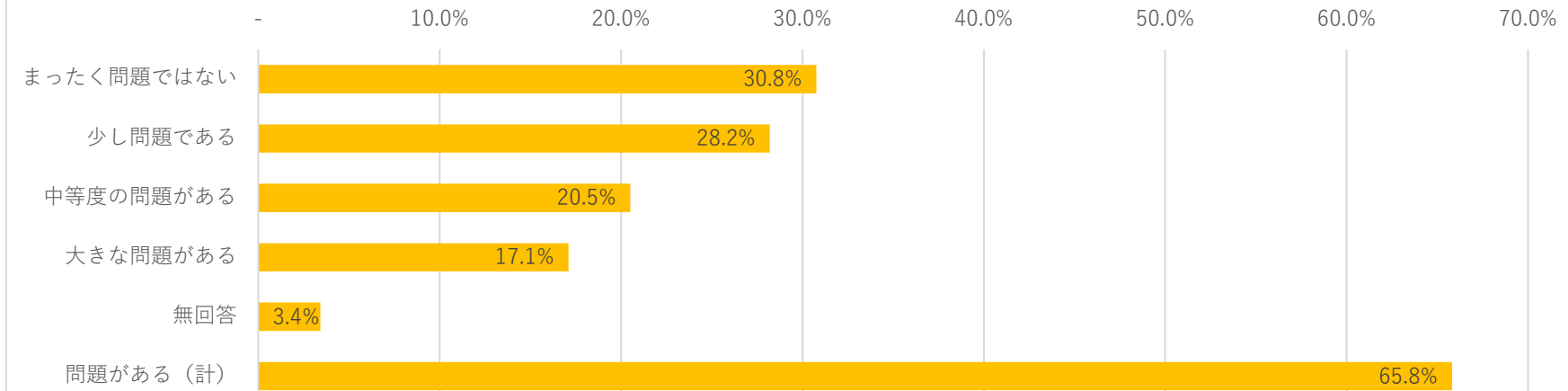
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

8) 他施設または自施設内から、対象となる患者の紹介がない



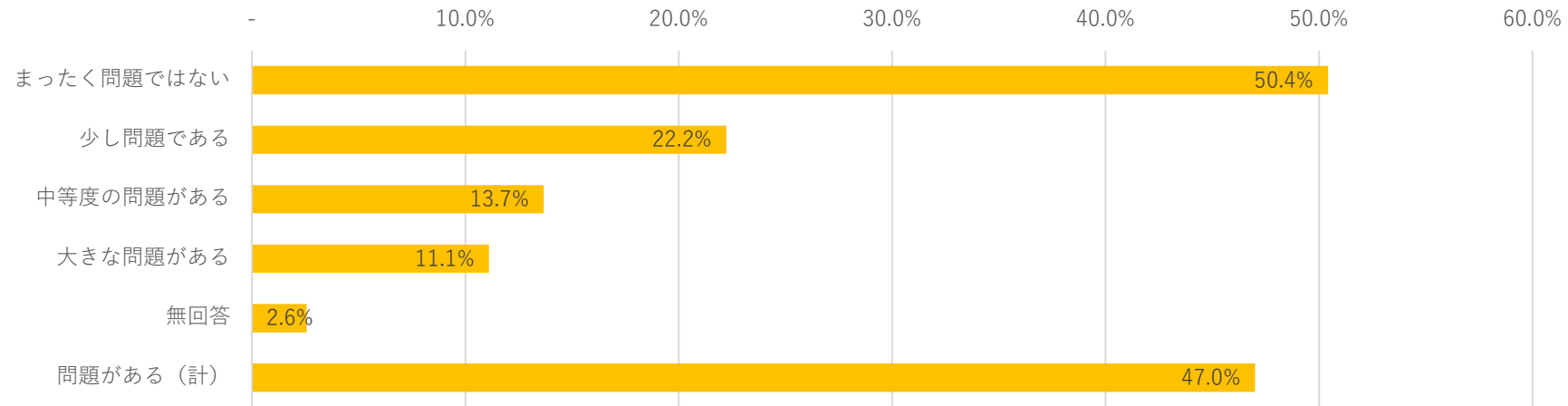
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

9) 合併症が生じた時に対応ができない



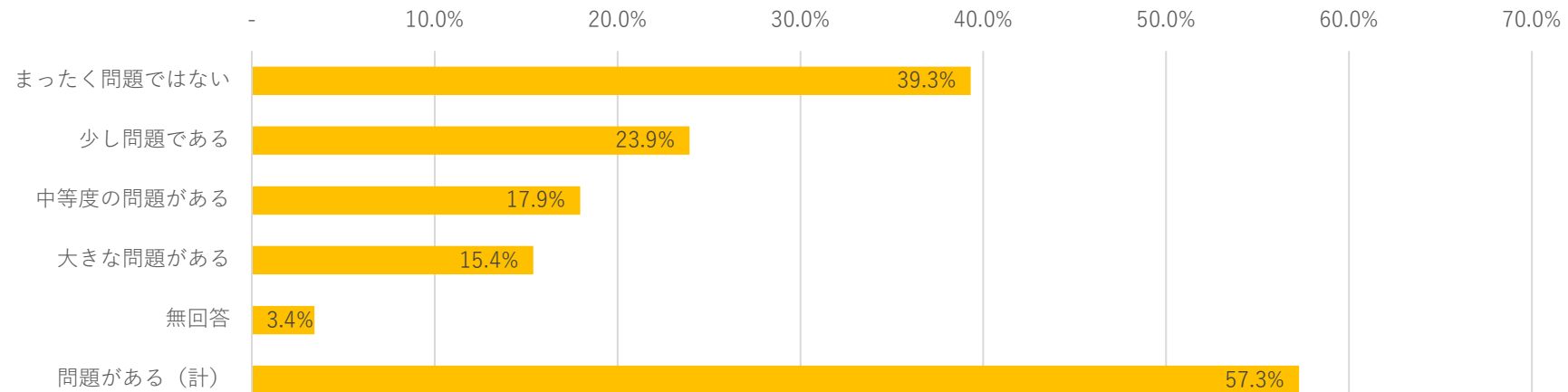
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

10) 施設で実施することを承認されない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

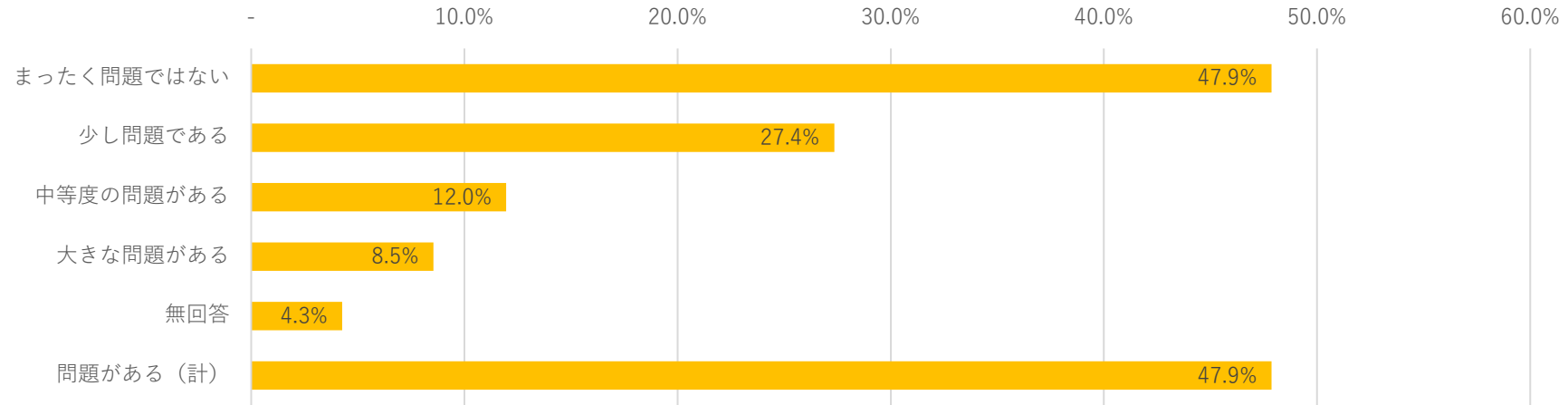
11) 関連科の協力が得られない



会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院

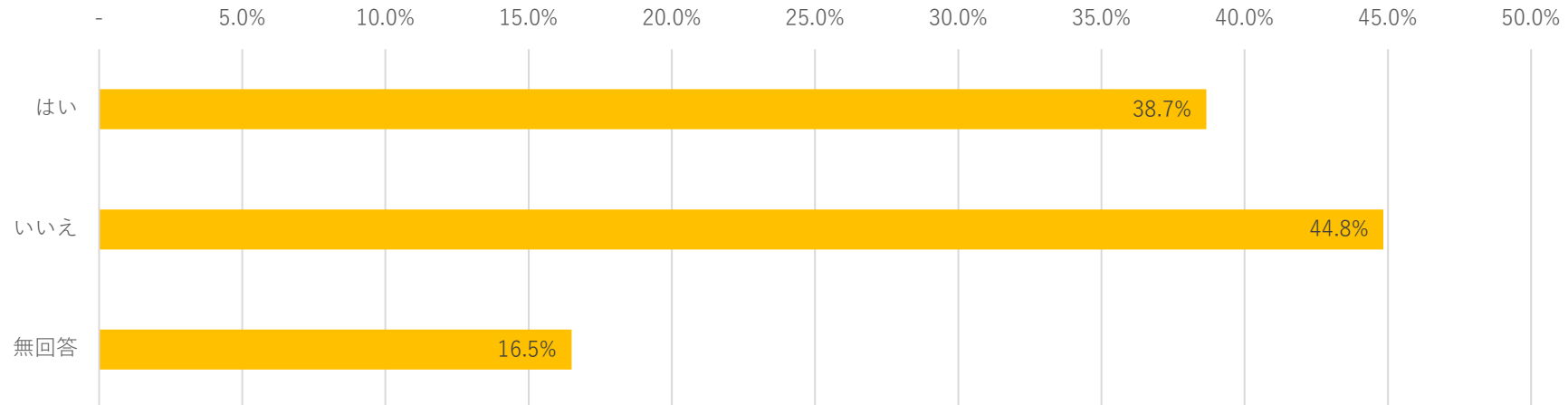
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

1 2) 実施するにあたり採算が取れない

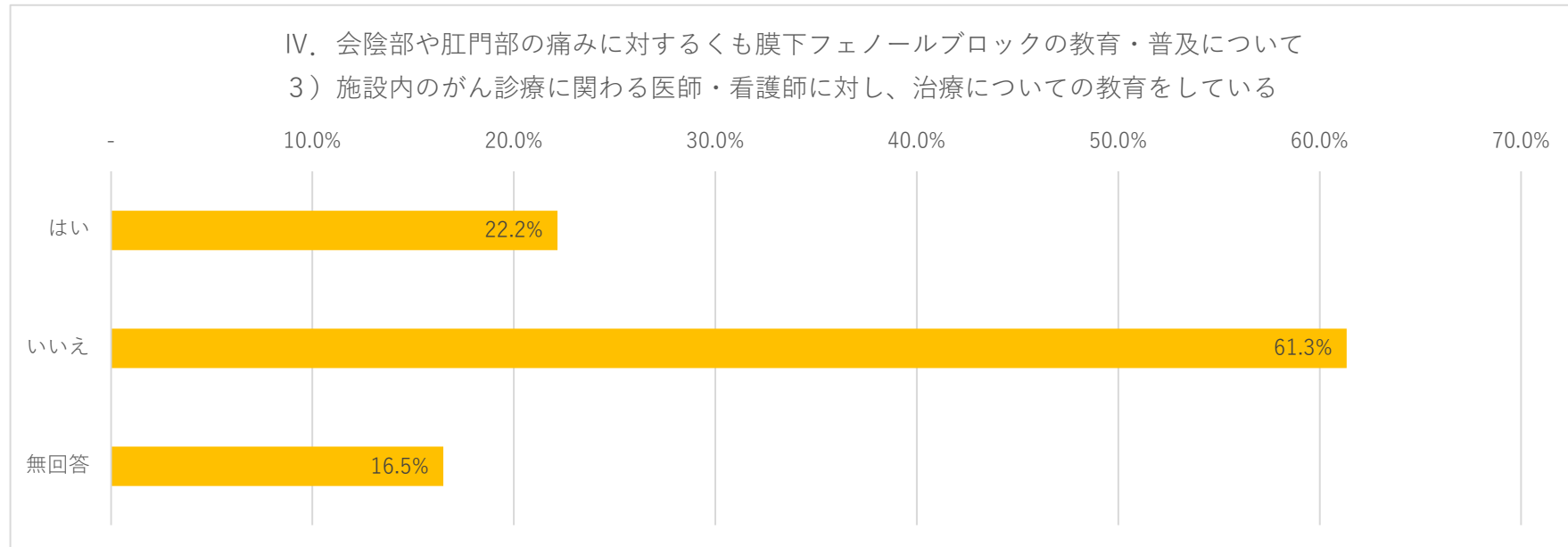
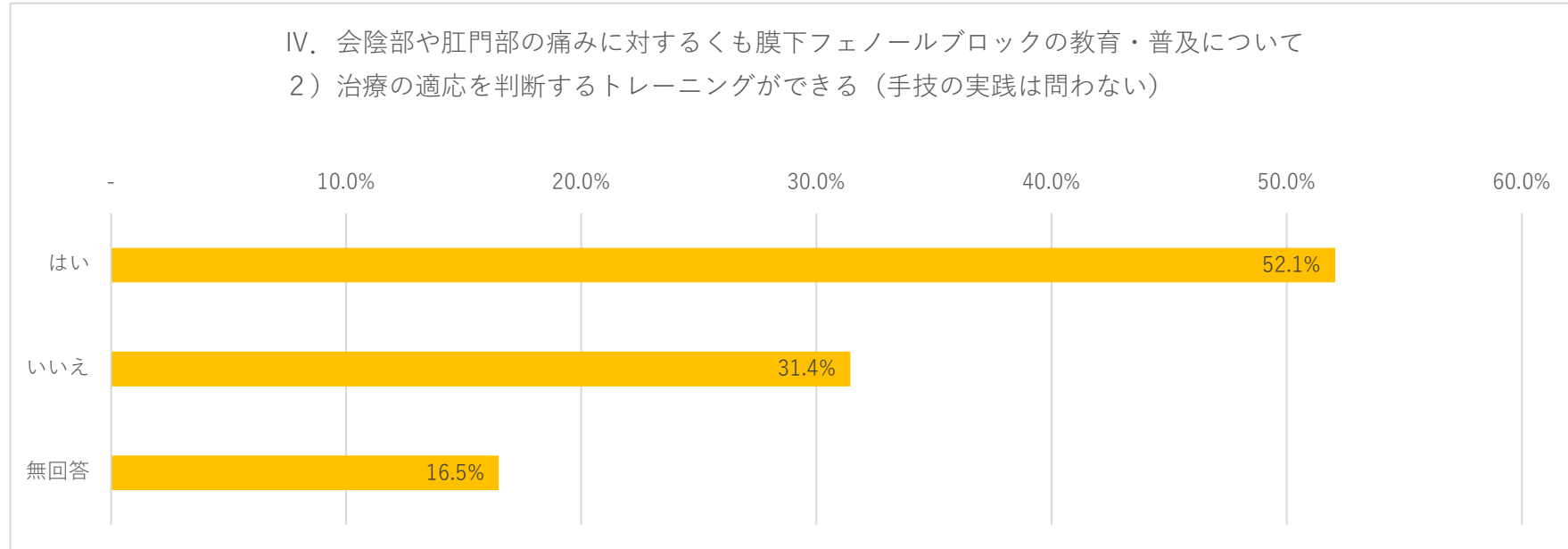


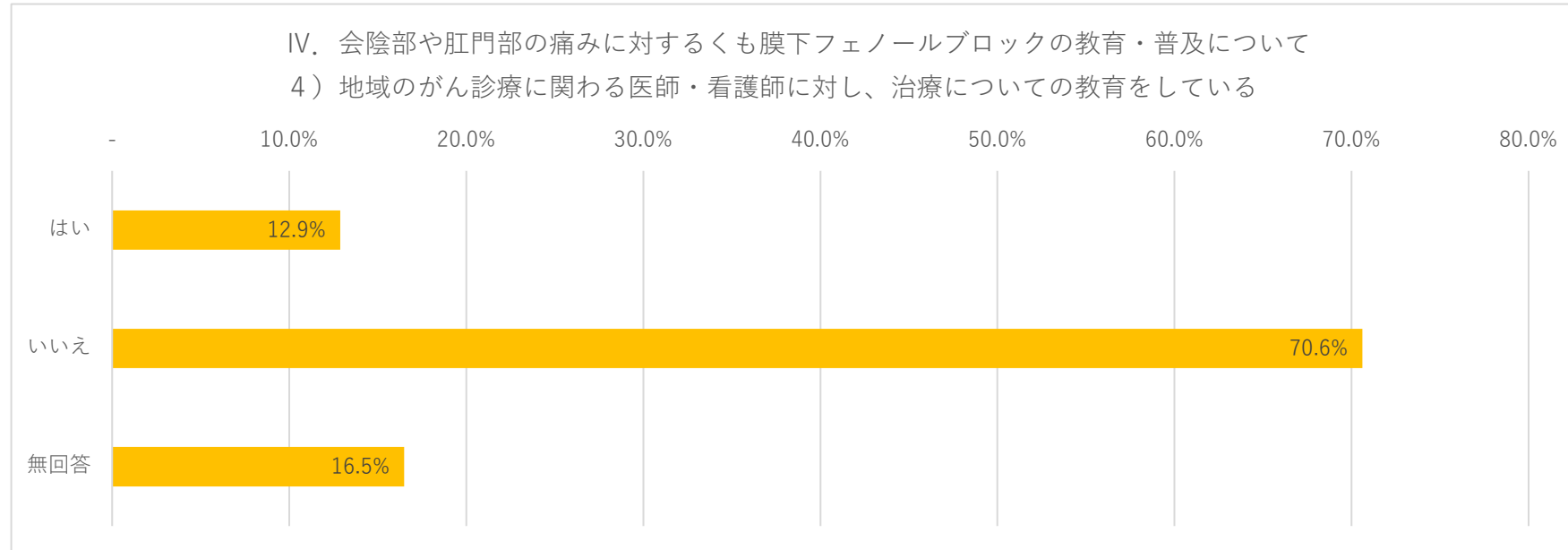
Ⅳ. 会陰部や肛門部の痛みに対するくも膜下フェノールブロックの教育・普及について

1) 手技について、実践・トレーニング（研修）ができる

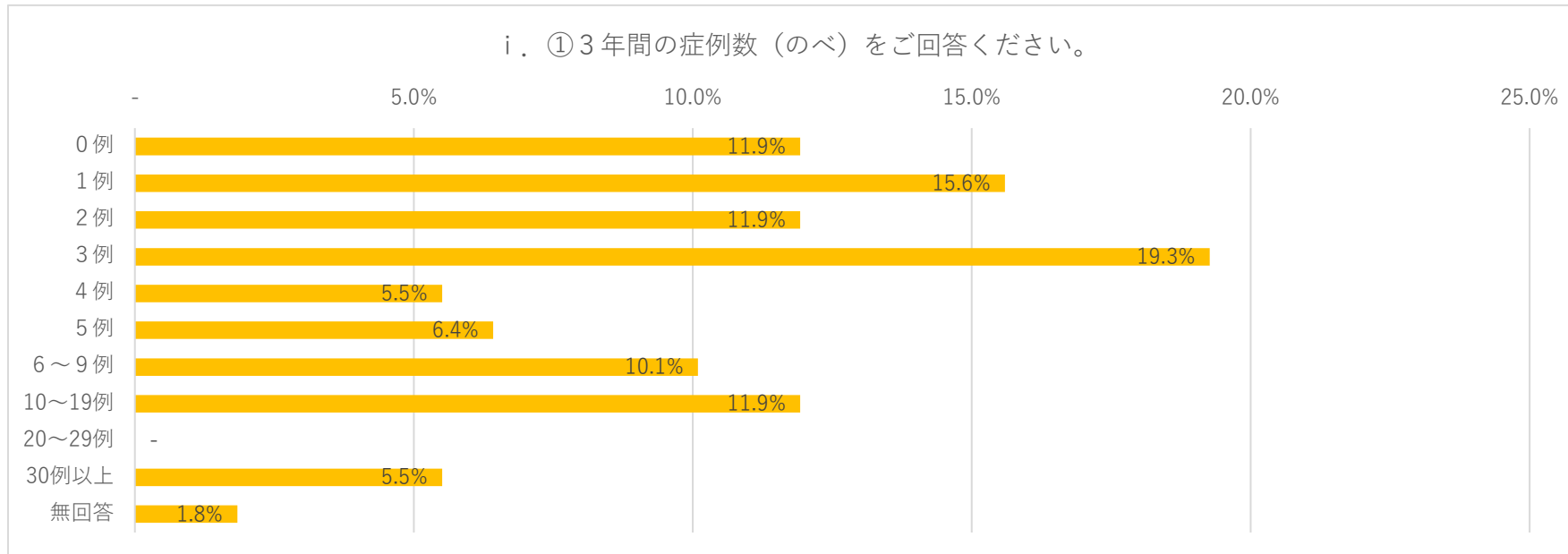
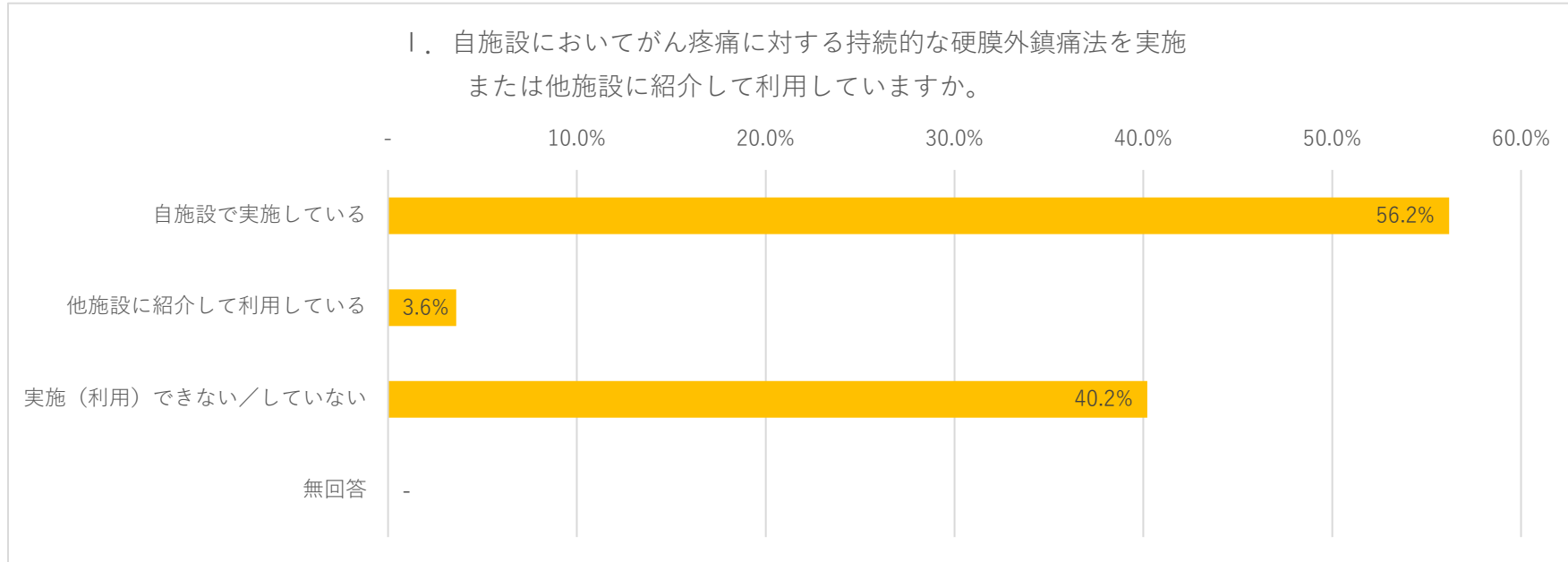


会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院

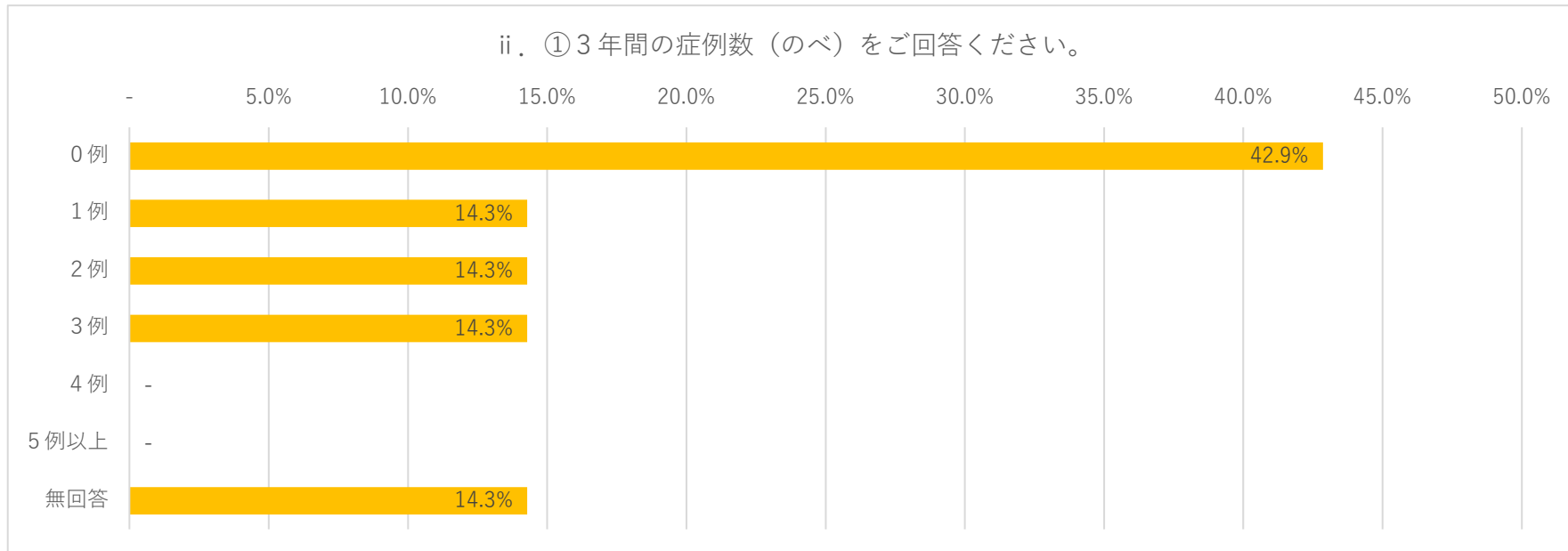
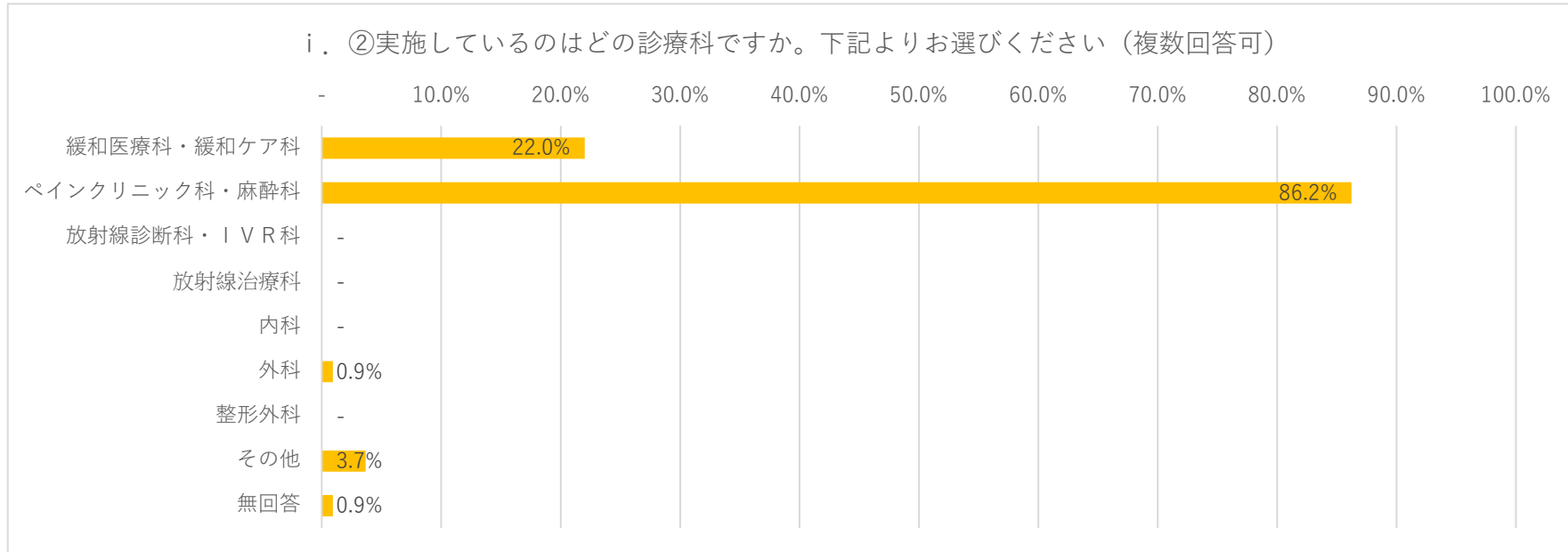


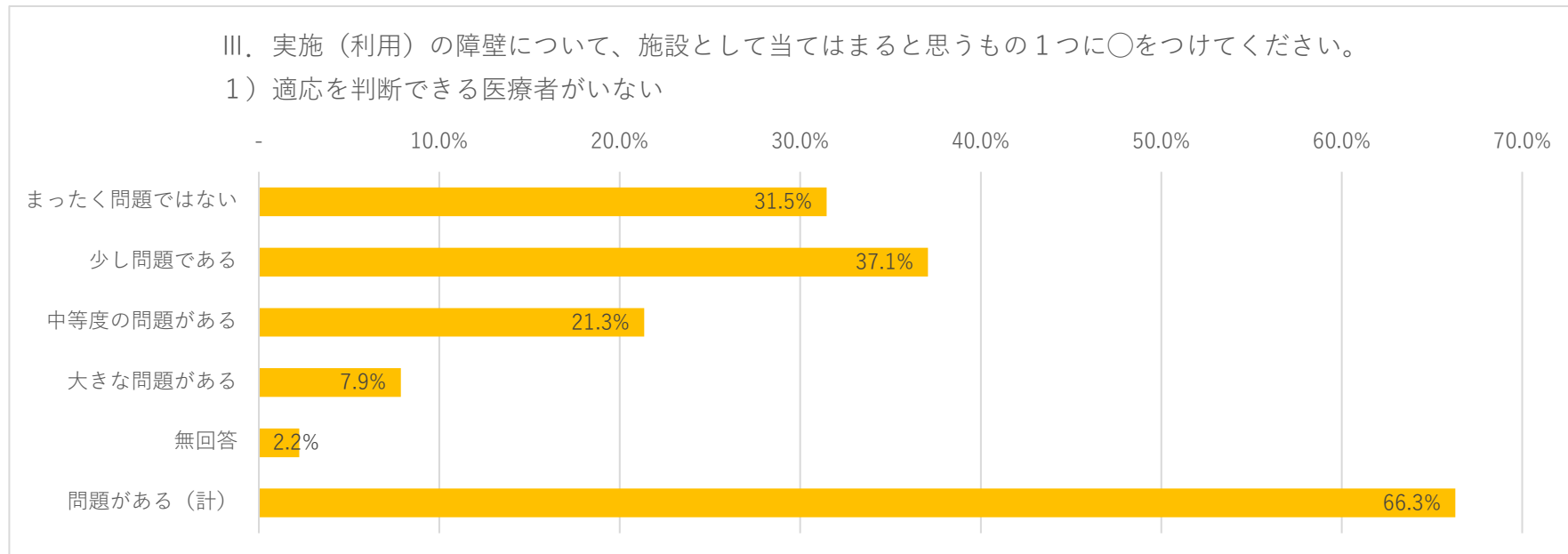
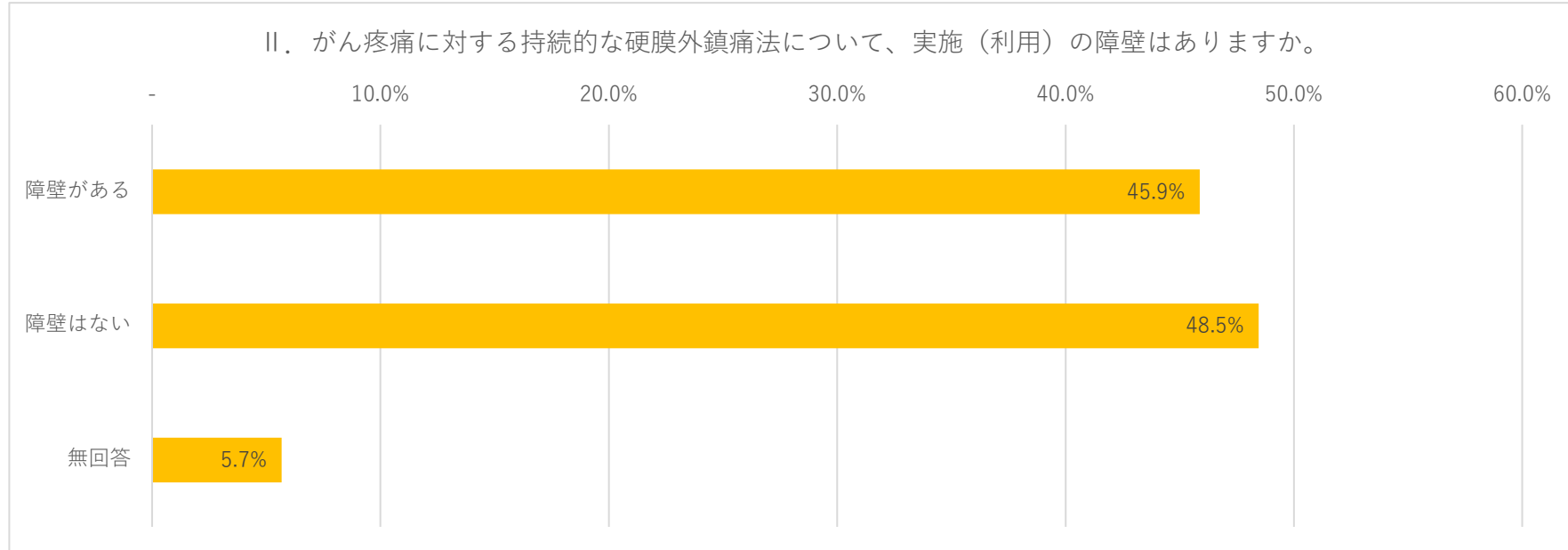


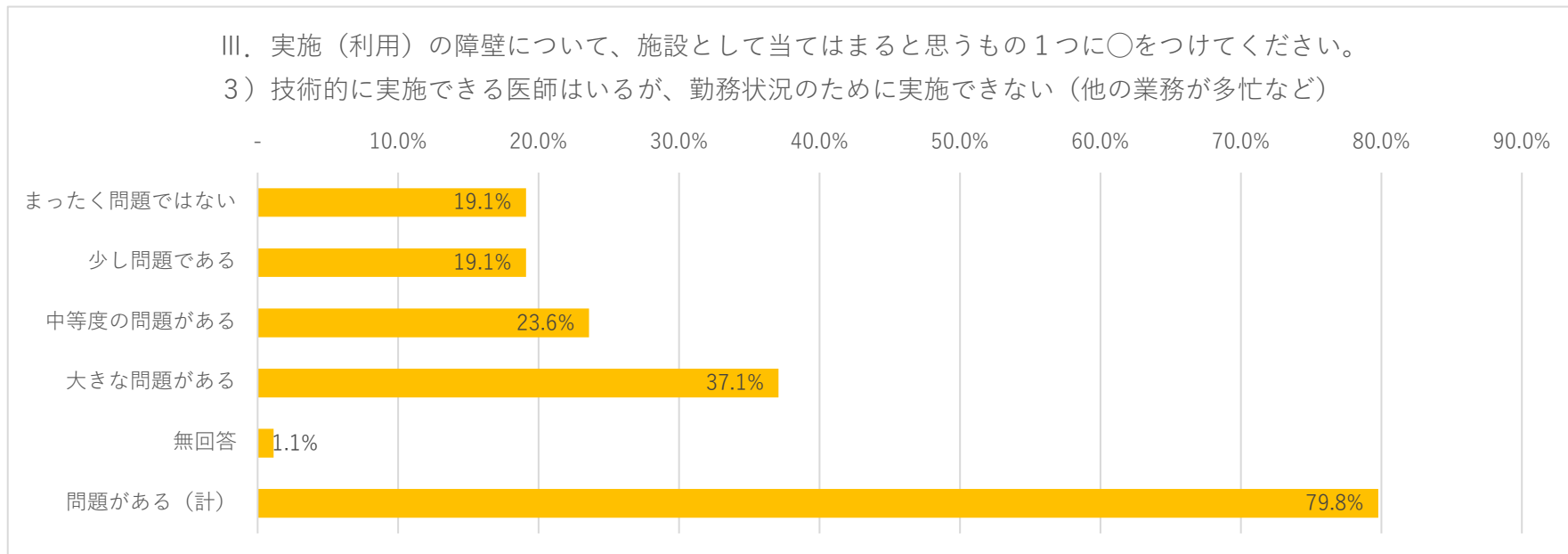
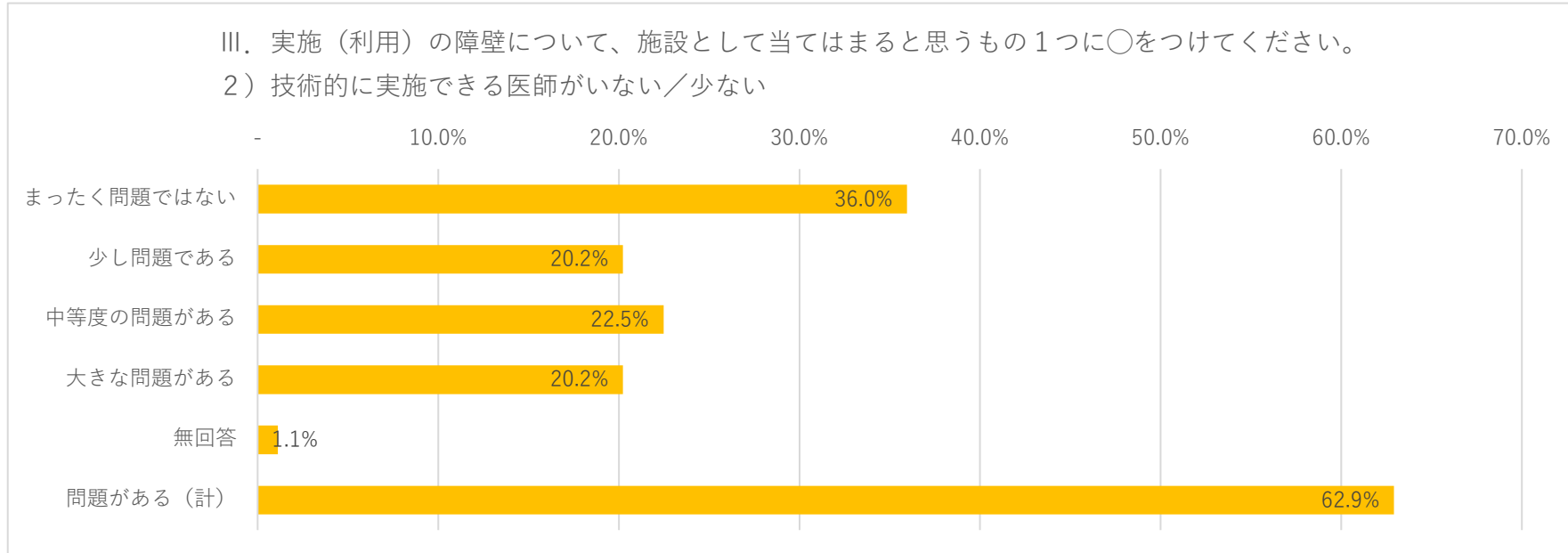
持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院



持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院

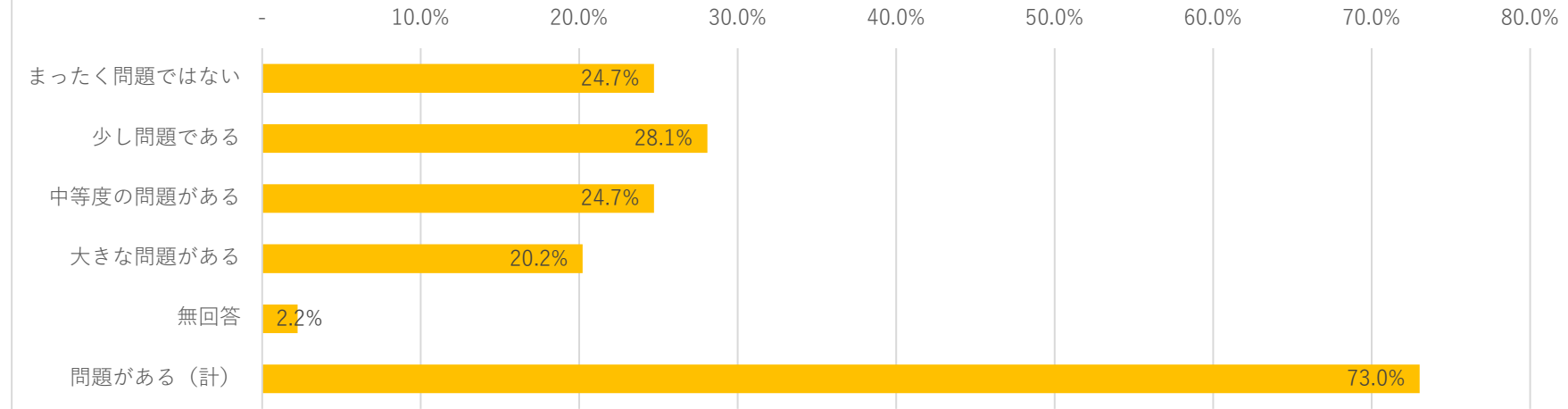






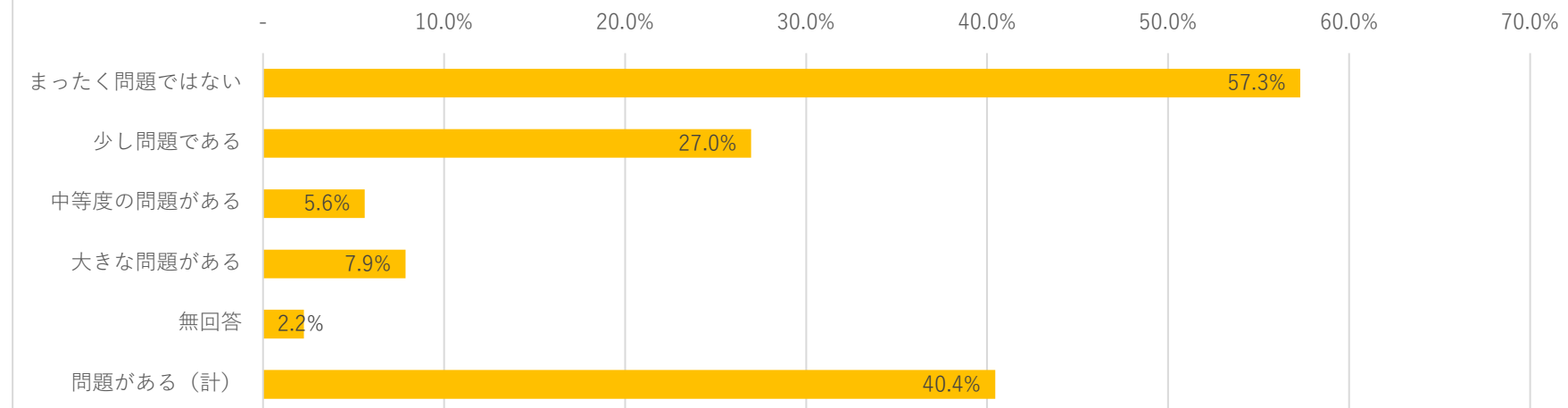
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

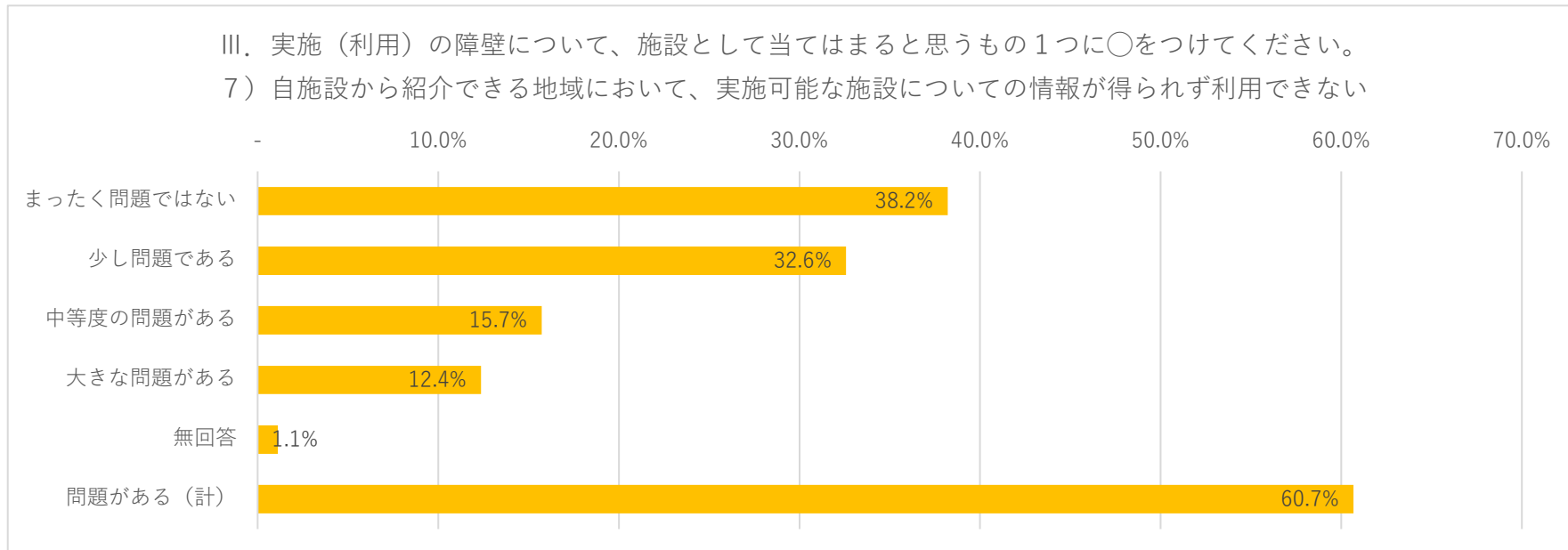
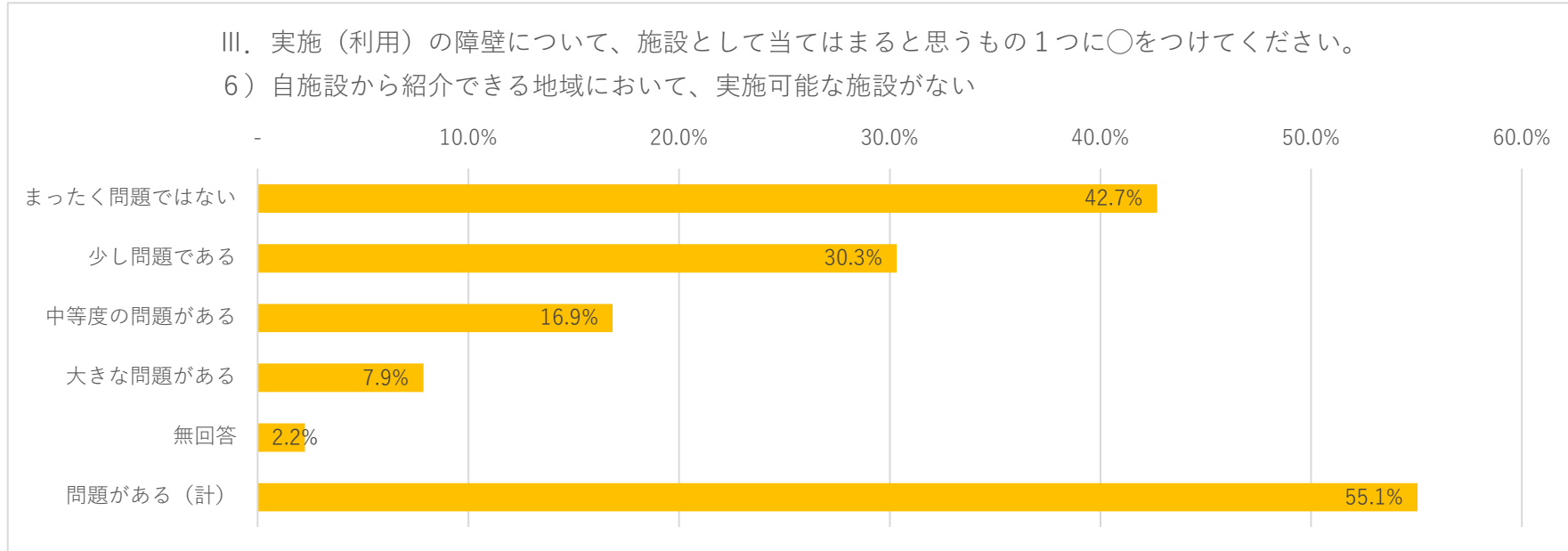
4) 実施（利用）後のフォローアップができない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

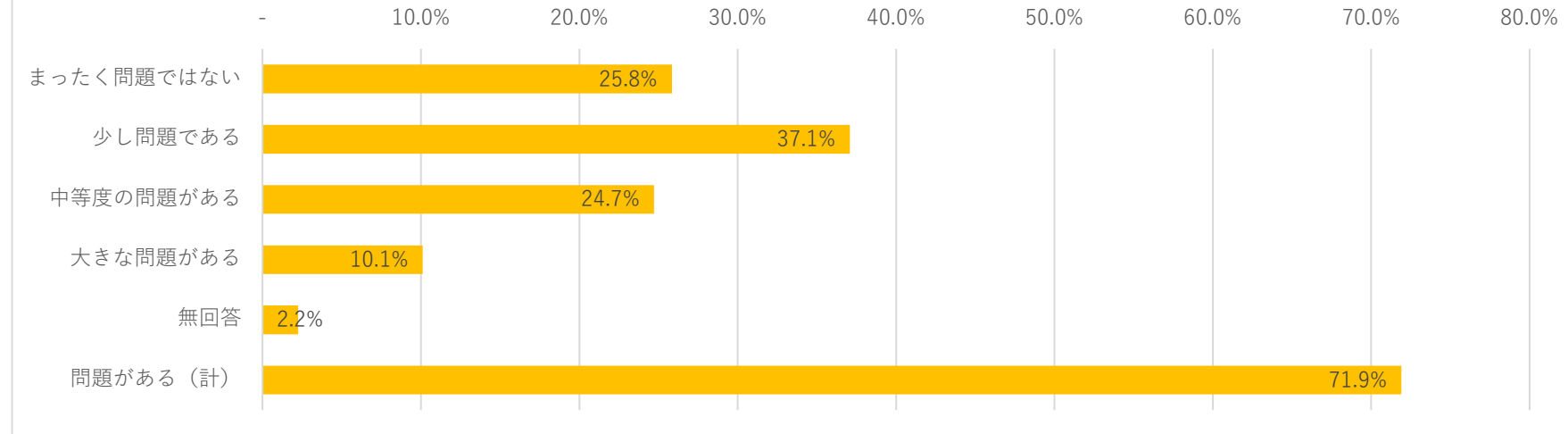
5) 実施するための機器、設備、薬品がない／使用できない





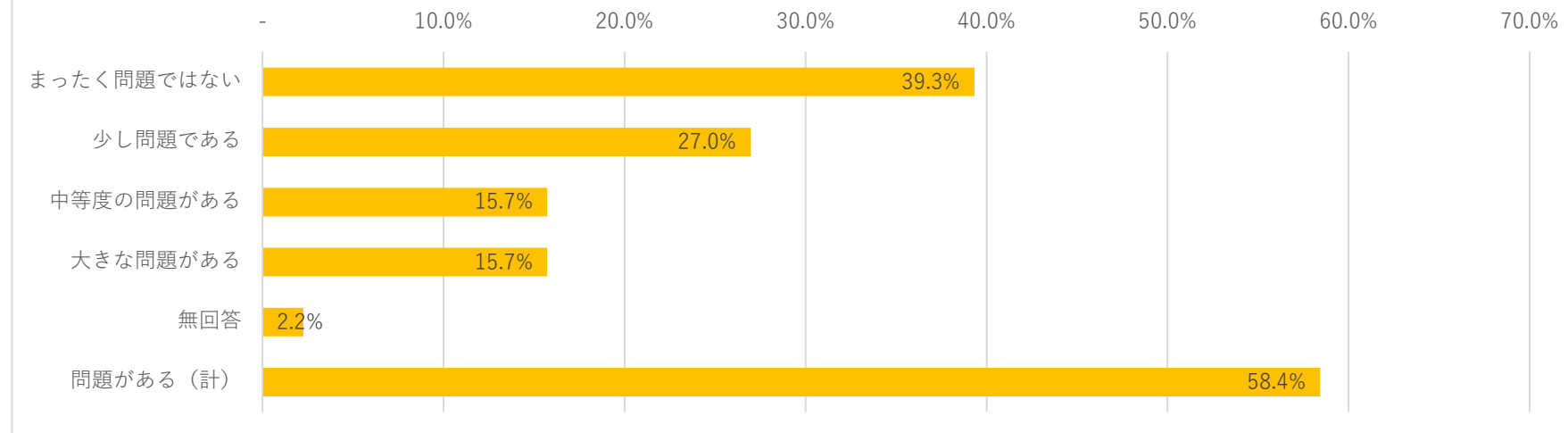
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

8) 他施設または自施設内から、対象となる患者の紹介がない



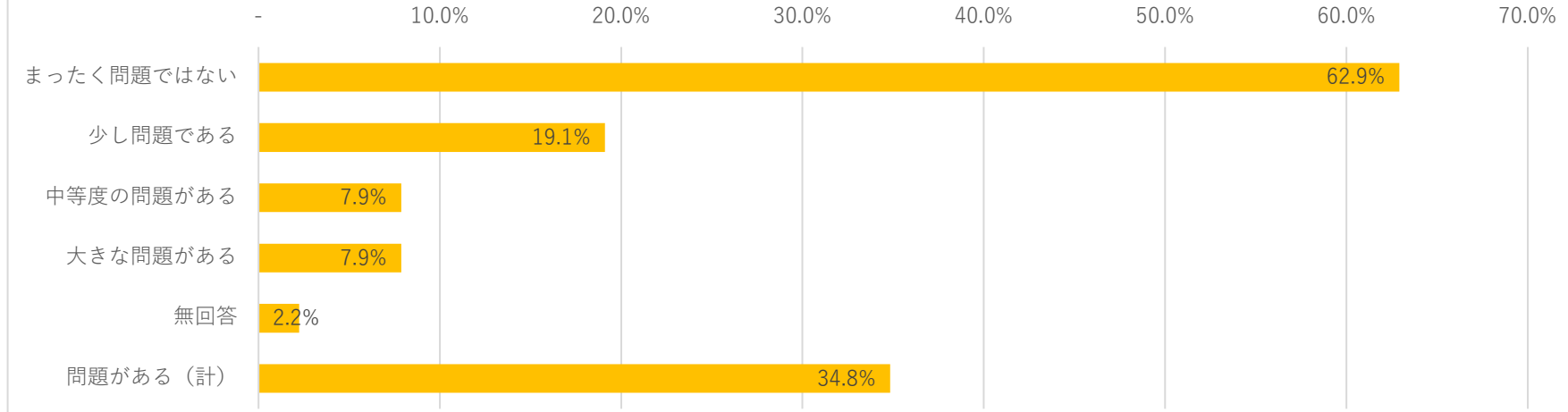
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

9) 合併症が生じた時に対応ができない



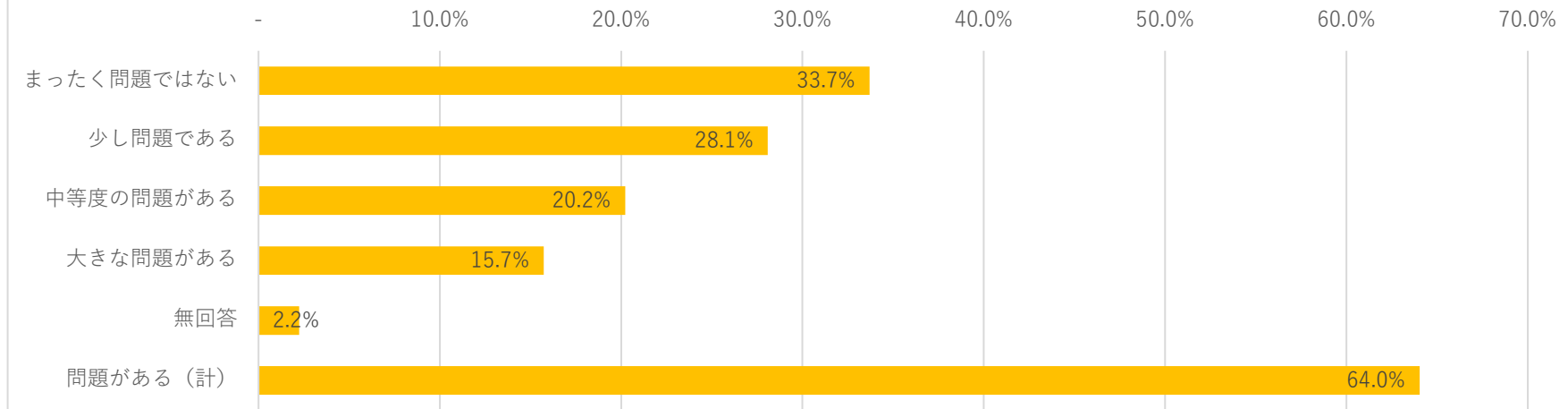
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

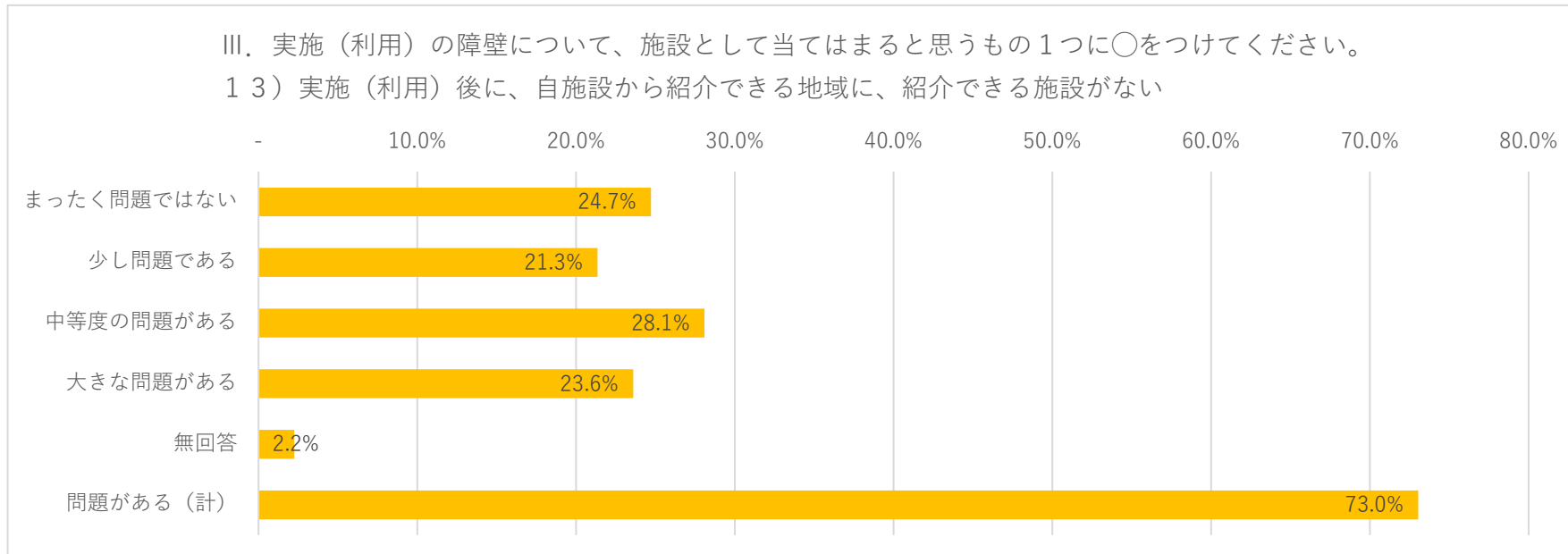
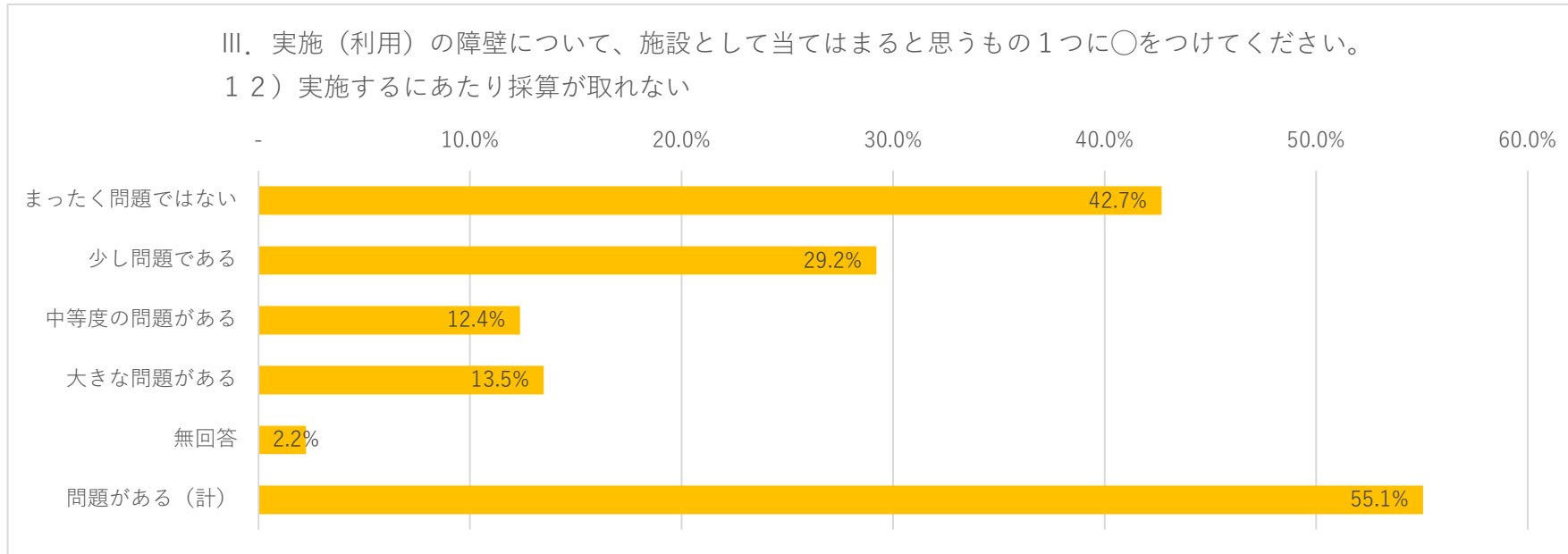
10) 施設で実施することを承認されない

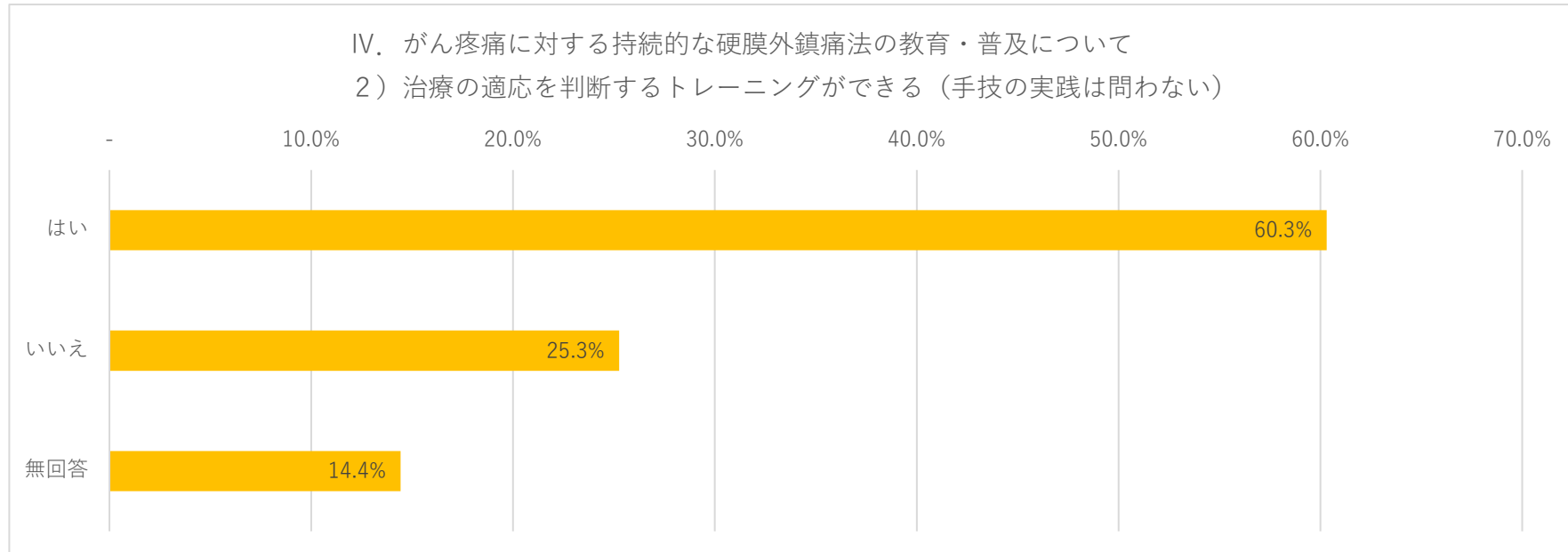
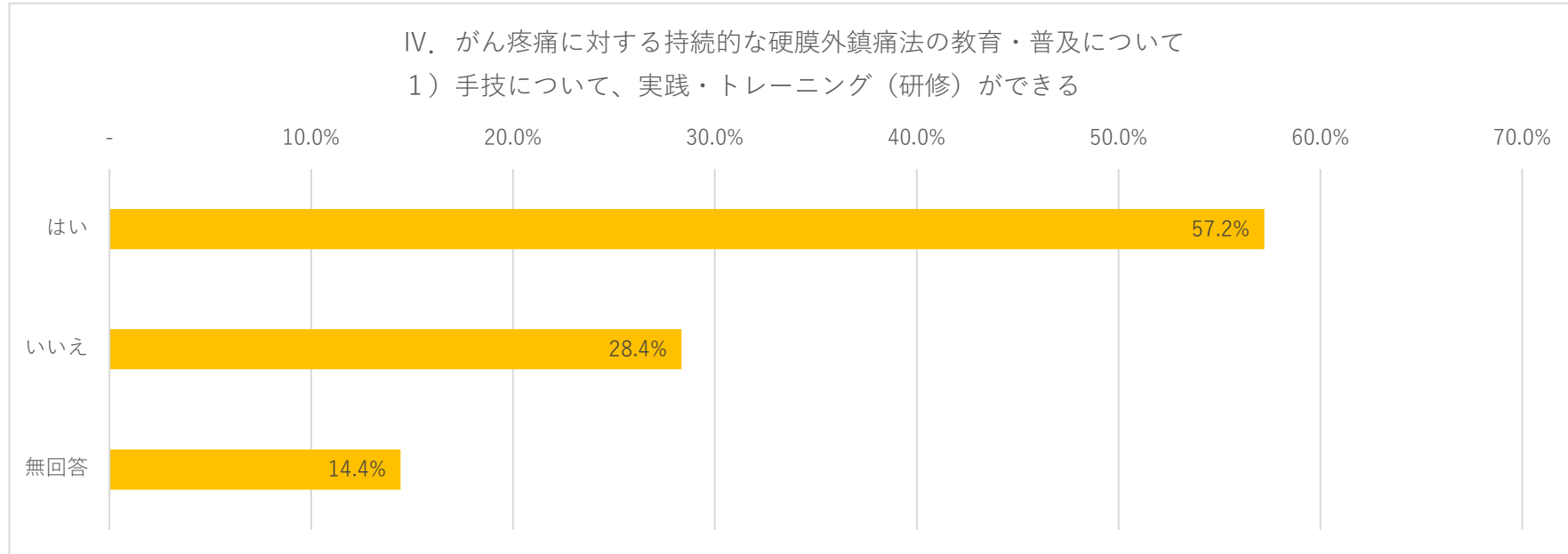


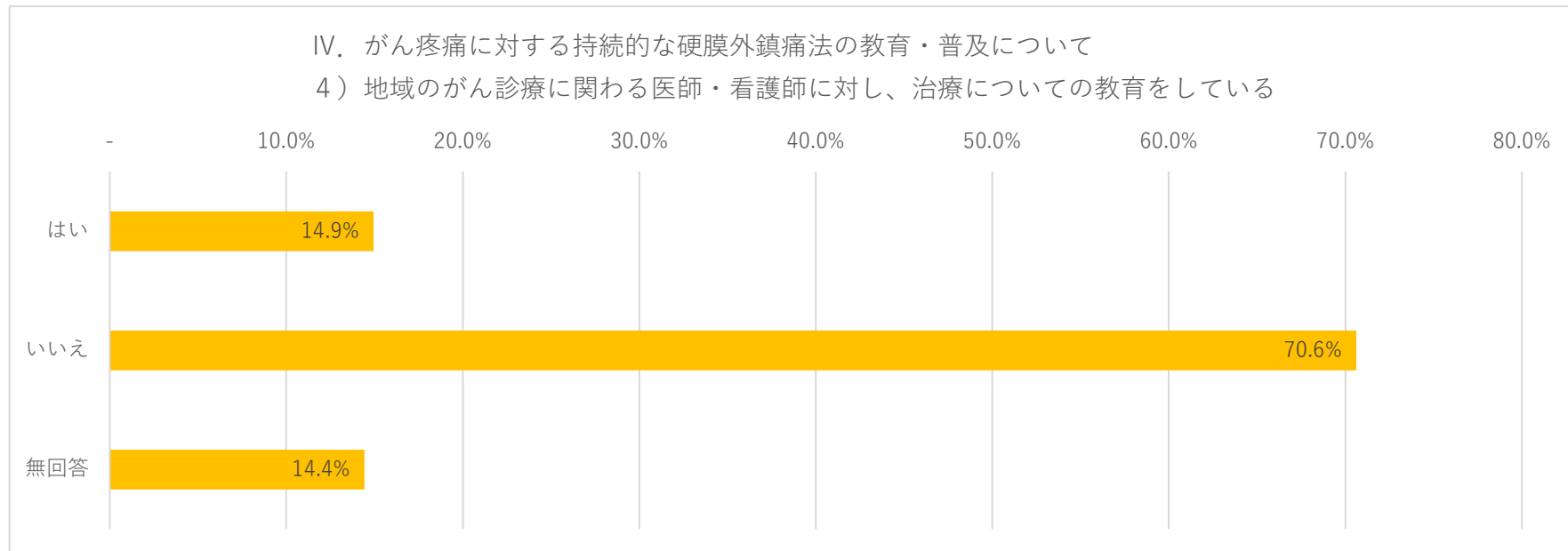
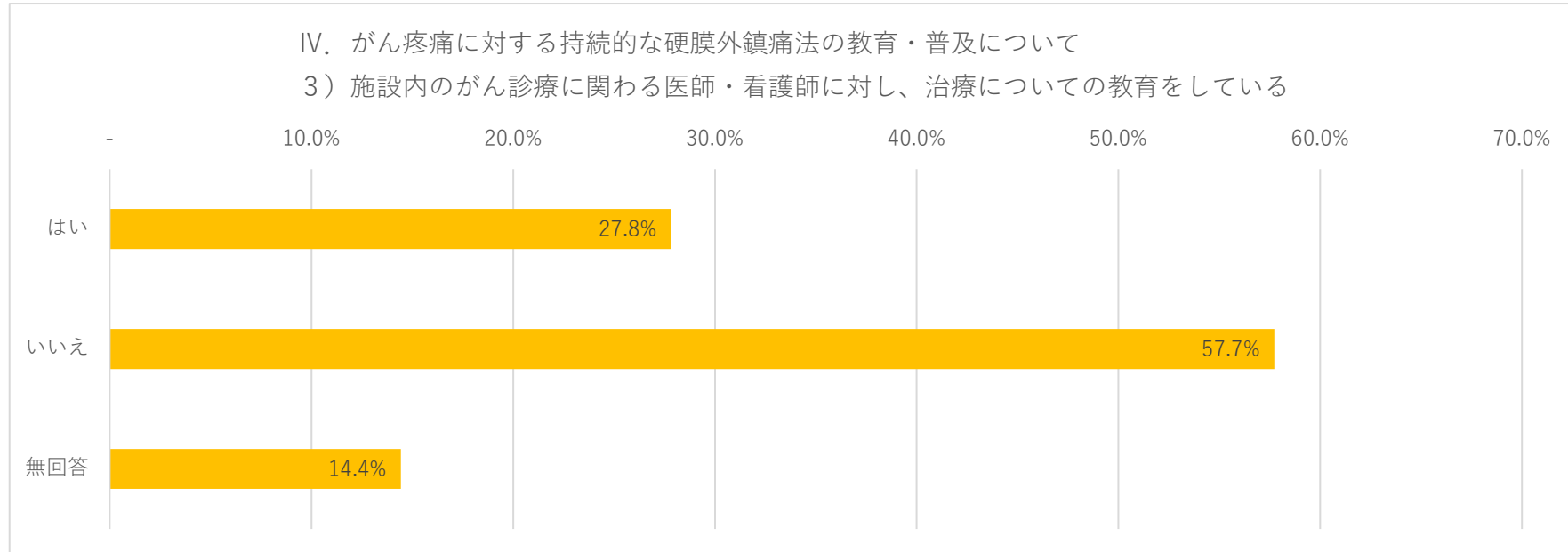
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

11) 関連科の協力が得られない

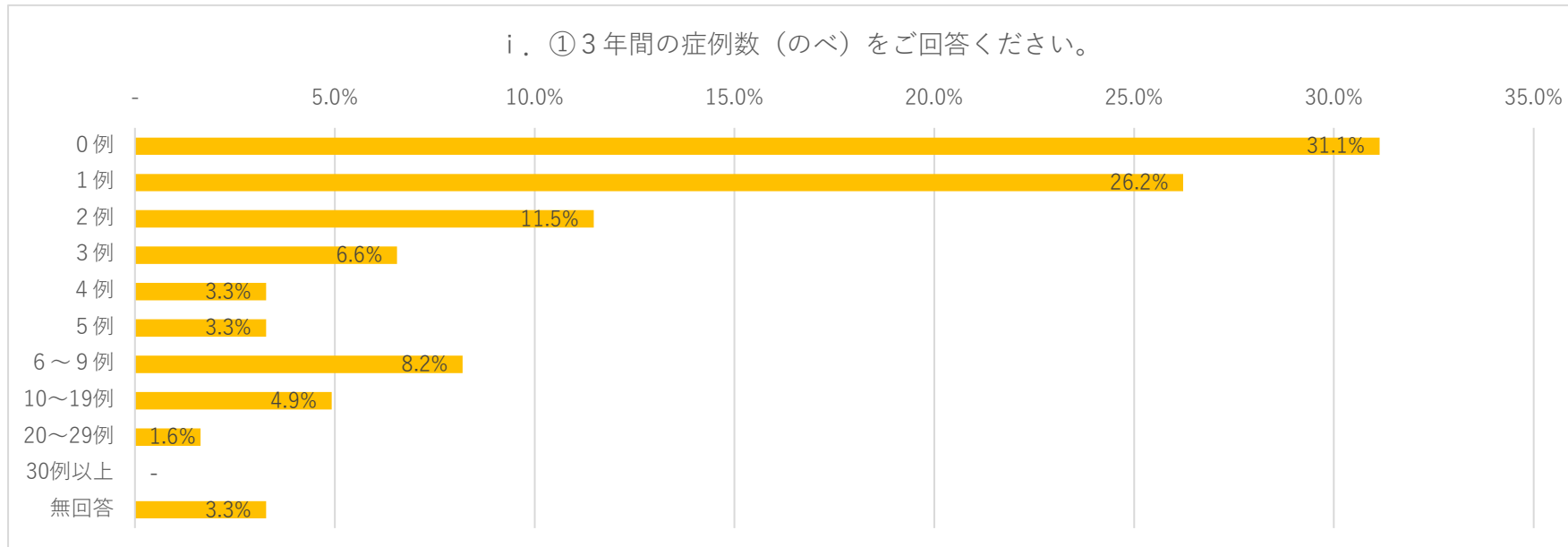
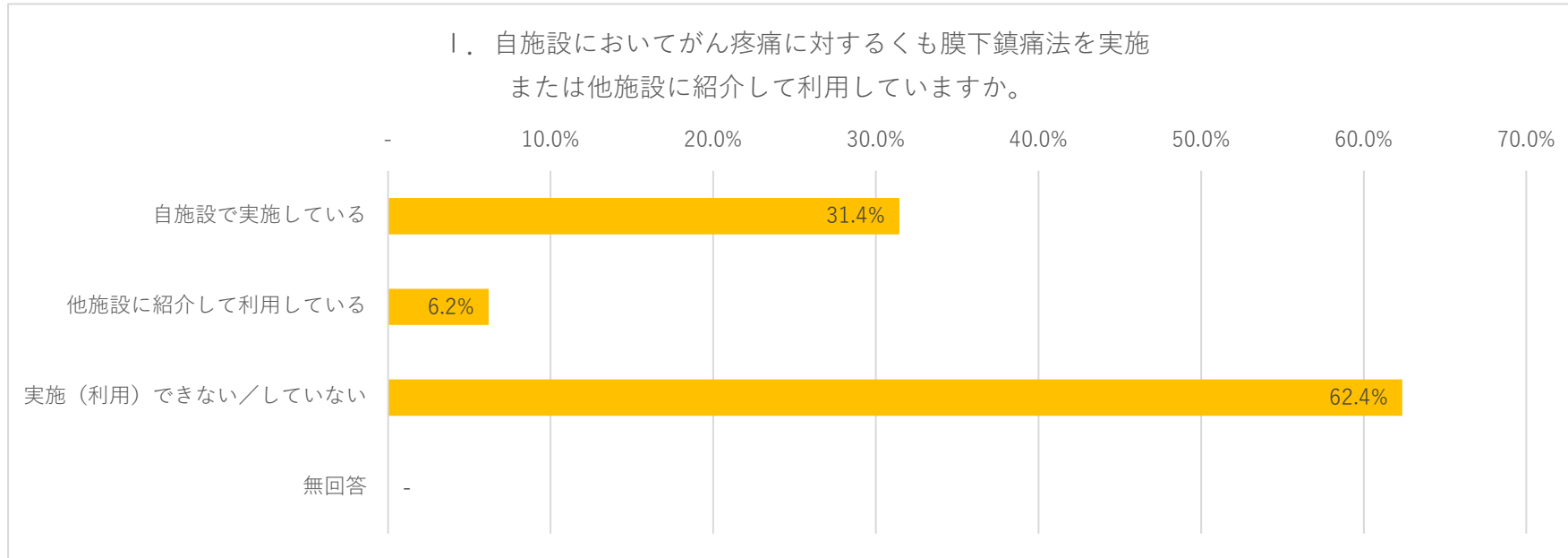




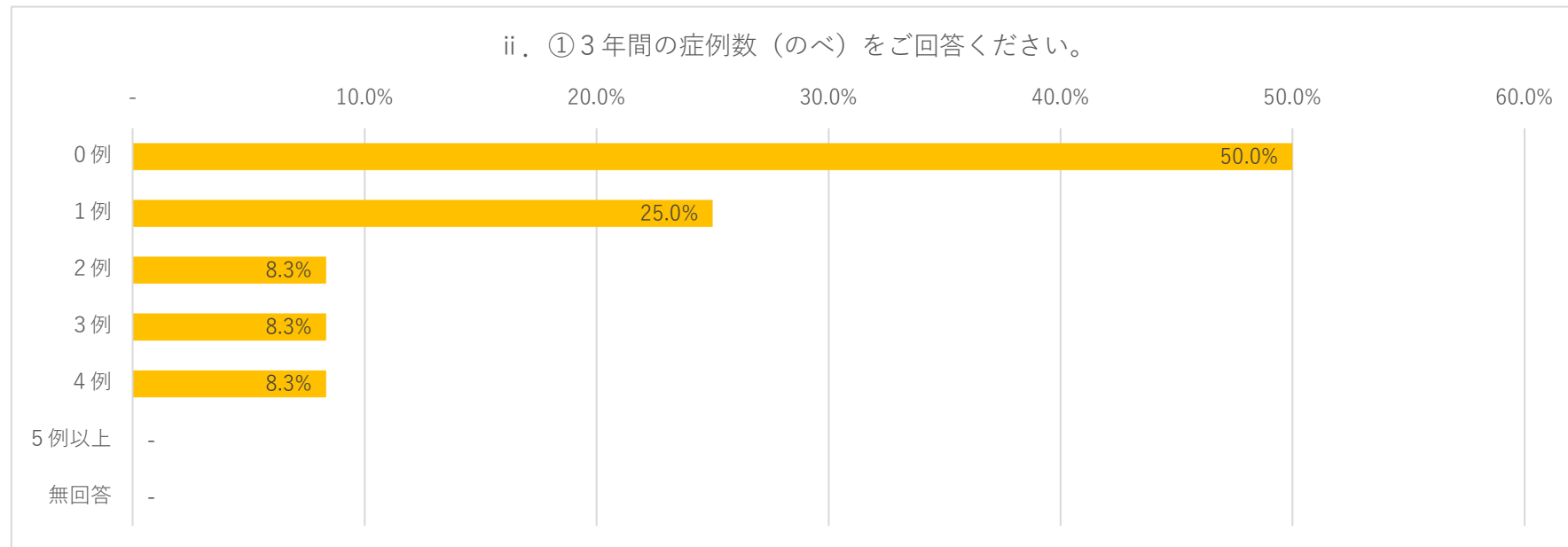
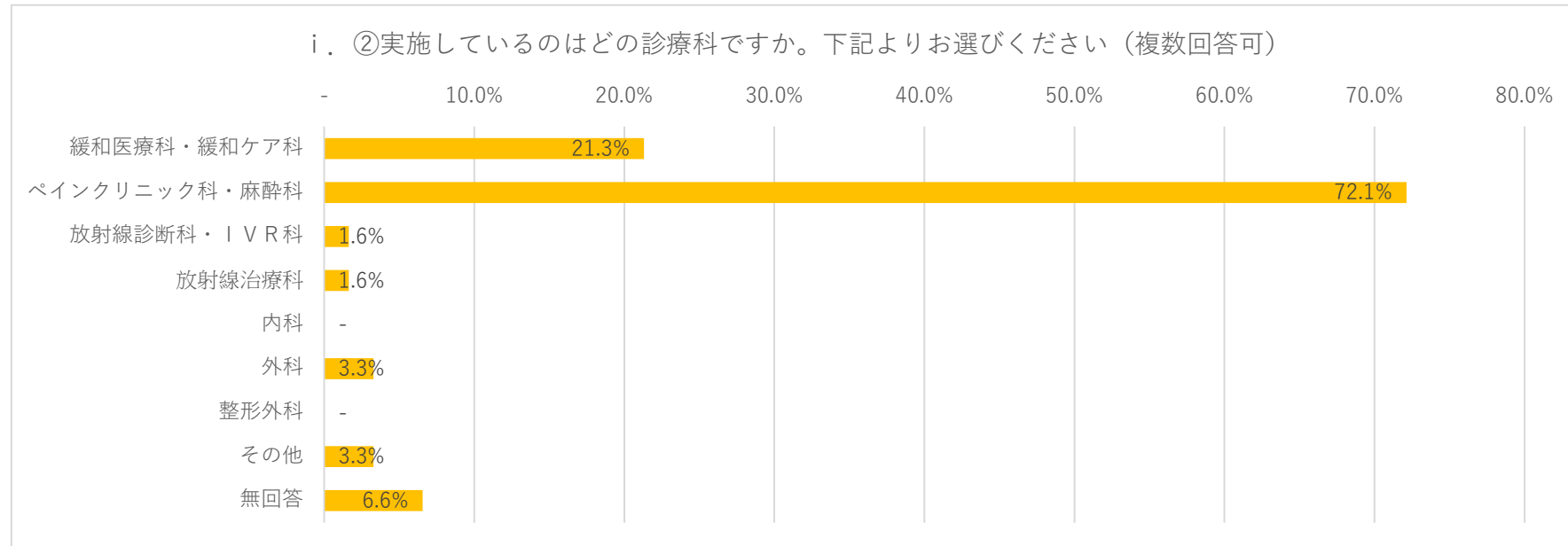




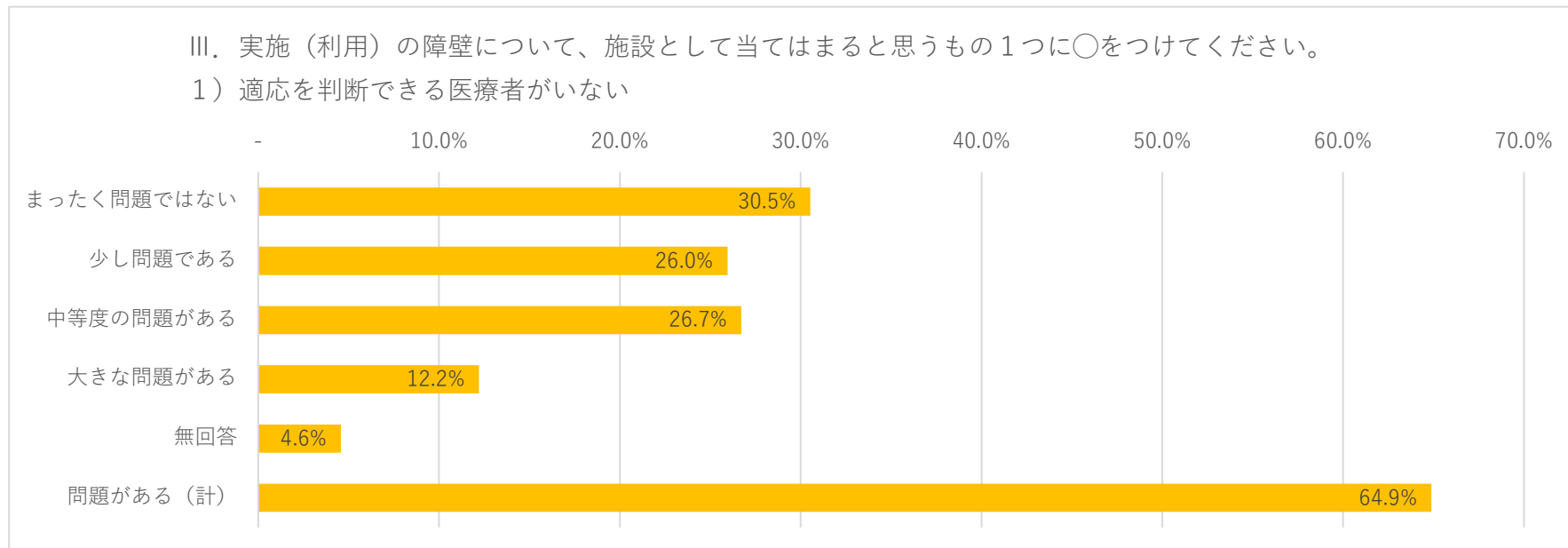
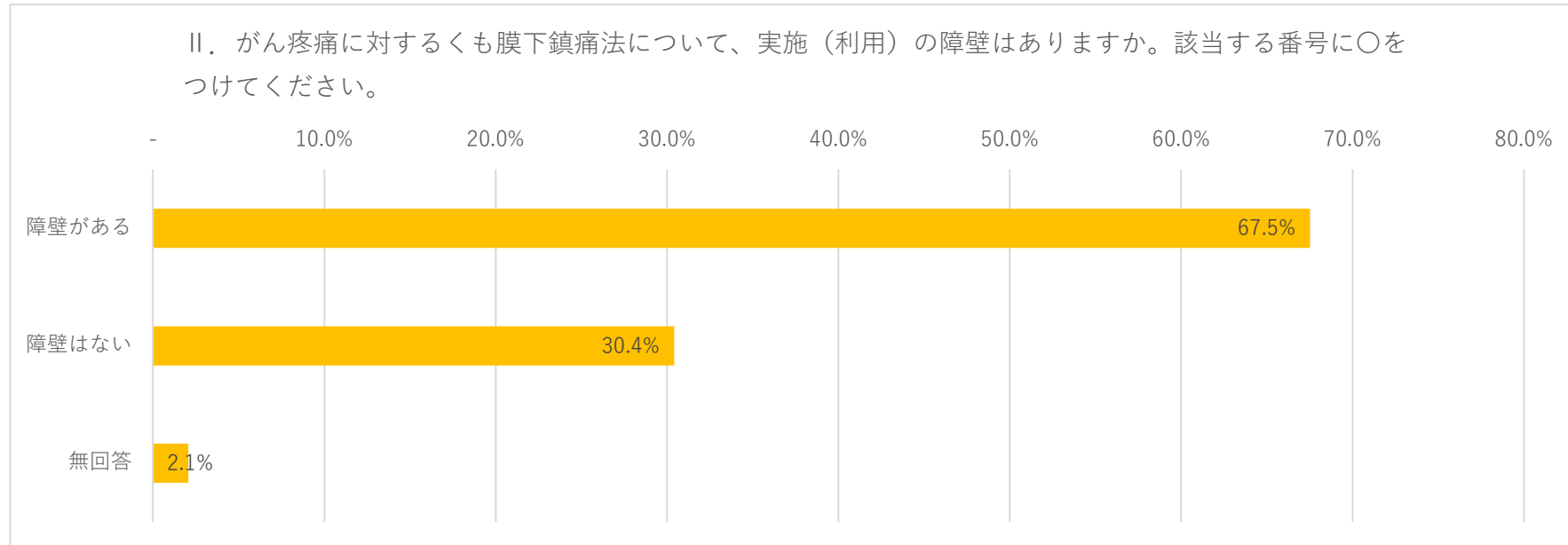
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院



くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院

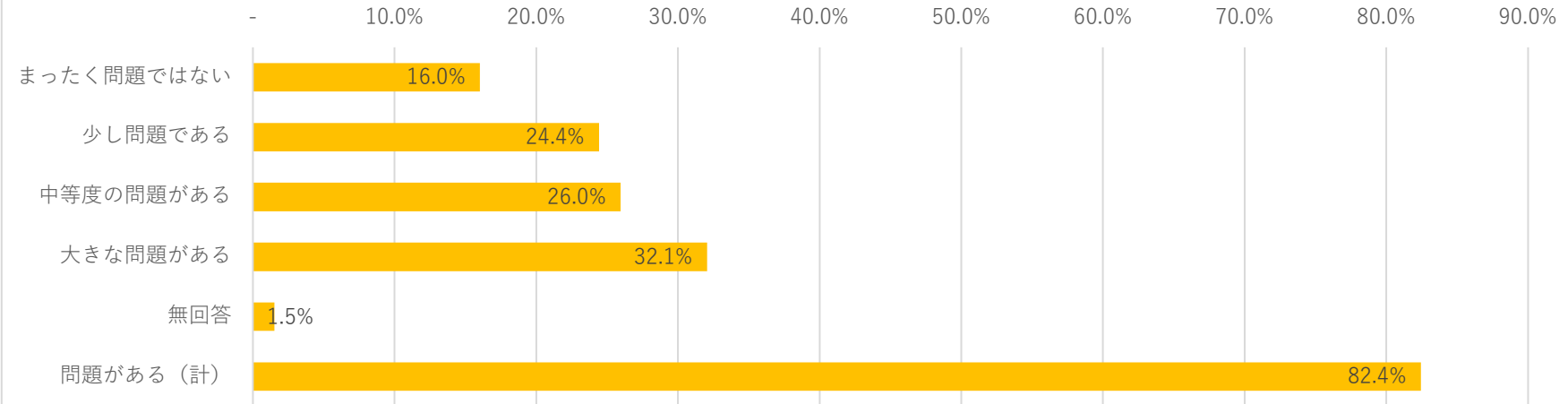


くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院



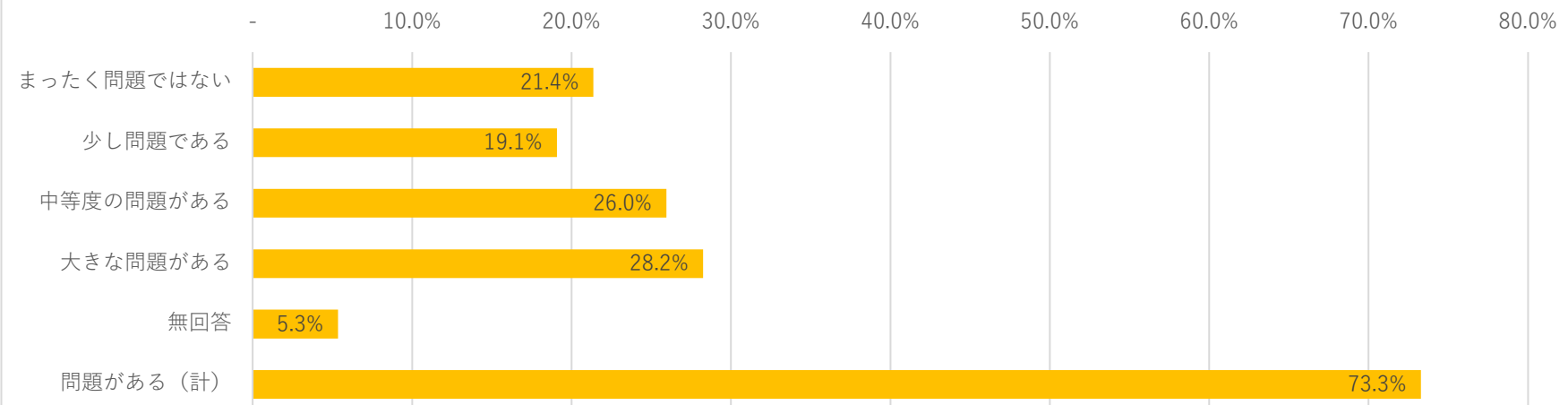
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

2) 技術的に実施できる医師がいない／少ない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

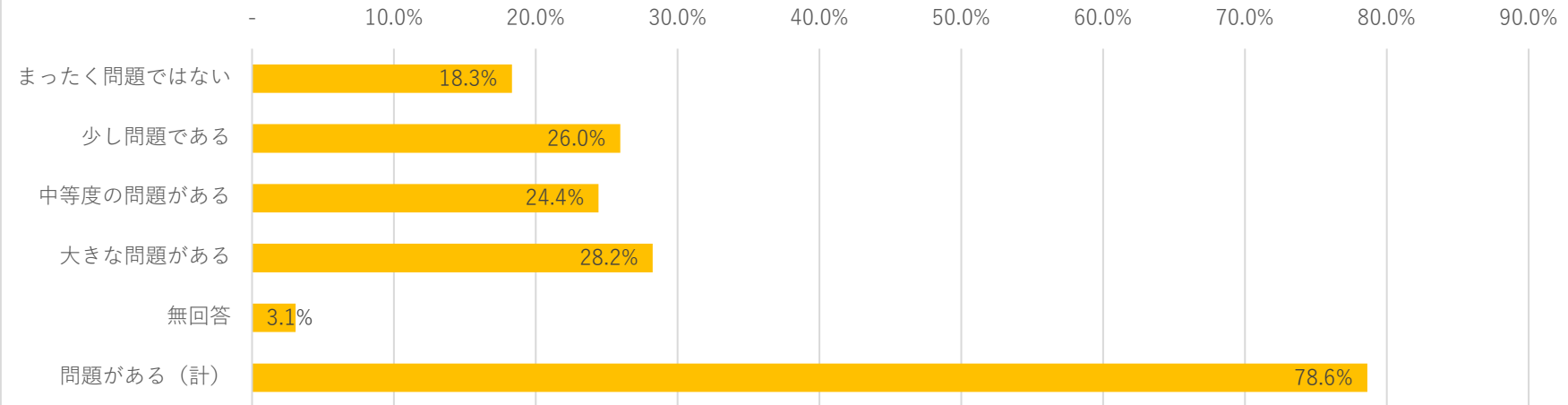
3) 技術的に実施できる医師はいるが、勤務状況のために実施できない（他の業務が多忙など）



くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院

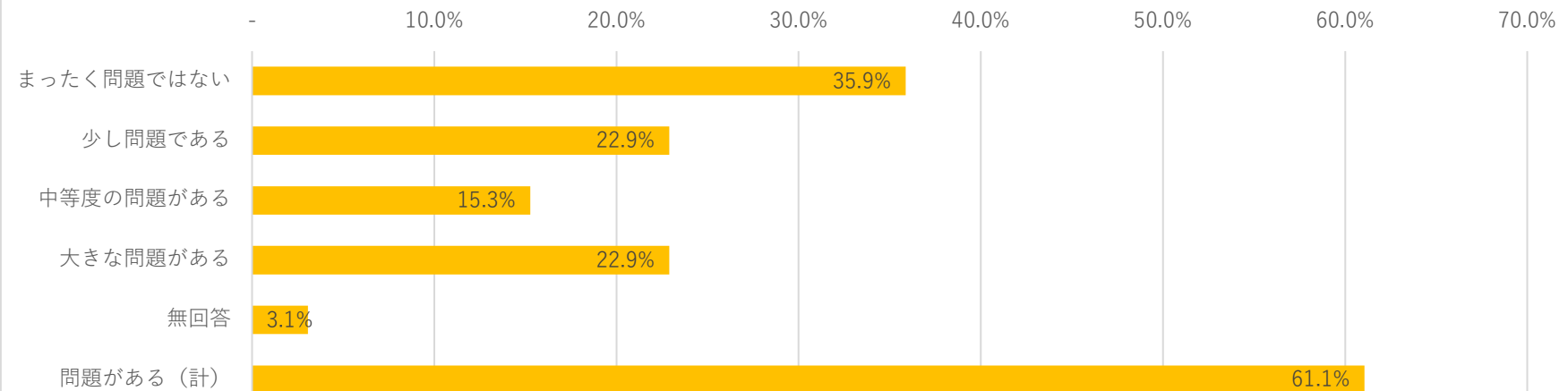
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

4) 実施（利用）後のフォローアップができない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

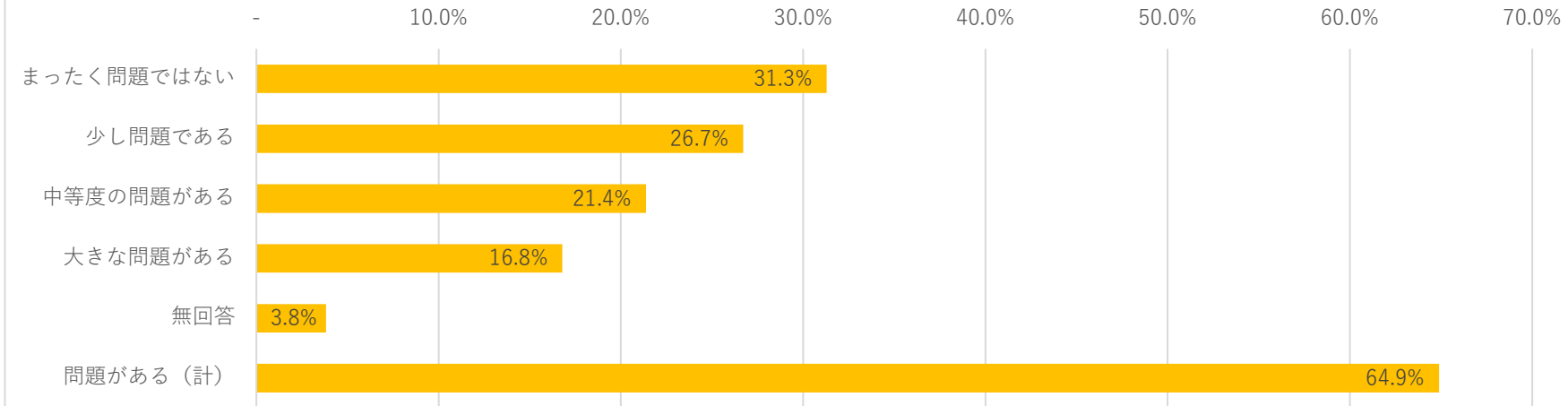
5) 実施するための機器、設備、薬品がない／使用できない



くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院

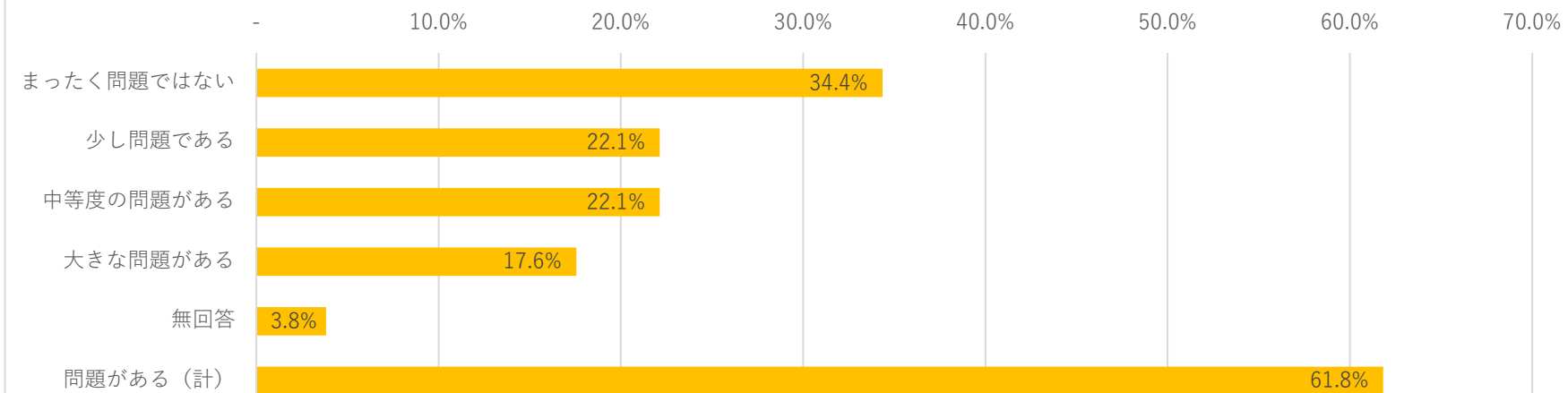
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

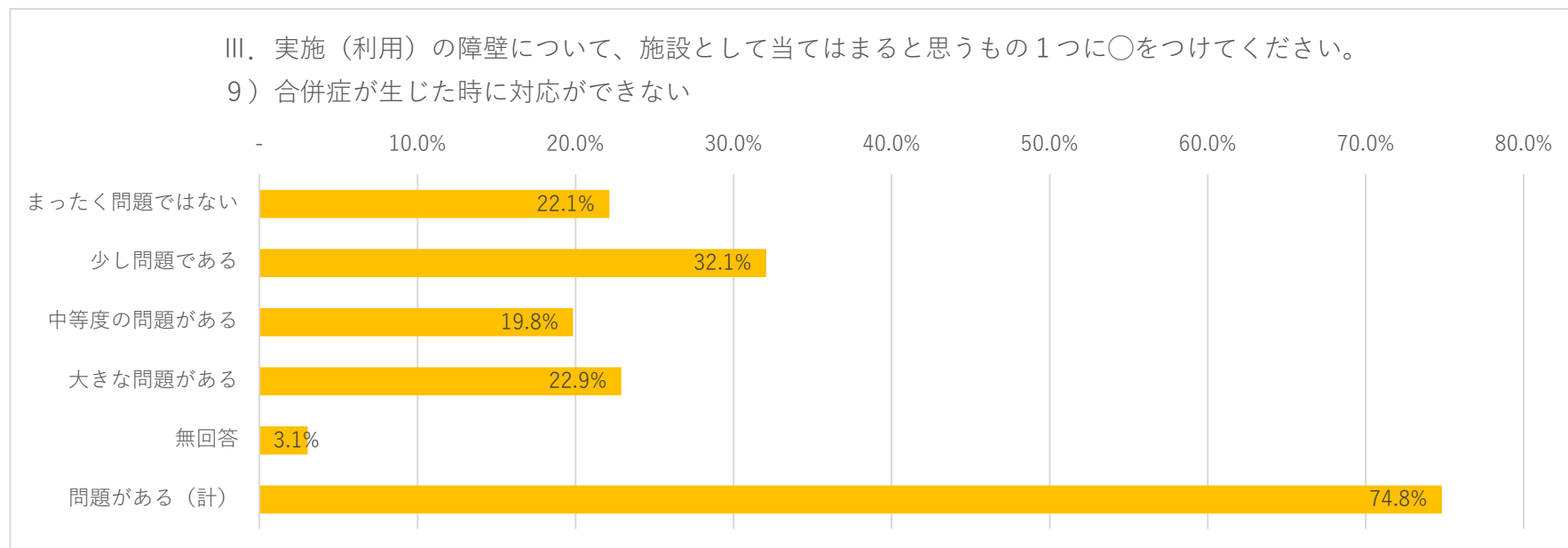
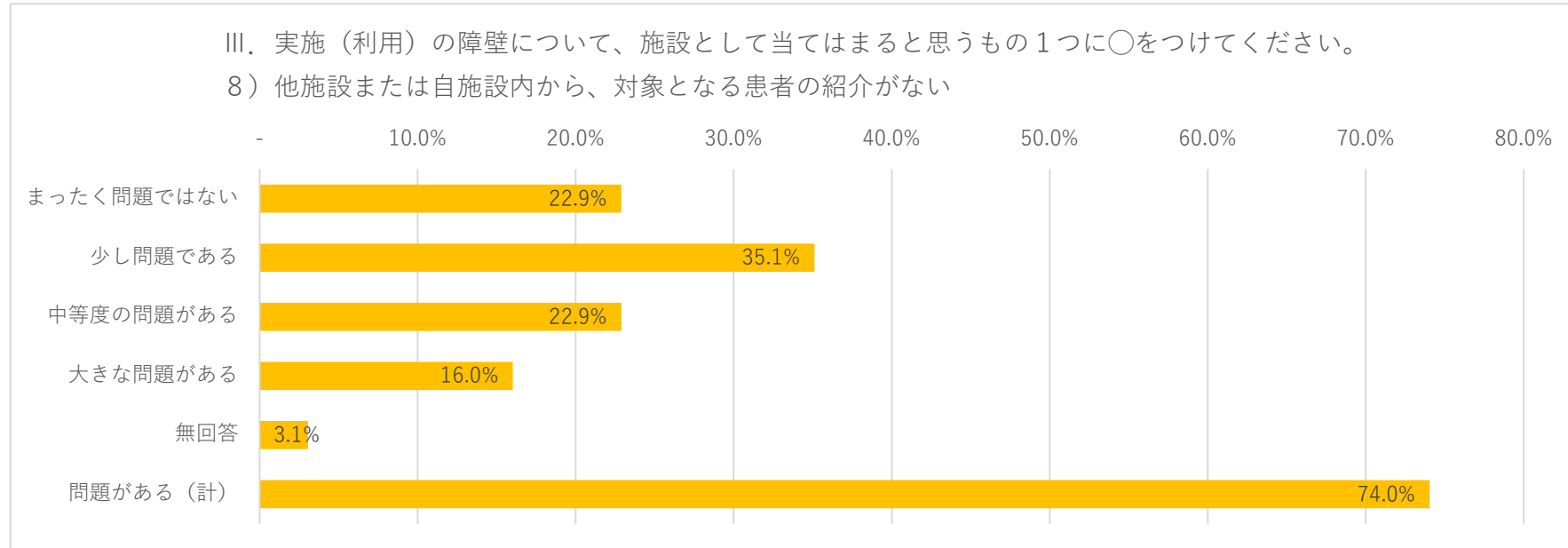
6) 自施設から紹介できる地域において、実施可能な施設がない



Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

7) 自施設から紹介できる地域において、実施可能な施設についての情報が得られず利用できない

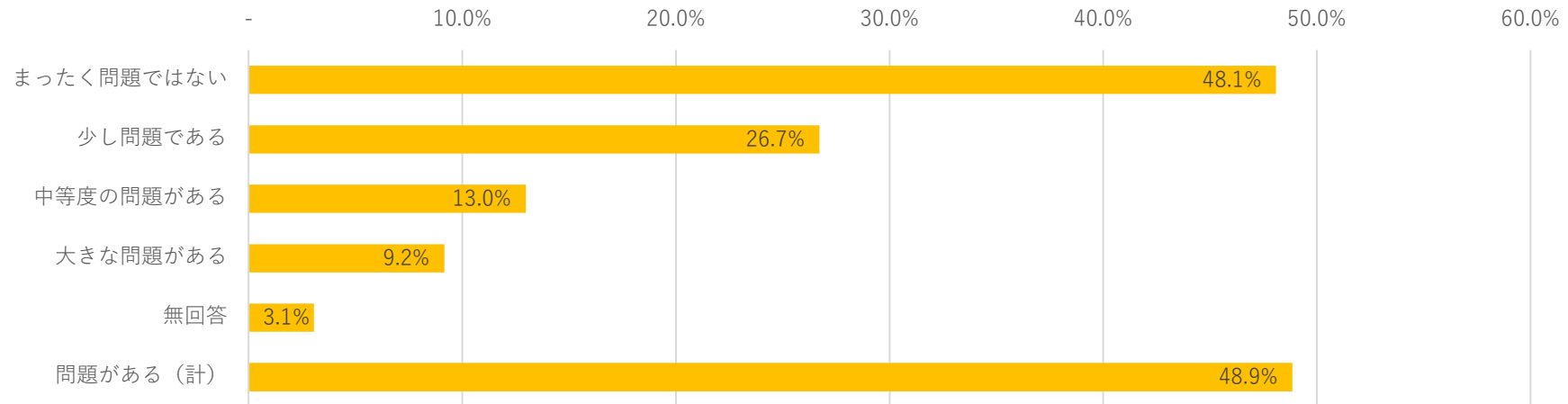




くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院

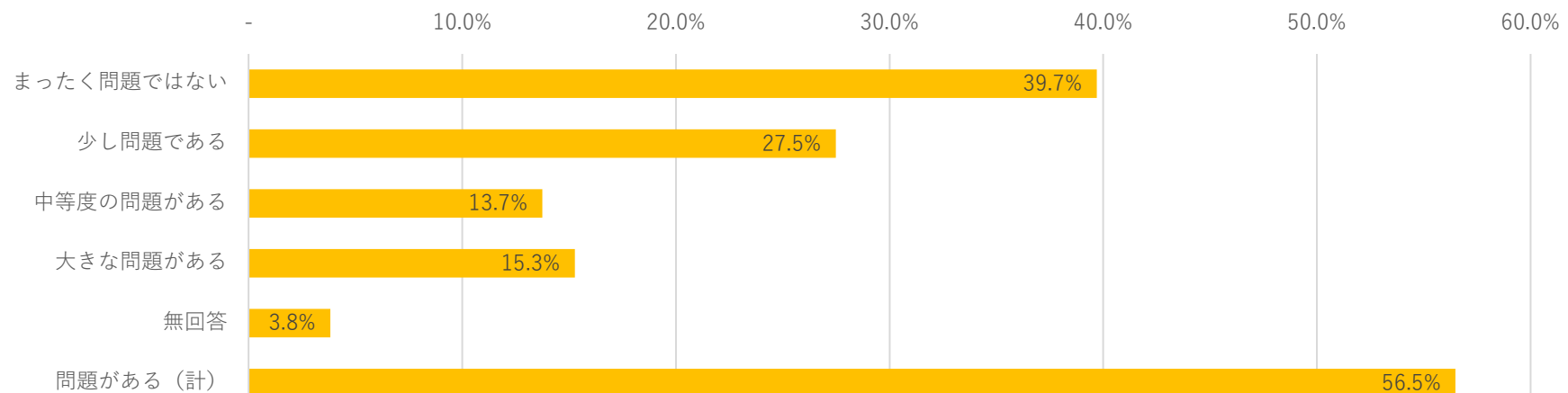
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

10) 施設で実施することを承認されない



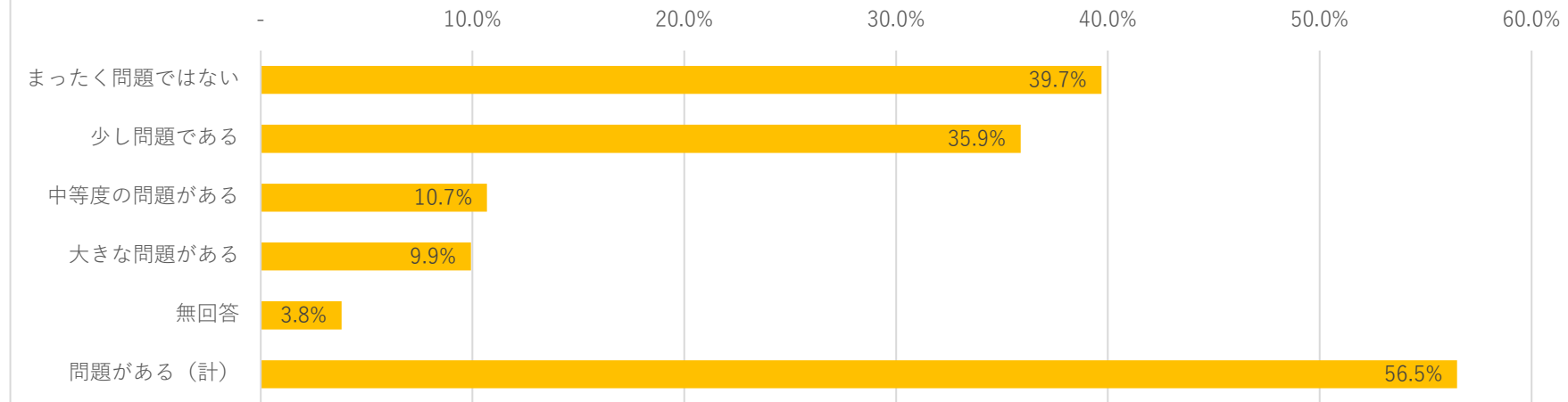
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

11) 関連科の協力が得られない



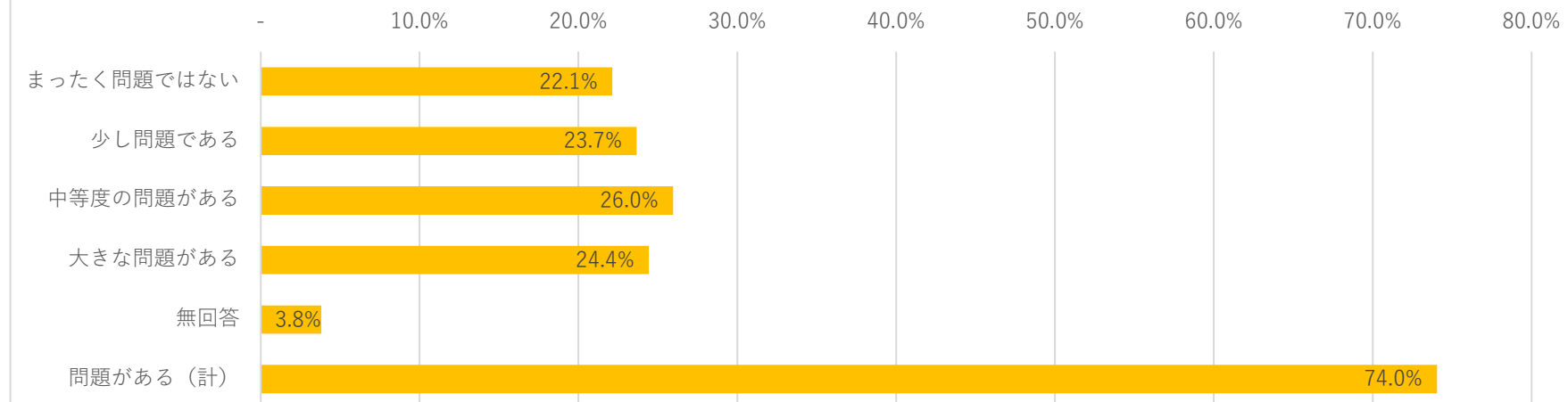
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

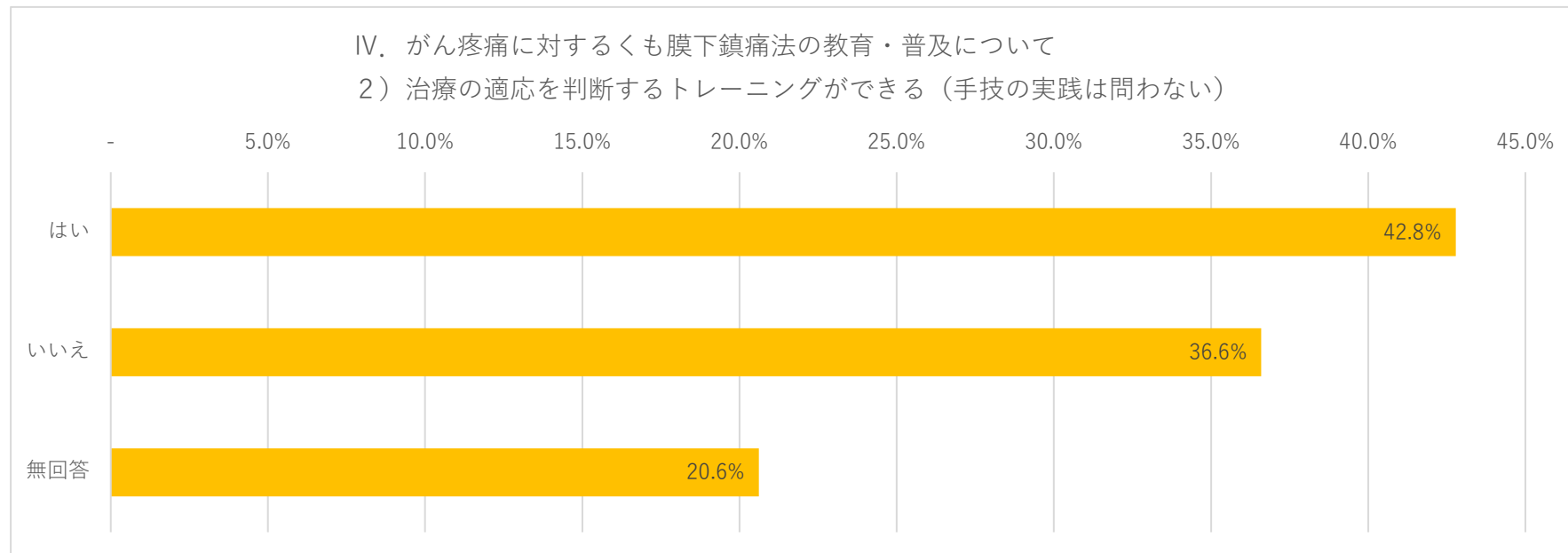
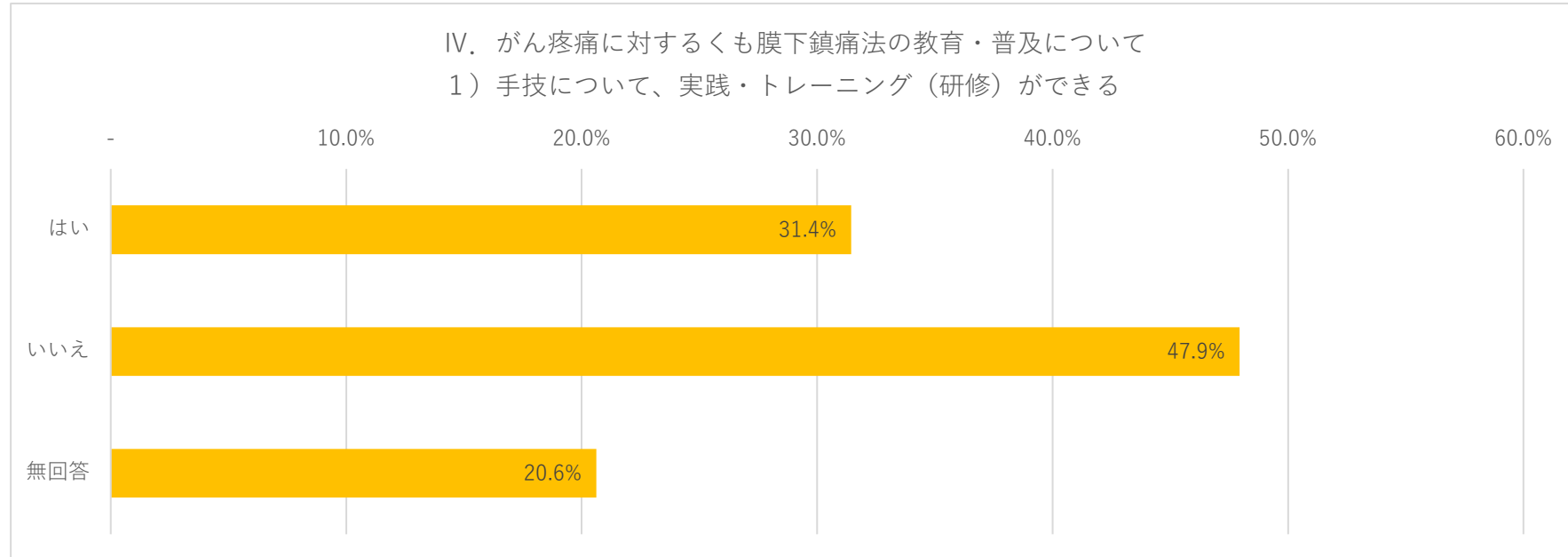
1 2) 実施するにあたり採算が取れない

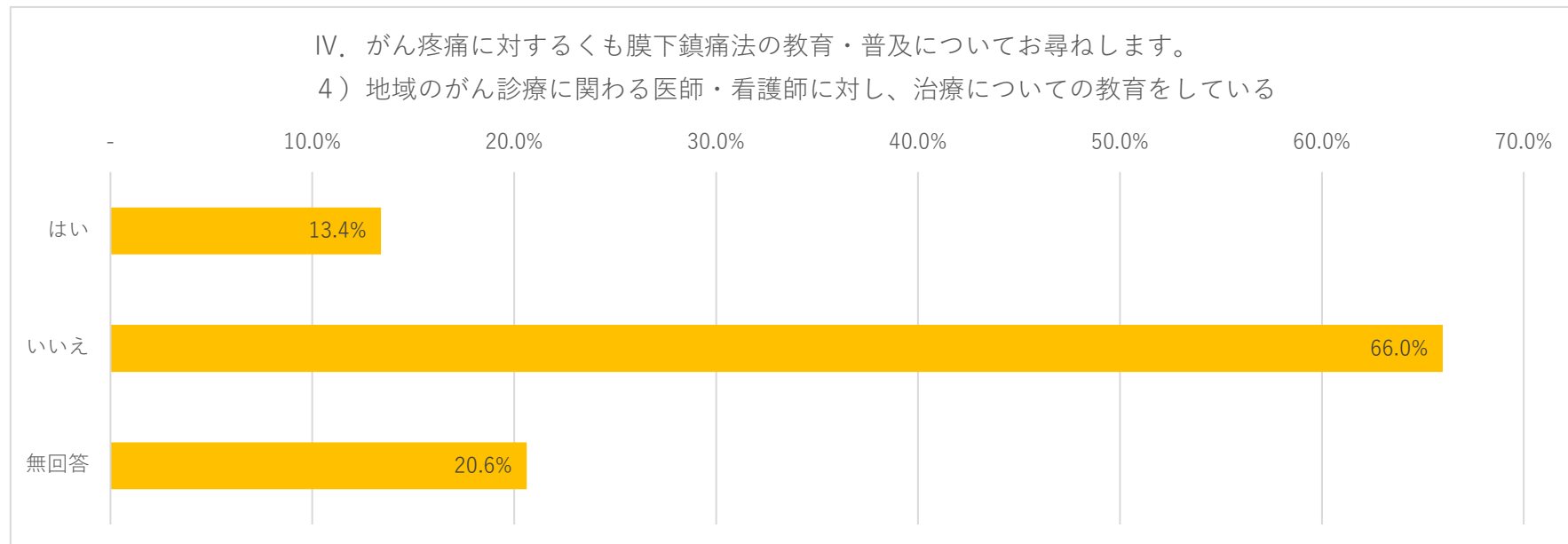
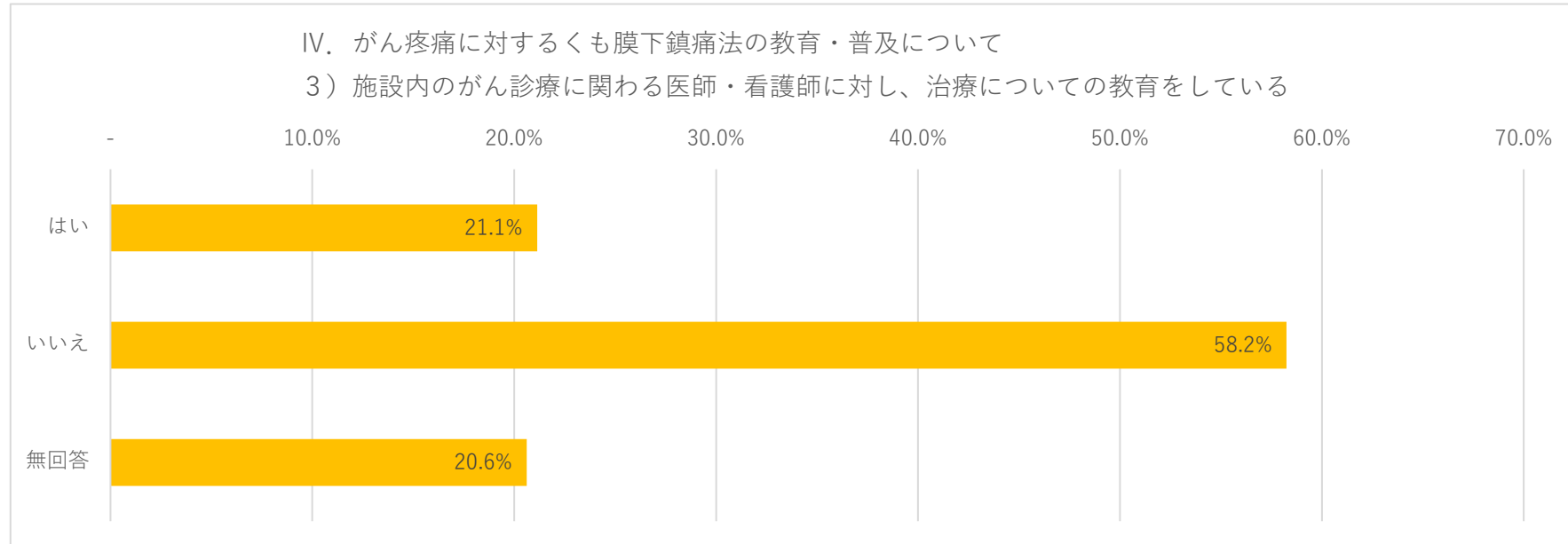


Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

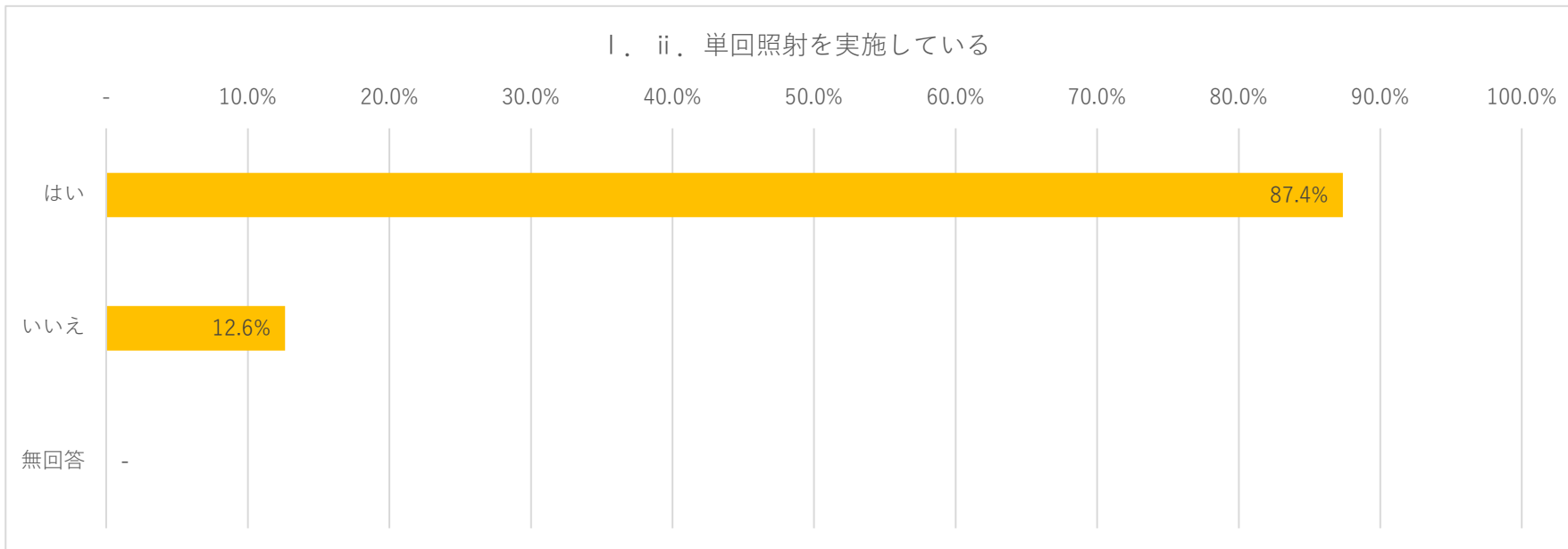
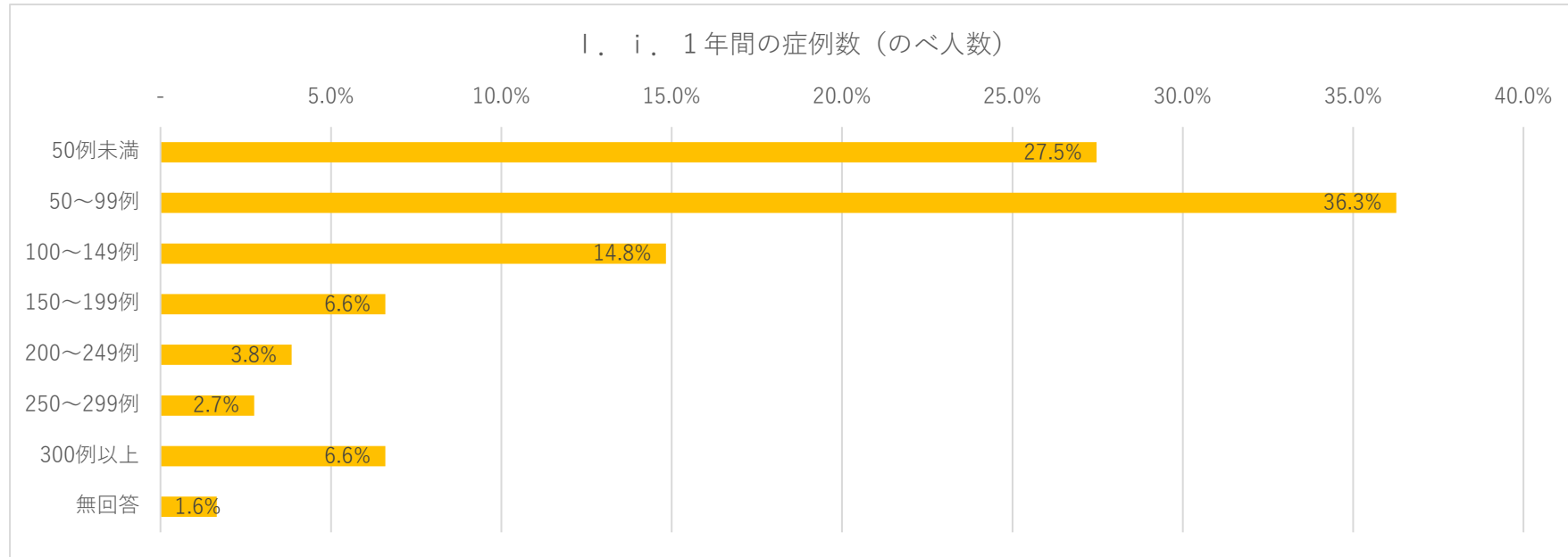
1 3) 実施（利用）後に、自施設から紹介できる地域に、紹介できる施設がない







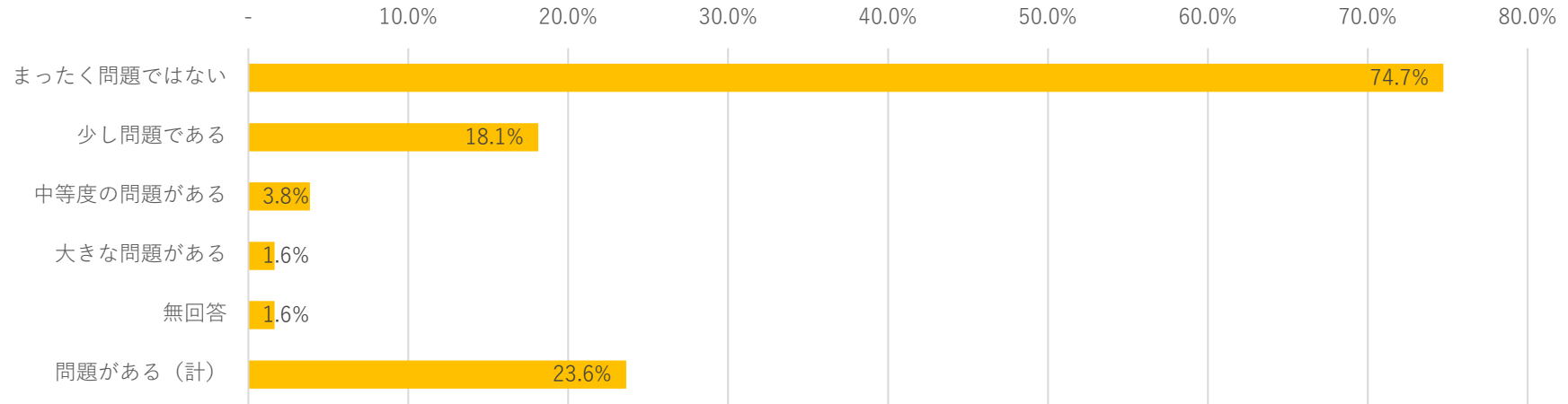
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院



緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院

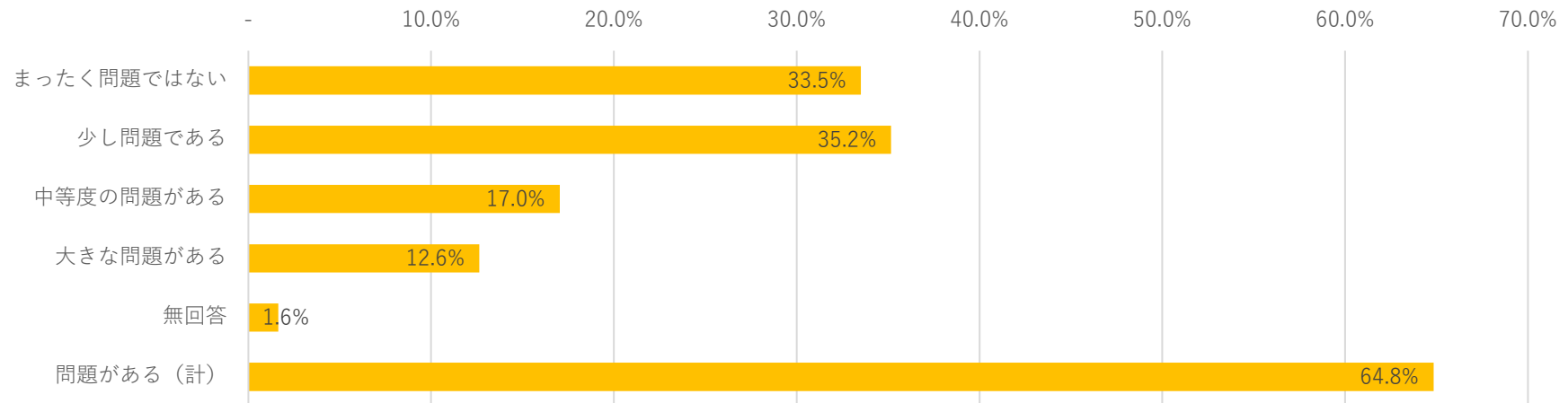
II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

1) 放射線治療医は職務に専念できない



II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

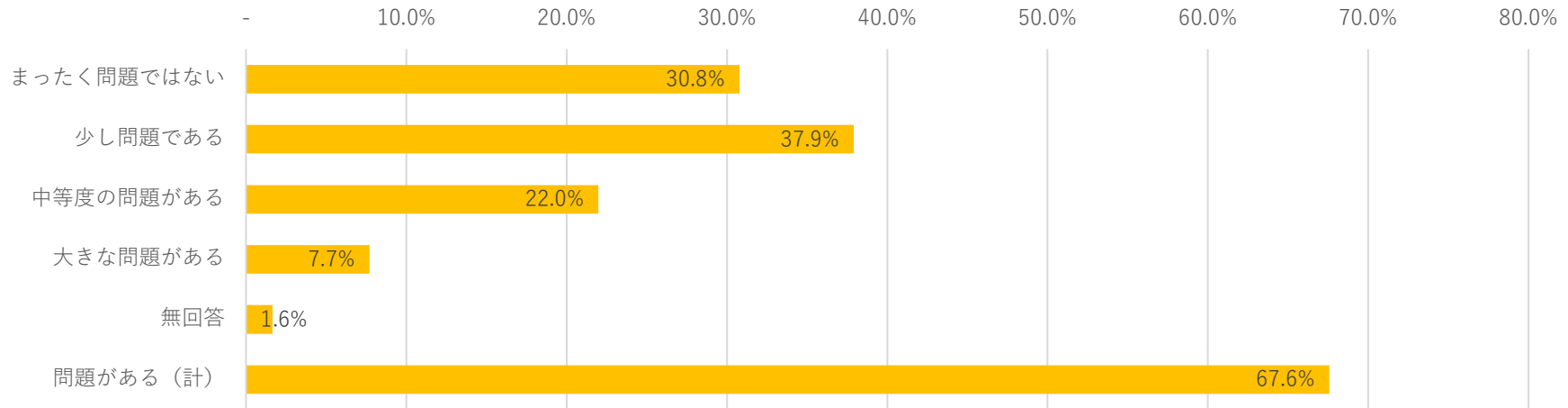
2) 放射線治療関連のスタッフは充足していない



緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院

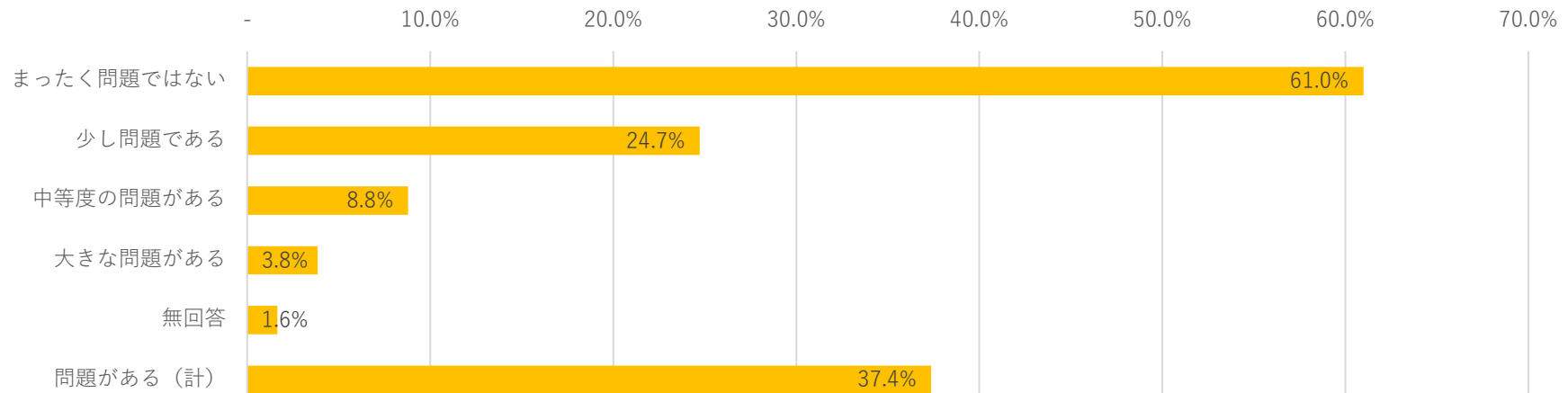
II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

3) 実施後のフォローアップができない



II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

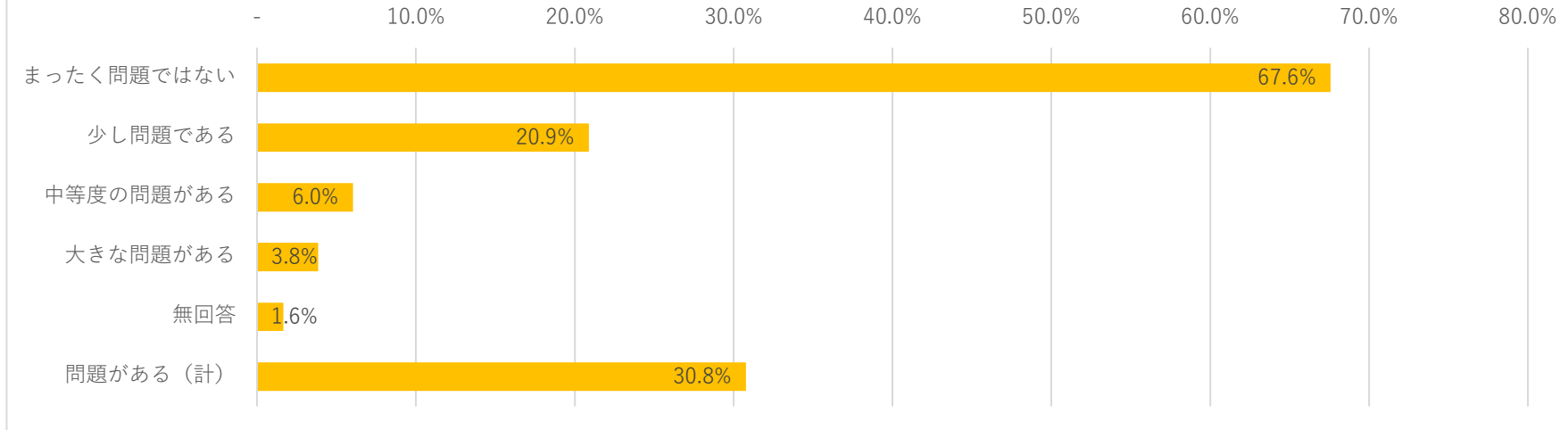
4) 他施設または自施設内から、適応となる患者の紹介がない



緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院

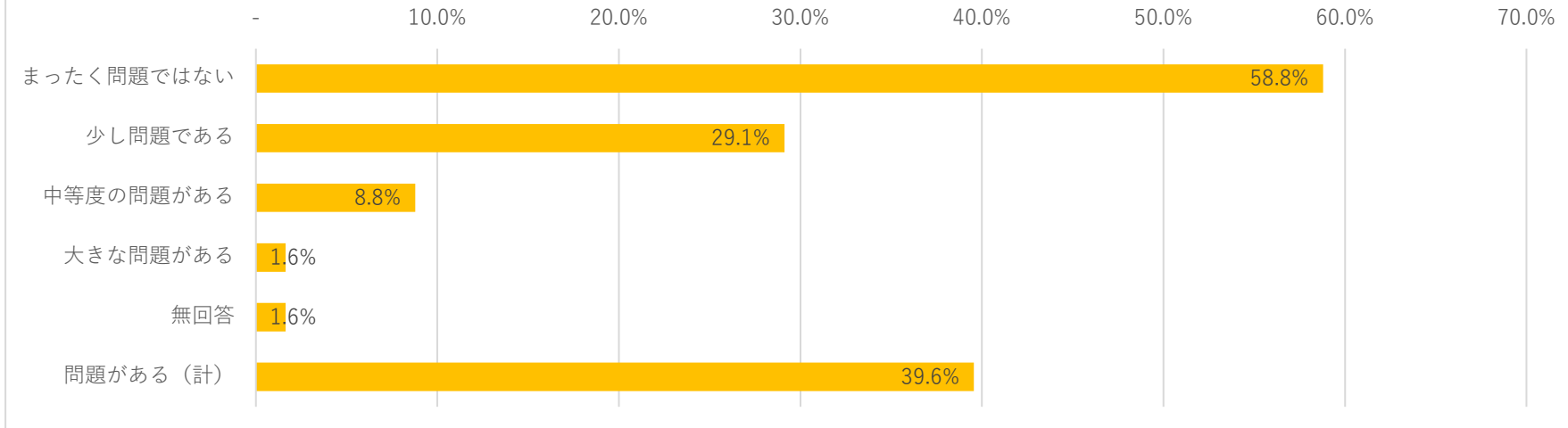
II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

5) 放射線治療に際し緩和ケアのスタッフとの連携が取れていない



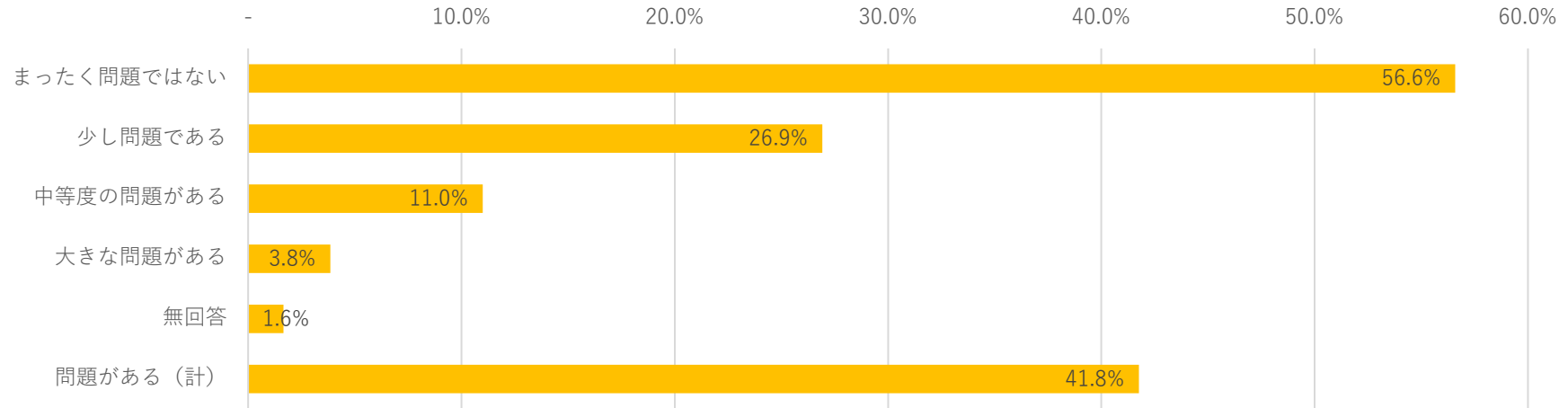
II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい

6) 合併症が生じた時に対応ができない

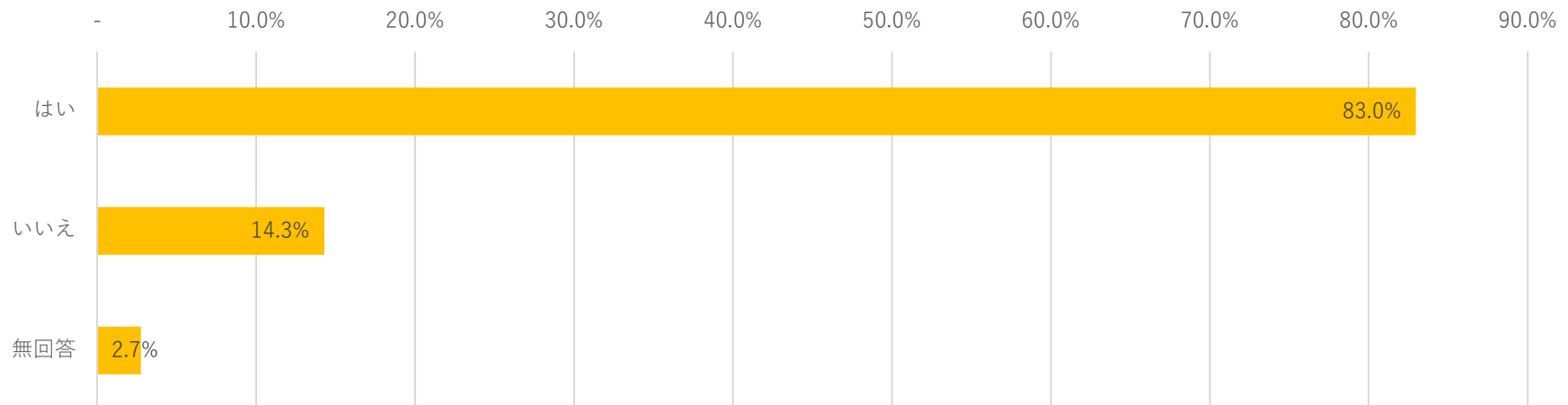


緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院

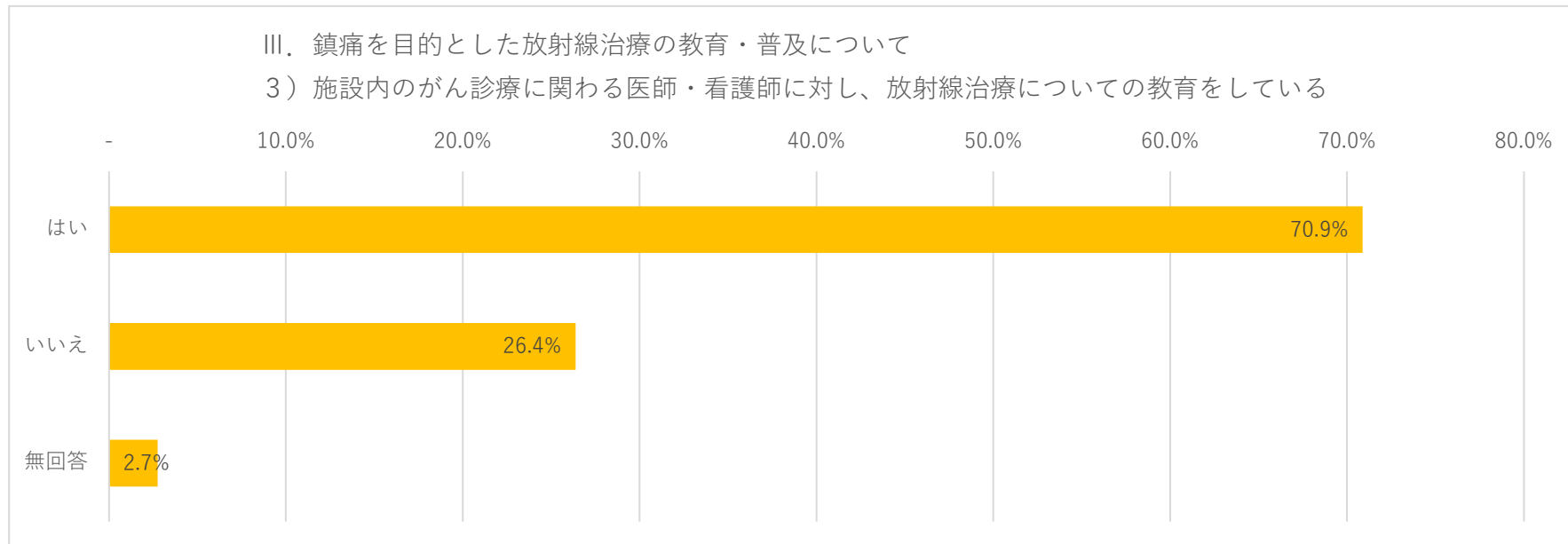
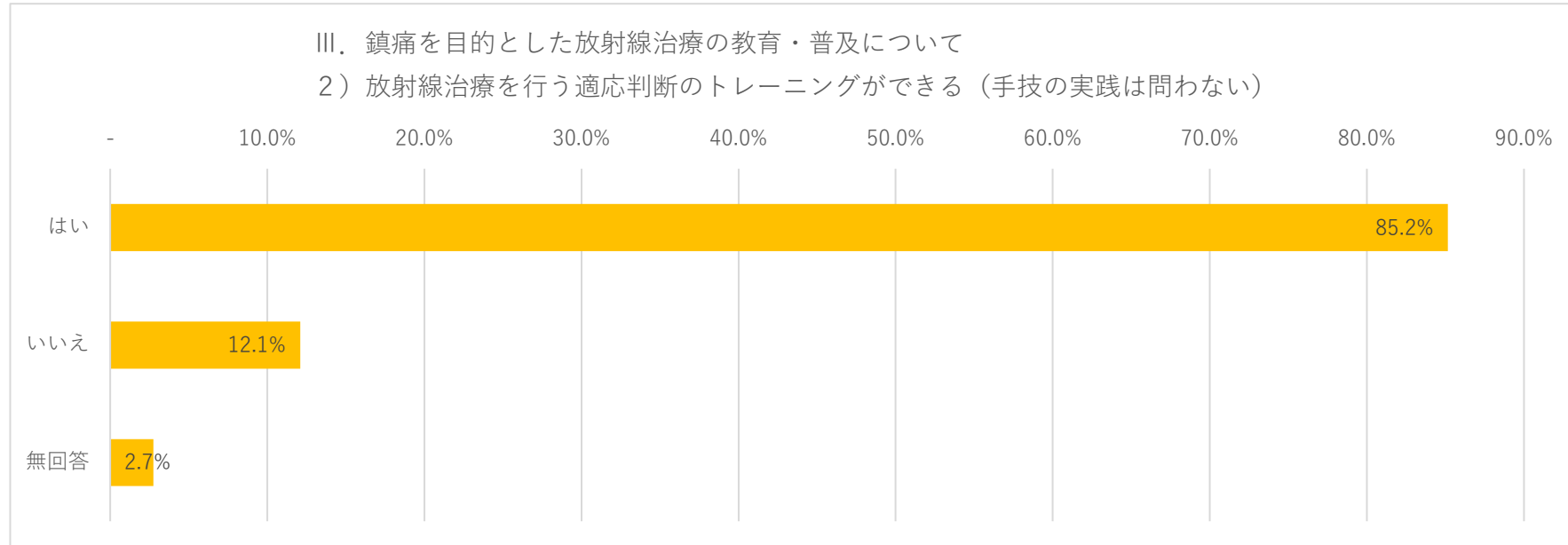
II. 鎮痛を目的とした放射線治療について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけて下さい
7) 実施するにあたり採算が取れない



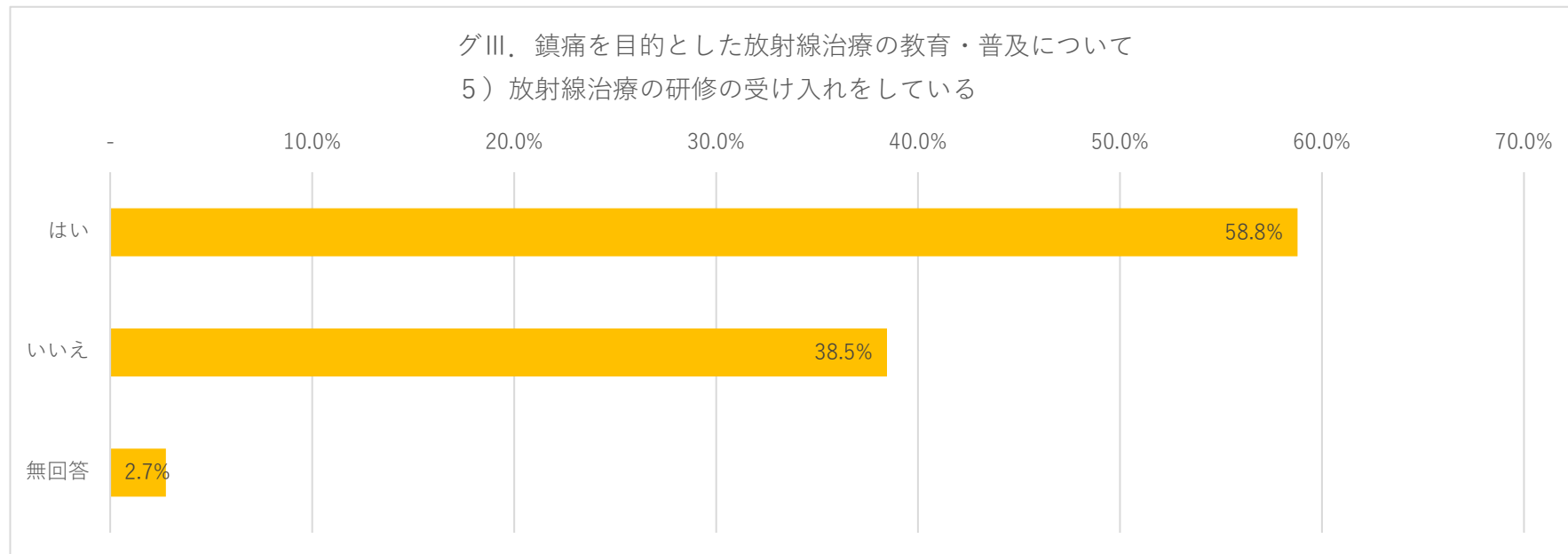
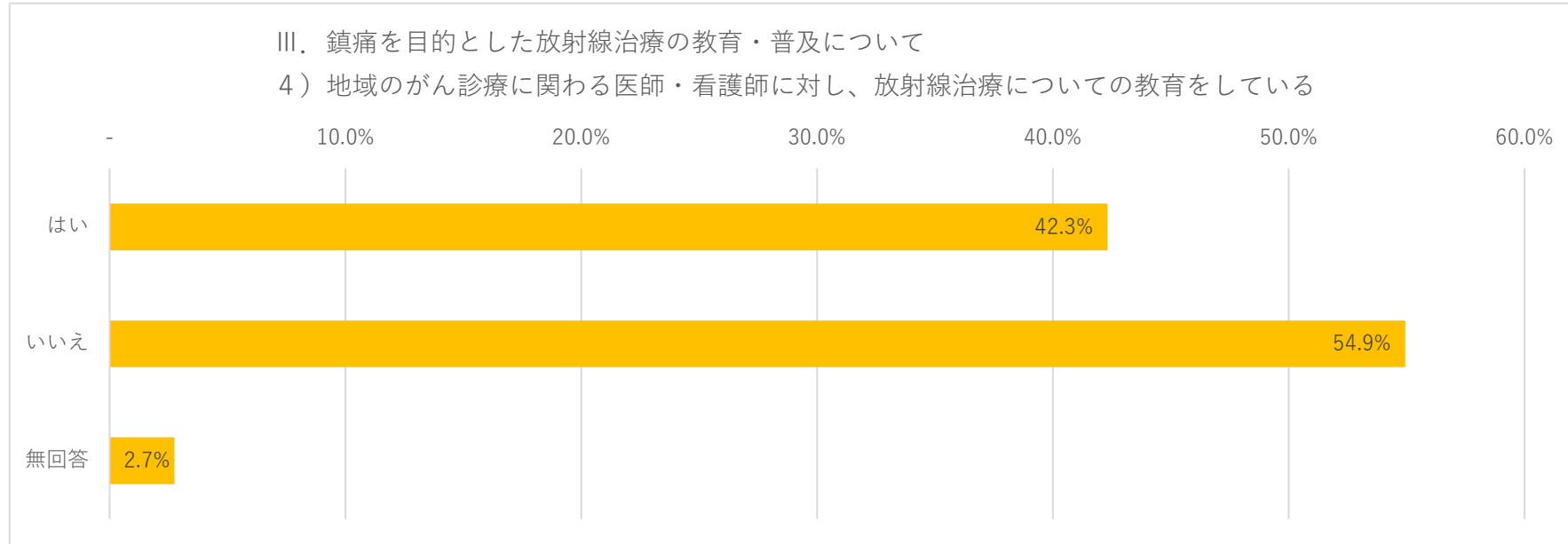
III. 鎮痛を目的とした放射線治療の教育・普及について
1) 放射線治療の実践・トレーニング (研修) ができる



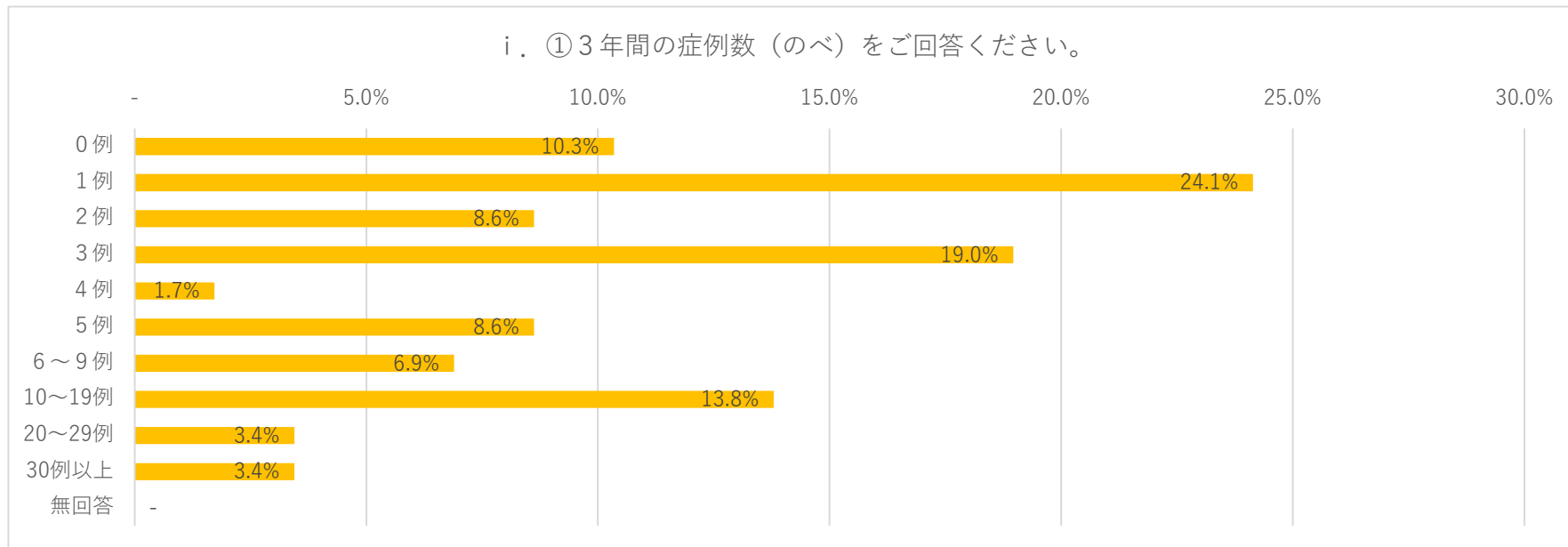
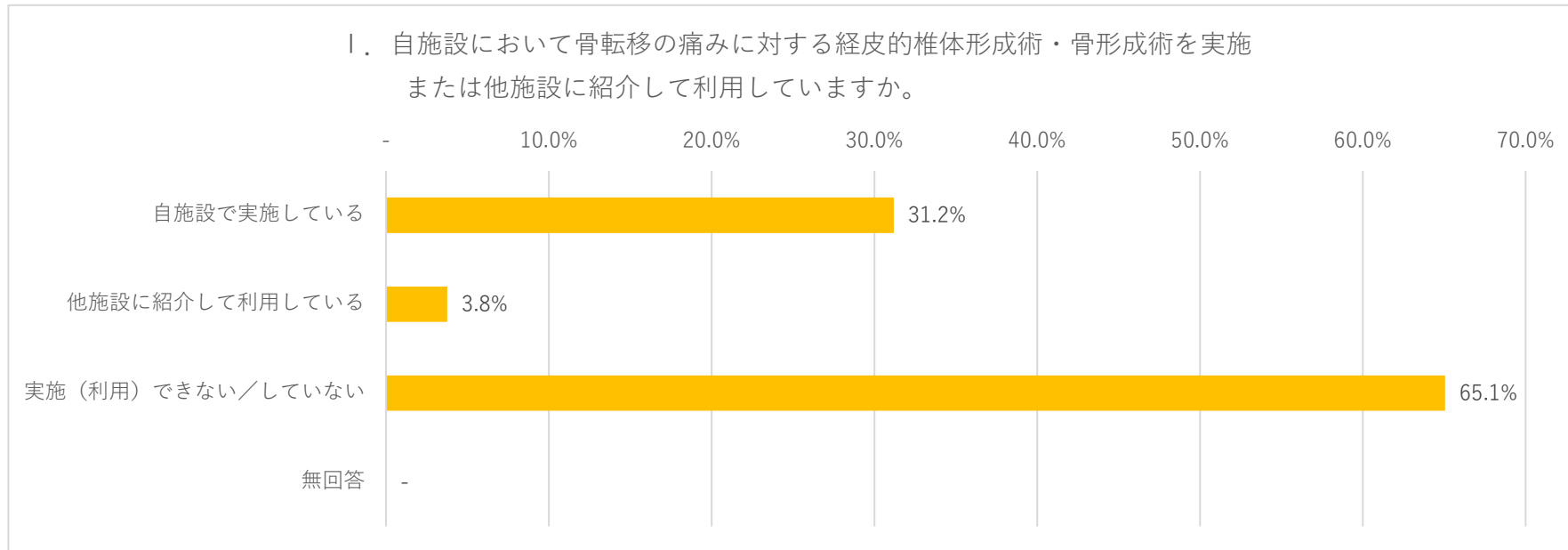
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院



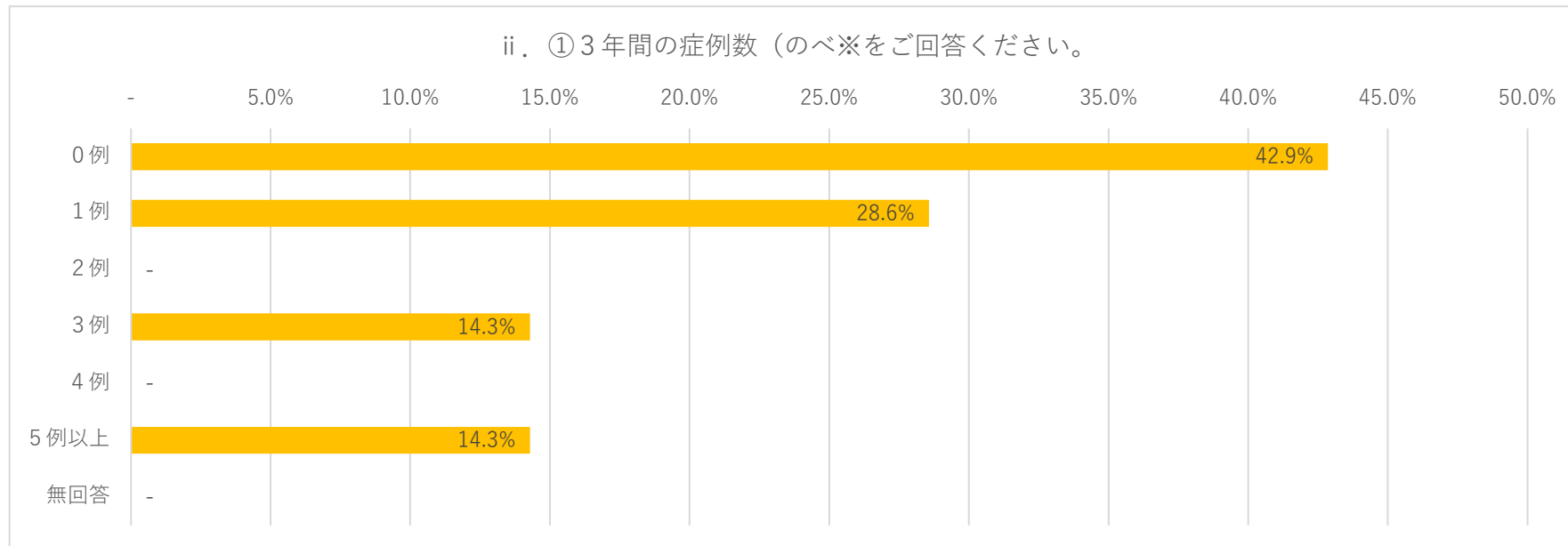
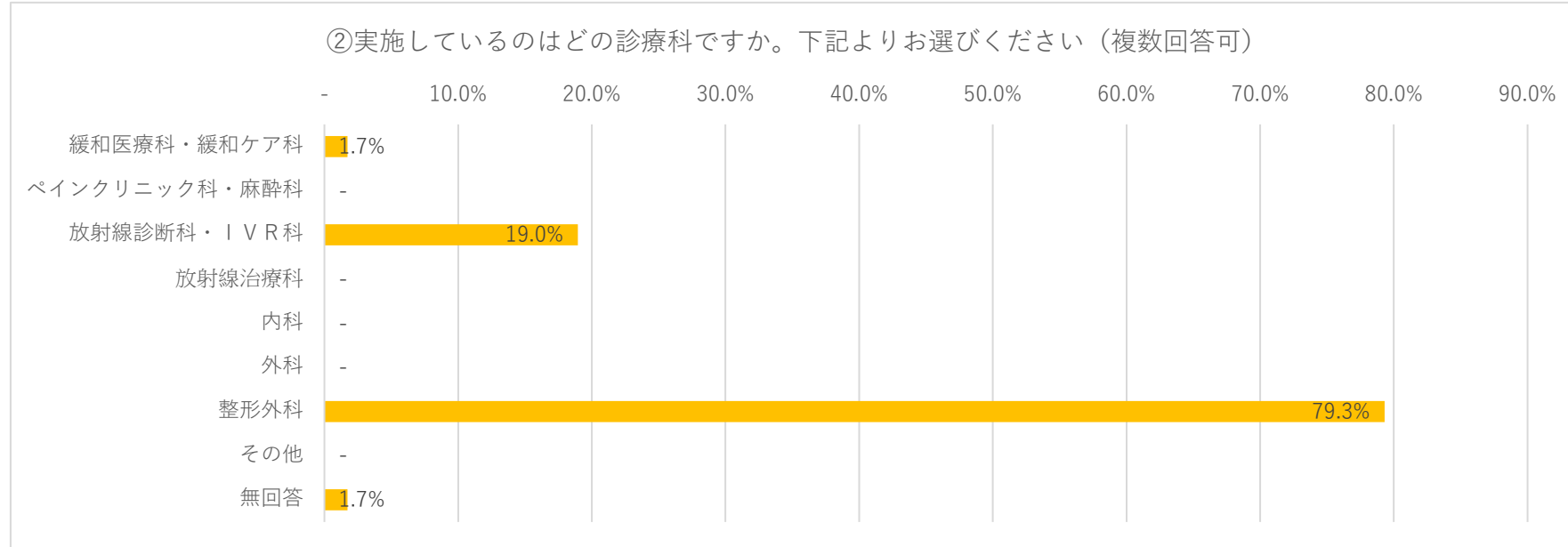
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院

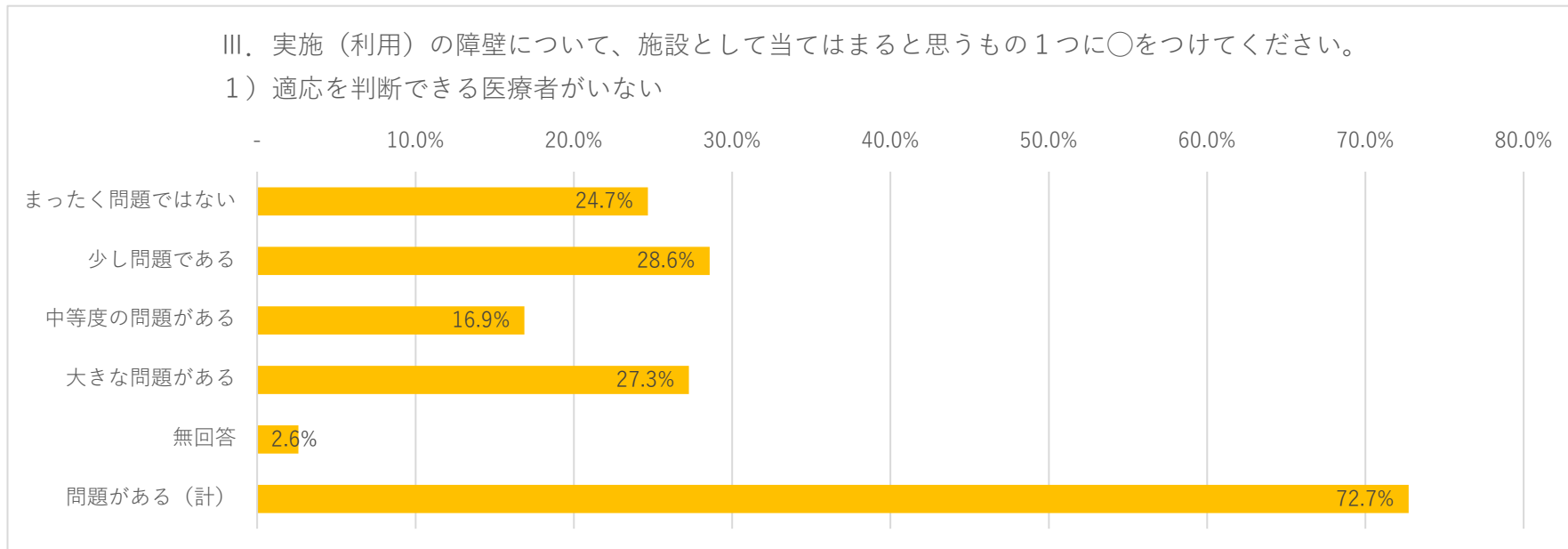
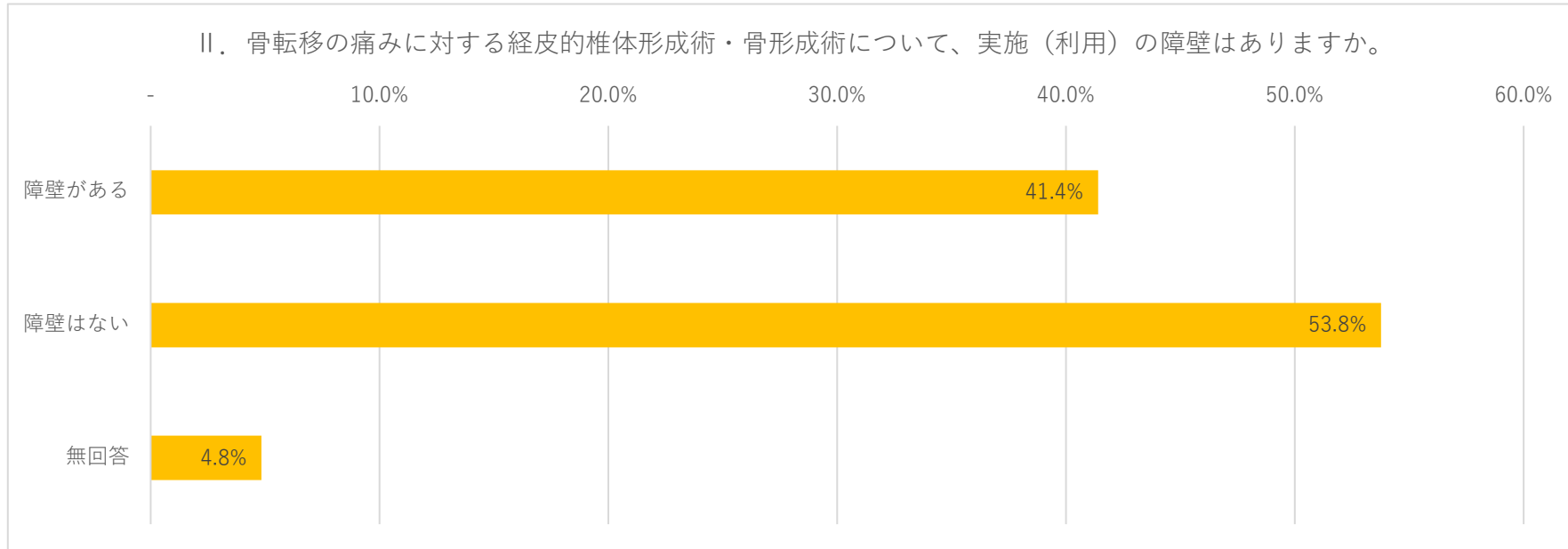


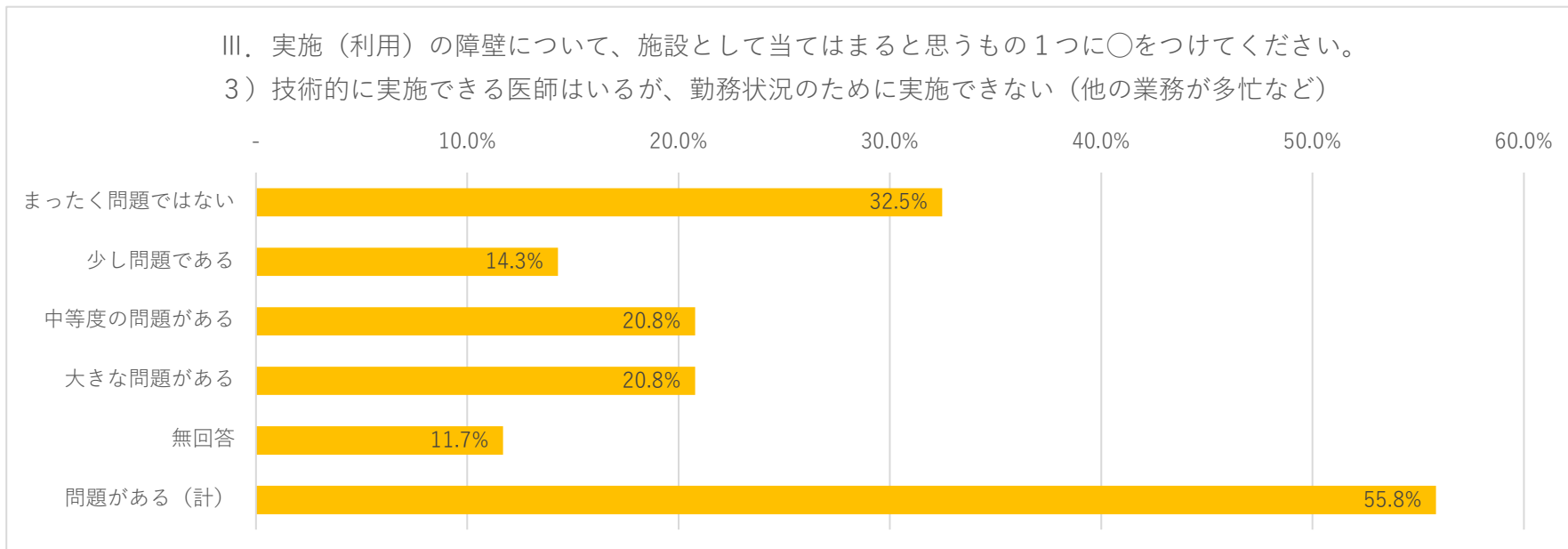
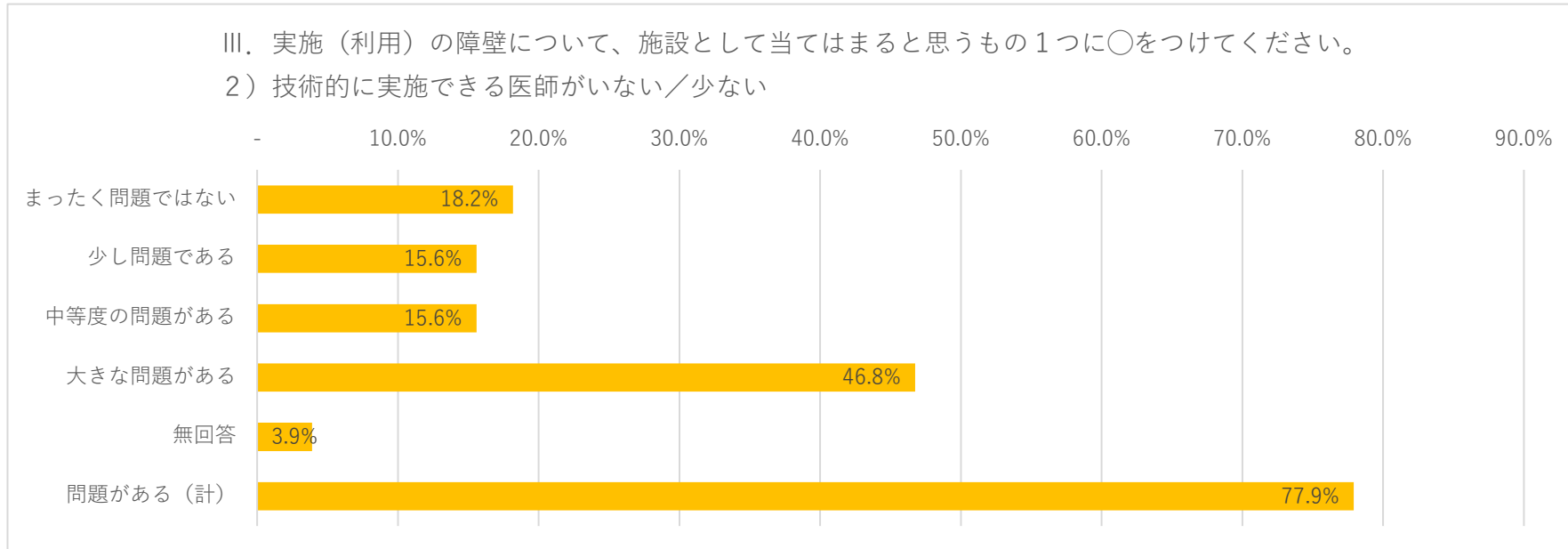
椎体形成術 がん診療連携拠点病院

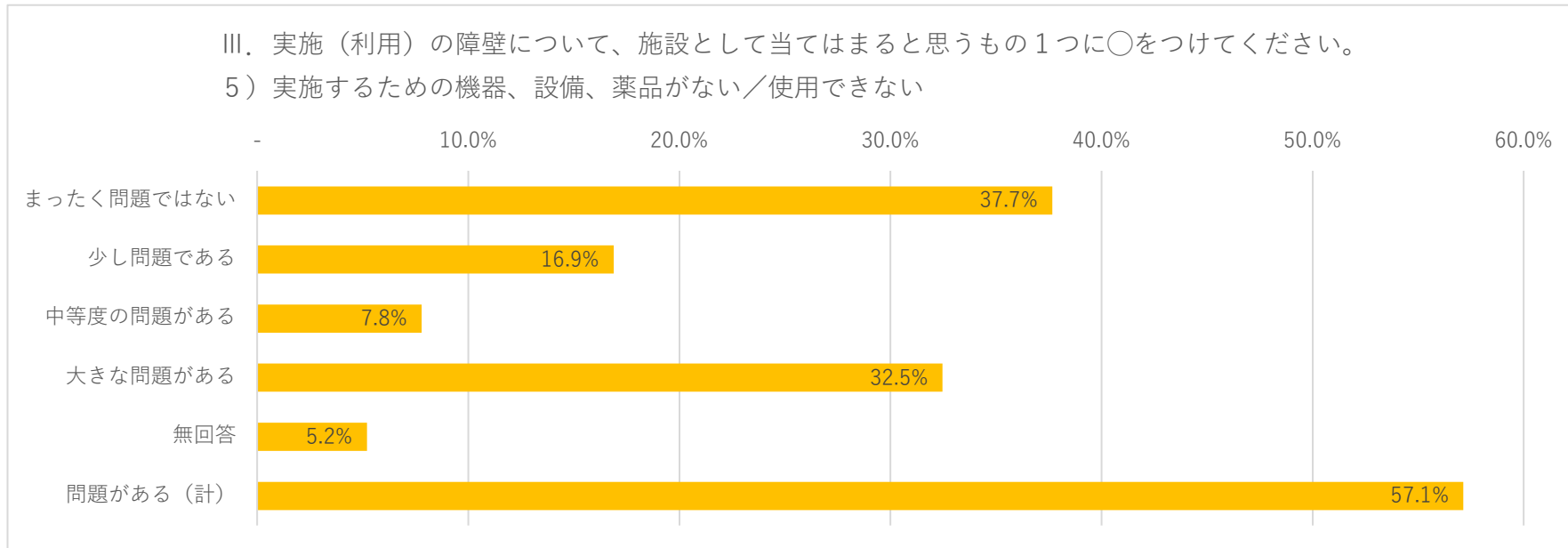
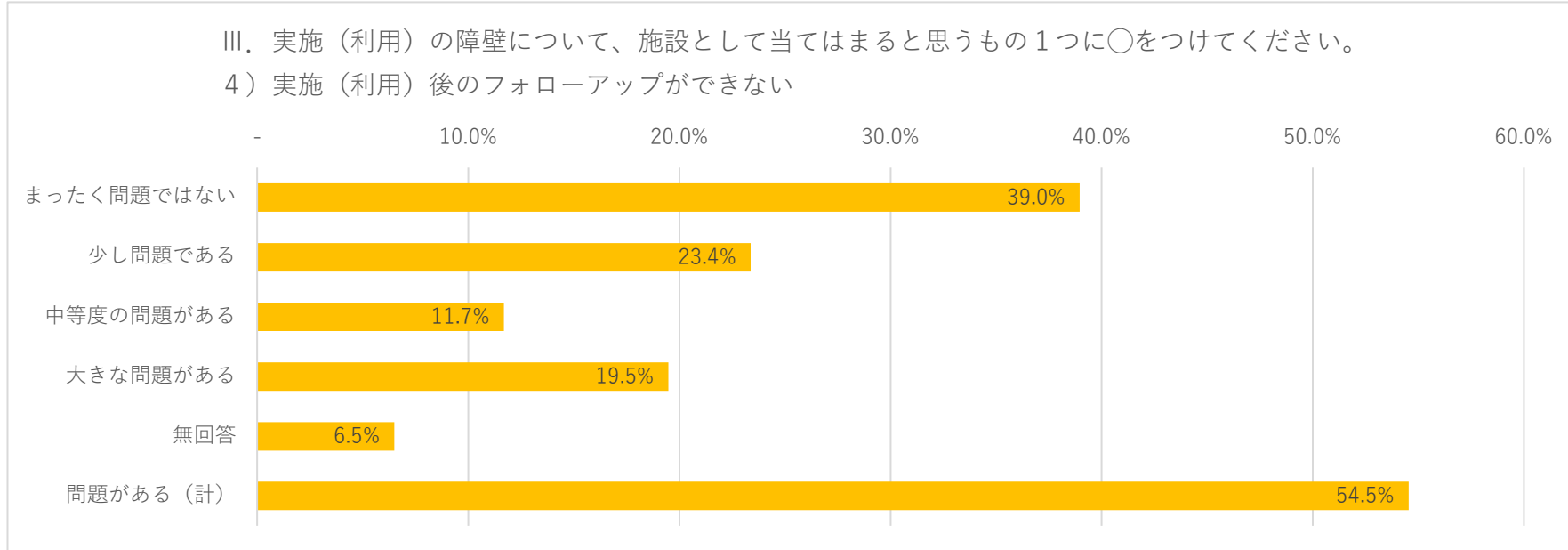


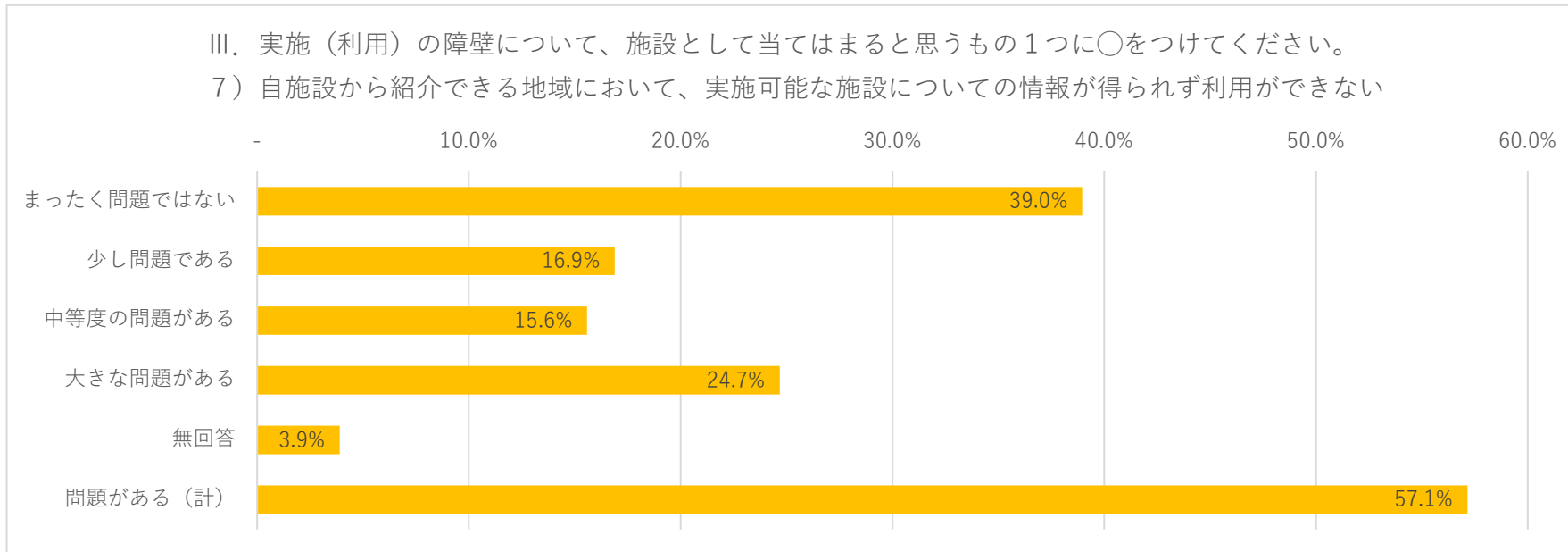
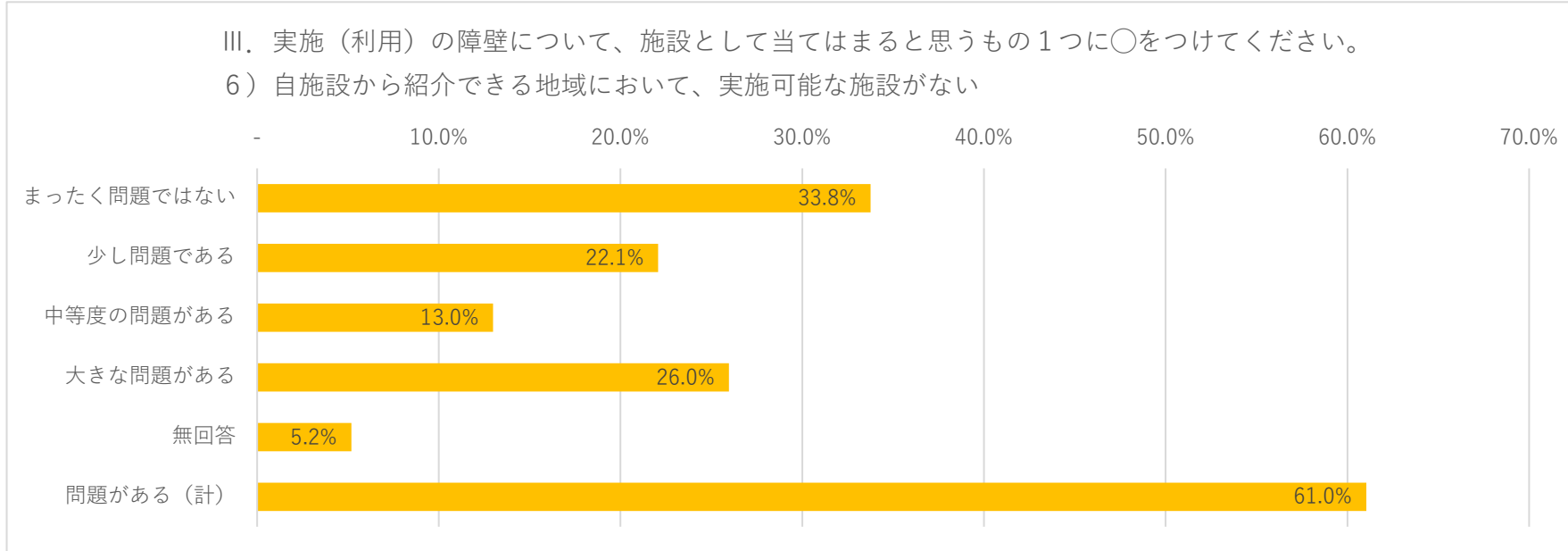
椎体形成術 がん診療連携拠点病院





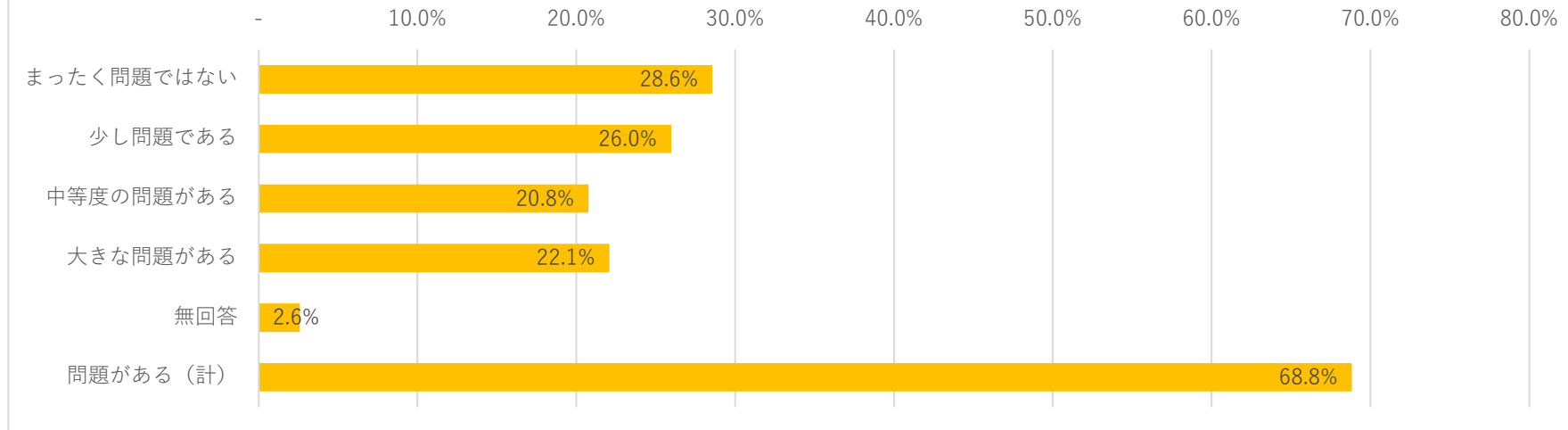






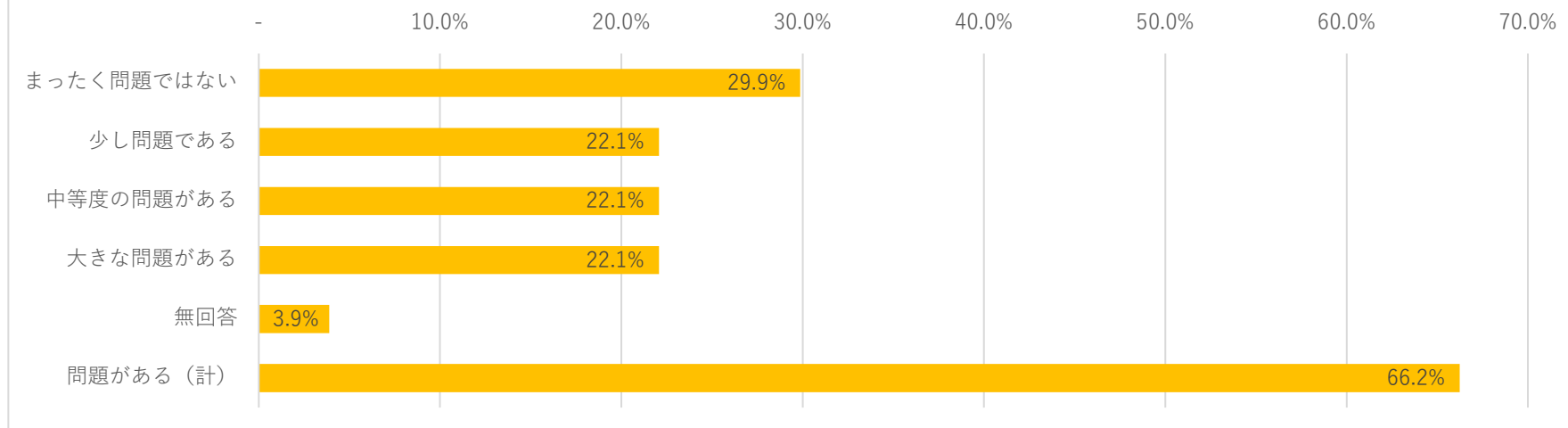
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

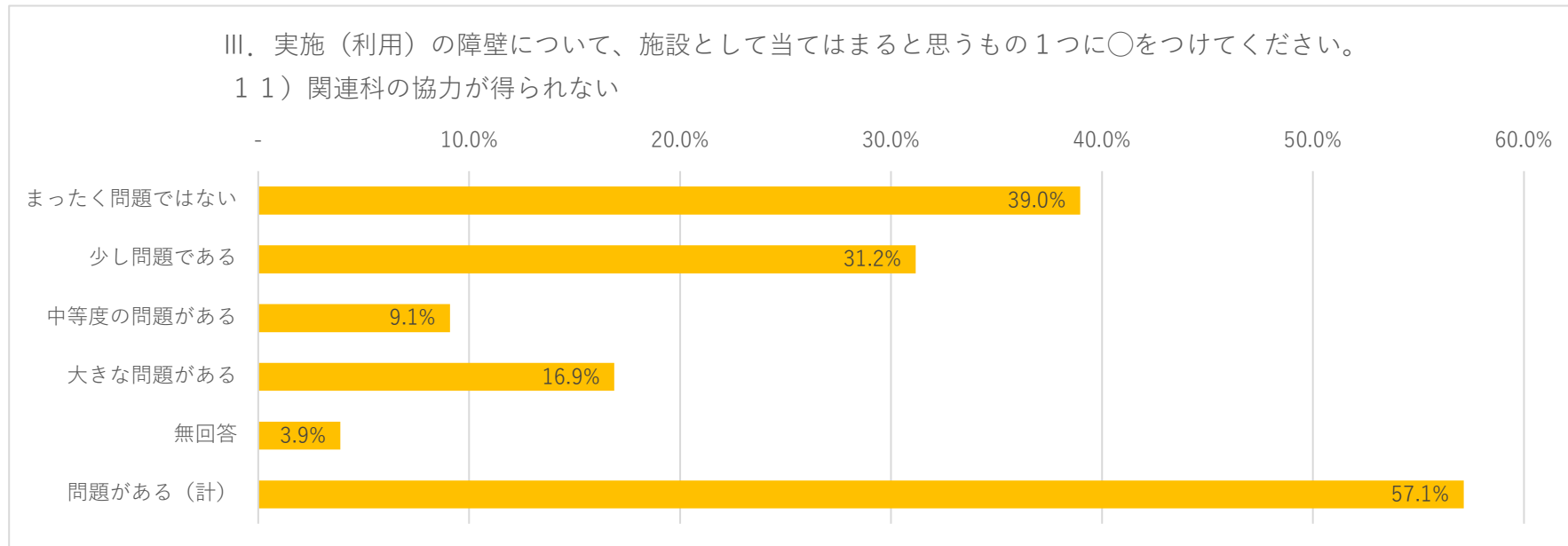
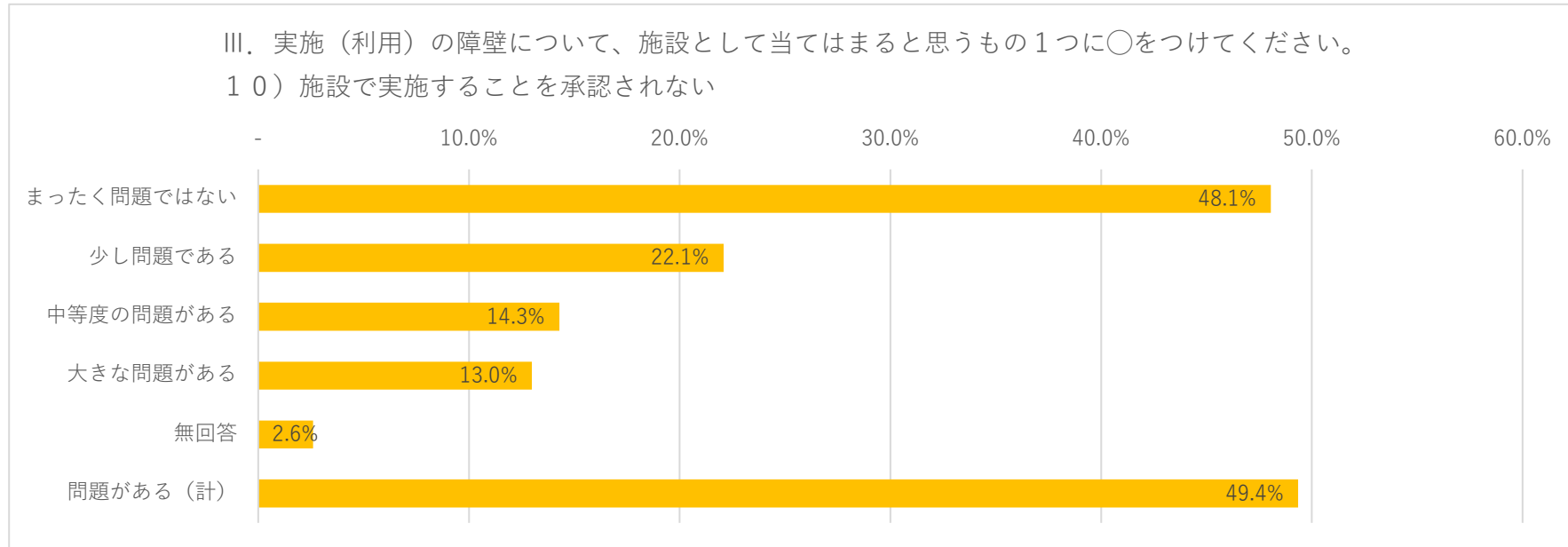
8) 他施設または自施設内から、対象となる患者の紹介がない

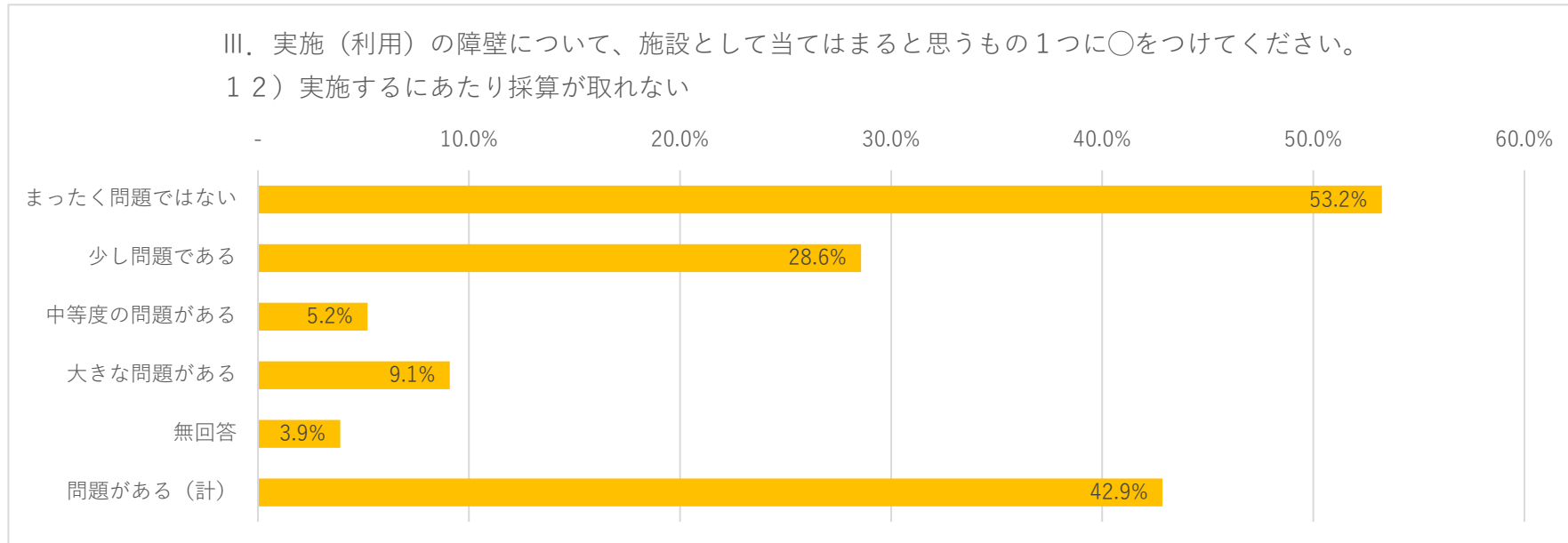
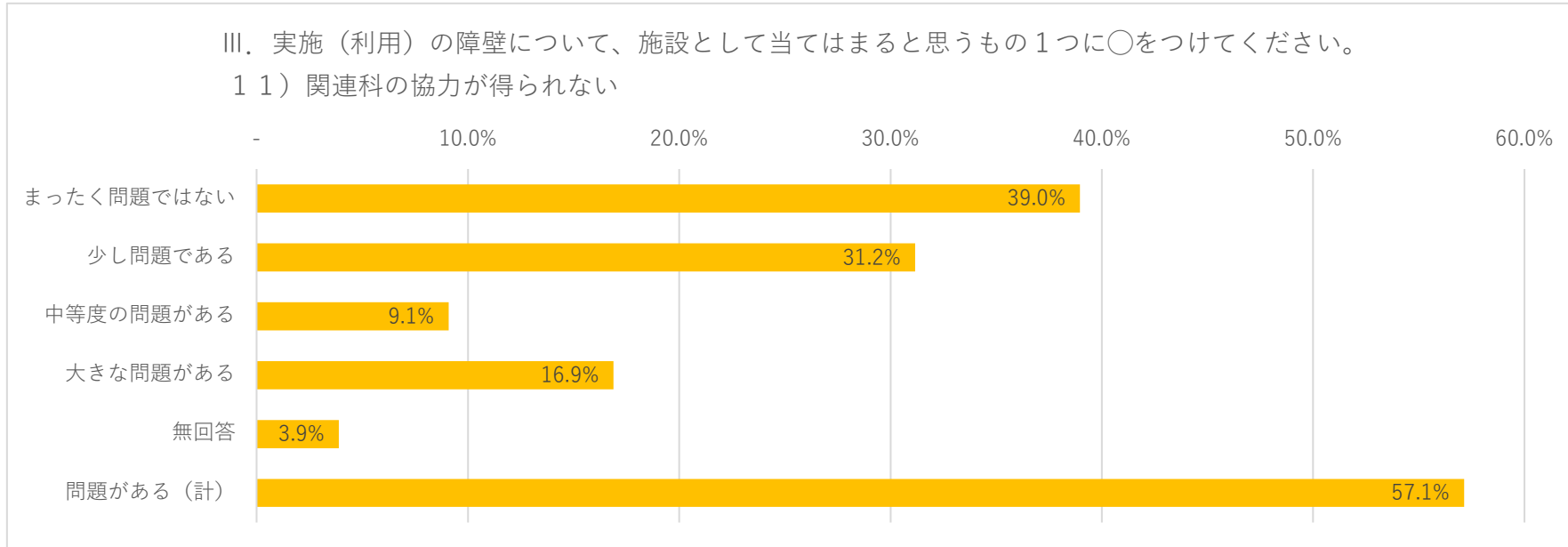


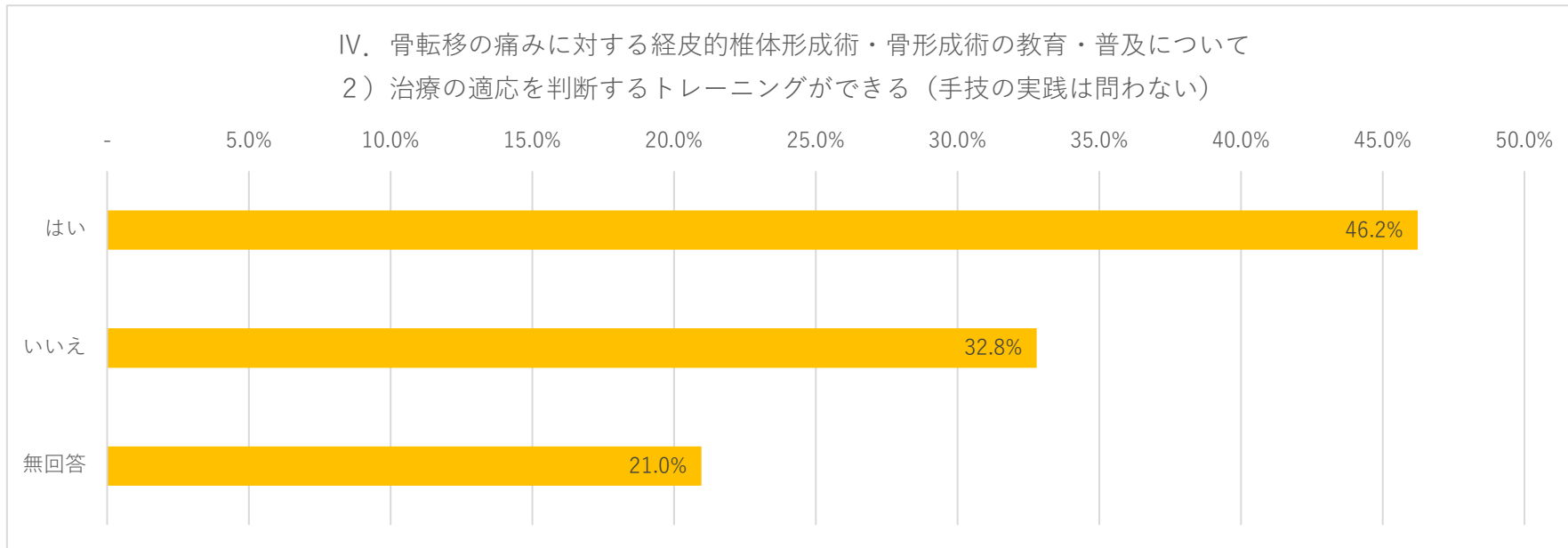
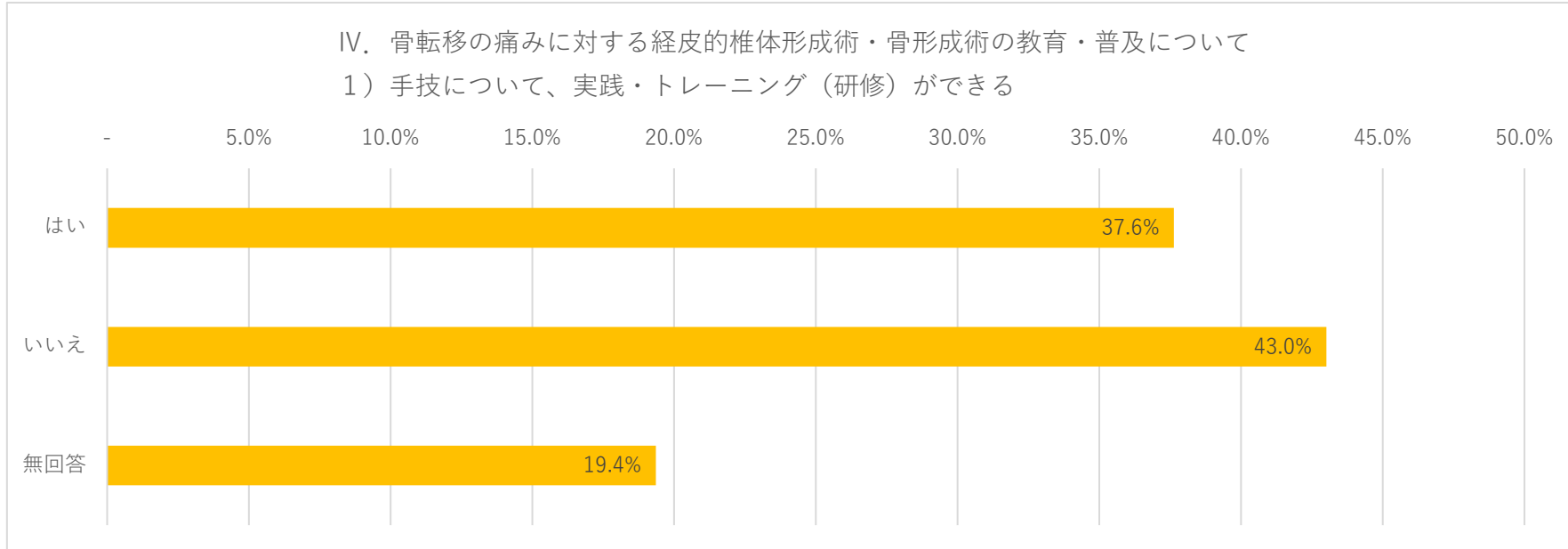
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

9) 合併症が生じた時に対応ができない

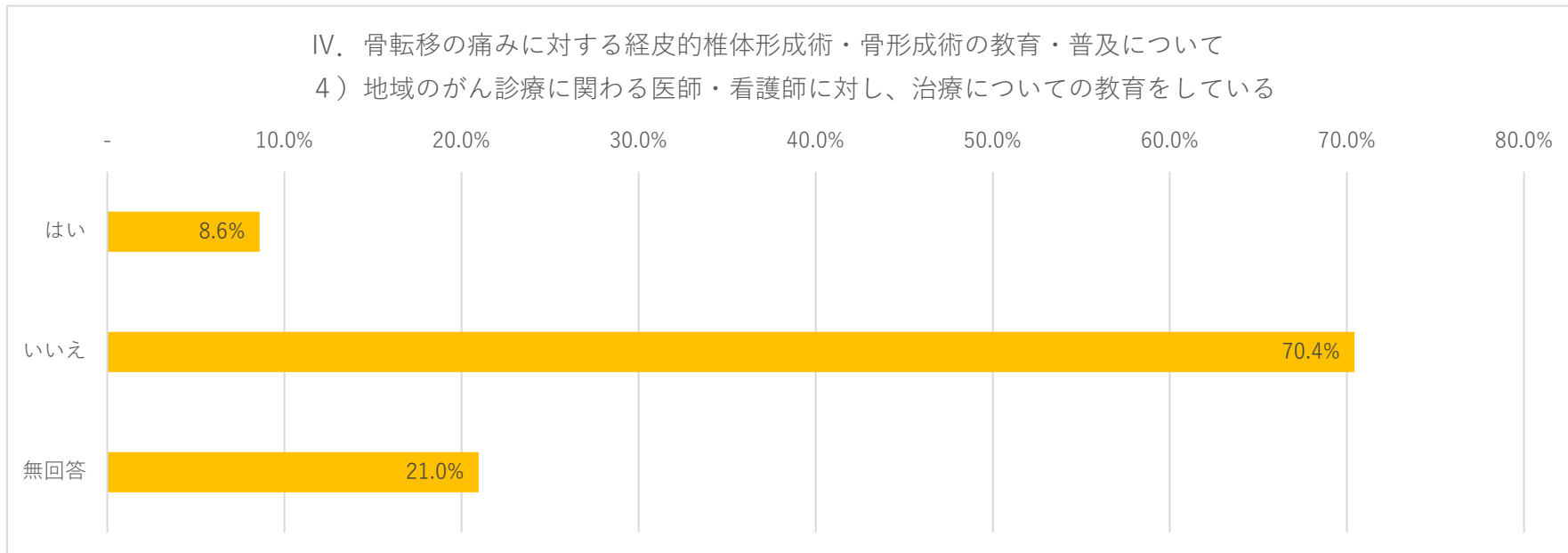
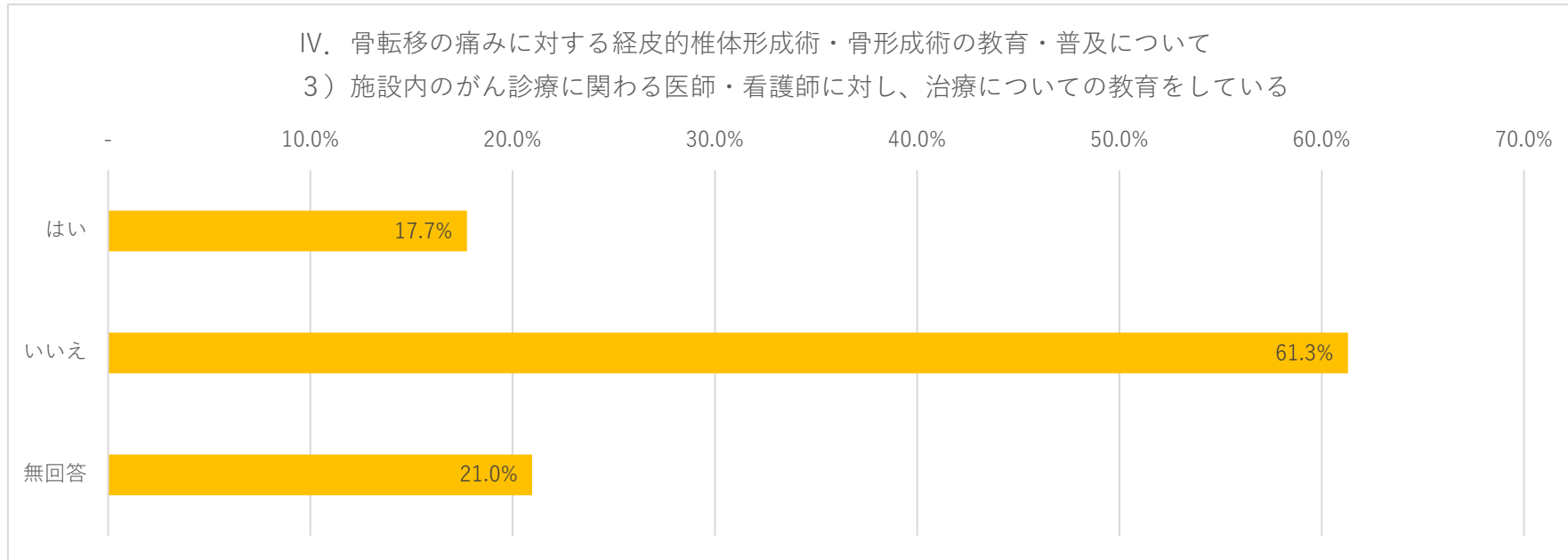




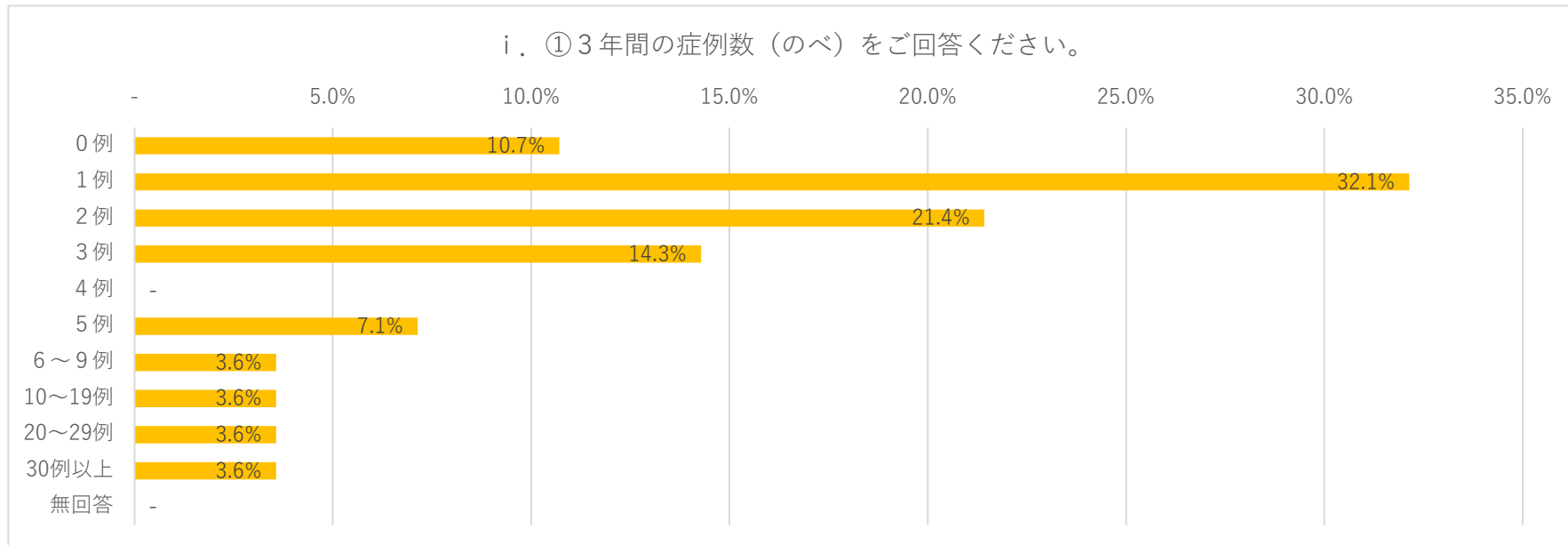
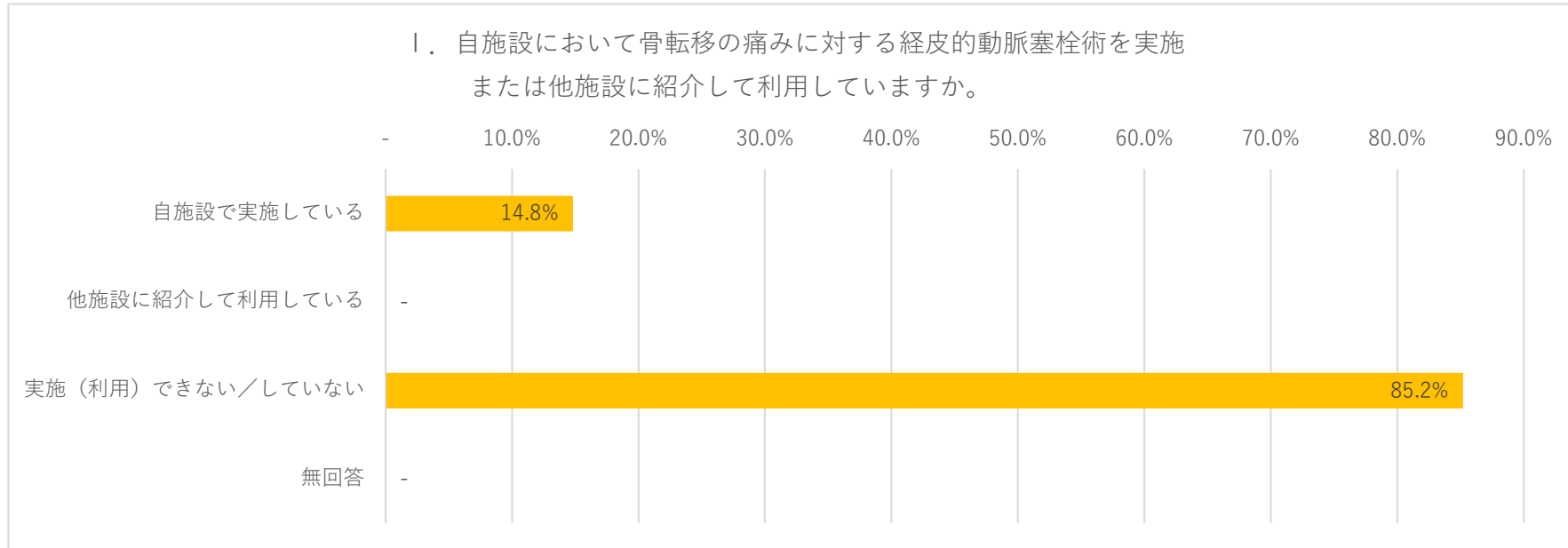




椎体形成術 がん診療連携拠点病院

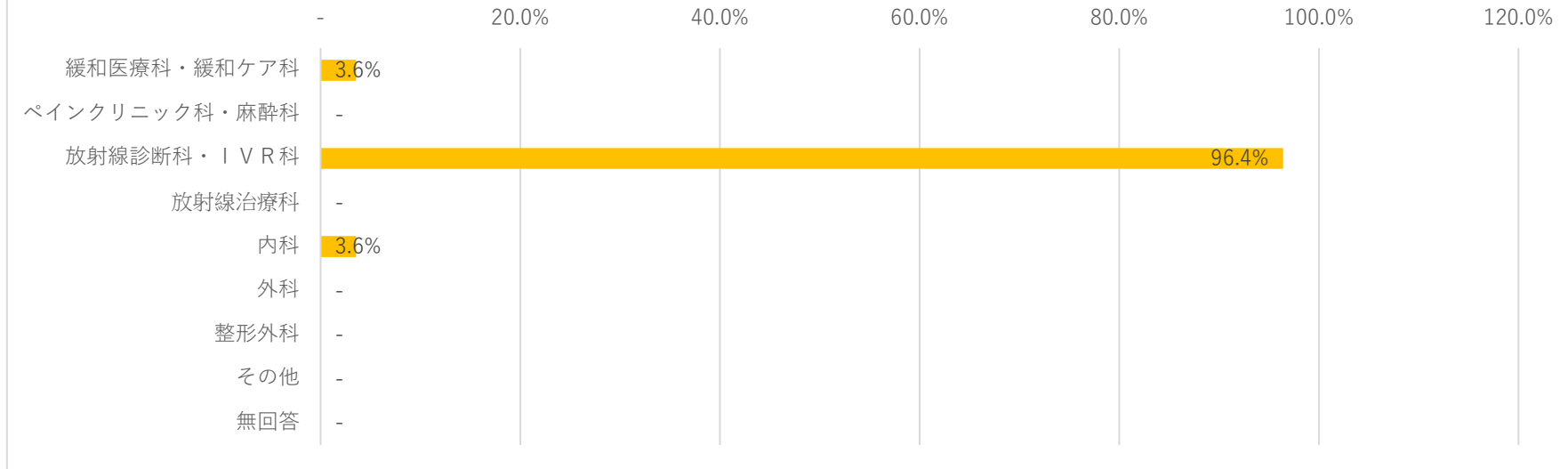


骨転移動脈塞栓術 がん診療連携拠点病院

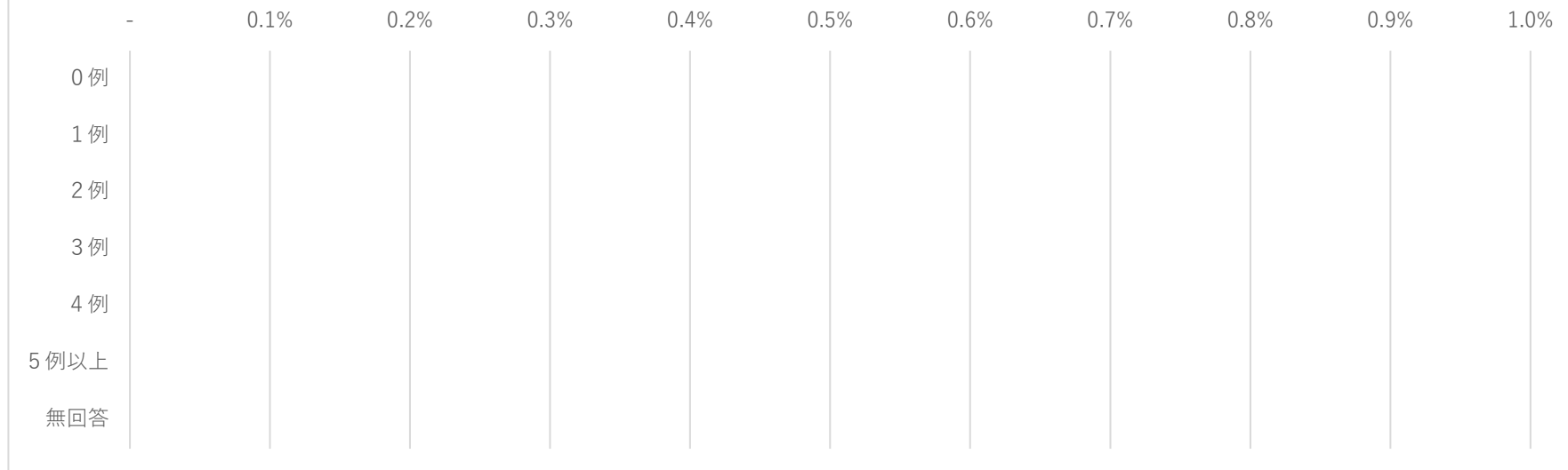


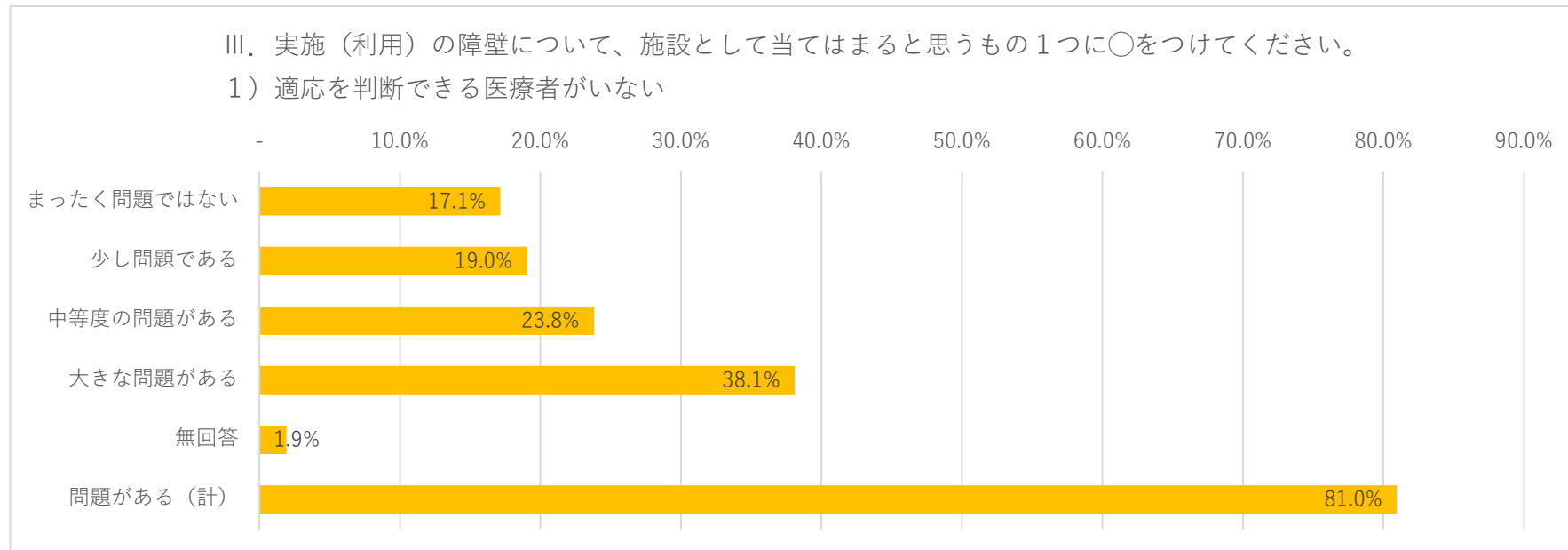
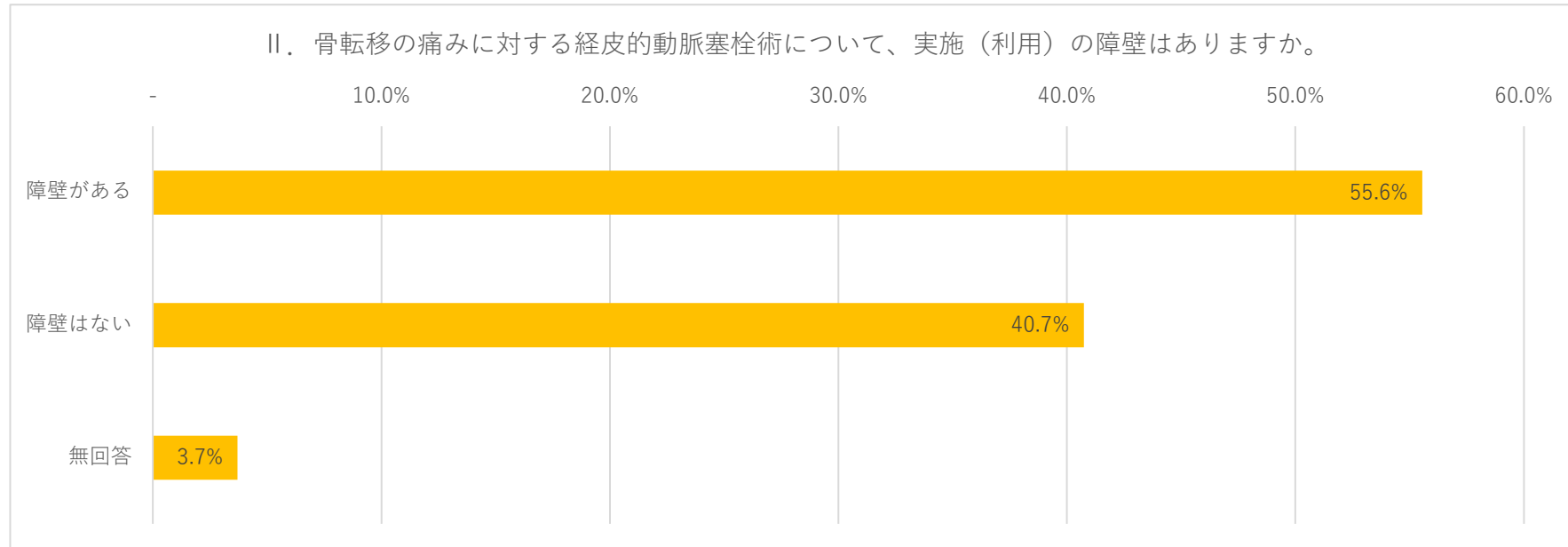
骨転移動脈塞栓術 がん診療連携拠点病院

②実施しているのはどの診療科ですか。下記よりお選びください（複数回答可）。



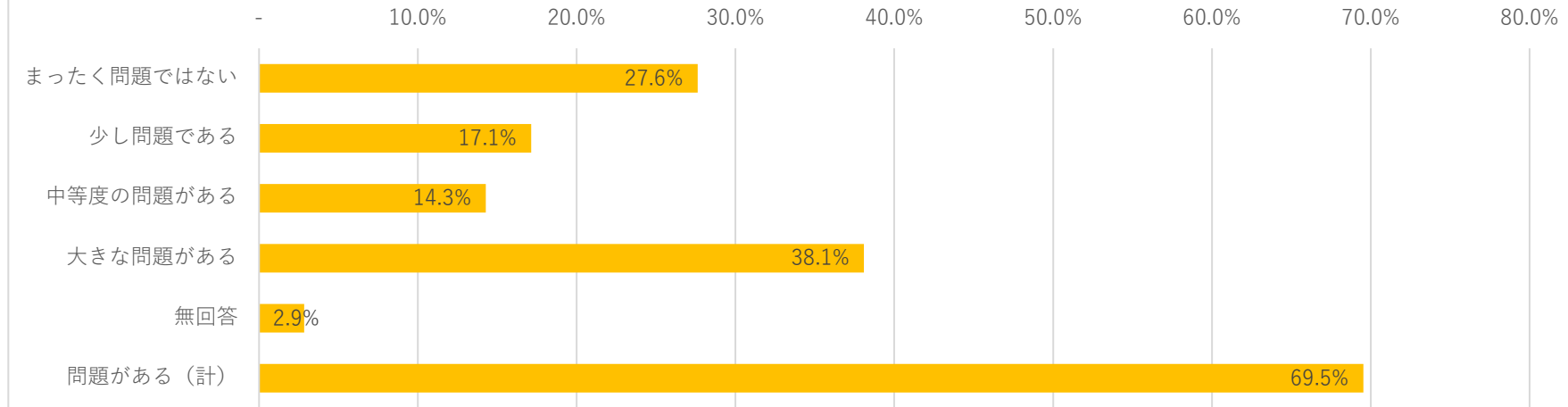
ii. ①3年間の症例数（のべ）をご回答ください。





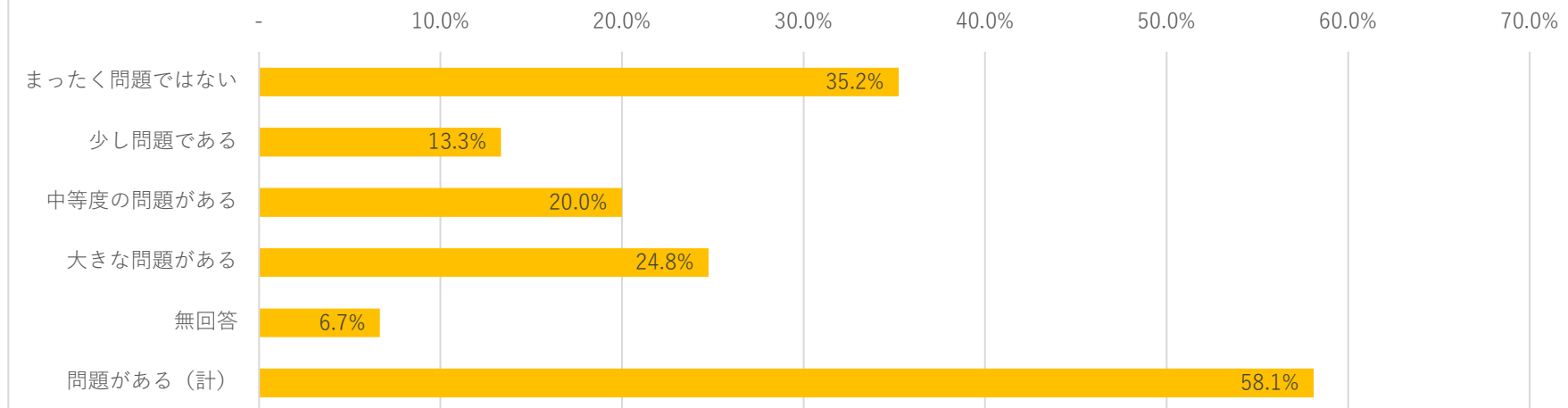
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

2) 技術的に実施できる医師がいない／少ない



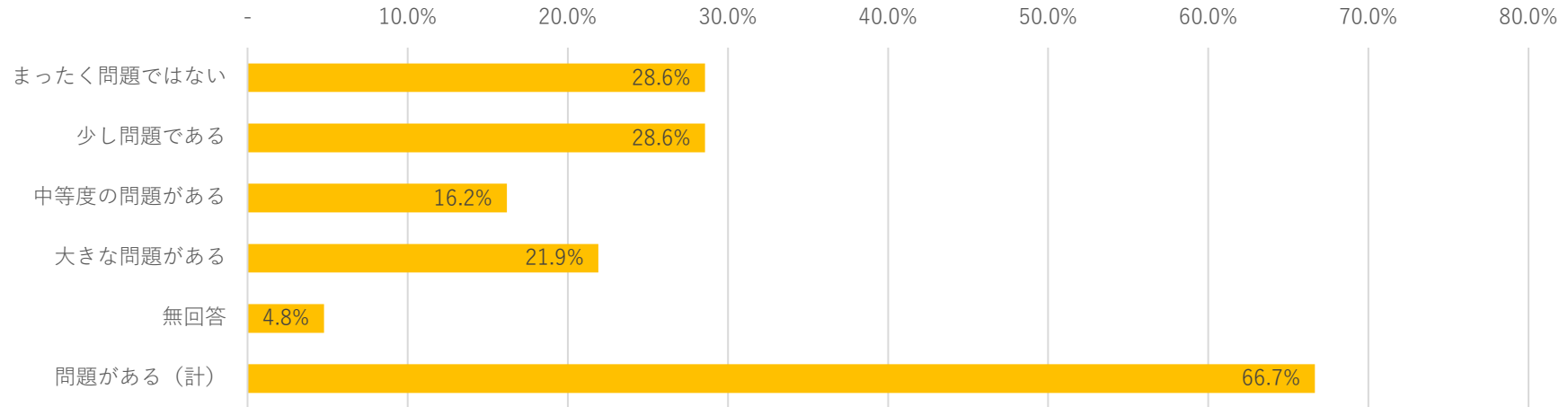
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

3) 技術的に実施できる医師はいるが、勤務状況のために実施できない（他の業務が多忙など）



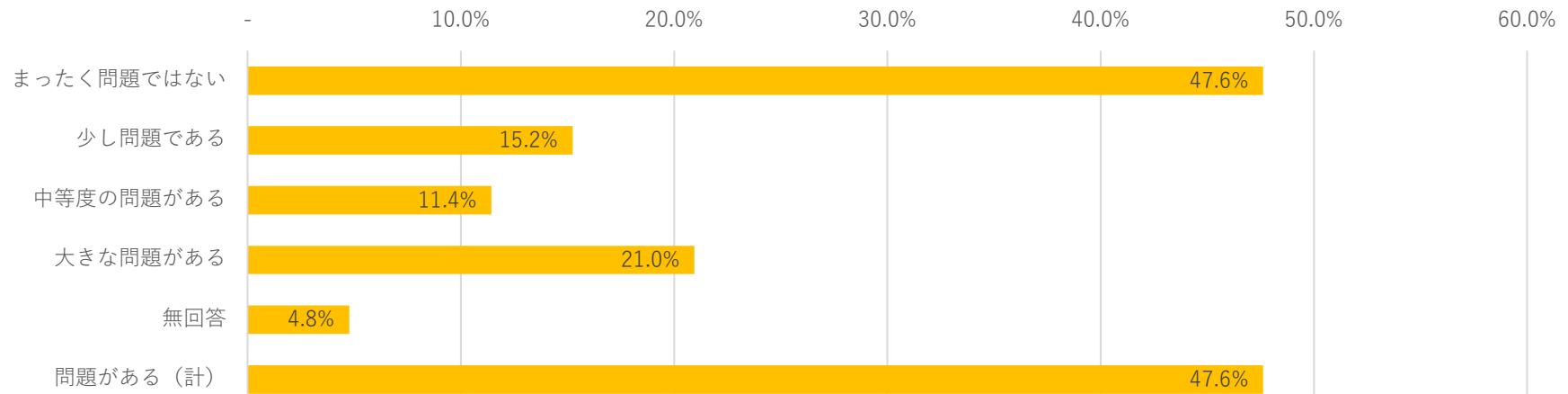
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

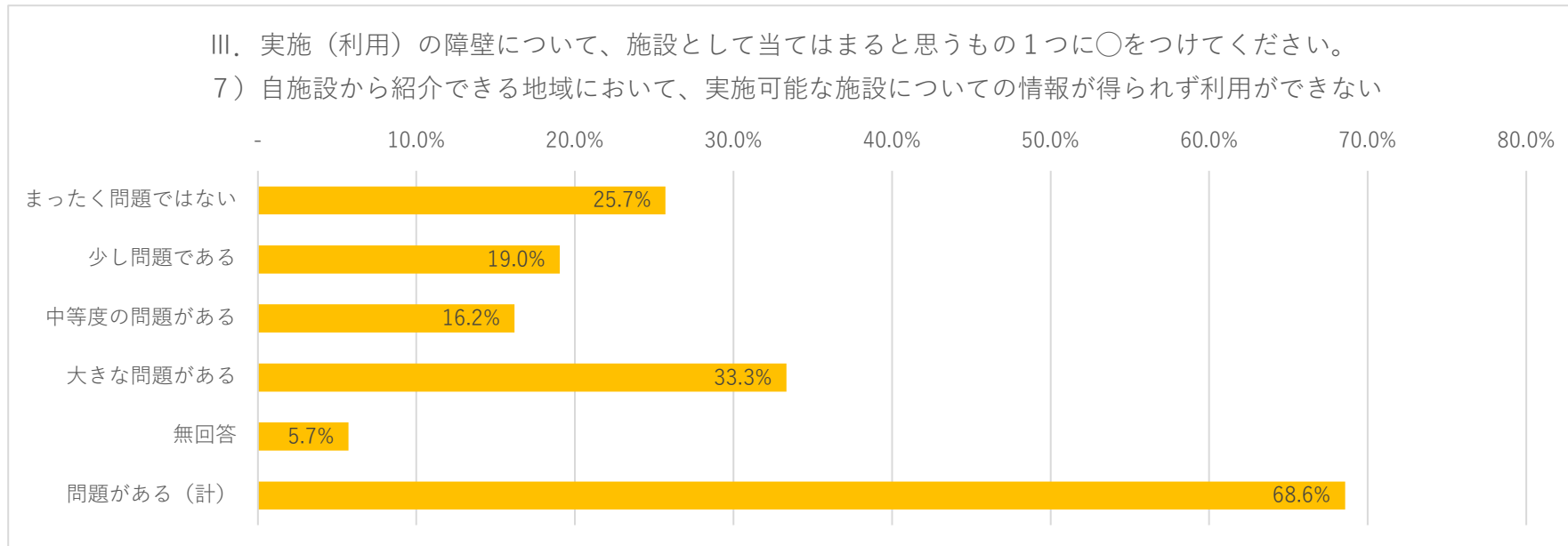
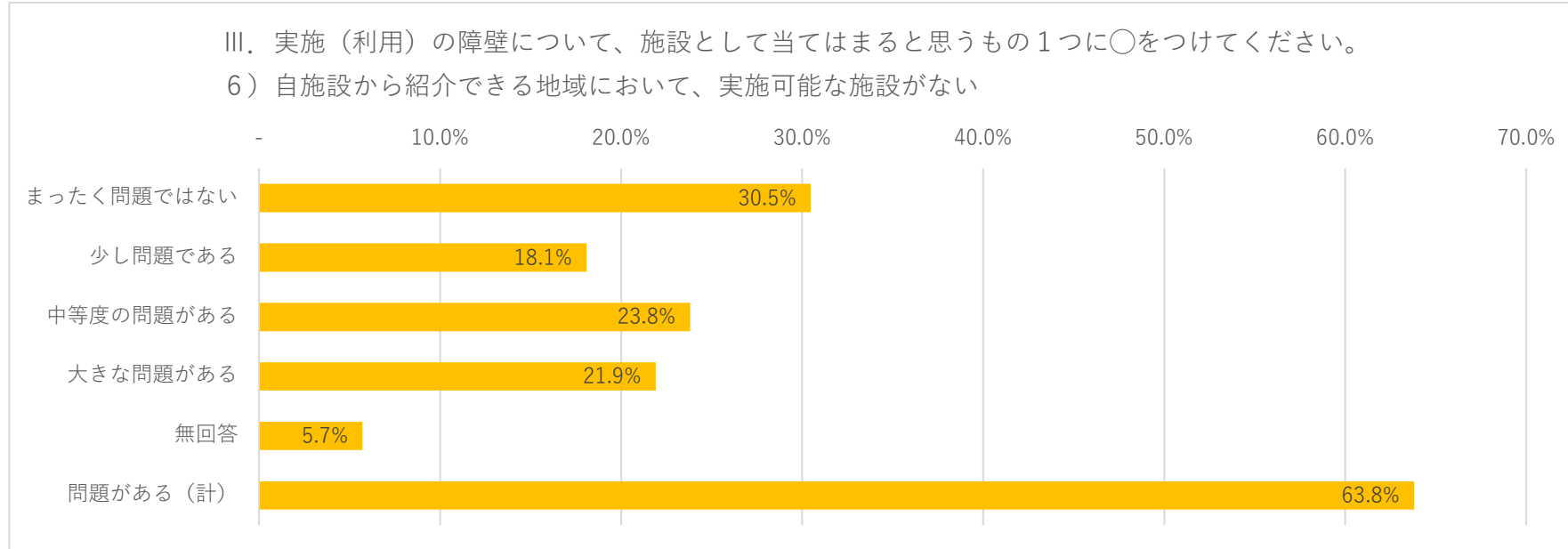
4) 実施（利用）後のフォローアップができない

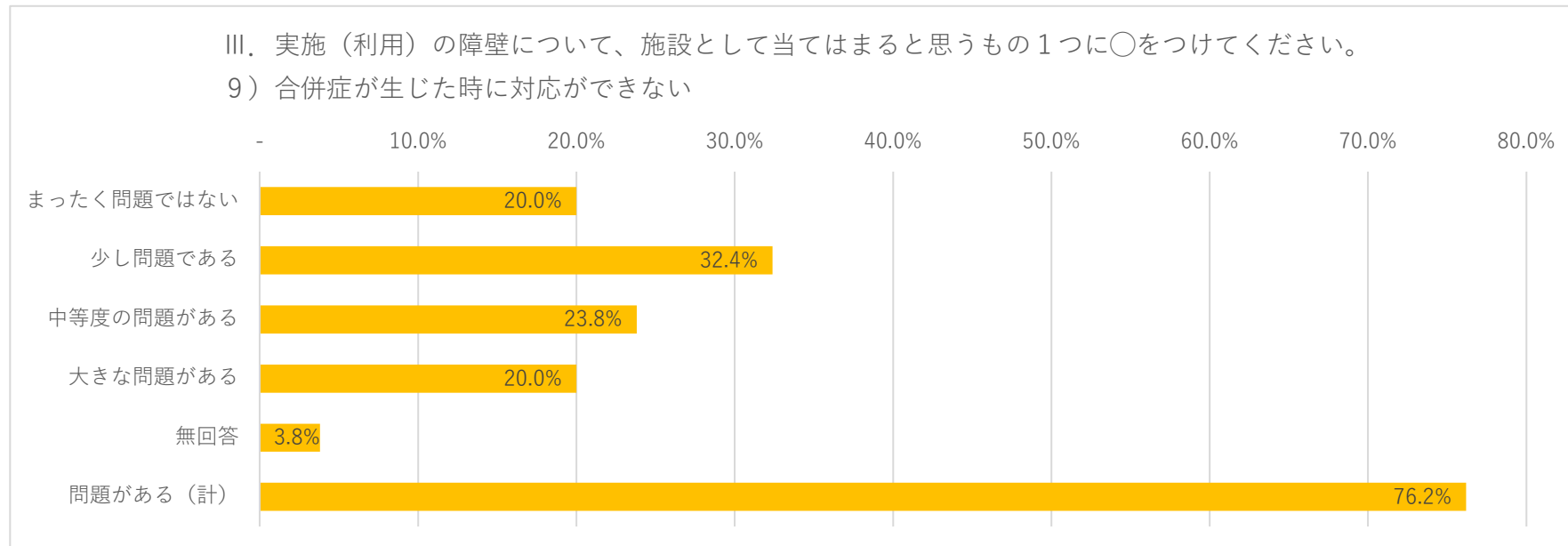
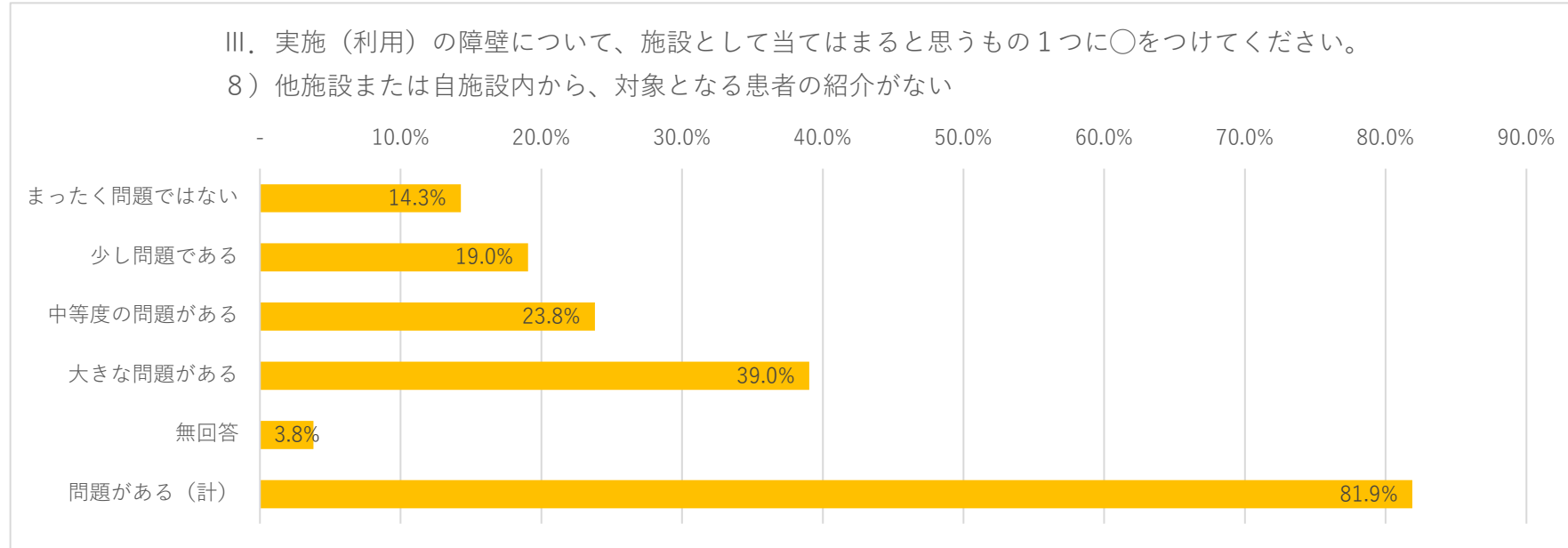


Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

5) 実施するための機器、設備、薬品がない／使用できない

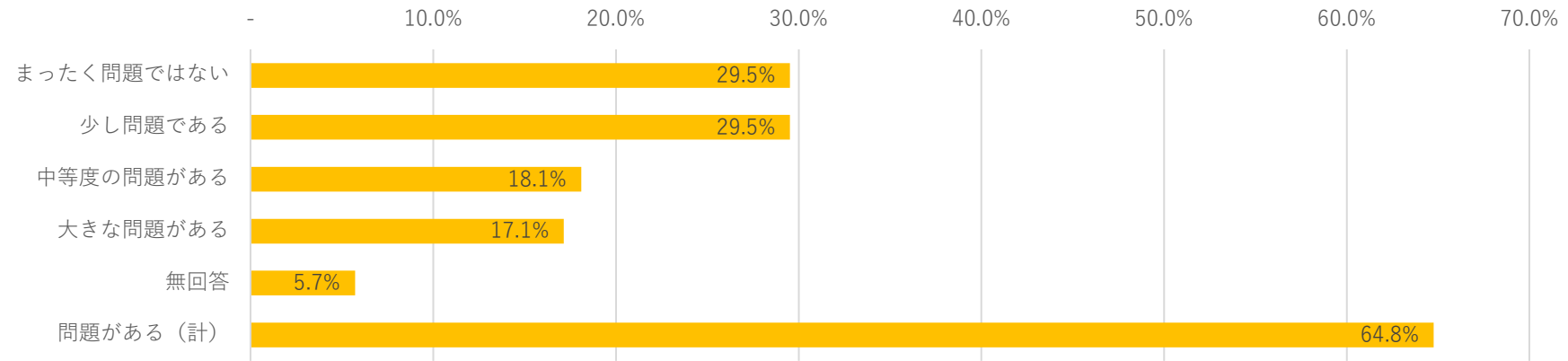






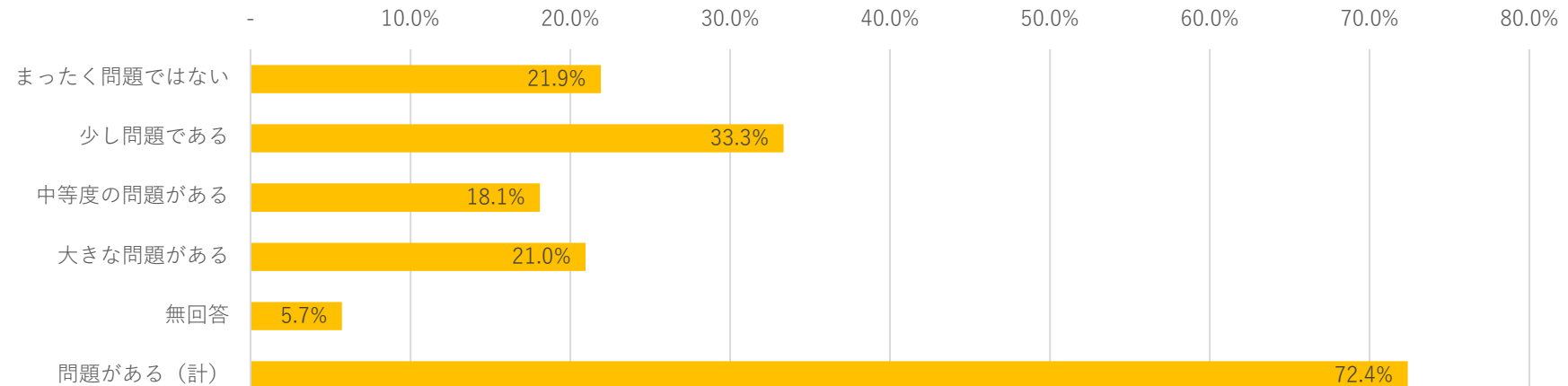
グラフ タイトルⅢ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

10) 施設で実施することを承認されない



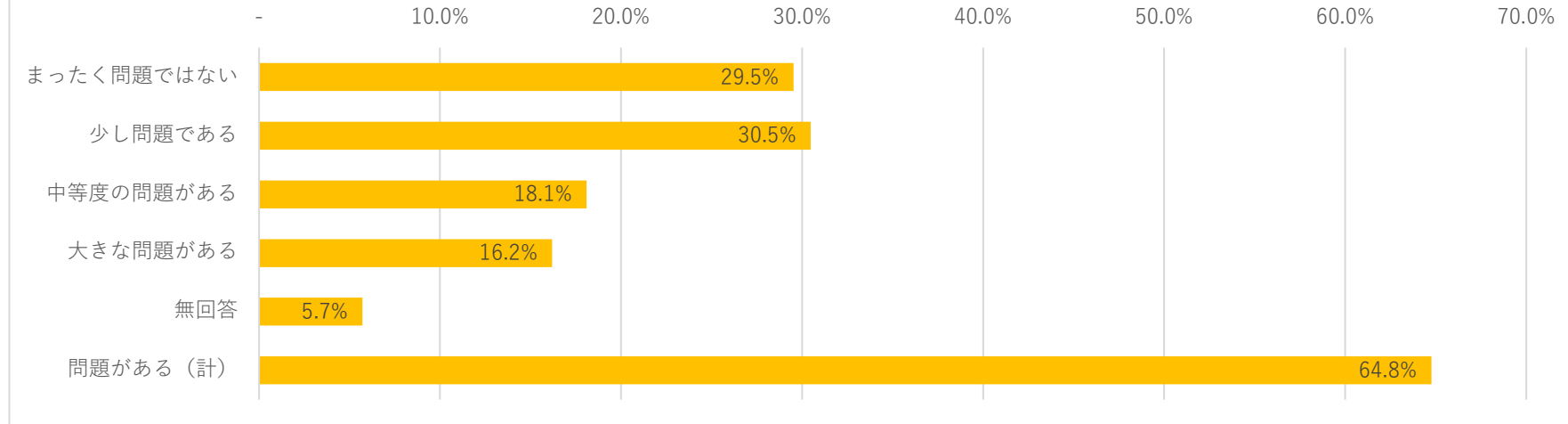
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

11) 関連科の協力が得られない



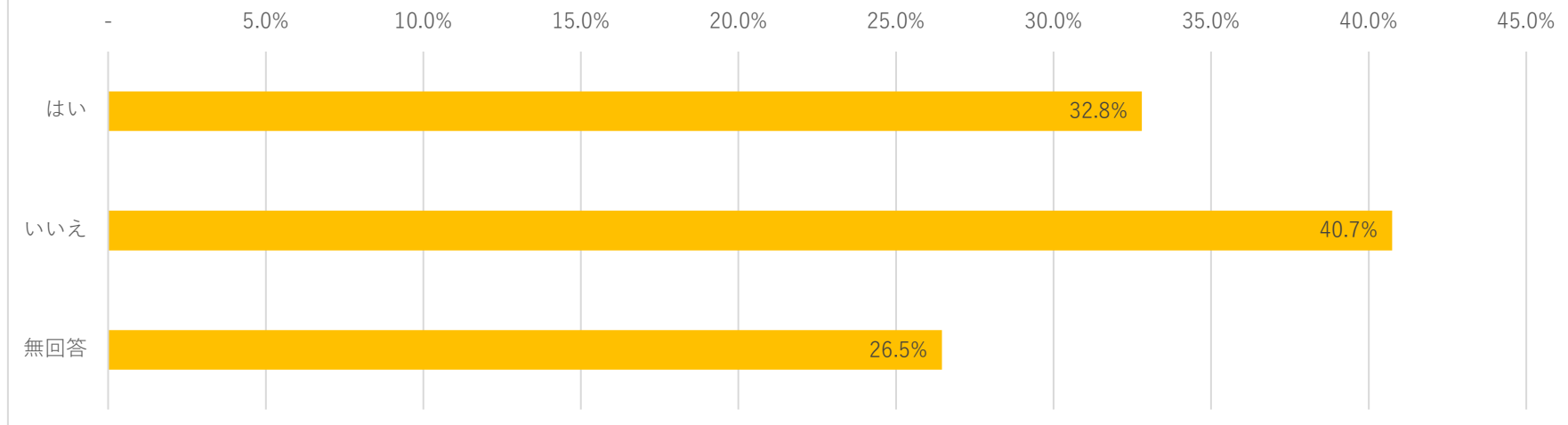
Ⅲ. 実施（利用）の障壁について、施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

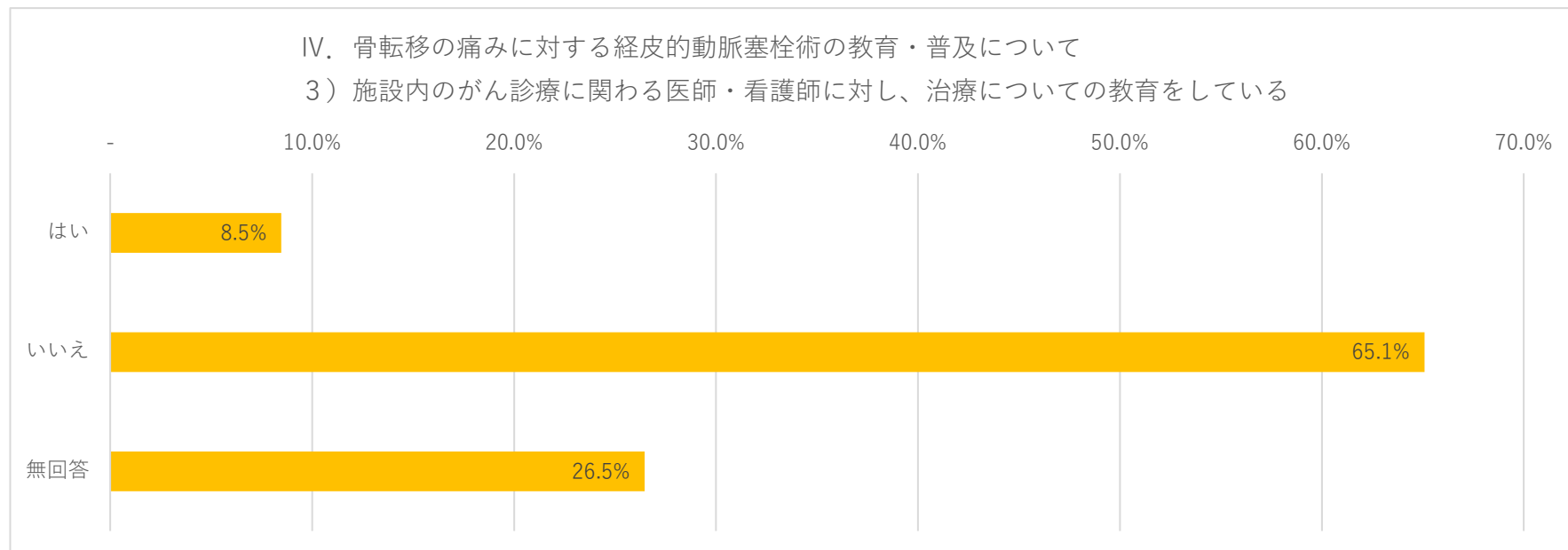
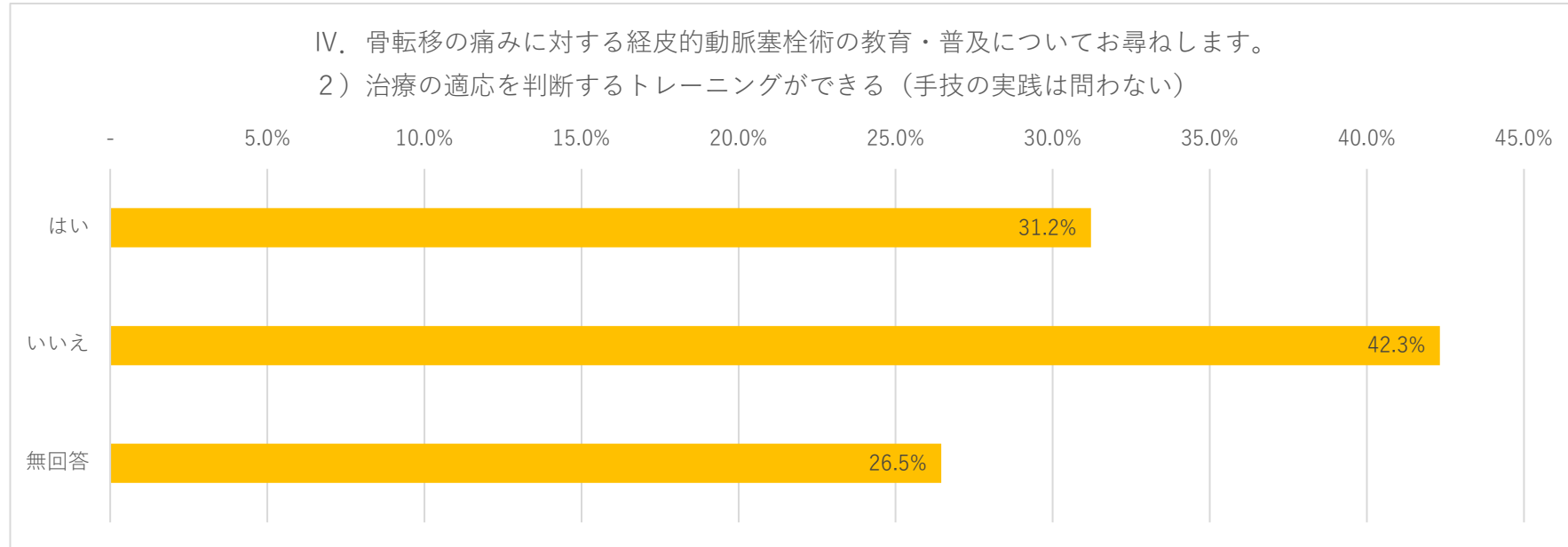
1 2) 実施するにあたり採算が取れない

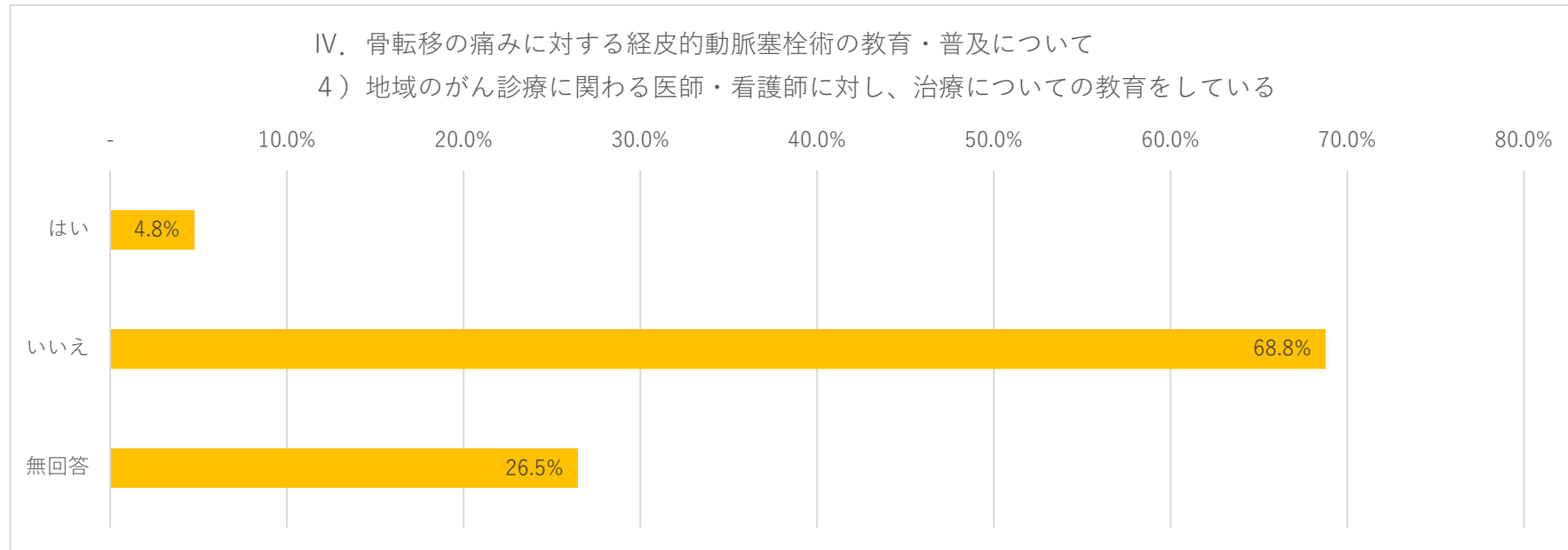


Ⅳ. 骨転移の痛みに対する経皮的動脈塞栓術の教育・普及について

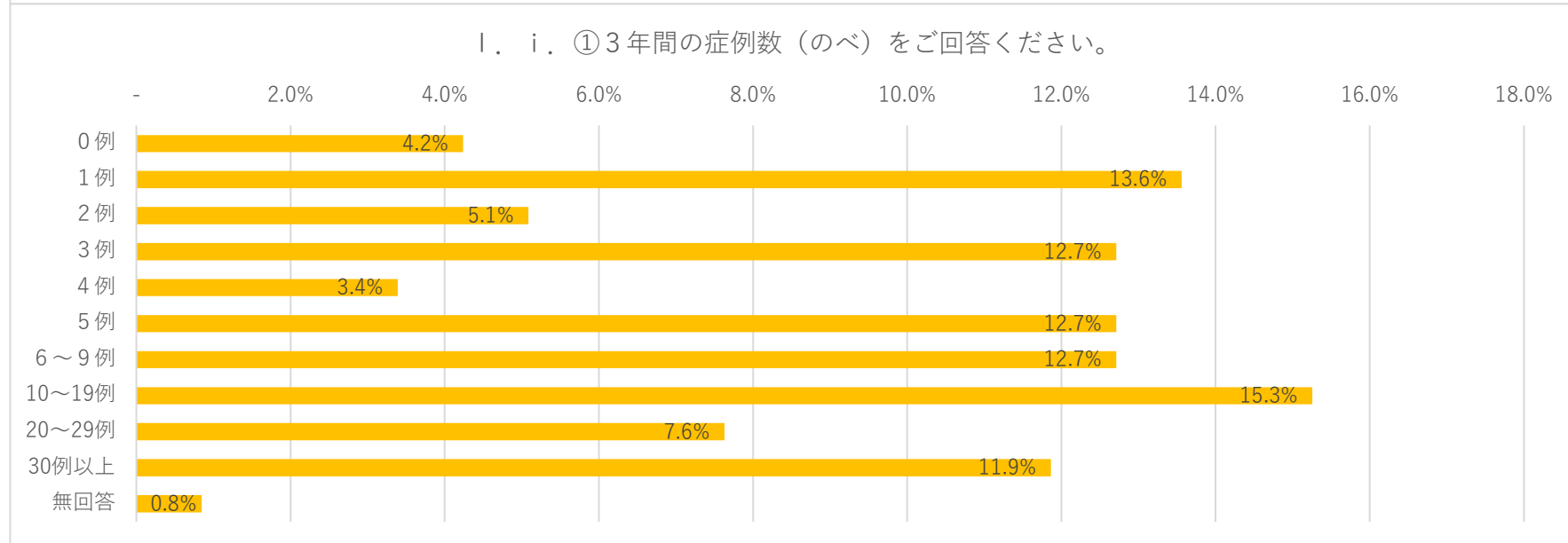
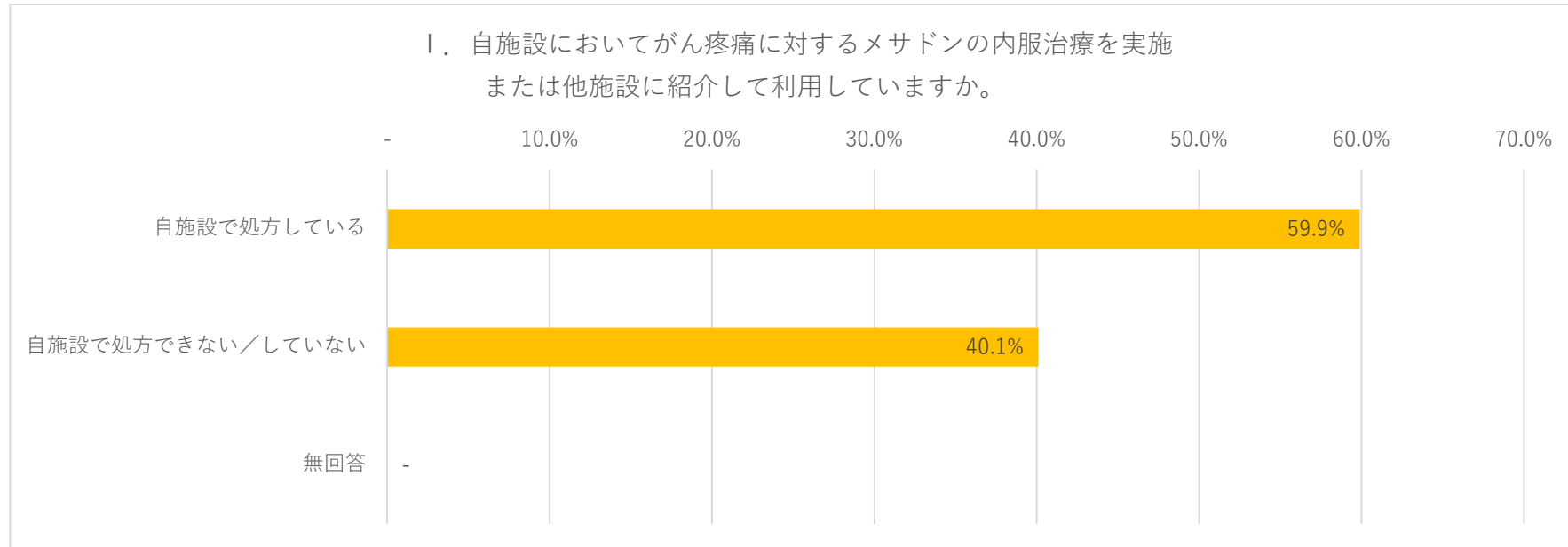
1) 手技について、実践・トレーニング（研修）ができる



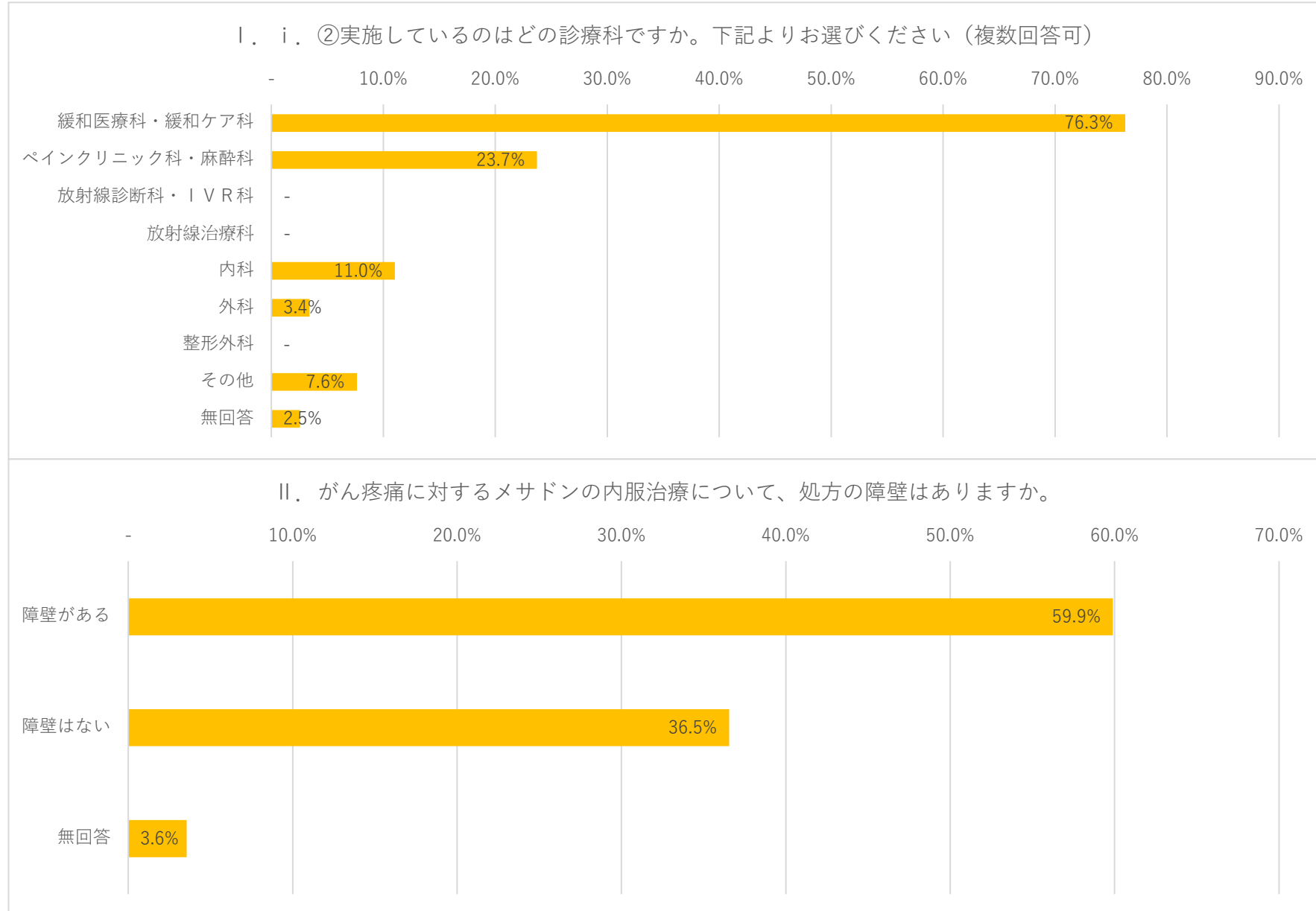




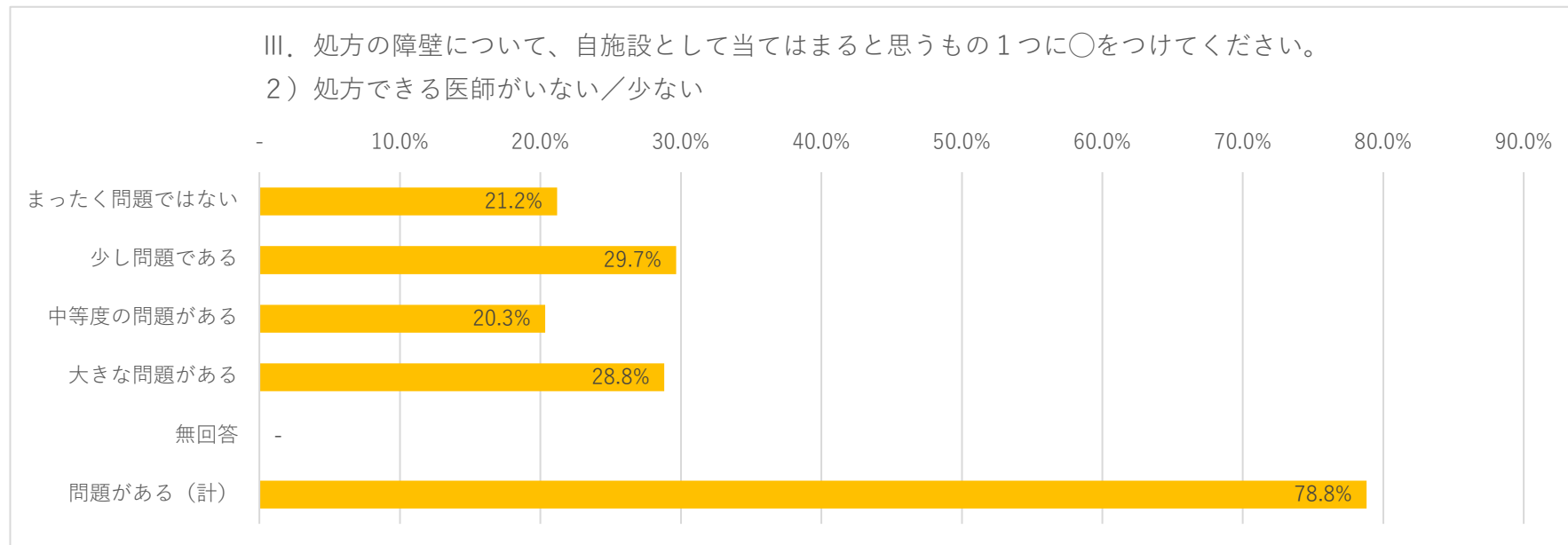
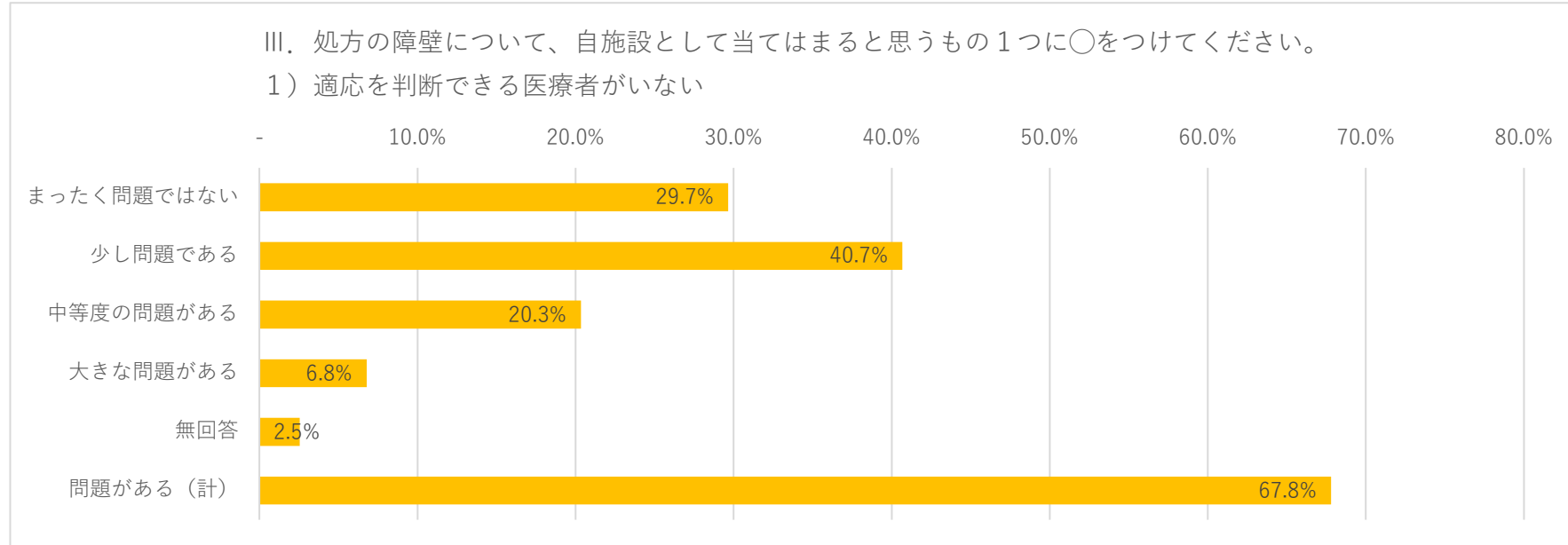
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院



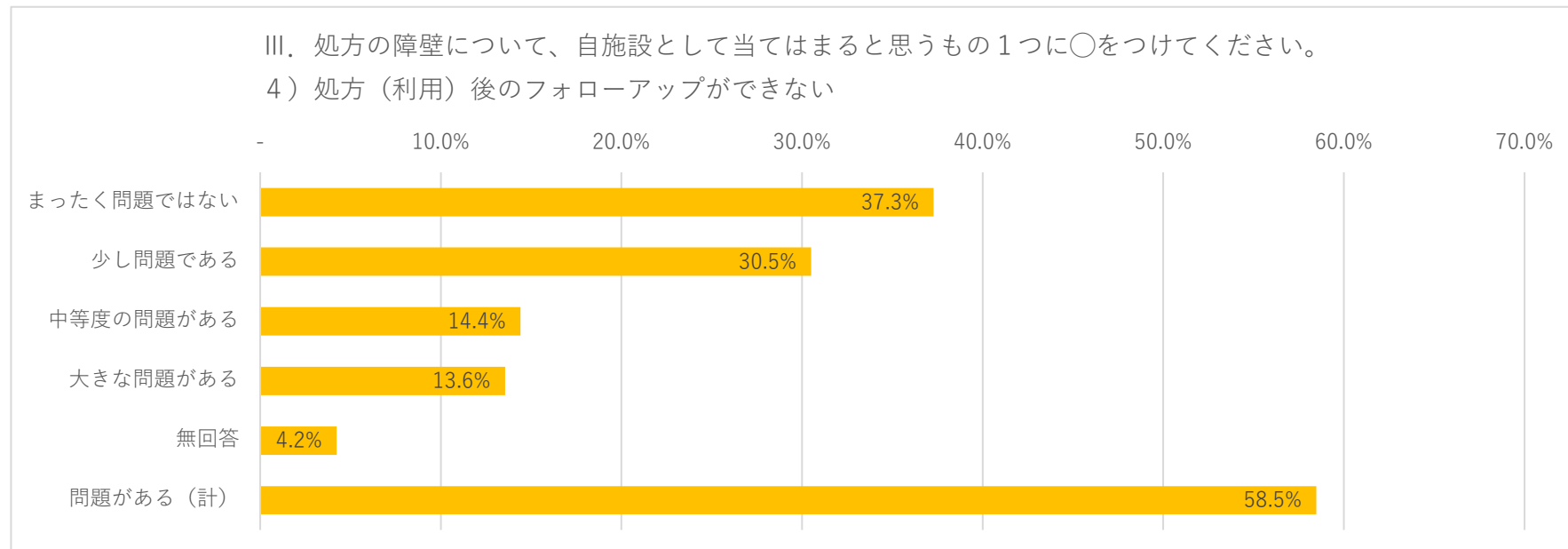
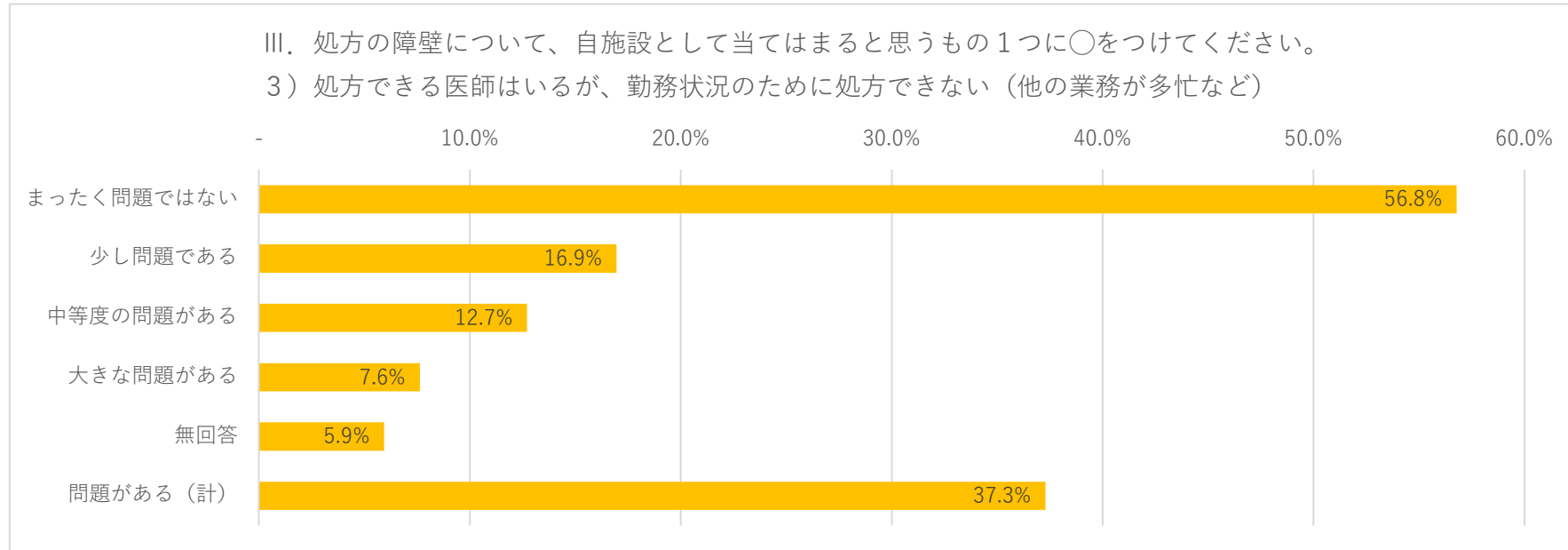
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院



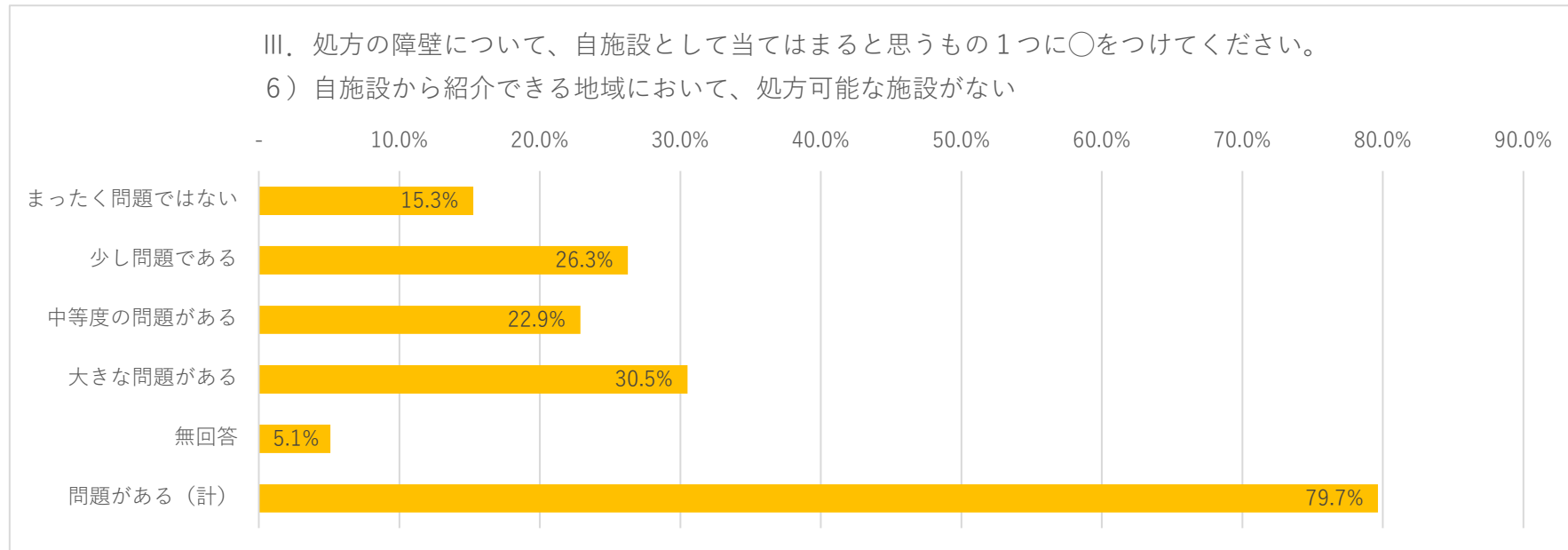
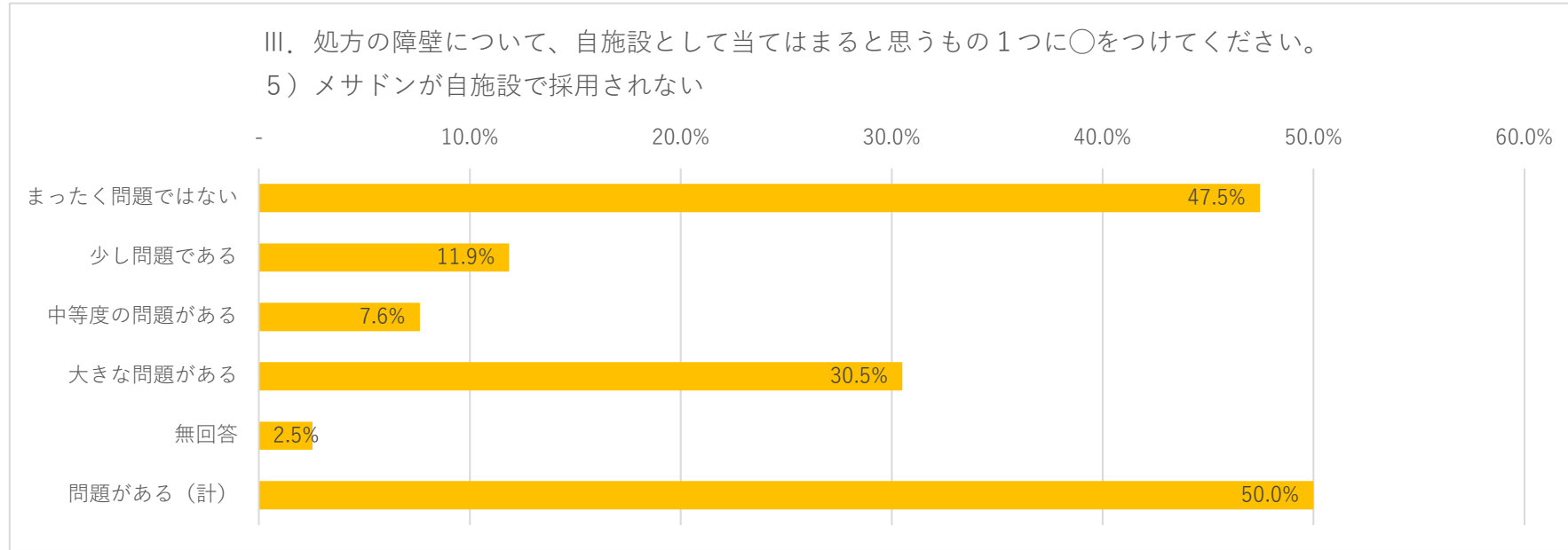
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院



メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院

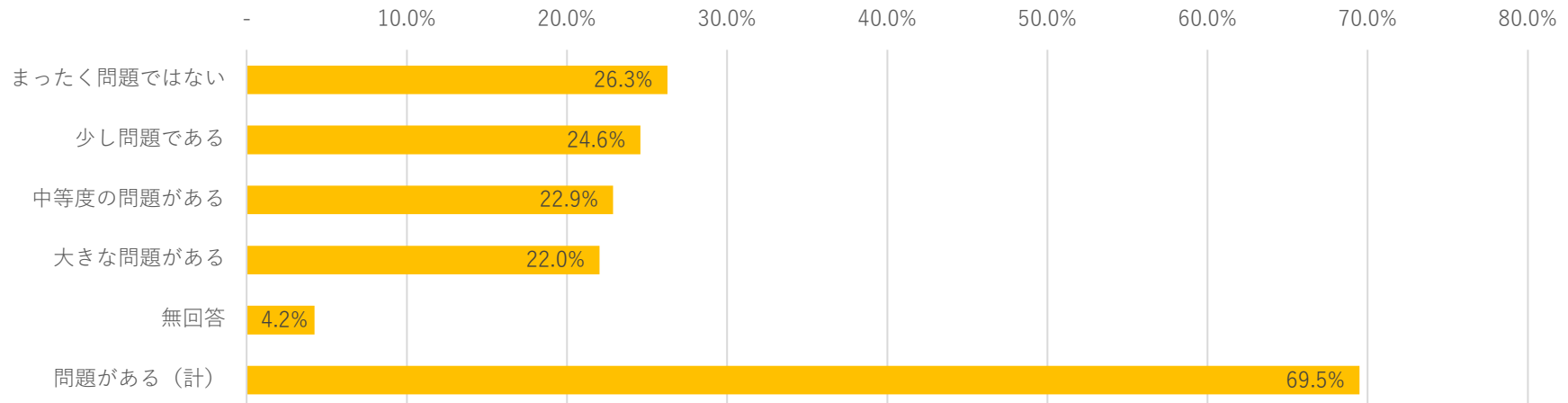


メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院



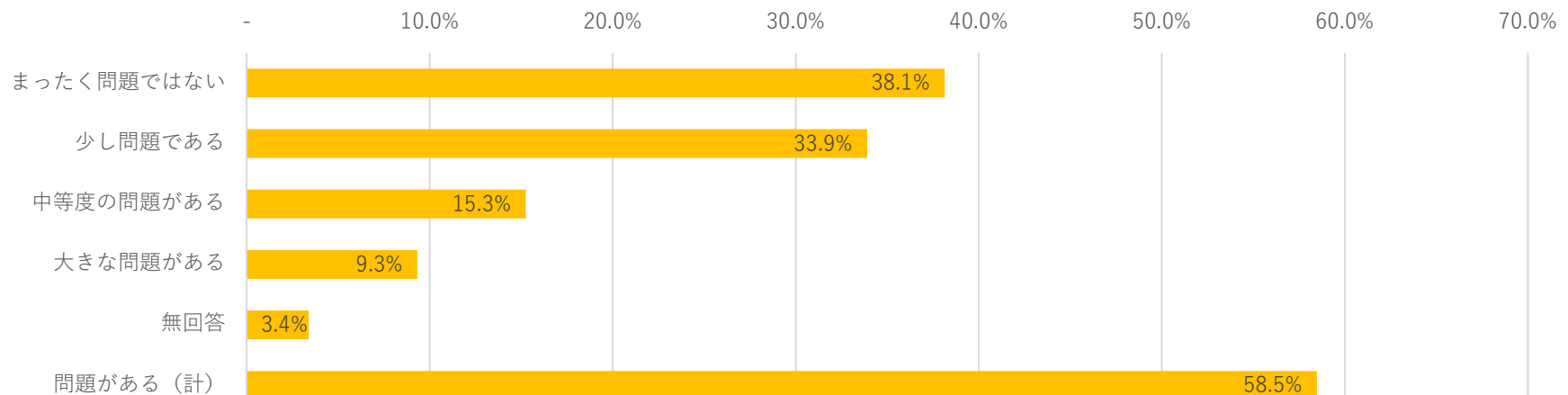
Ⅲ. 処方の障壁について、自施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

7) 自施設から紹介できる地域において、処方可能な施設についての情報が得られず利用ができない



Ⅲ. 処方の障壁について、自施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

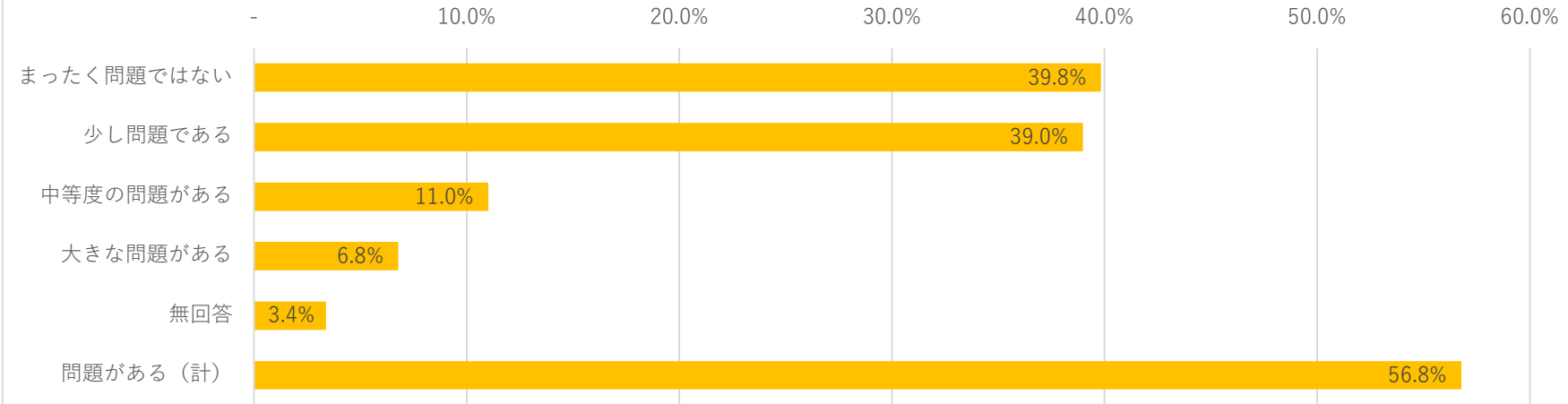
8) 他施設または自施設内から、対象となる患者の紹介がない



メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院

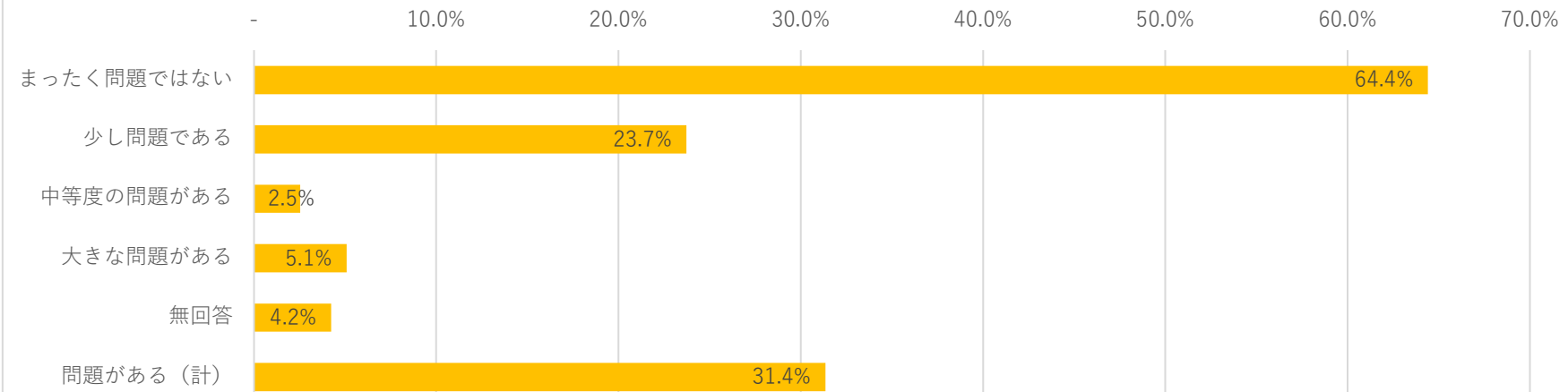
Ⅲ. 処方の際の障壁について、自施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

9) 合併症が生じた時に対応ができない



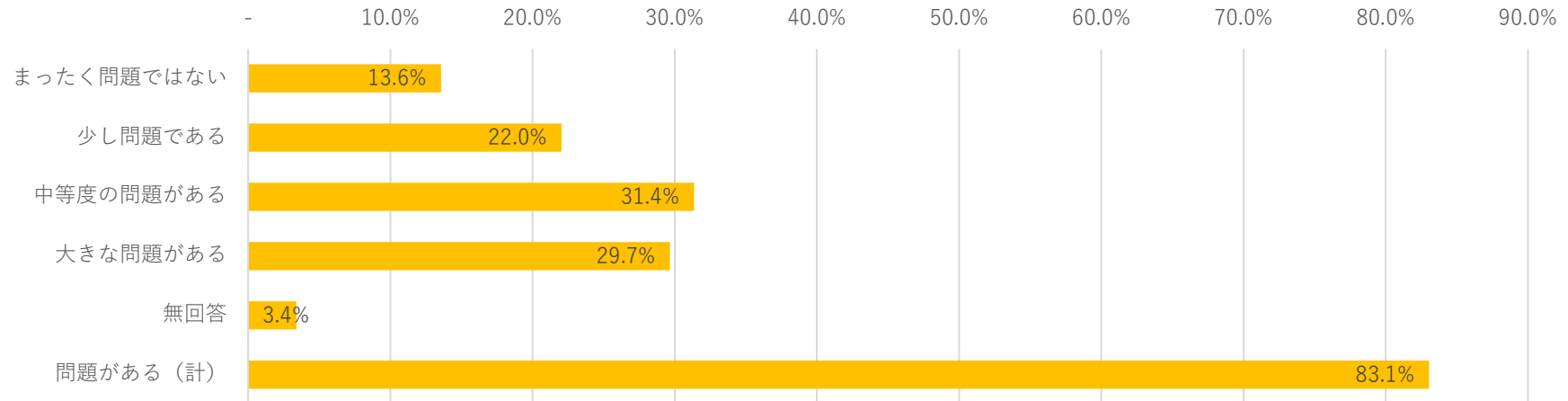
Ⅲ. 処方の際の障壁について、自施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

10) 処方するにあたり採算が取れない



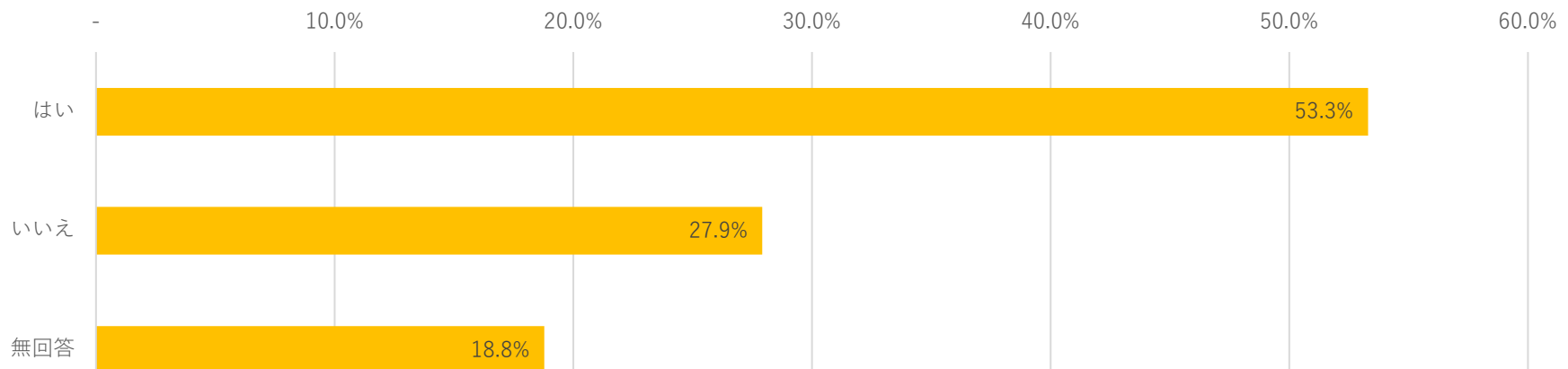
III. 処方の障壁について、自施設として当てはまると思うもの1つに○をつけてください。

1 1) 処方（利用）後に、自施設から紹介できる地域に、紹介できる施設がない

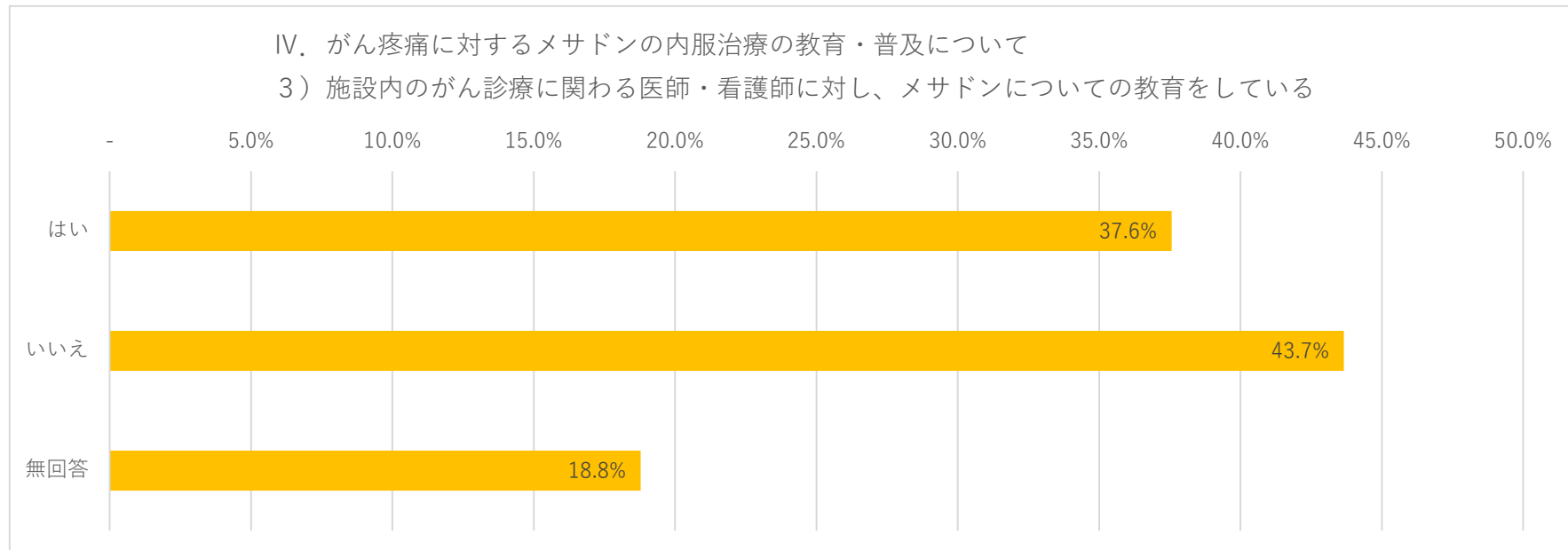
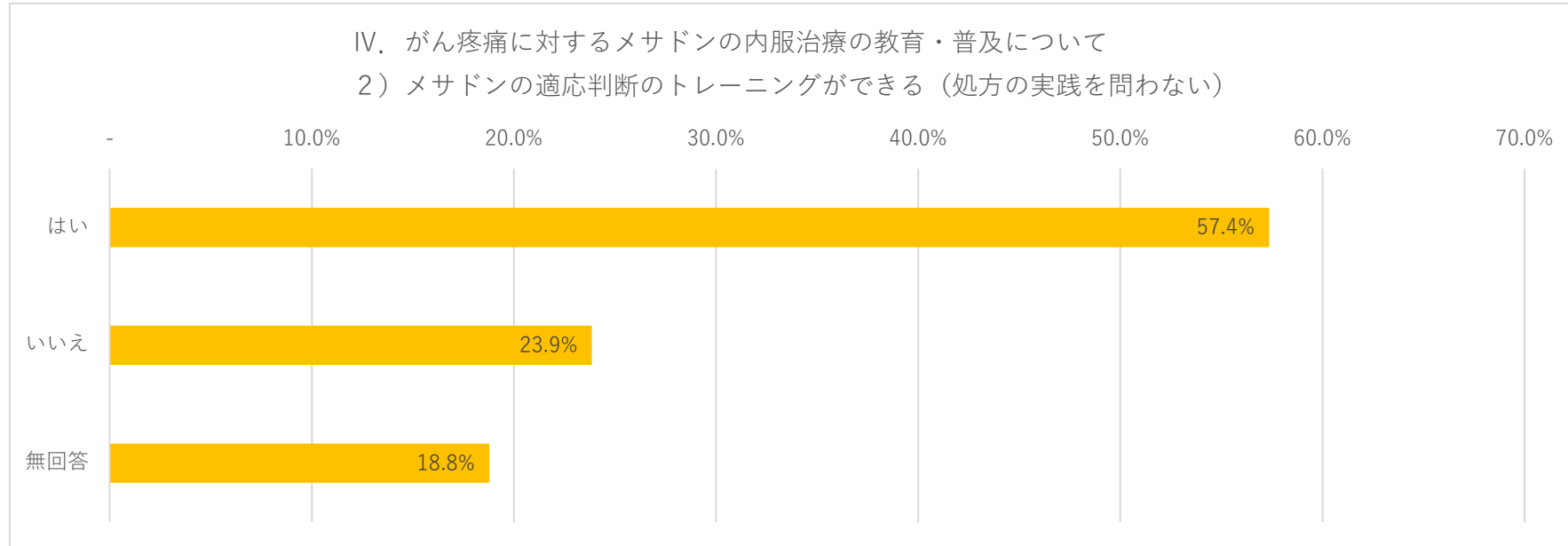


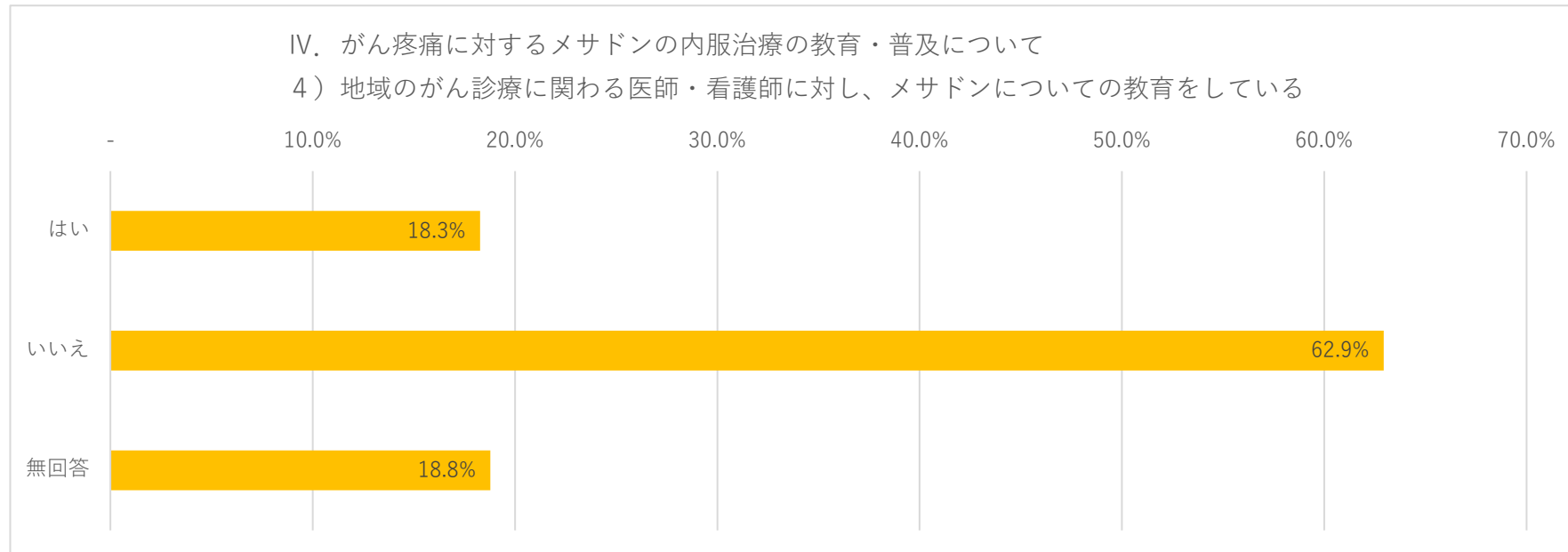
IV. がん疼痛に対するメサドンの内服治療の教育・普及について

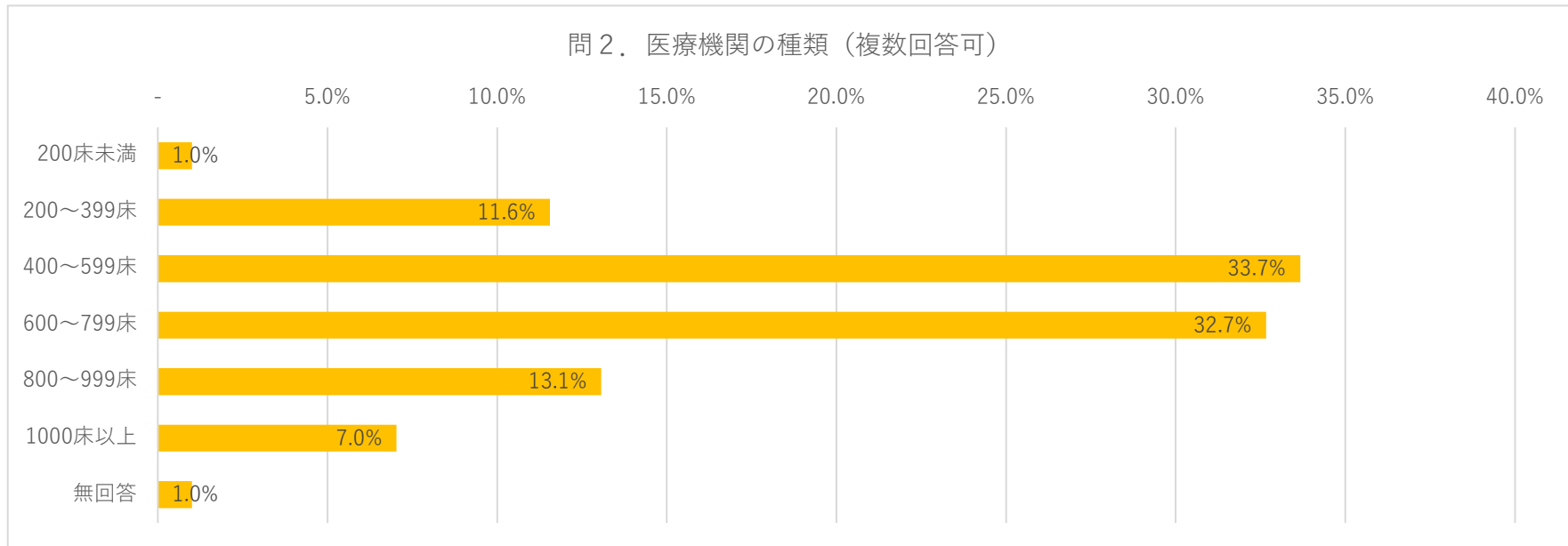
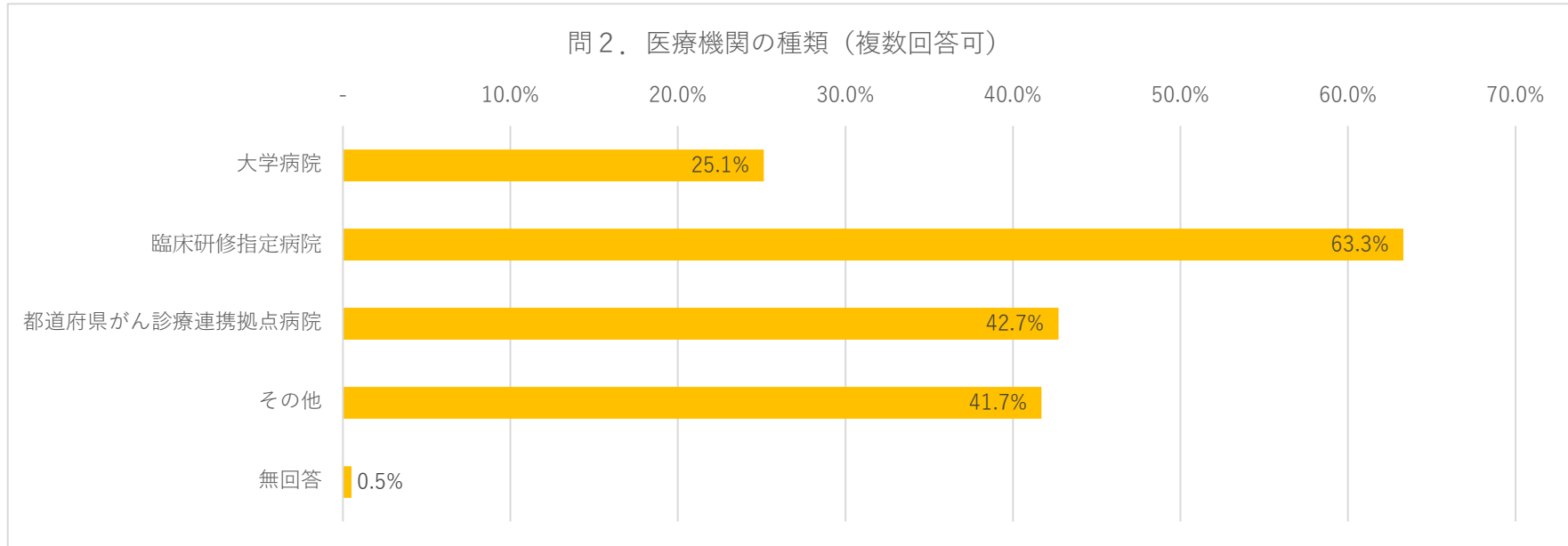
1) メサドンの処方について、実践・トレーニング（研修）ができる

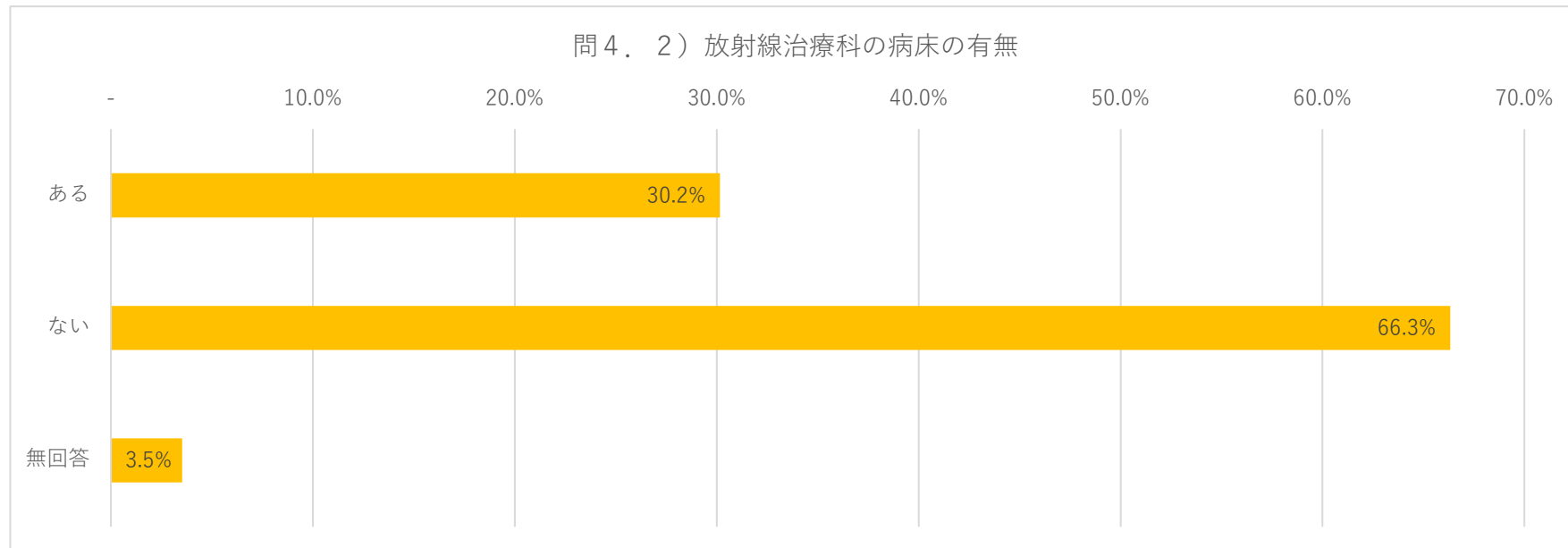
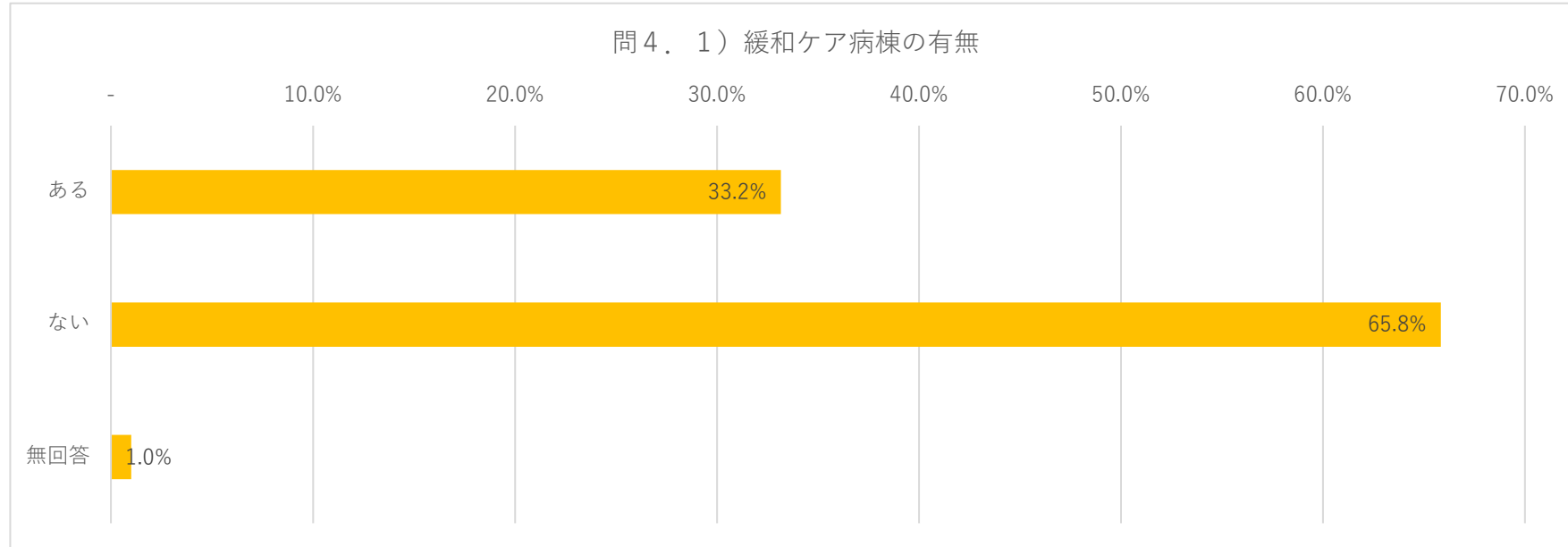


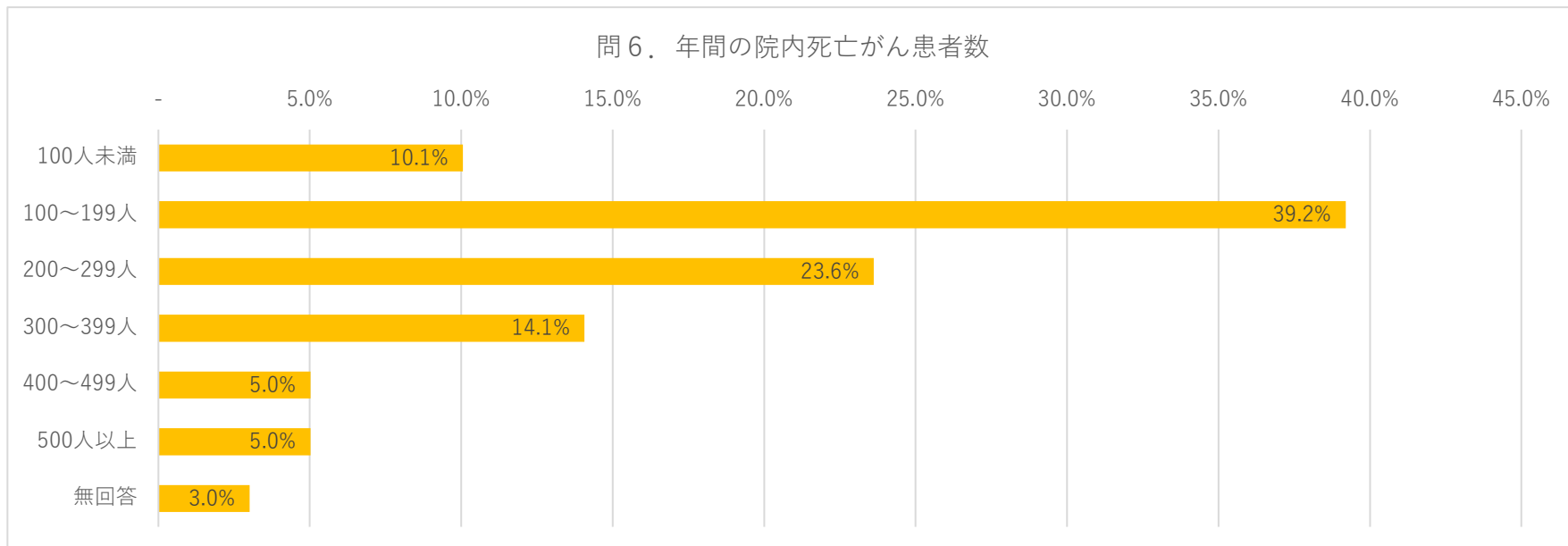
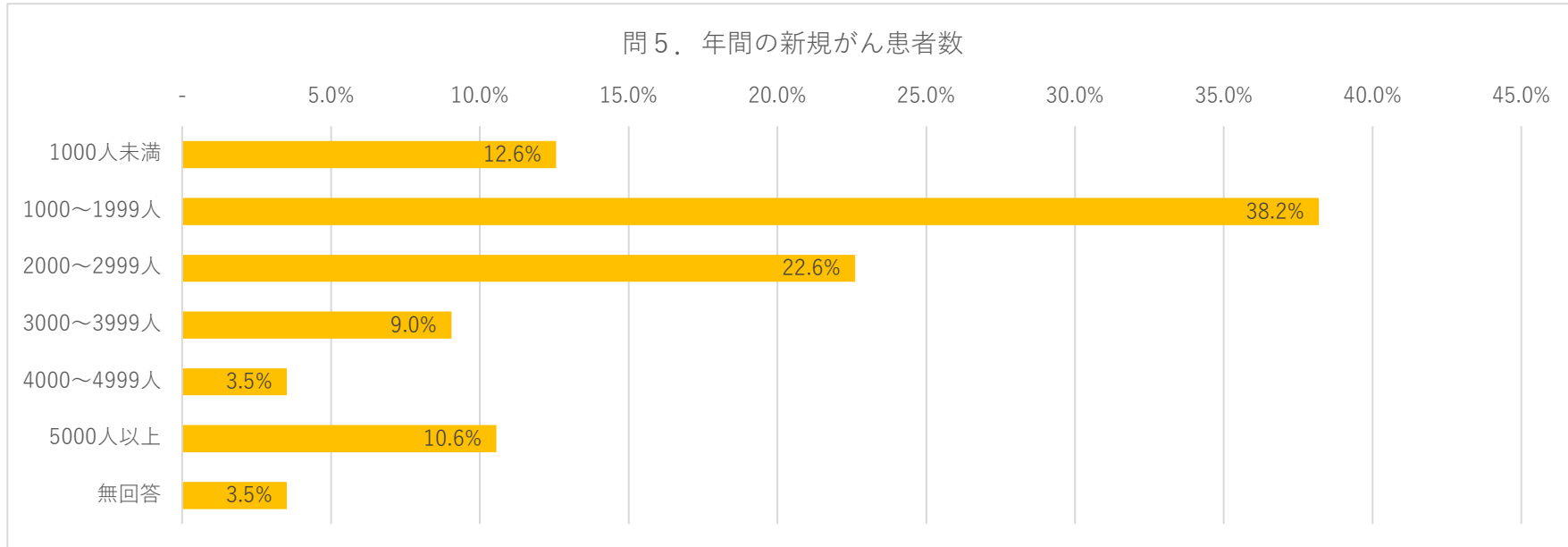
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院

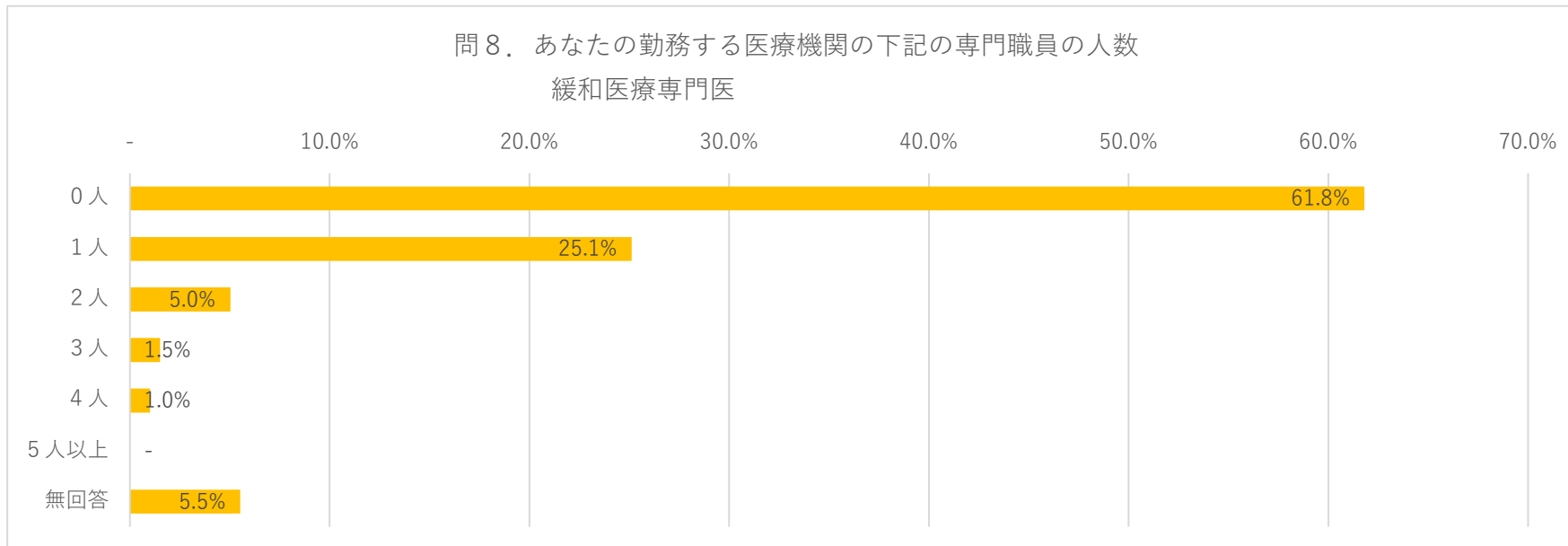
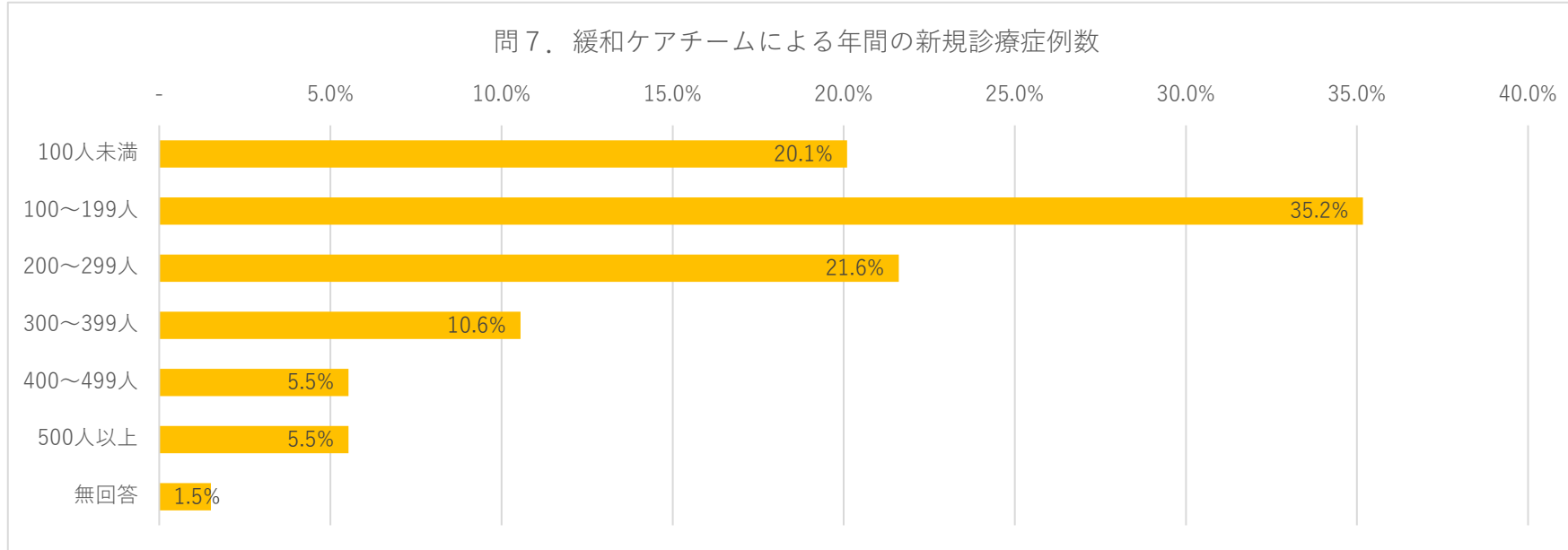


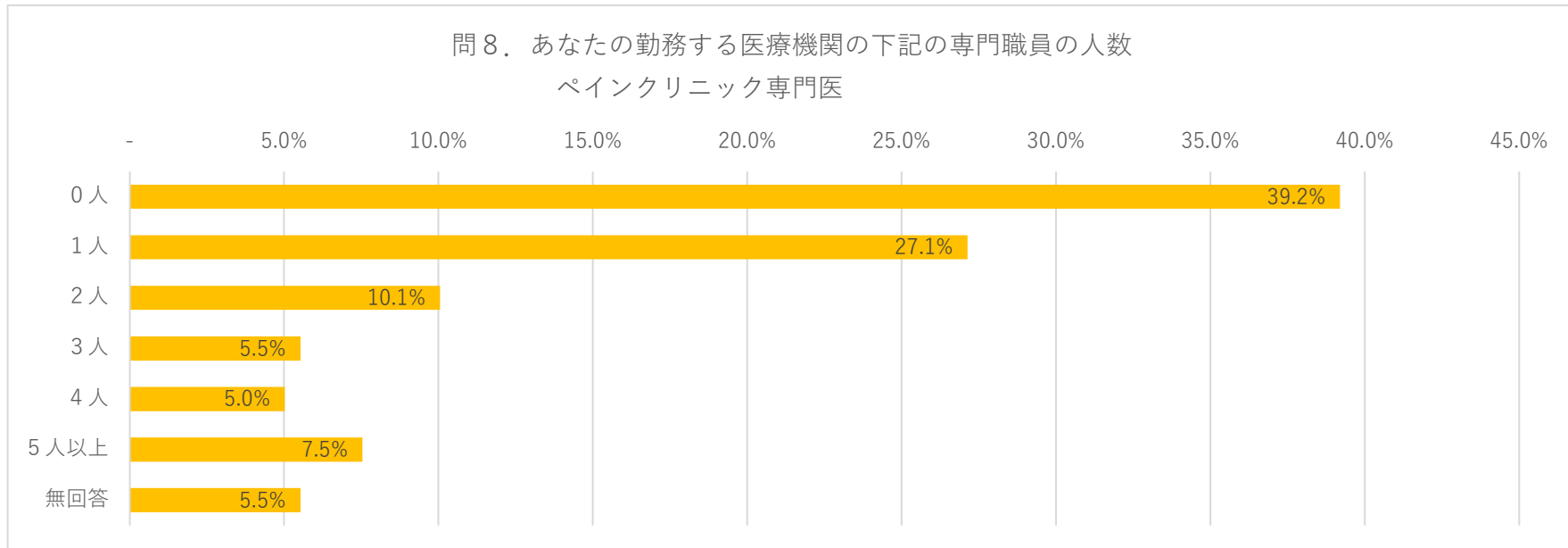
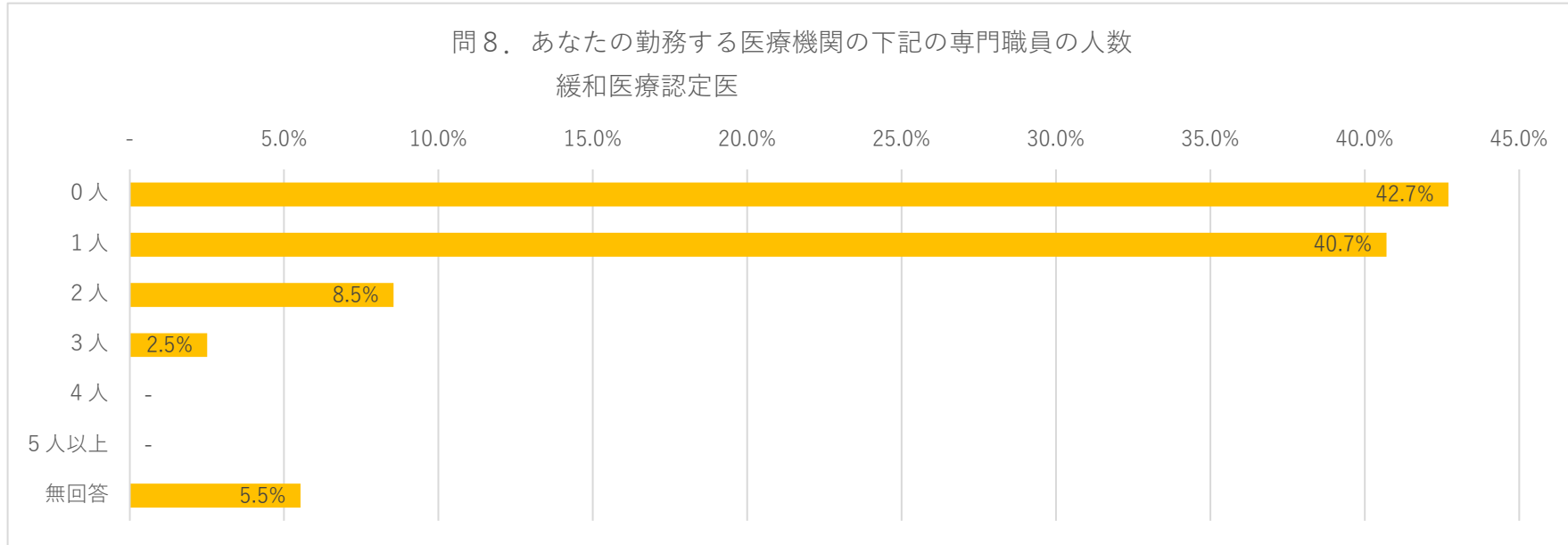


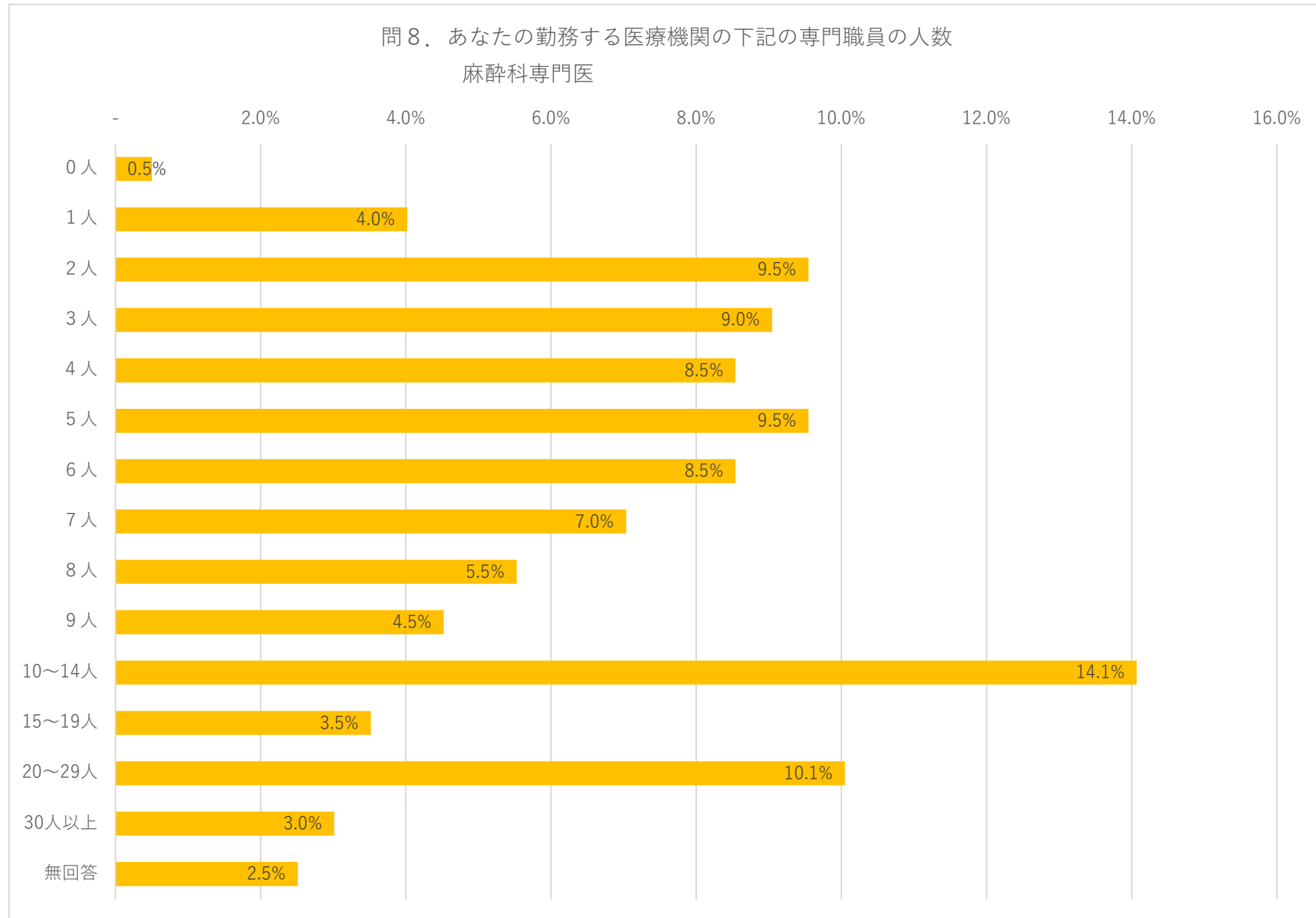


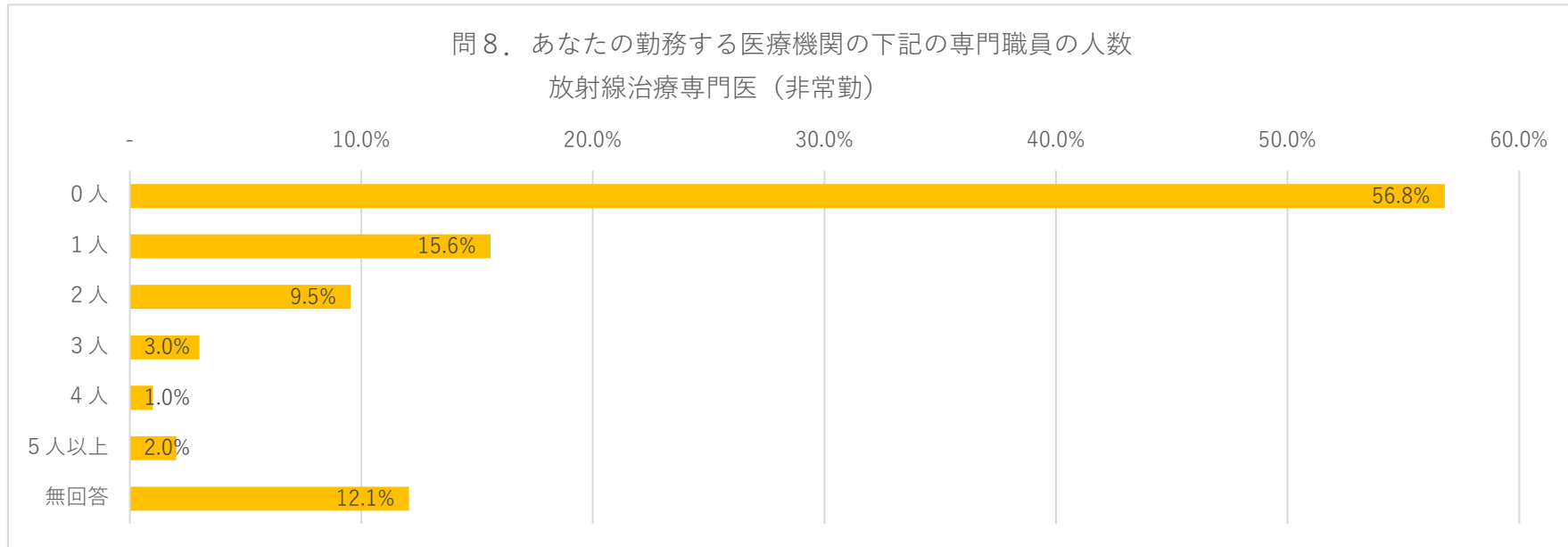
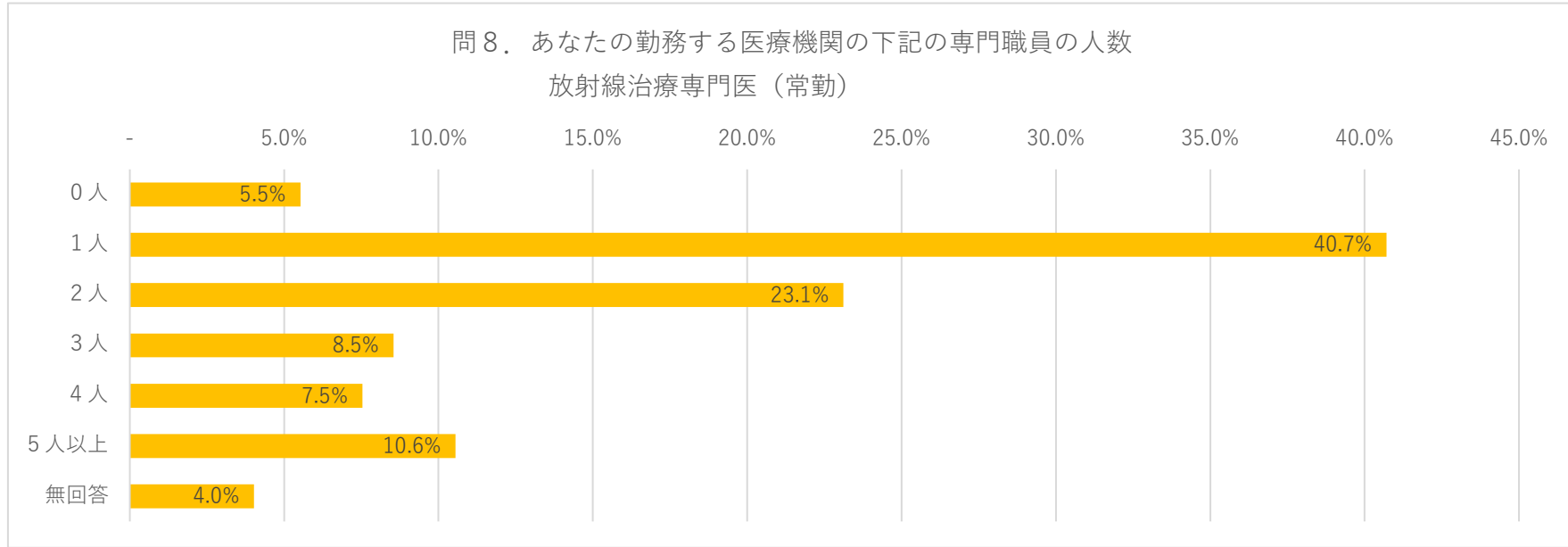


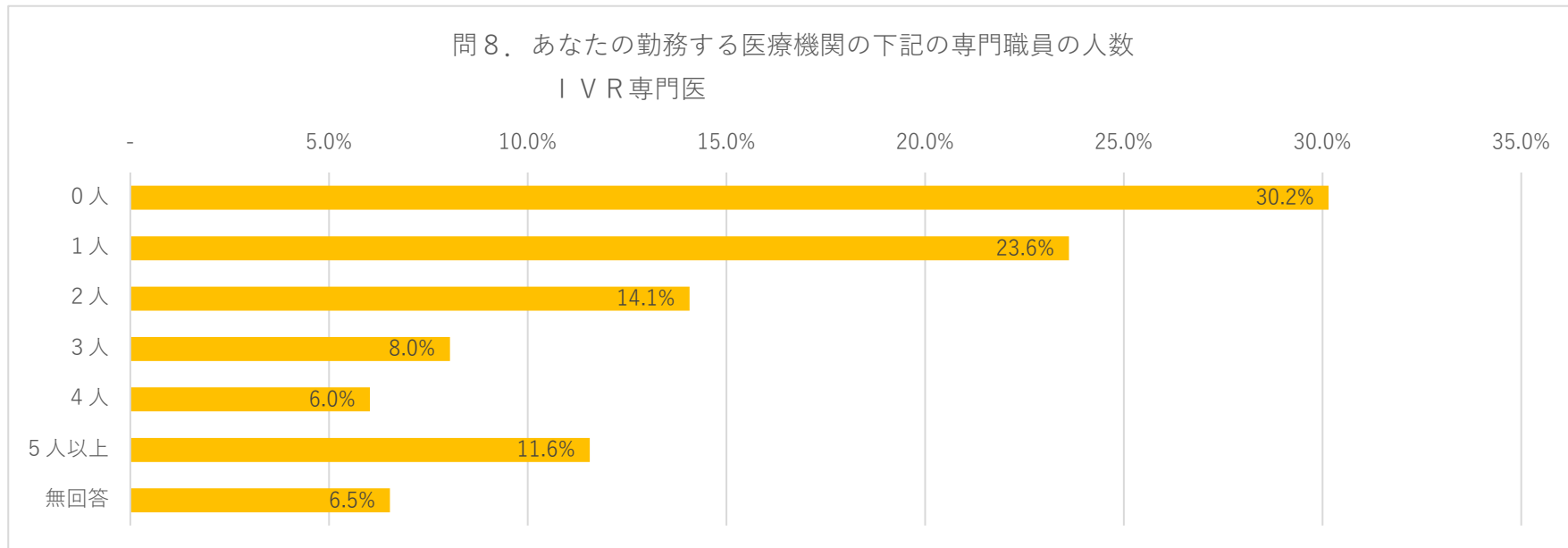


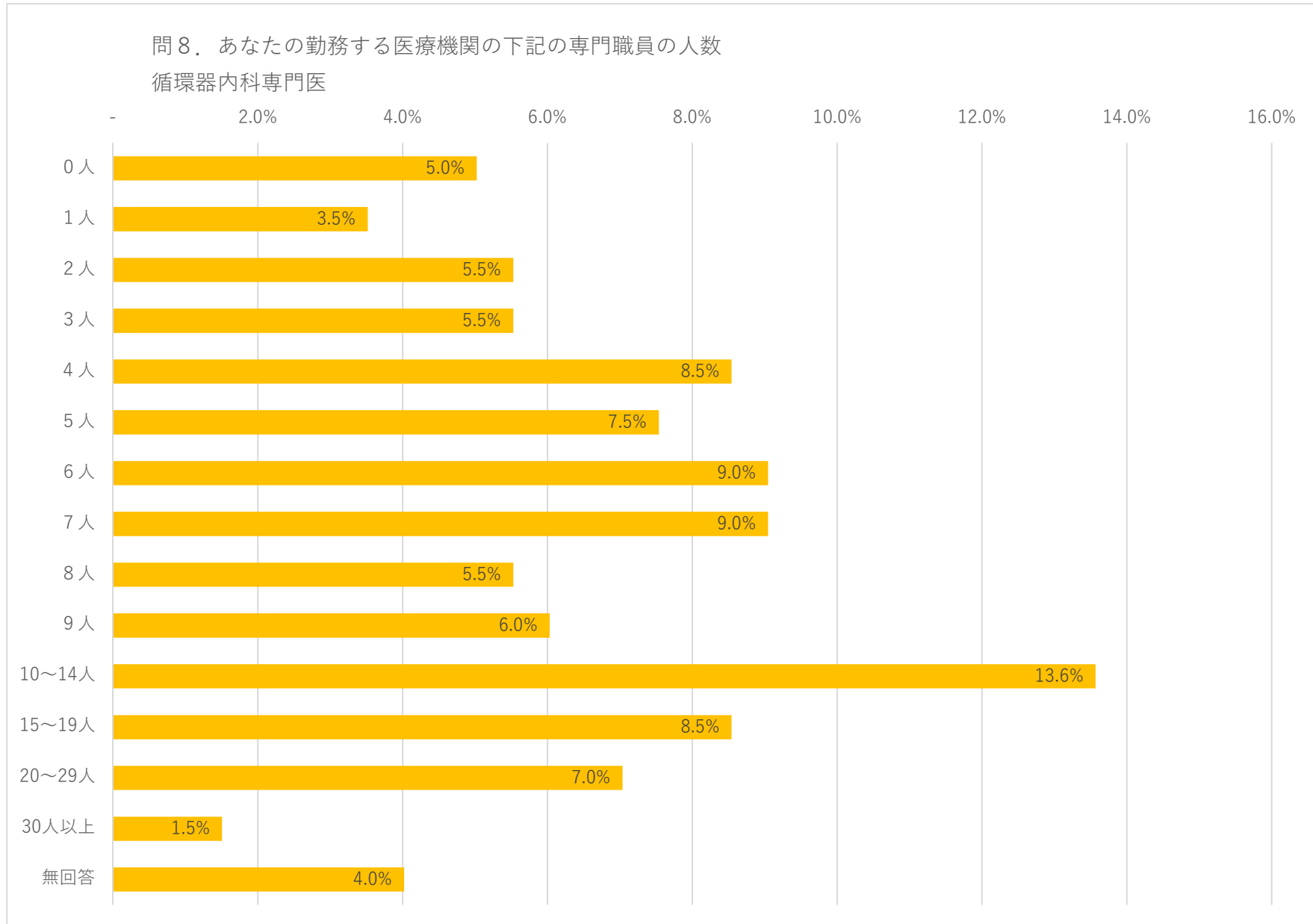


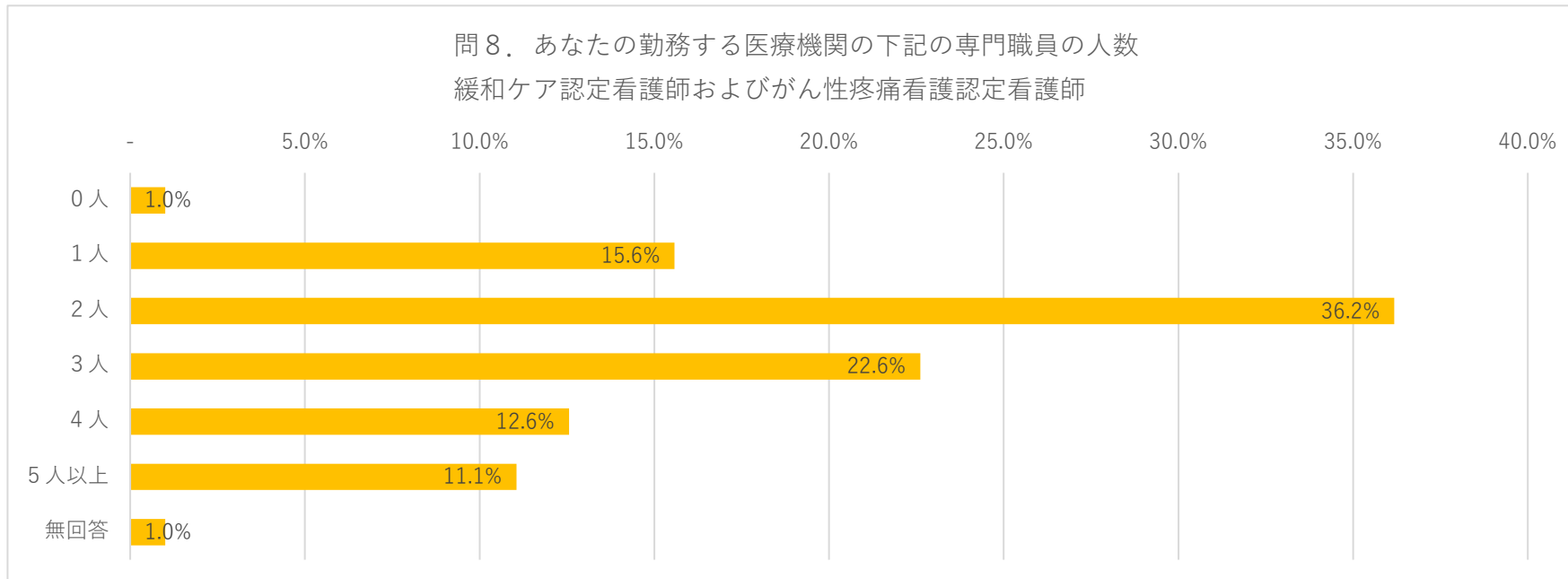
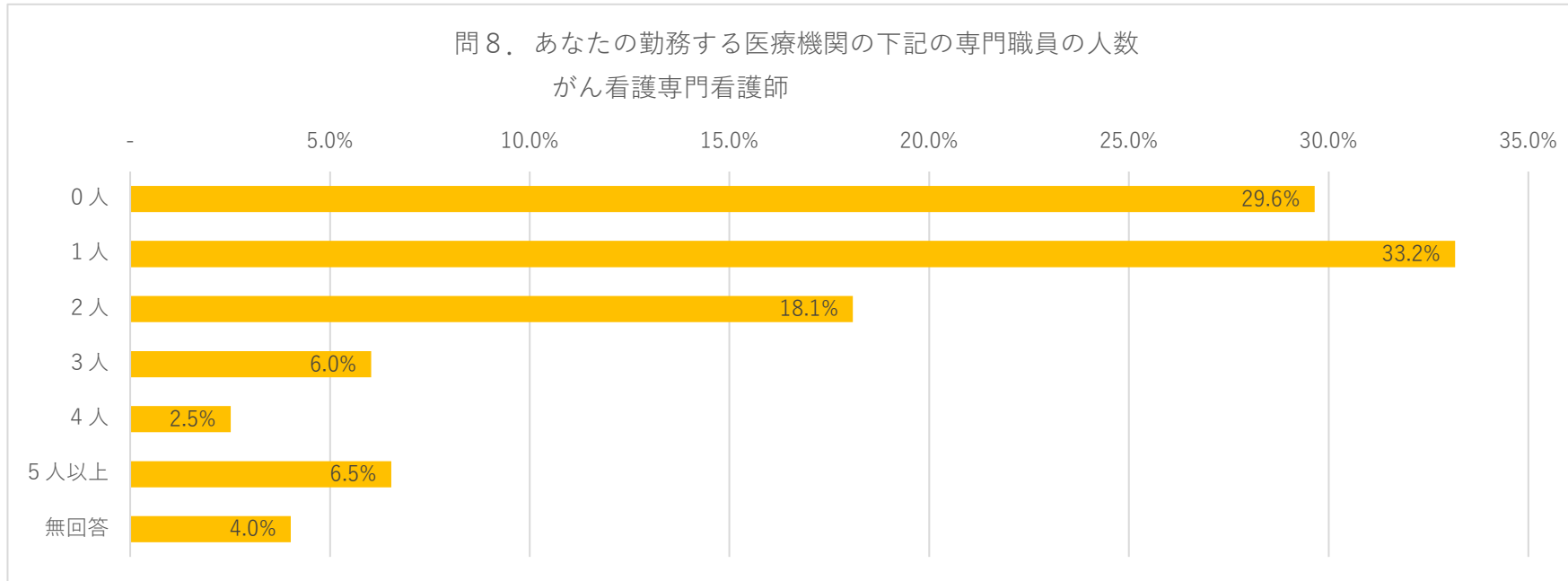


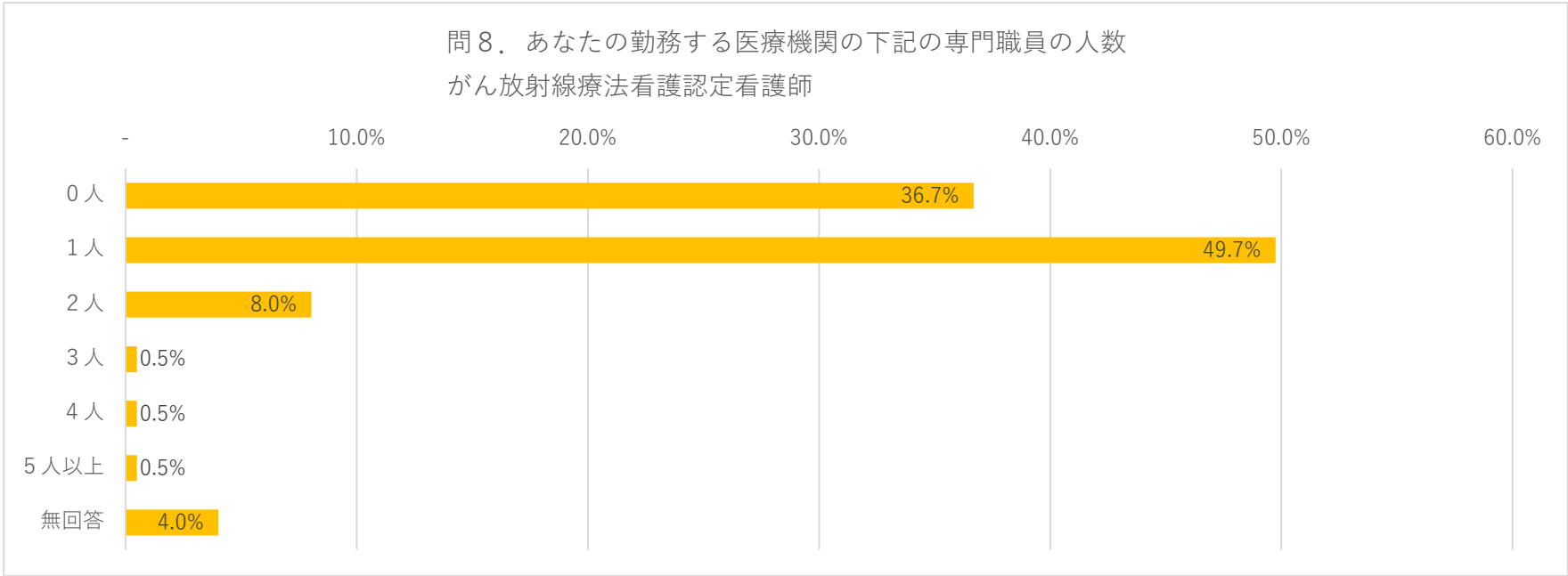






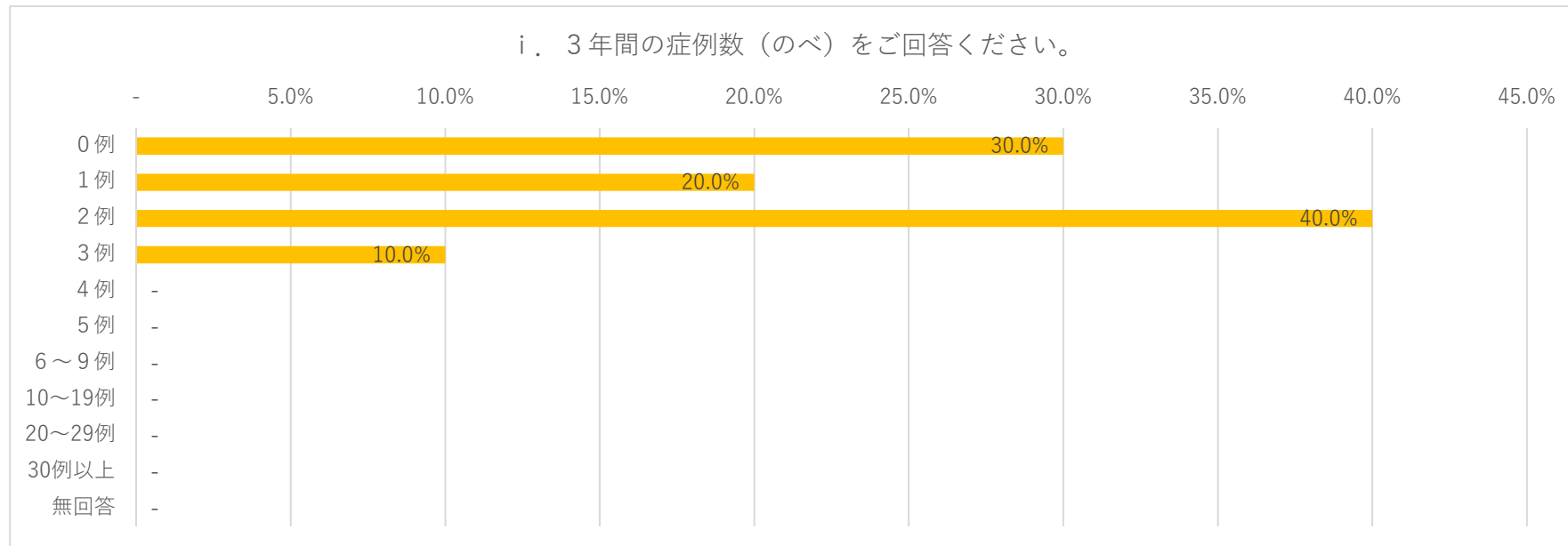
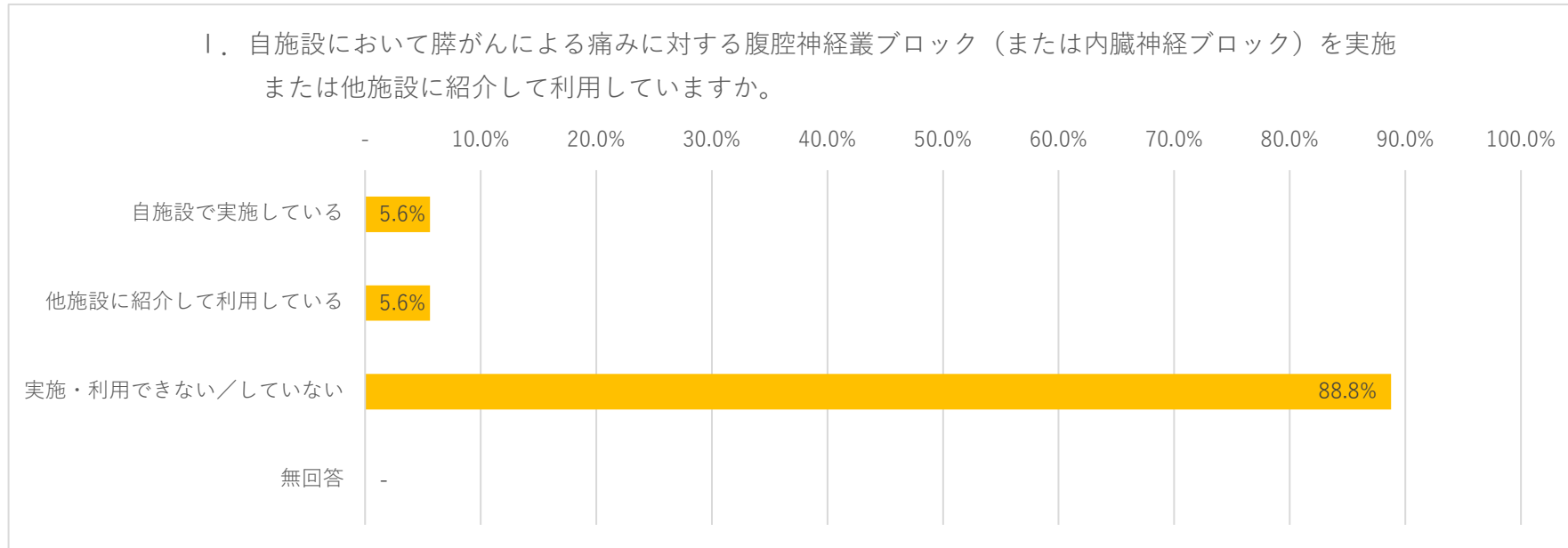




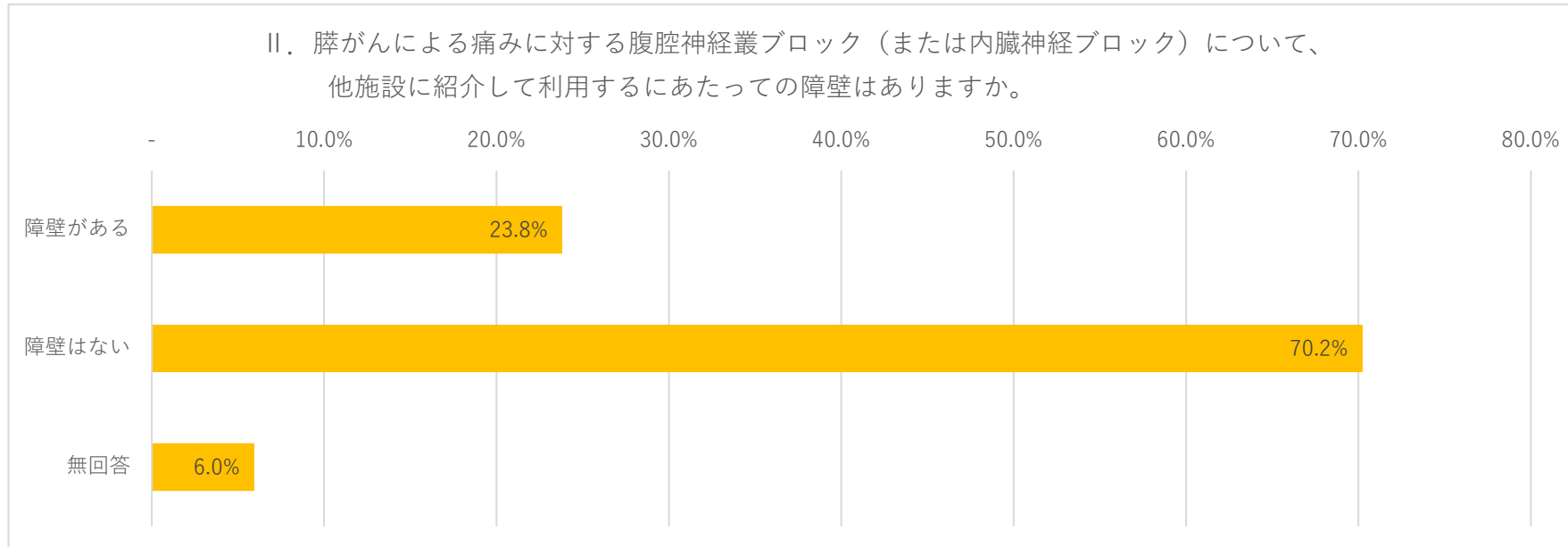
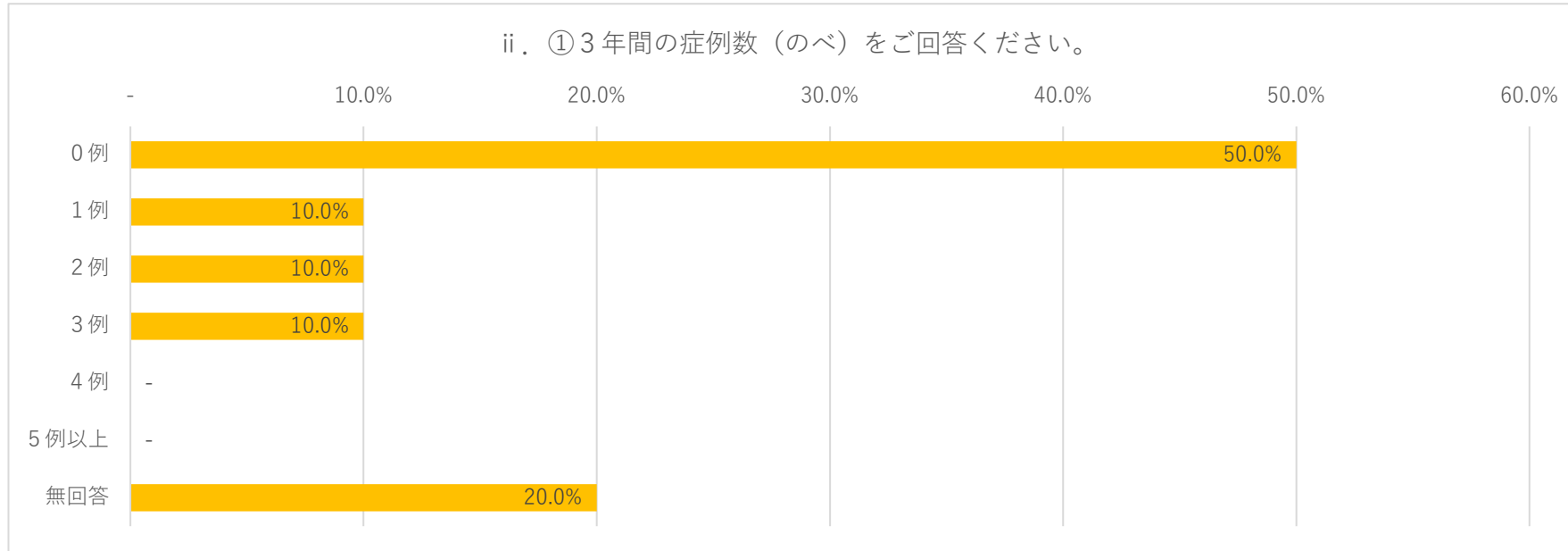


がん診療連携拠点病院以外の
病院

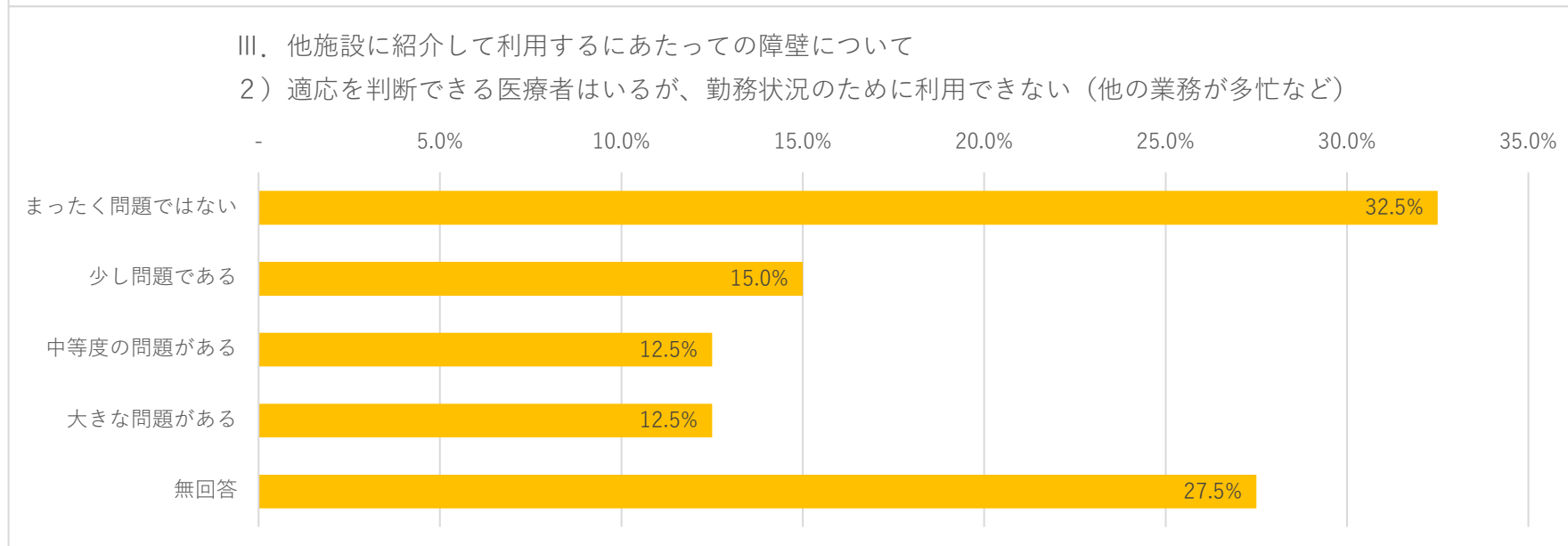
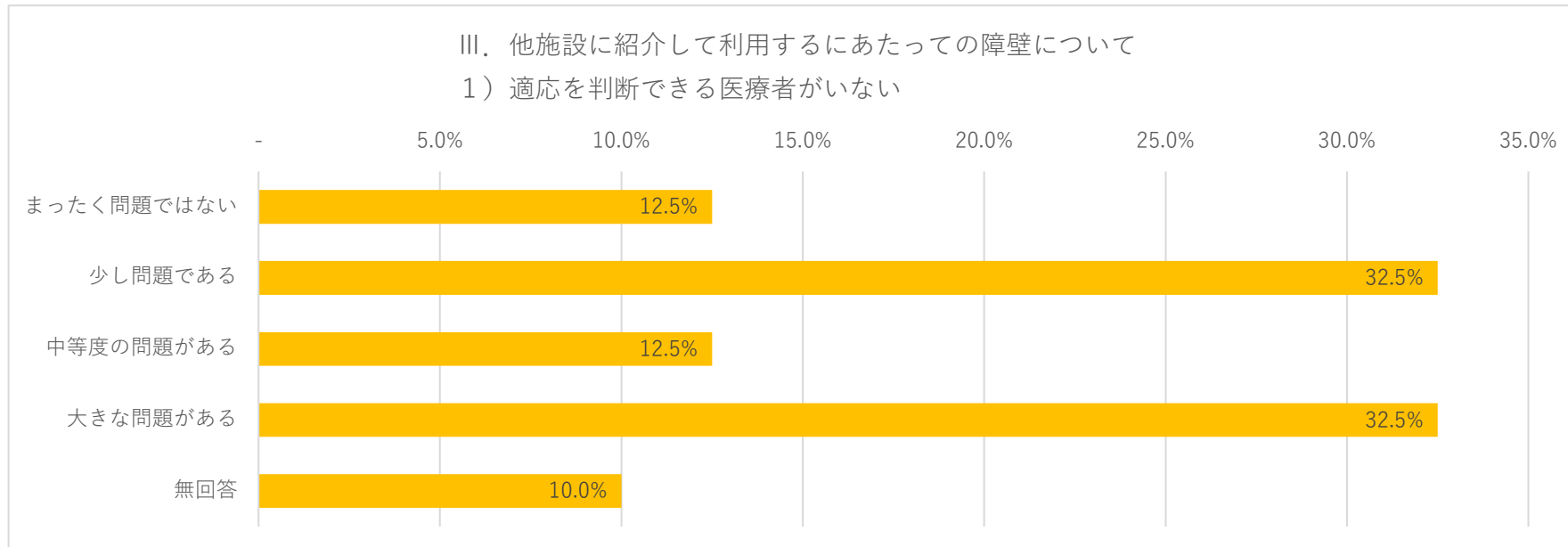
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



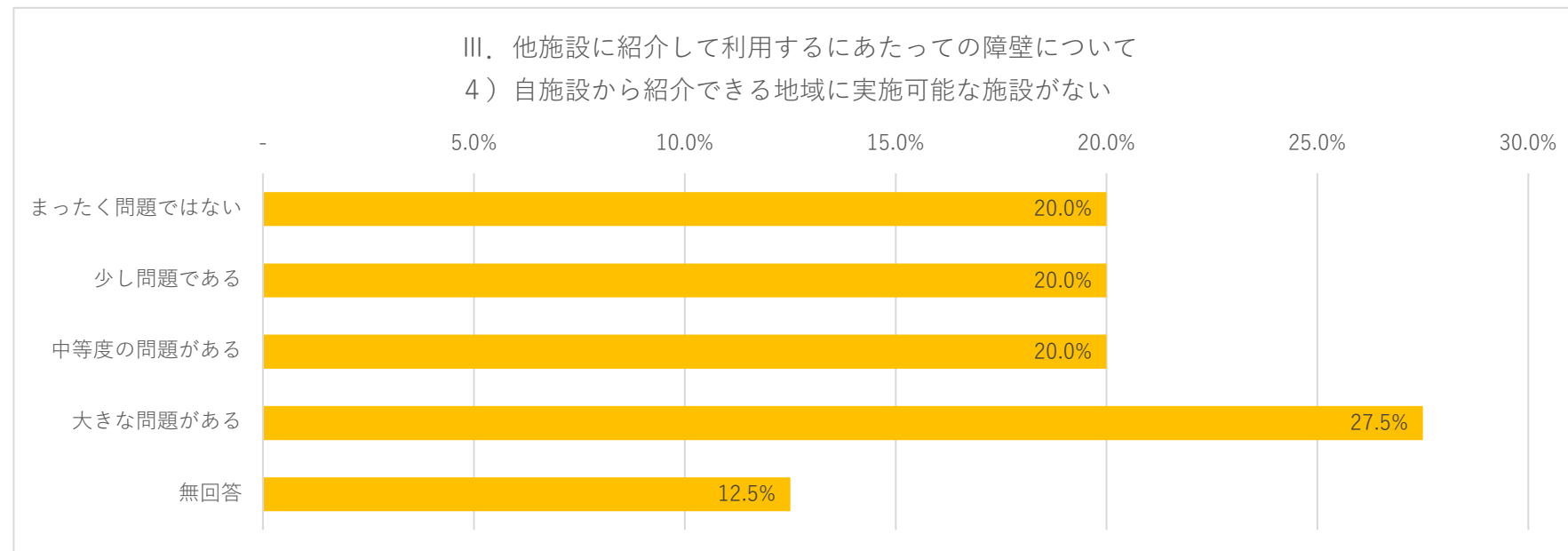
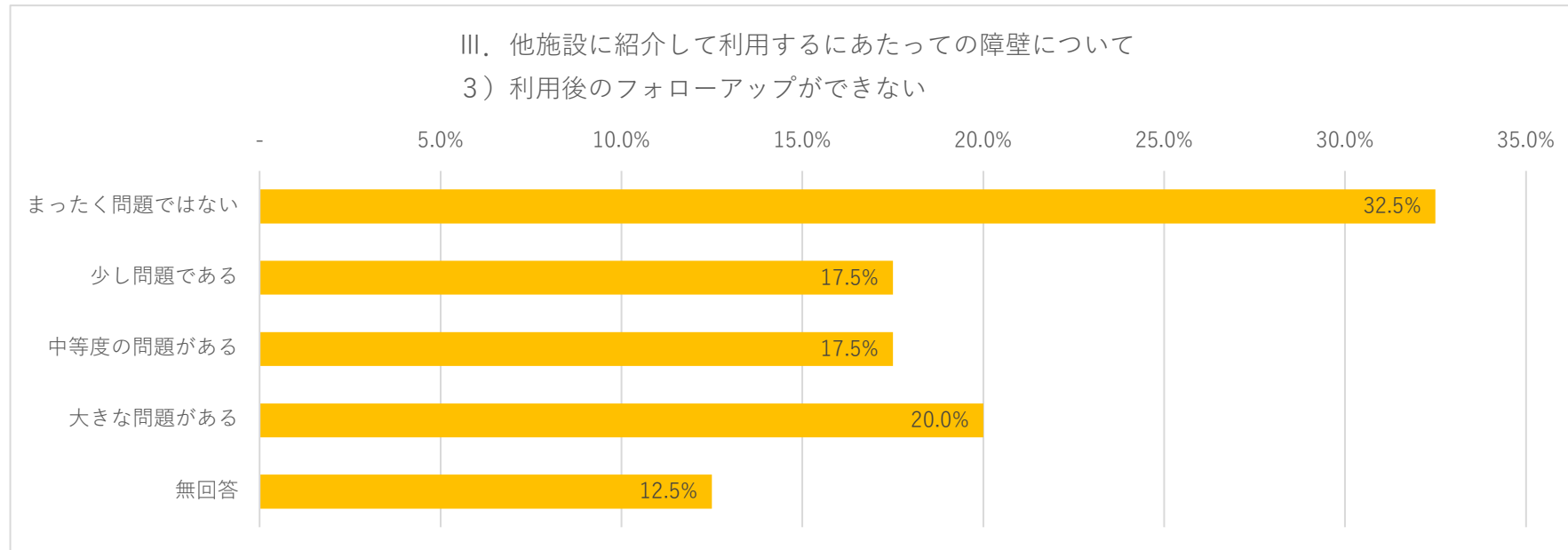
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



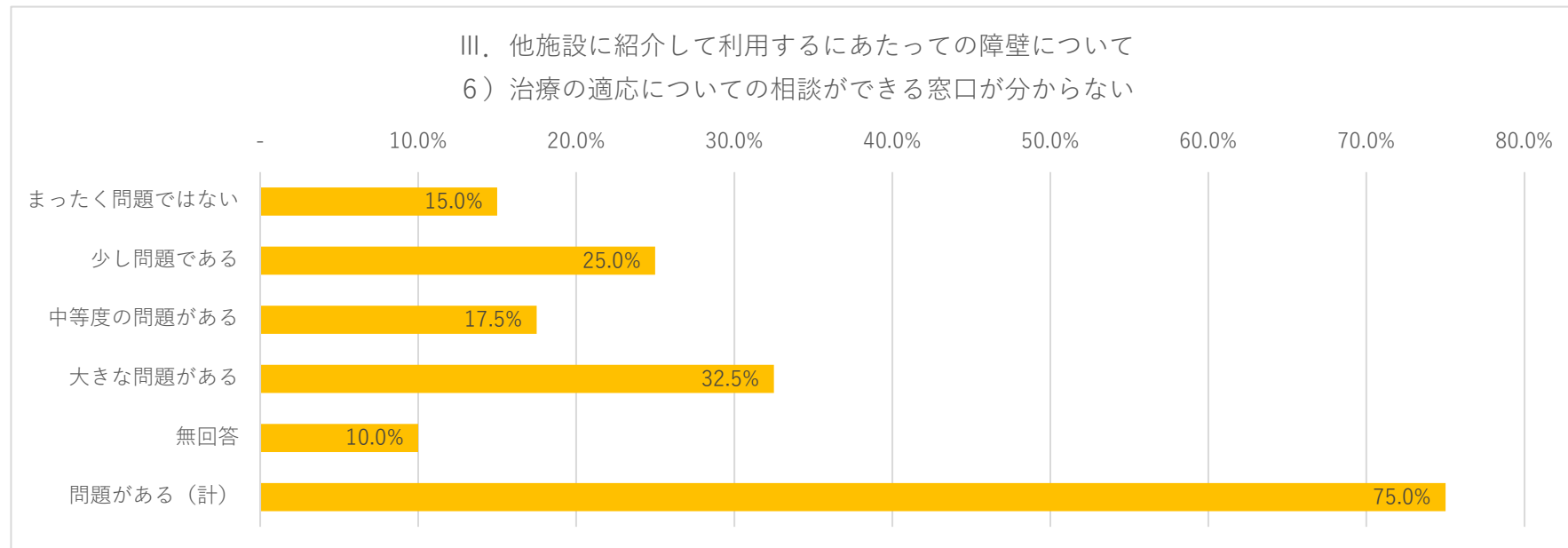
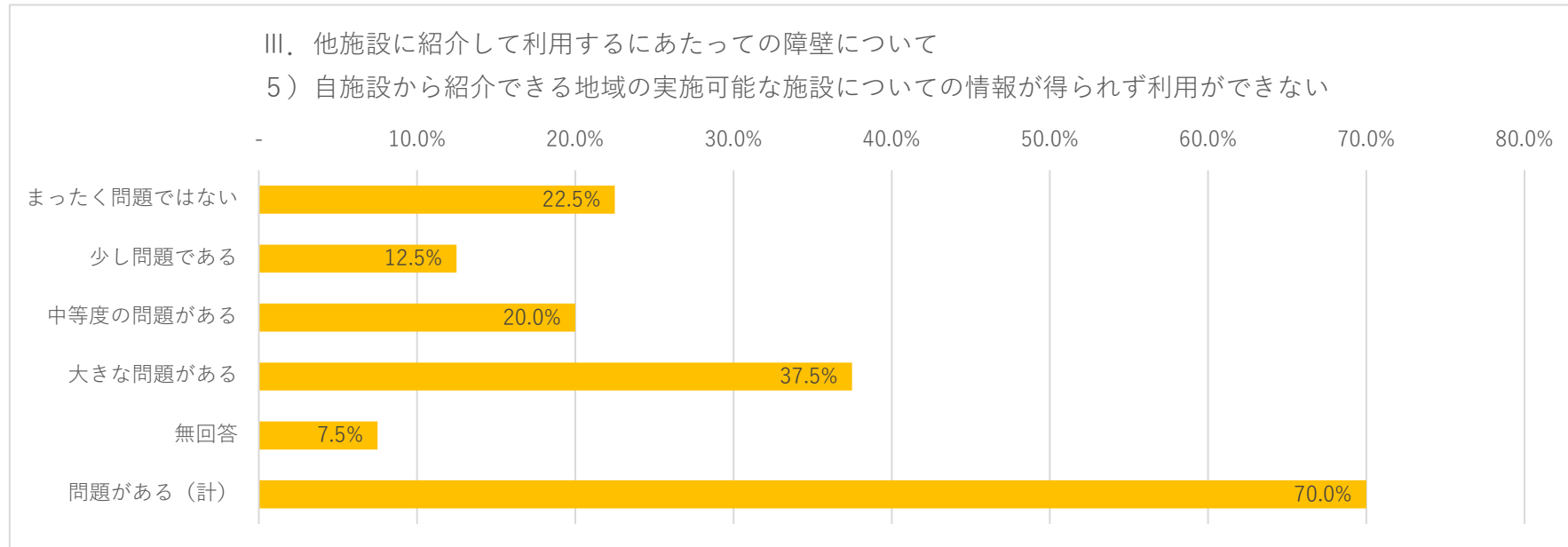
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



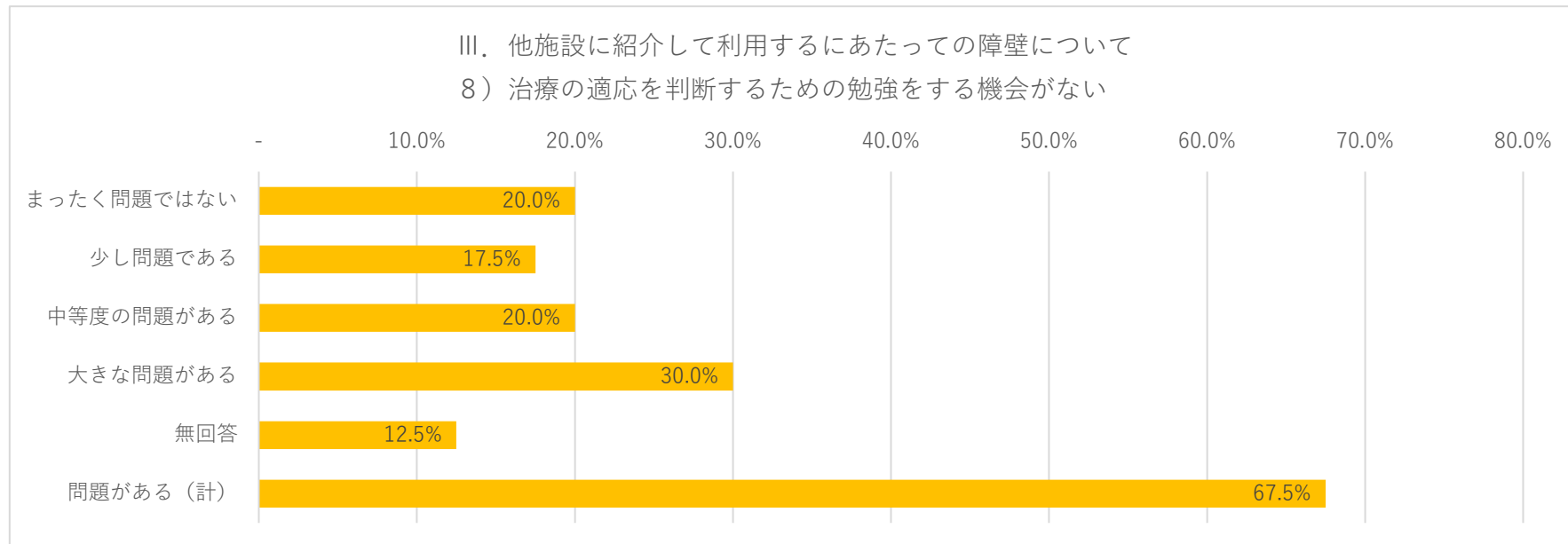
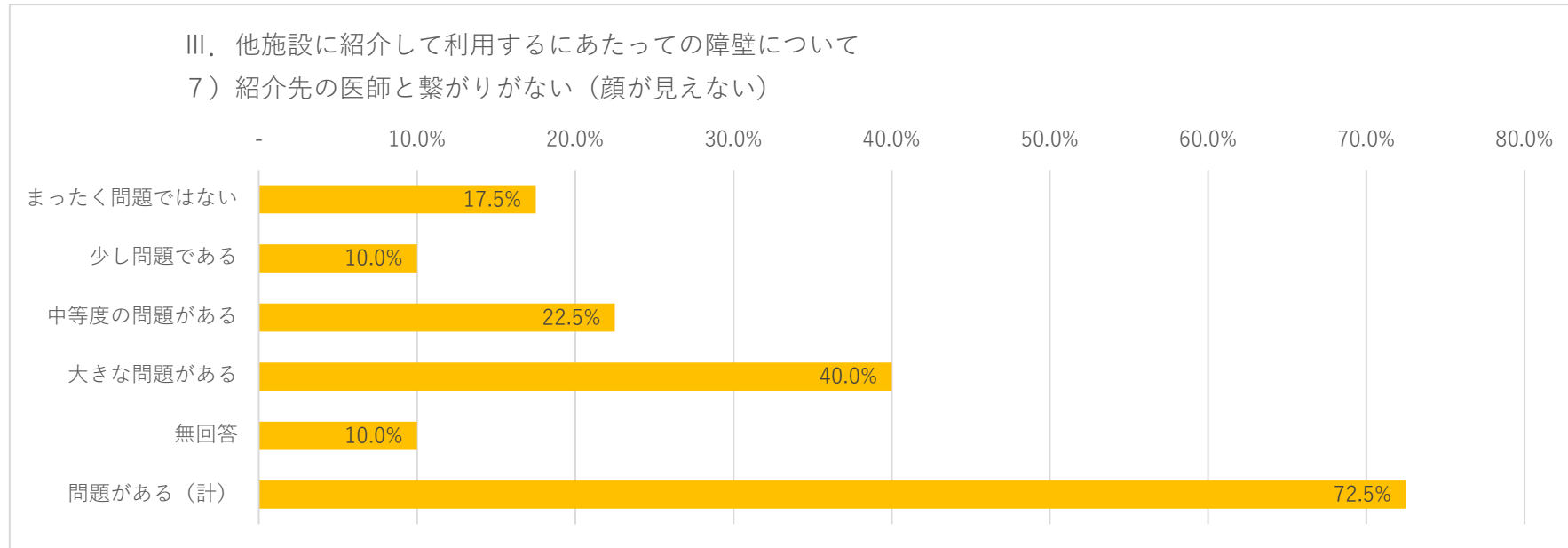
膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院

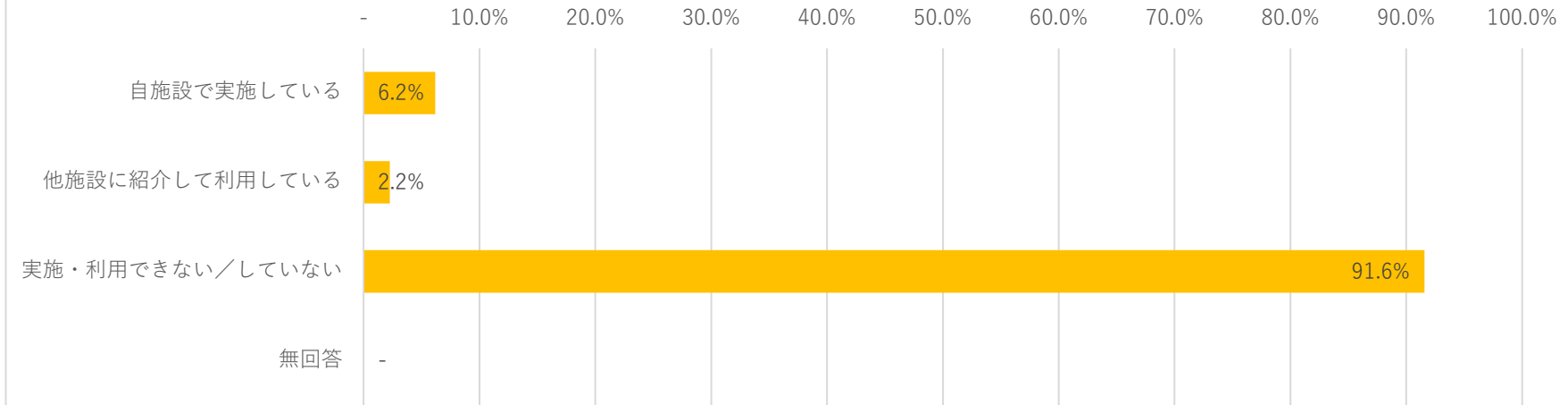


膵がんによる痛み：腹腔神経叢ブロック がん診療連携拠点病院以外の病院

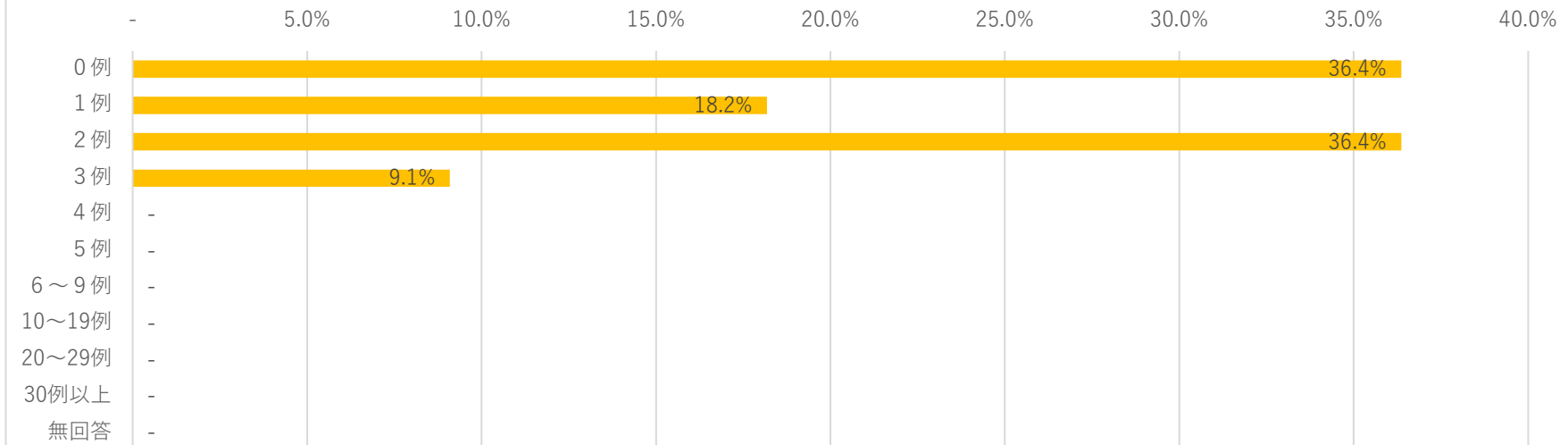


会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院以外の病院

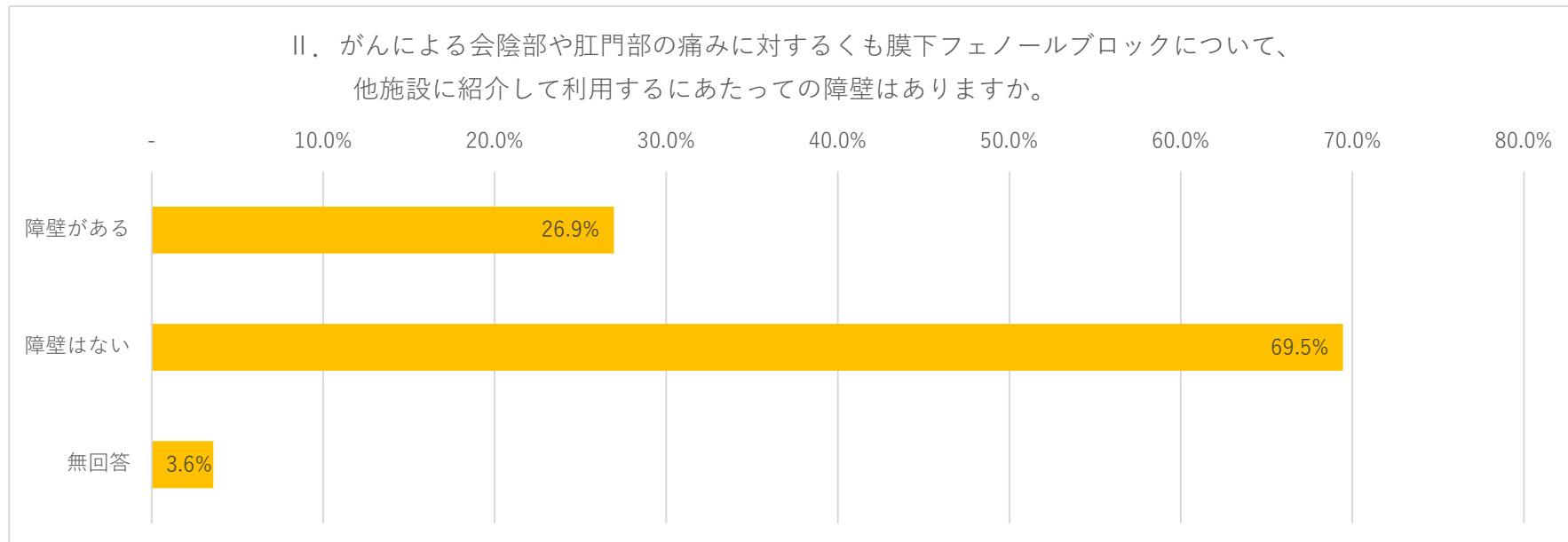
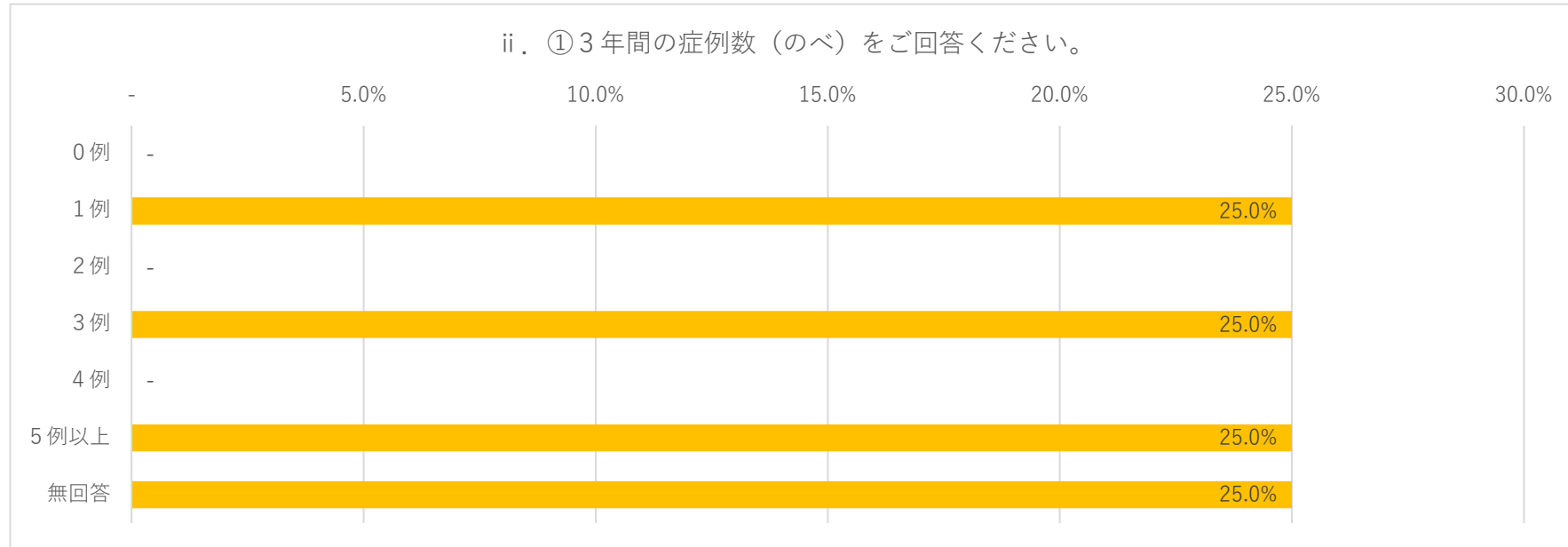
l. 自施設においてがんによる会陰部や肛門部の痛みに対するくも膜下フェノールブロックを実施、または他施設で紹介して利用していますか。



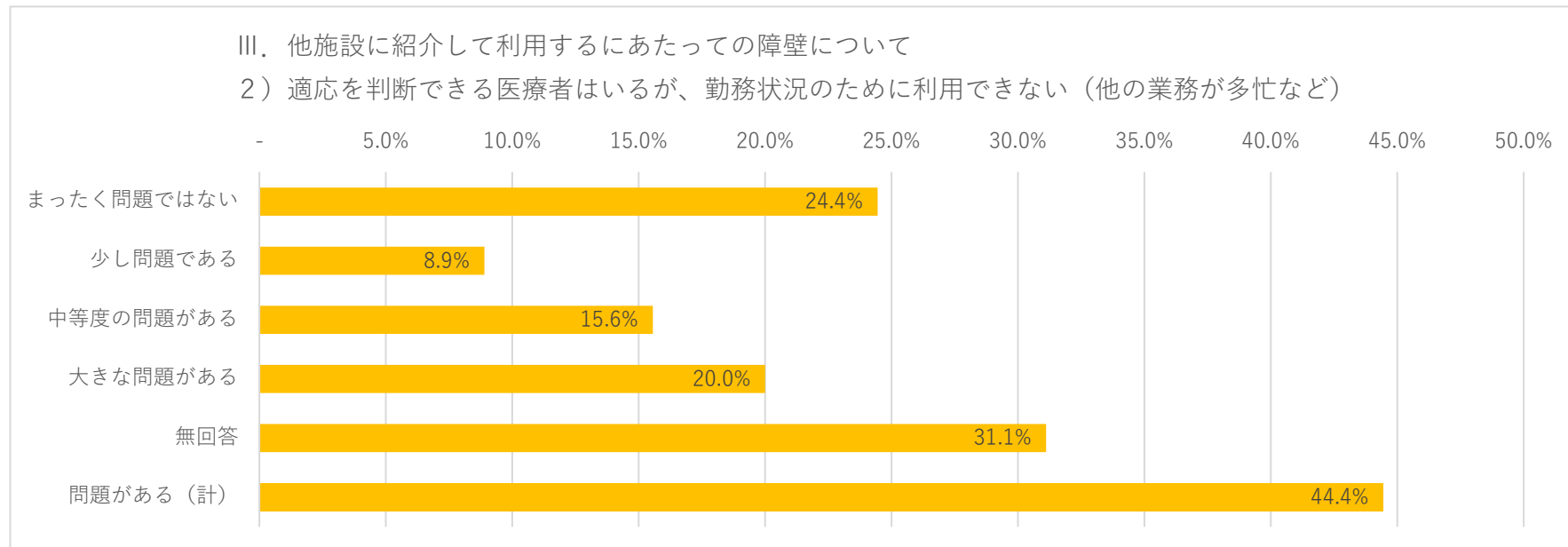
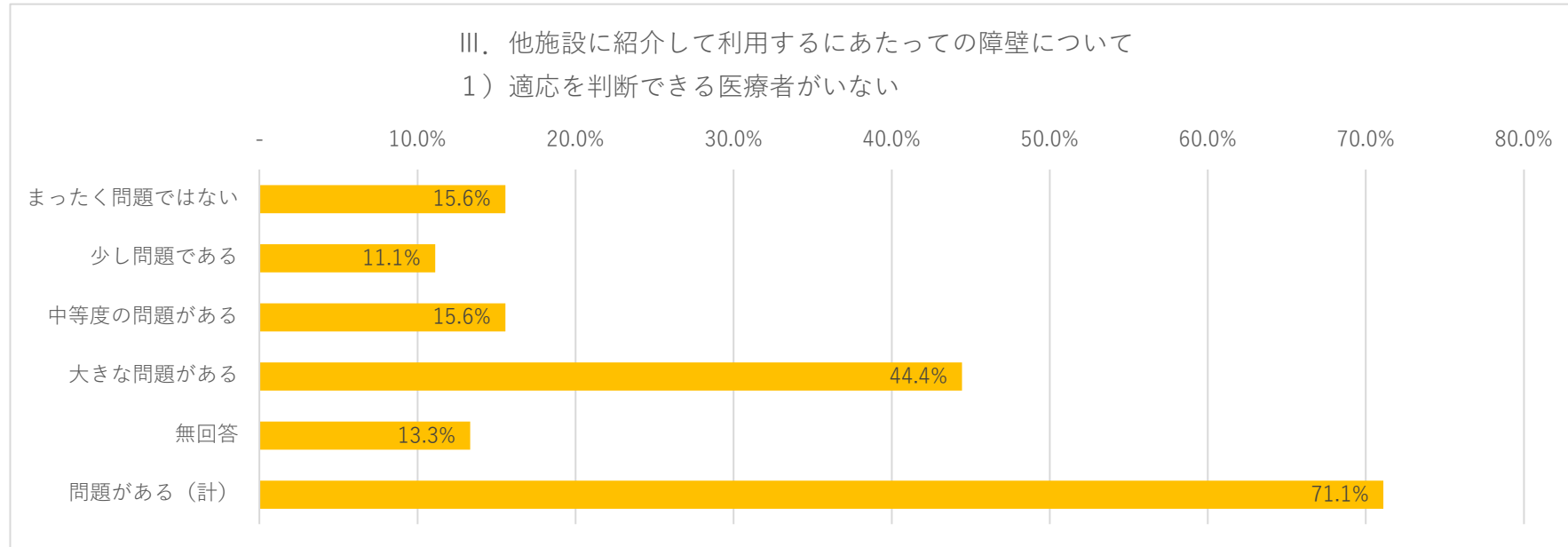
i. 3年間の症例数（のべ）をご回答ください。

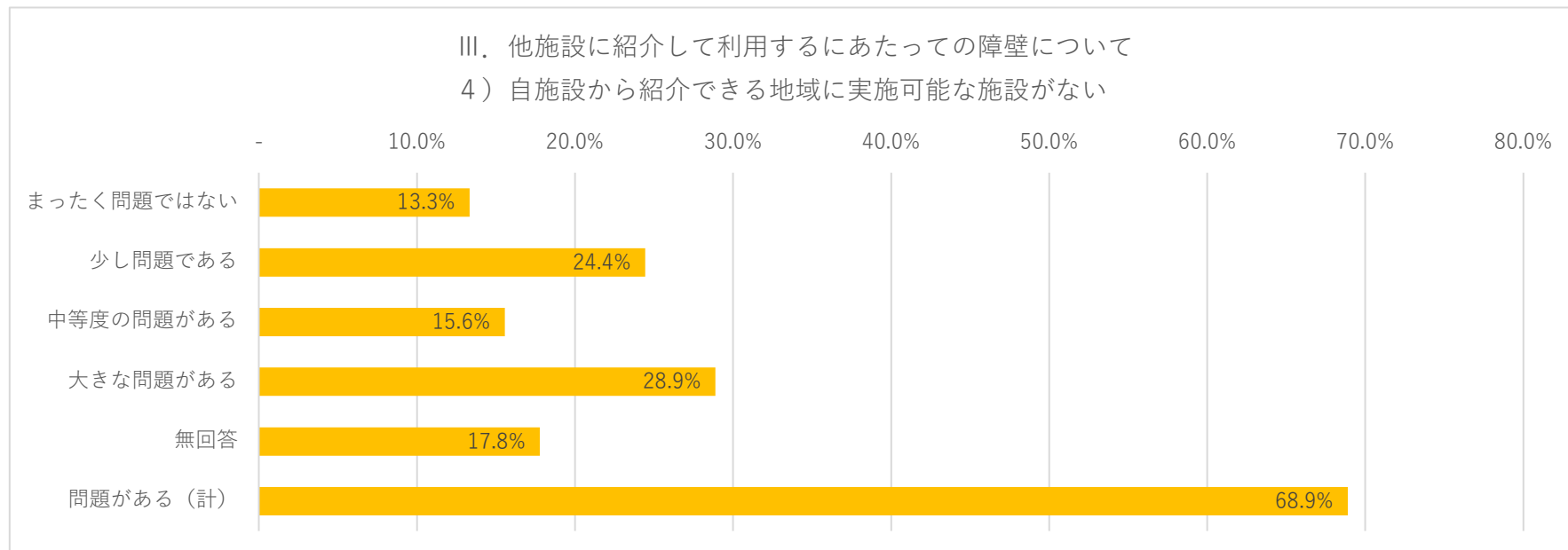
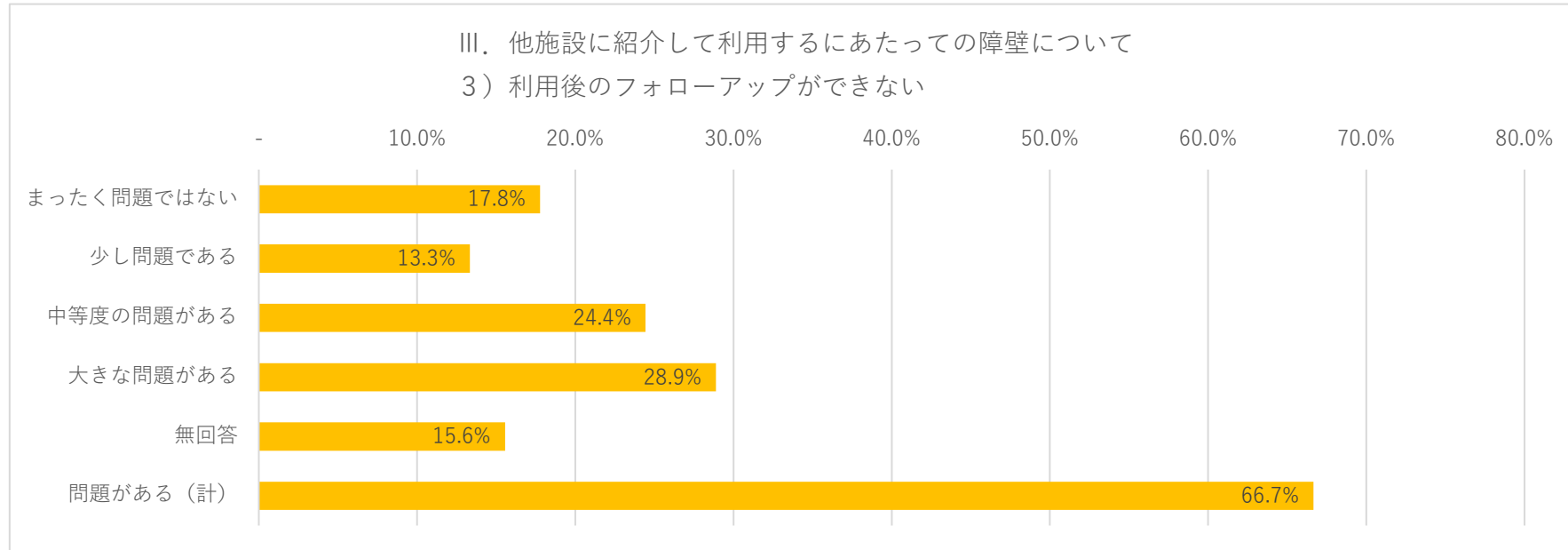


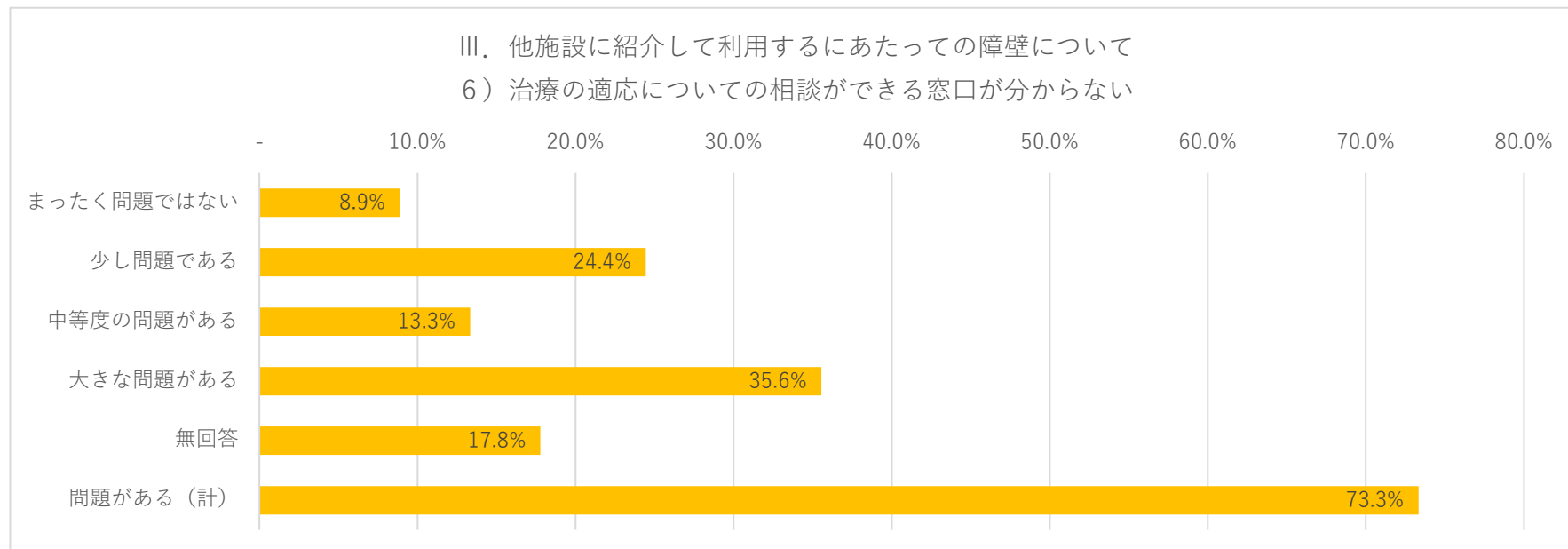
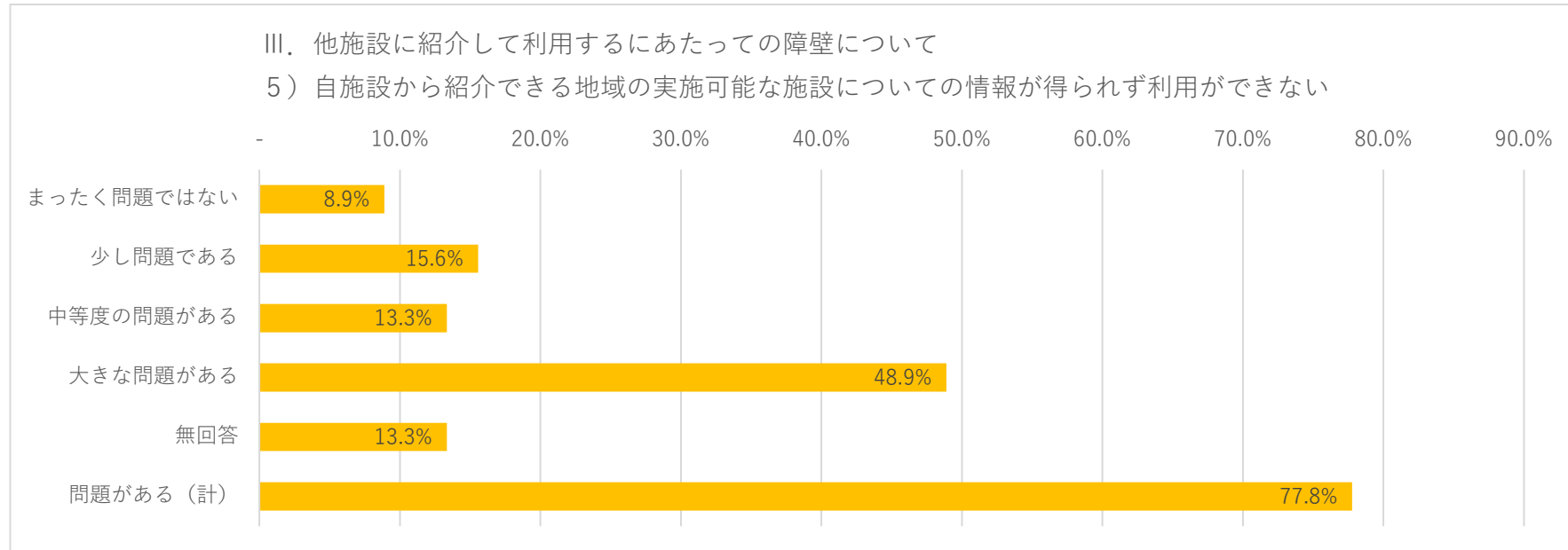
会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



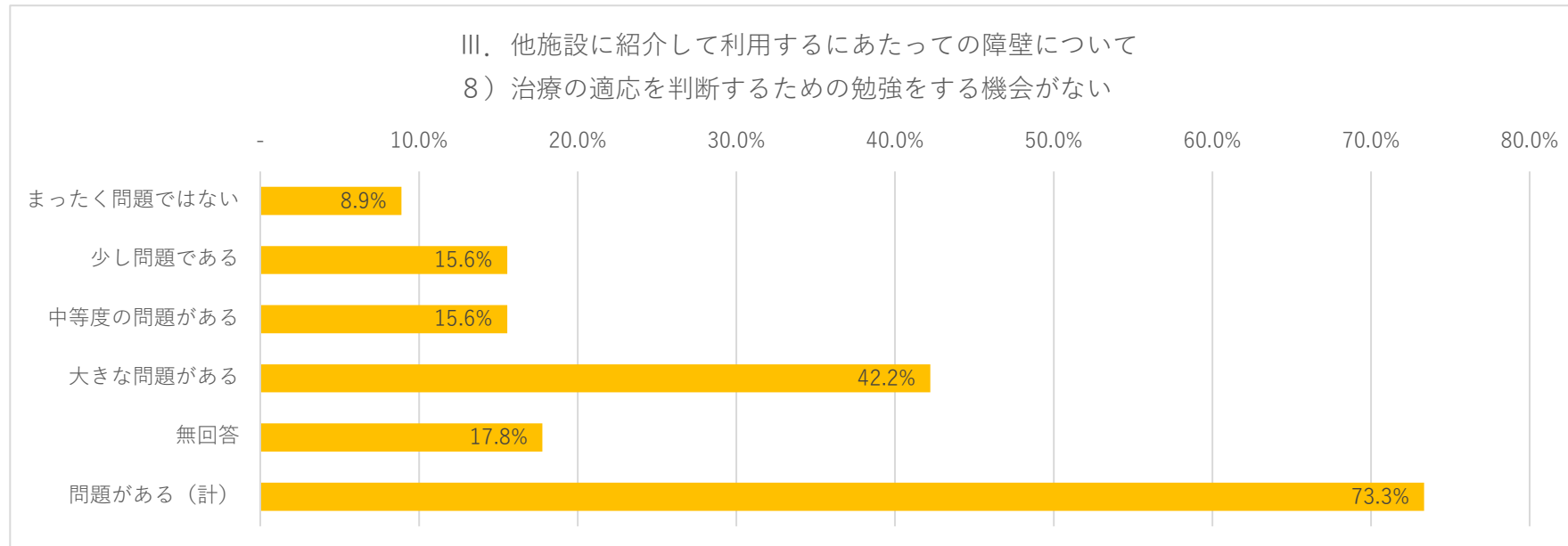
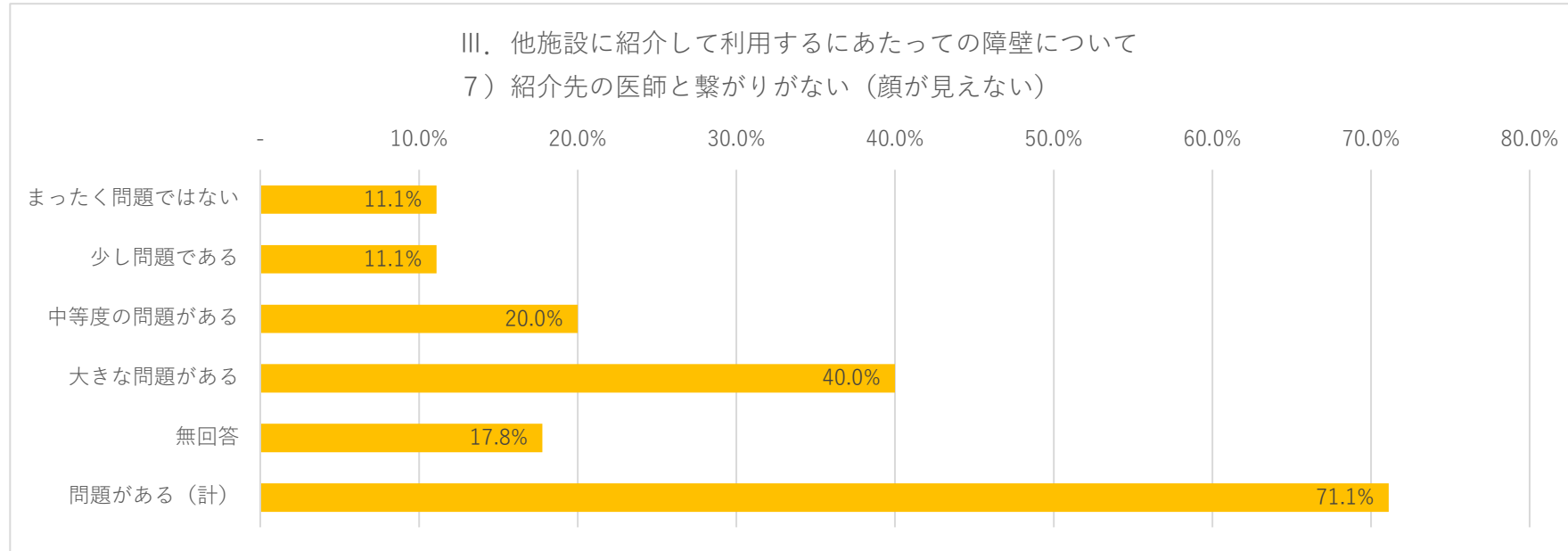
会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



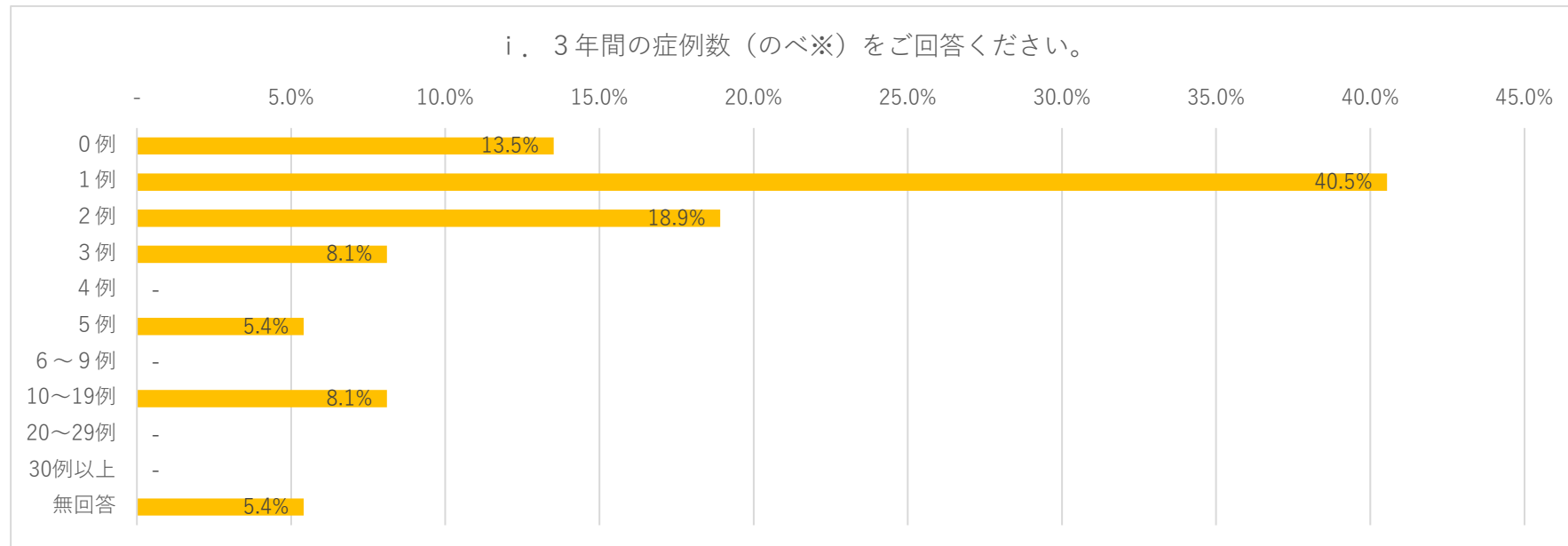
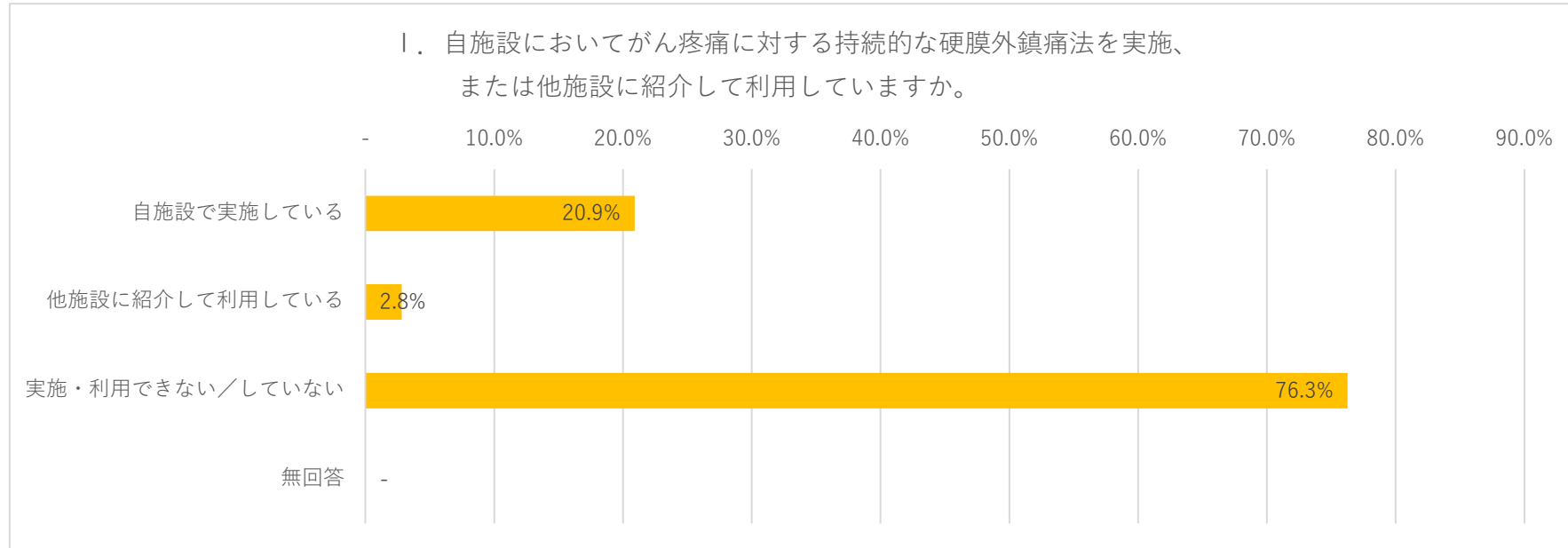




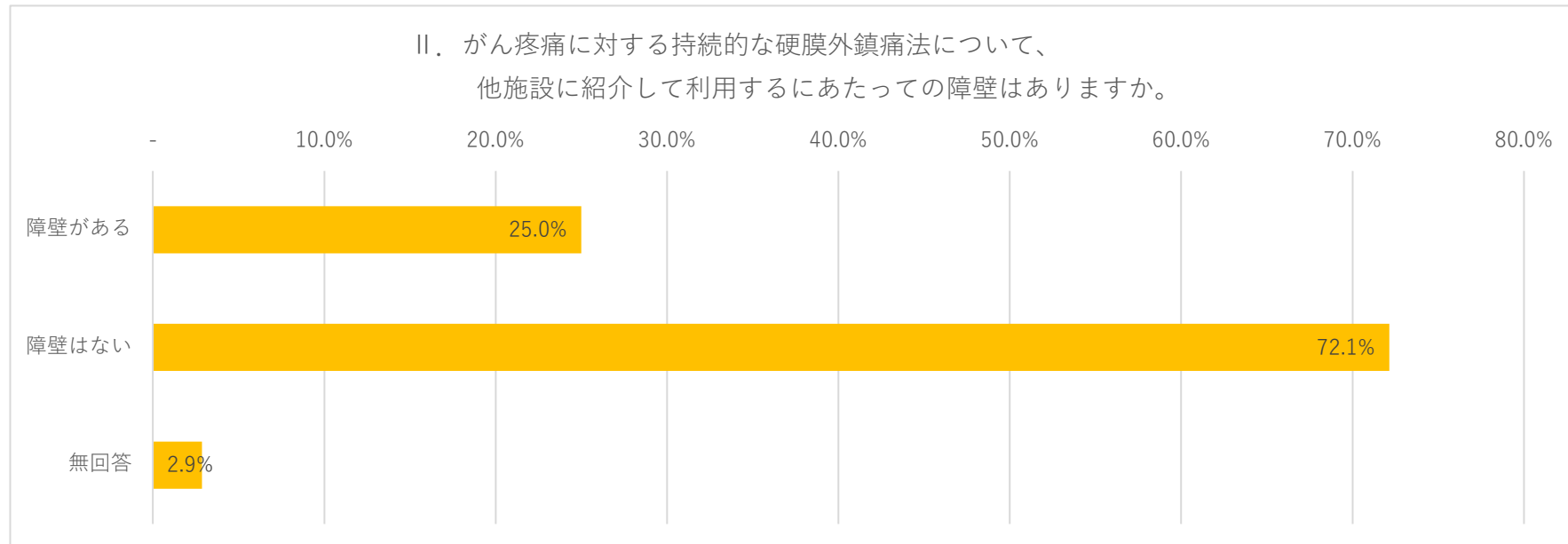
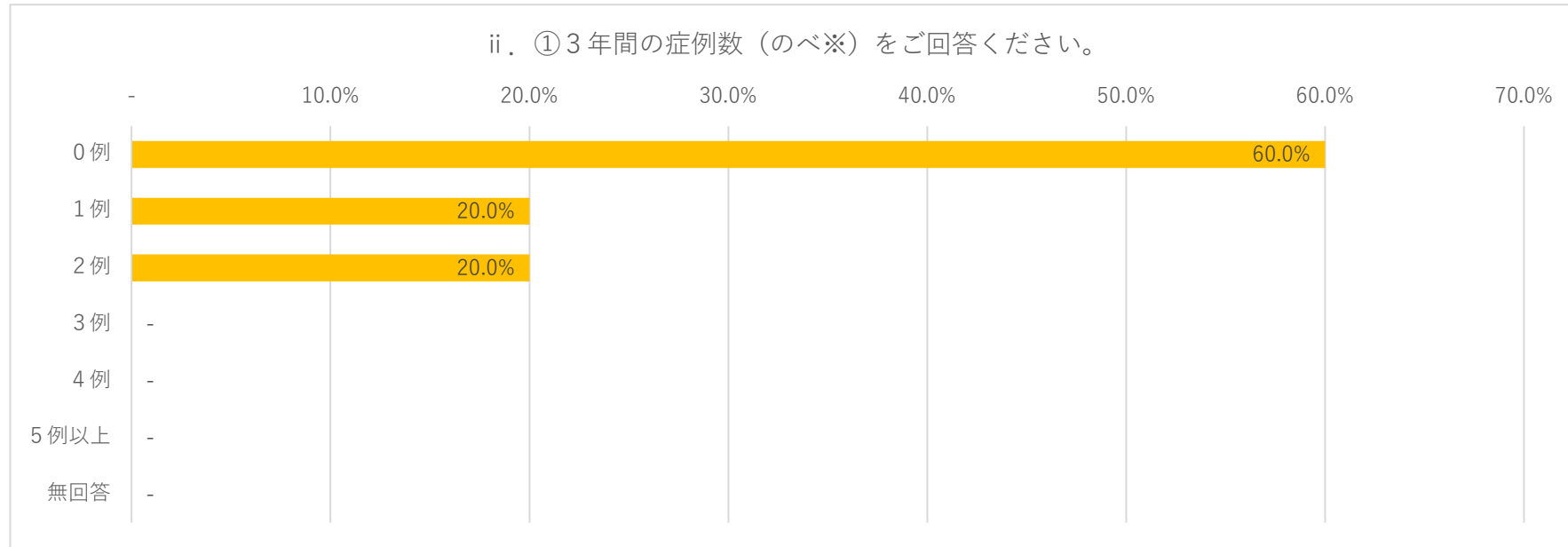
会陰部・肛門の痛み：クモ膜下フェノールブロック がん診療連携拠点病院以外の病院



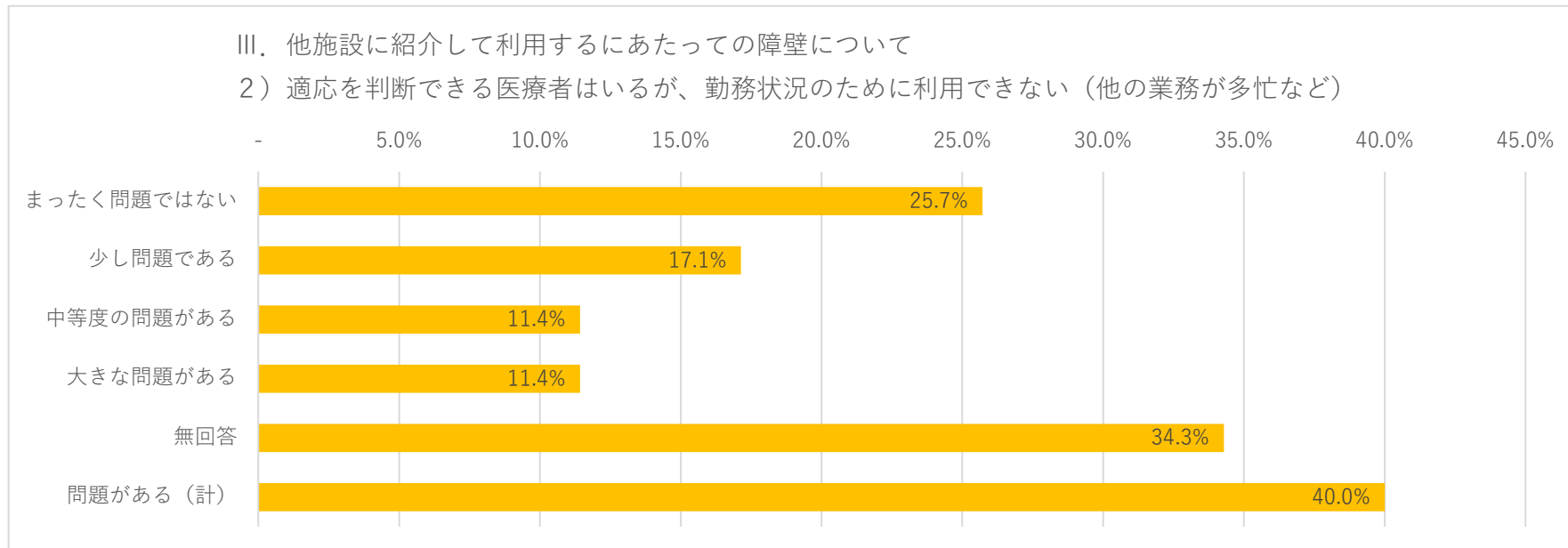
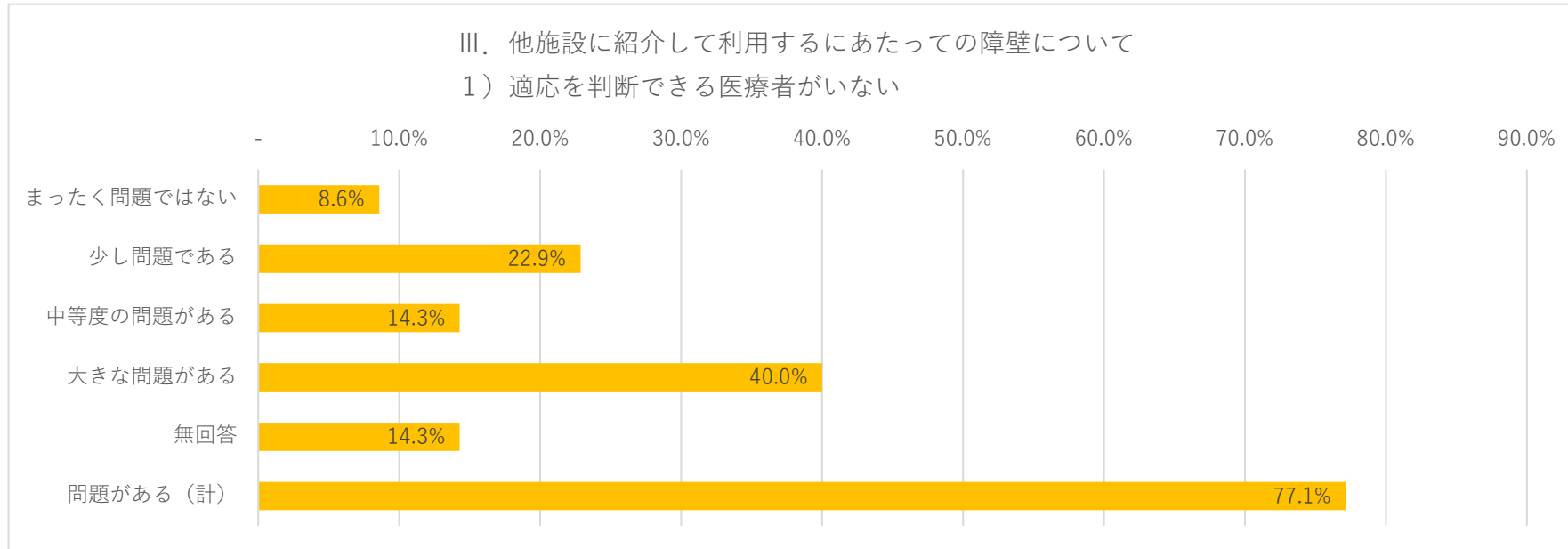
持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院

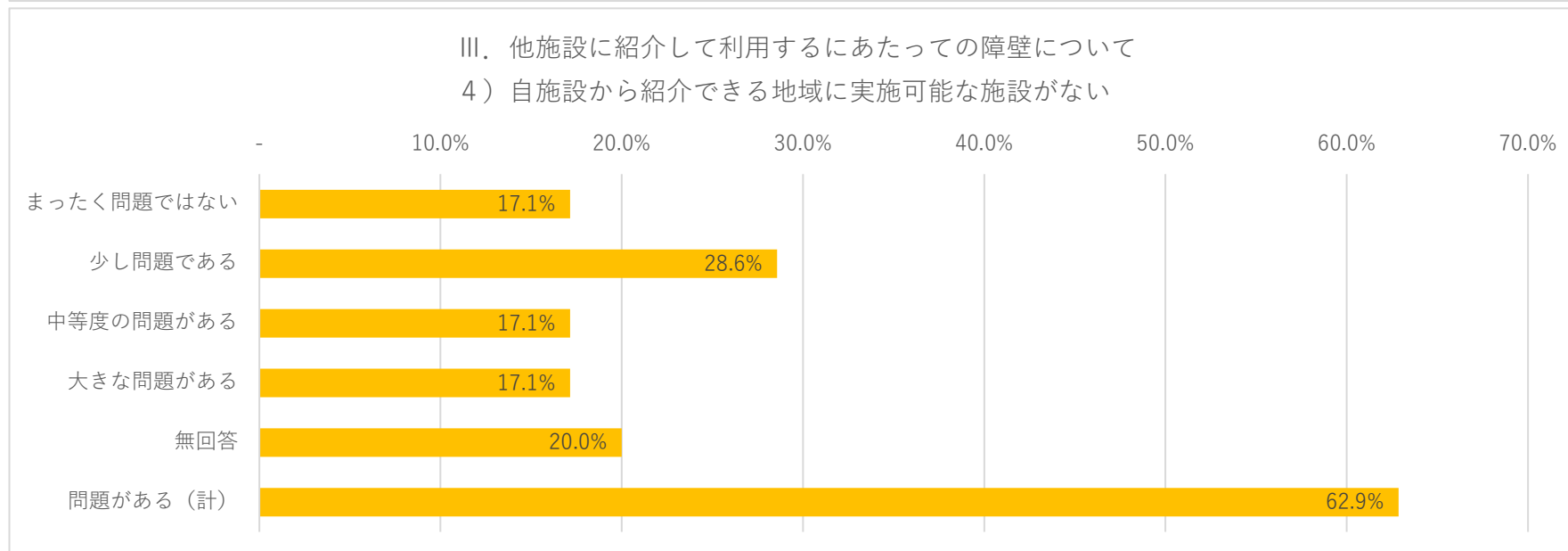
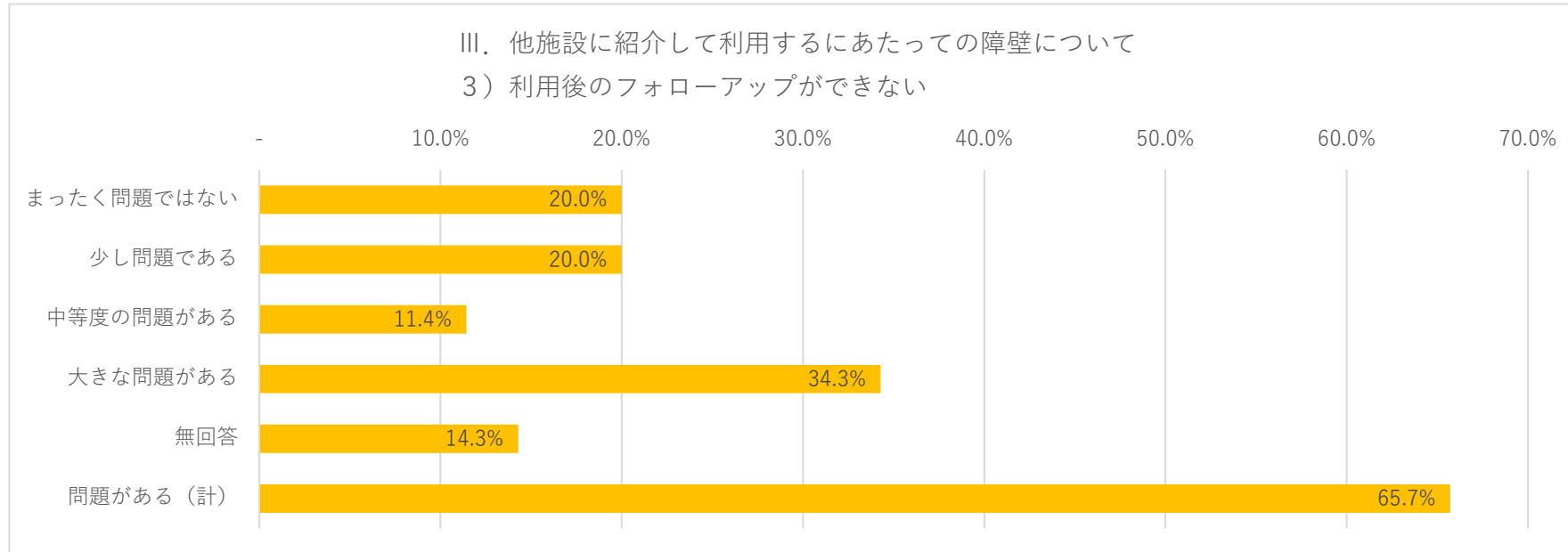


持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院

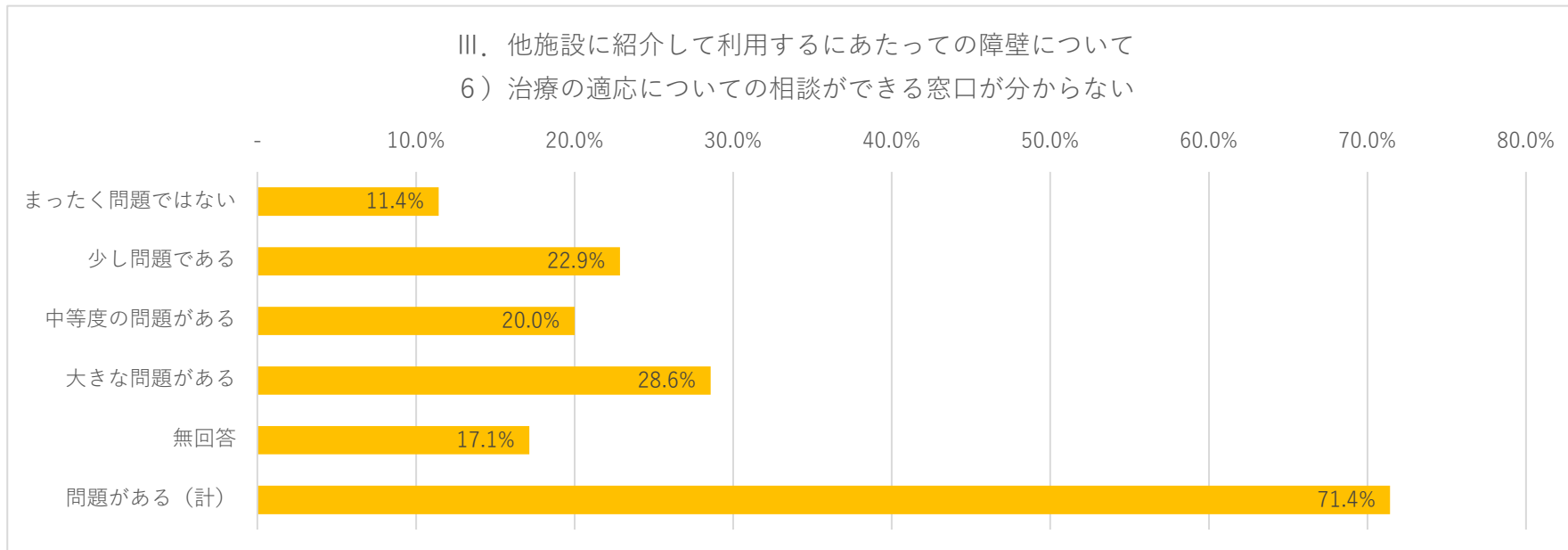
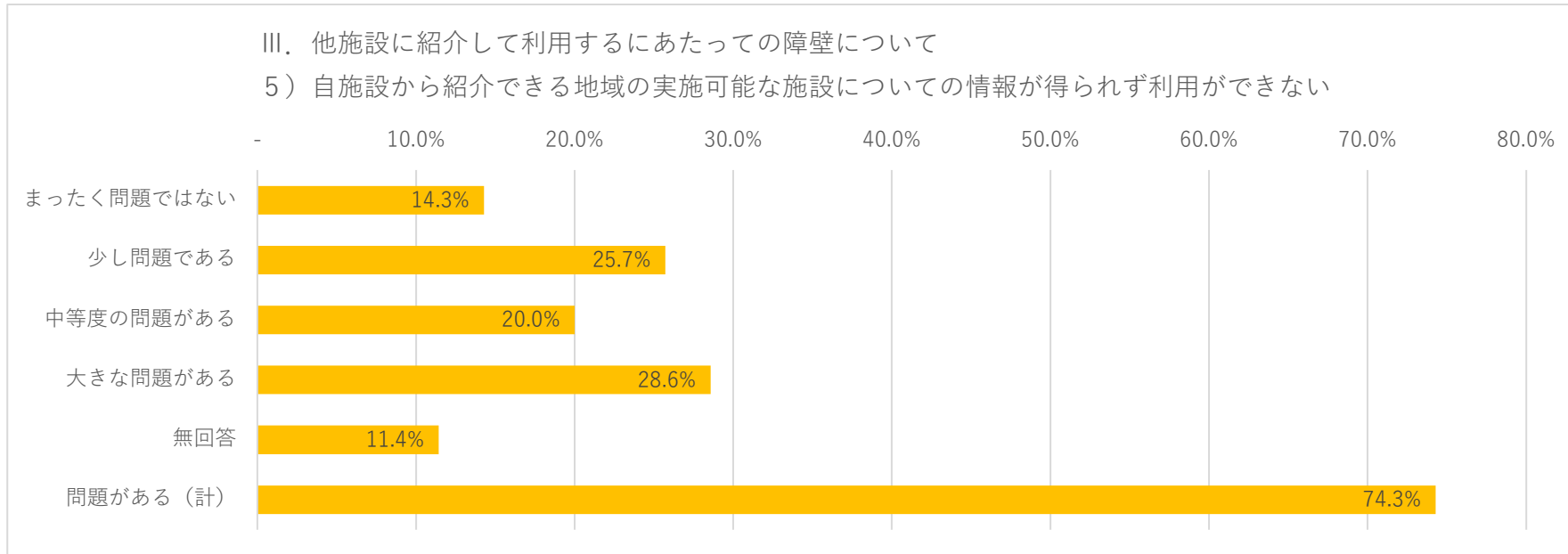


持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院

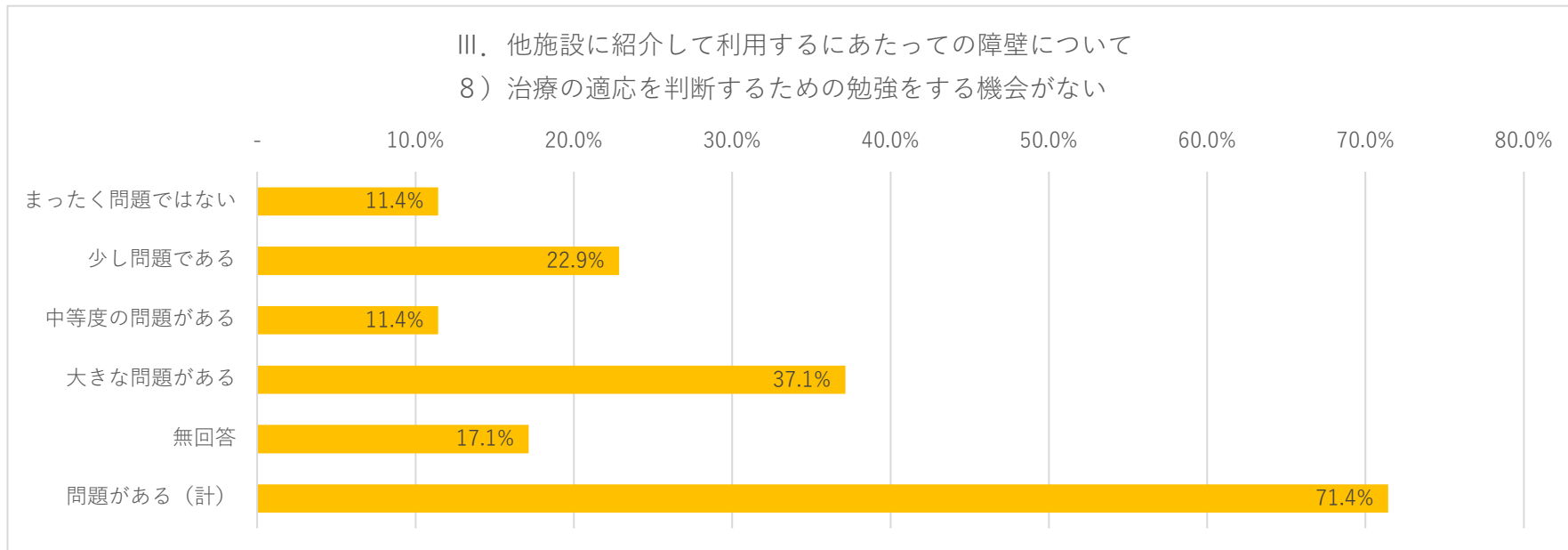
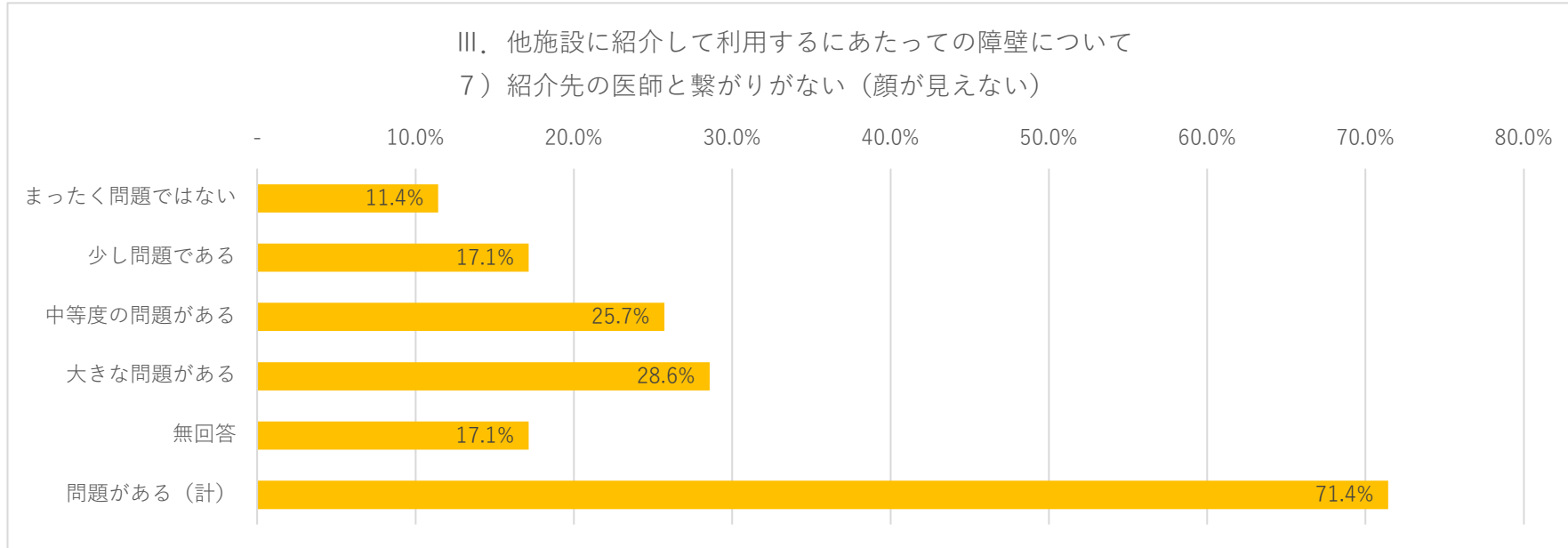




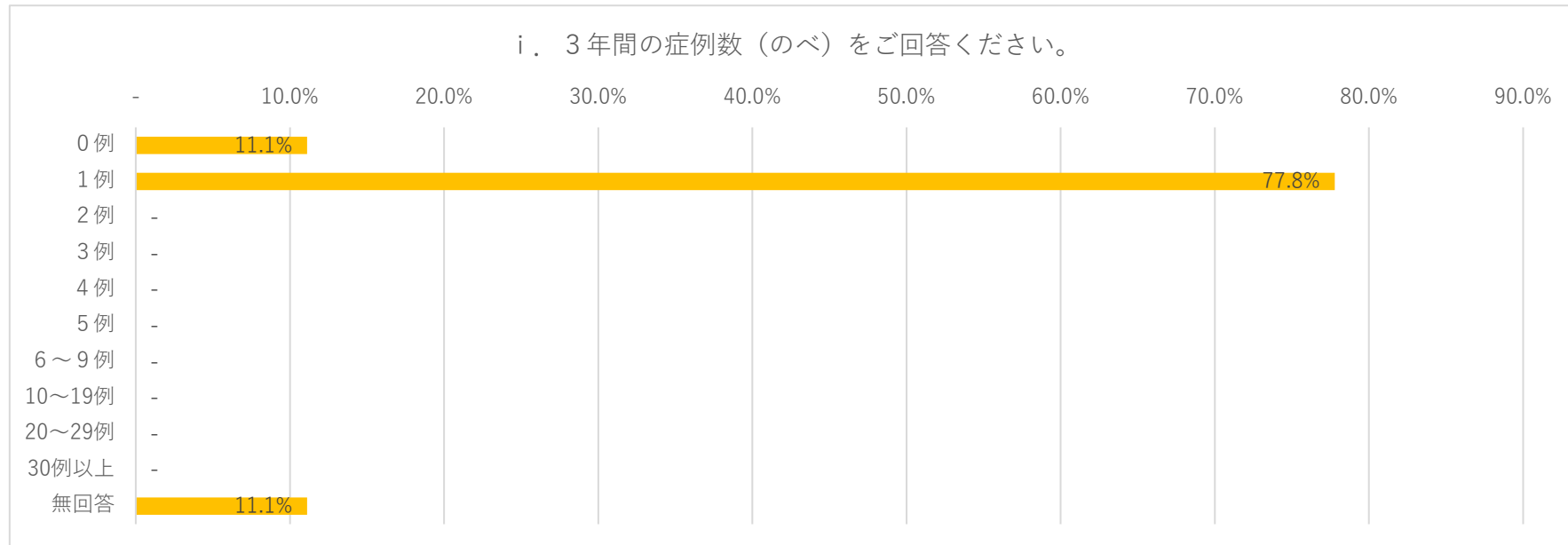
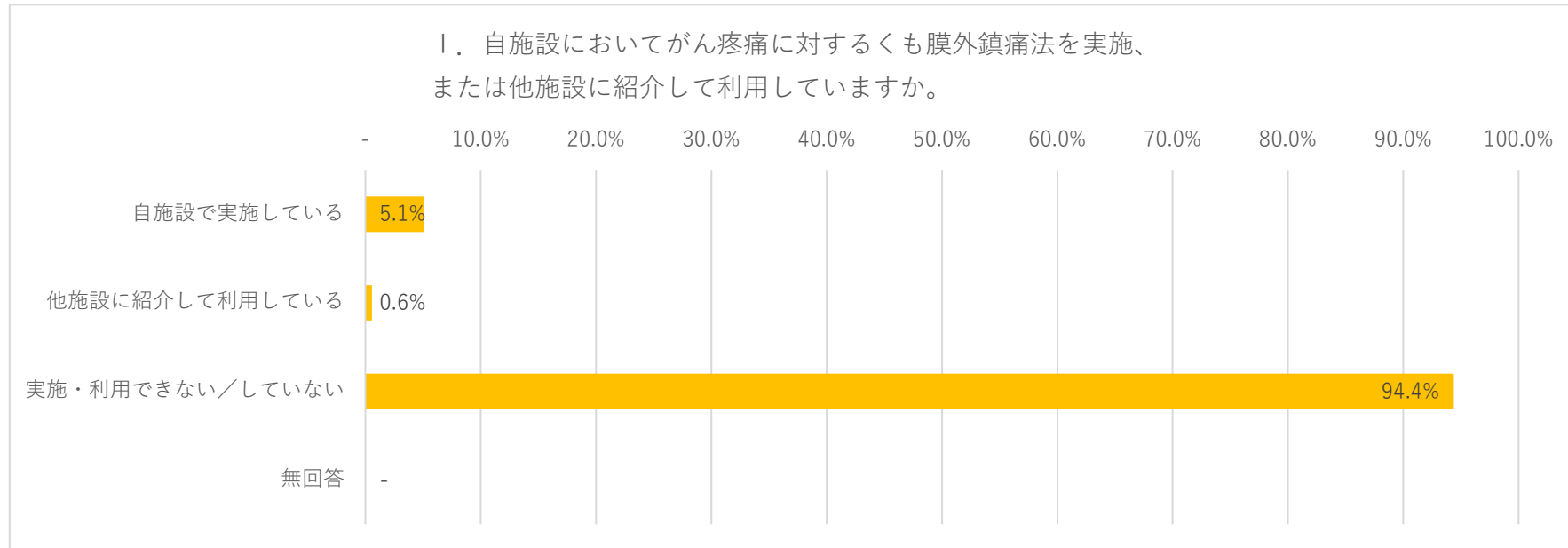
持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



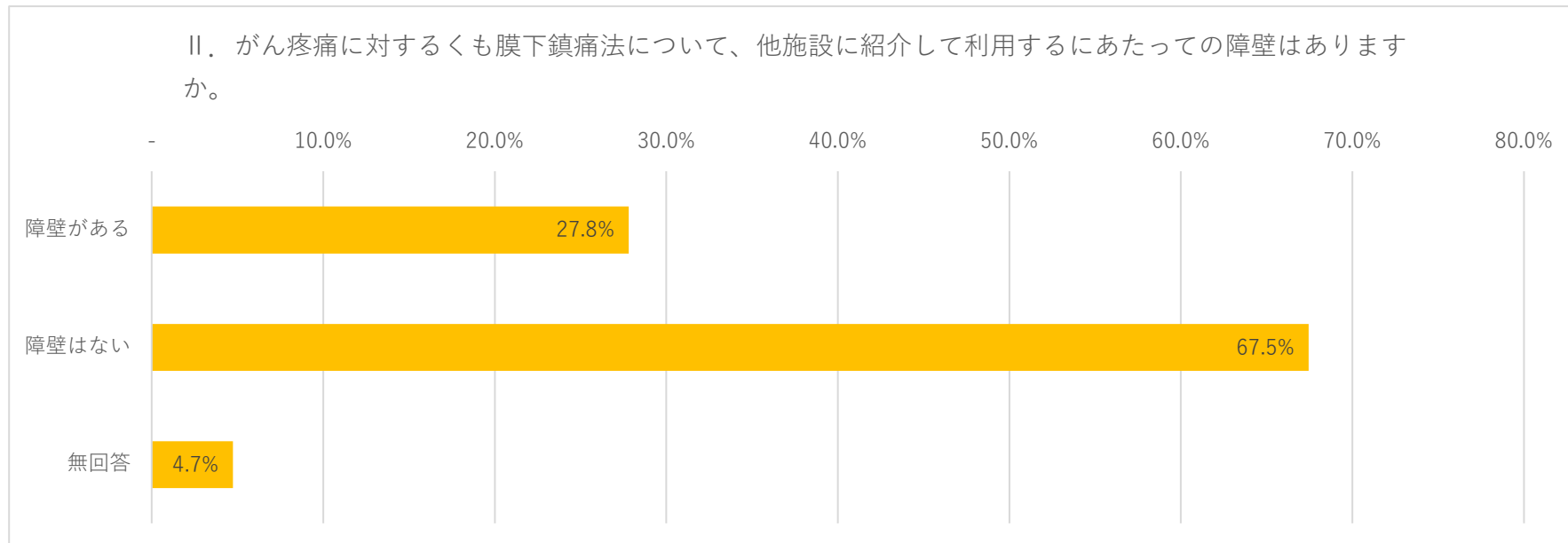
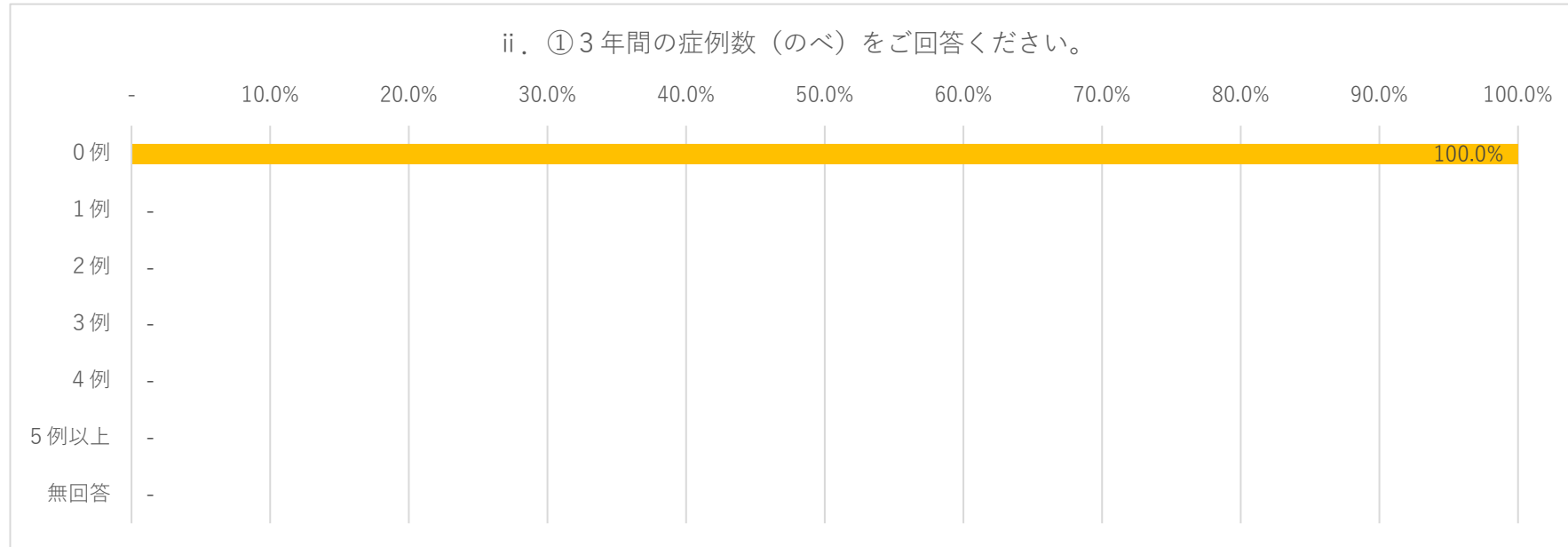
持続的な硬膜外鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



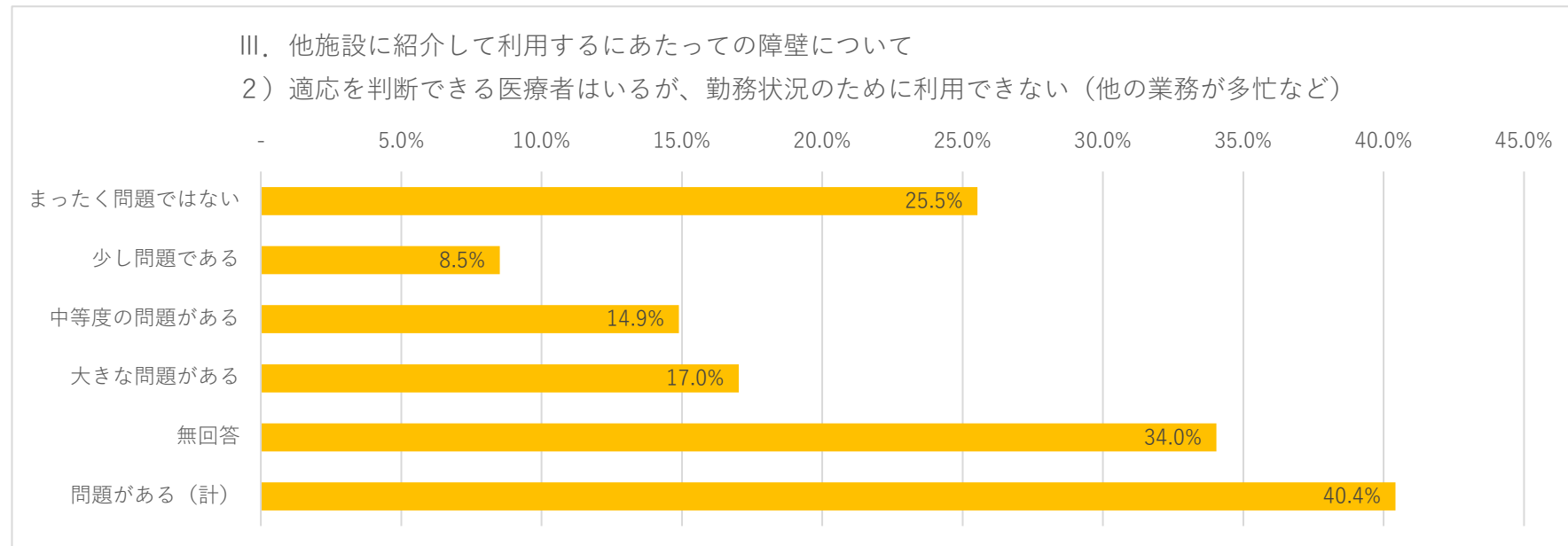
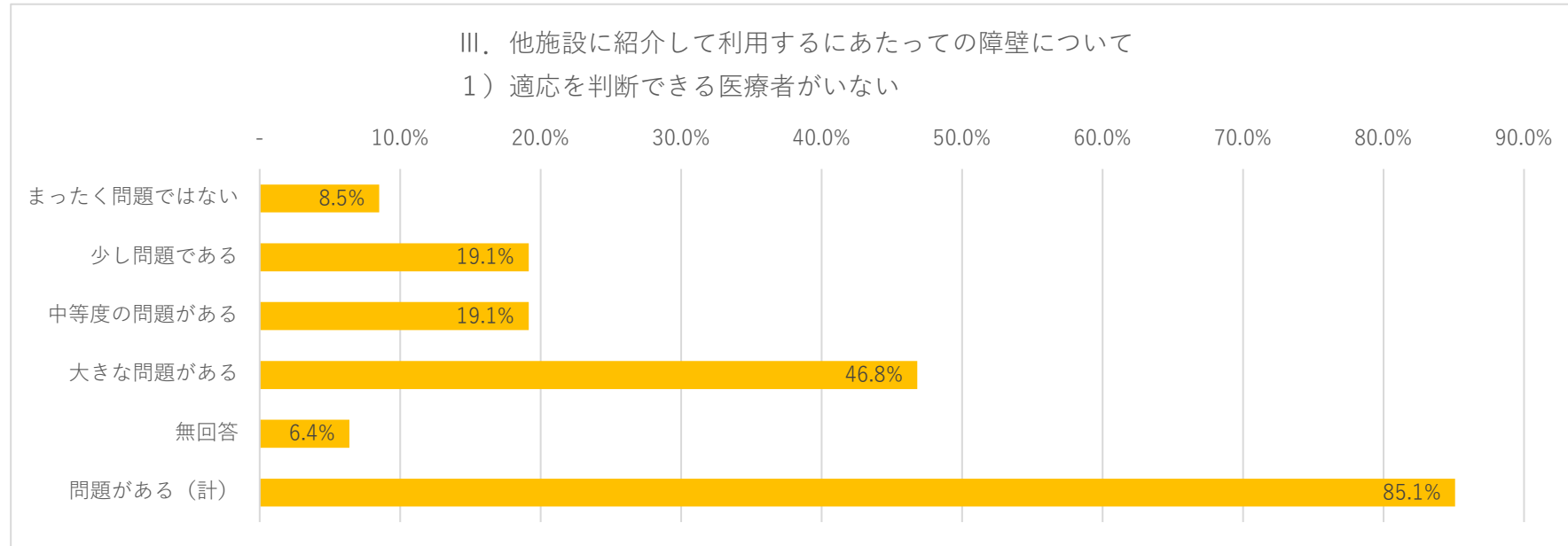
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



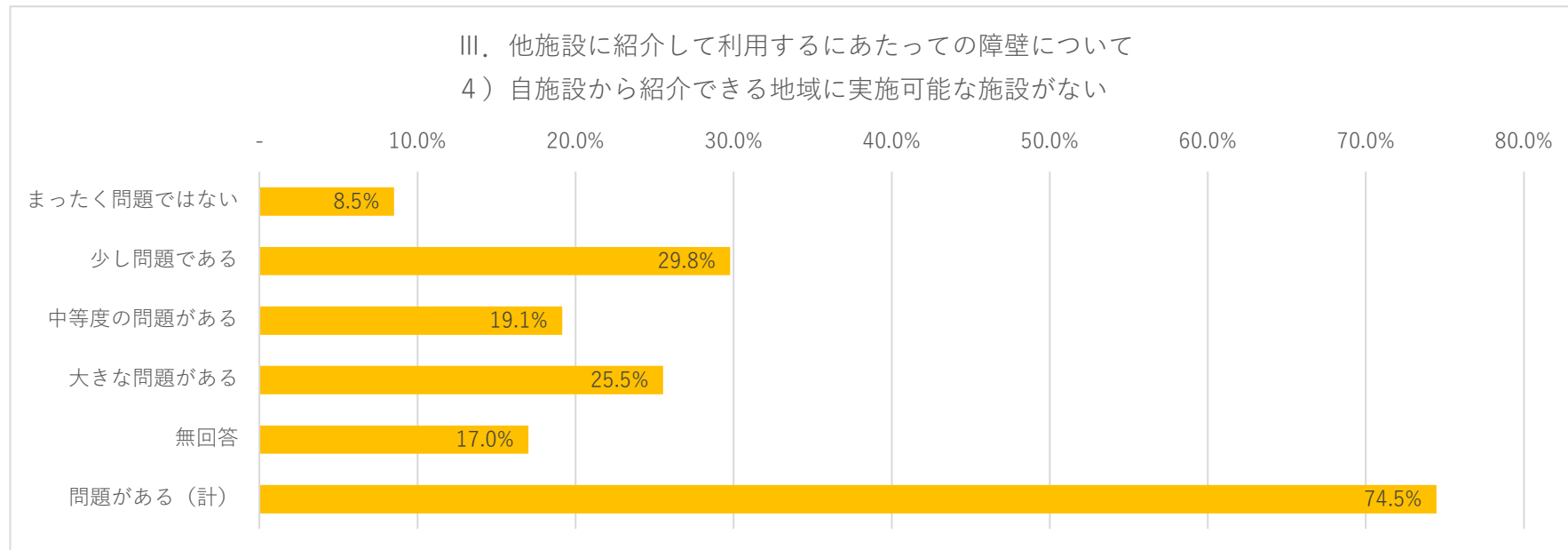
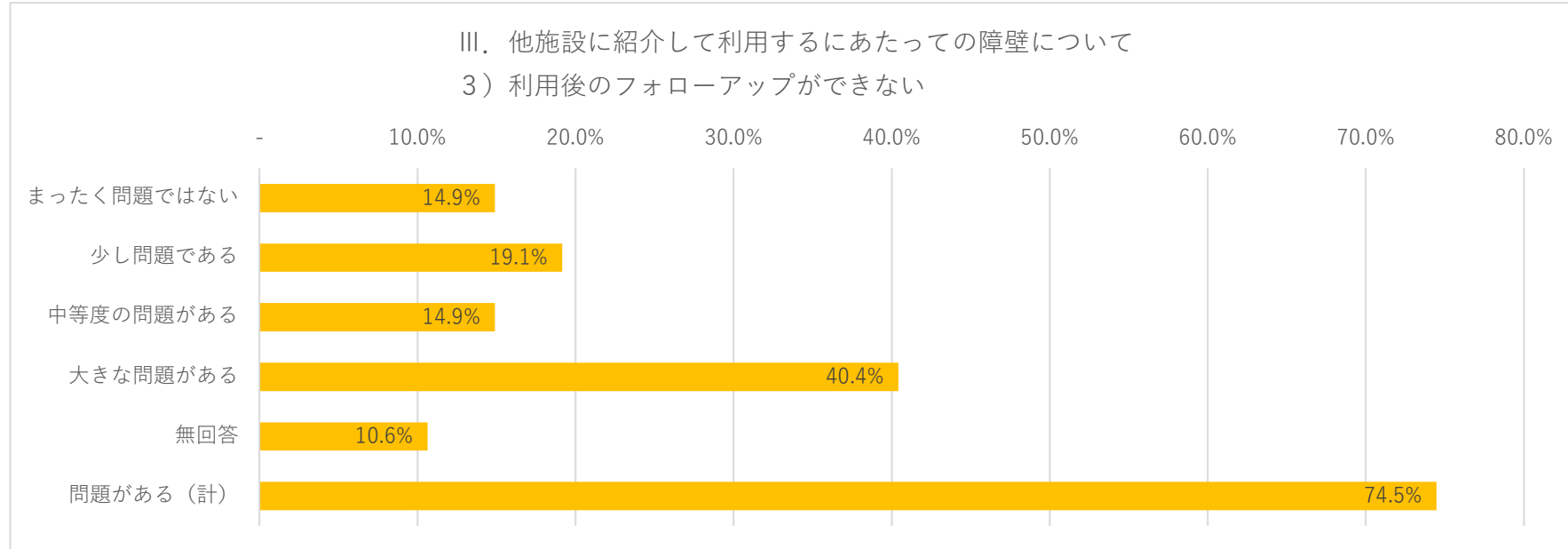
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



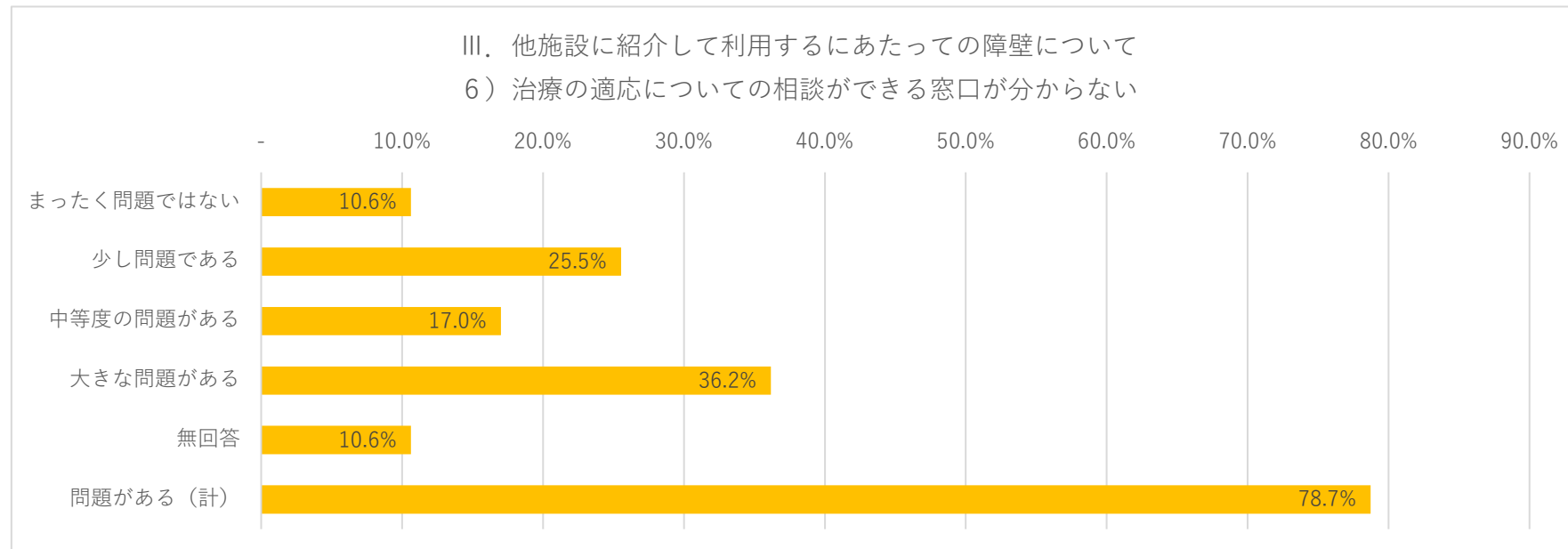
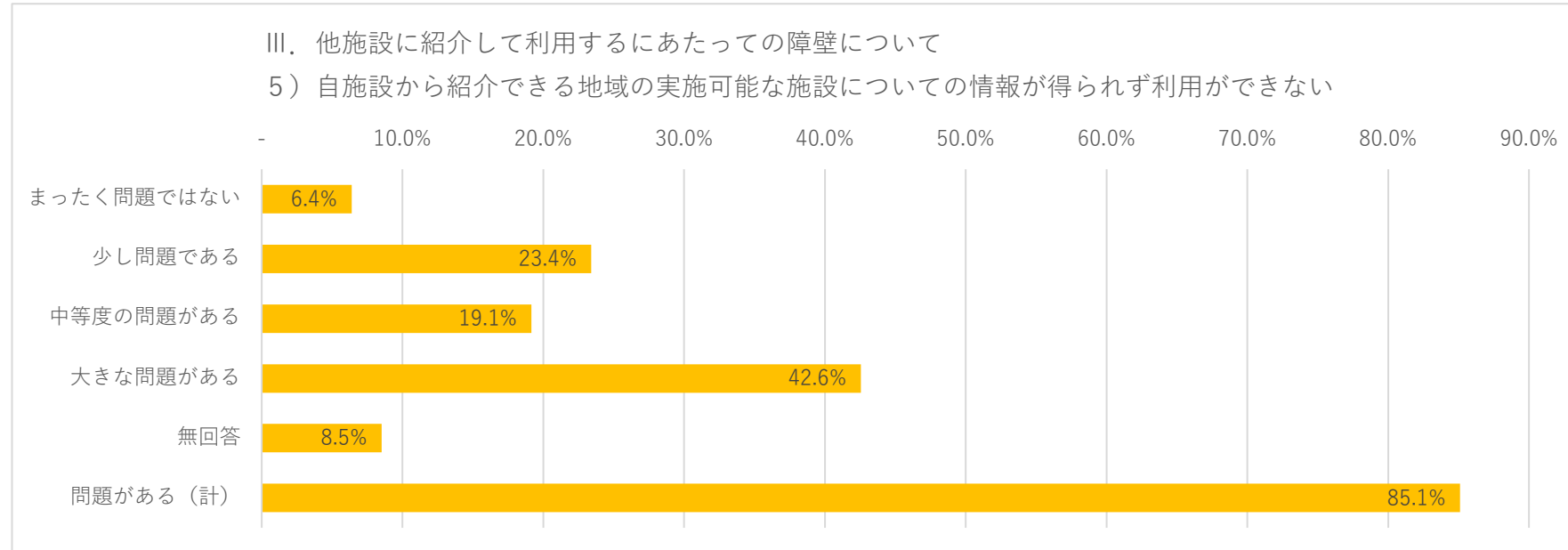
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



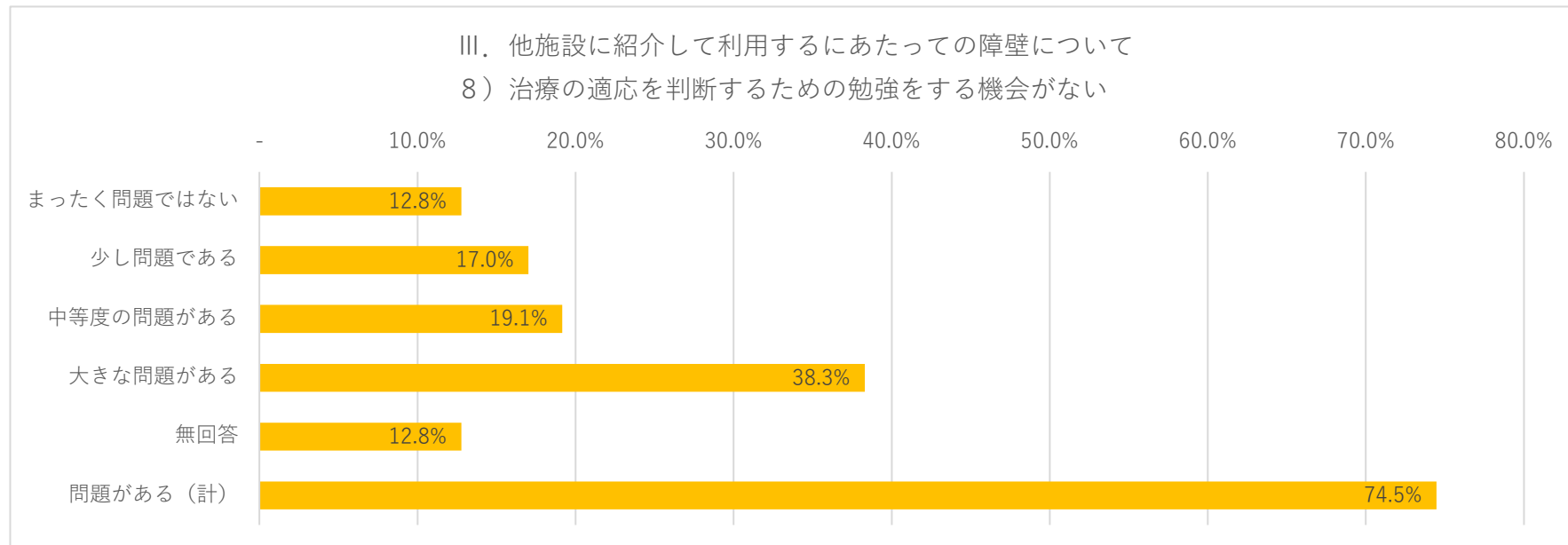
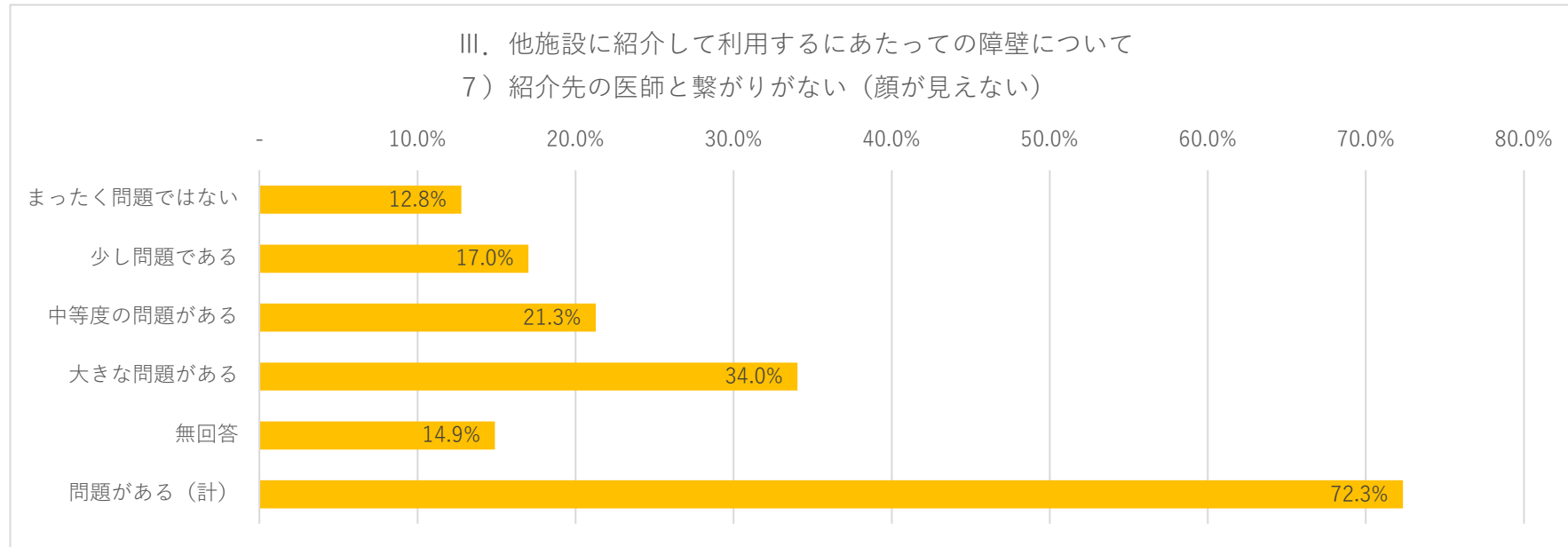
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



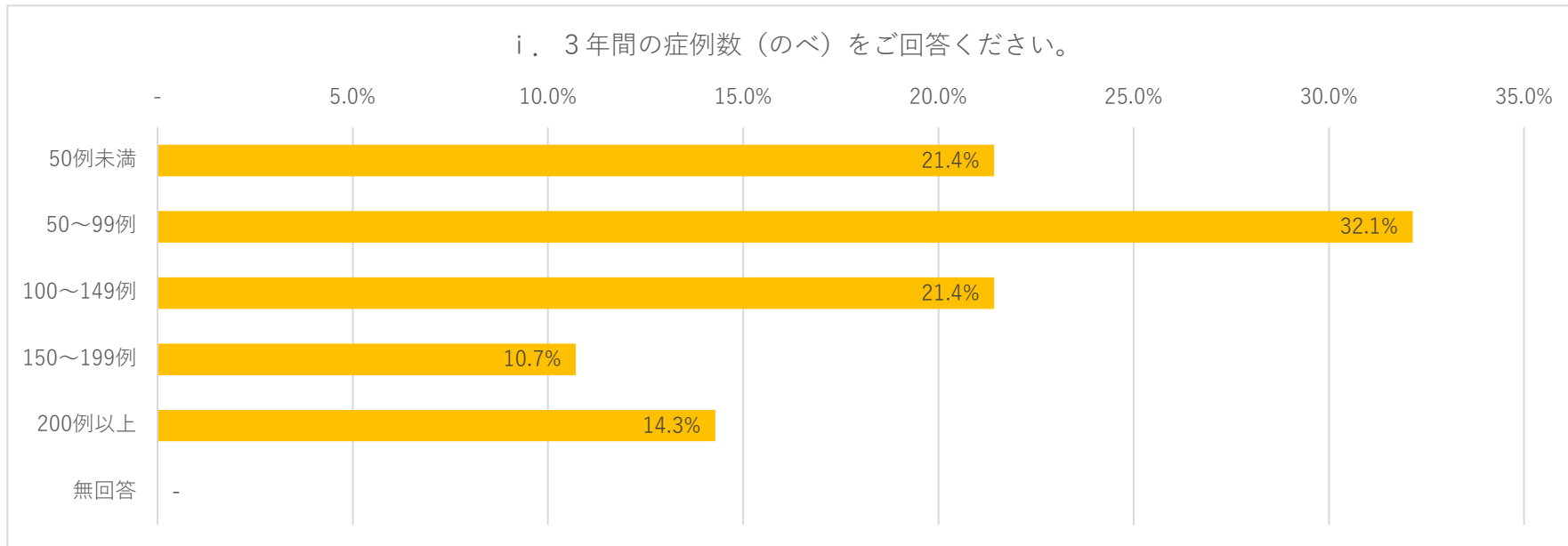
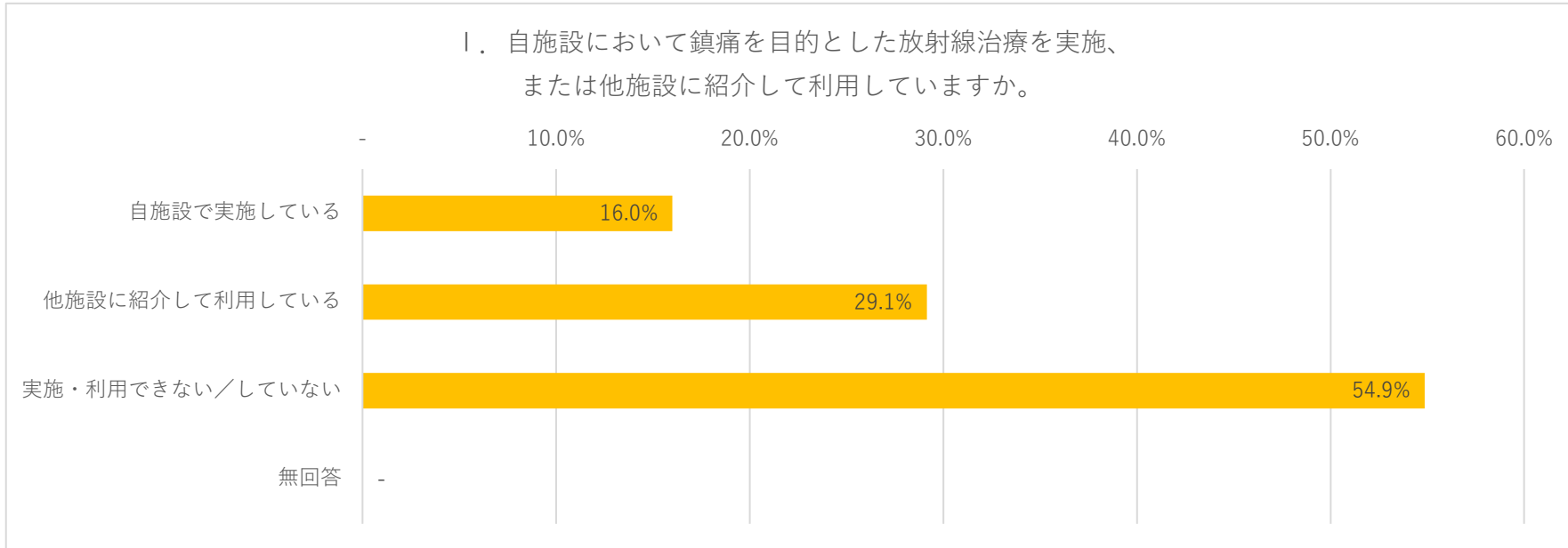
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



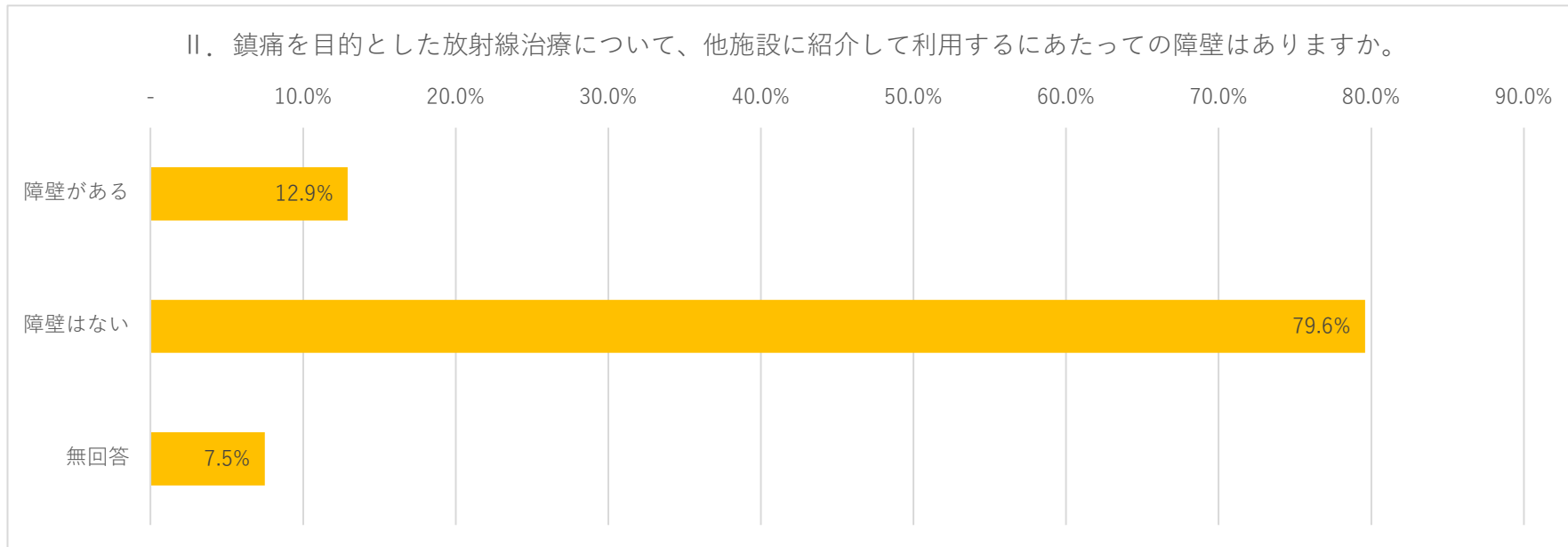
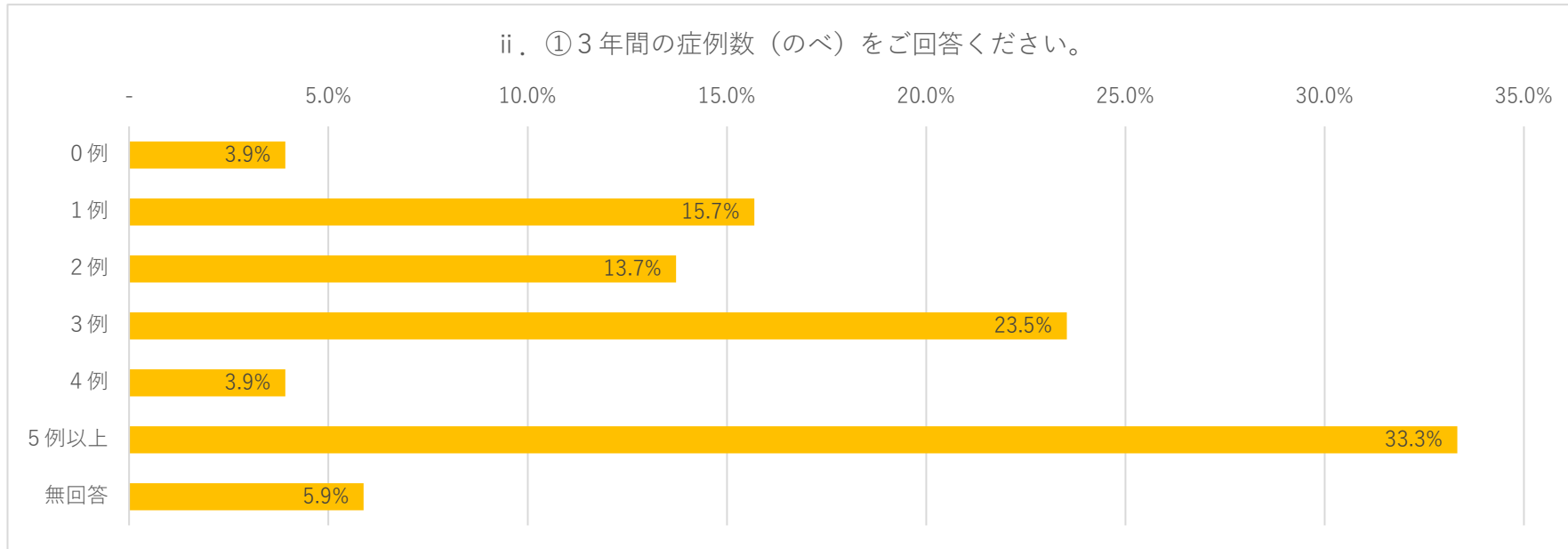
くも膜下鎮痛法 がん診療連携拠点病院以外の病院



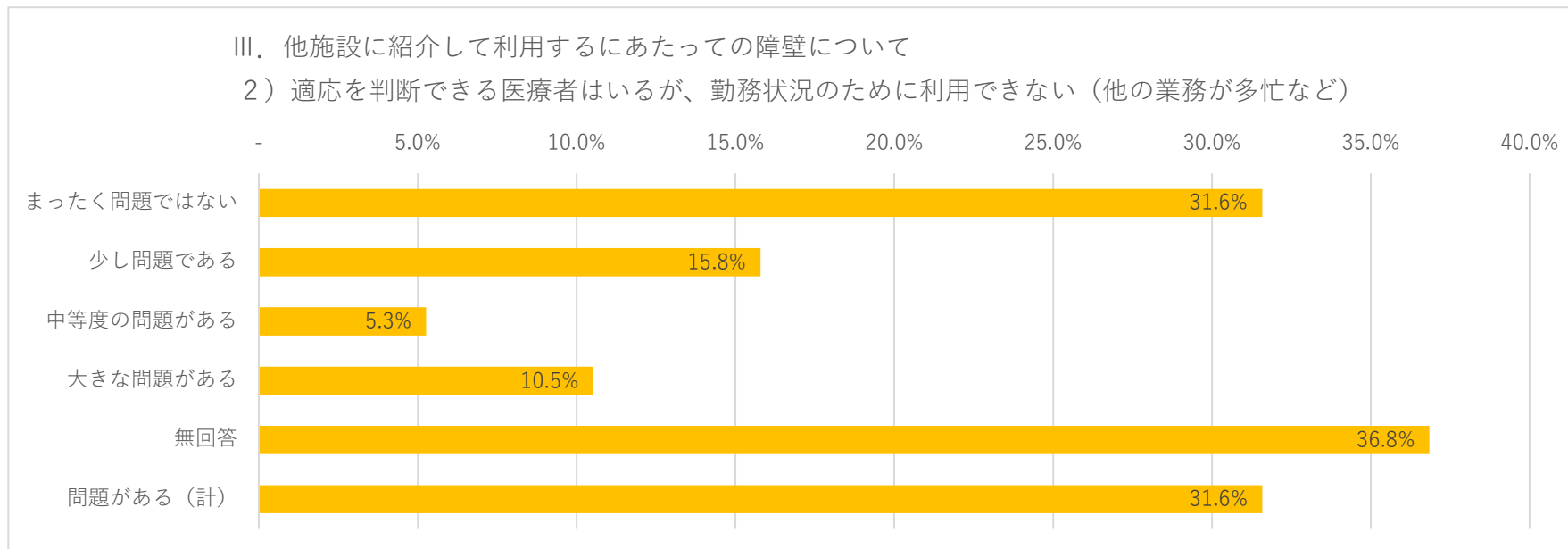
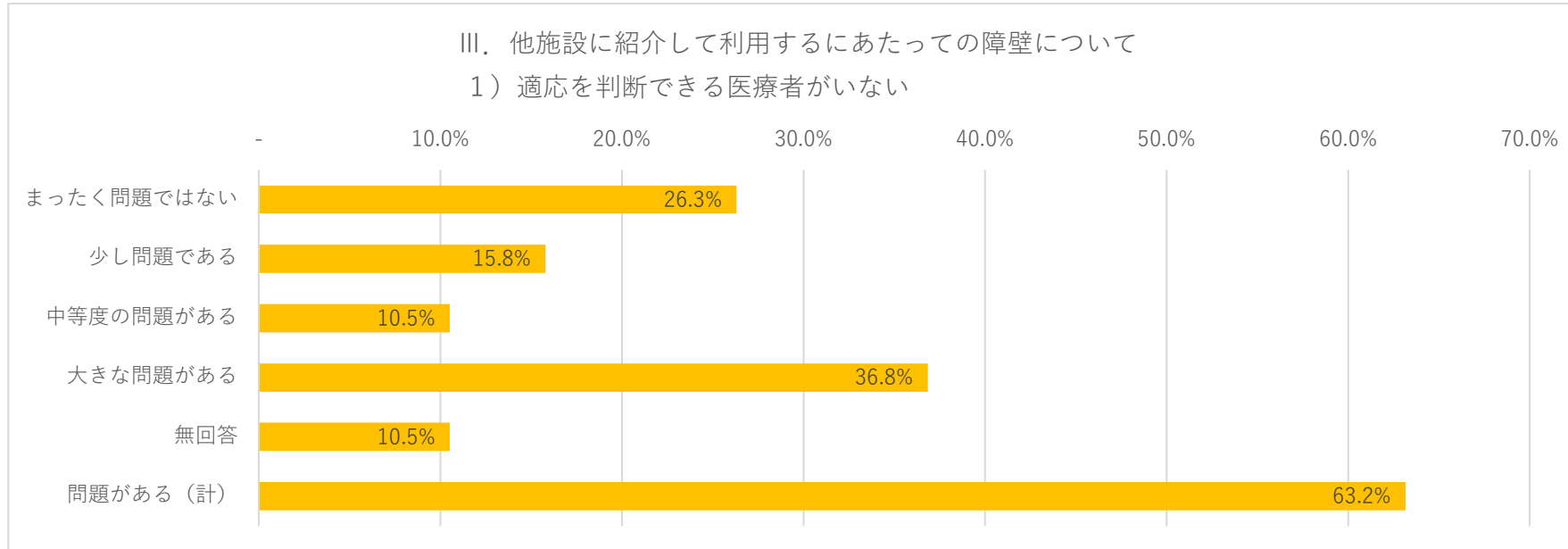
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院以外の病院



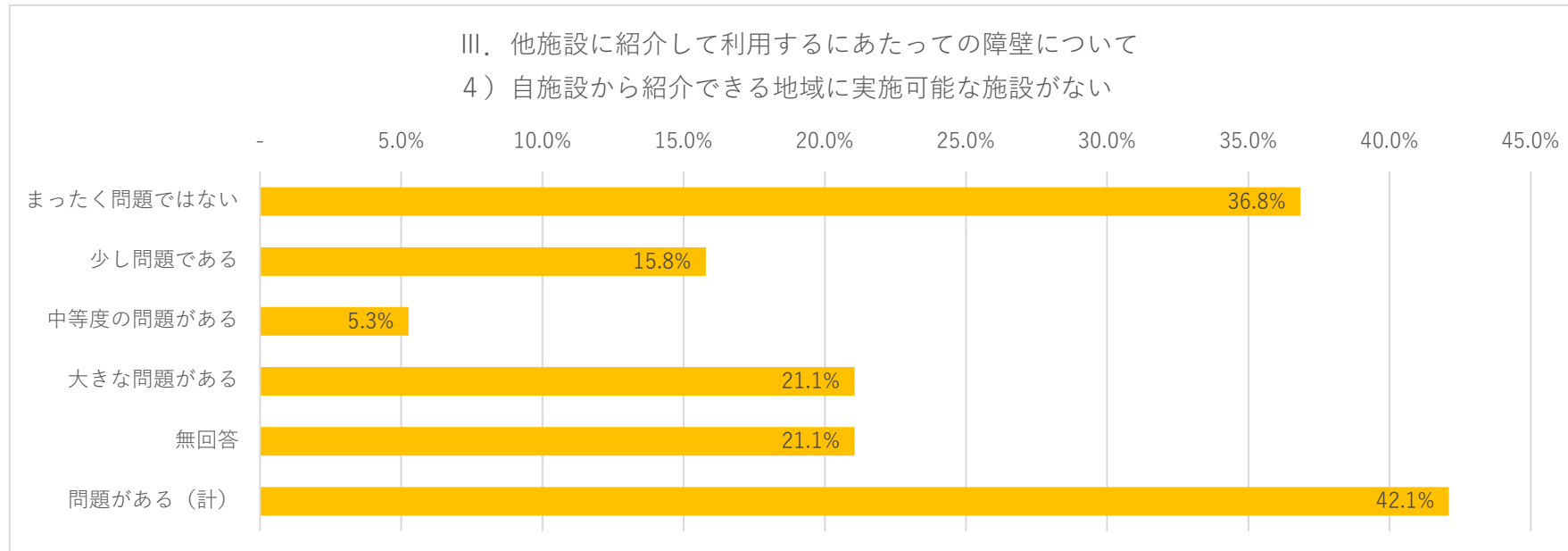
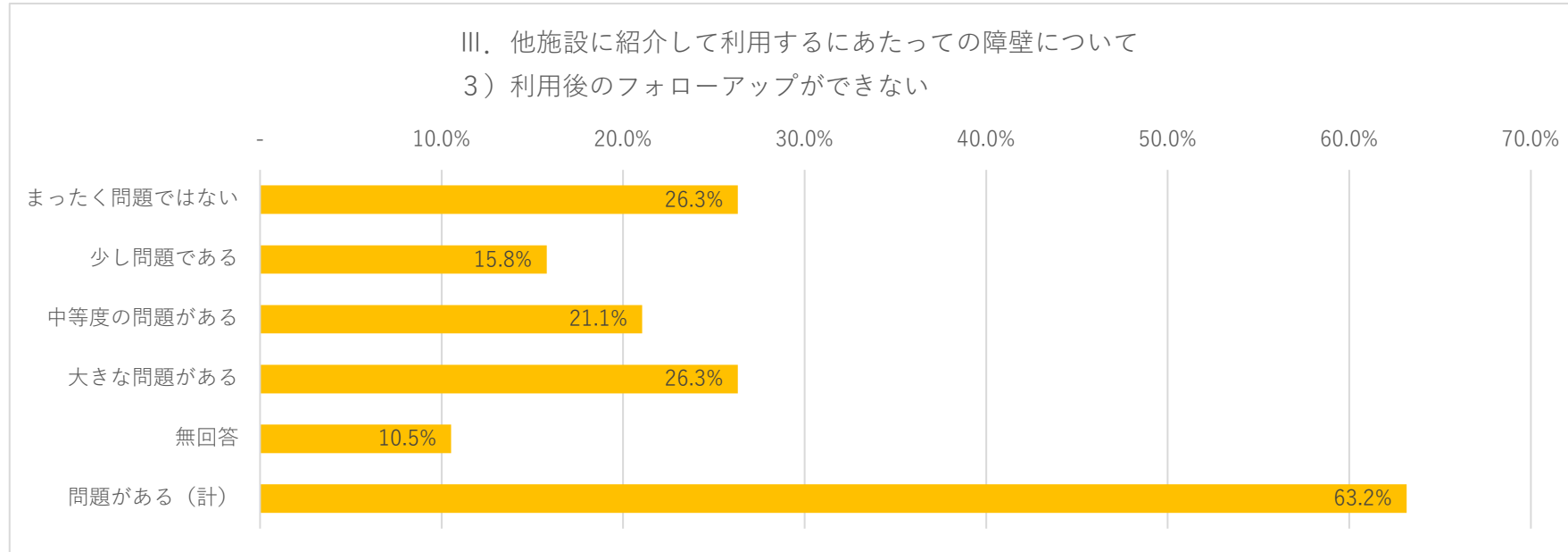
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院以外の病院



緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院の病院



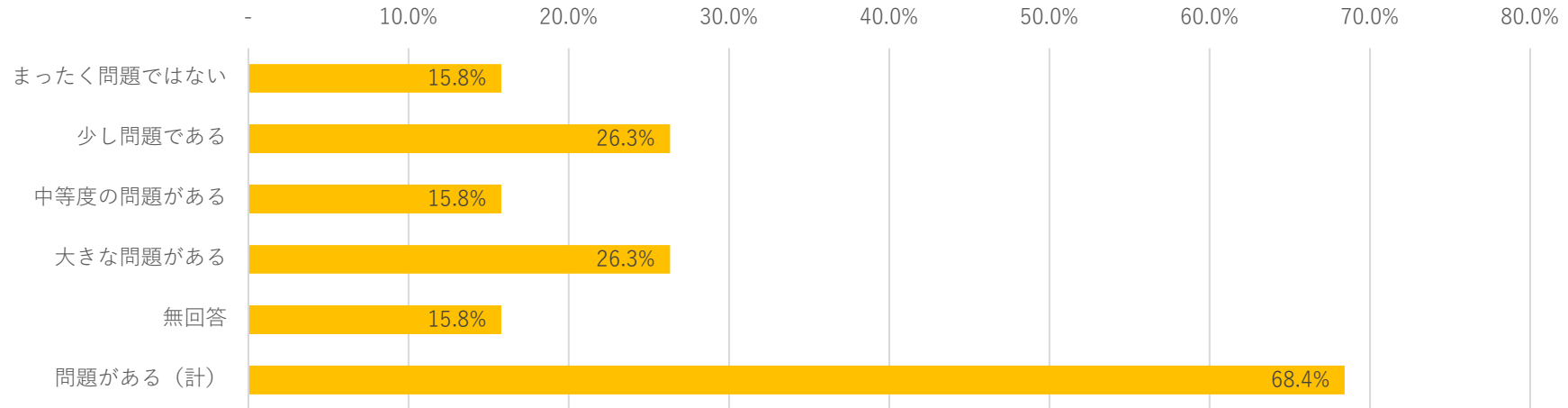
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院以外の病院



緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院以外の病院

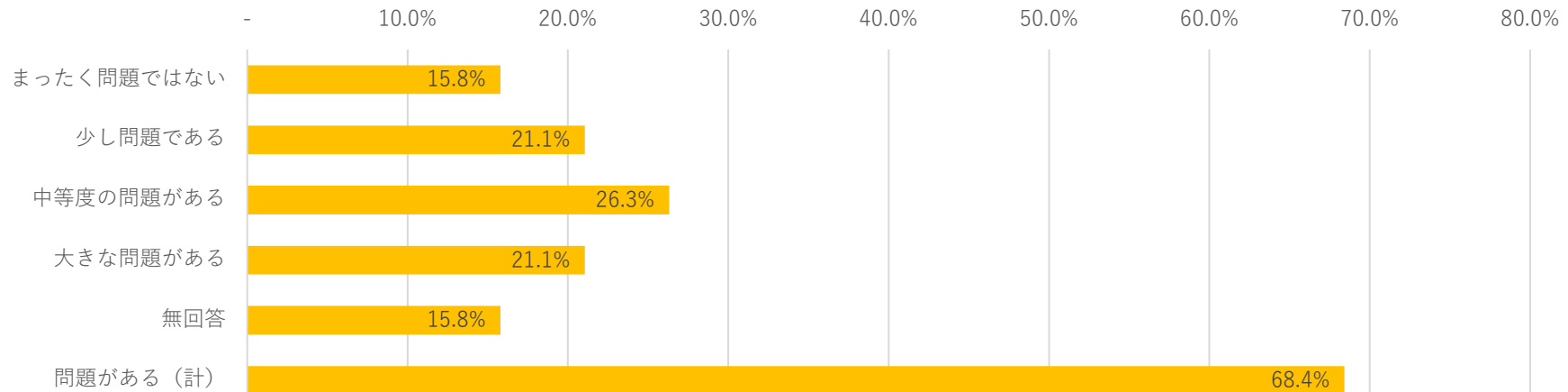
Ⅲ. 他施設に紹介して利用するにあたっての障壁について

5) 自施設から紹介できる地域の実施可能な施設についての情報が得られず利用ができない

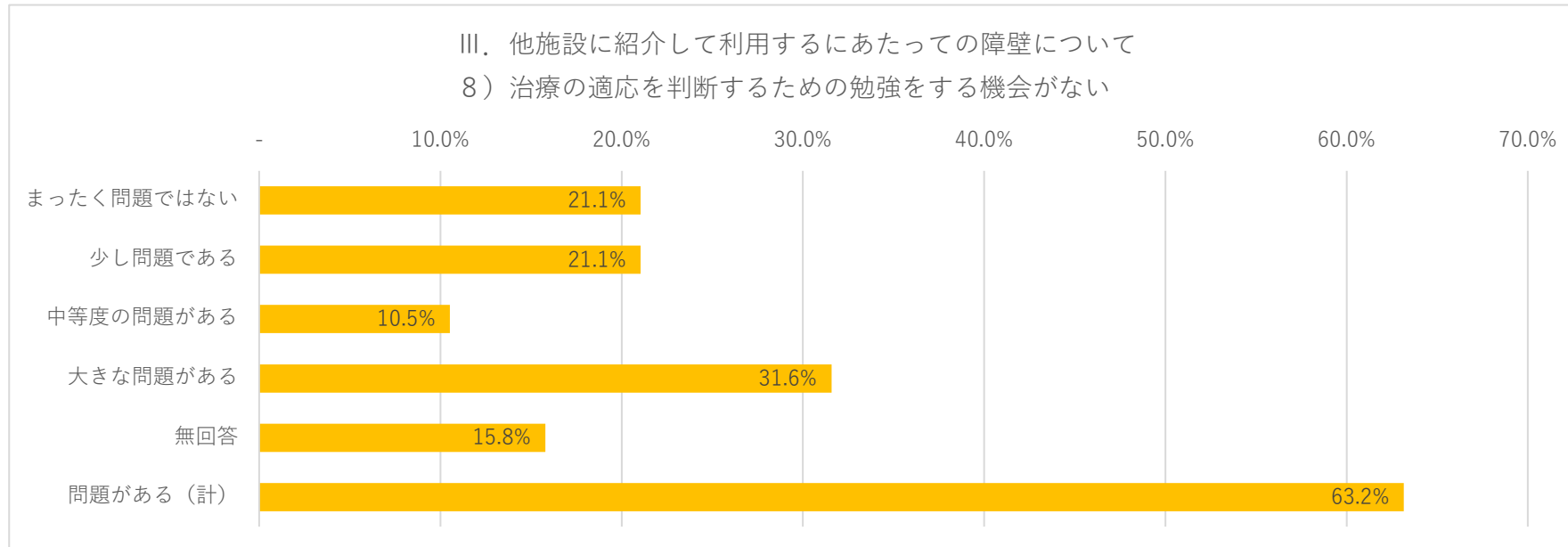
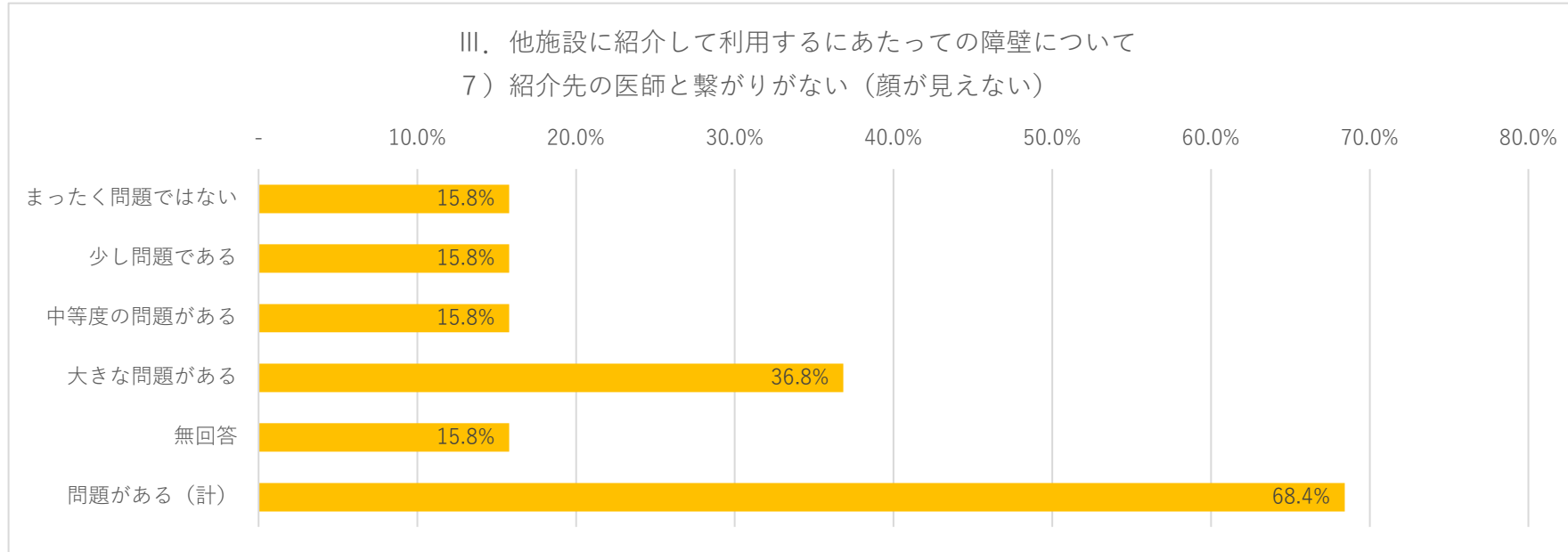


Ⅲ. 他施設に紹介して利用するにあたっての障壁について

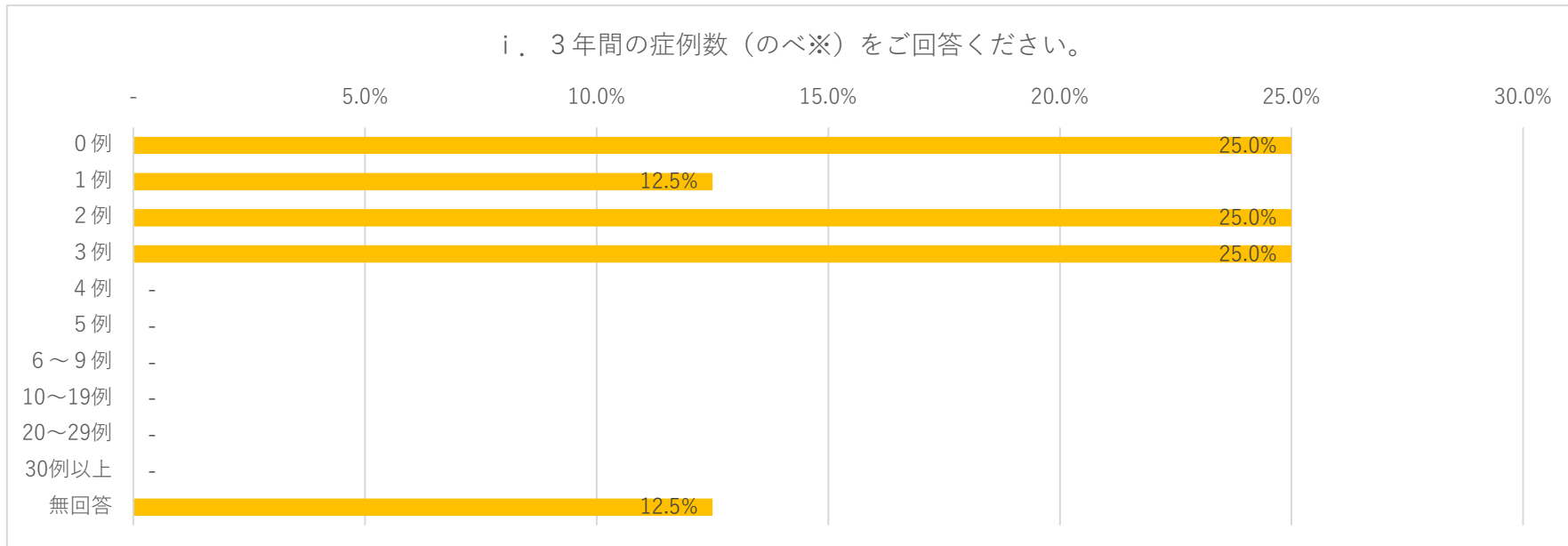
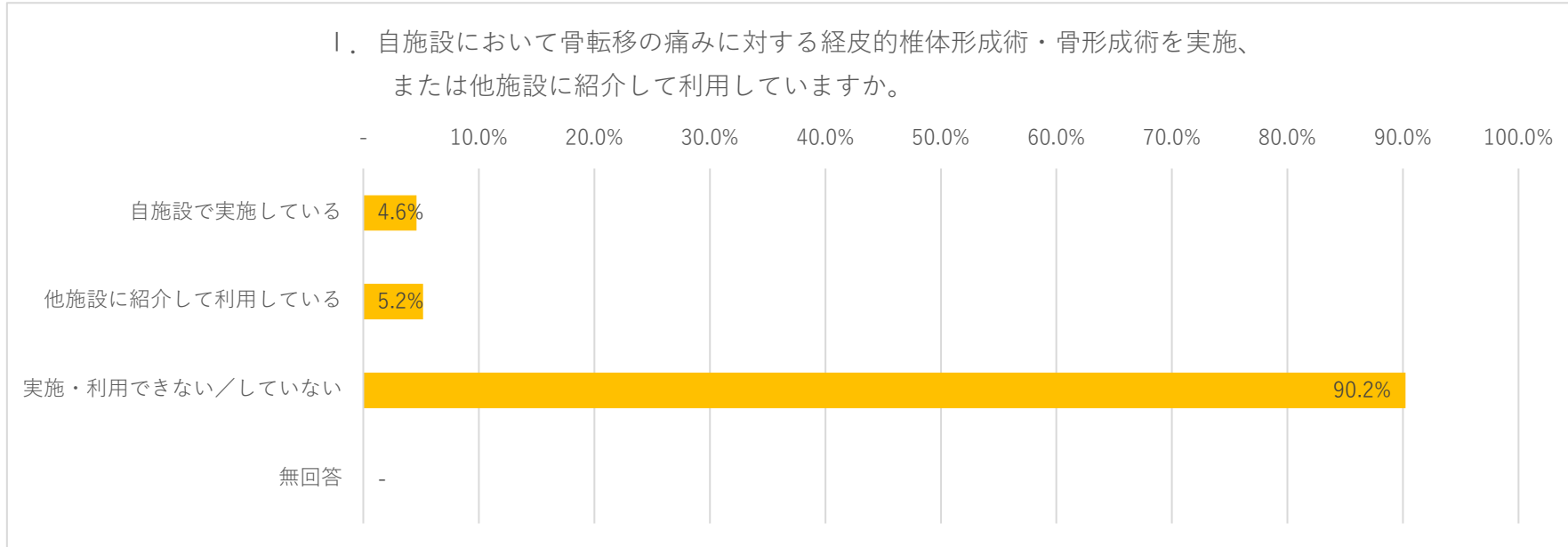
6) 治療の適応についての相談ができる窓口が分からない



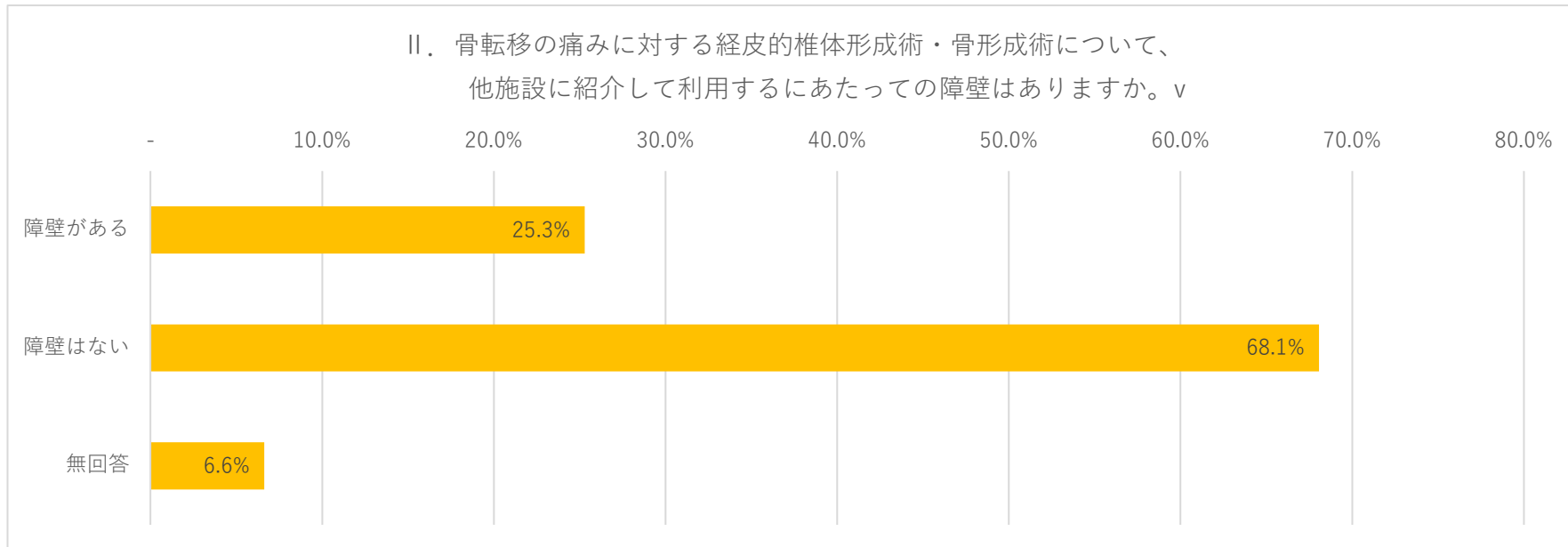
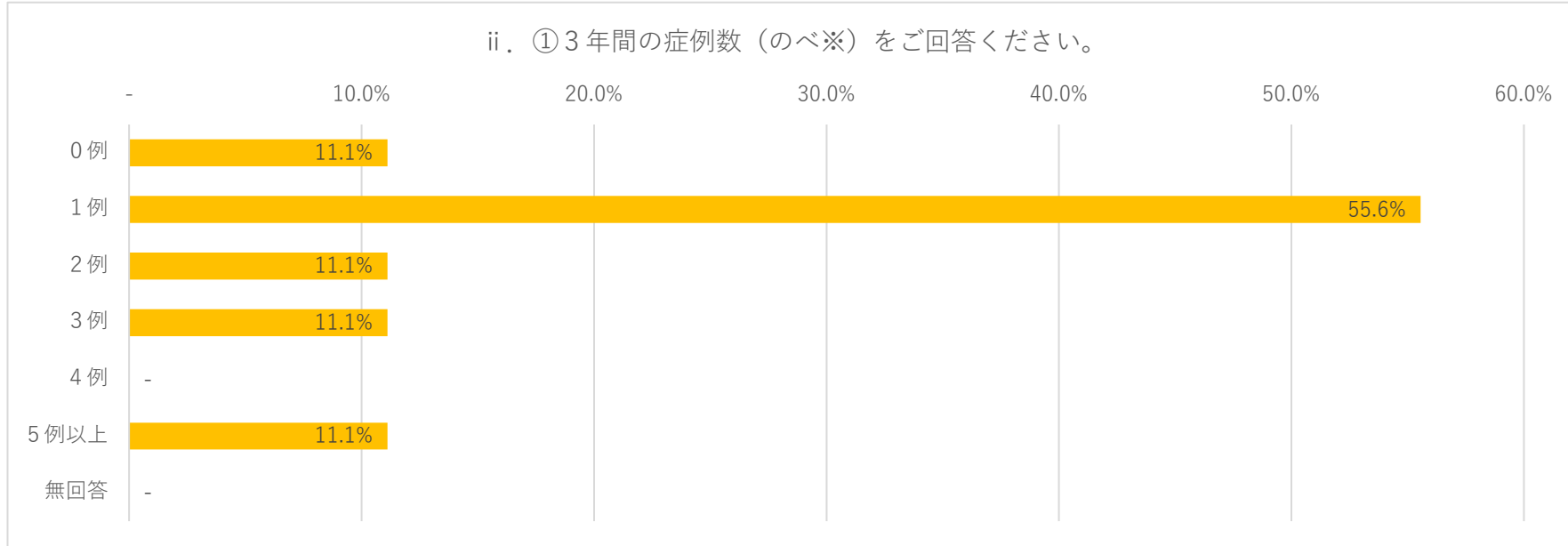
緩和的放射線治療 がん診療連携拠点病院以外の病院

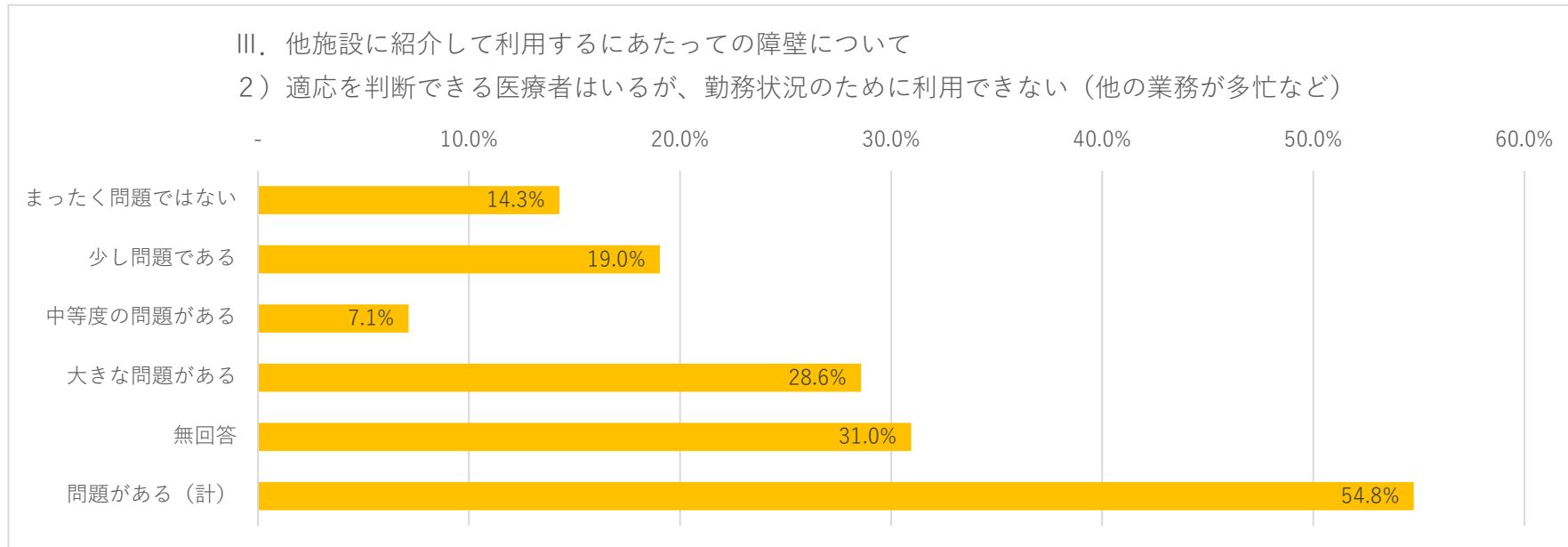
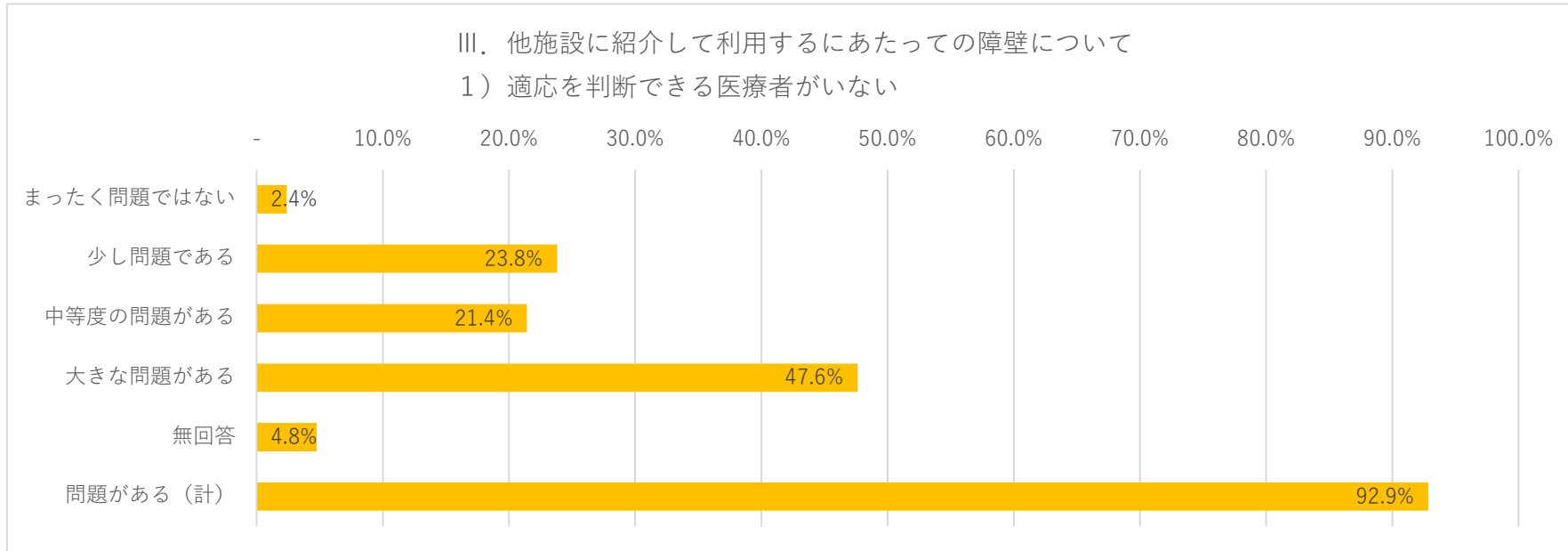


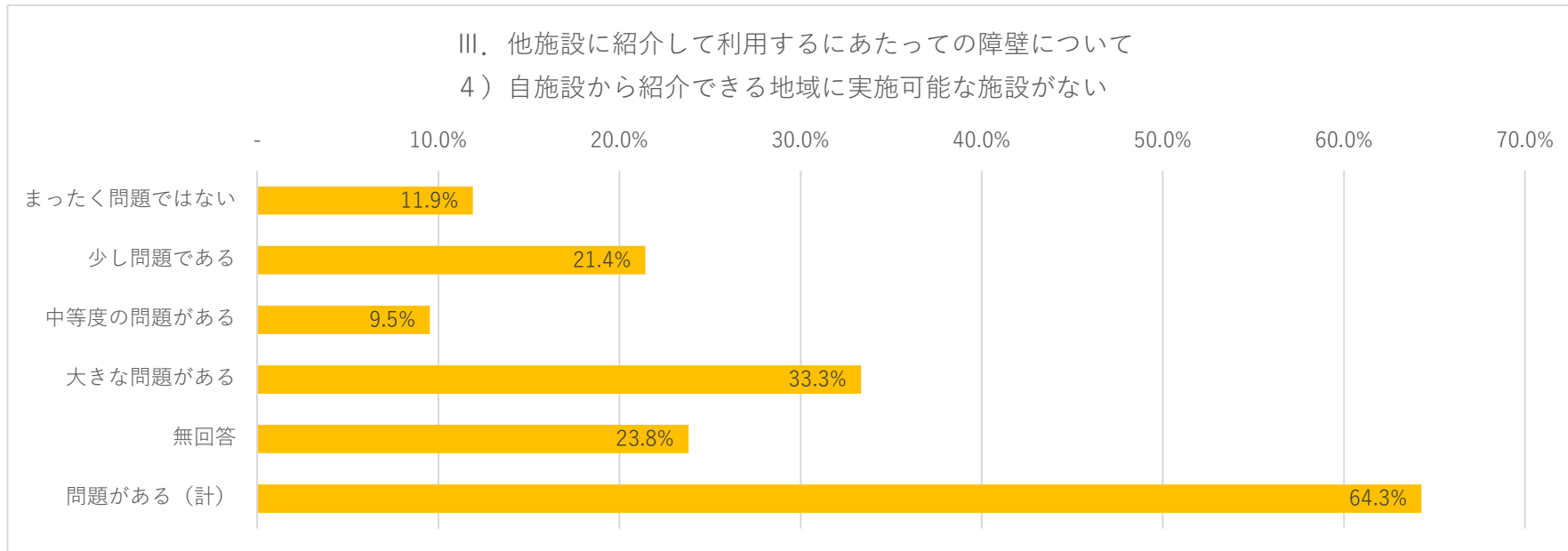
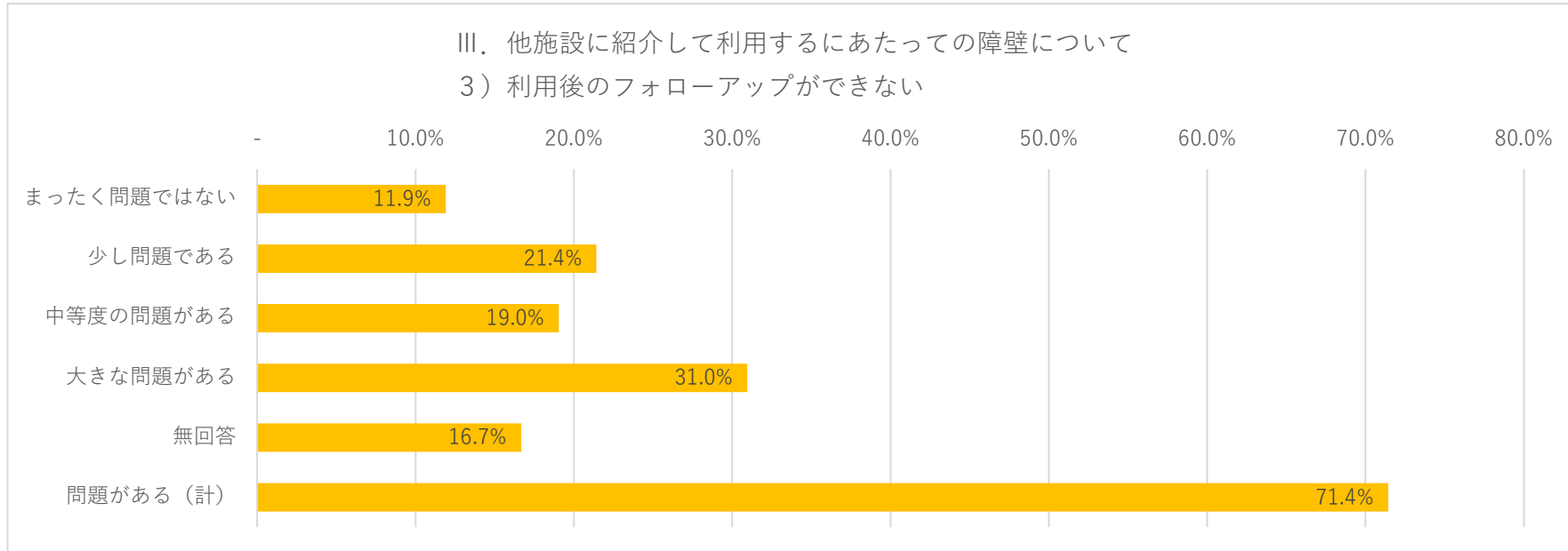
椎体形成術 がん診療連携拠点病院以外の病院

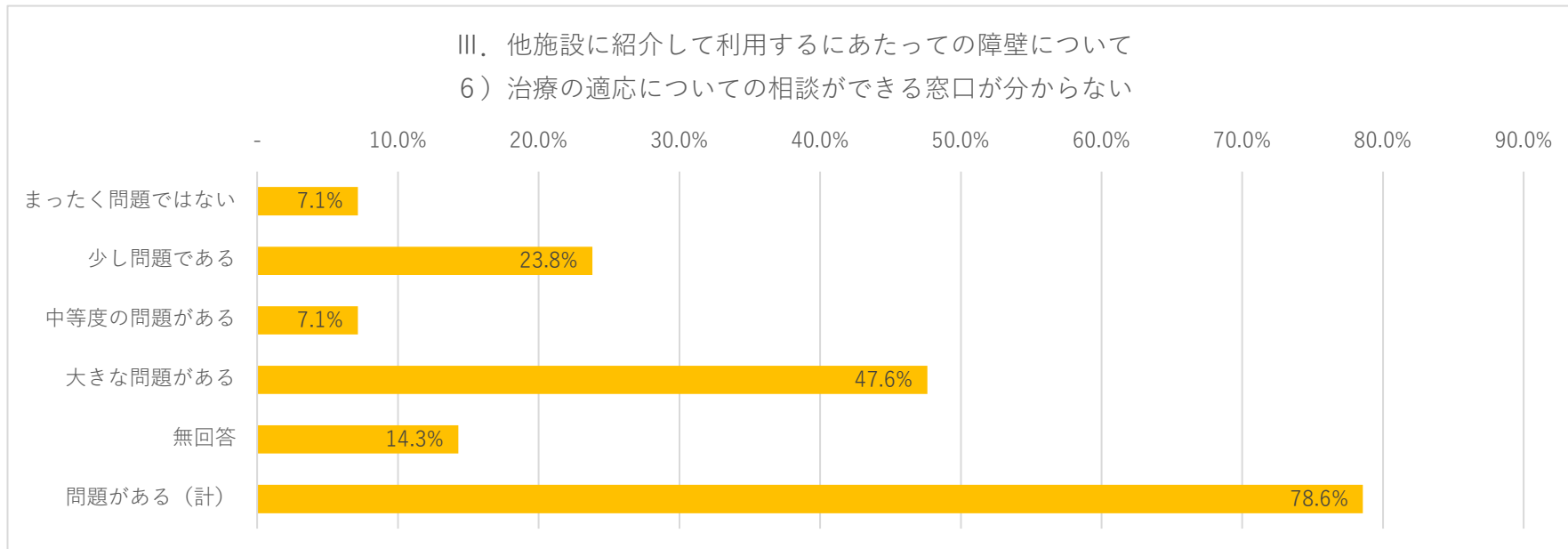
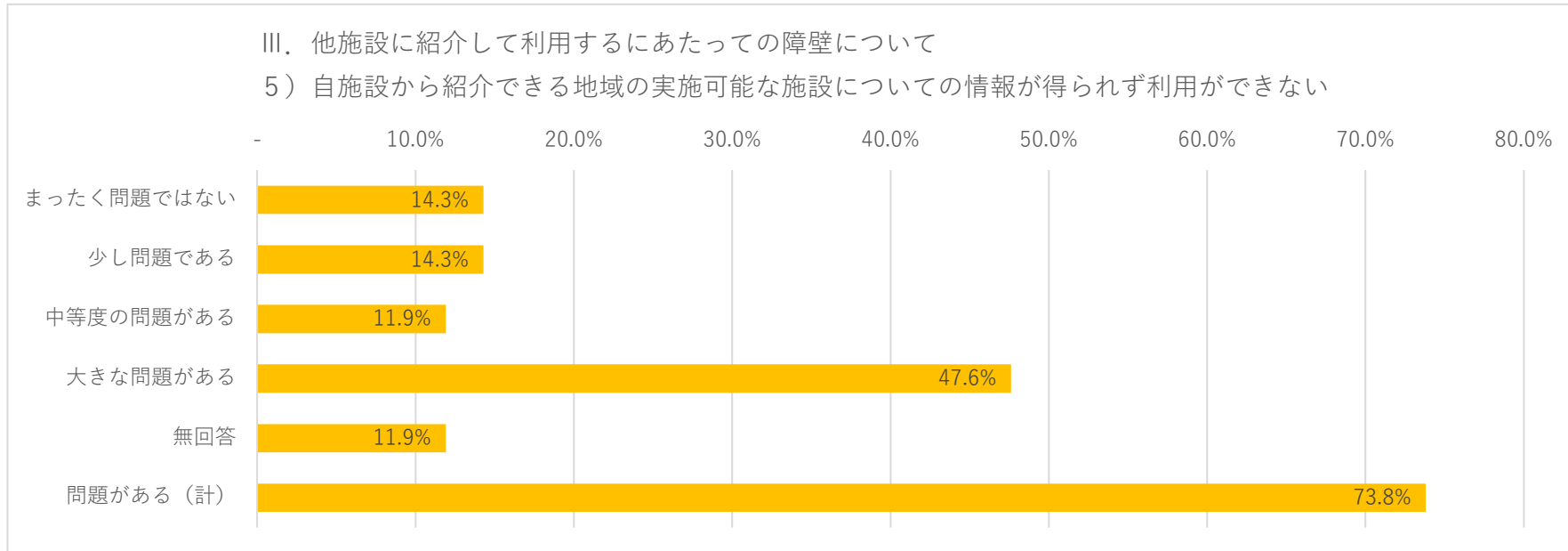


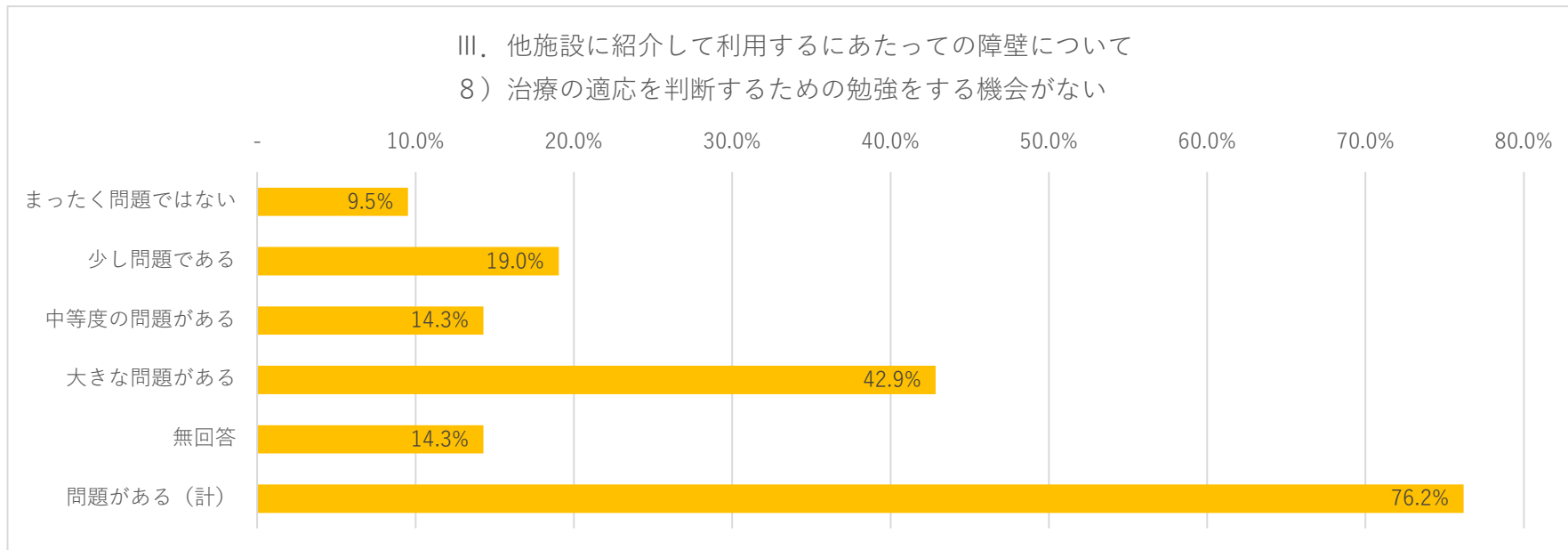
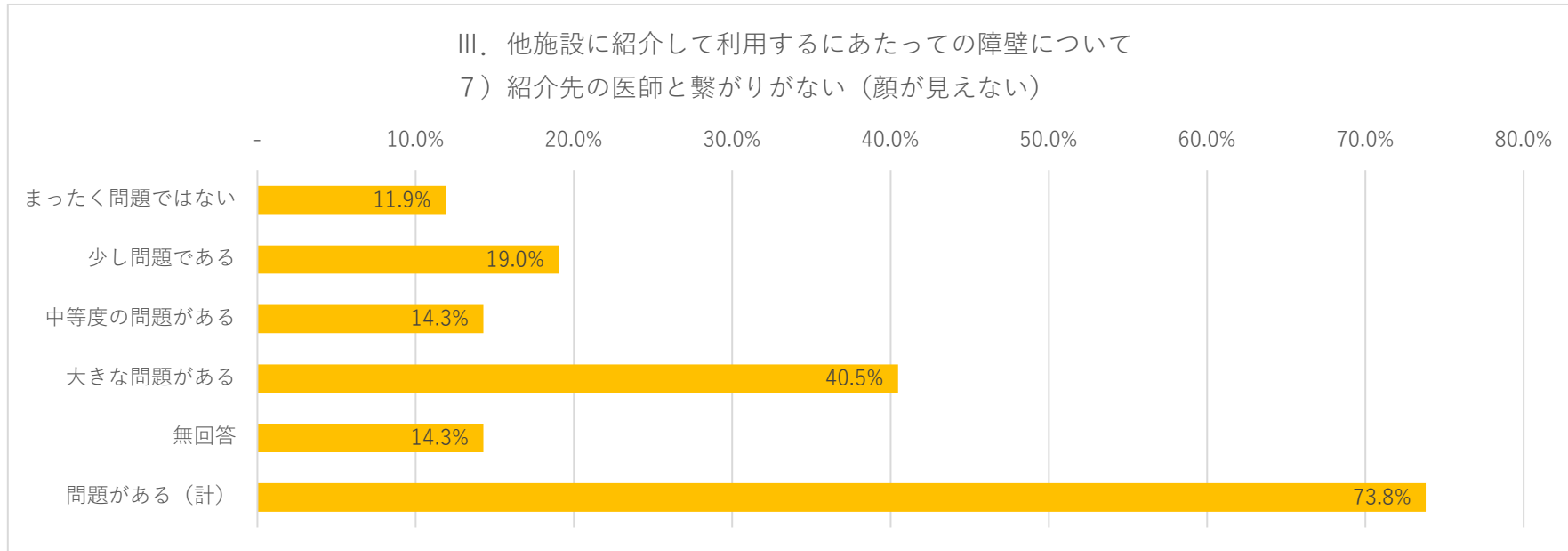
椎体形成術 がん診療連携拠点病院以外の病院



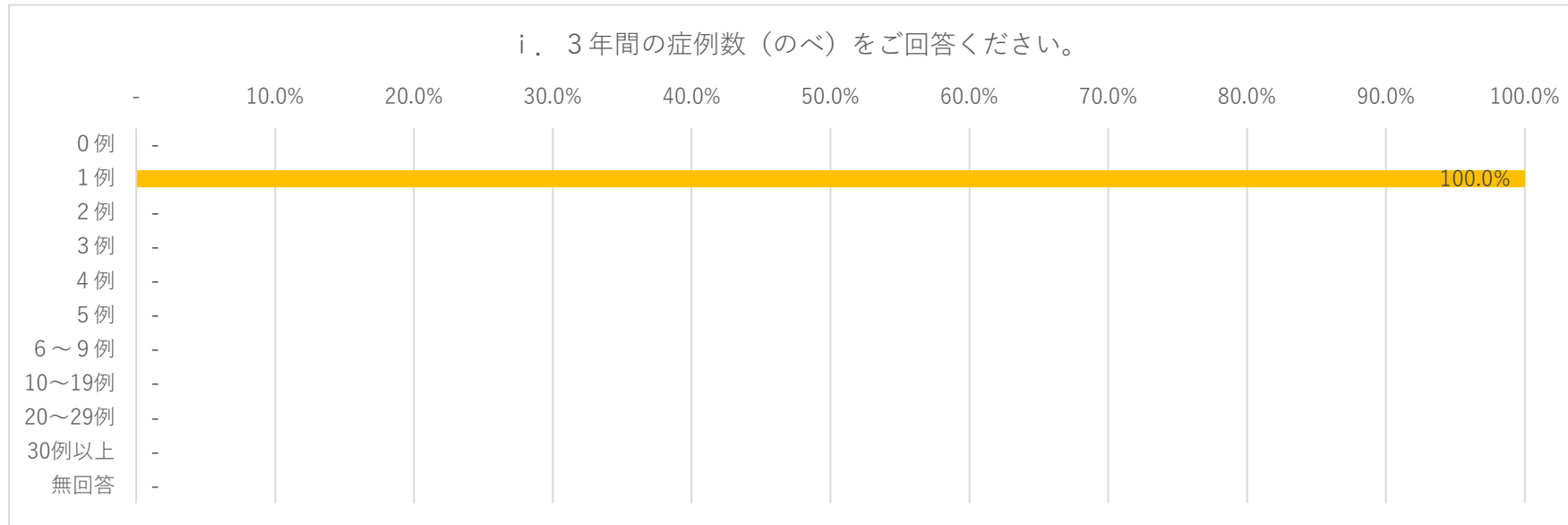
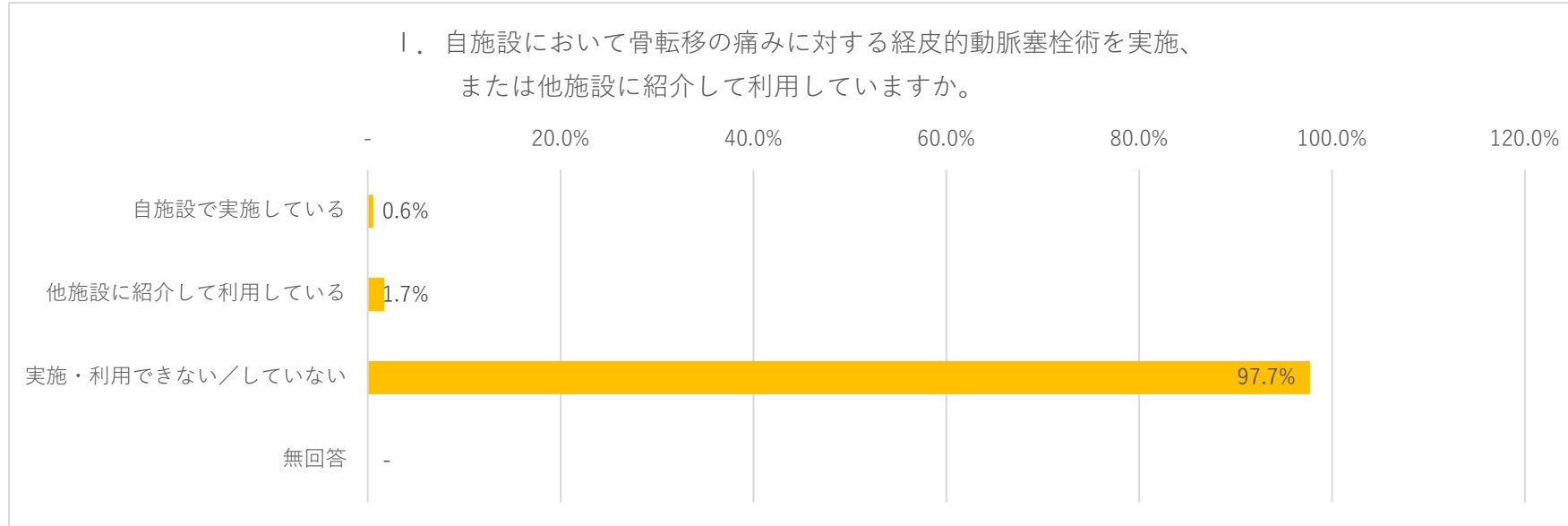




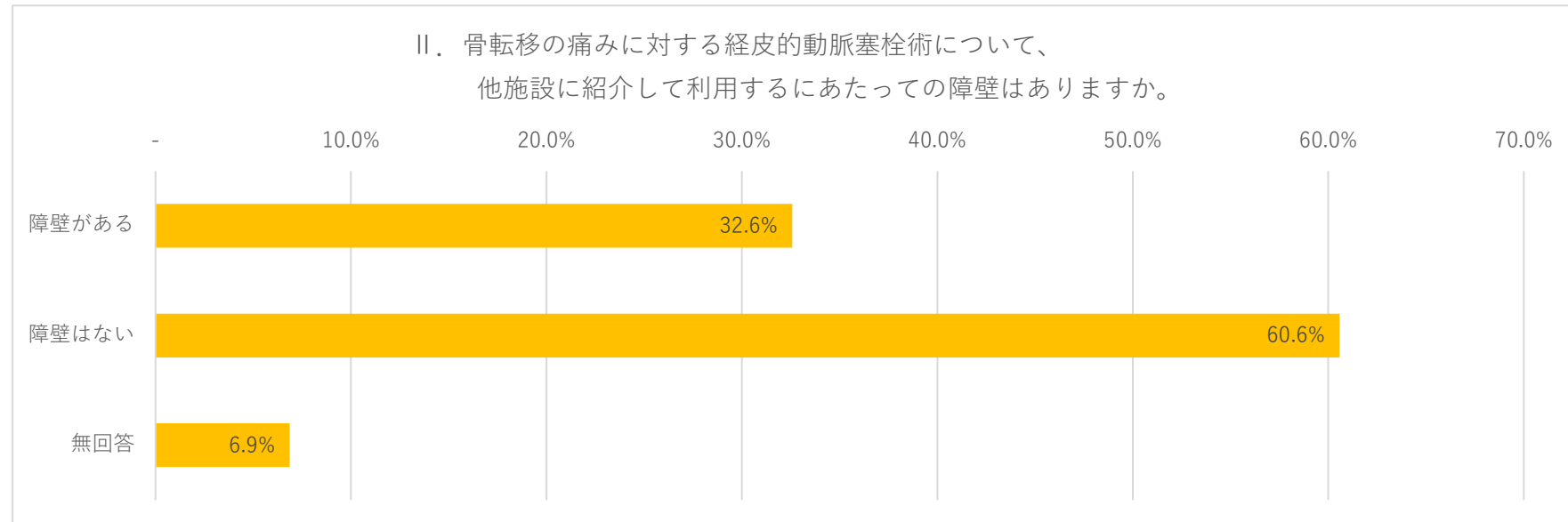
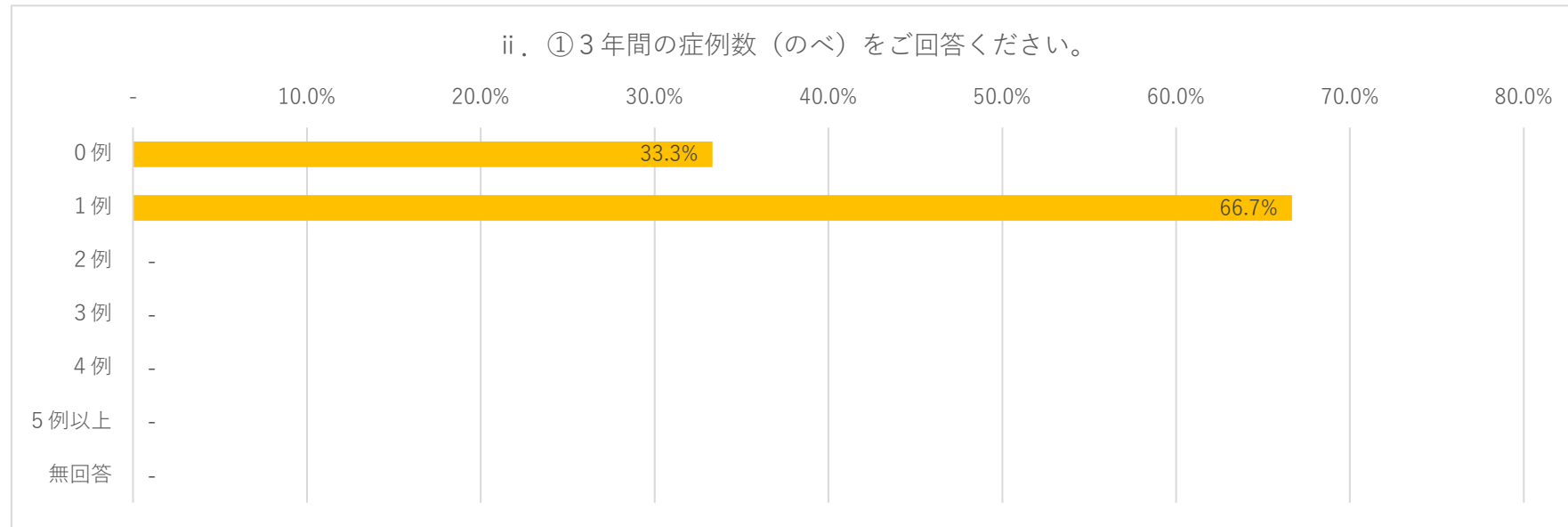


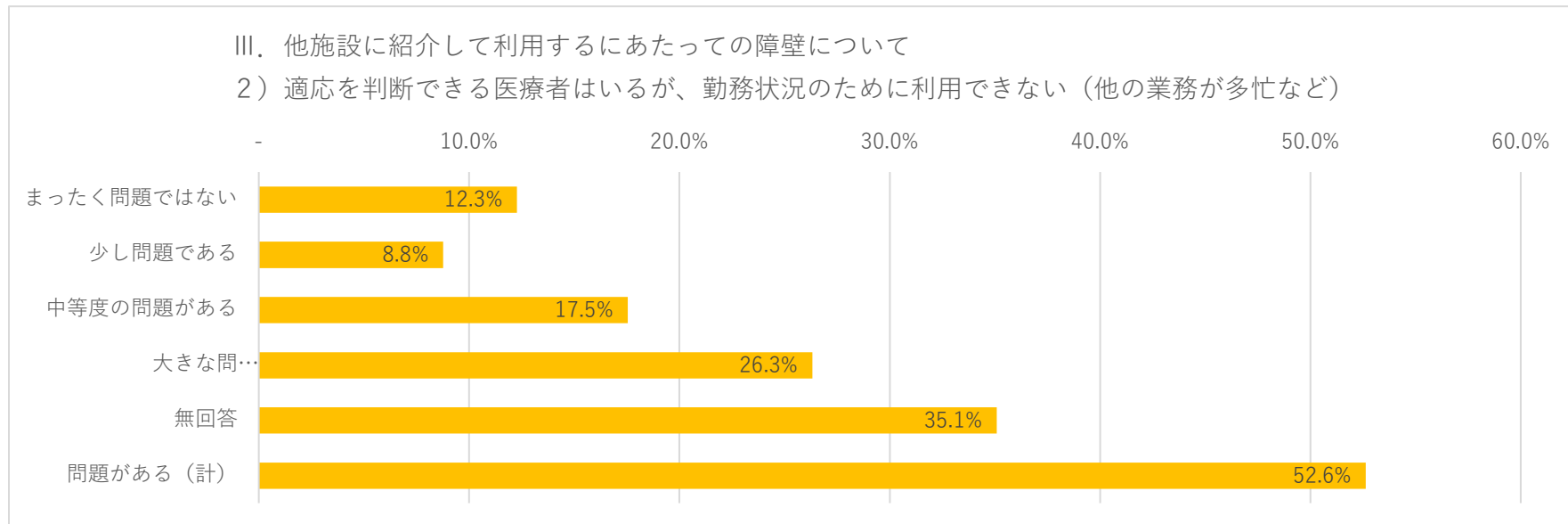
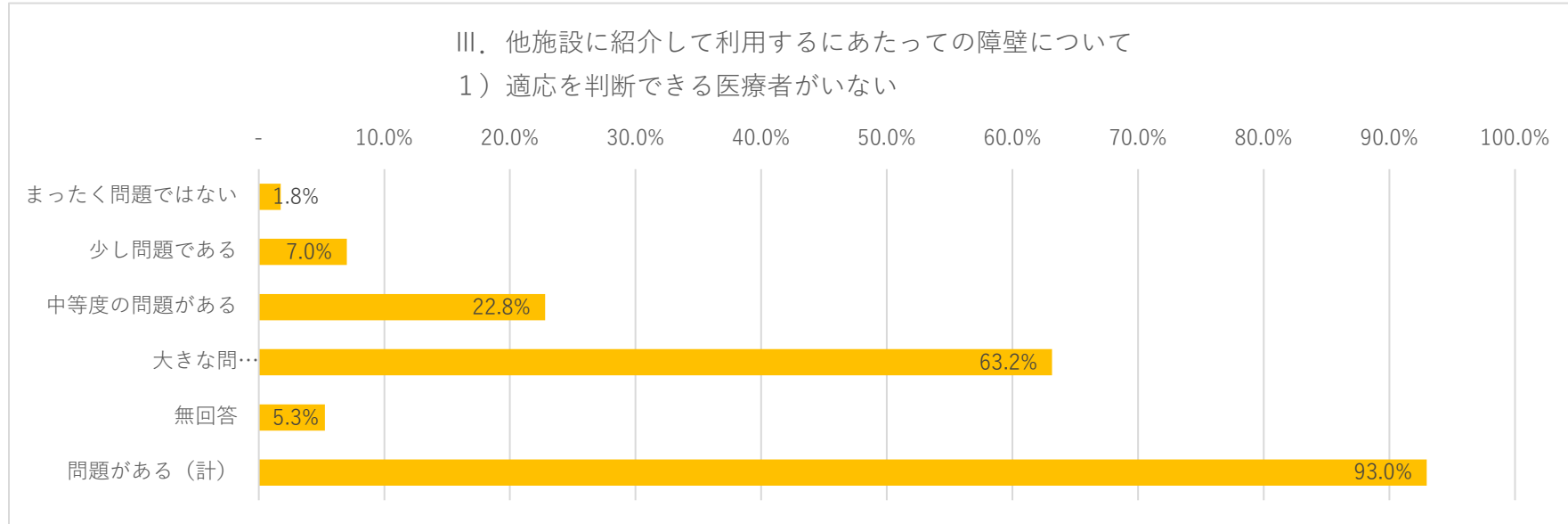


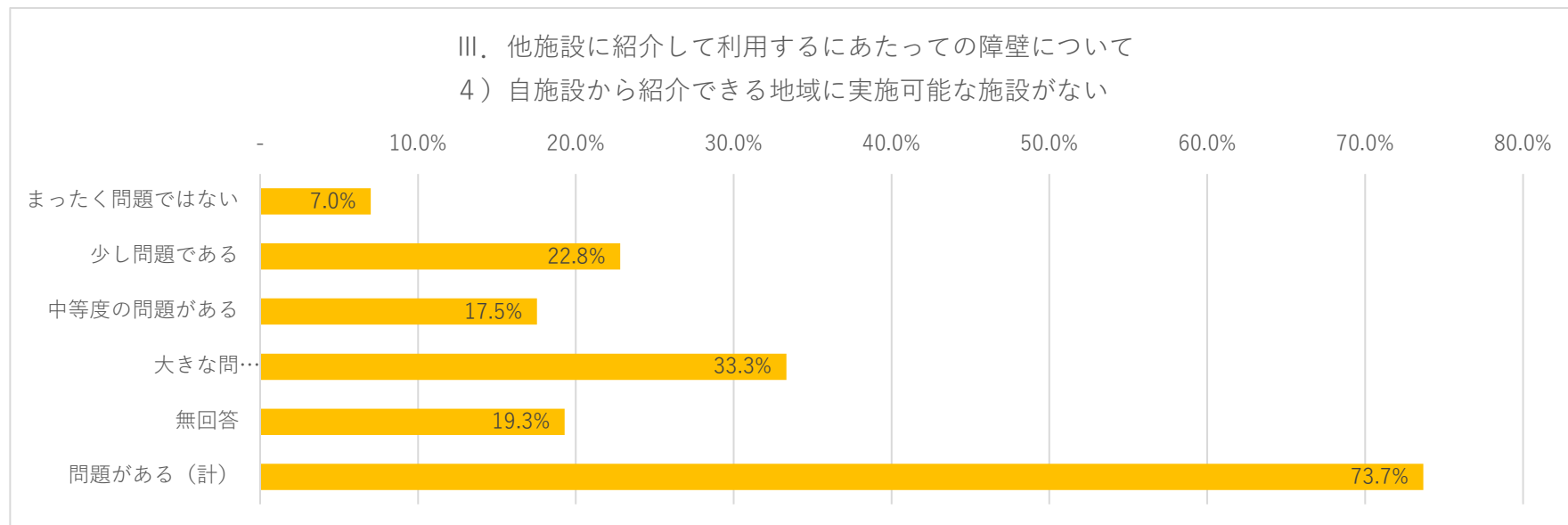
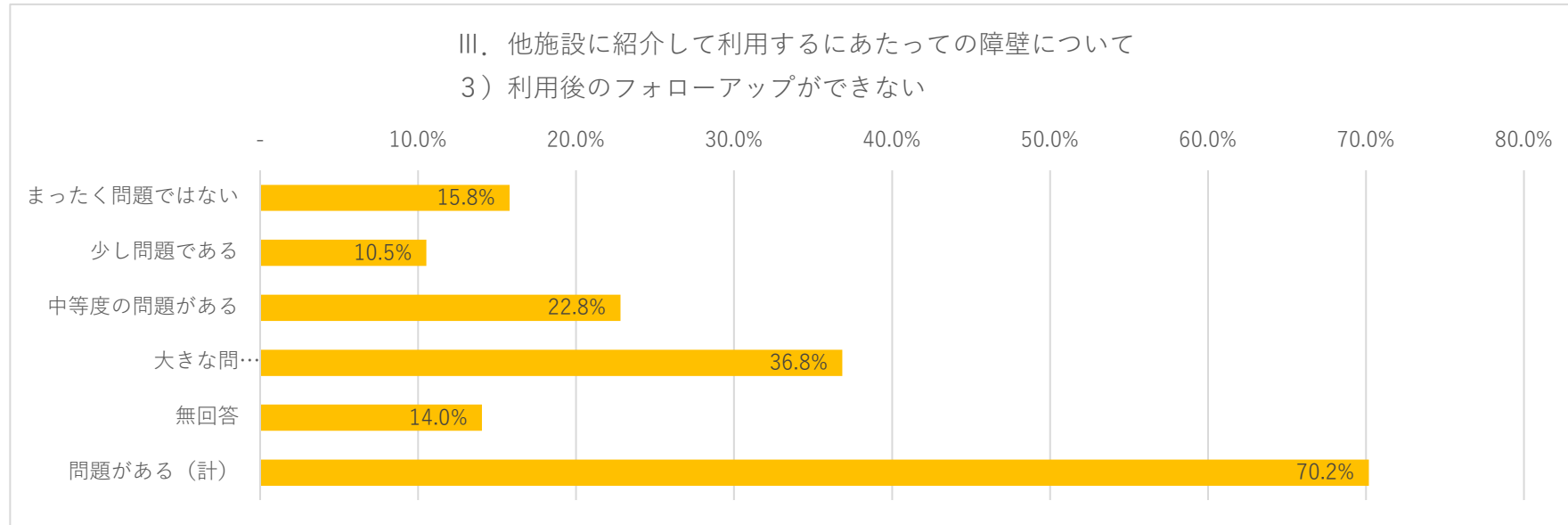
骨転移動脈塞栓術 がん診療連携拠点病院以外の病院



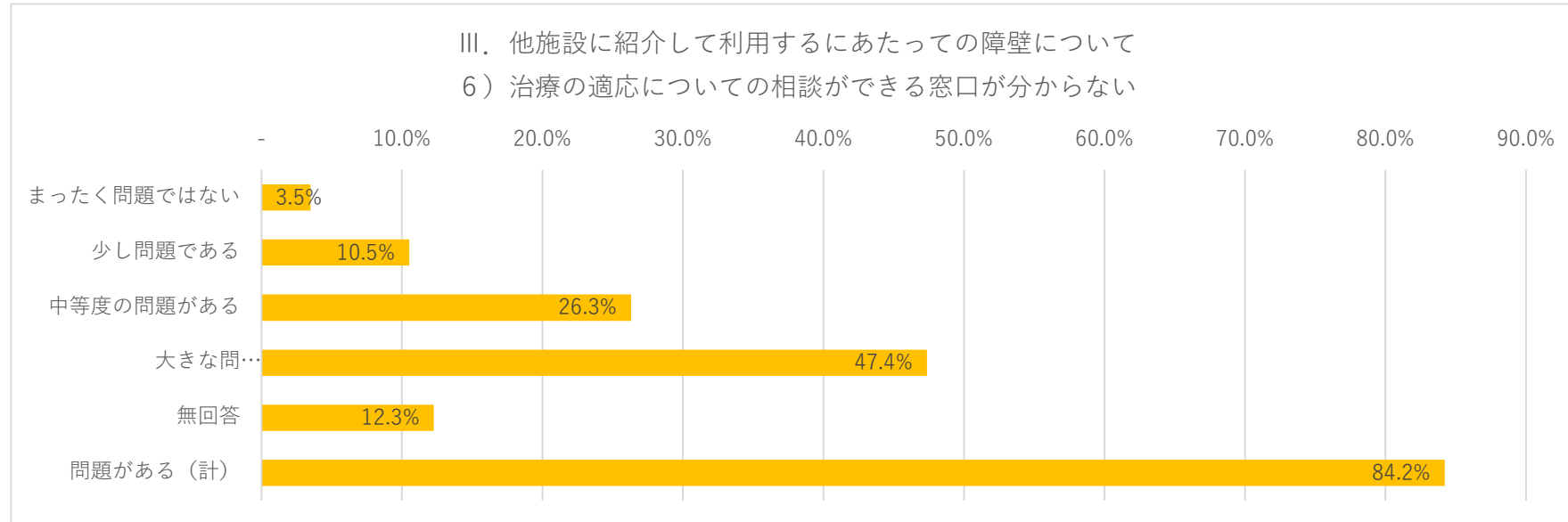
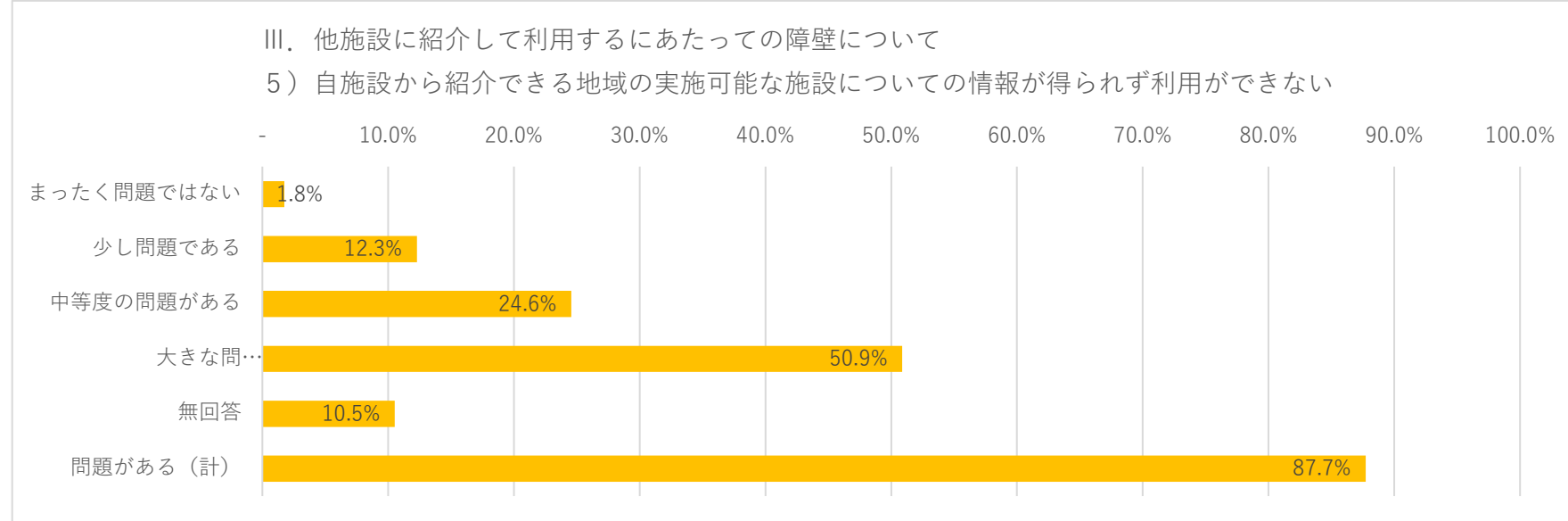
骨転移動脈塞栓術 がん診療連携拠点病院以外の病院

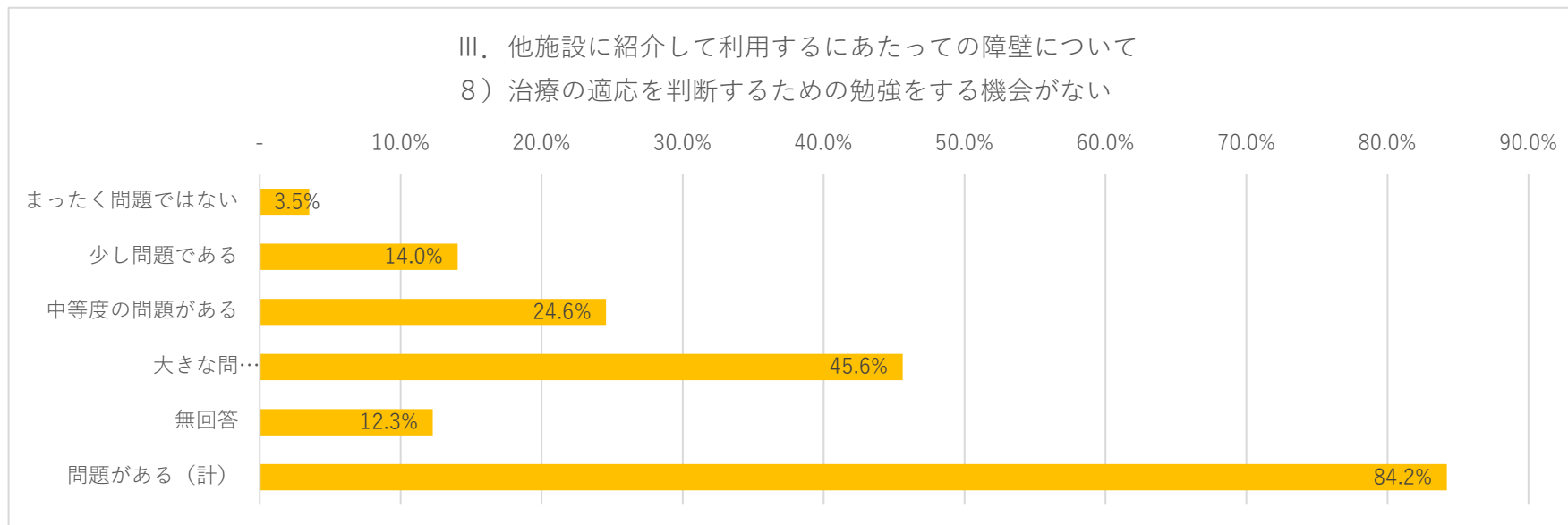
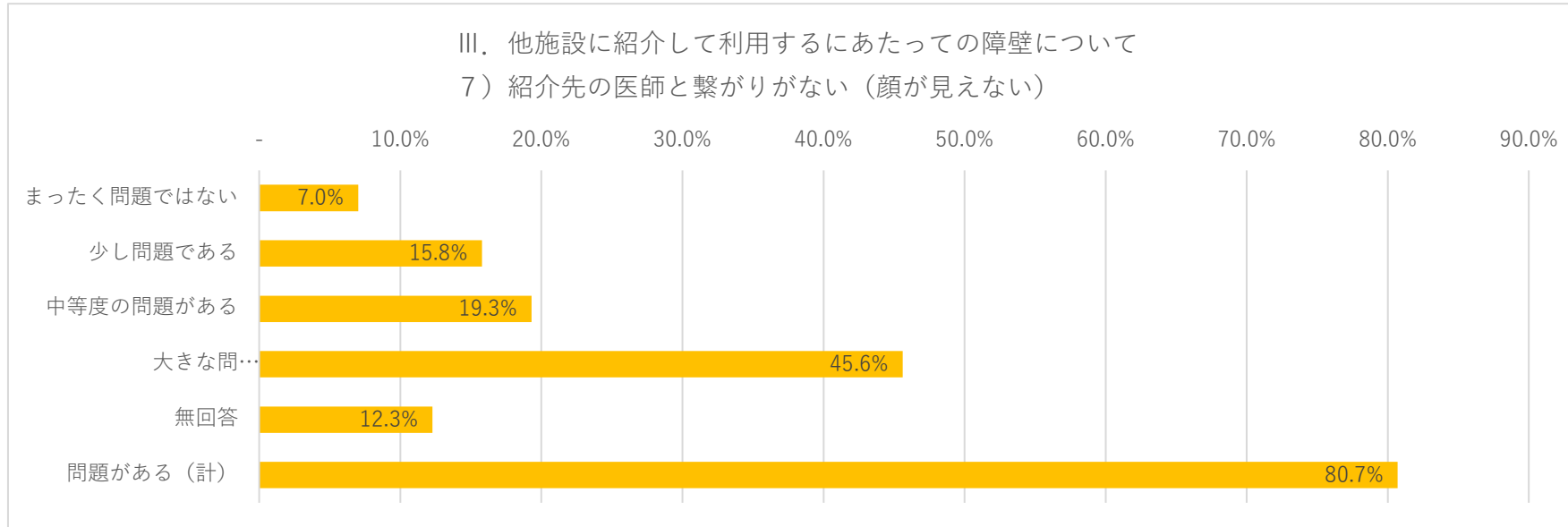




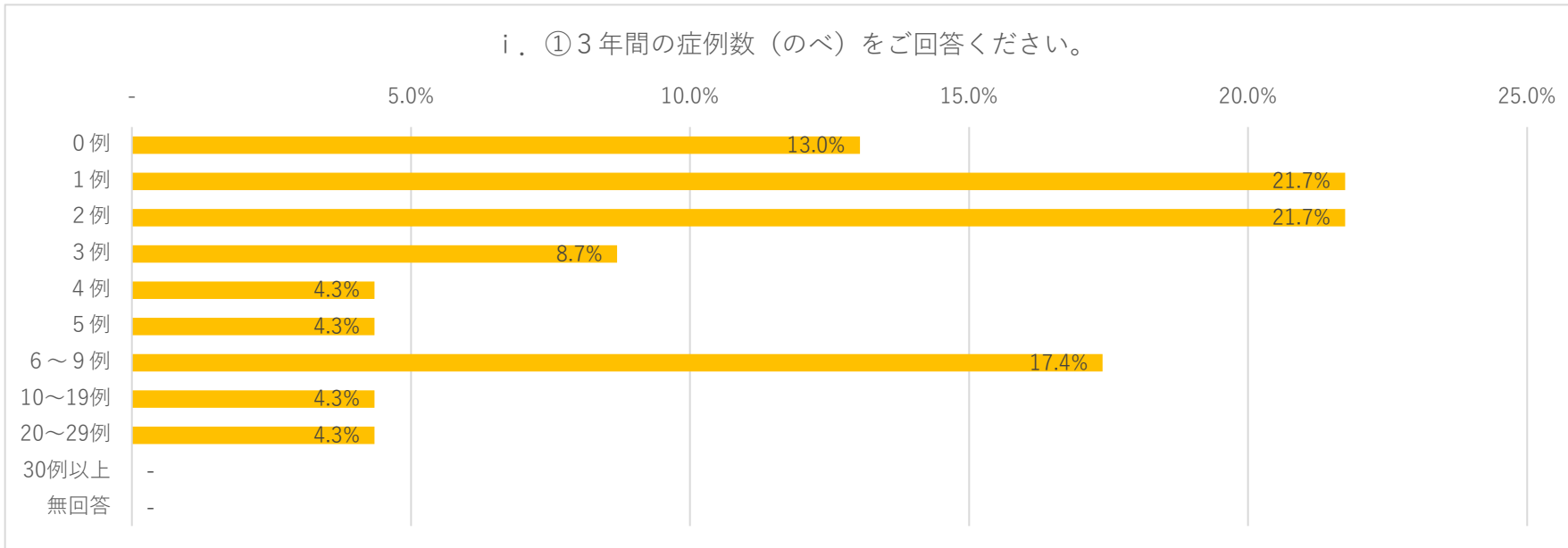
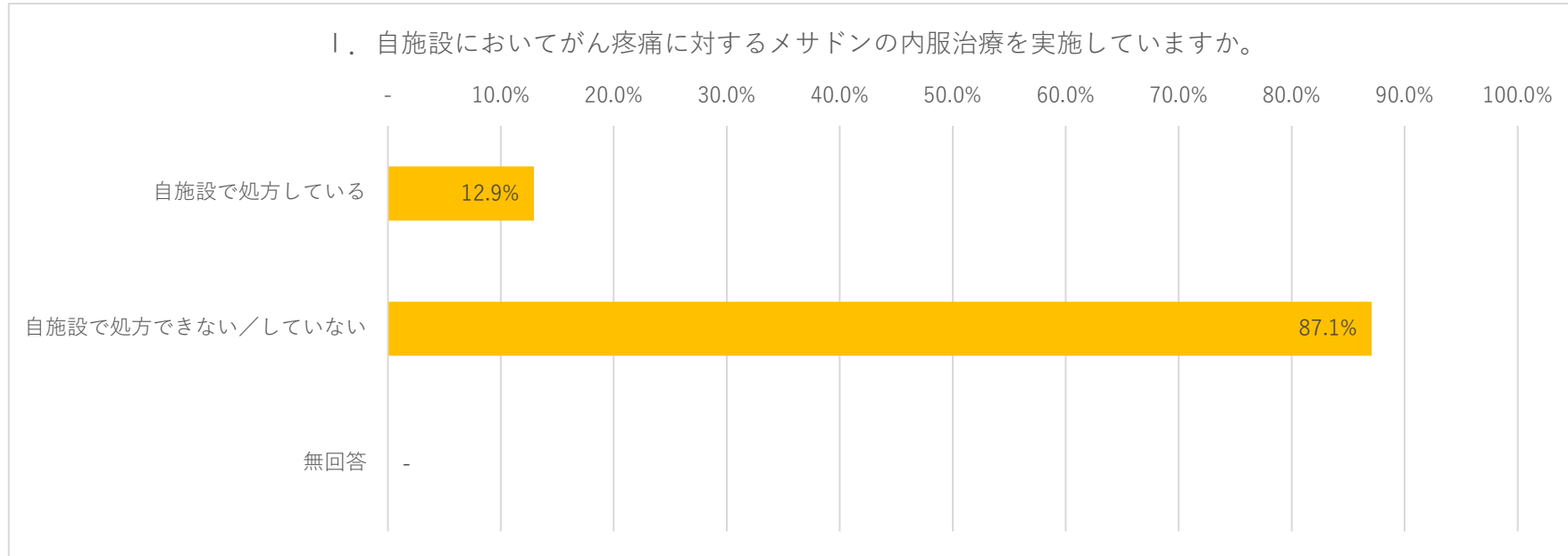


骨転移動脈塞栓術 がん診療連携拠点病院以外の病院

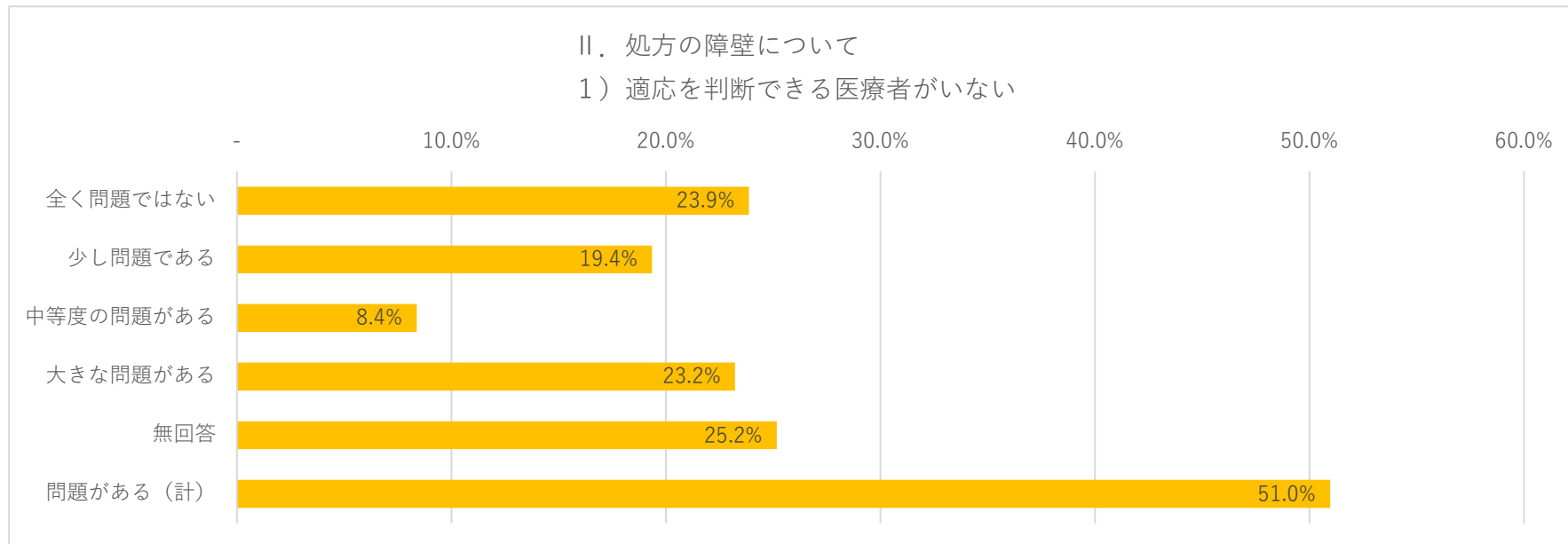
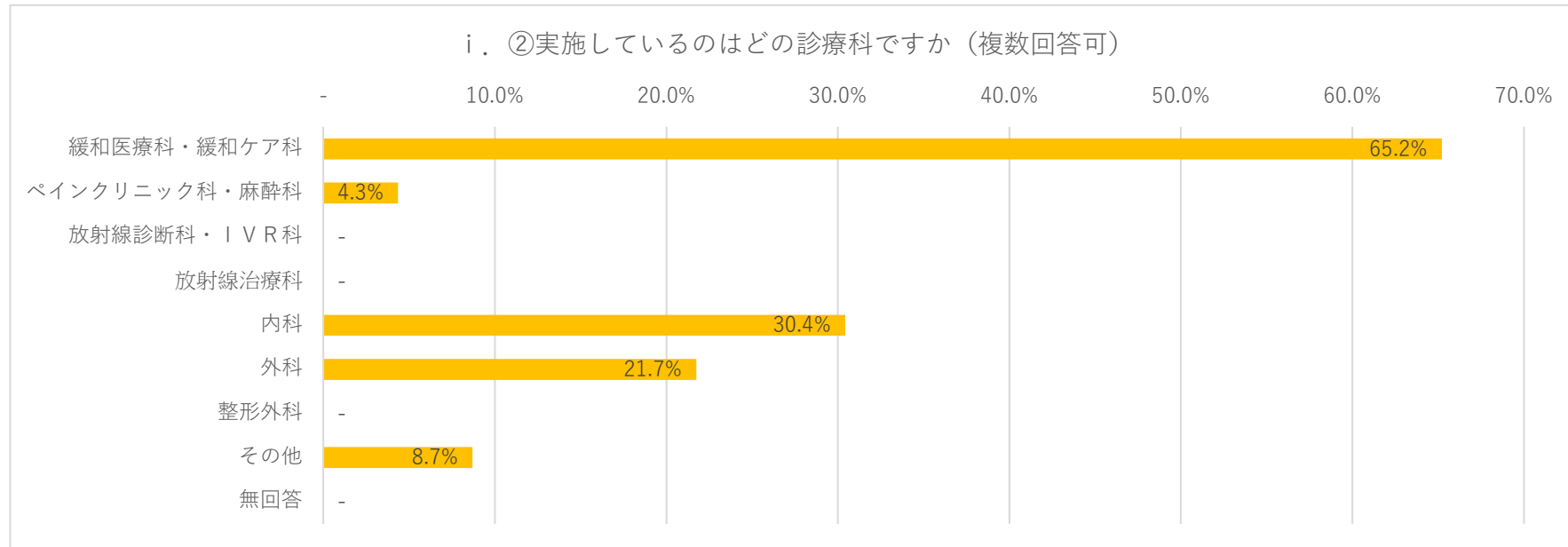




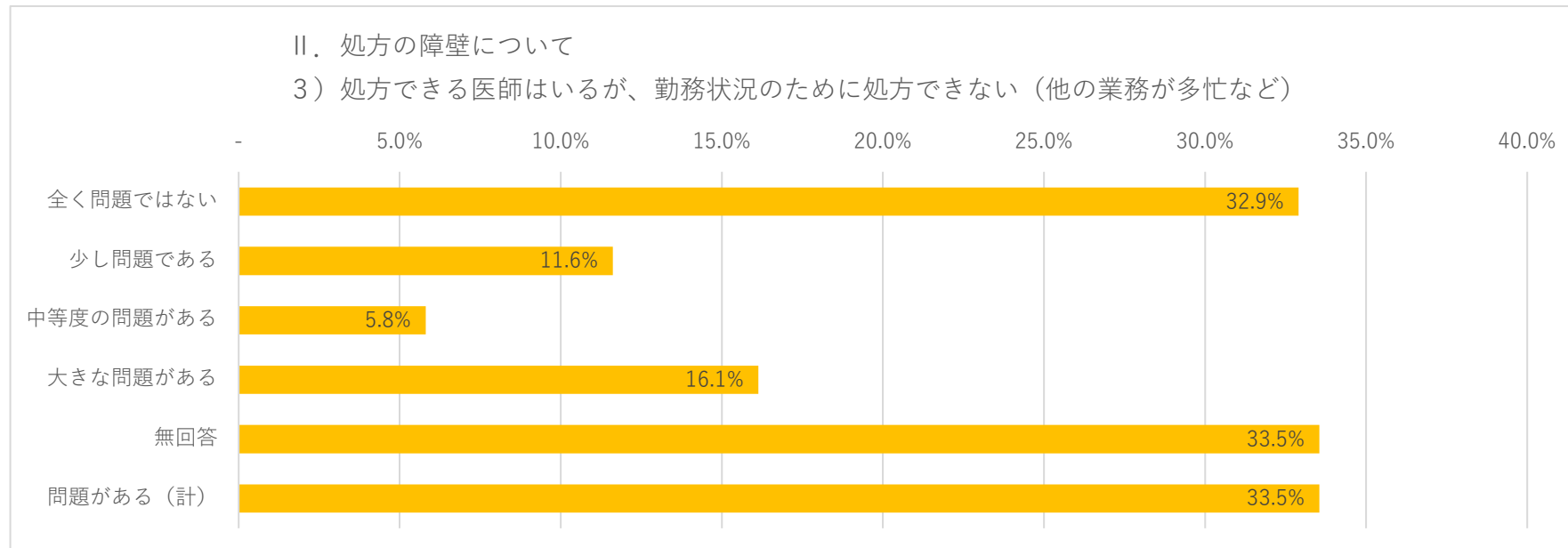
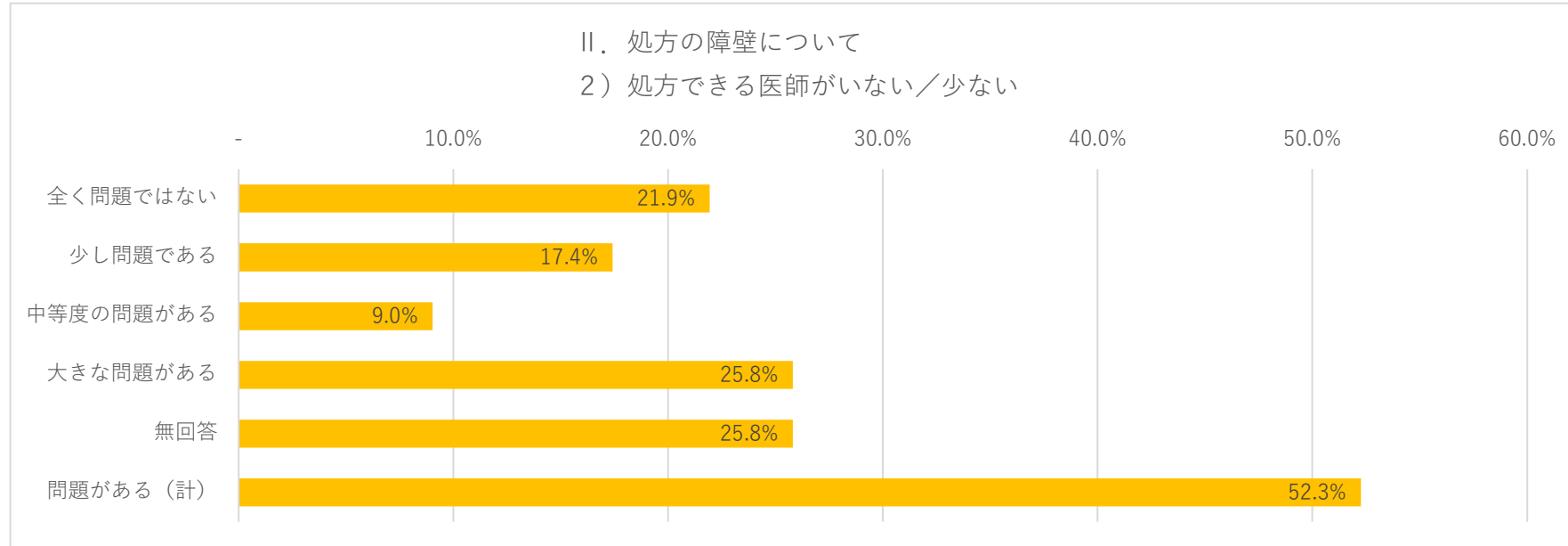
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院以外の病院



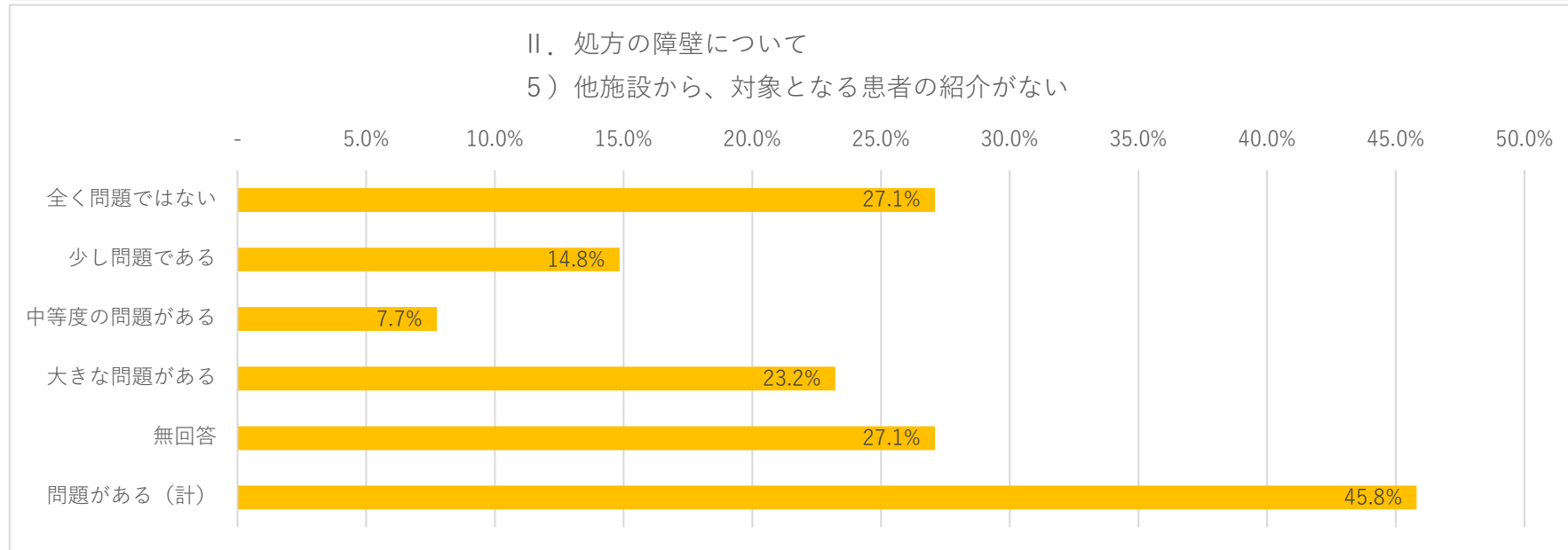
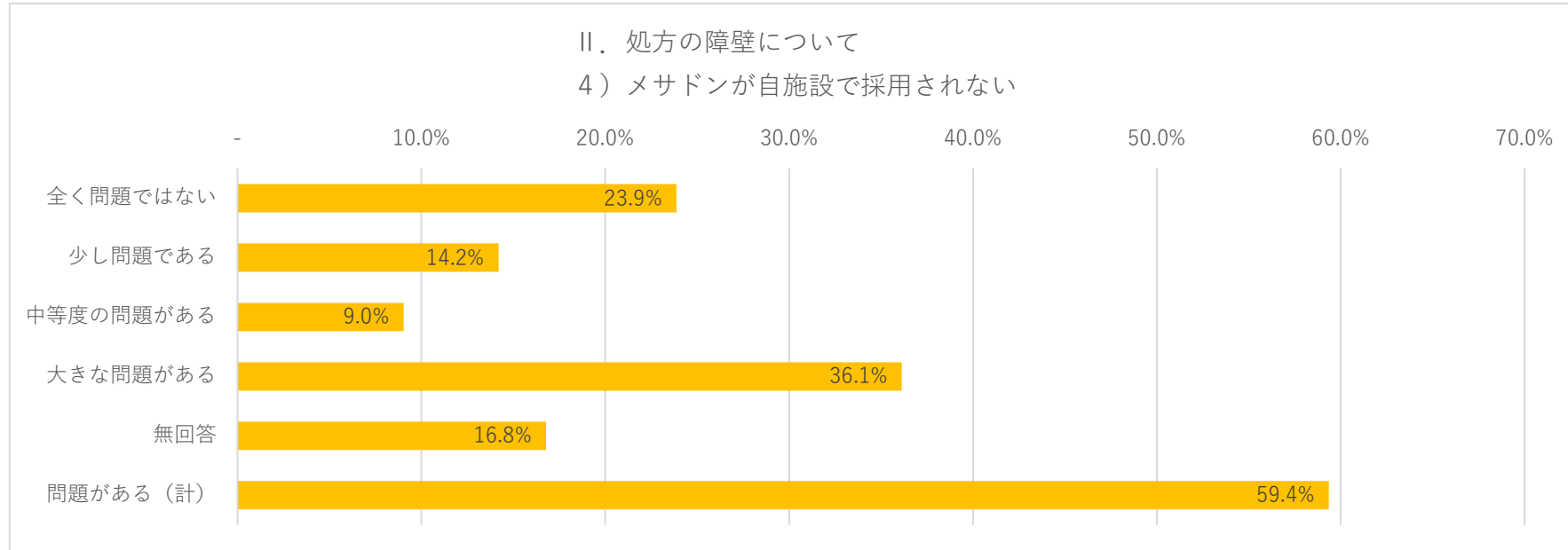
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院以外の病院



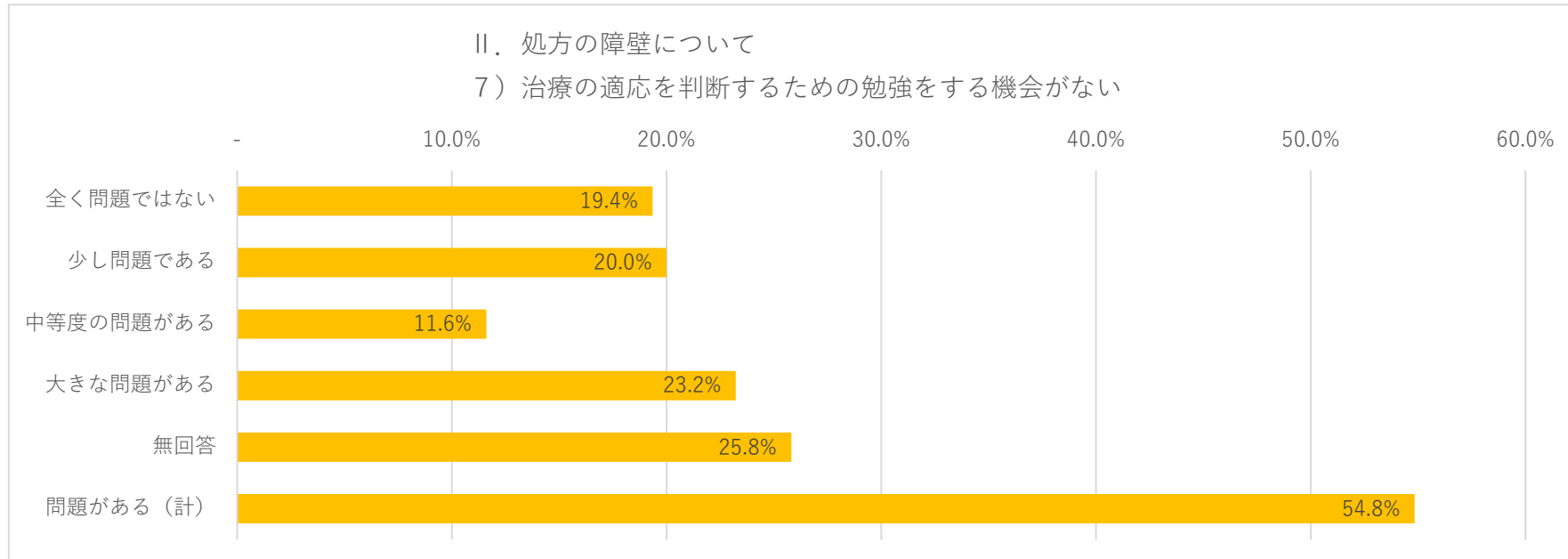
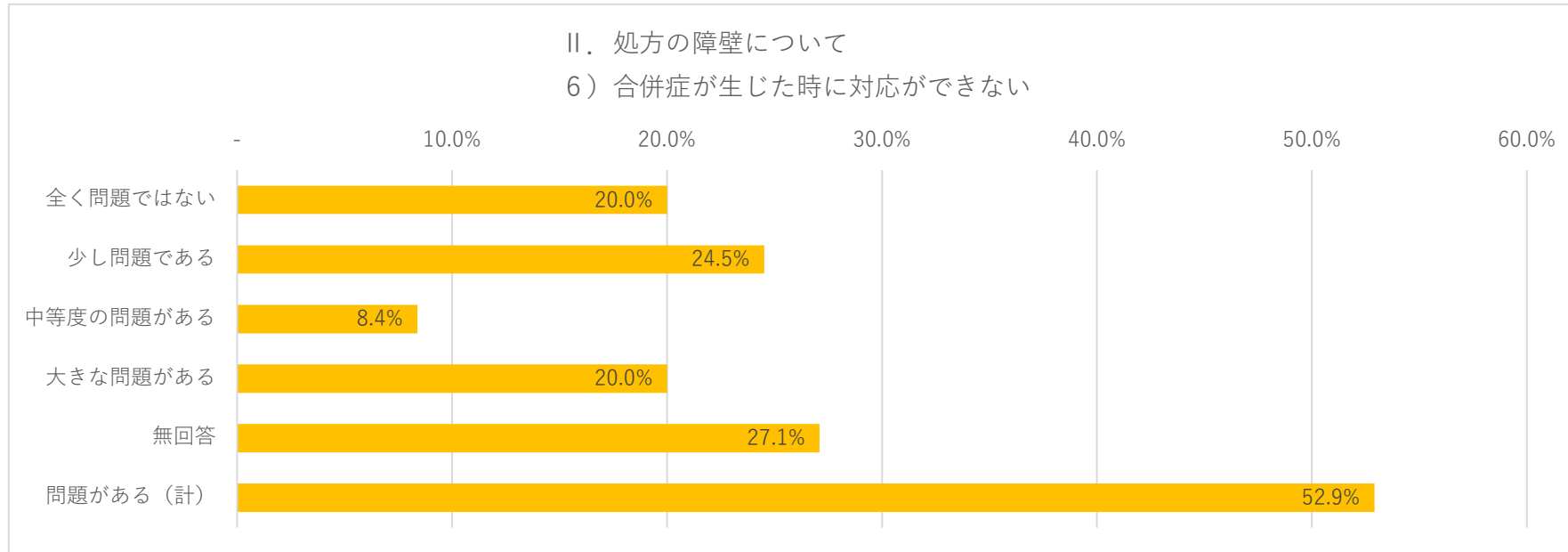
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院以外の病院

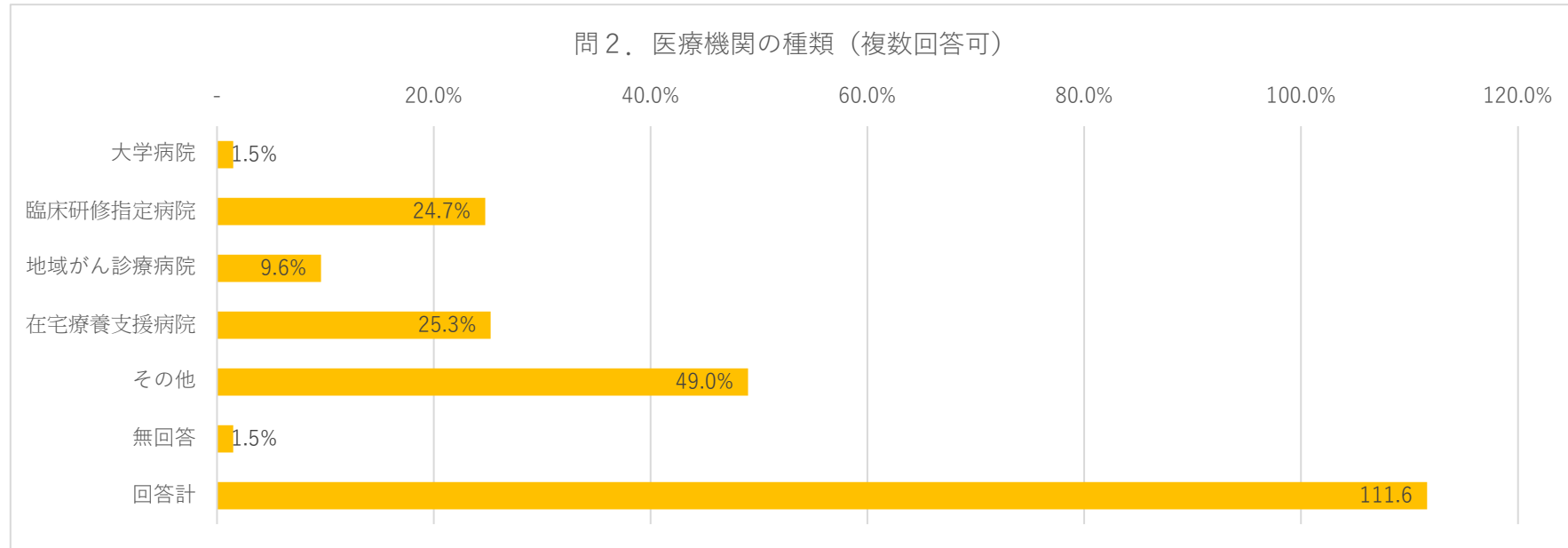


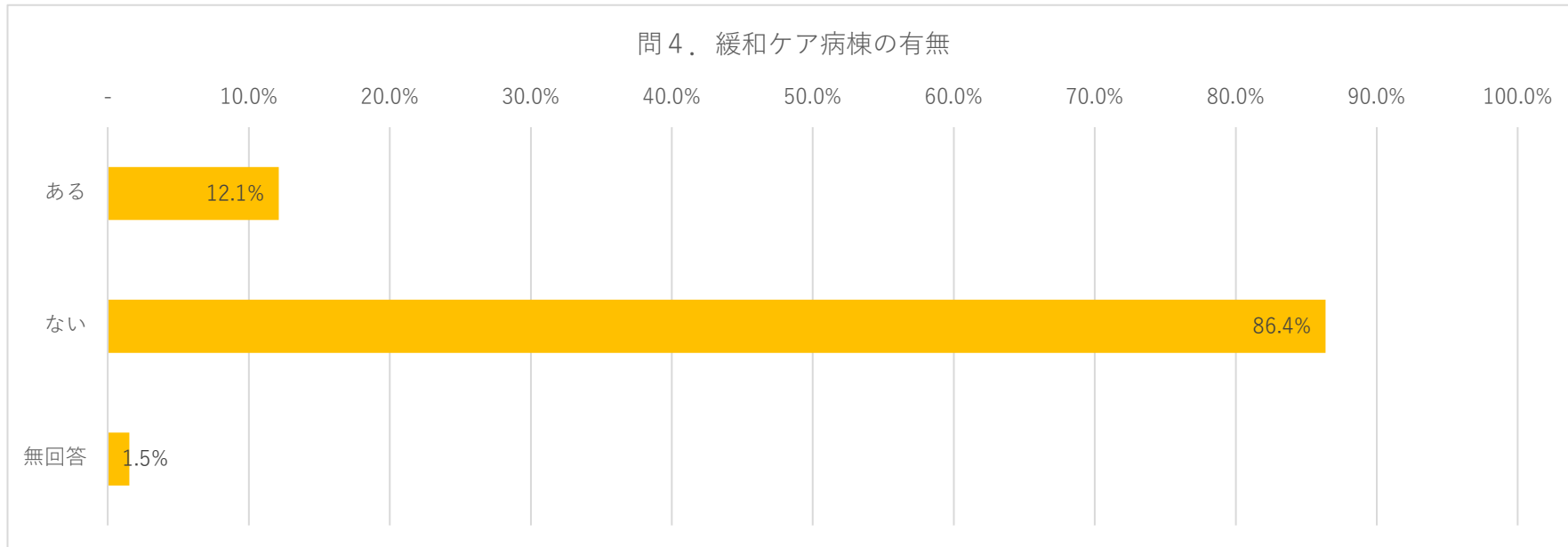
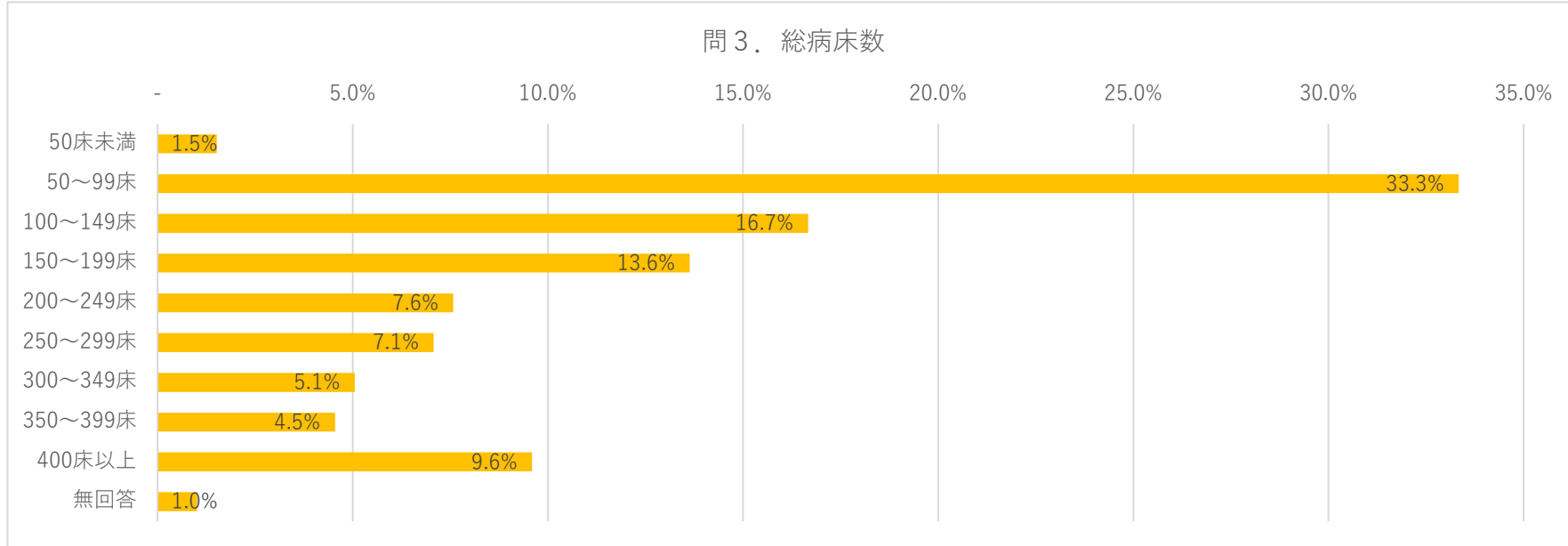
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院以外の病院

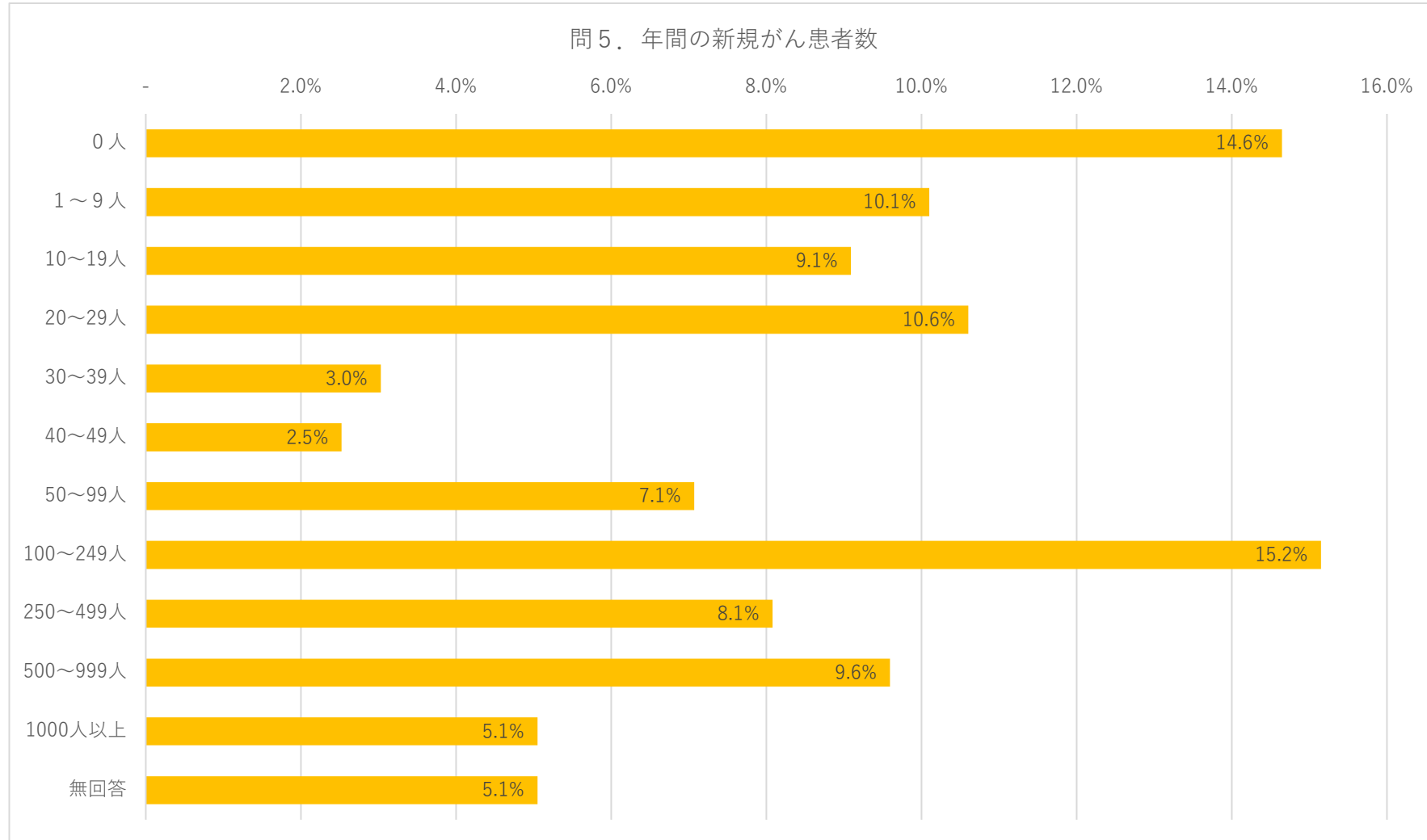


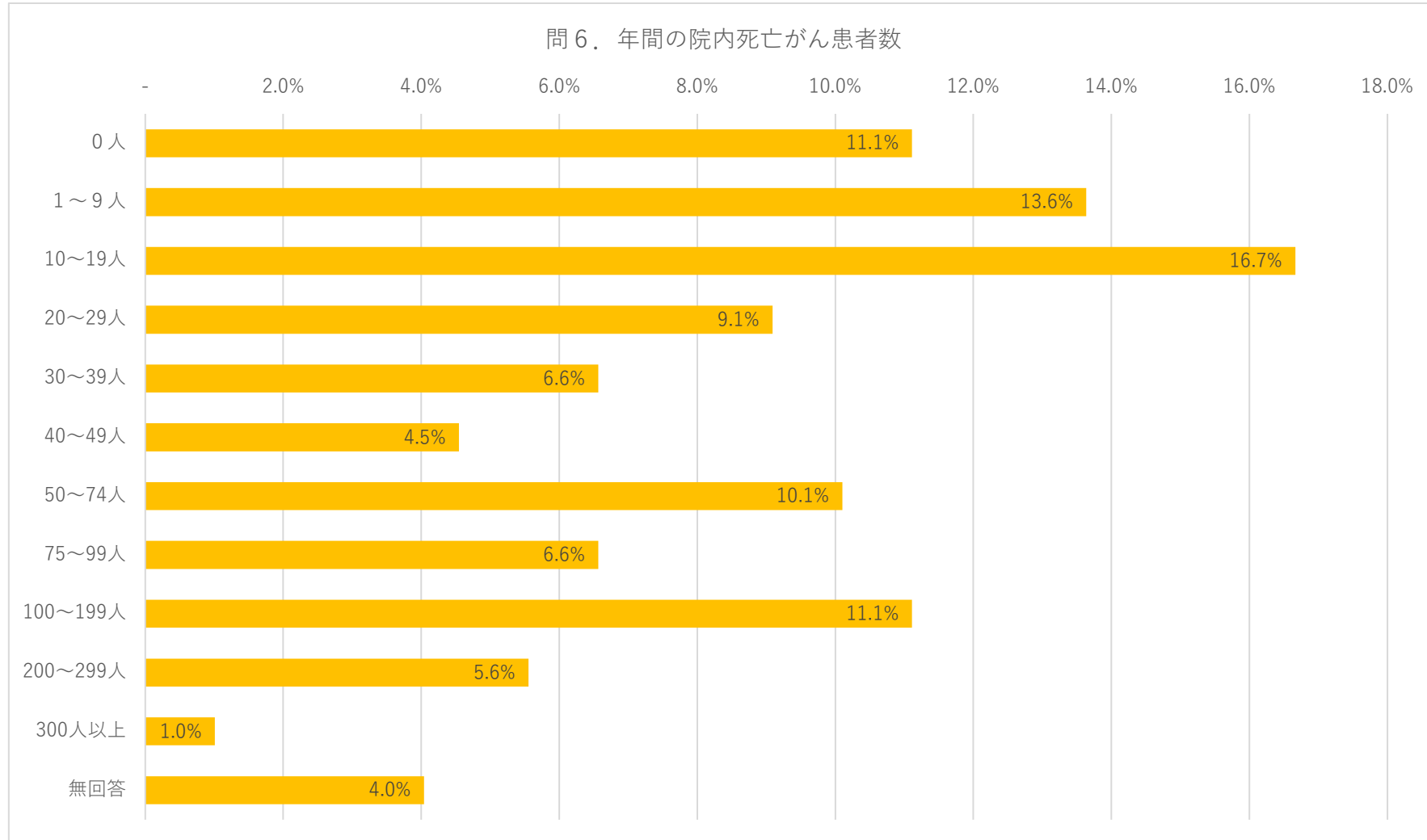
メサドン薬物療法 がん診療連携拠点病院以外の病院

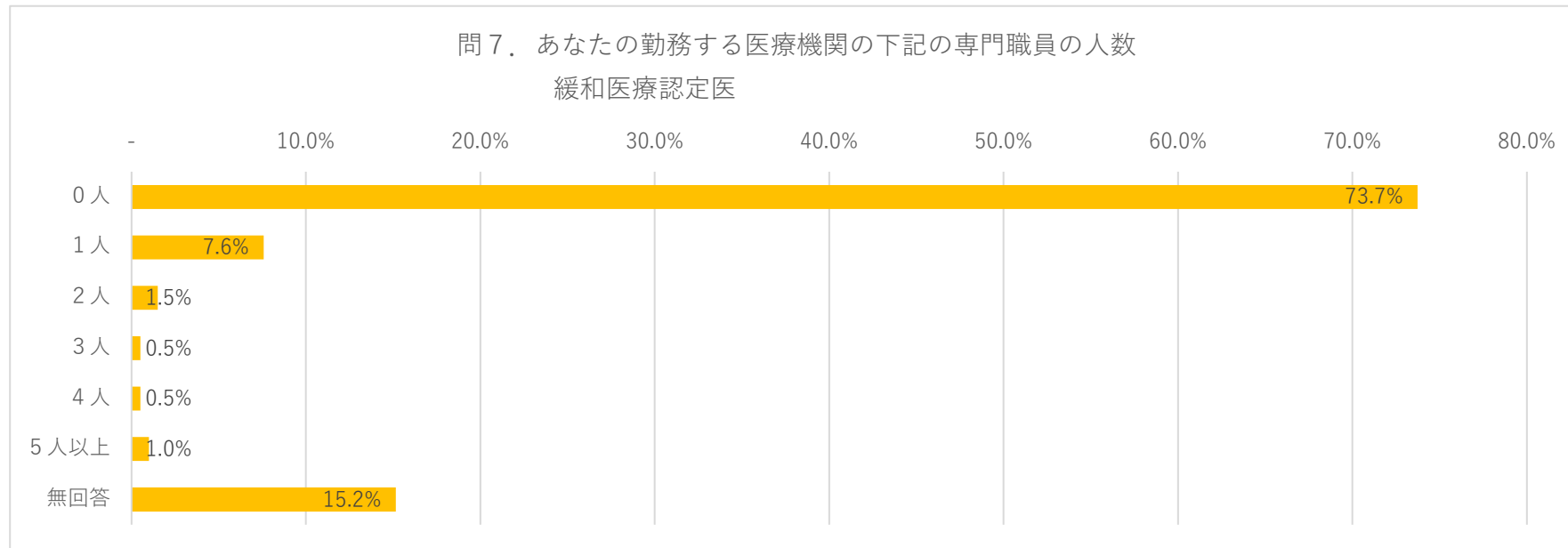
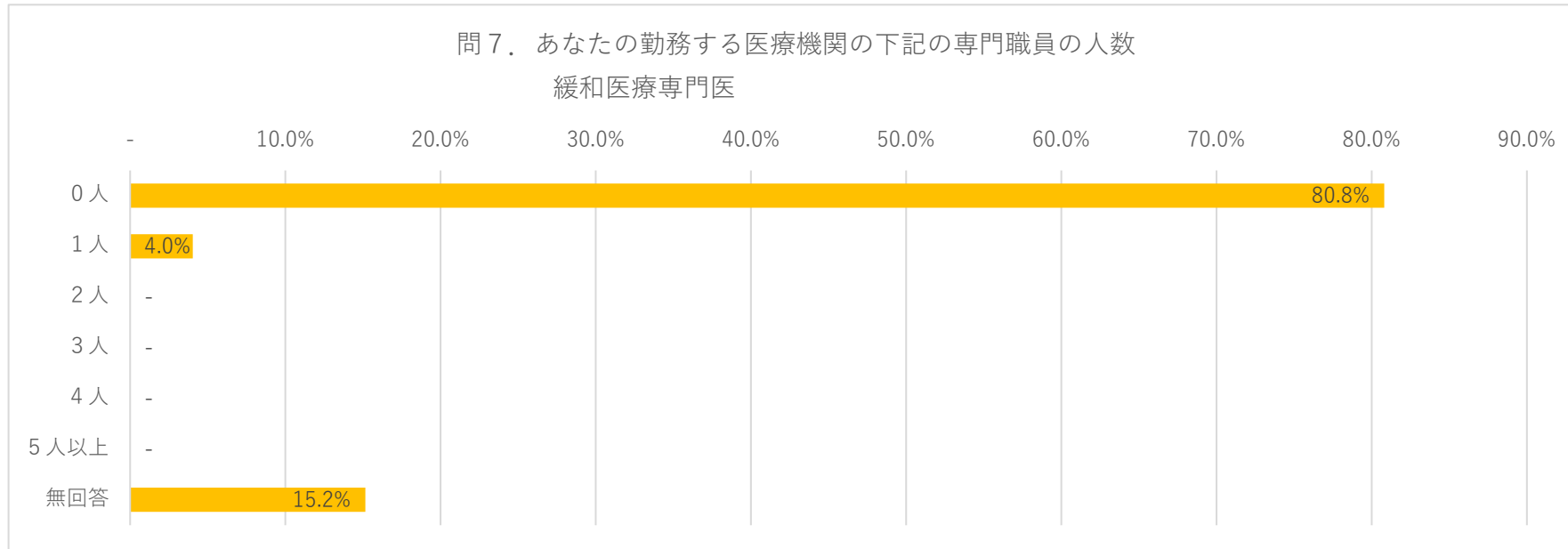


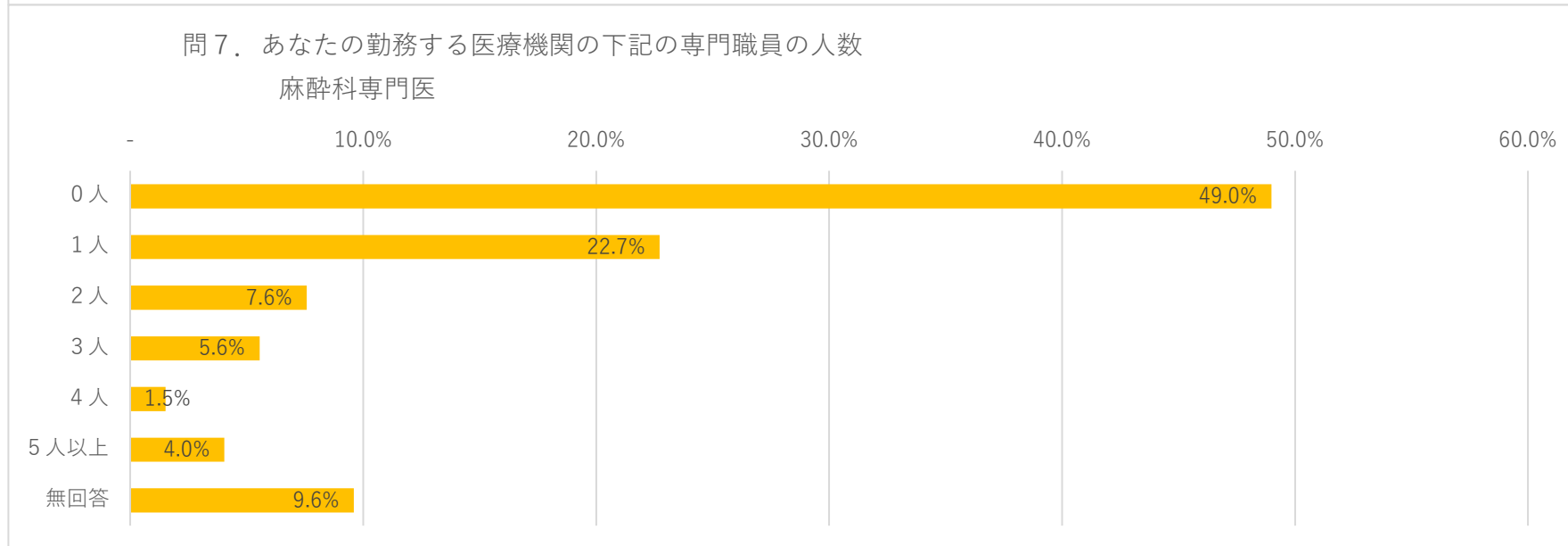
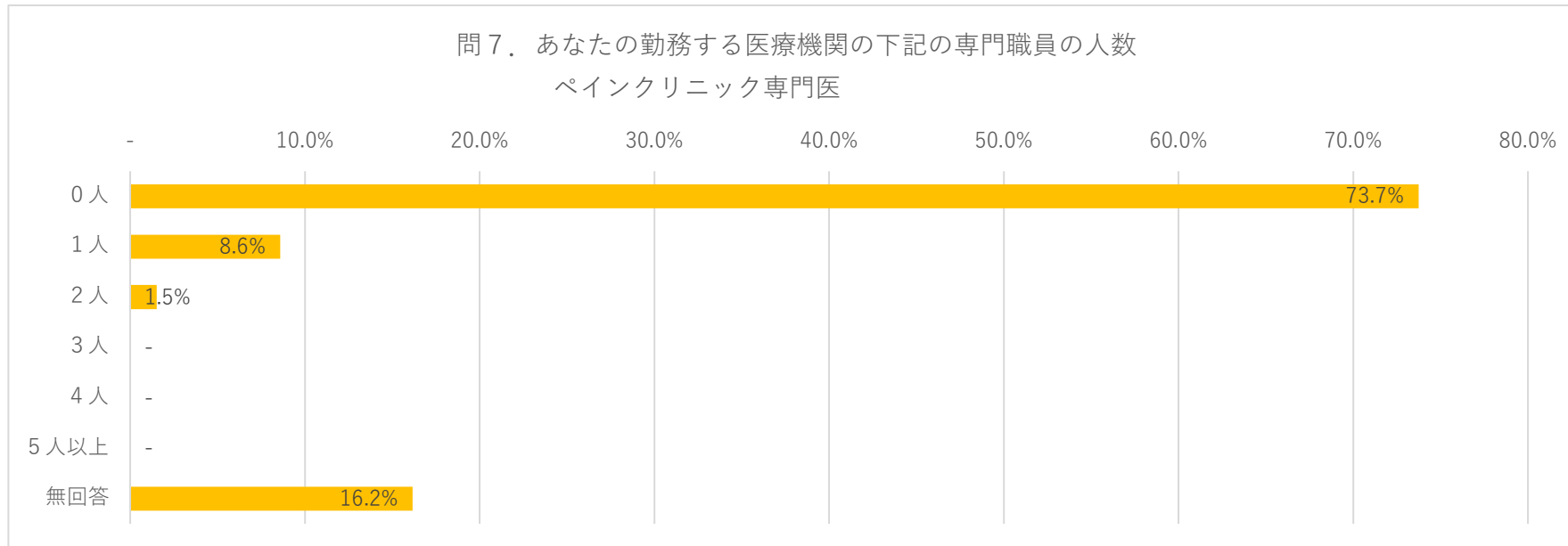


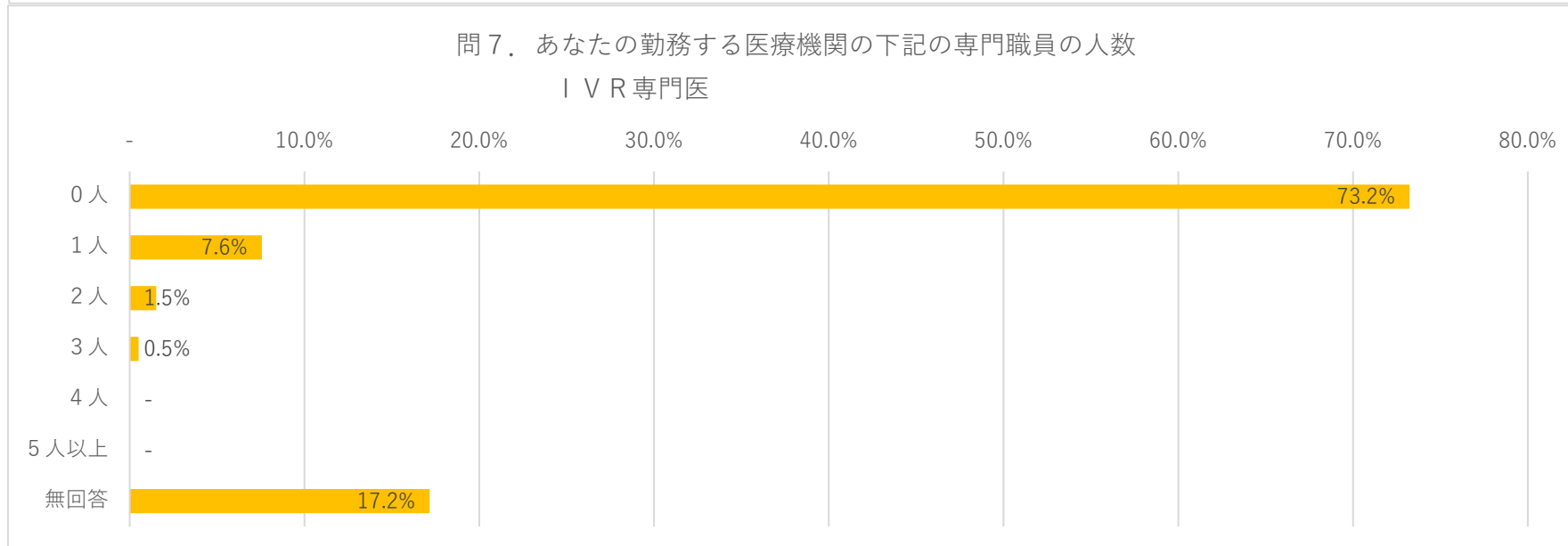
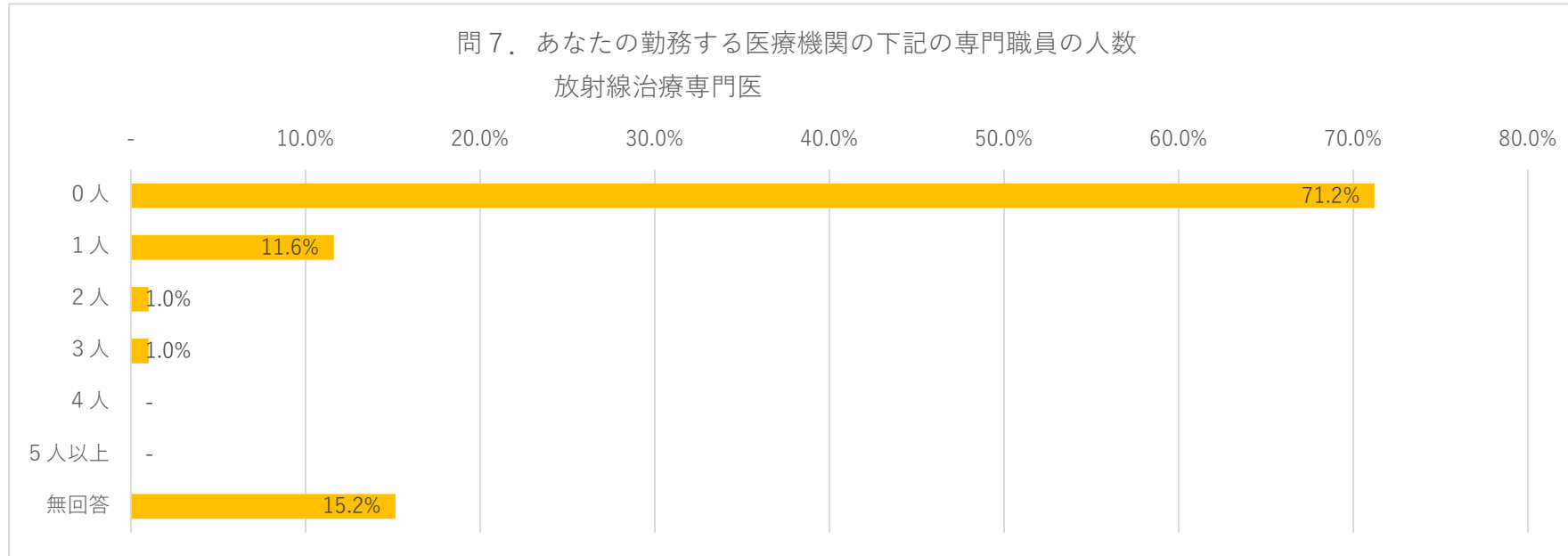


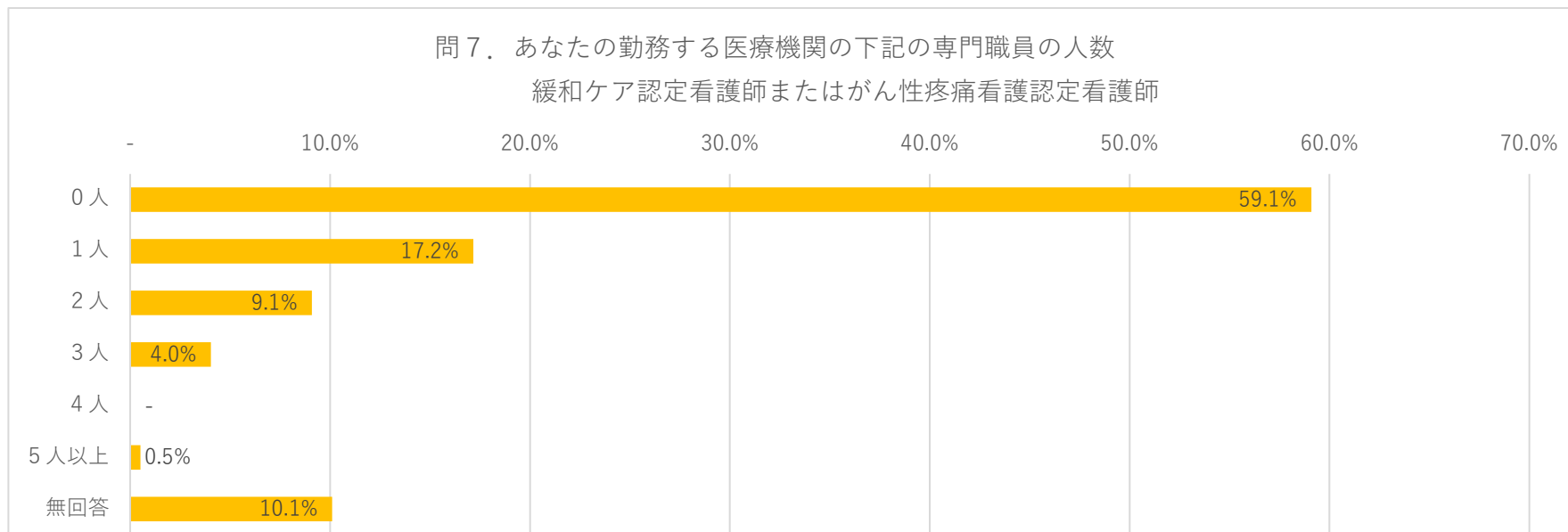
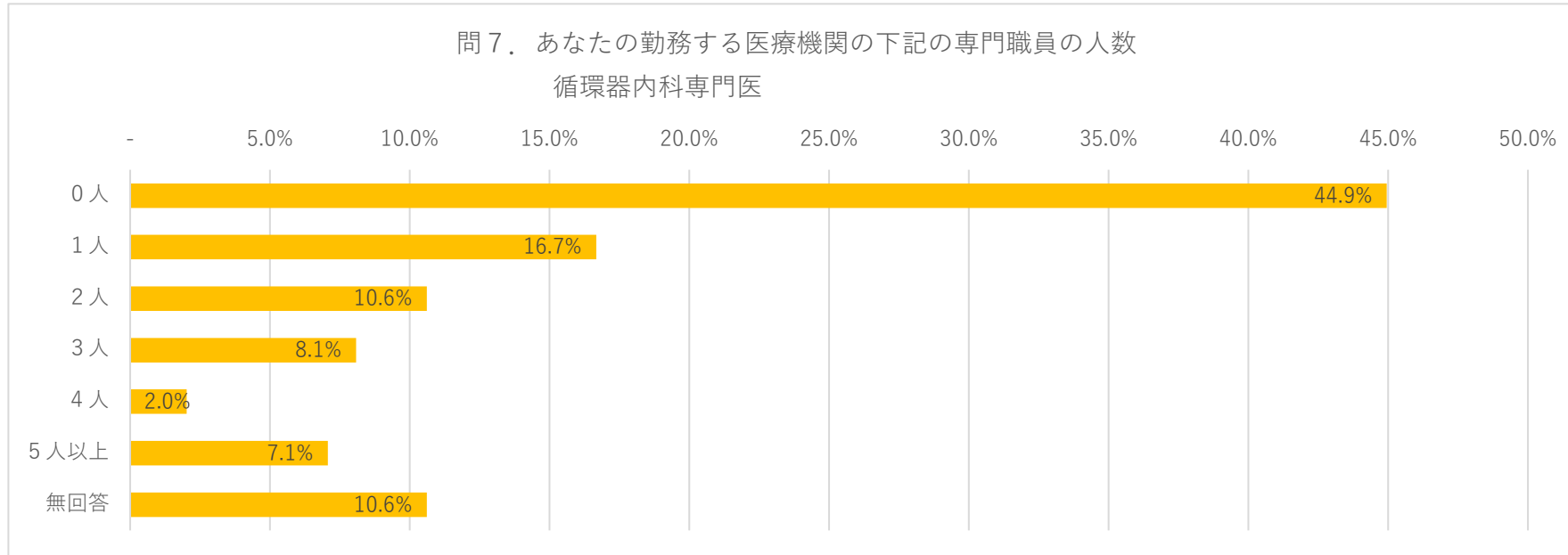


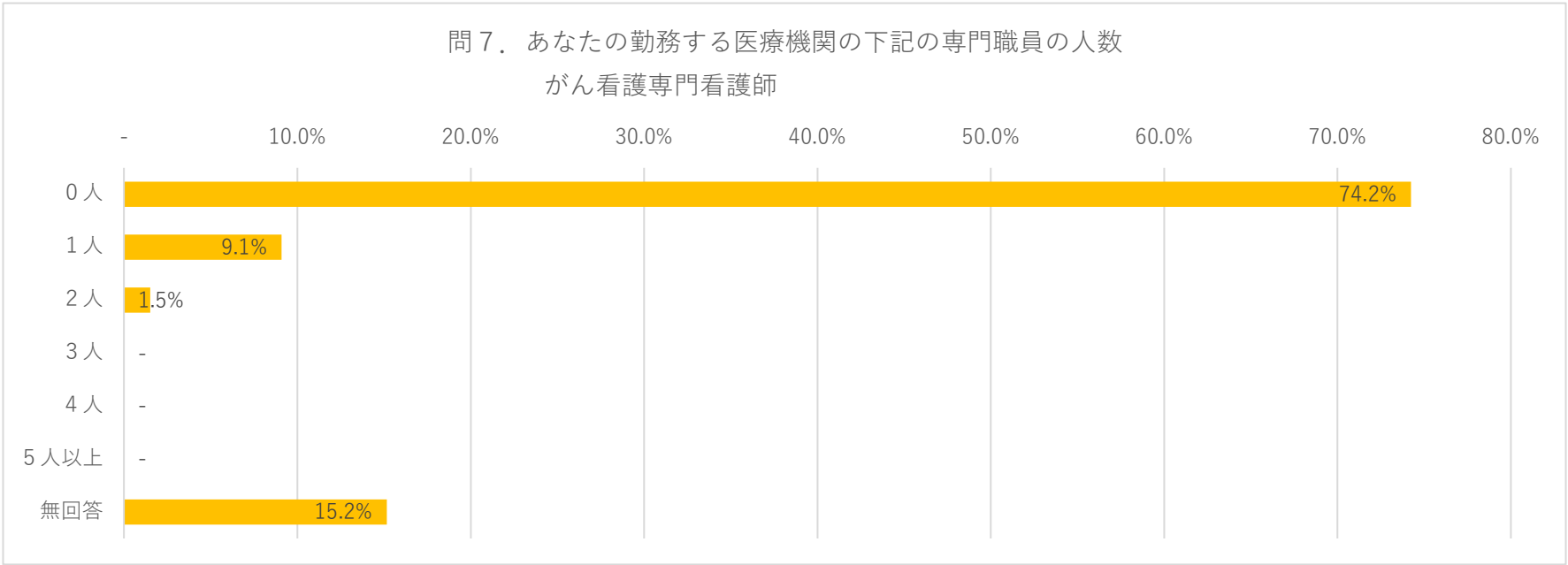




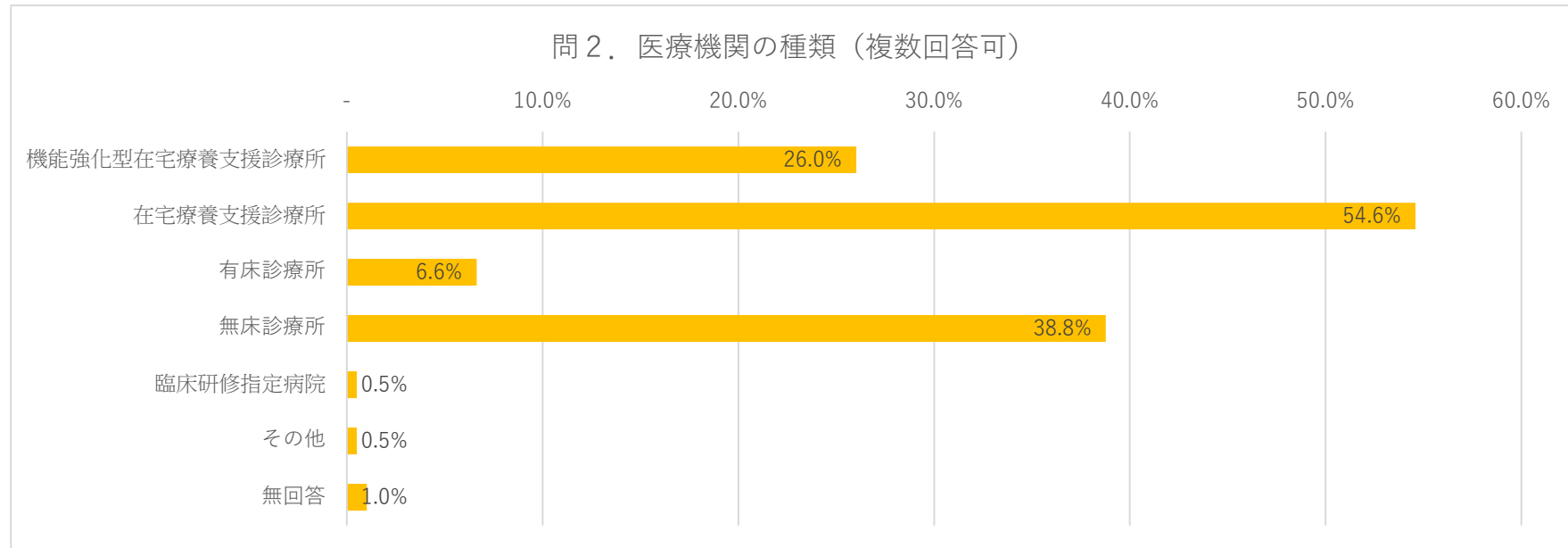


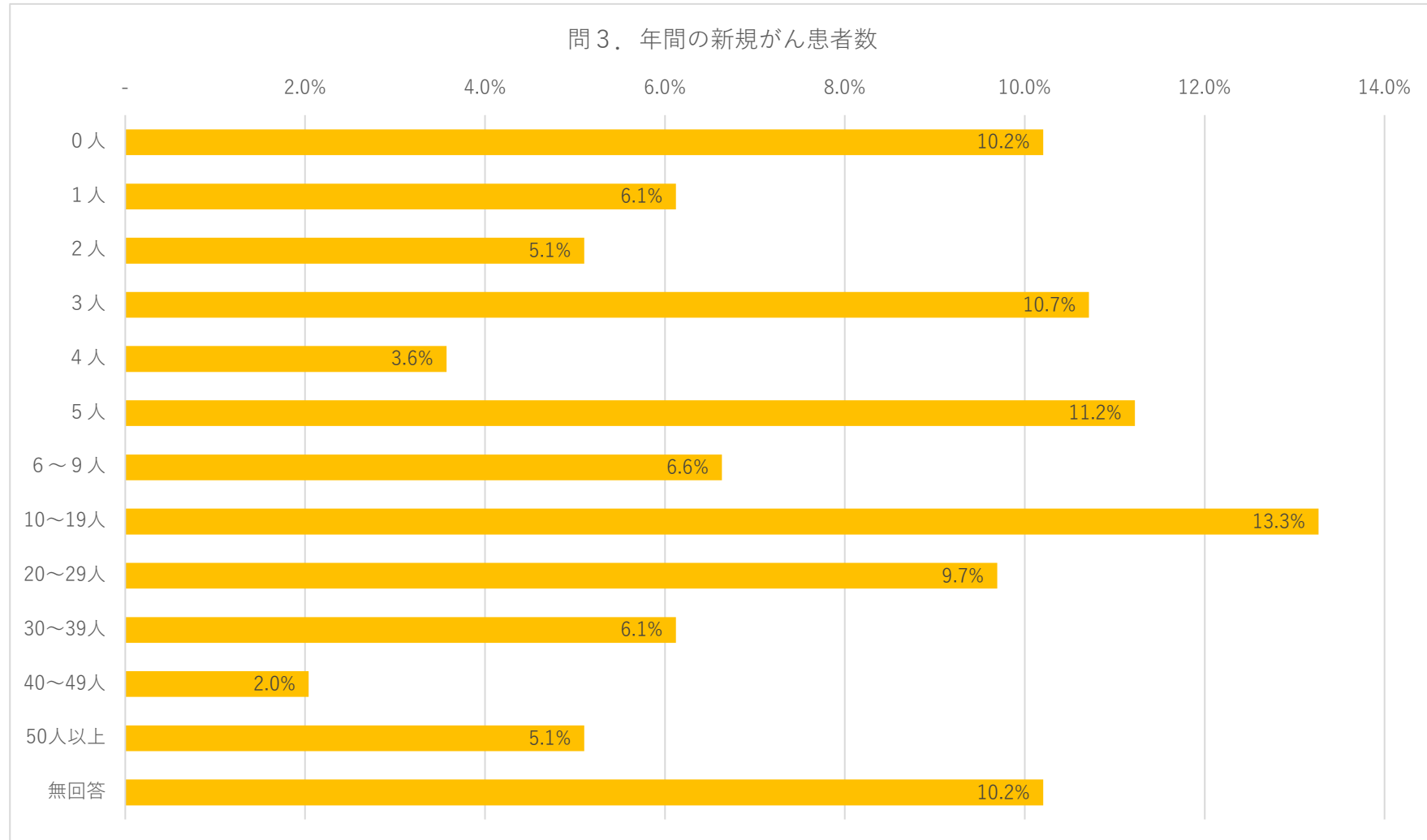


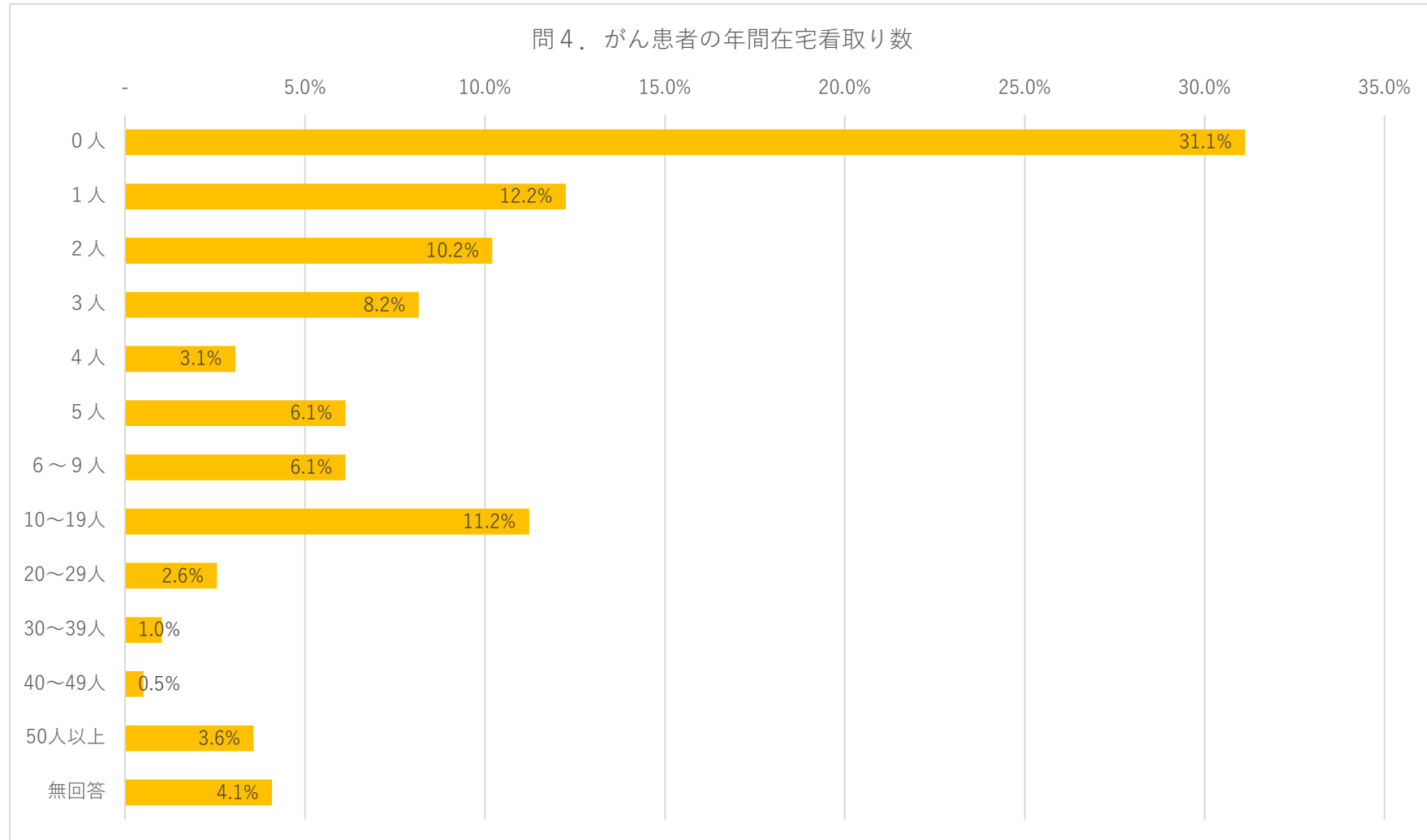


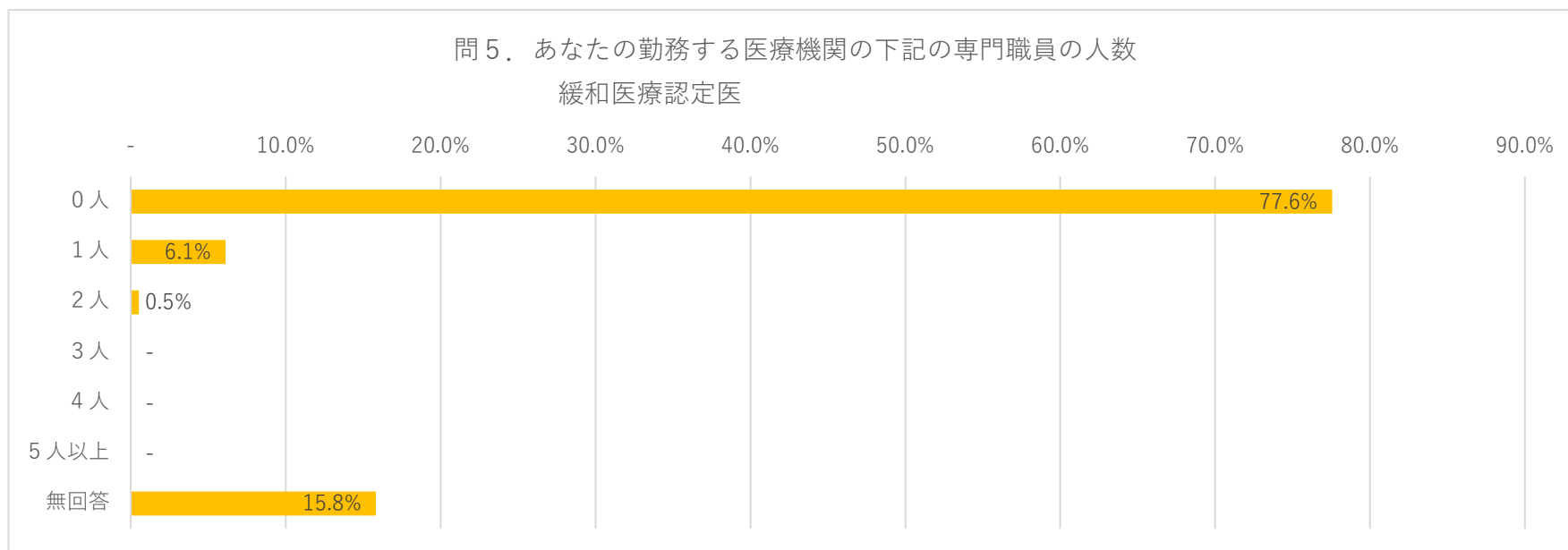
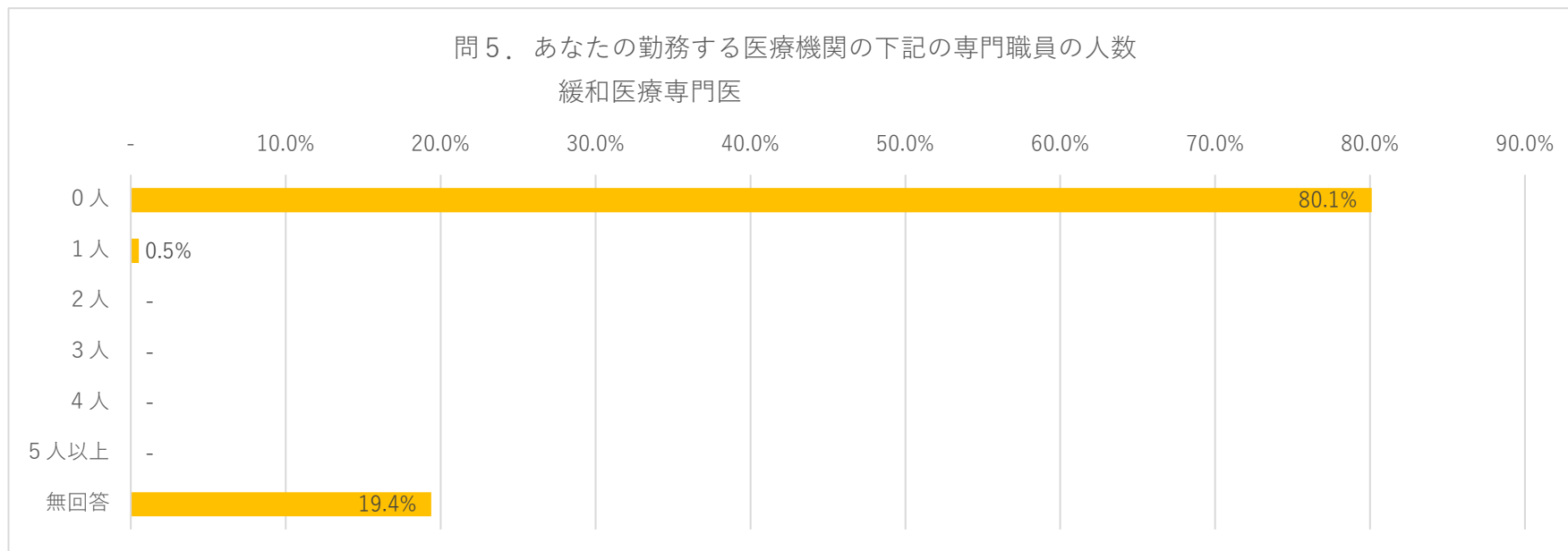


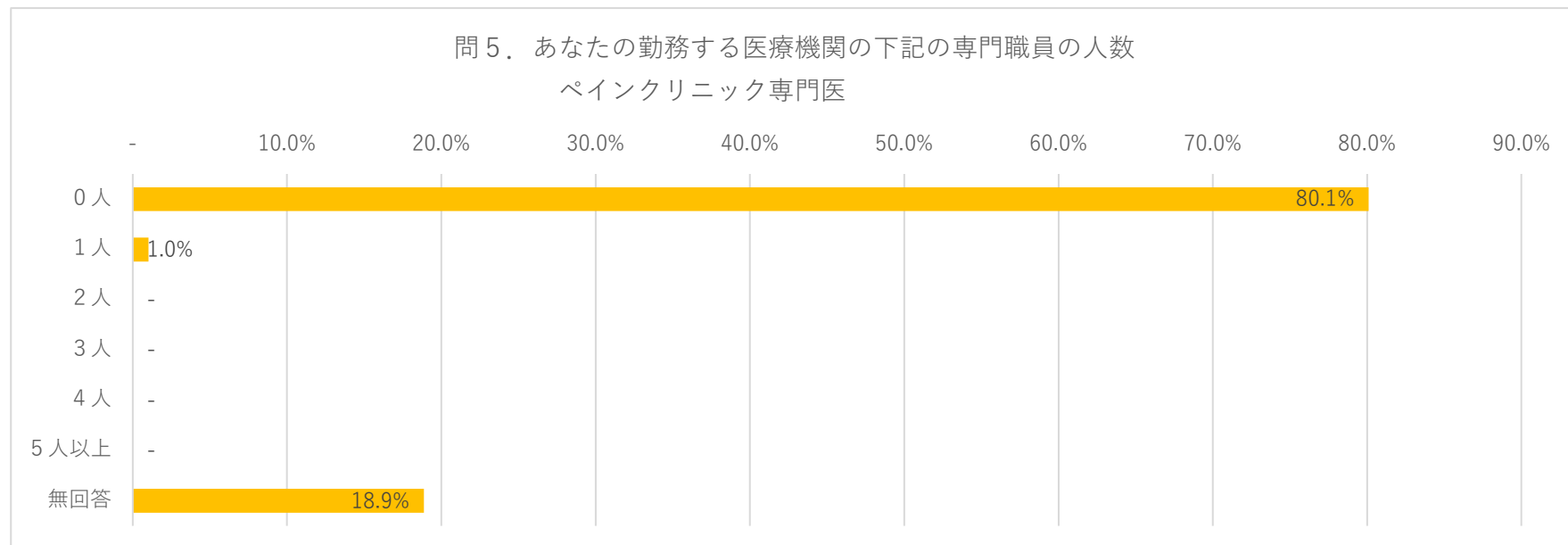
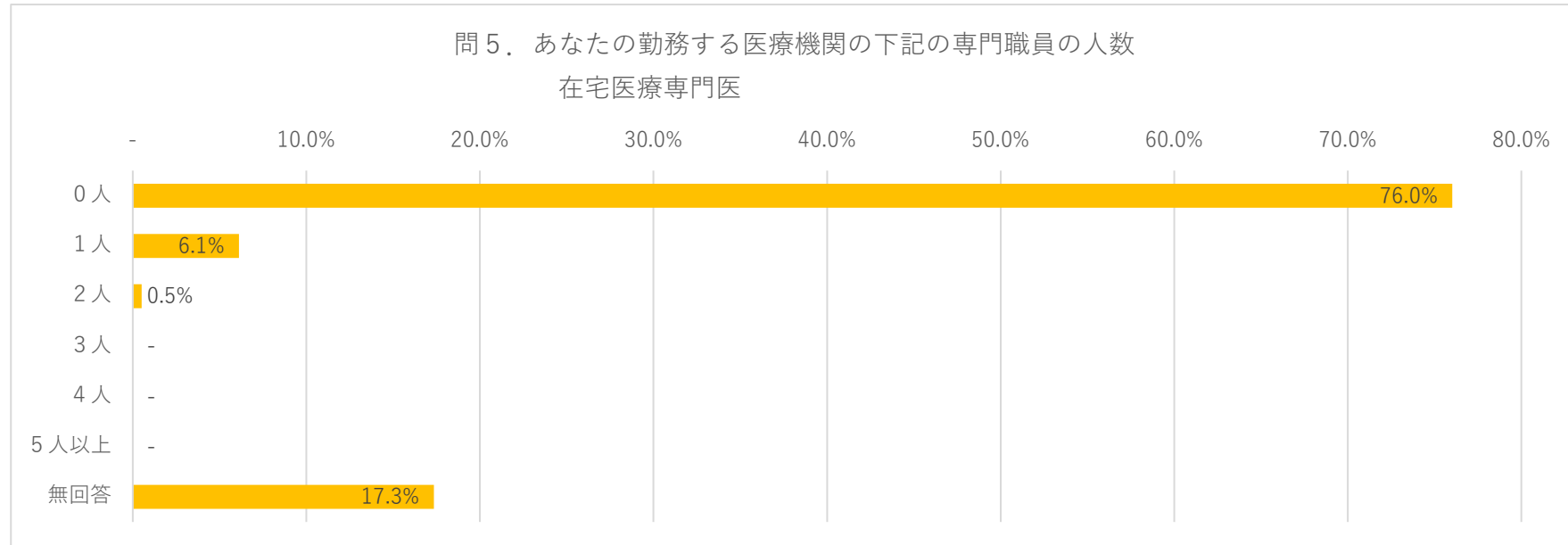
在宅療養支援診療所

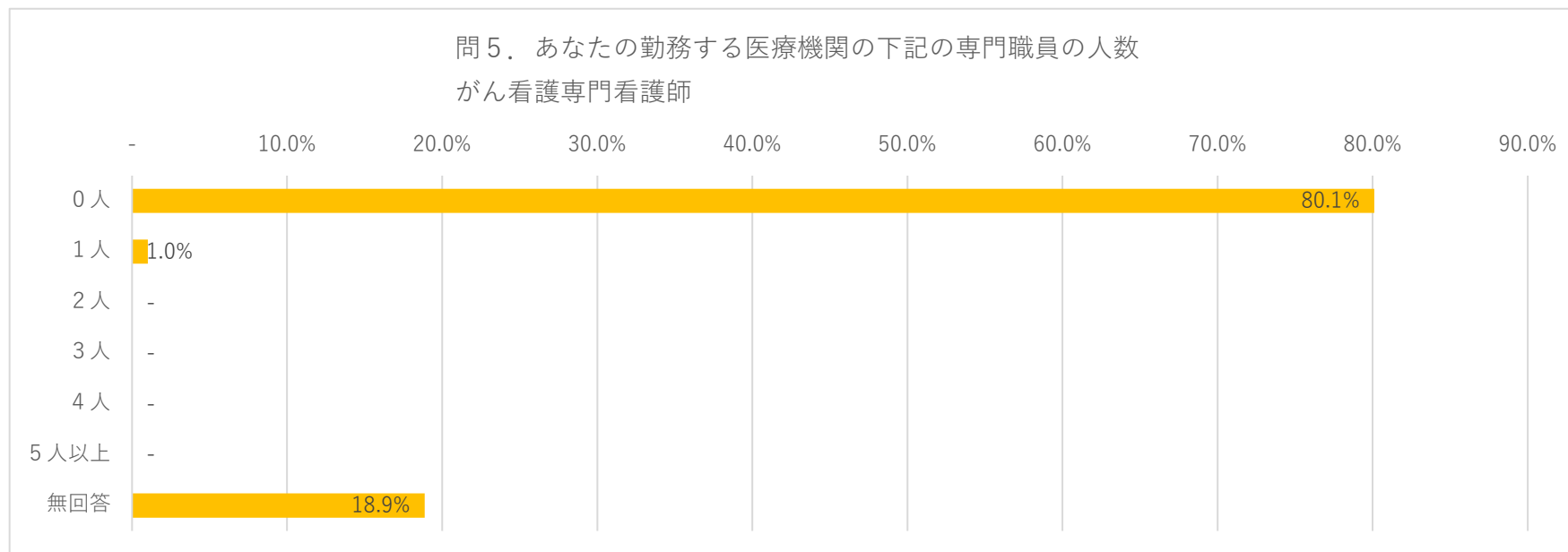
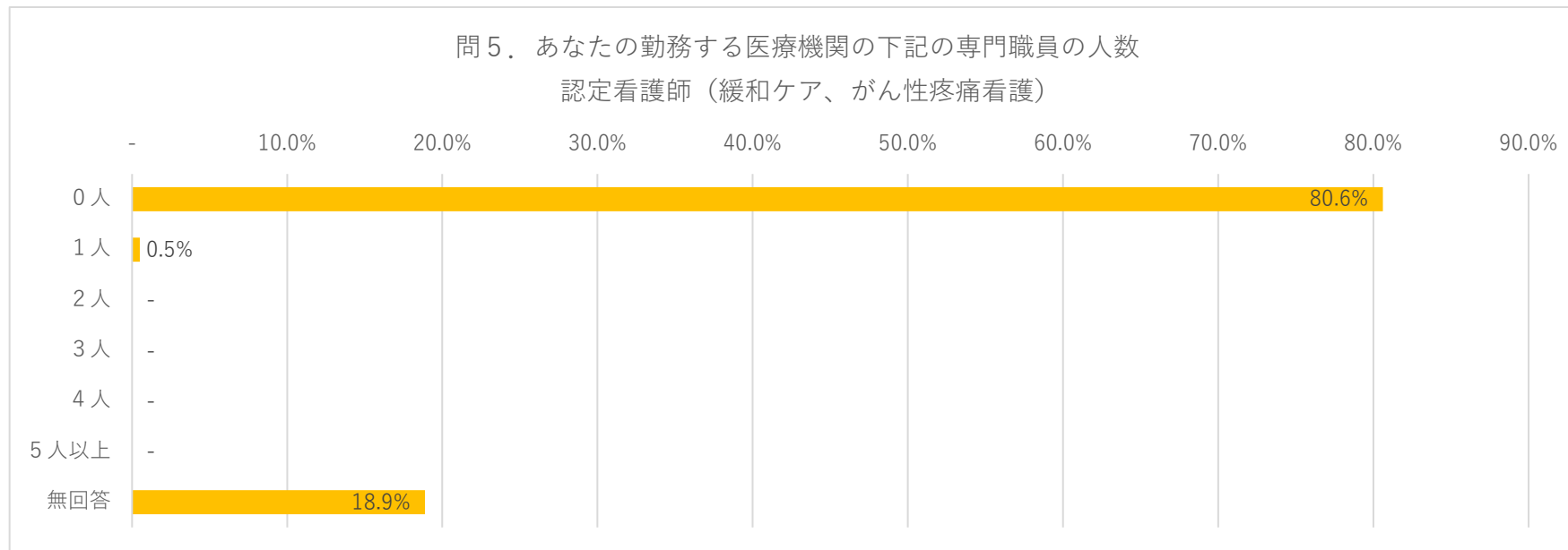








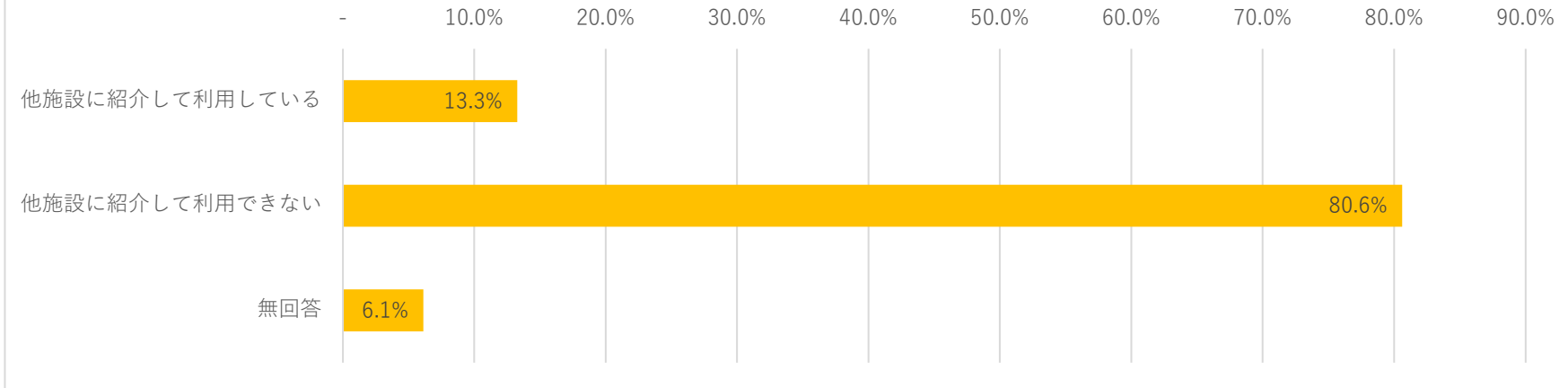




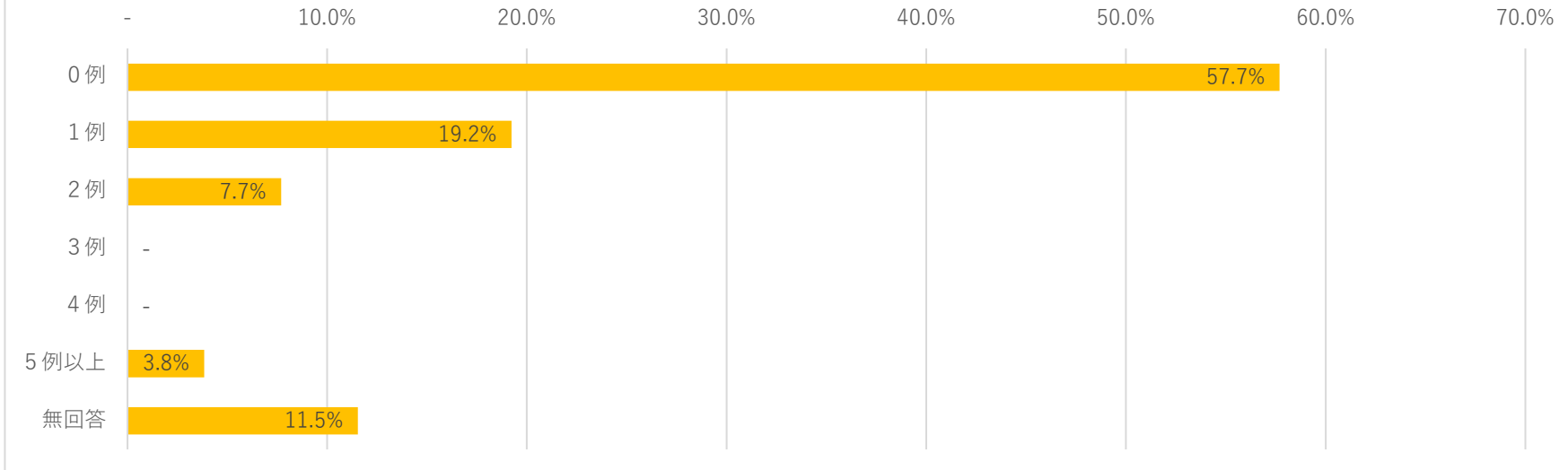
膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所

A. 膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック（または内臓神経ブロック）について

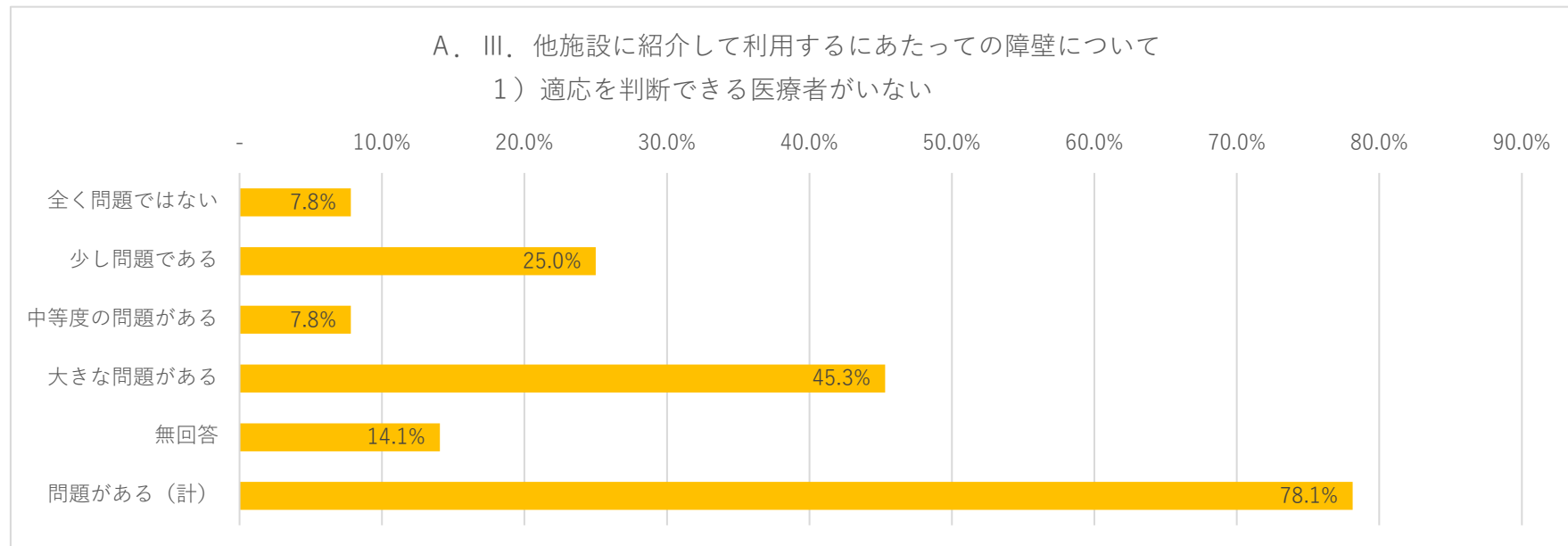
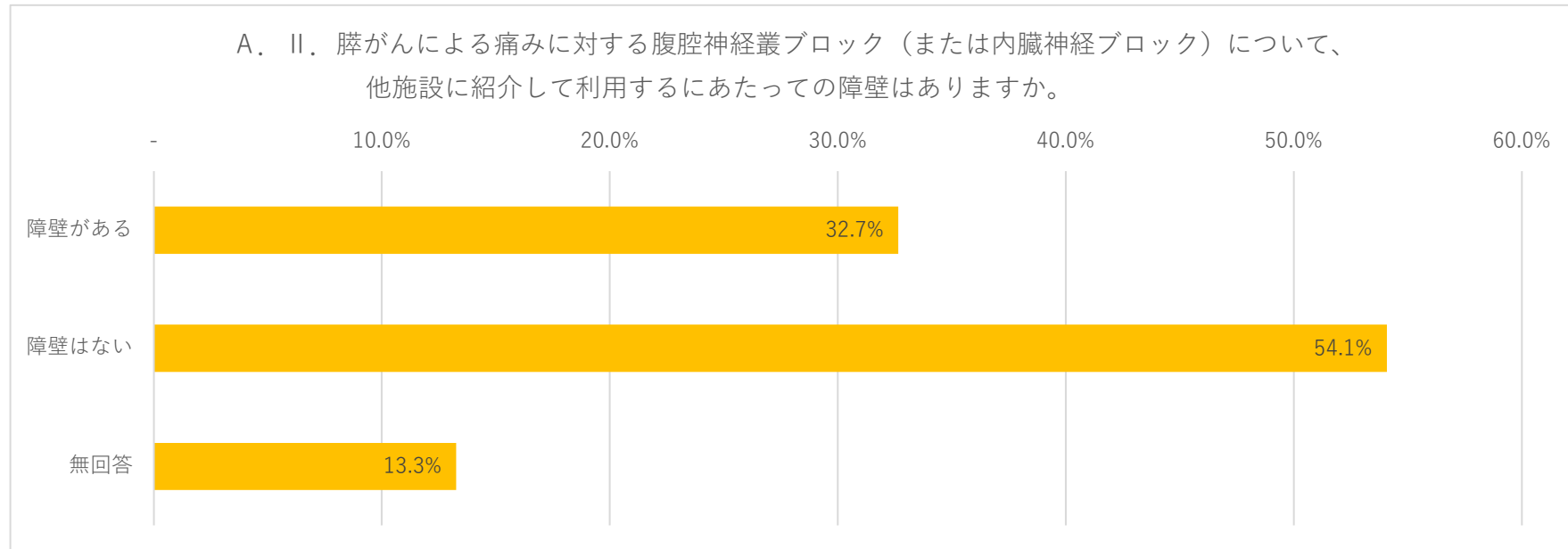
I. 自施設において膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック（または内臓神経ブロック）を行うために他施設に紹介して利用していますか。



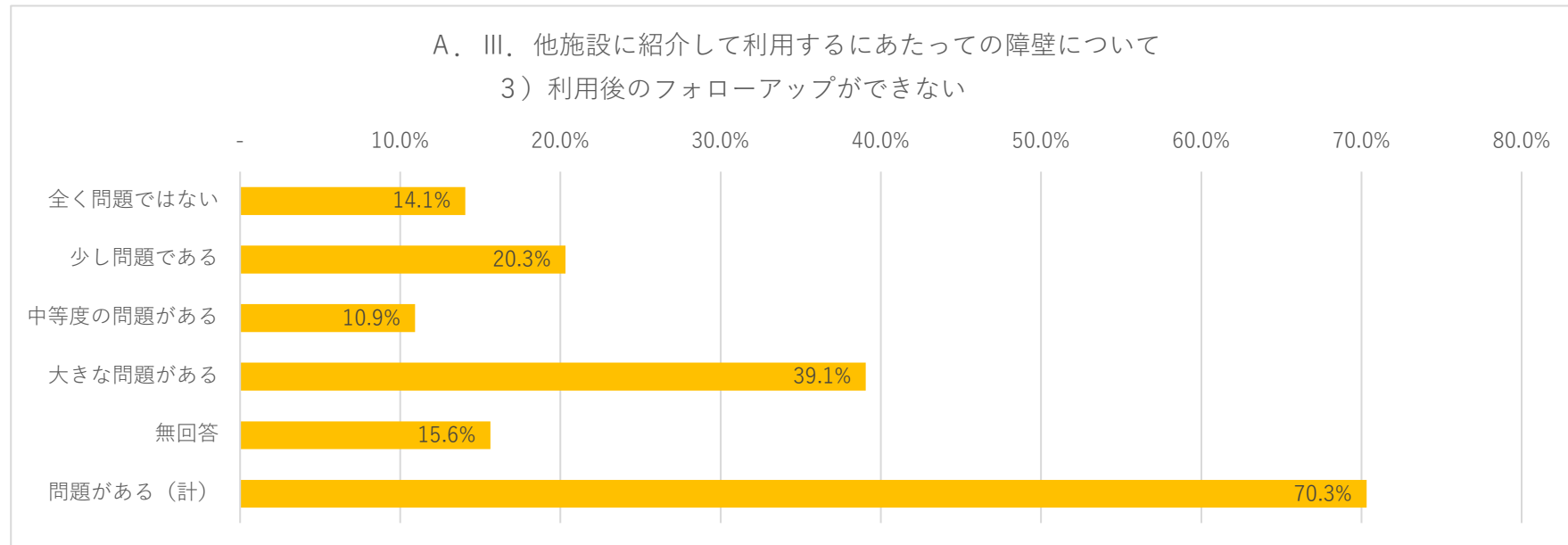
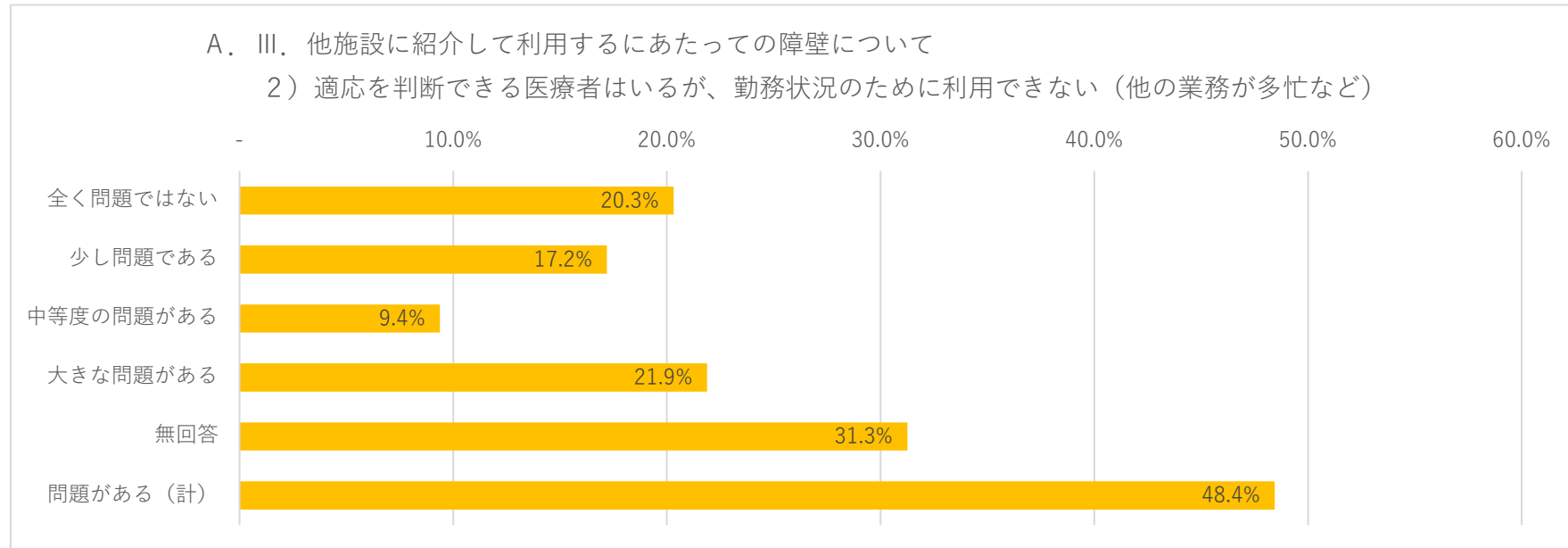
A. I. ii. ① 3年間の症例数をご回答ください。



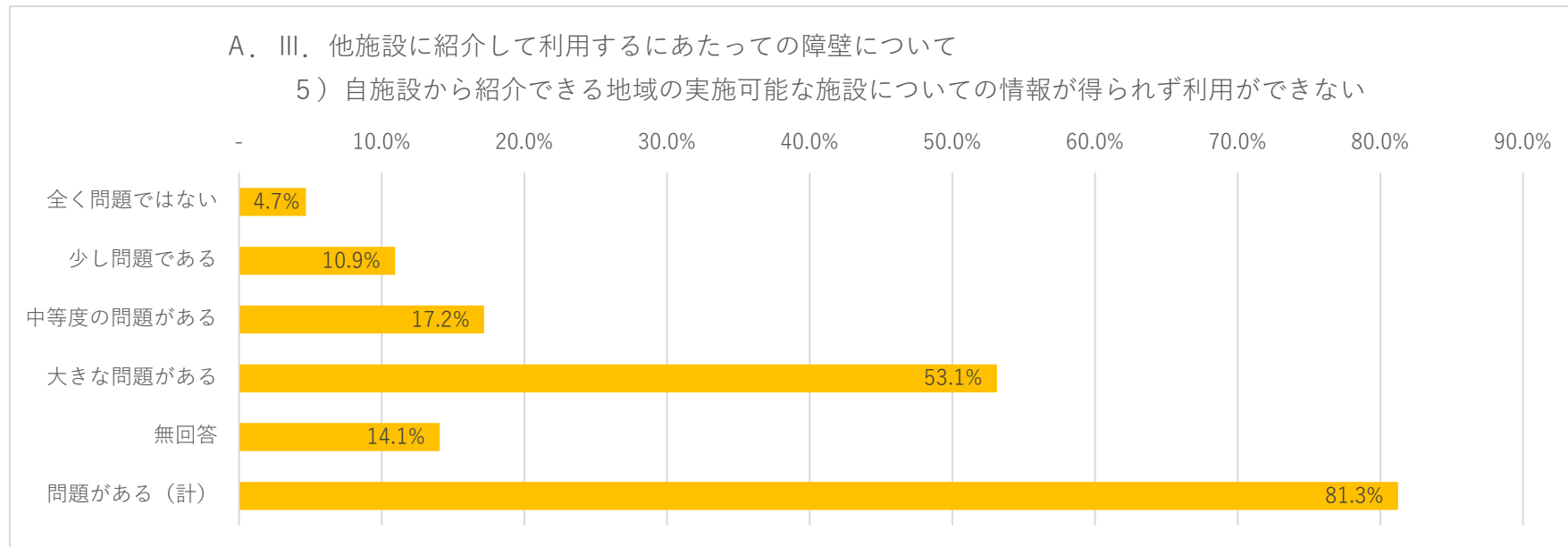
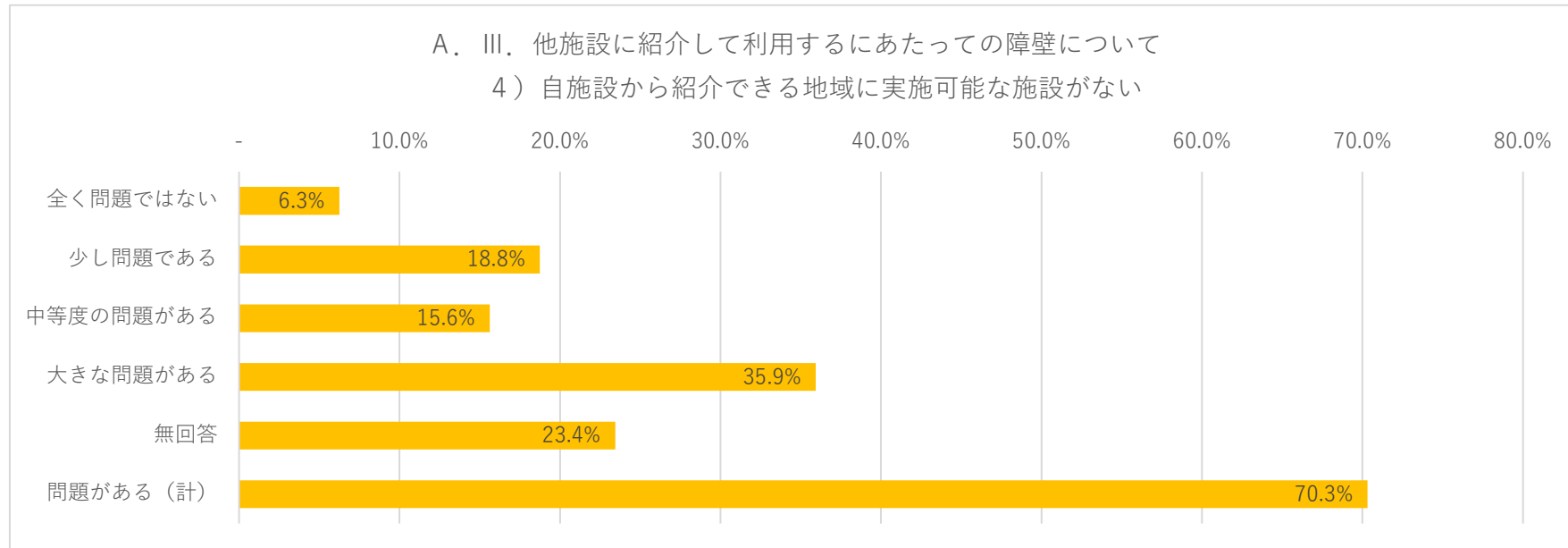
膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所



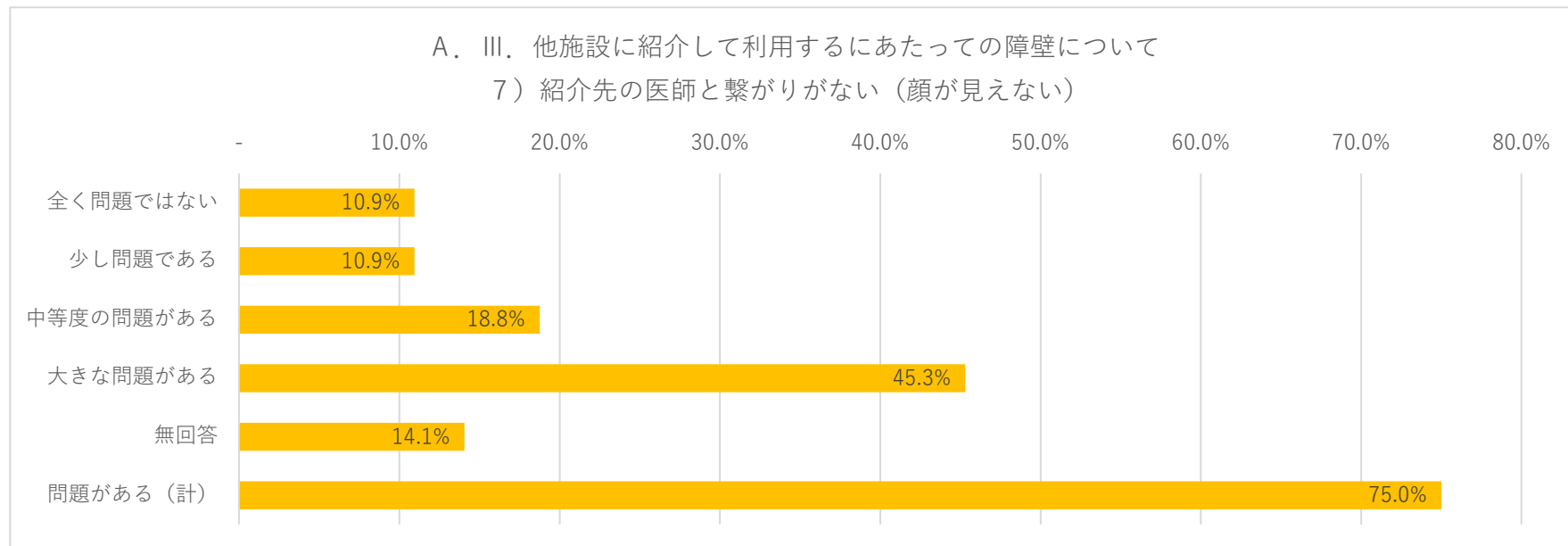
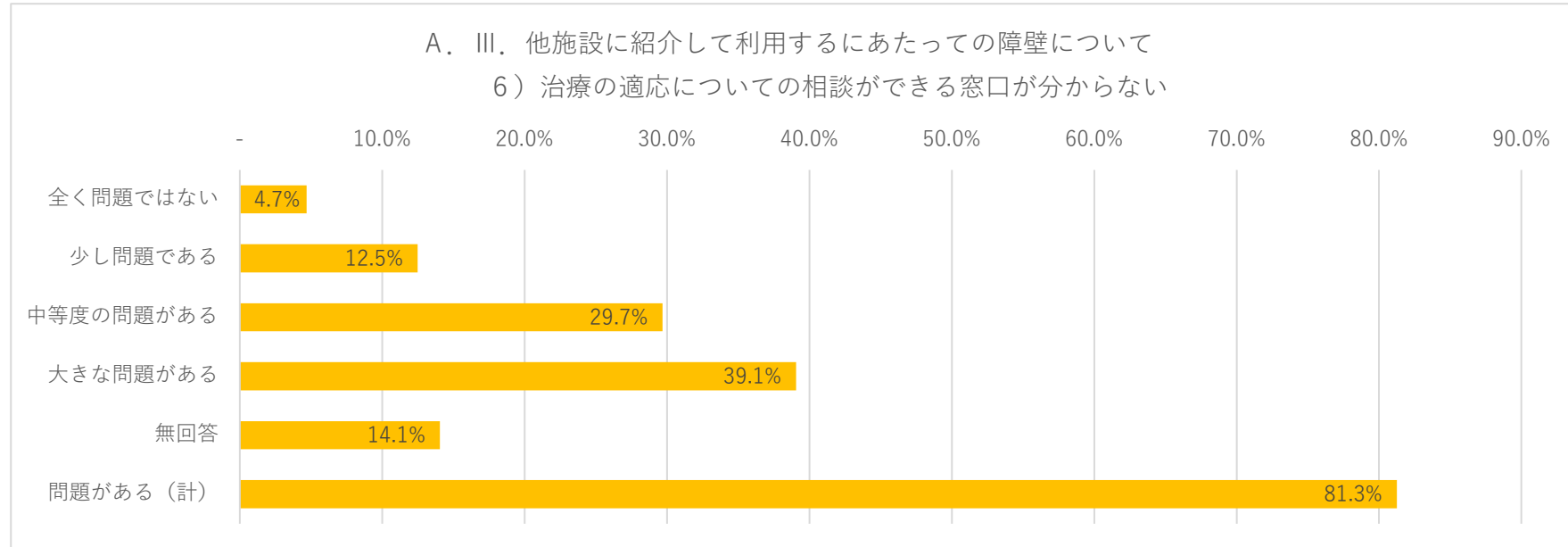
膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所



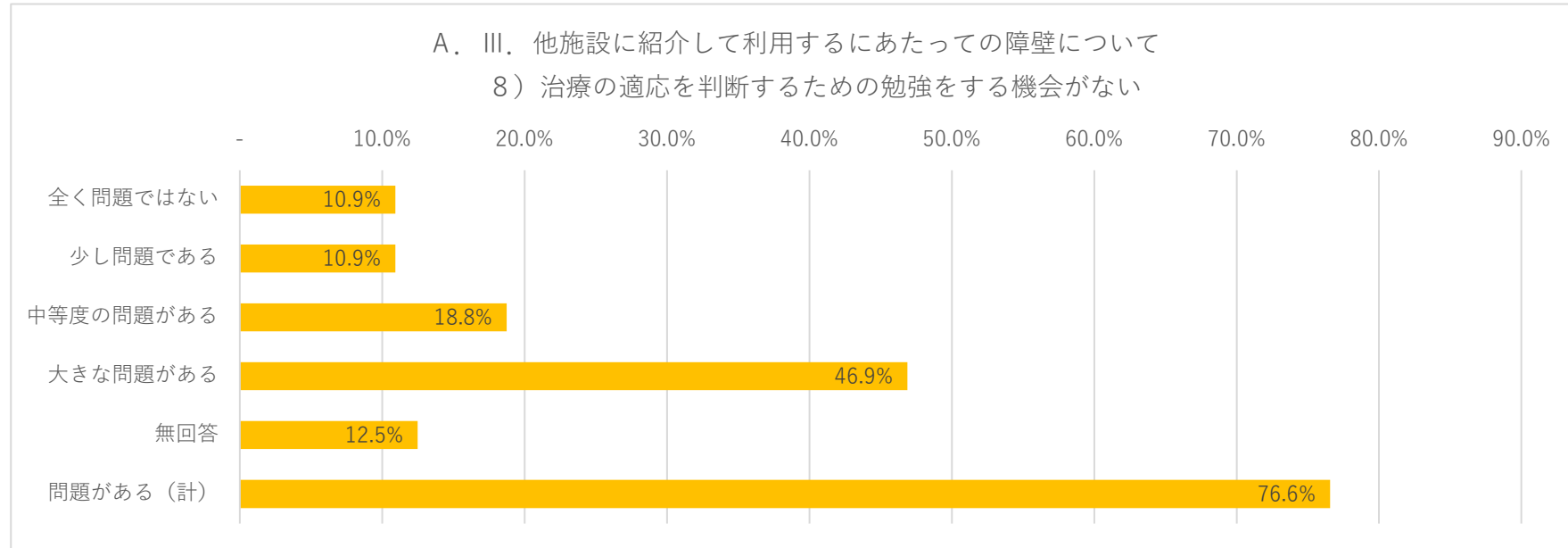
膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所



膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所



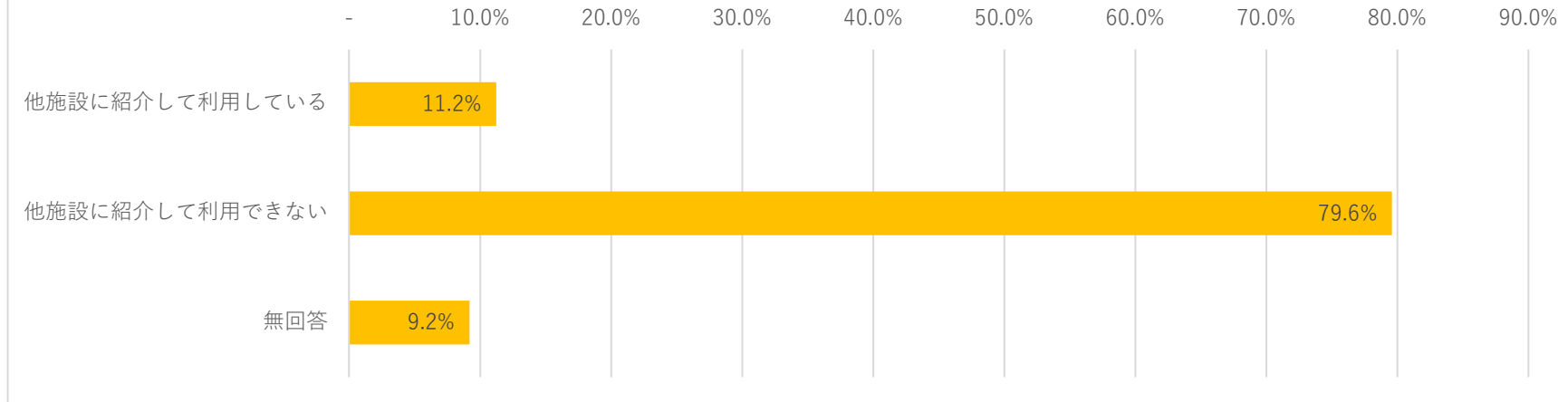
膵がんによる痛みに対する腹腔神経叢ブロック 在宅療養支援診療所



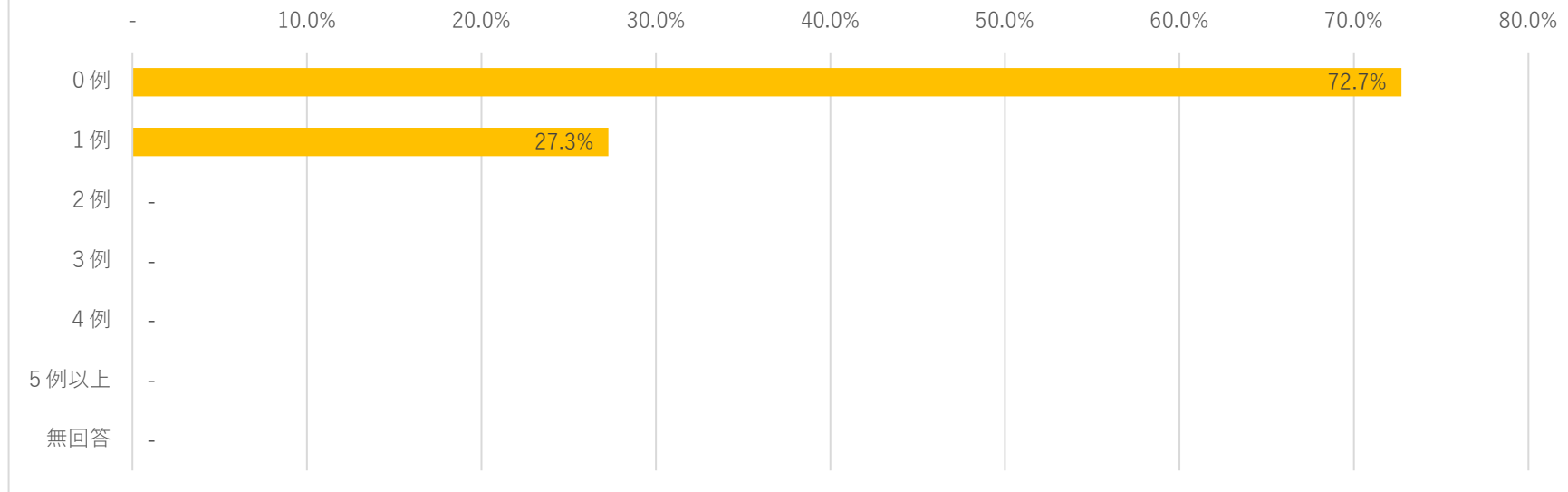
会陰部や肛門部の痛み：くも膜下フェノールブロック 在宅療養支援診療所

B. がんによる会陰部や肛門部の痛みに対するくも膜下フェノールブロックについて

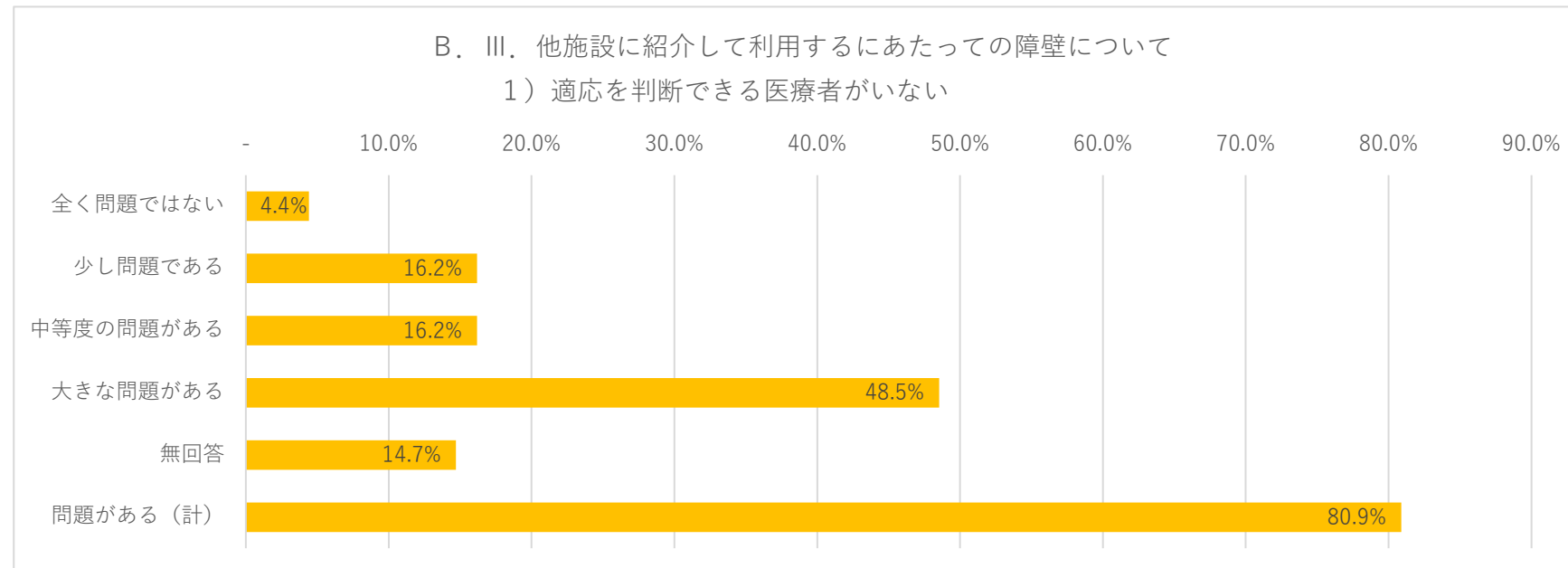
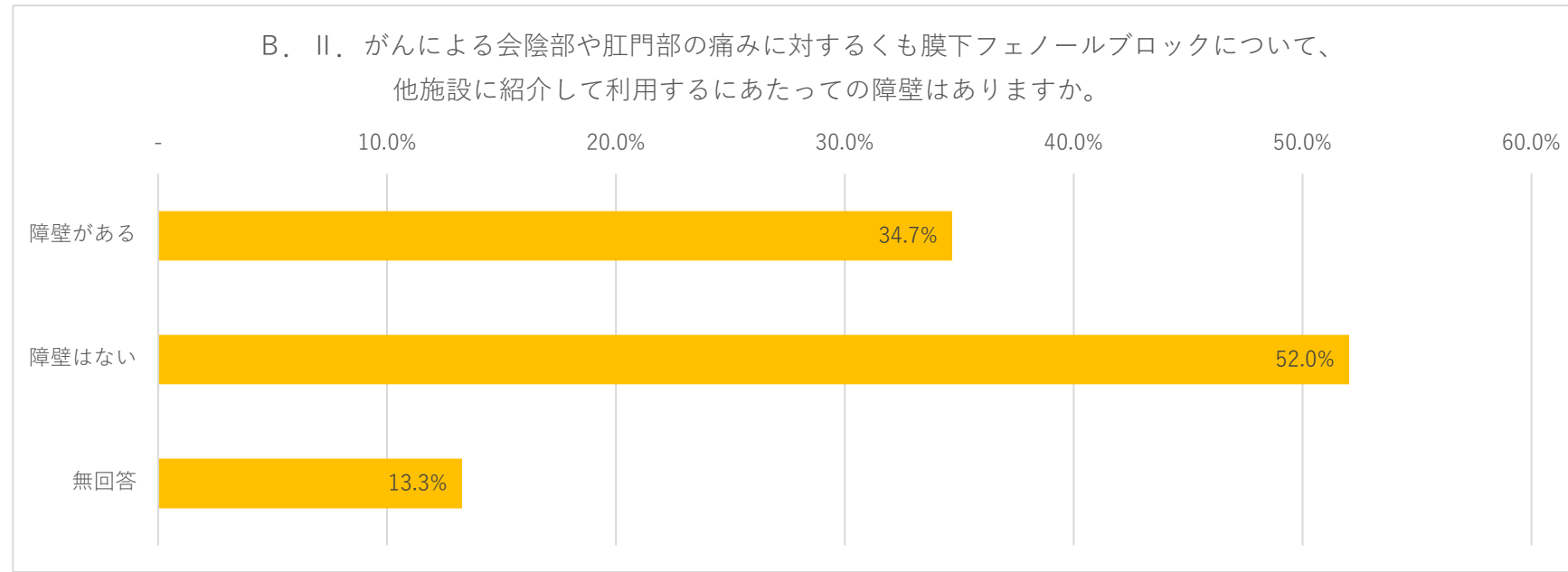
I. 自施設においてがんによる会陰部や肛門部の痛みに対するくも膜下フェノールブロックを行うために他施設に紹介して利用していますか。

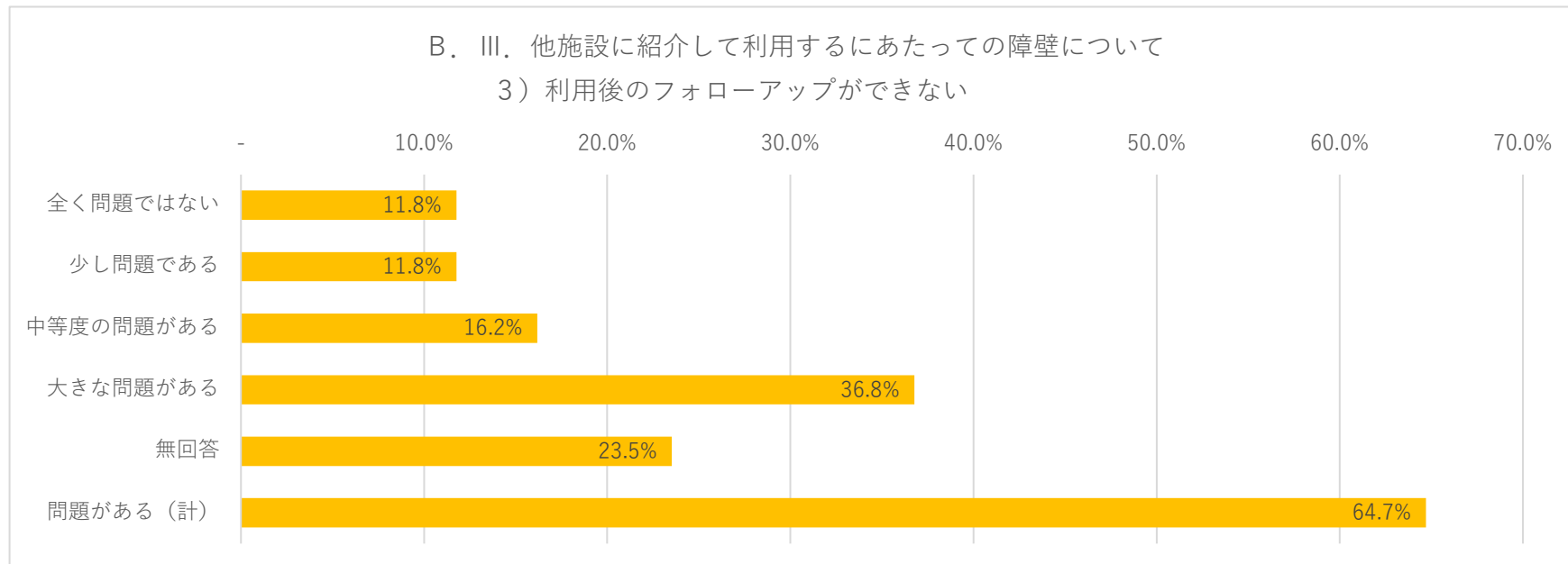
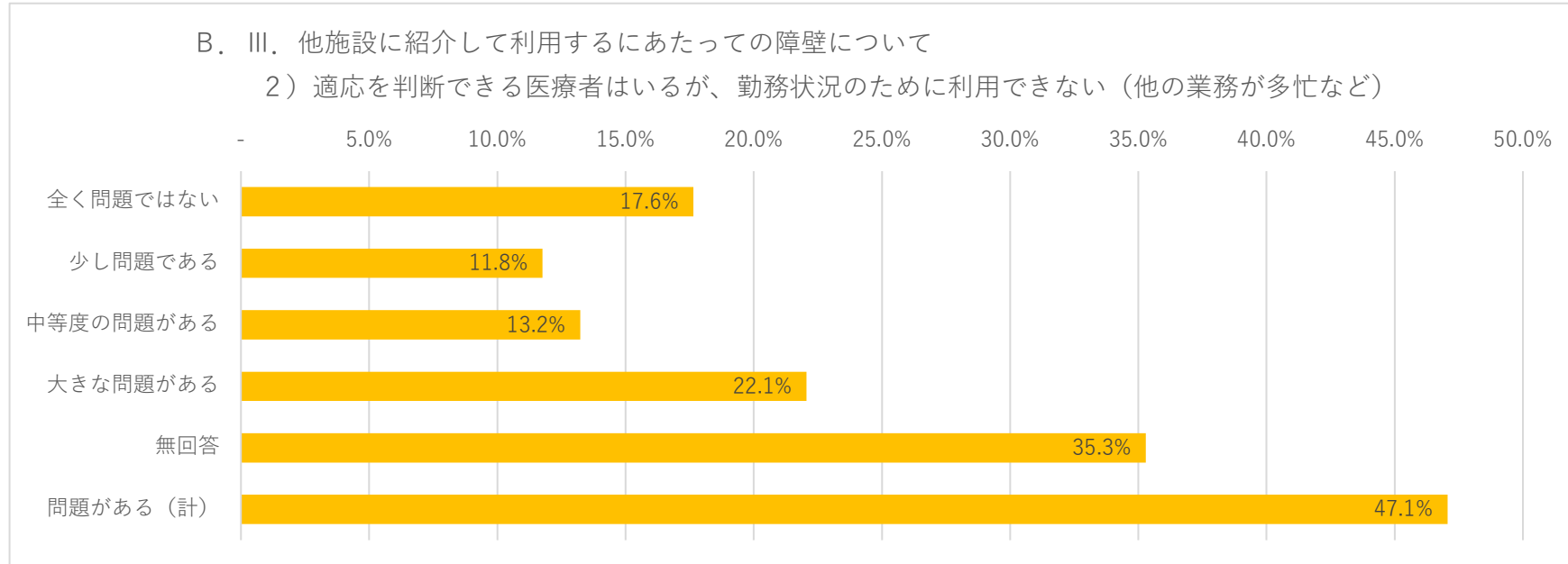


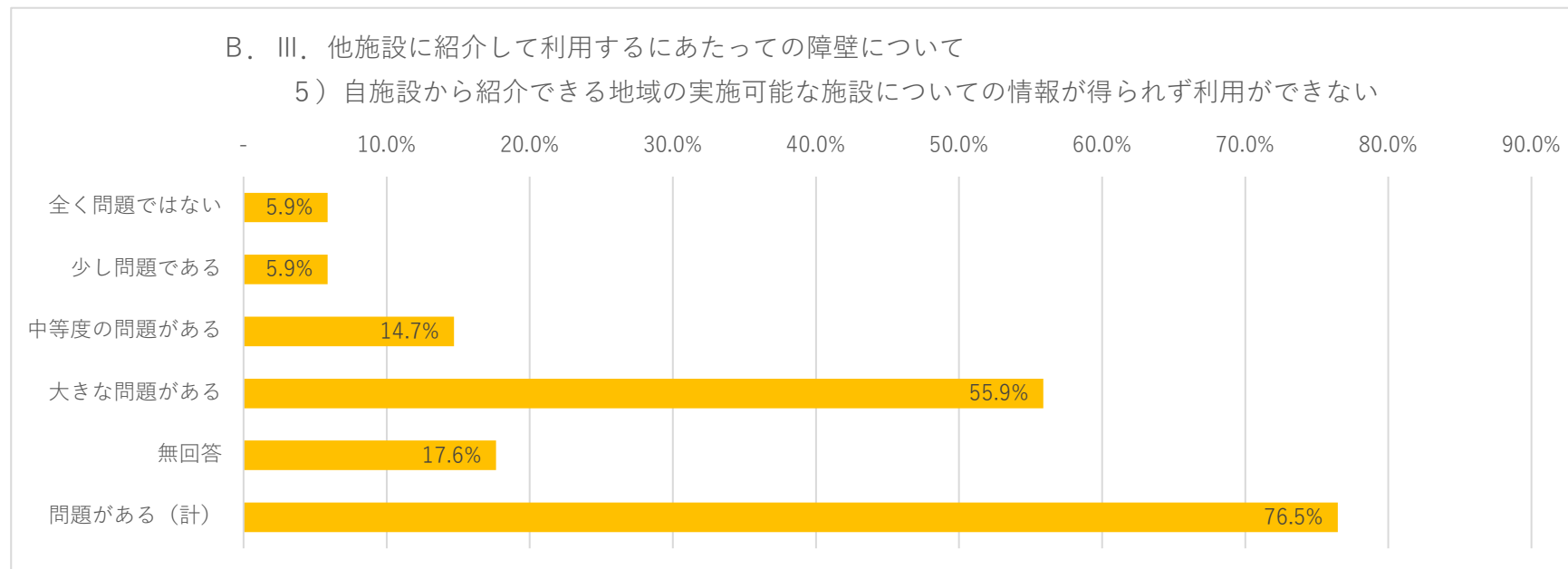
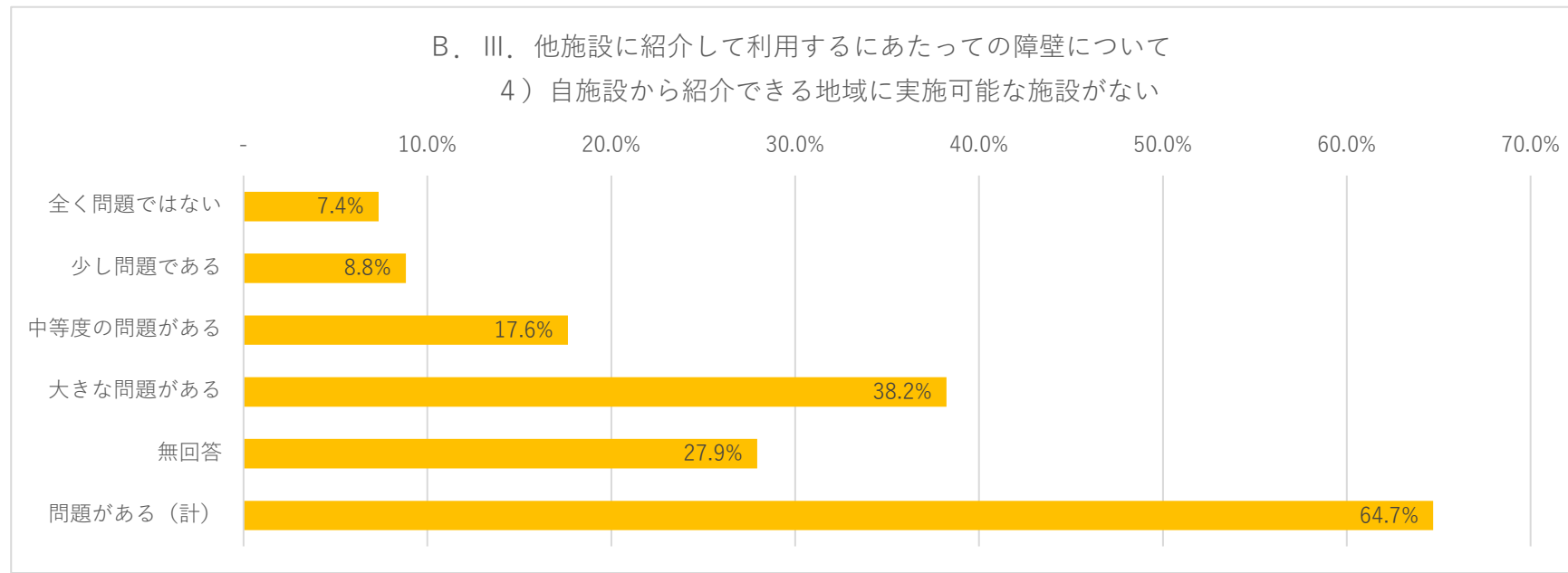
B. I. ii. ①3年間の症例数（のべ）をご回答ください。



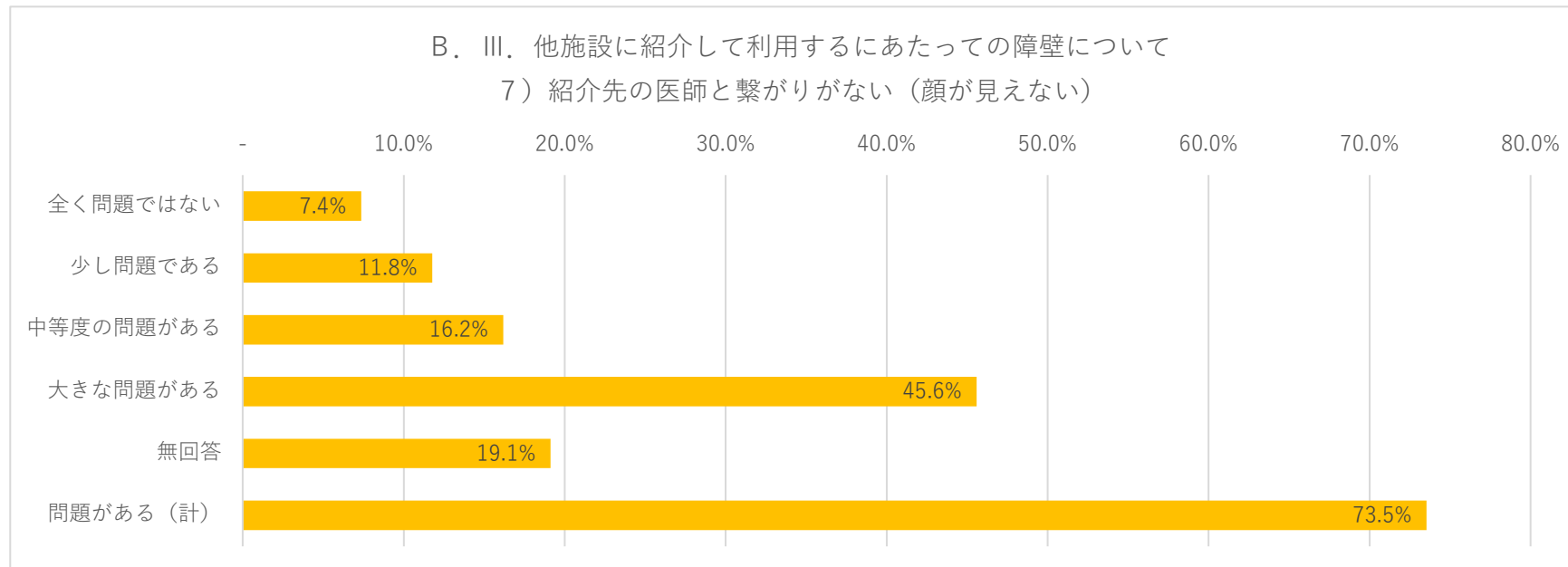
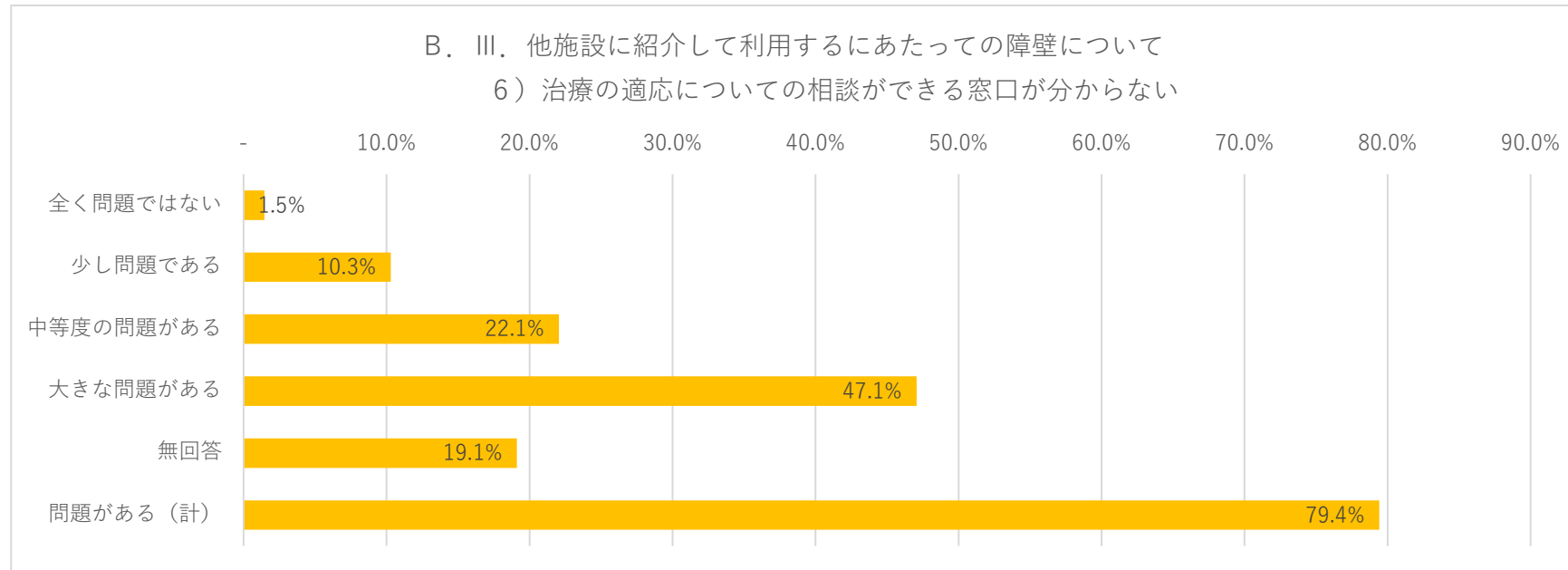
会陰部や肛門部の痛み：くも膜下フェノールブロック 在宅療養支援診療所

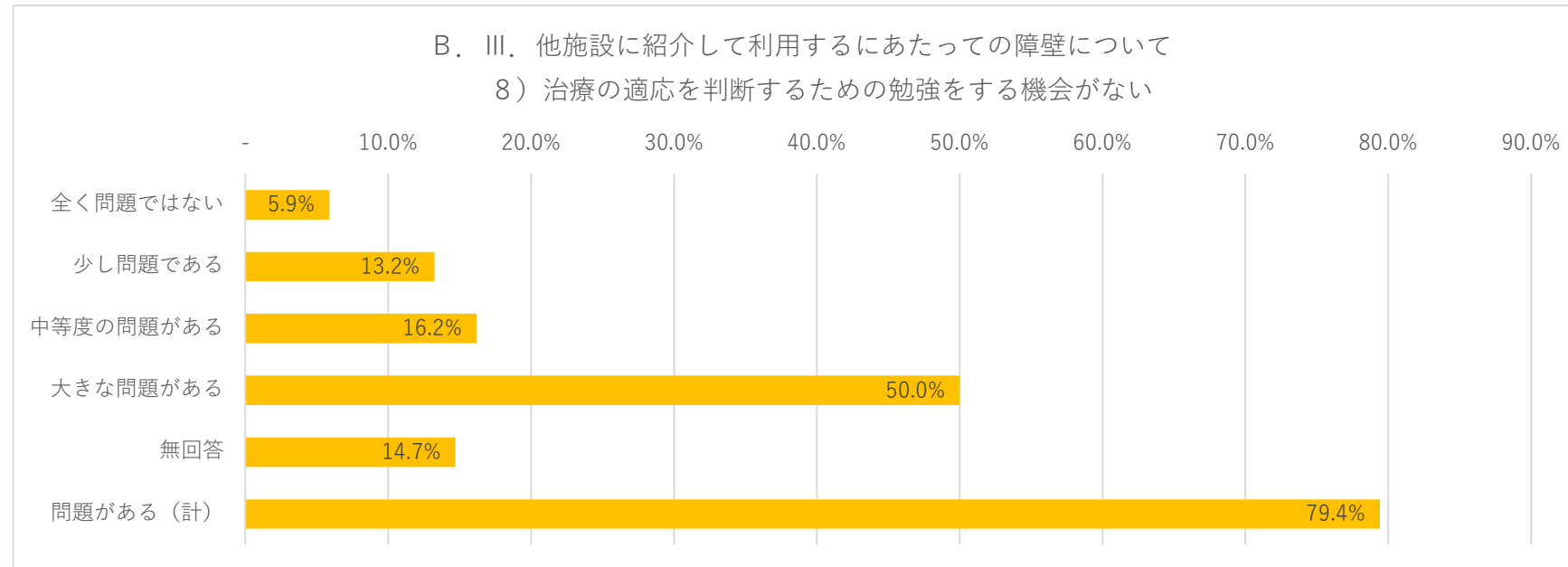




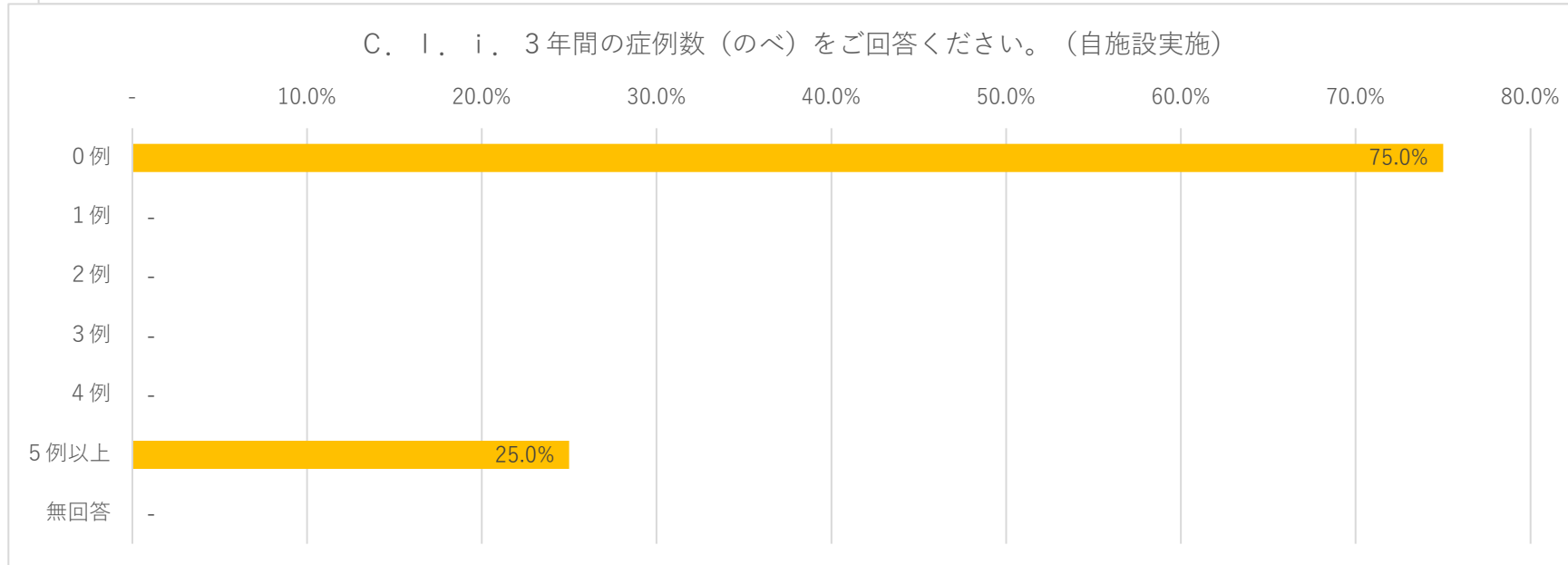
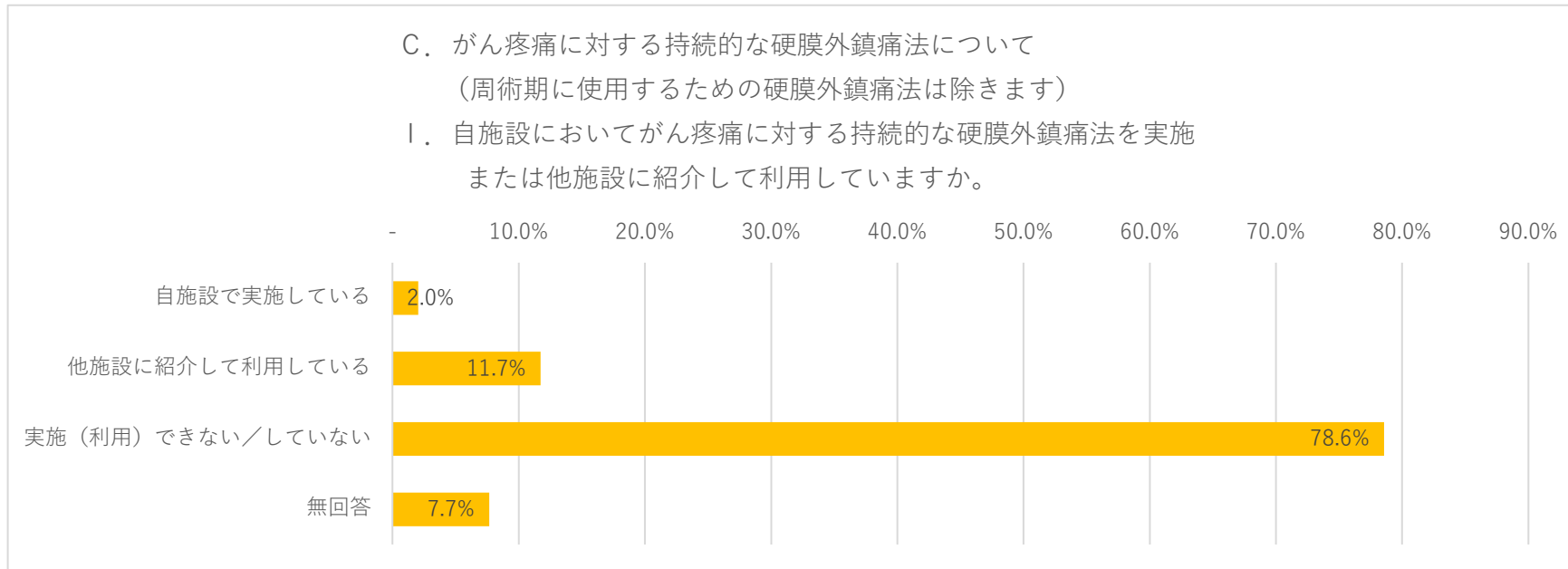


会陰部や肛門部の痛み：くも膜下フェノールブロック 在宅療養支援診療所

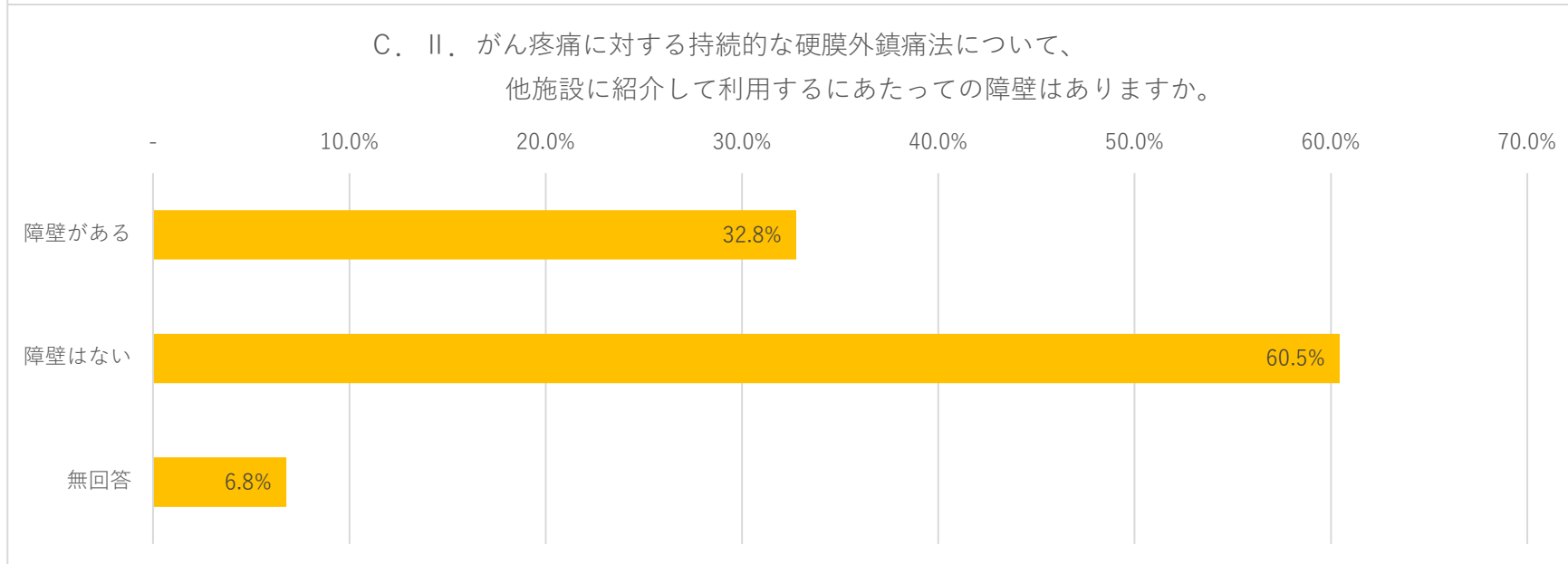
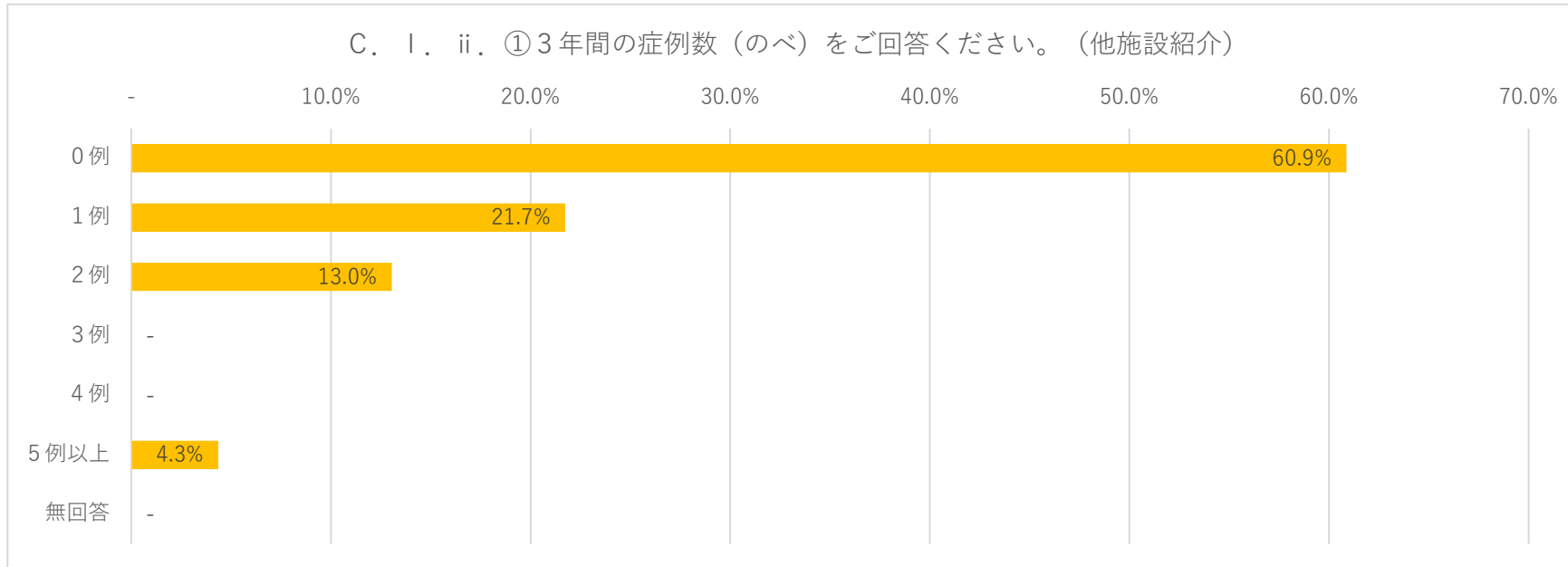


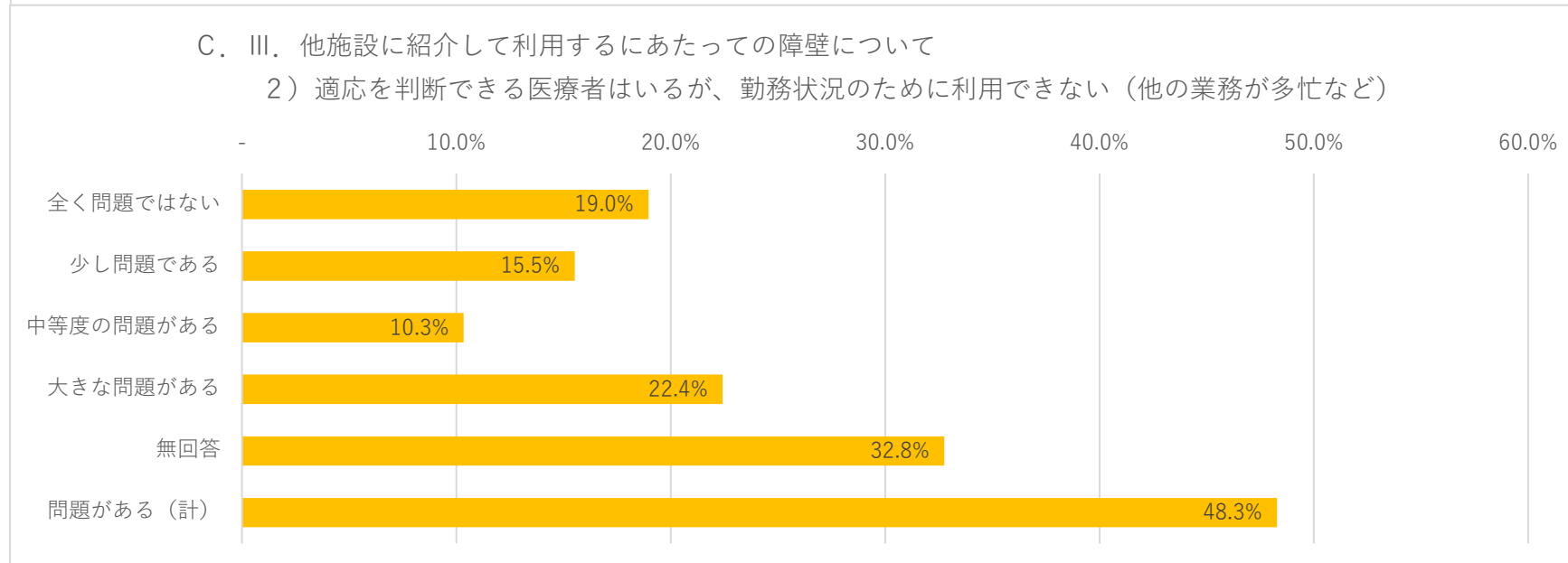
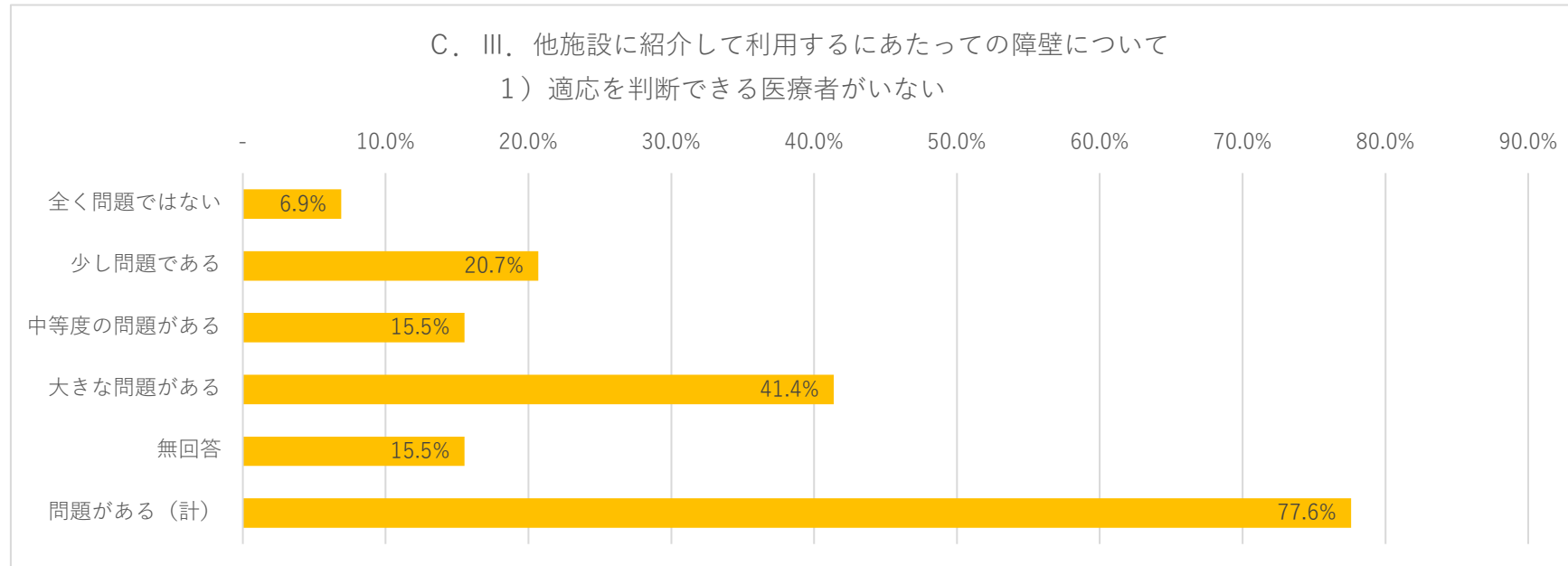


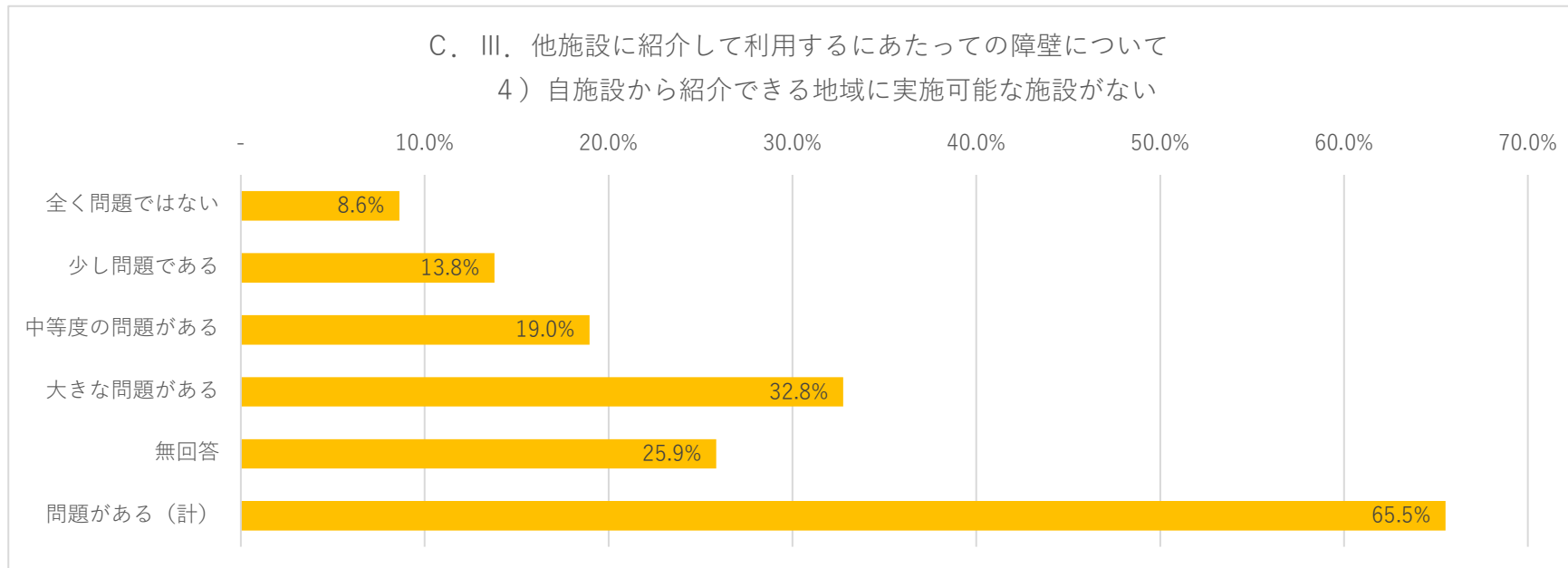
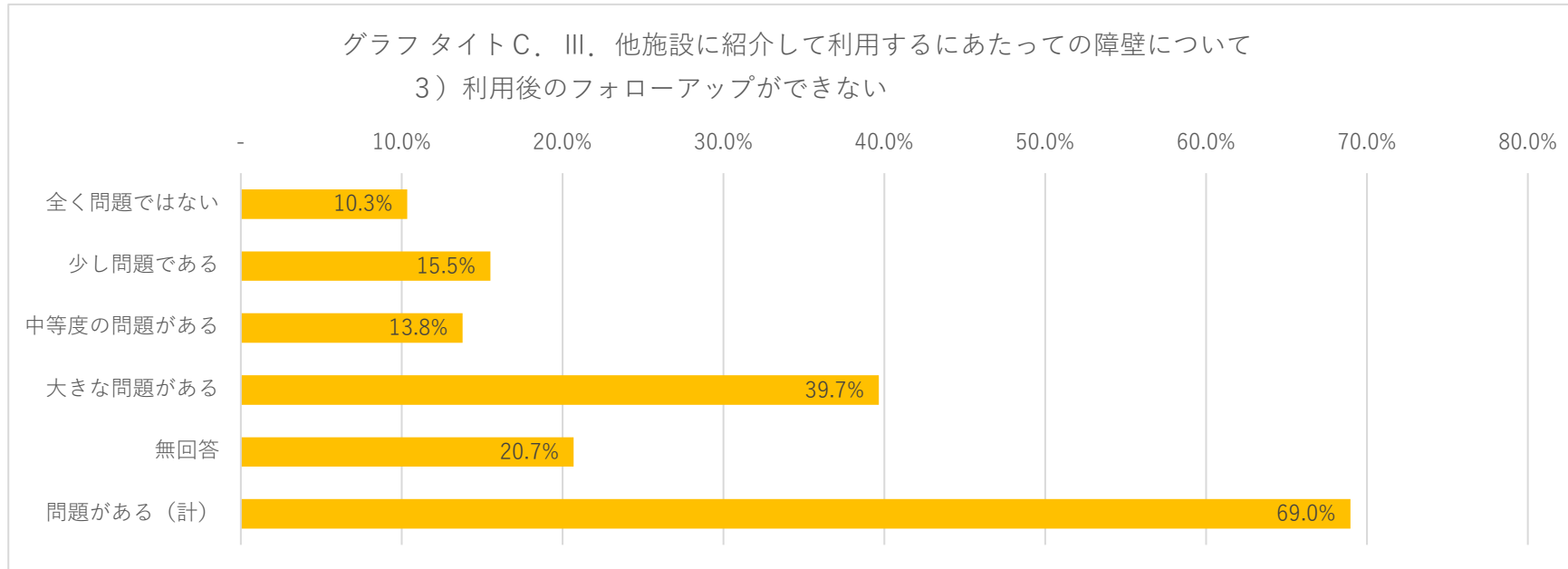
持続的な硬膜外鎮痛法 在宅療養支援診療所

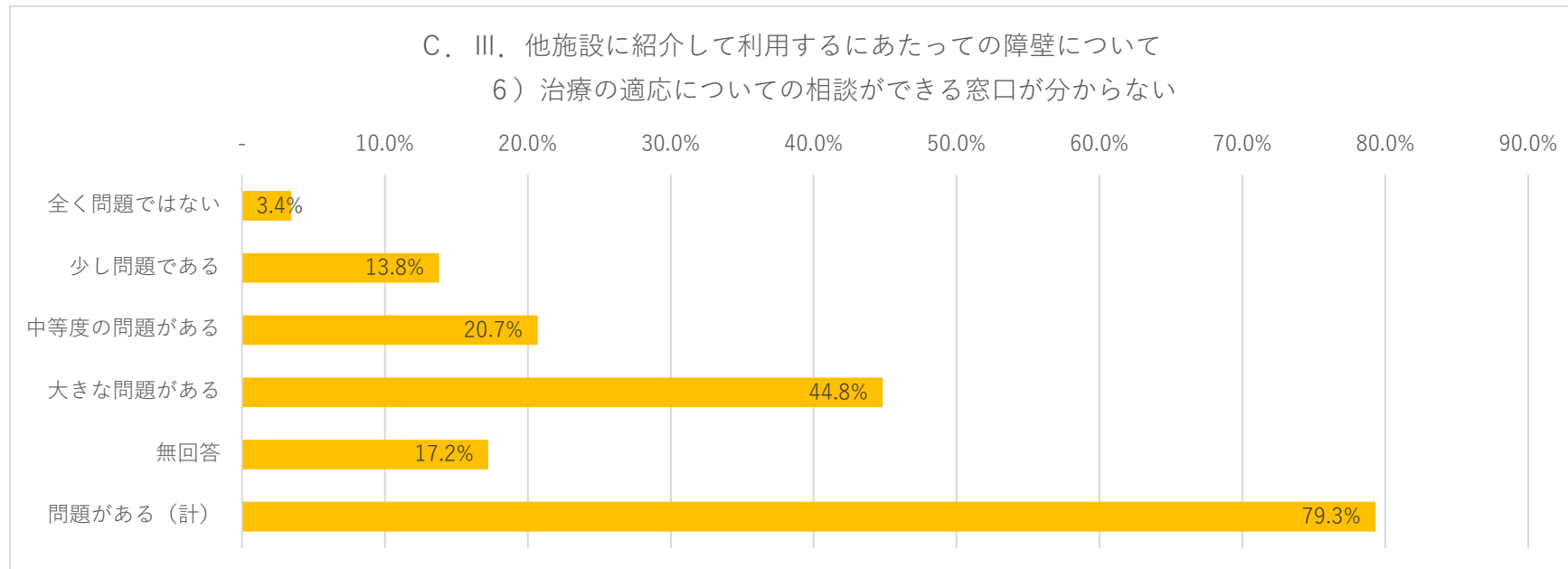
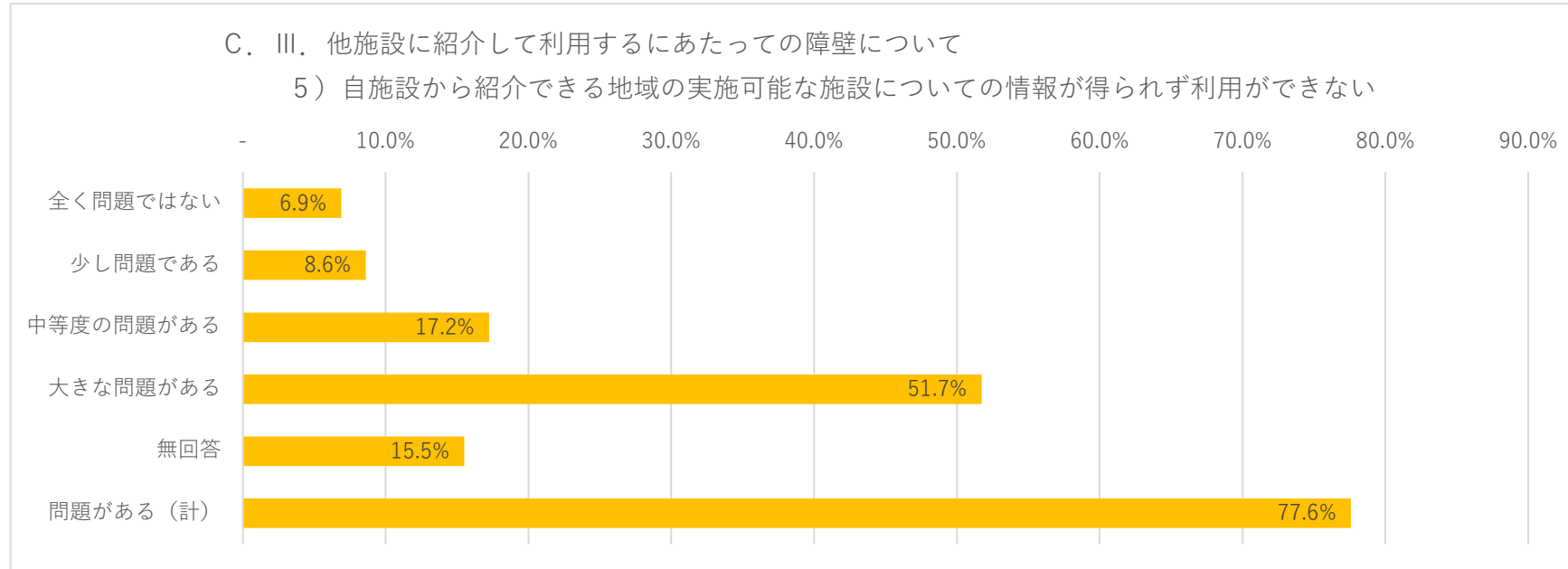


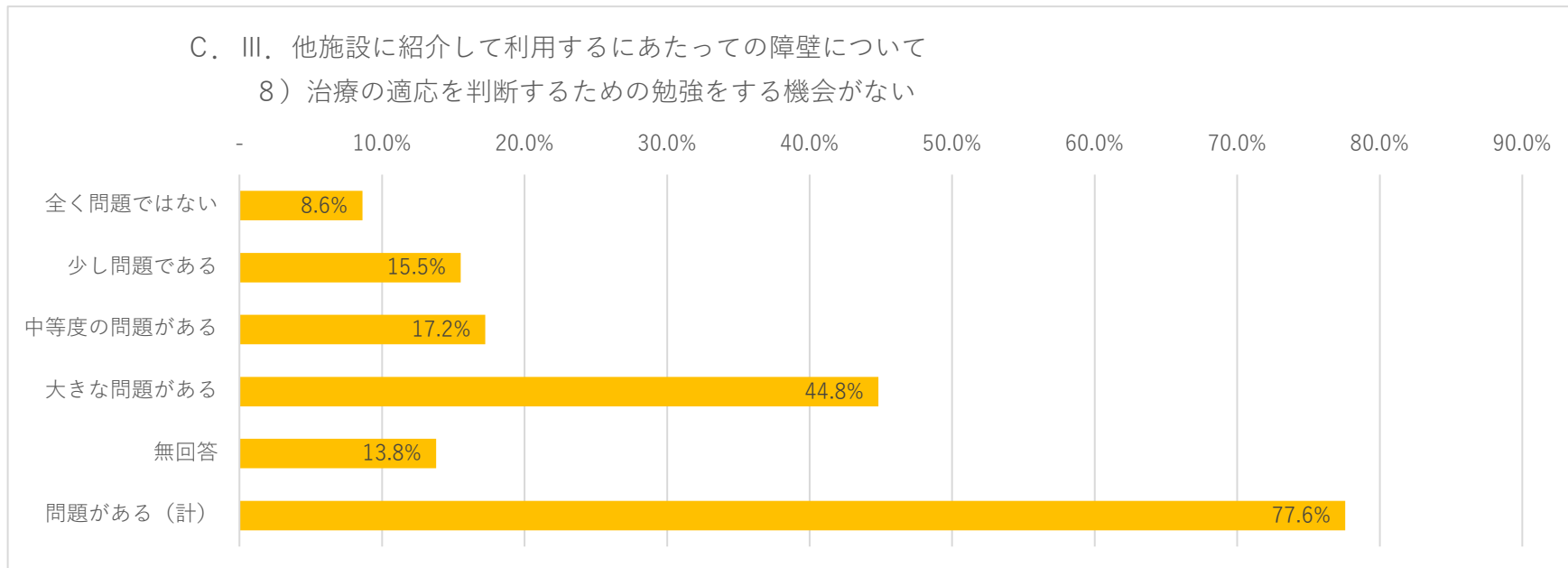
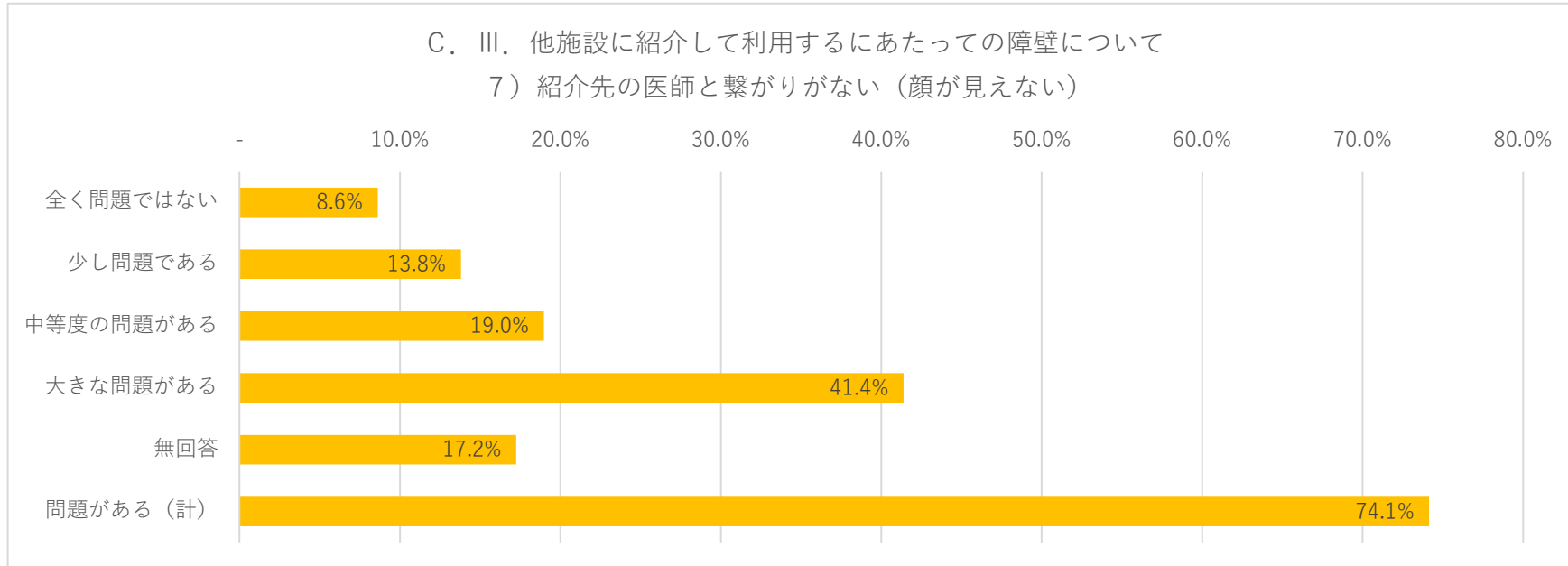
持続的な硬膜外鎮痛法 在宅療養支援診療所







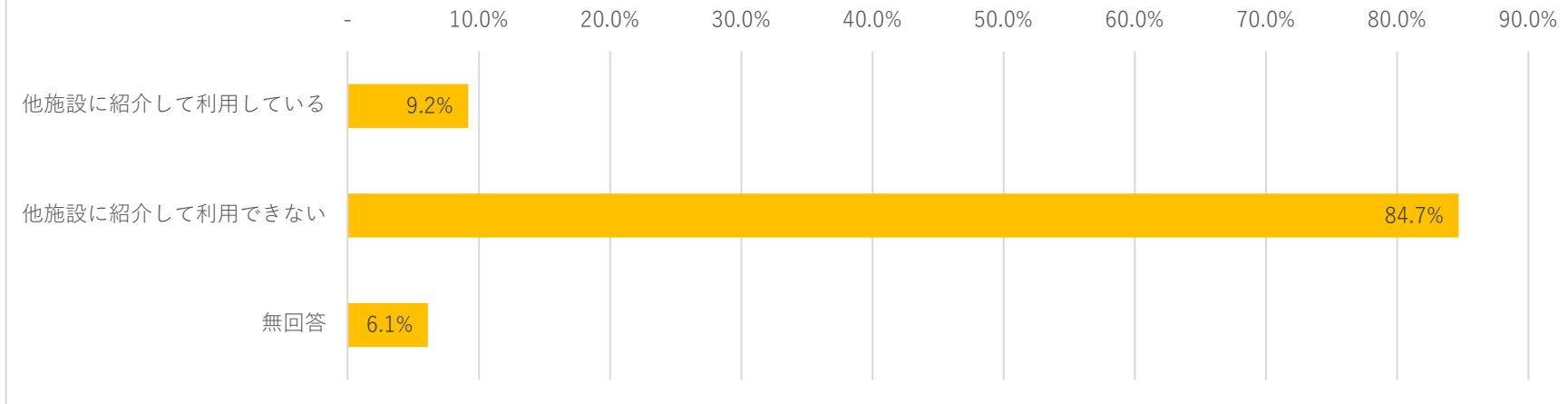




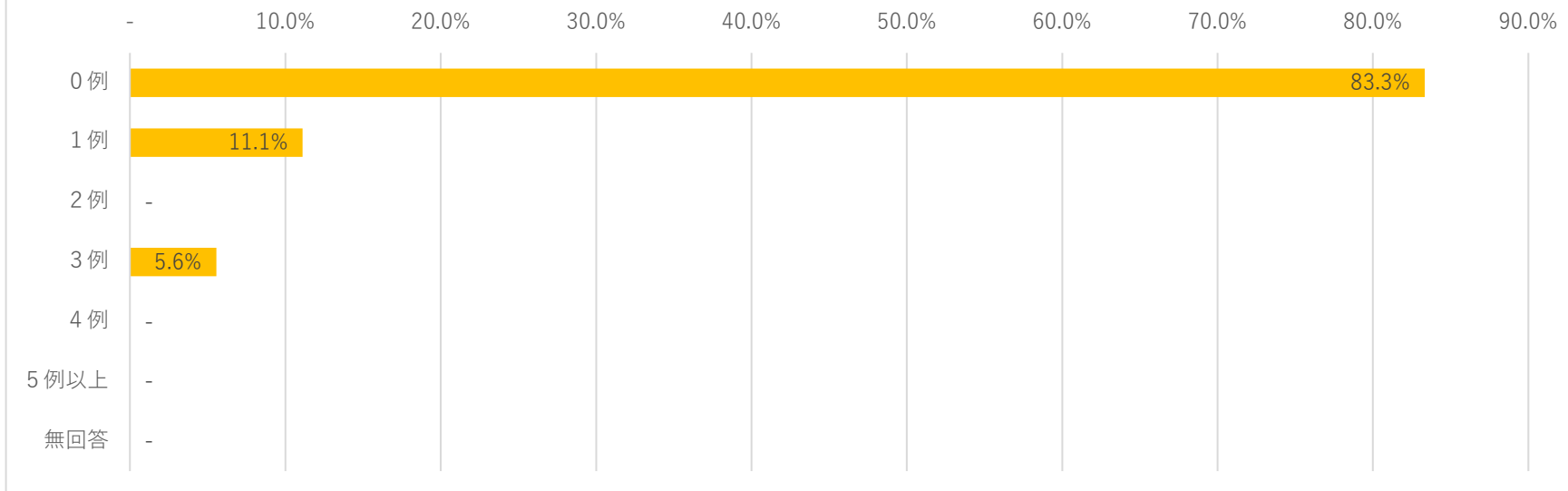
くも膜下鎮痛法 在宅療養支援診療所

D. がん疼痛に対するくも膜下鎮痛法について（周術期に使用するためのくも膜下鎮痛法は除く）

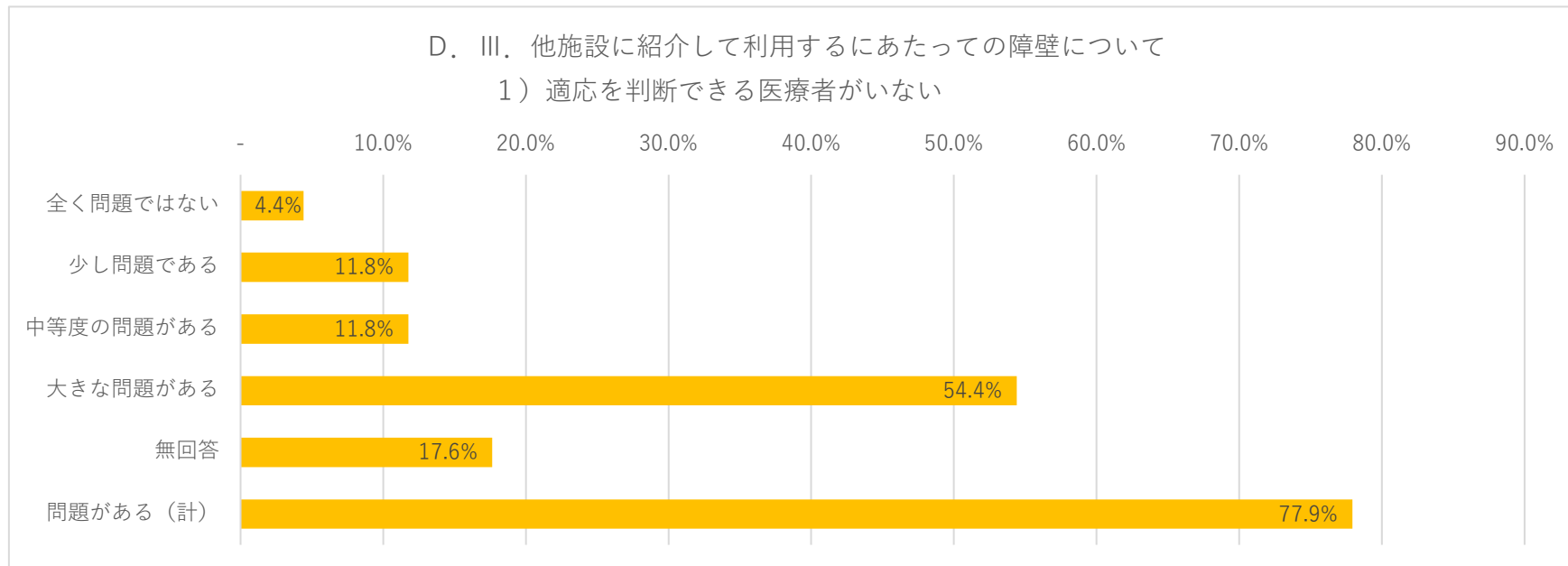
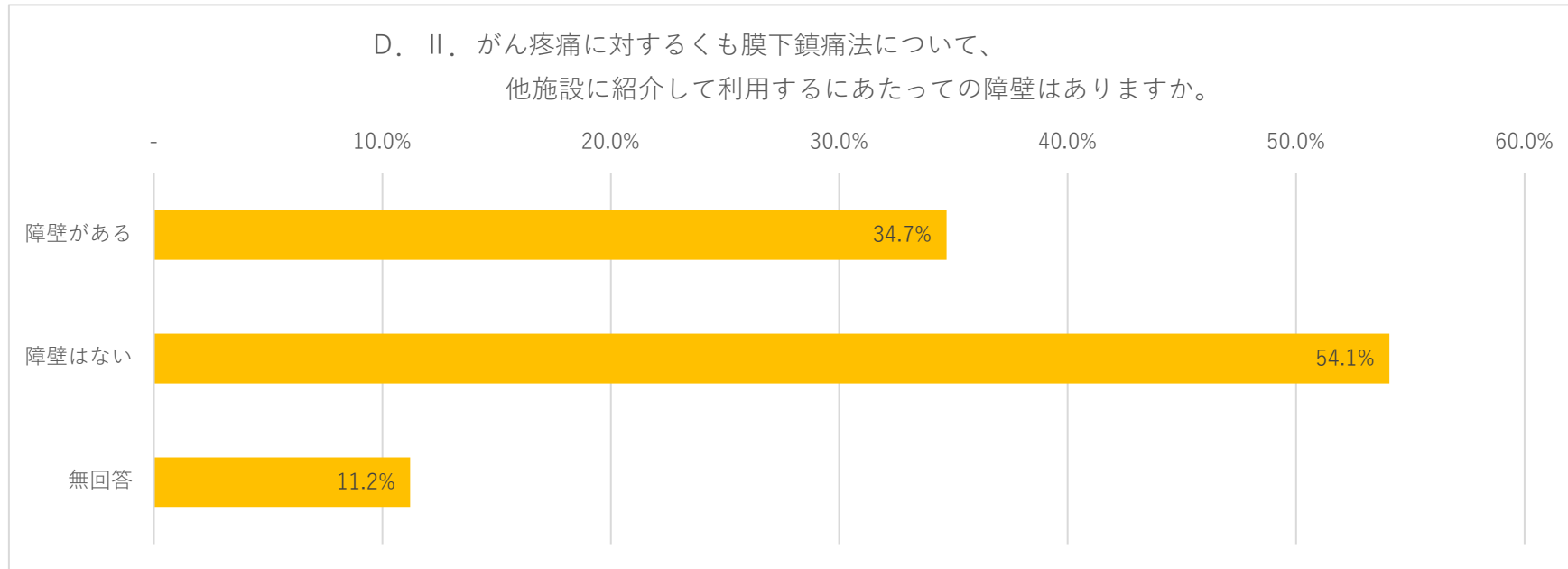
I. 自施設において、がん疼痛に対するくも膜下鎮痛法を行うために
他施設に紹介して利用していますか。

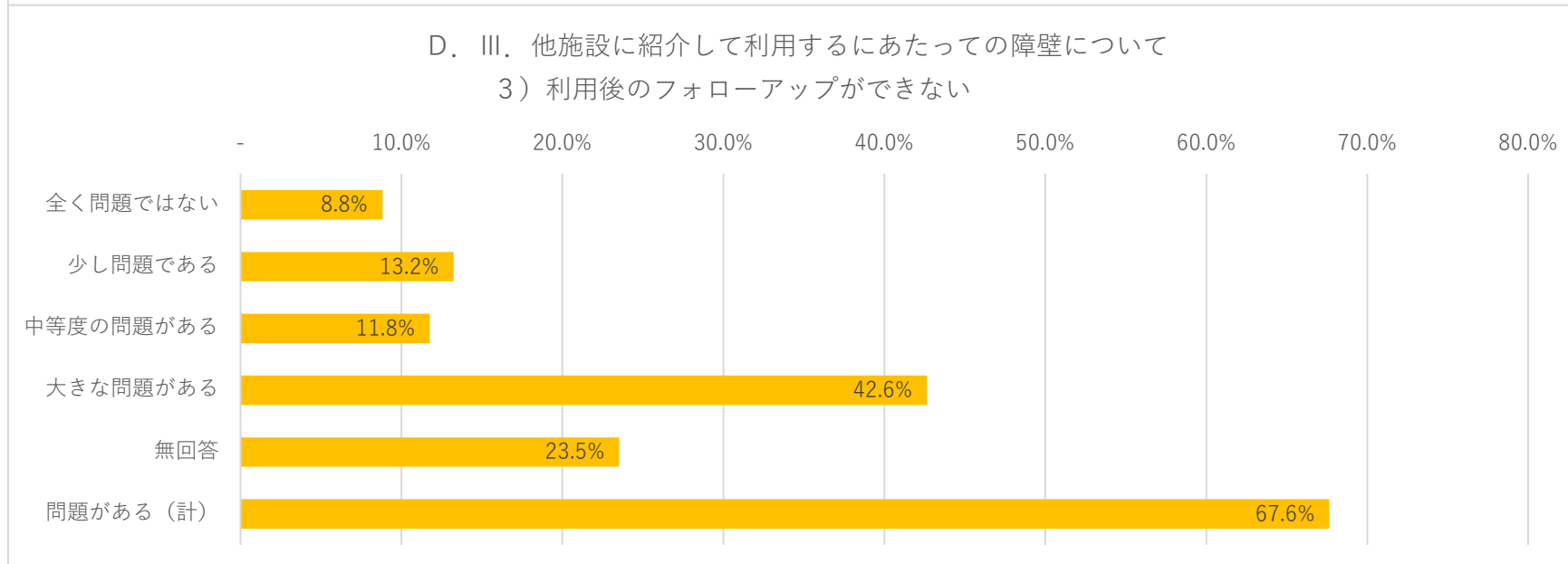
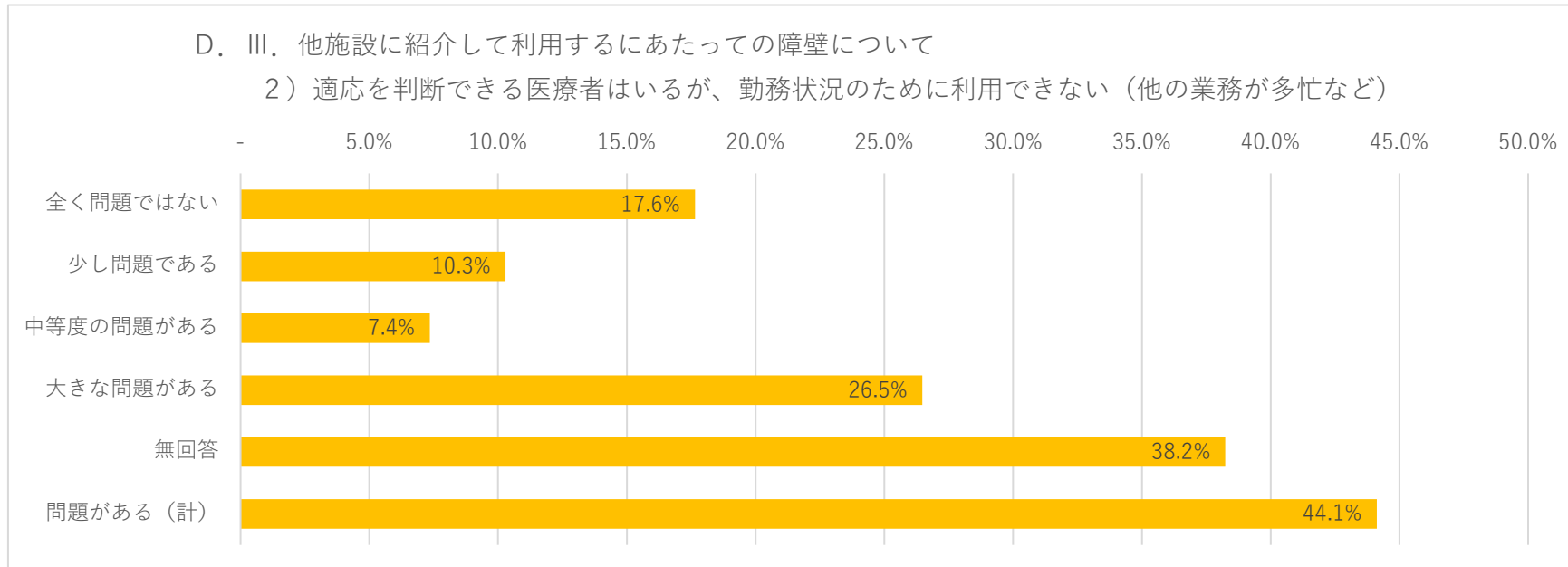


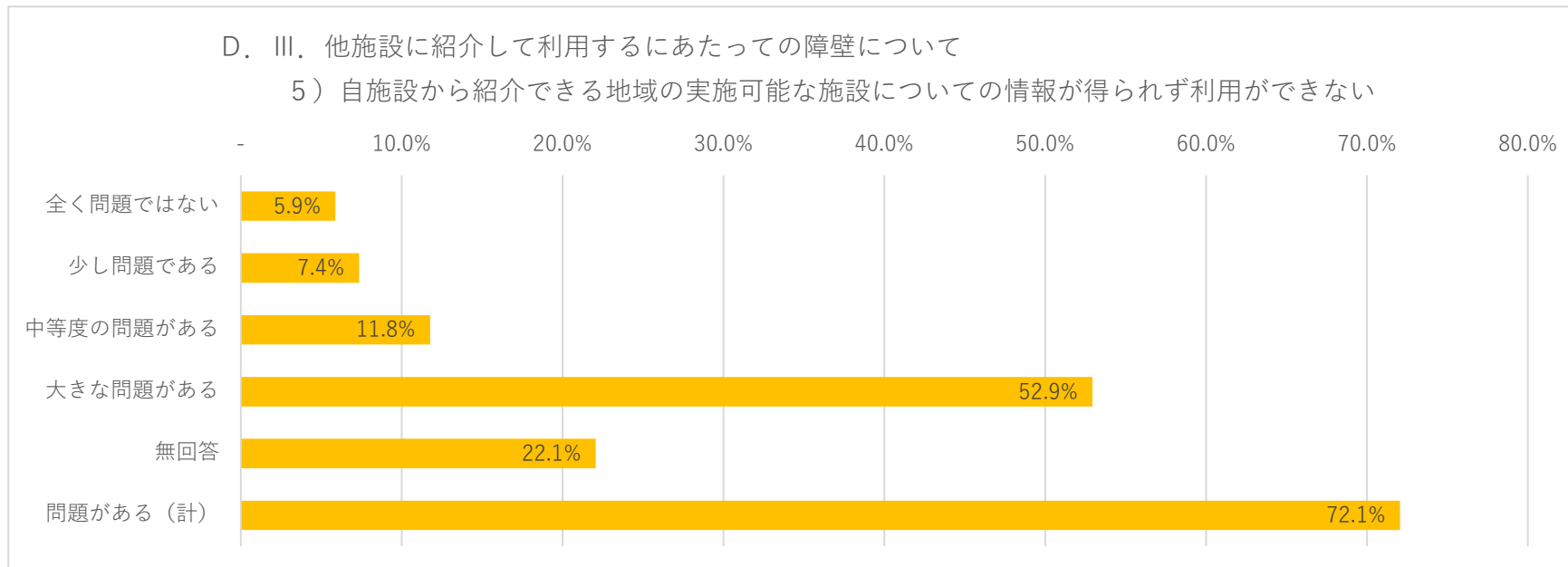
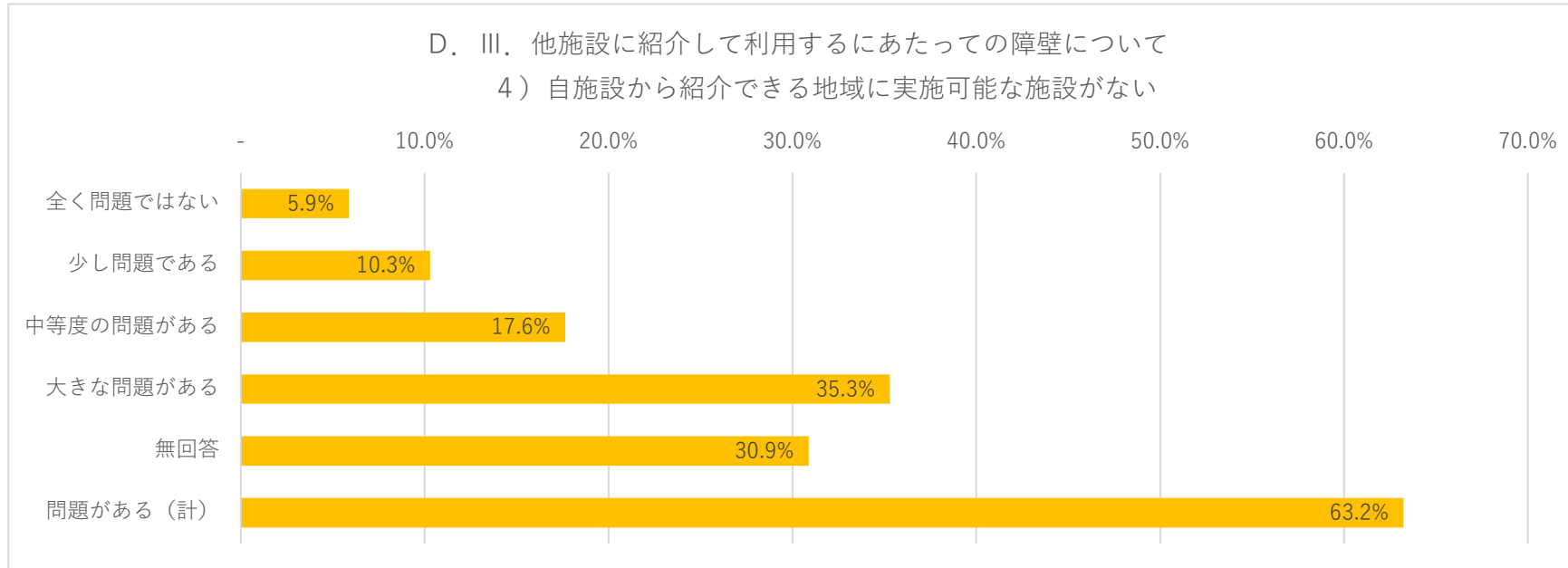
D. I. ii. ① 3年間の症例数（のべ）をご回答ください。

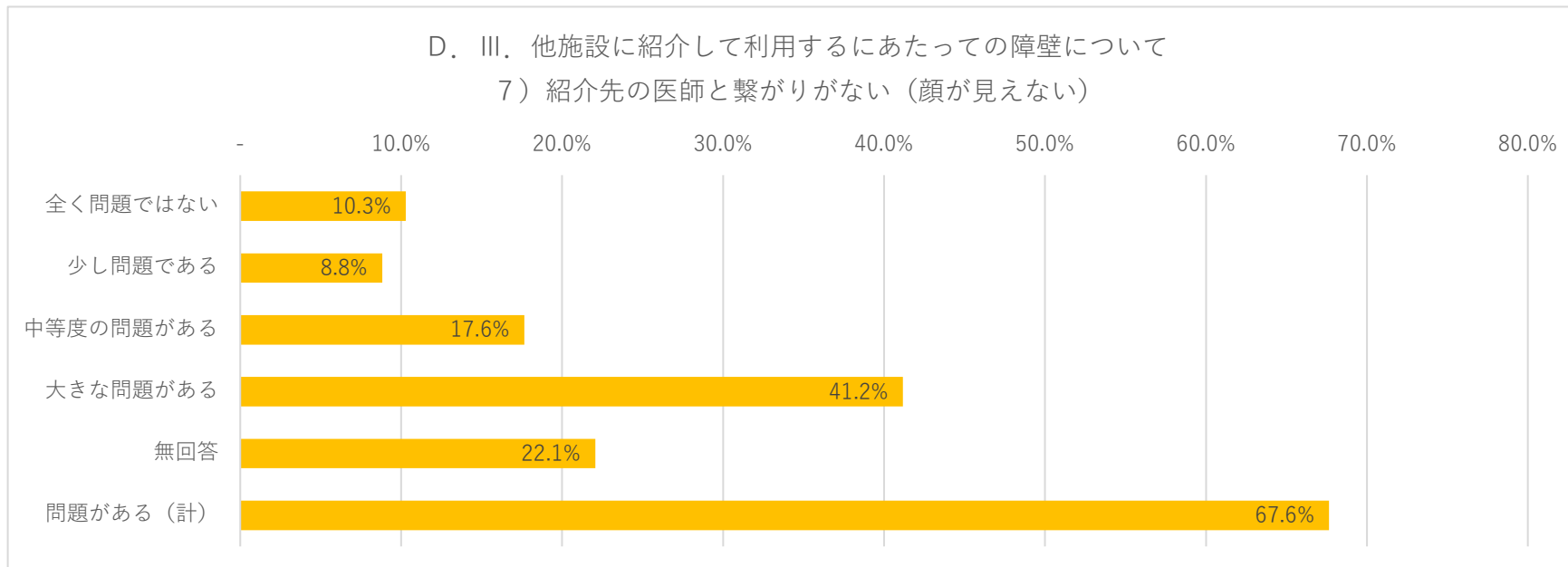
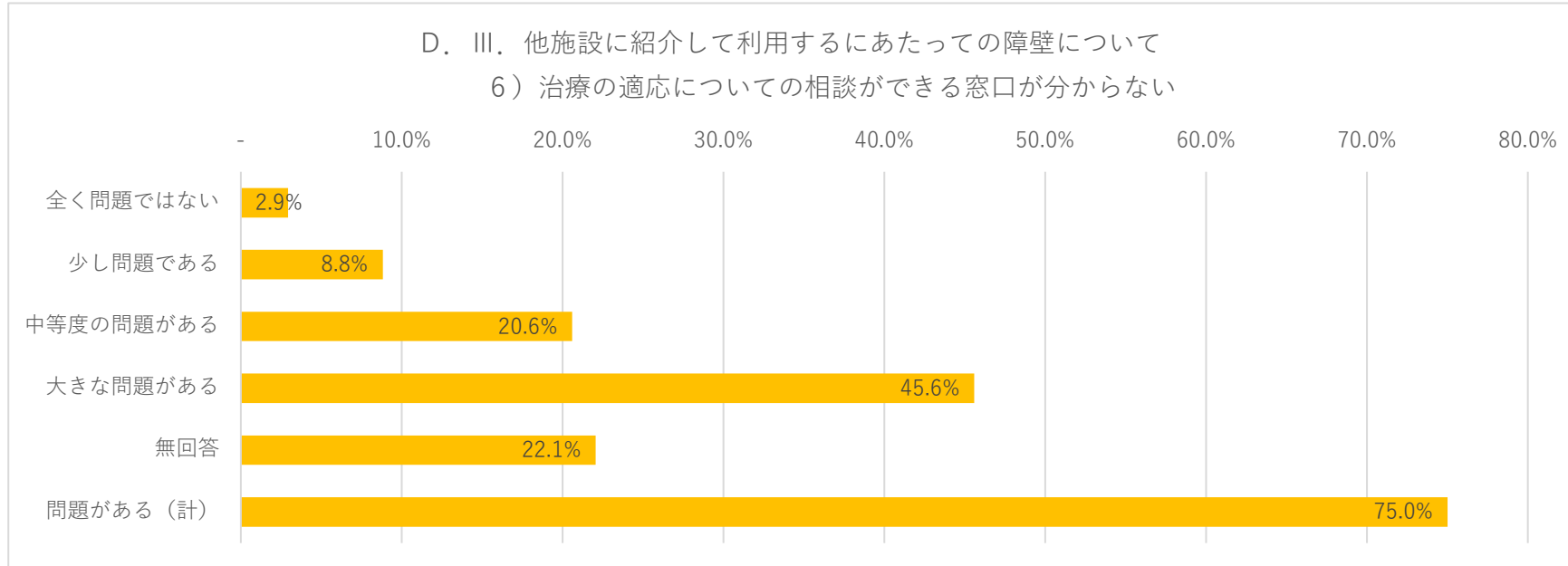


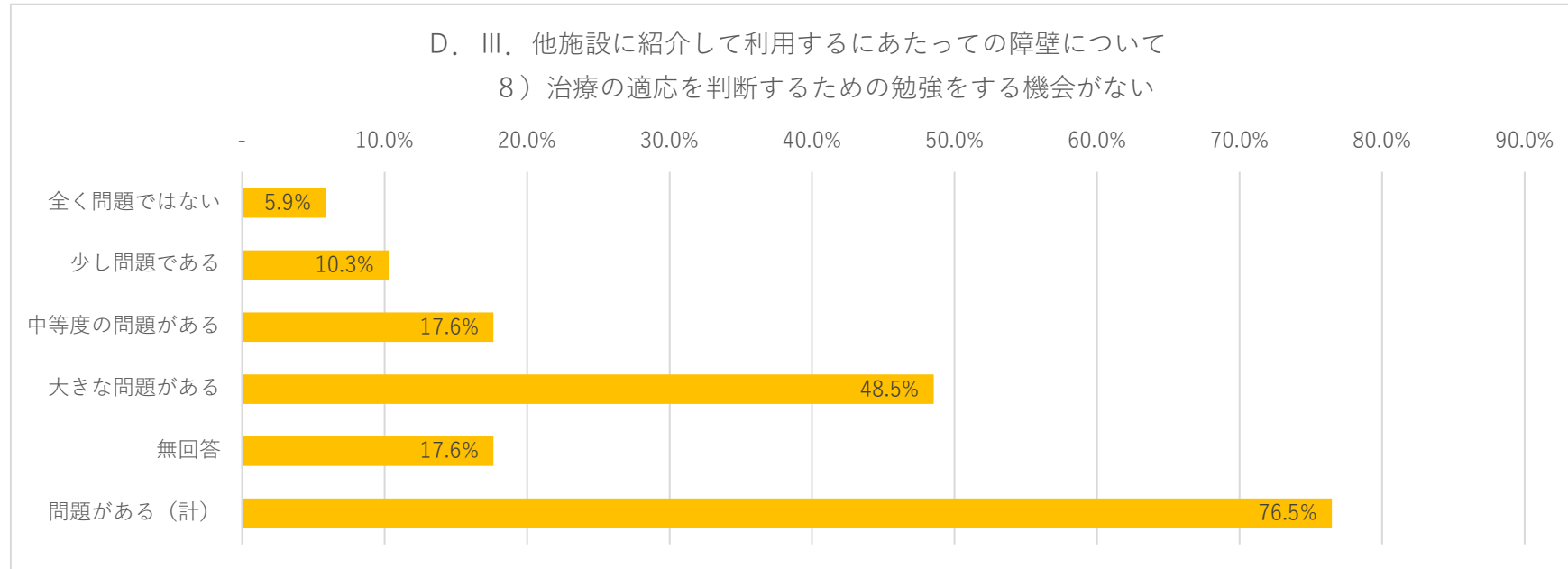
くも膜下鎮痛法 在宅療養支援診療所

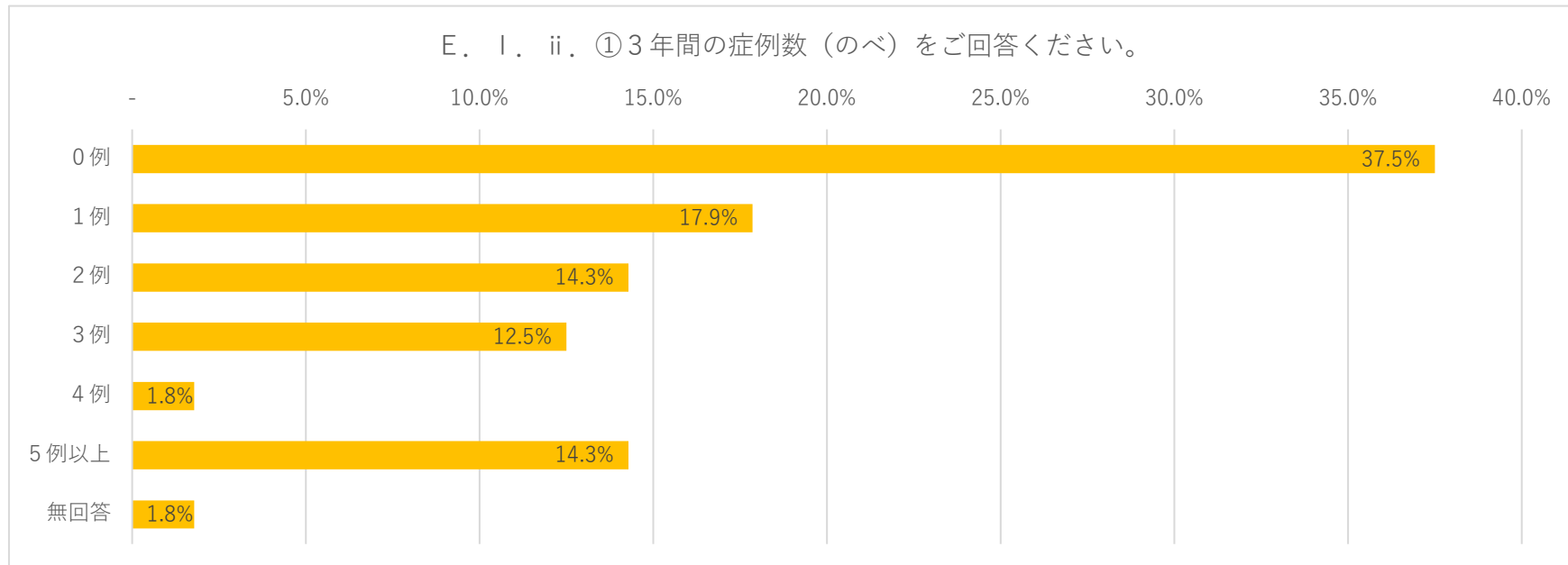
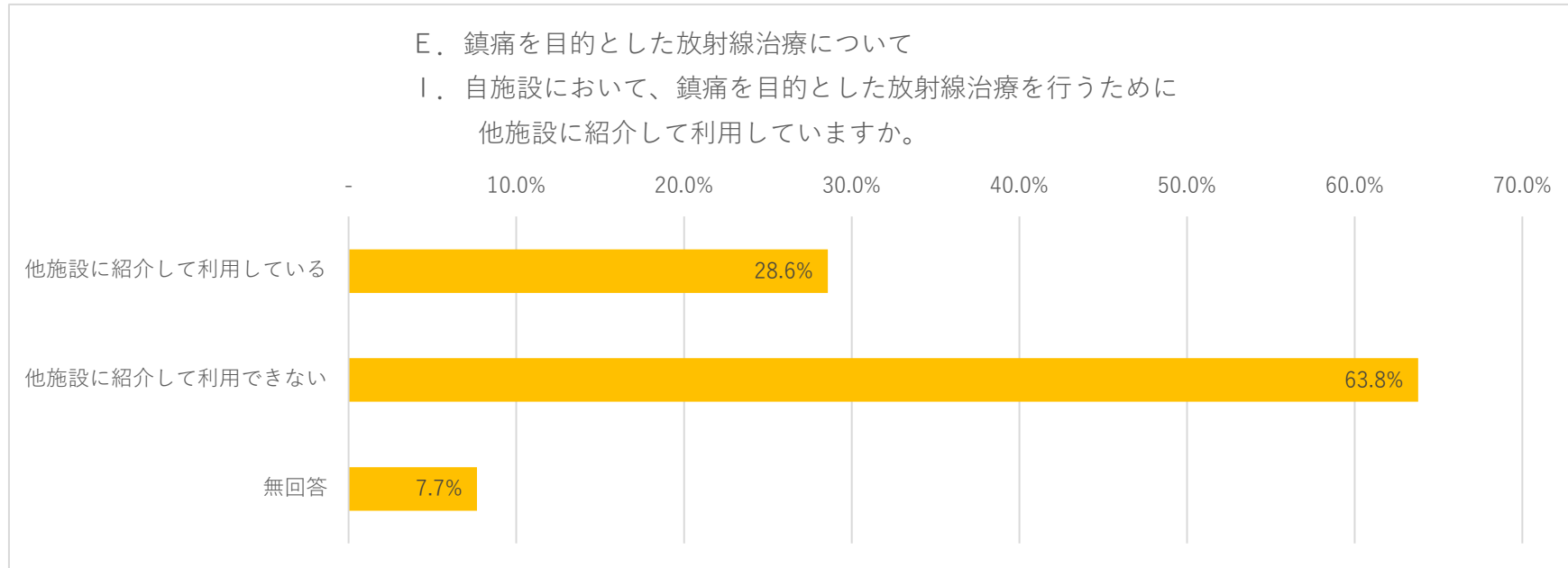


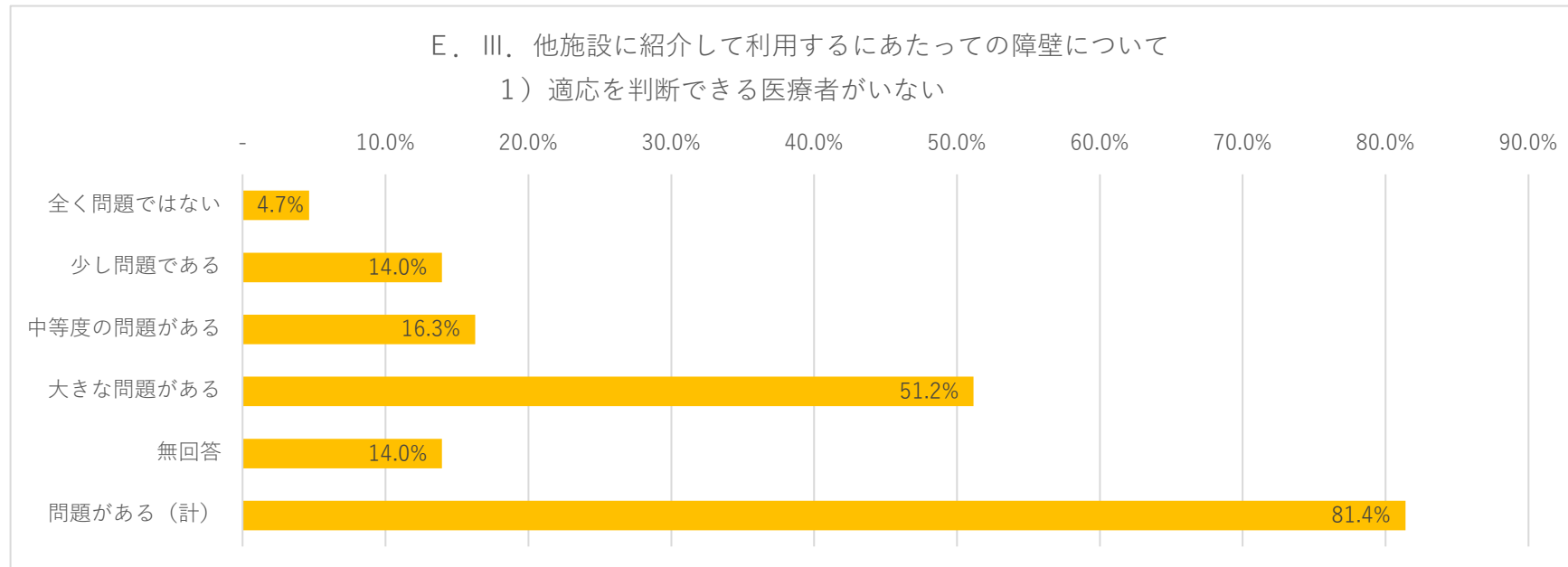
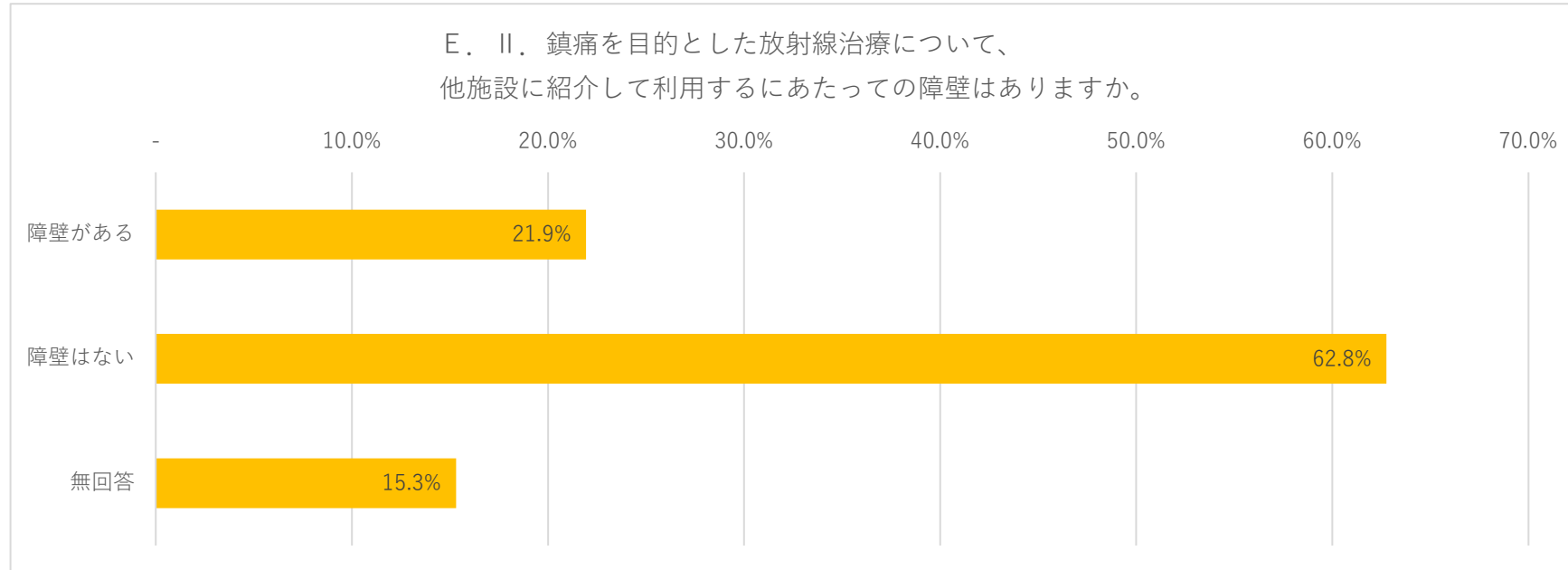


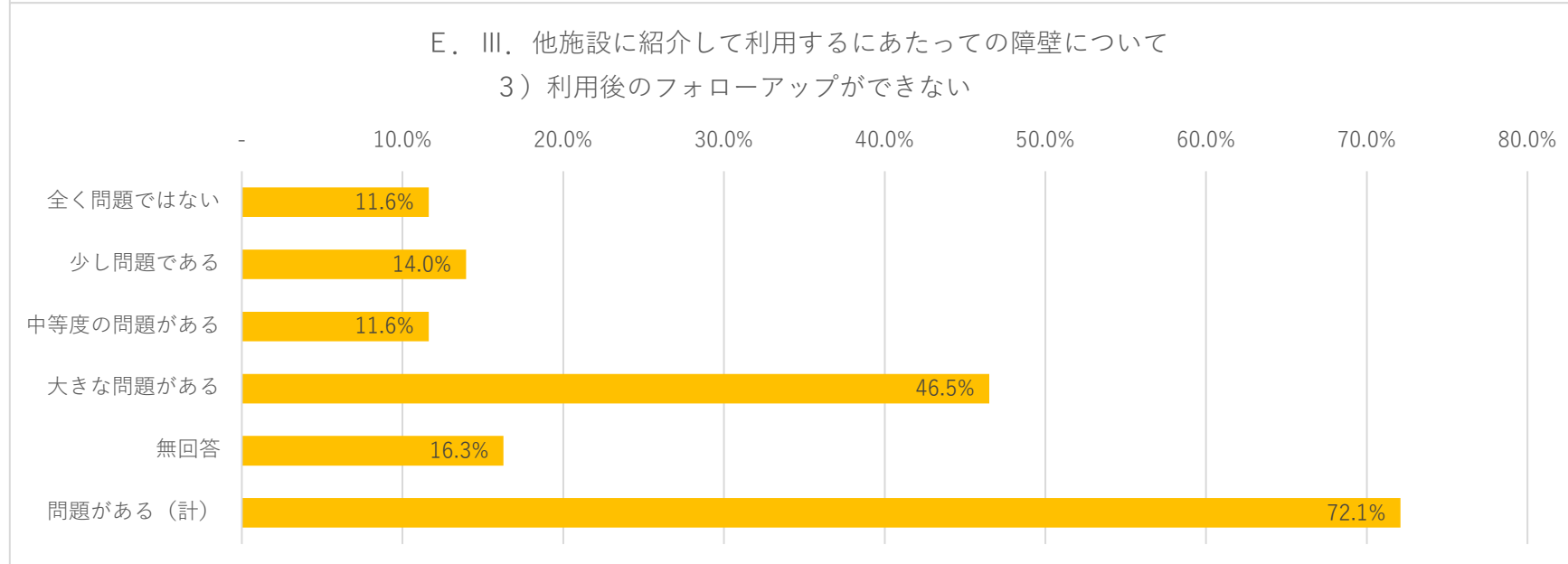
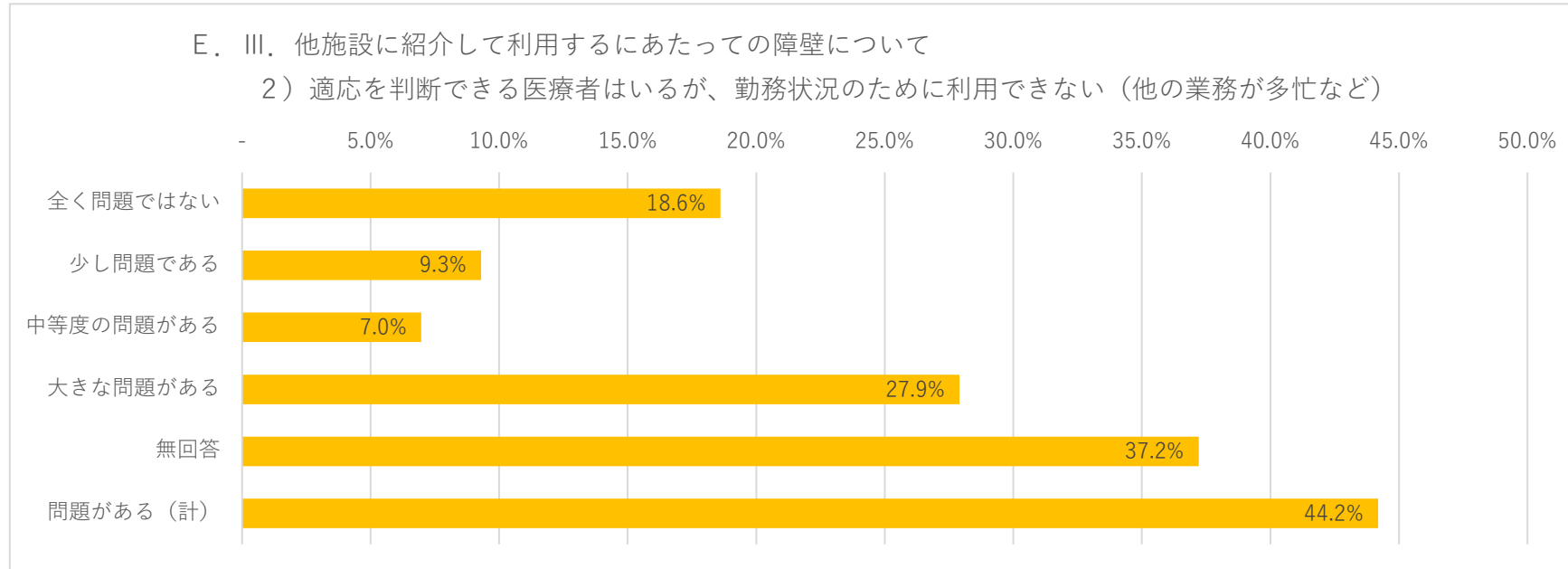


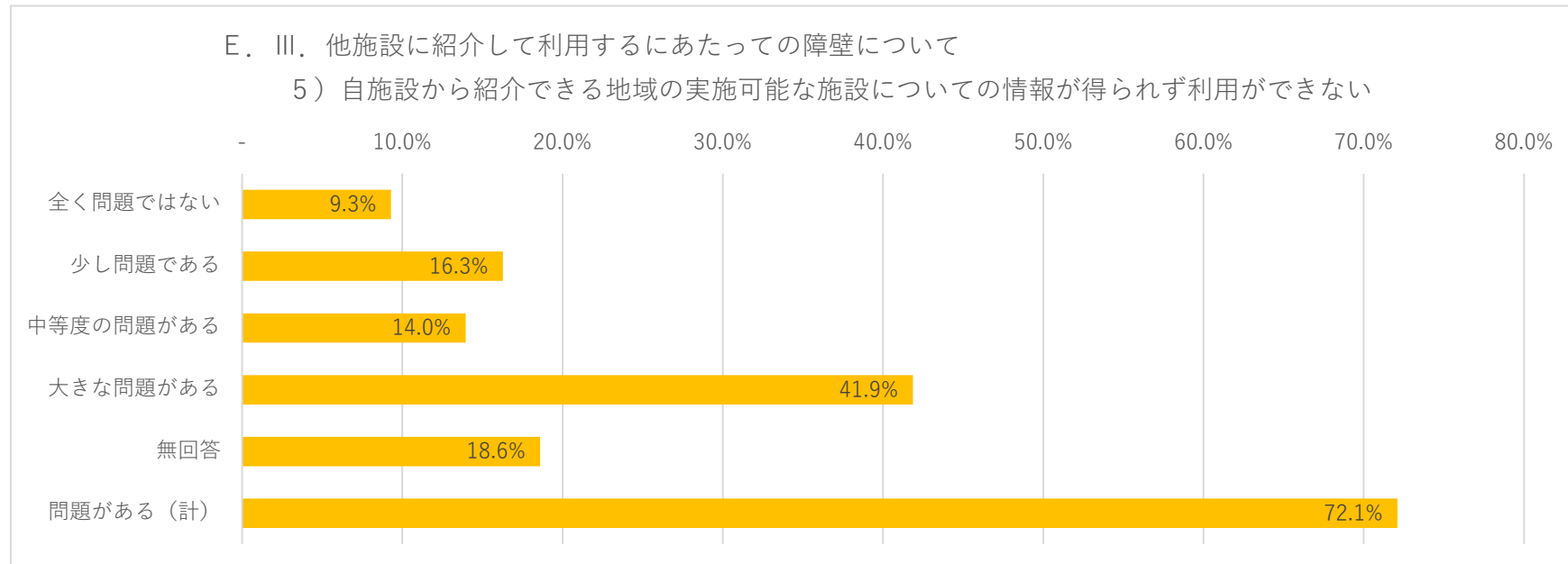
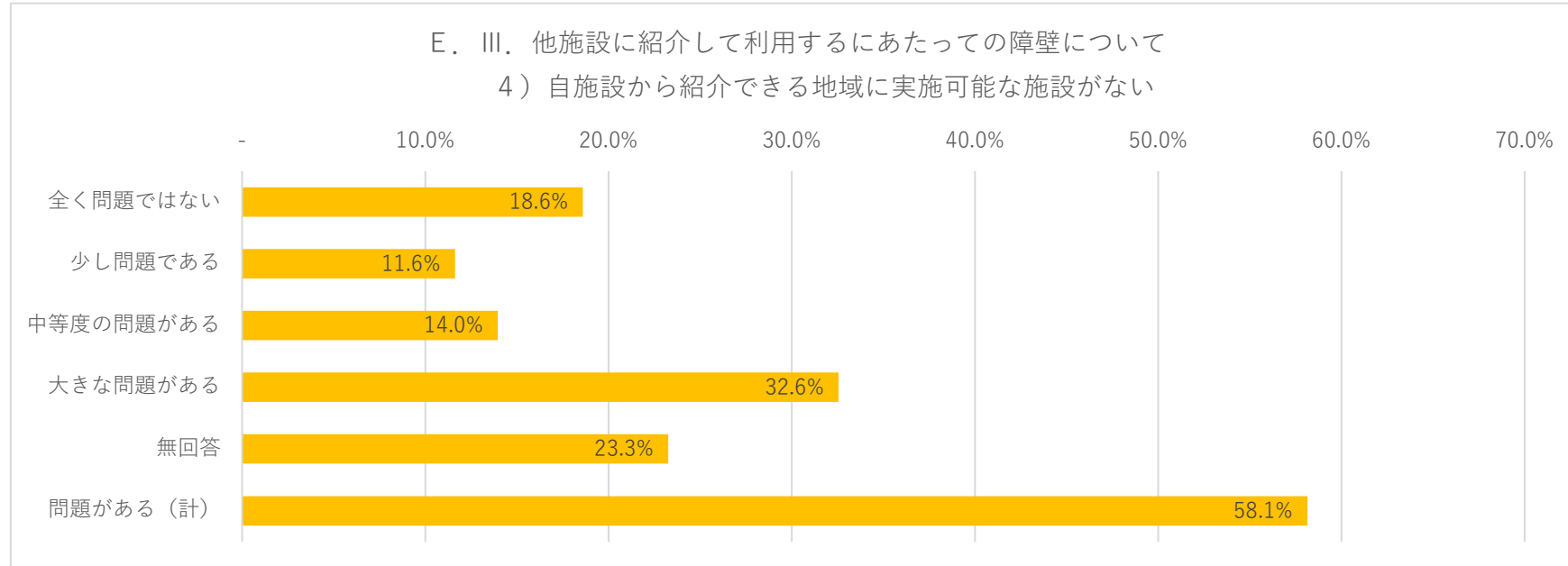


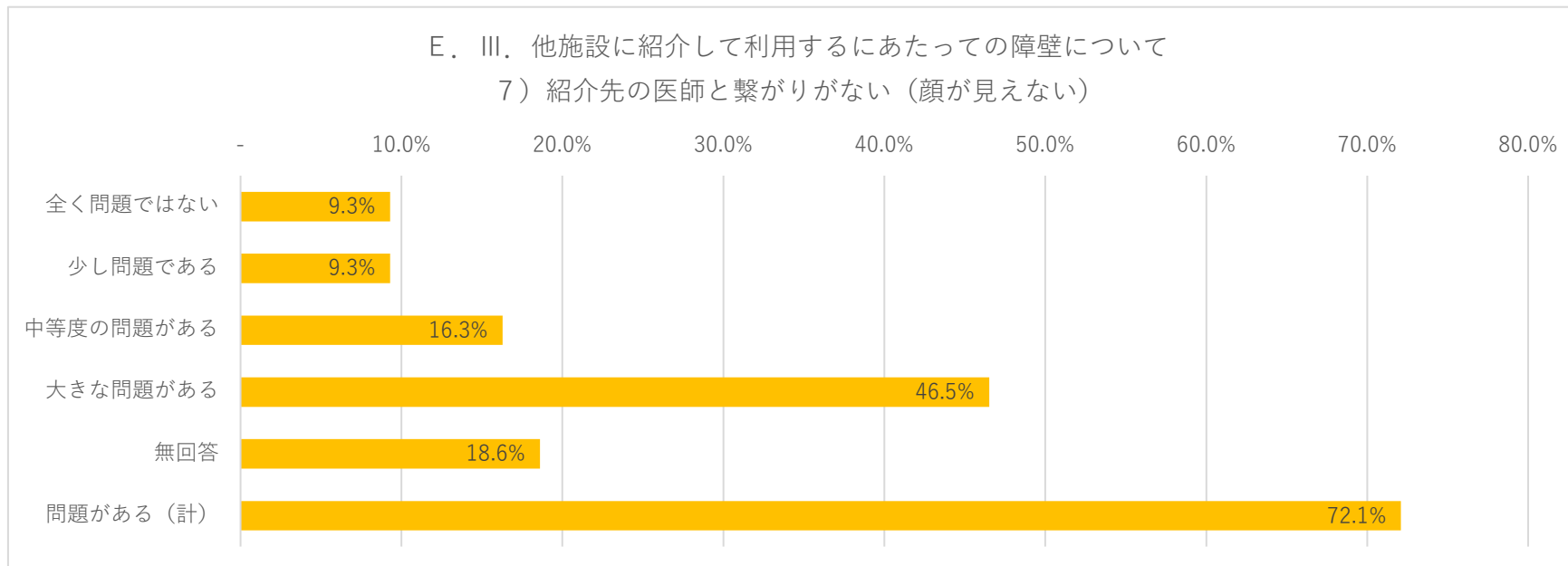
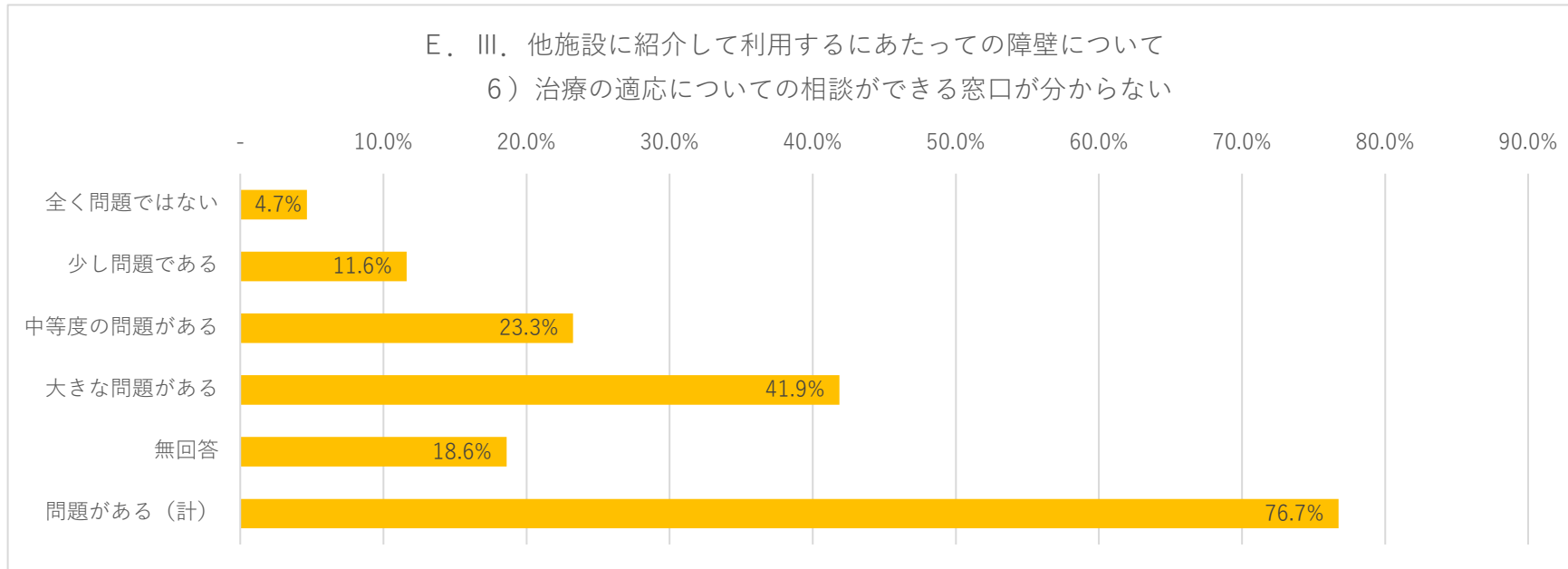


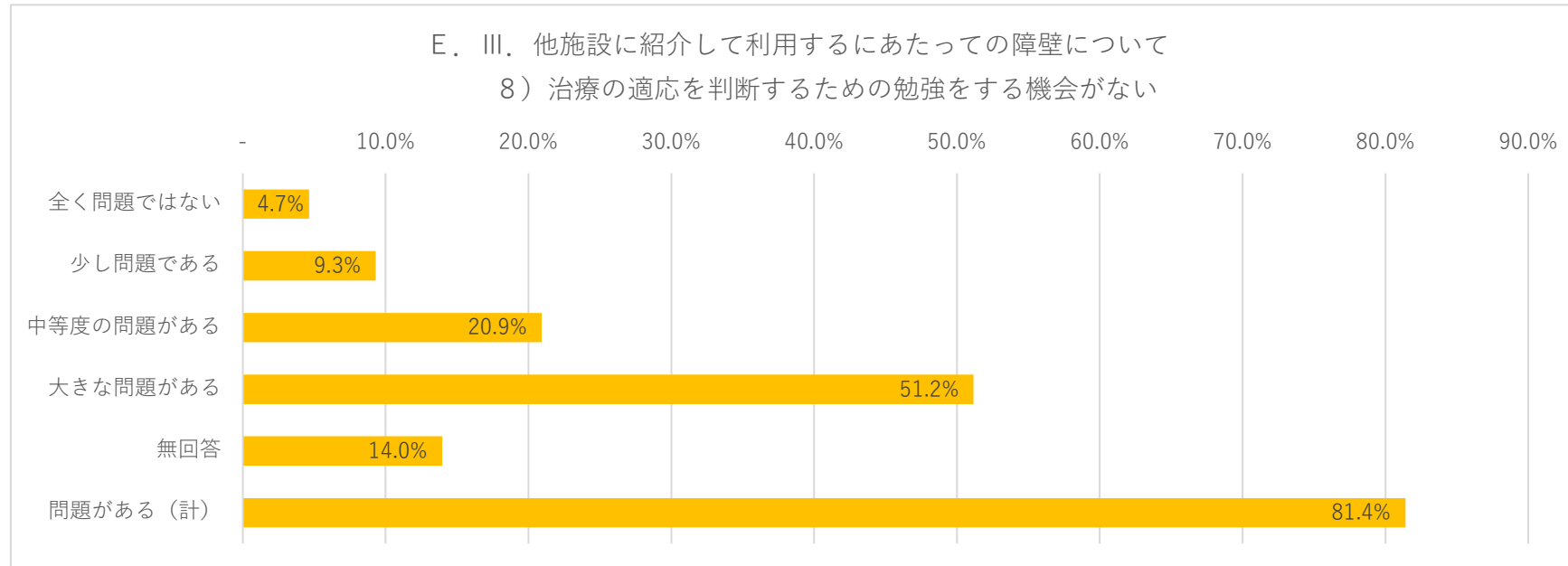








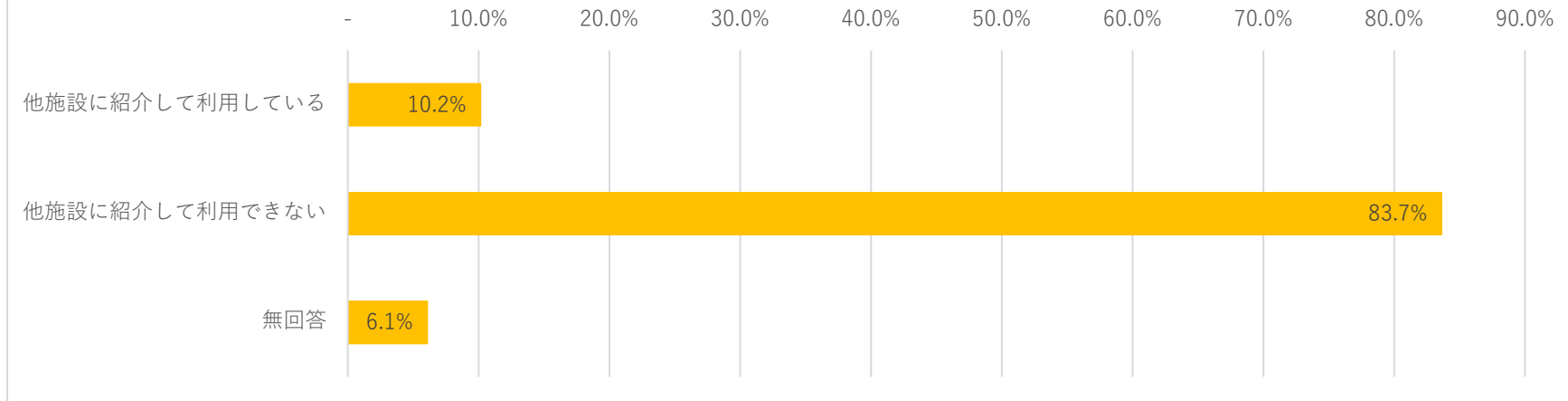




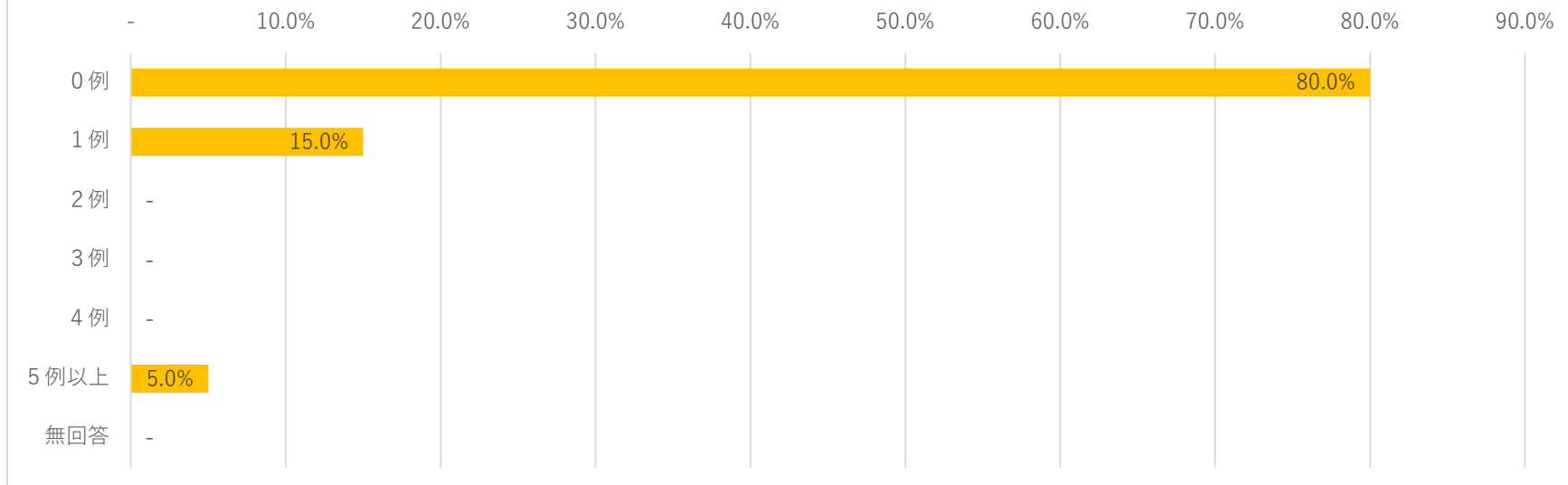
骨転移経皮的椎体形成術 在宅療養支援診療所

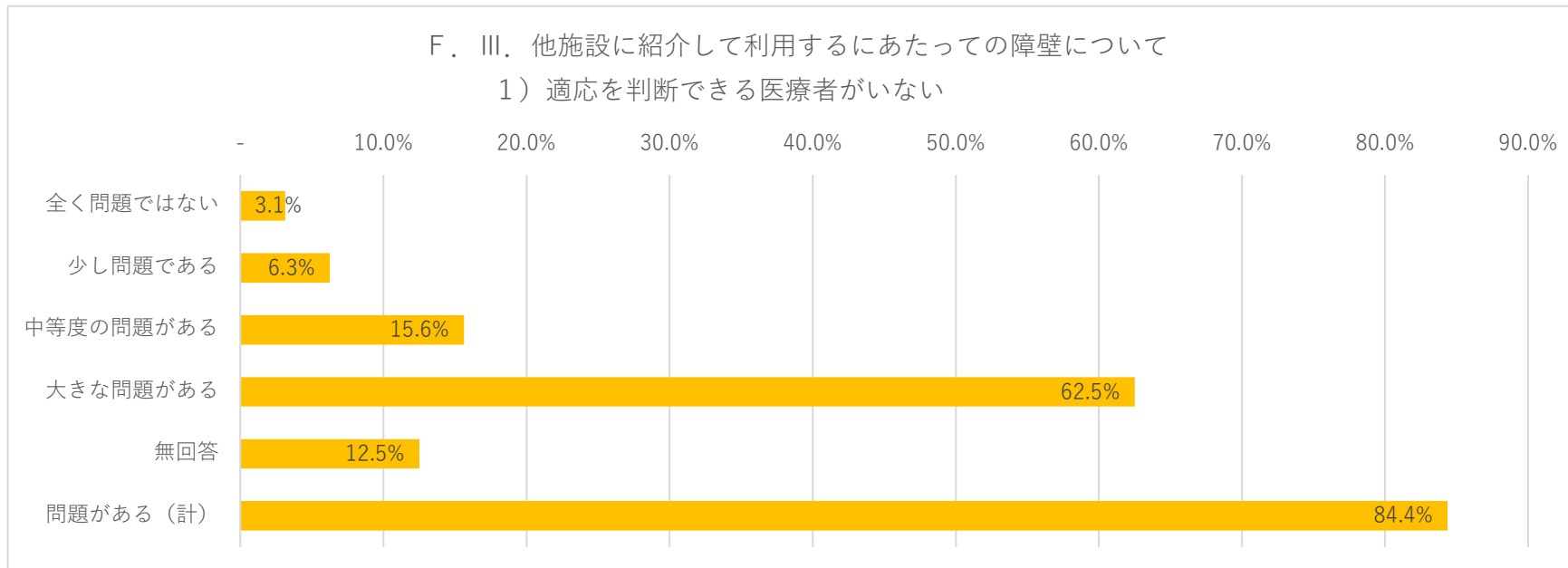
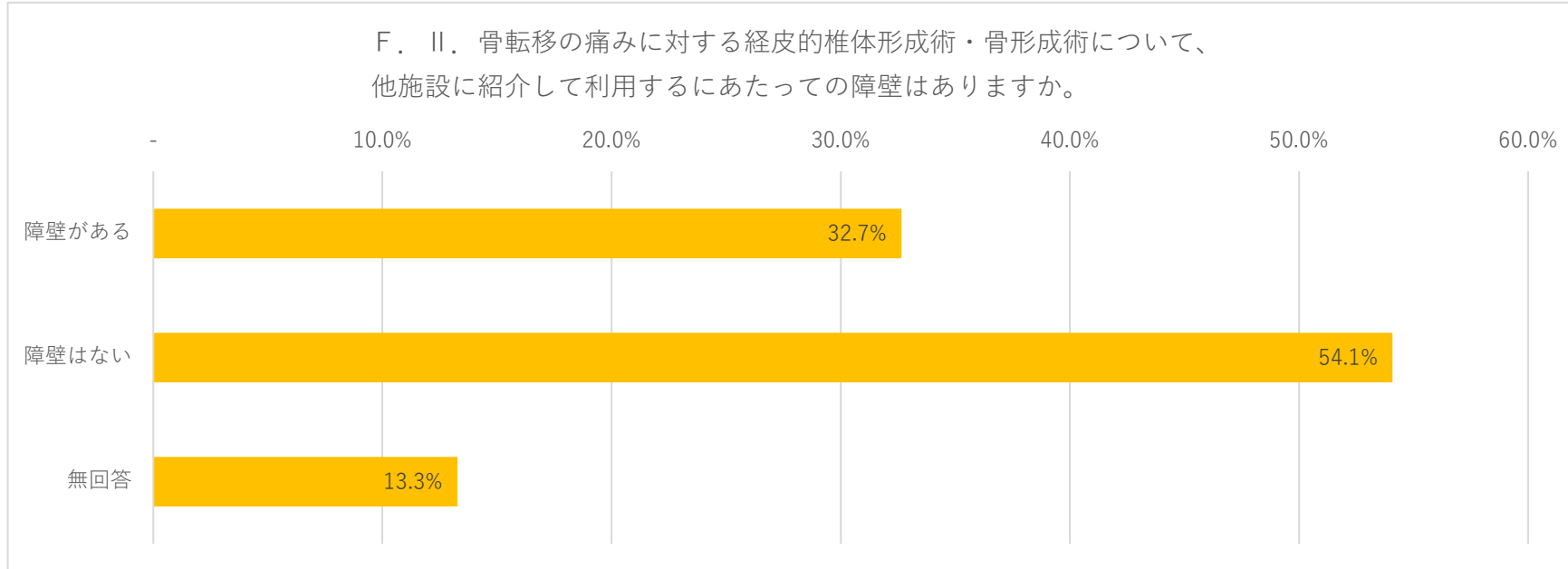
F. 骨転移の痛みに対する経皮的椎体形成術・骨形成術について

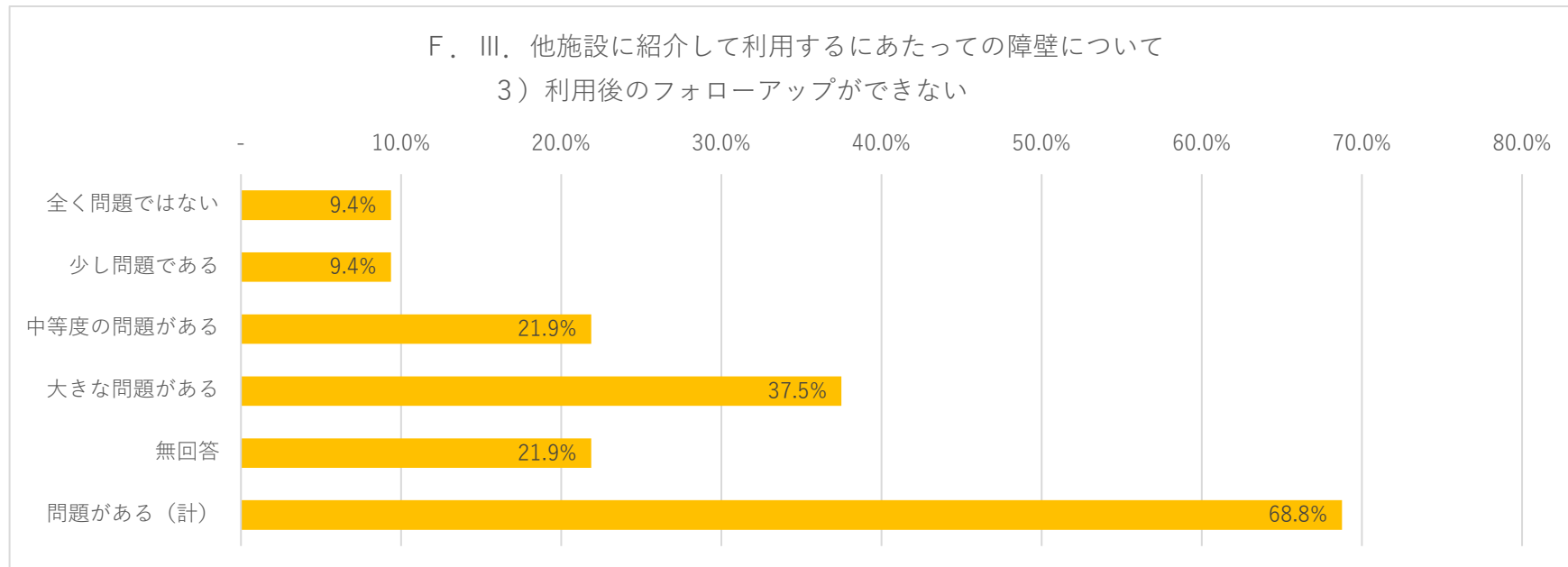
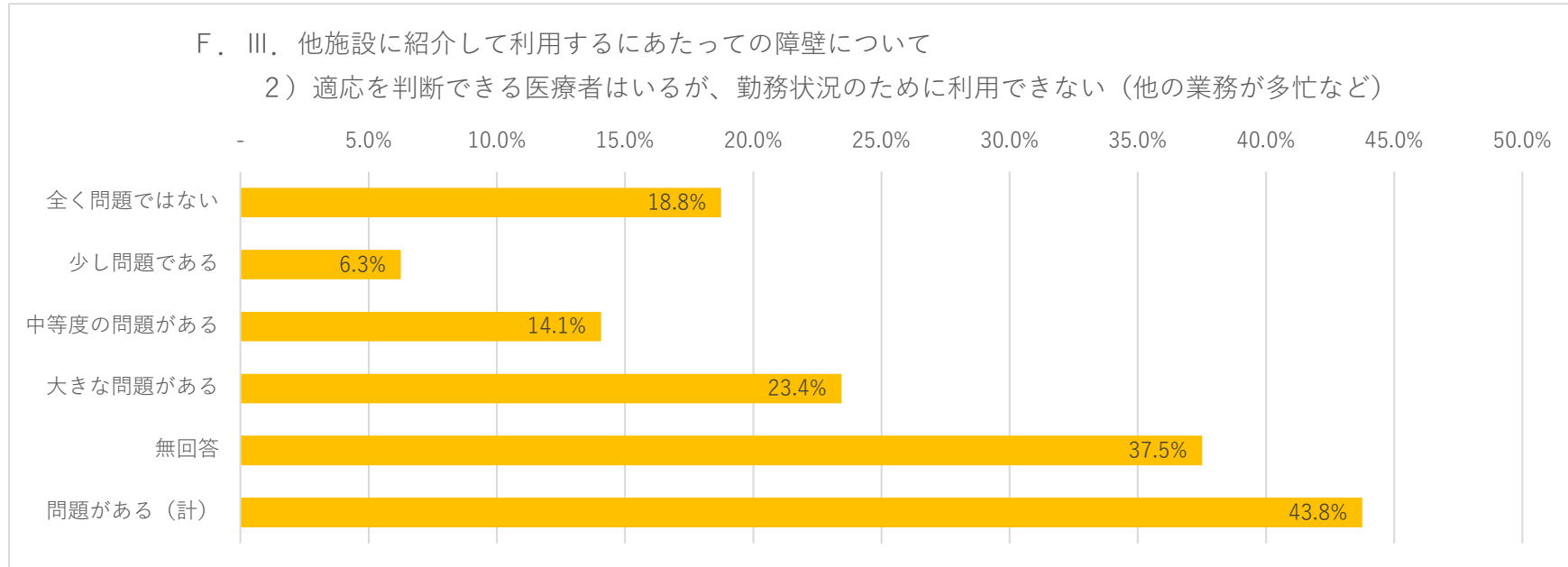
I. 自施設において、骨転移の痛みに対する経皮的椎体形成術・骨形成術を行うために他施設で紹介して利用していますか。

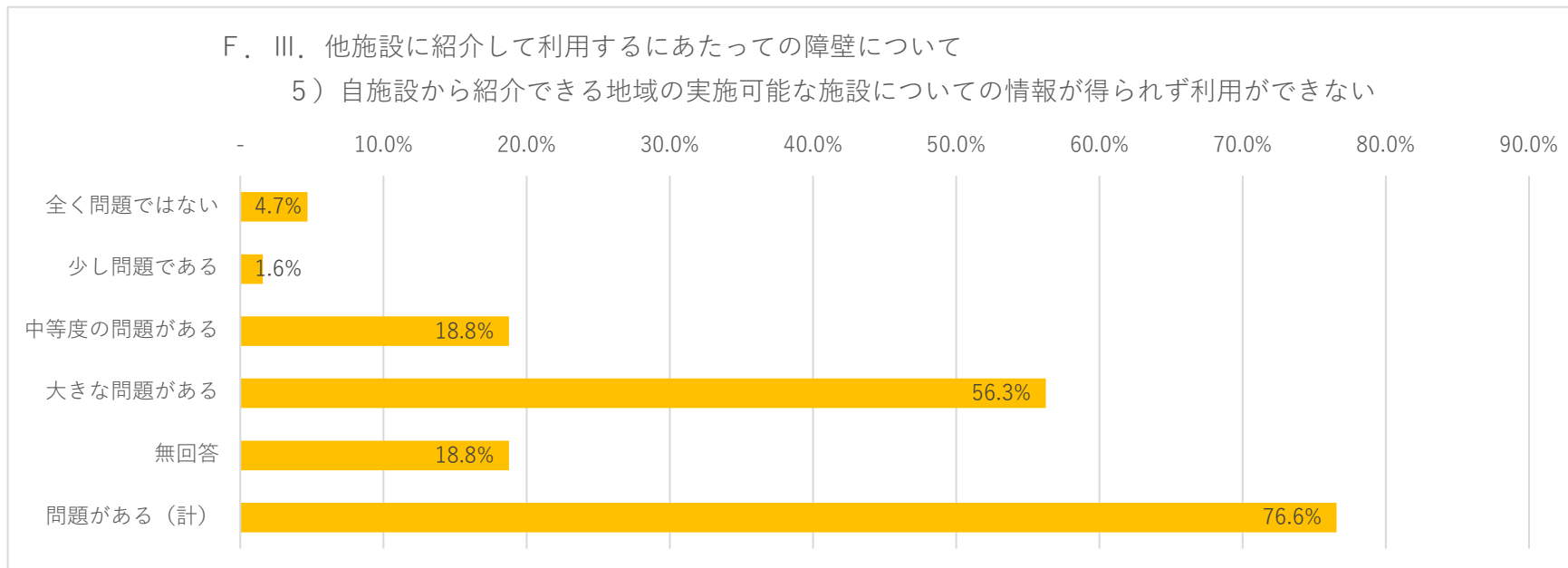
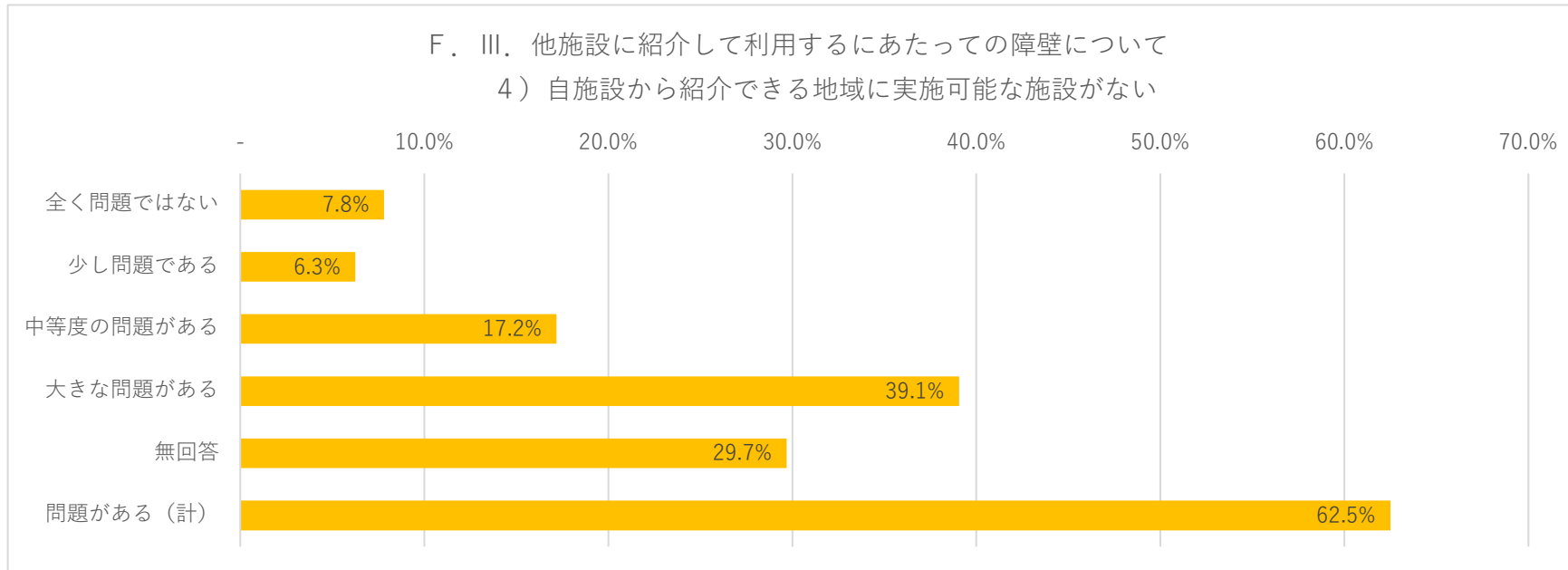


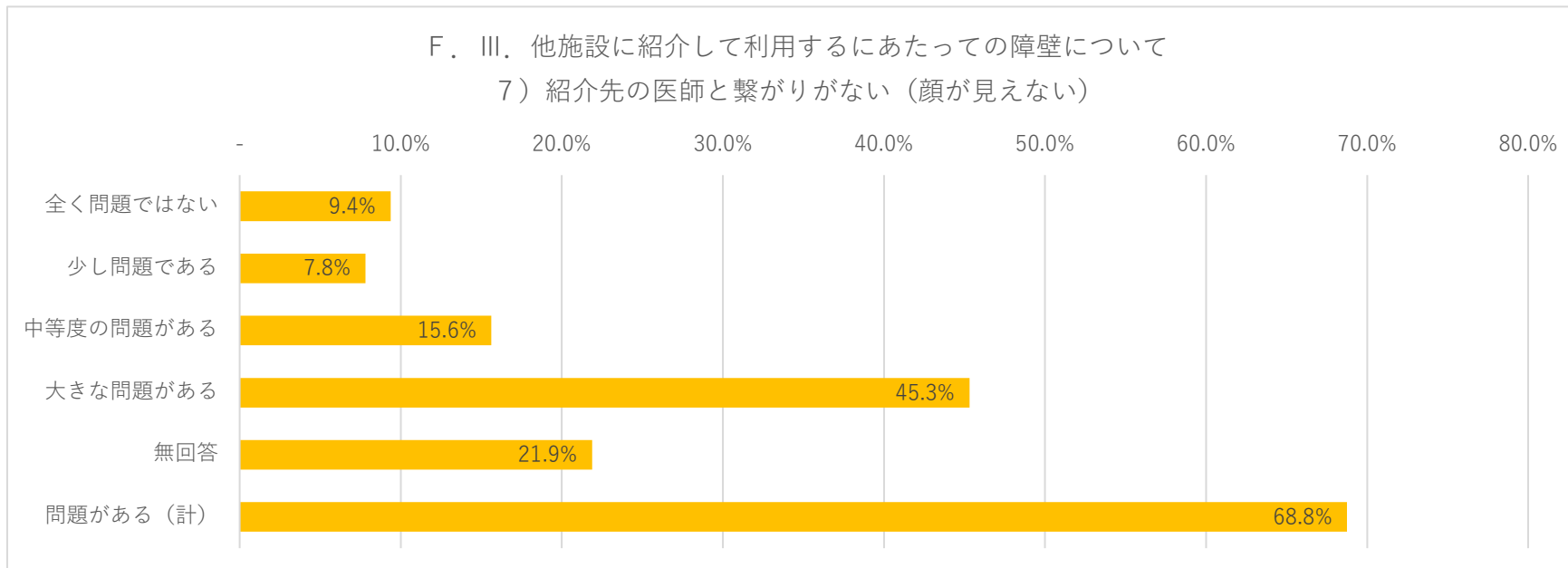
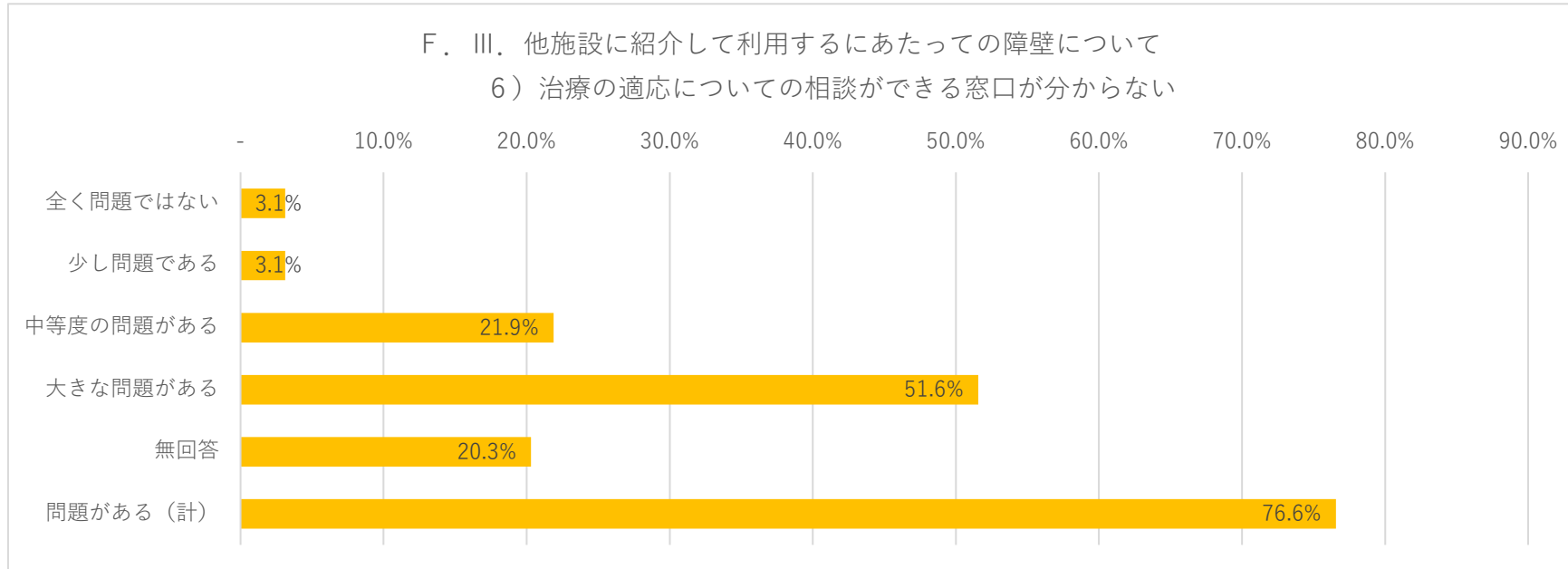
F. I. ii. ①3年間の症例数（のべ）をご回答ください。

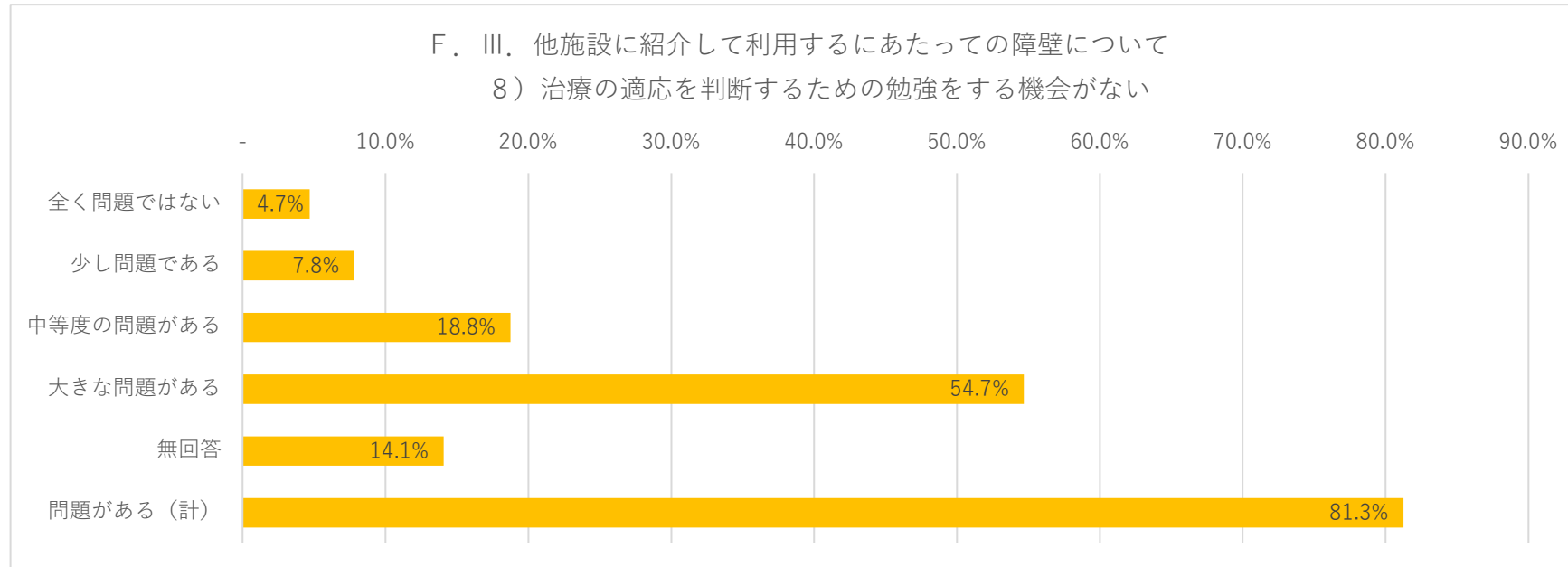




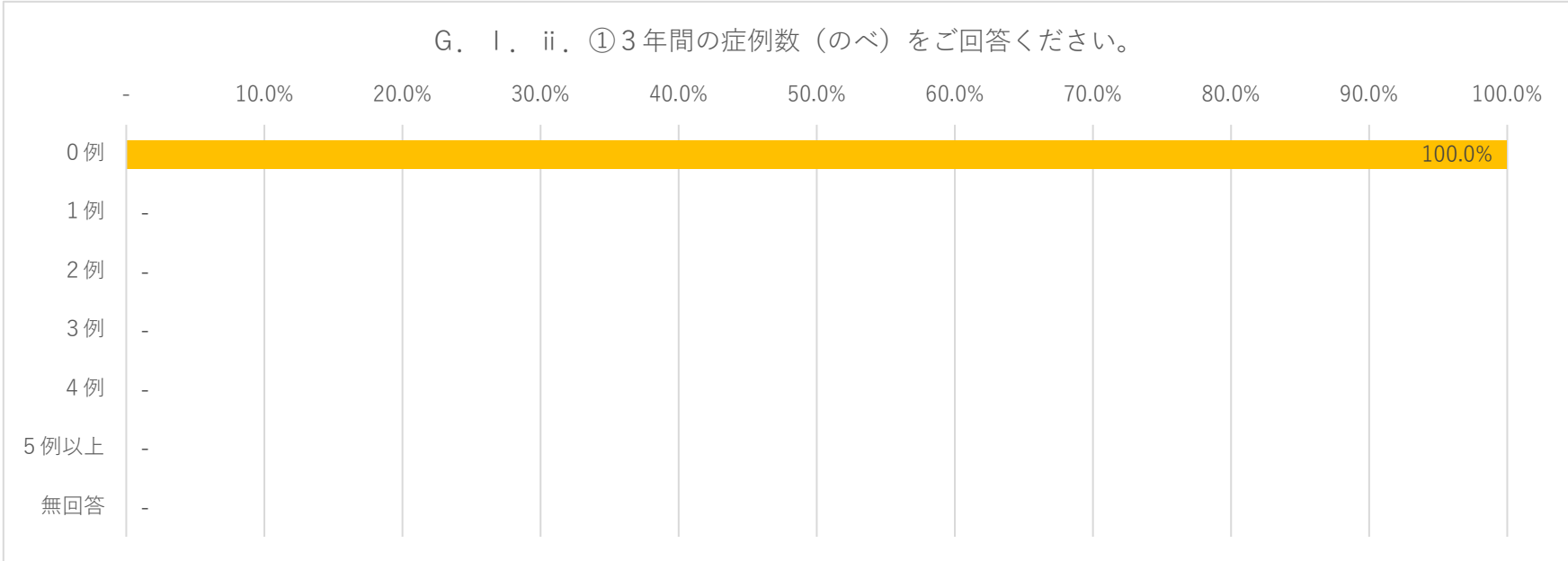
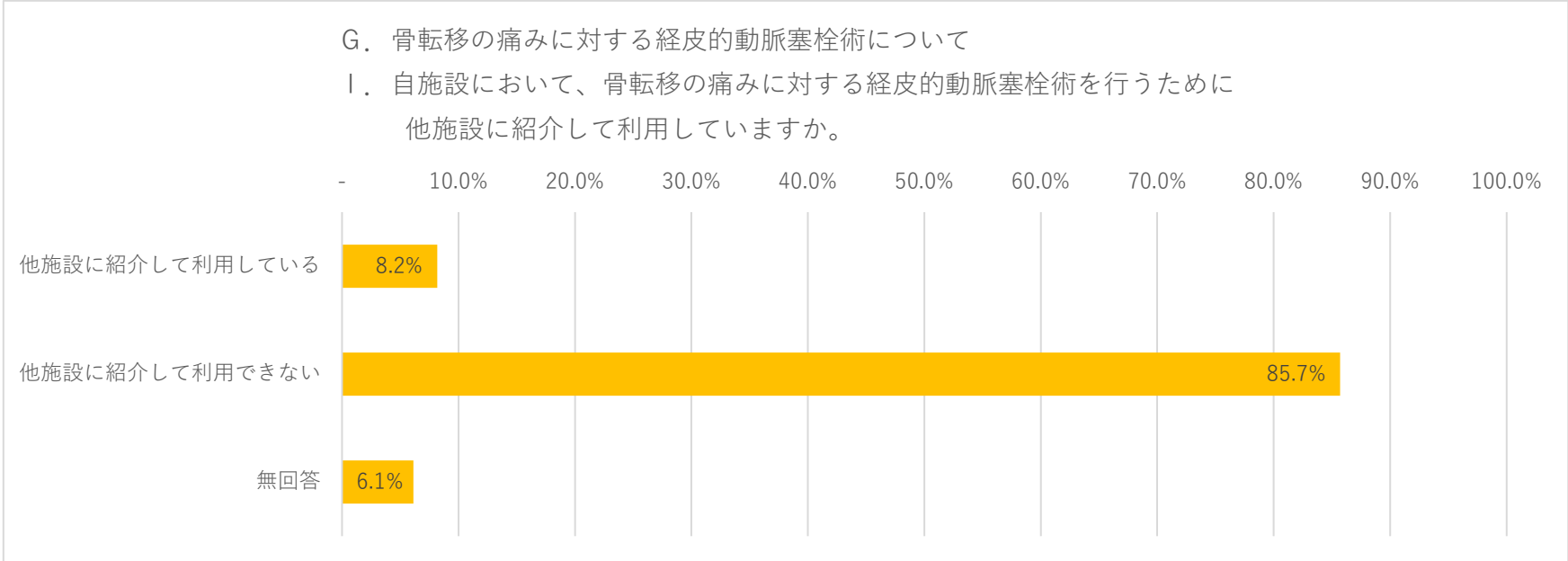


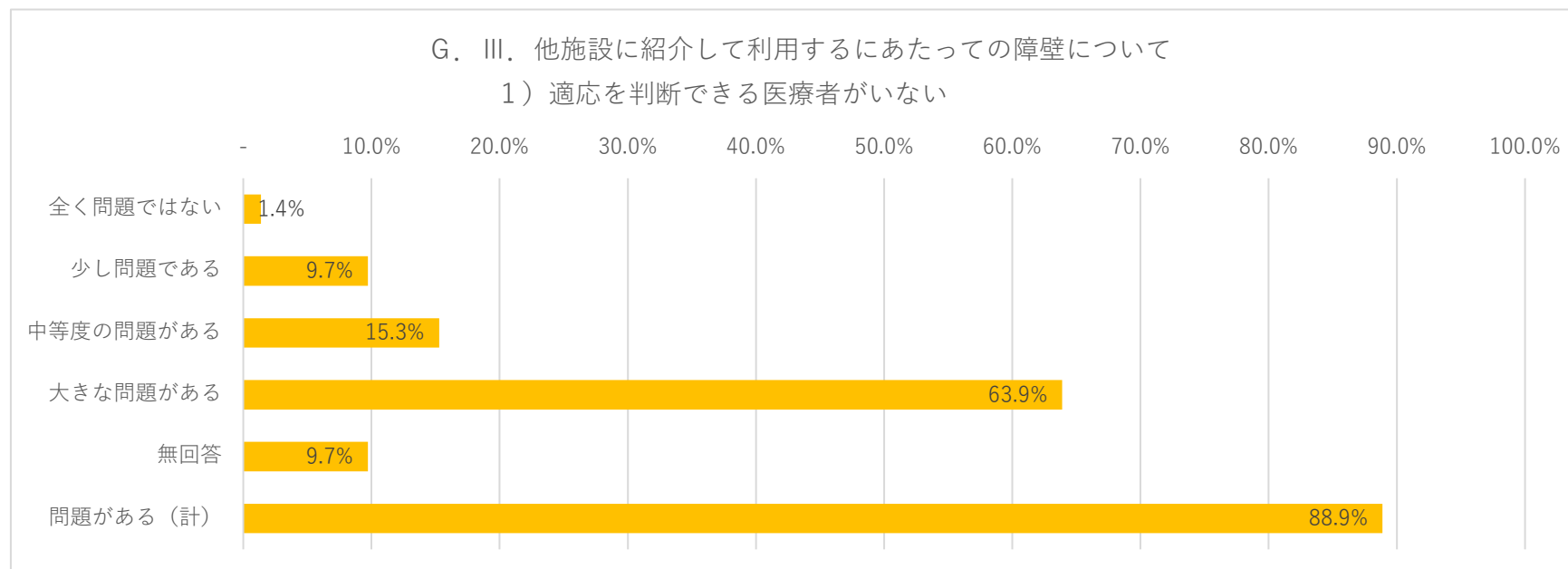
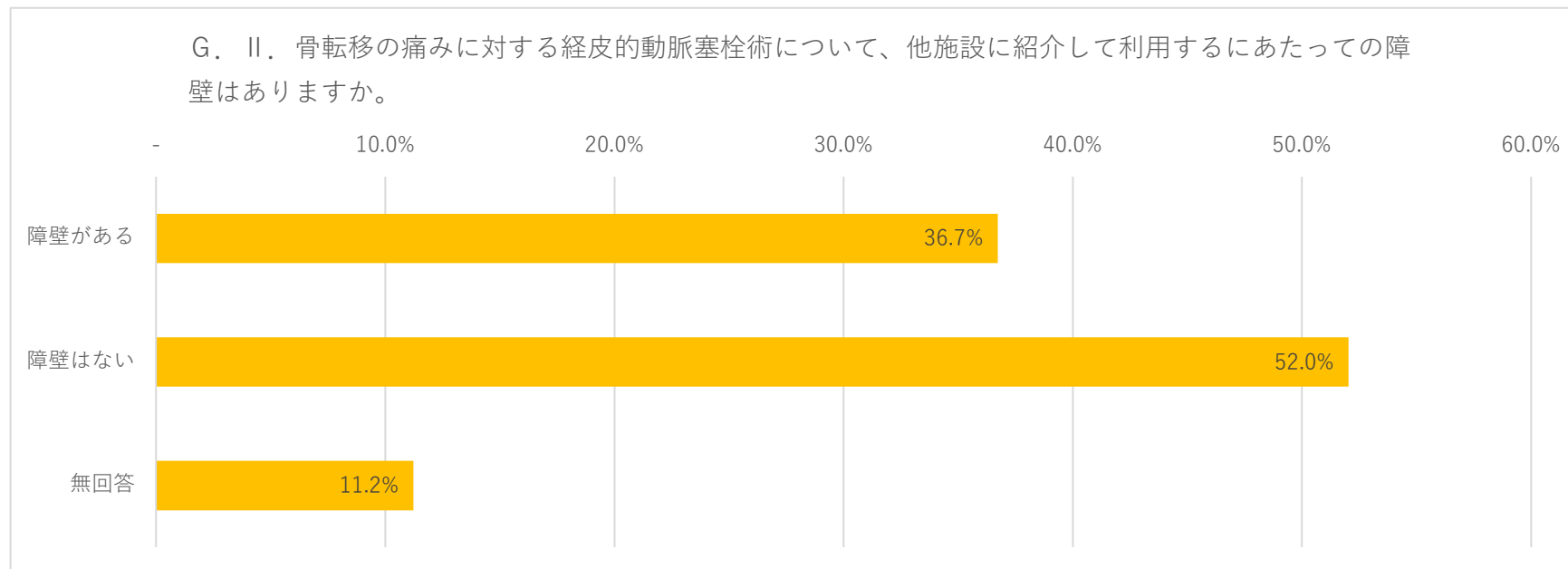


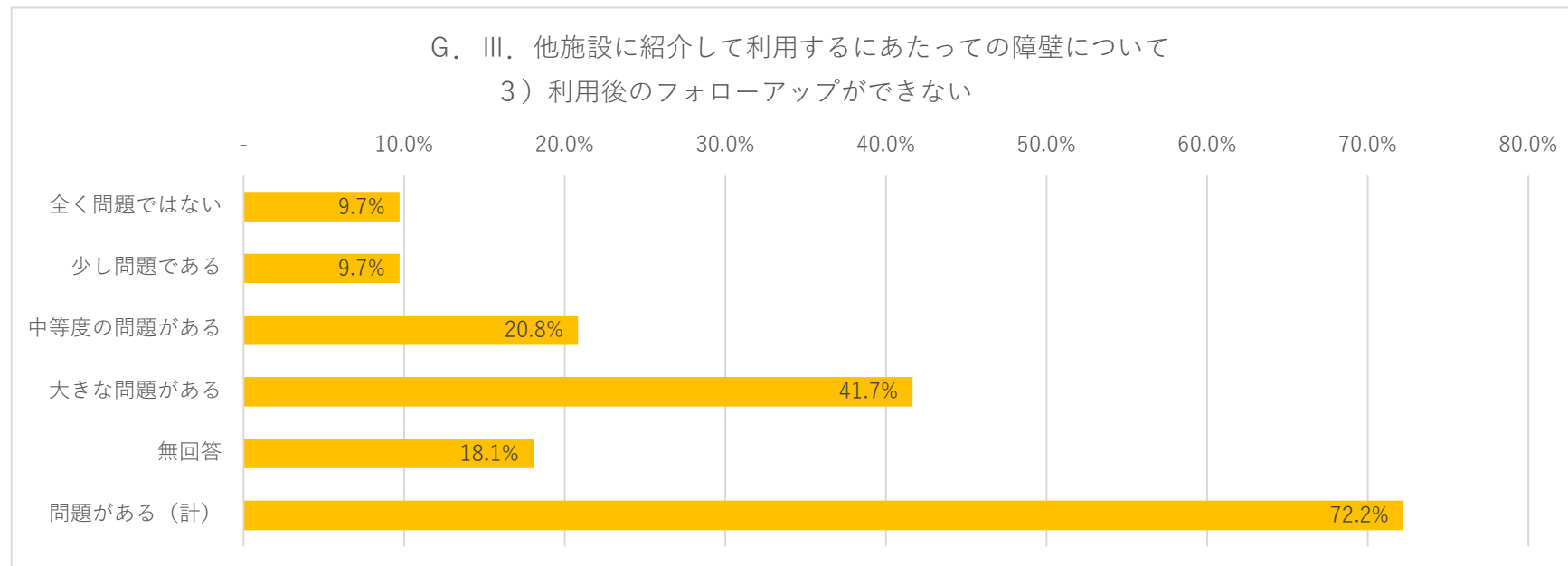
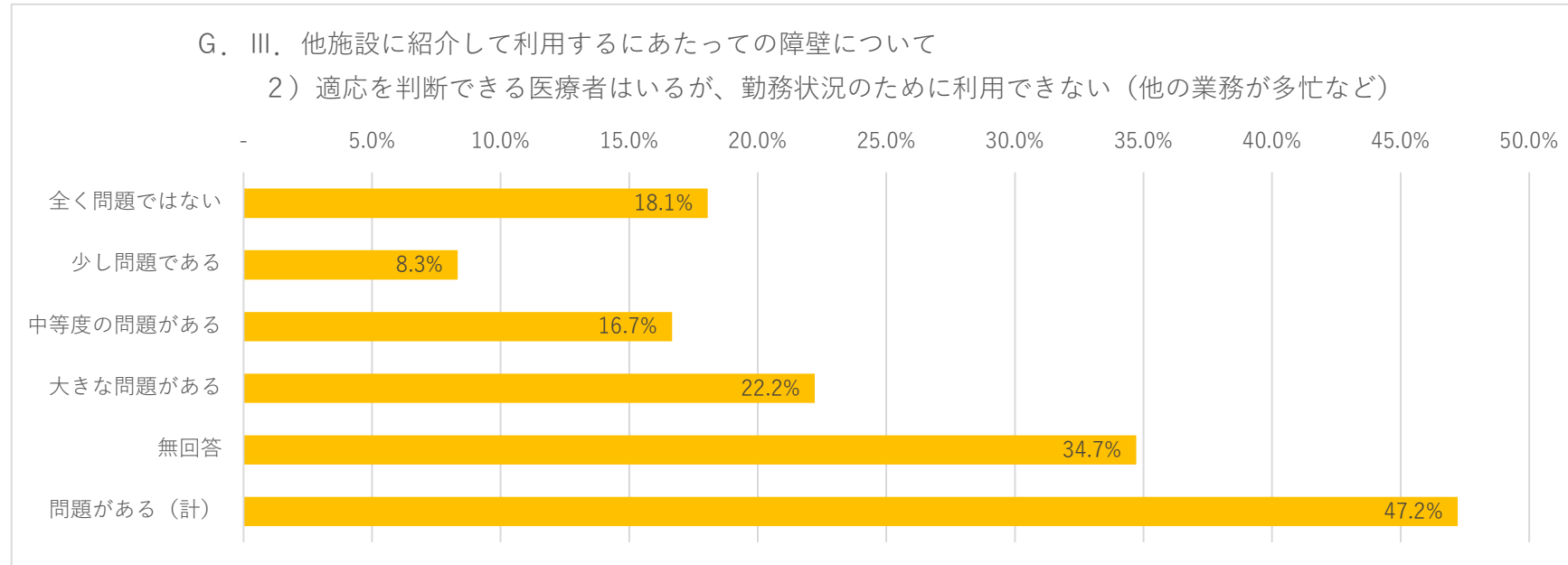


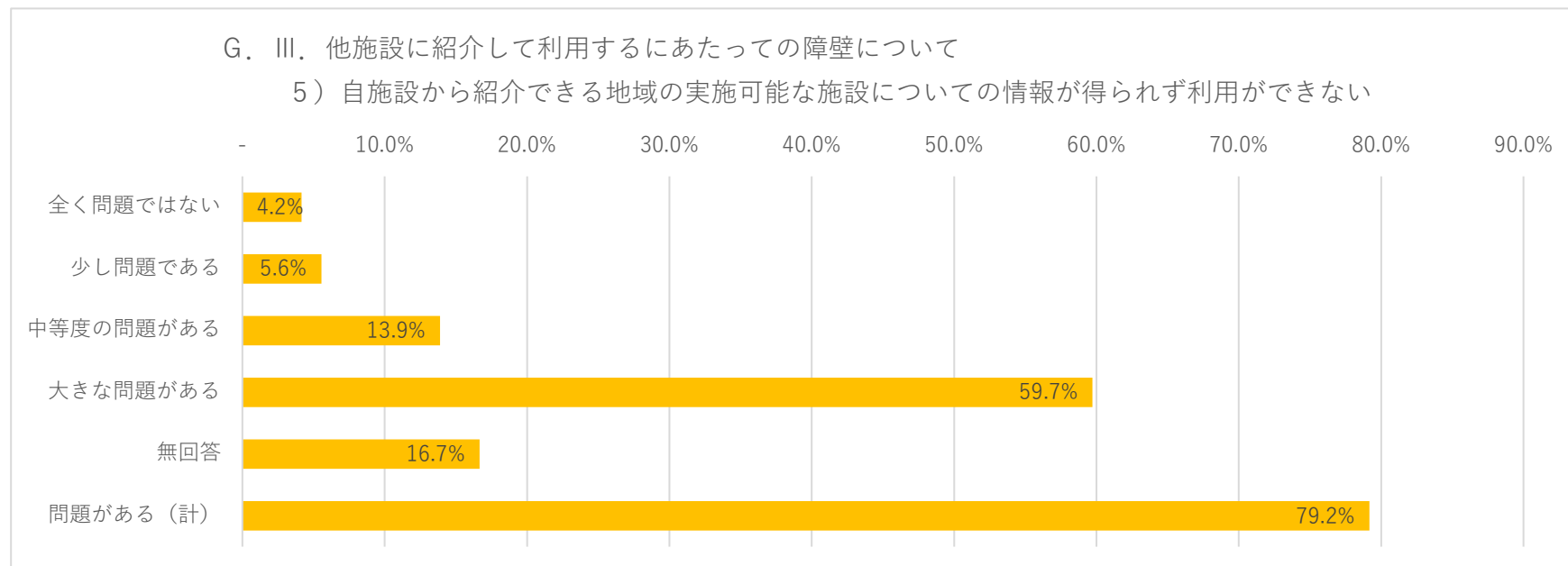
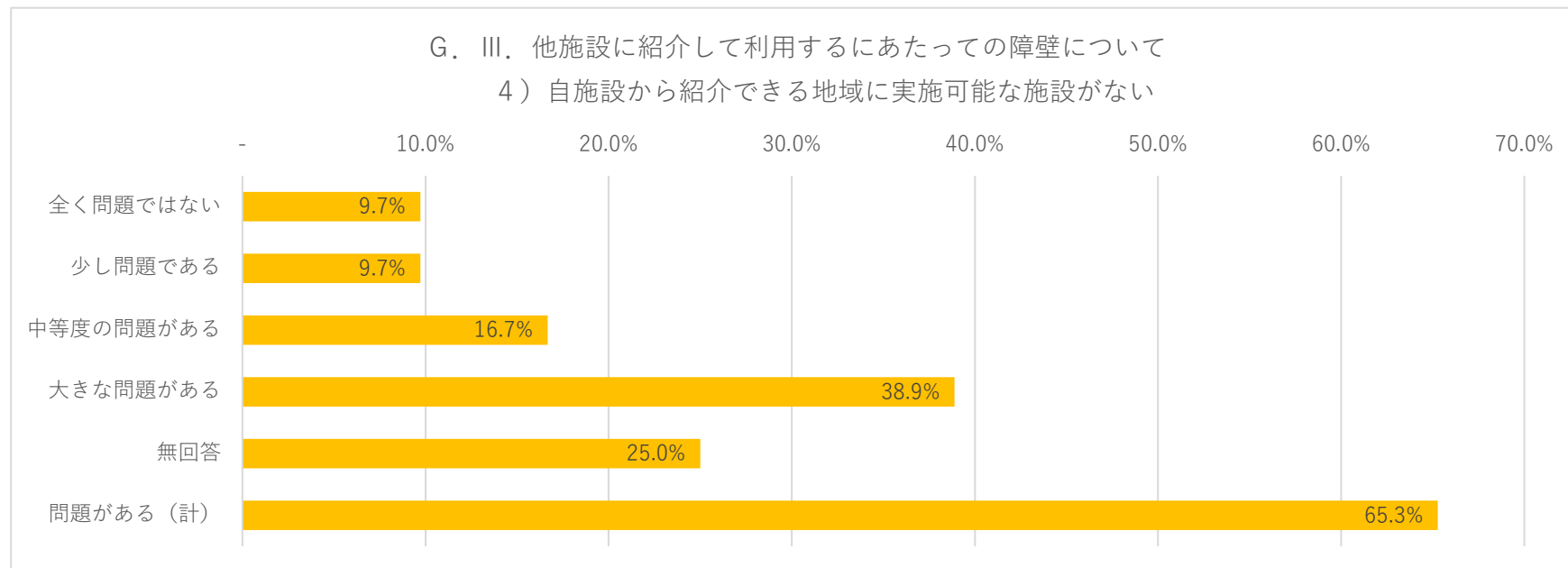


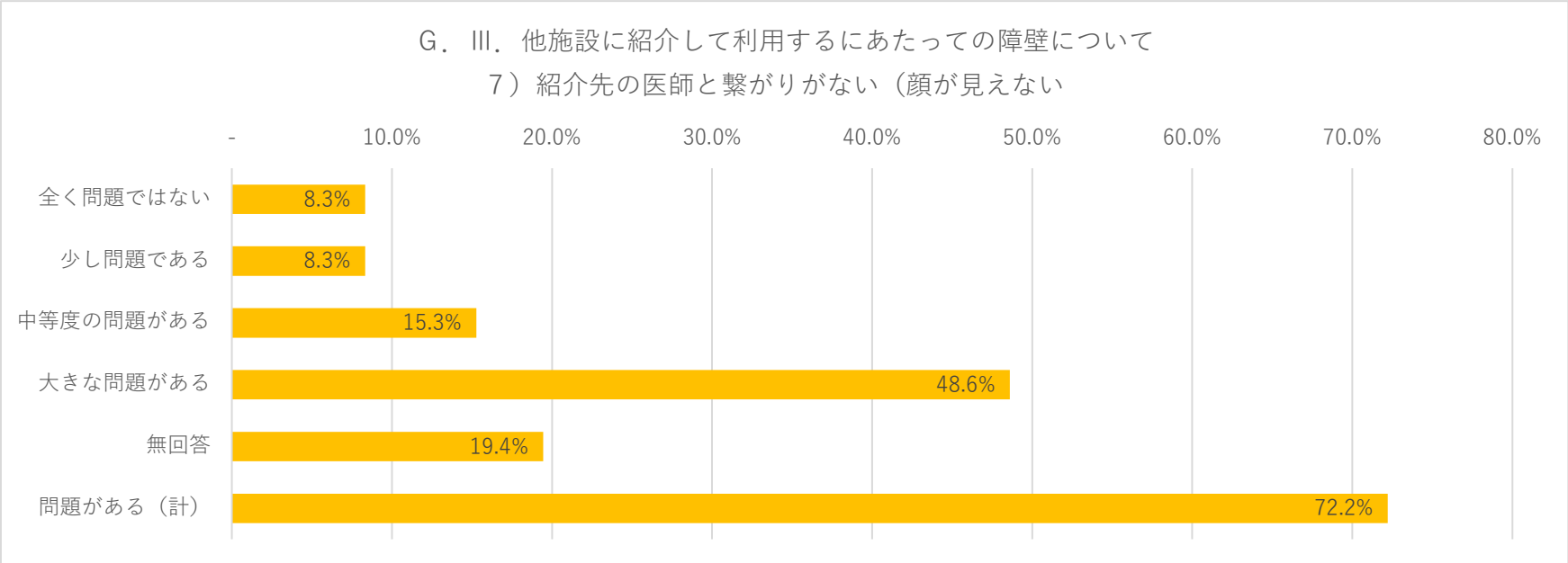
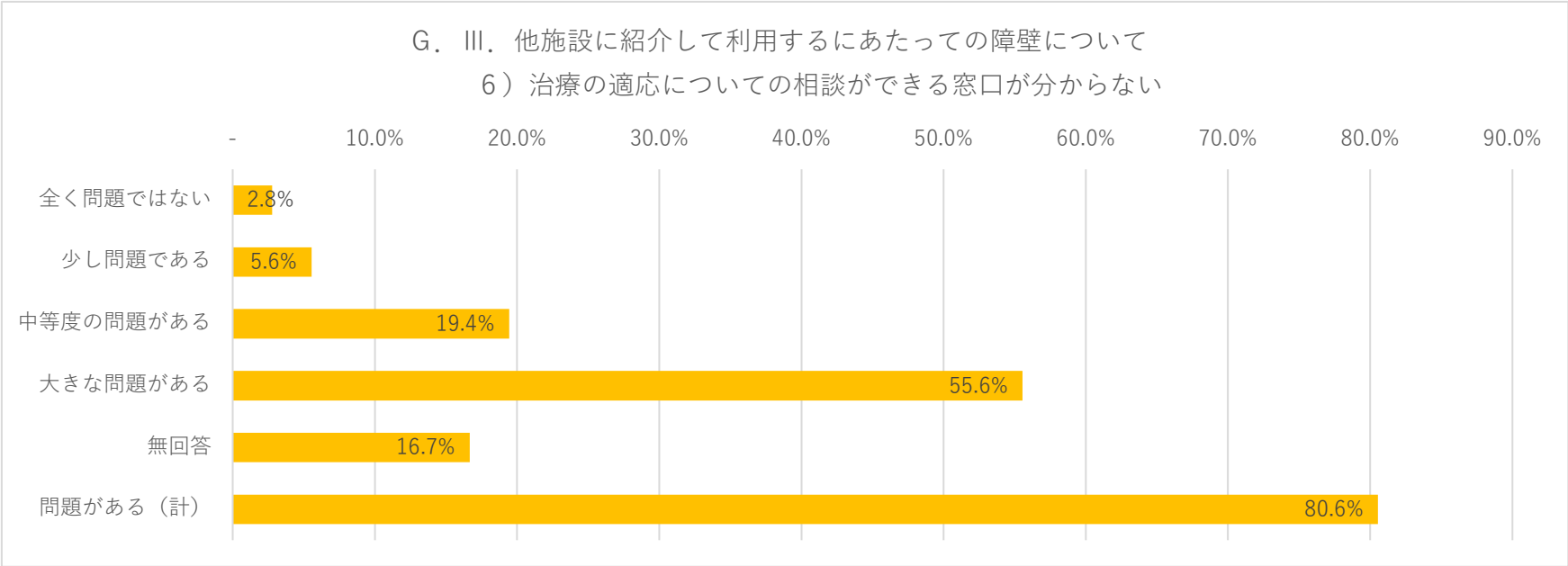
骨転移経皮的動脈塞栓術 在宅療養支援診療所

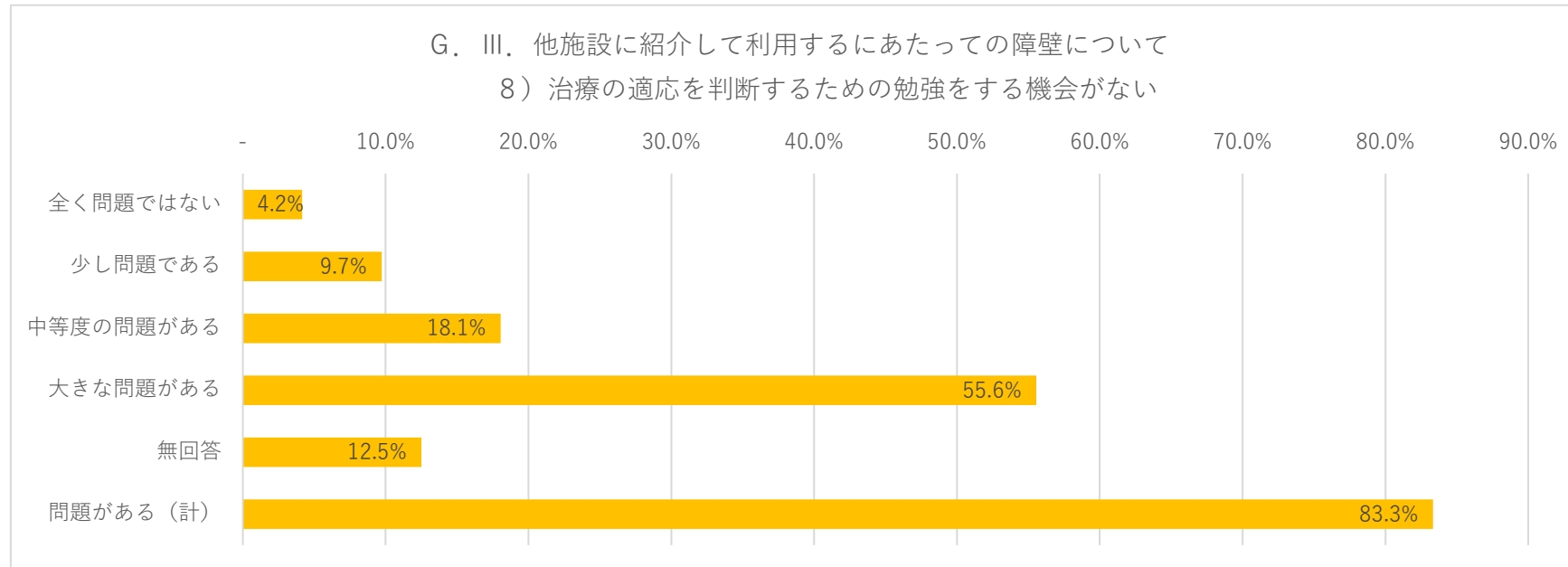








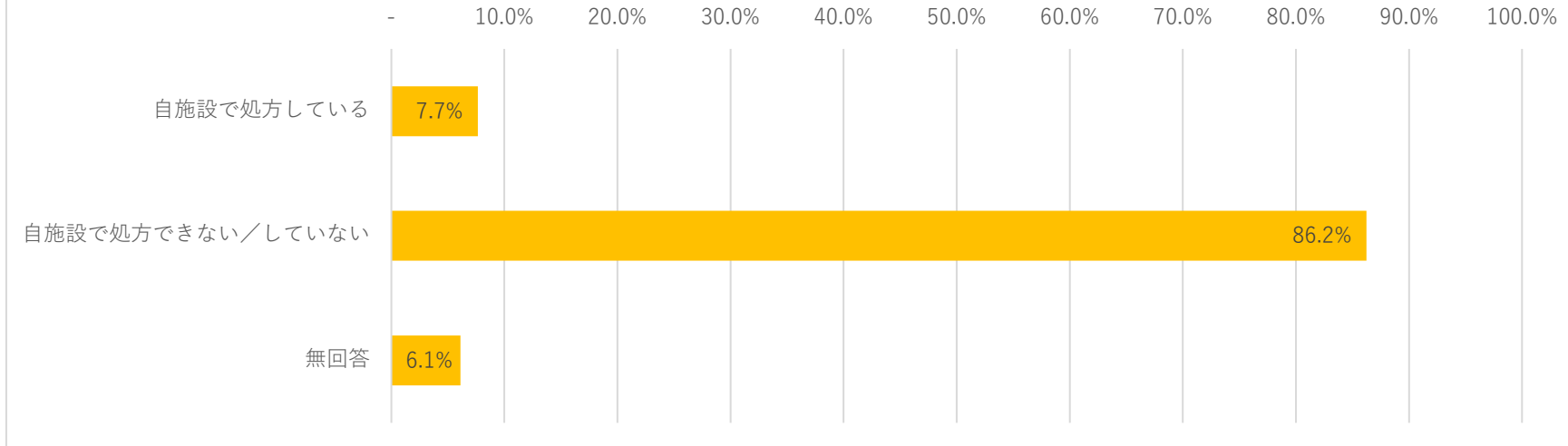




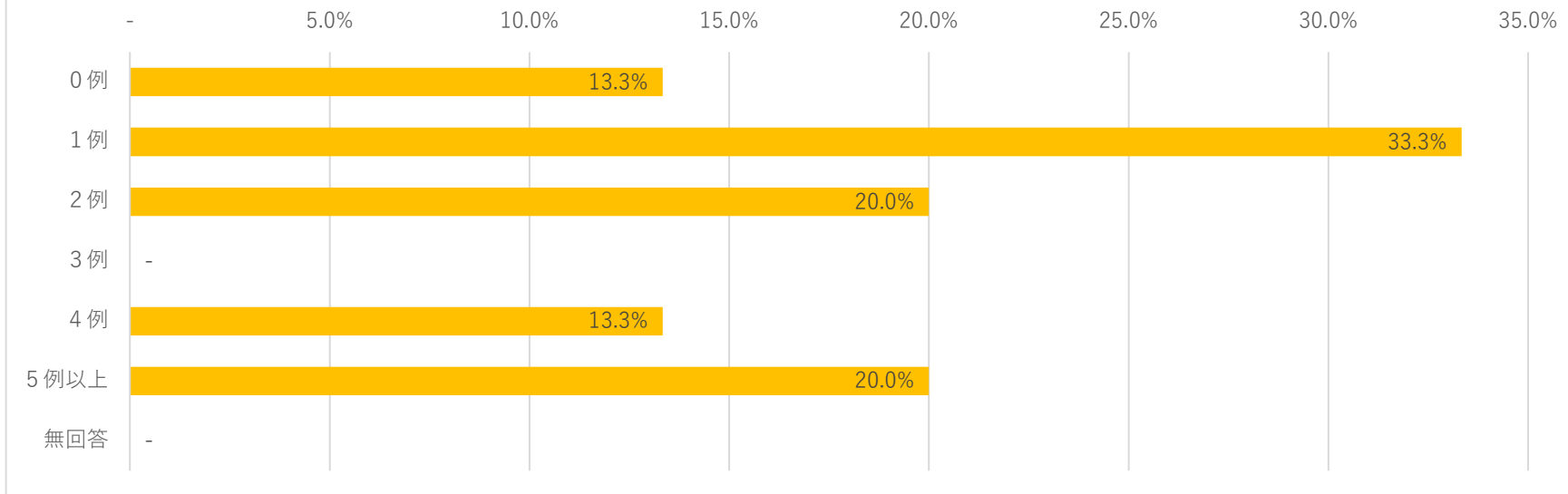
メサドンの内服治療 在宅療養支援診療所

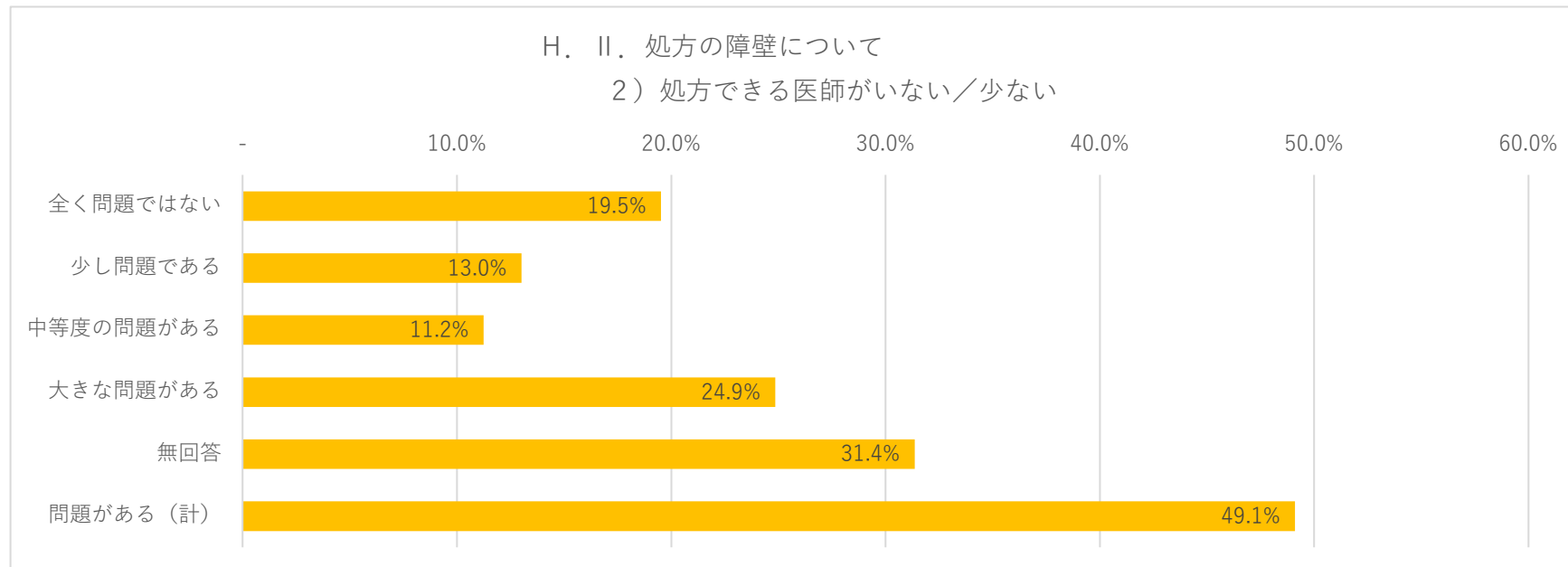
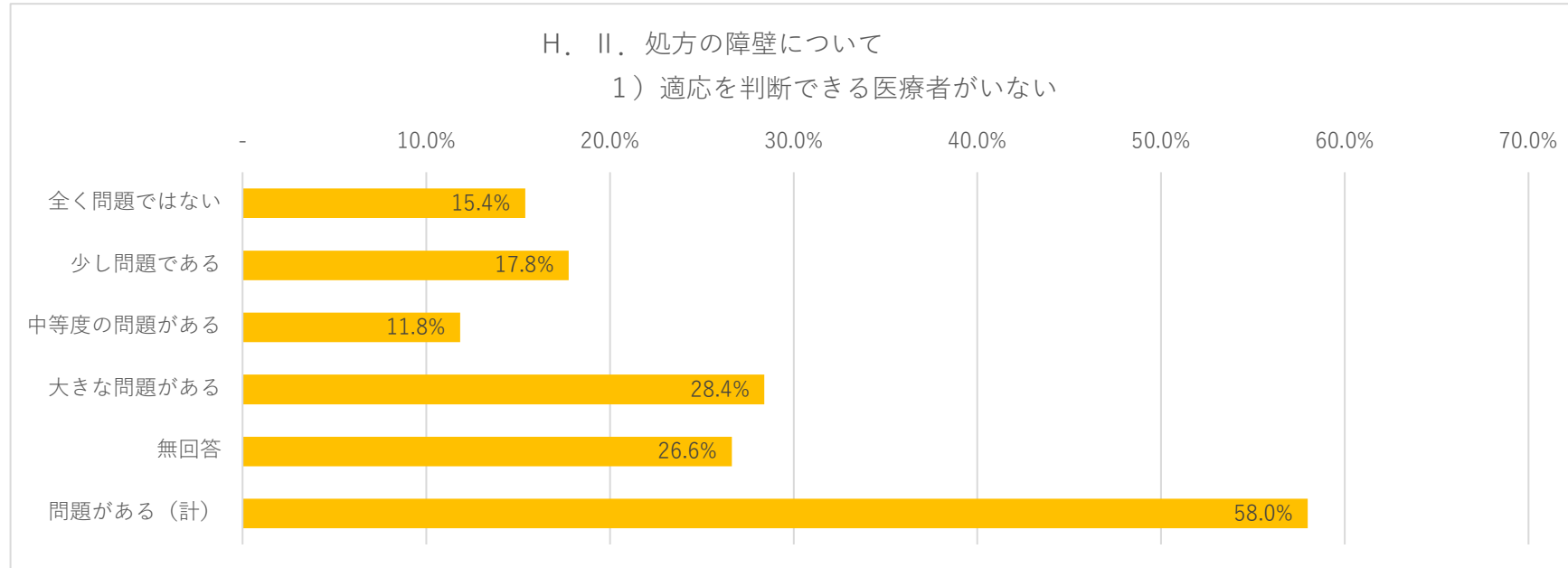
H. 難治性のがん疼痛に対するメサドンの内服治療について

I. 自施設においてがん疼痛に対するメサドンの内服治療を実施していますか



H. I. i. ①3年間の症例数（のべ）をご回答ください。





メサドンの内服治療 在宅療養支援診療所

